au by KDDI

G'zOne TYPE-X

取扱説明書 詳細版

READ THIS MANUAL TO MASTER THE CELLULAR PHONE

www.au.kddi.com

ごあいさつ

このたびは、G'zOne TYPE-Xをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に、G'zOne TYPE-Xに付属する『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

memo

G'zOne TYPE-Xに付属する『取扱説明書』では、主な機能の主な操作のみ説明しています。さまざまな機能のより詳しい説明については、本書をご参照ください。

取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』と『取扱説明書詳細版』(本書)のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。

パソコンから:http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

オンラインマニュアル

auホームページでは、本書を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。

- G'zOne TYPE-Xからは:待受画面で E →[トップメニュー・検索]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]
  EZweb版 auオンラインマニュアルは通信料無料でご利用いただけます。
- パソコンからは:http://www.au.kddi.com/manual/index.html

■ For Those Requiring an English/Chinese Instruction Manual
英語版・中国語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).

『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページからダウンロードできます(発売後約1ヶ月後から)。

Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

English/Chinese Simple Manual can be read at the end of this manual.
簡易英語版／中国語版は、本書巻末でご覧いただけます。

安全上のご注意

G'zOne TYPE-Xをご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

- G'zOne TYPE-Xからは:待受画面で E →[トップメニュー・検索]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは:http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- G'zOne TYPE-Xは国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しておりますEZwebの各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。

かんたんガイド

本章で操作を始める前に、

■「安全上のご注意」(▶P.43)

■「取扱上のお願い」(▶P.51)

に書かれた注意事項を必ずお読みのうえ、
正しくお使いください。

本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

充電についてのご注意

詳しい注意事項については、「安全上のご注意」（▶P.43）と「取扱上のお願い」（▶P.51）をお読みください。

※卓上ホルダ（別売）のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

電池パックを長持ちさせるには？

充電したばかりなのに、電池切れで困ったことはありませんか？電池パックには寿命があります。充電のしかたによっては、電池パックが劣化して、電池が切れやすくなることがあります。正しい充電方法で、電池パックを長持ちさせましょう。

※電池パックの性能を十分に発揮できる目安はおよそ1年です。電池が切れやすくなったら、指定の新しい電池パックをお買い求めください。

充電は「残量1」になってから

POINT 1

（要充電）になってから充電しましょう。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。

日なたに置かない・落とさない

POINT 2

電池パックは、強い衝撃や暑さが苦手です。au電話本体や電池パックを落とさないようにご注意ください。長時間置いておく場合は、できるだけ涼しい場所に置きましょう。

充電用機器にも気をつけよう

POINT 3

充電用機器（別売）は、au指定のものを使用してください。指定外の充電用機器で充電すると、本体が壊れたり、電池パックが劣化することがあります。

防水・防塵ケータイの取扱上のご注意

G'zOne TYPE-Xは、IPX5/8（旧JIS保護等級5/8相当）の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5相当）の防塵性能を持っていますが、ご利用方法によっては、水濡れや粉塵の浸入などが故障の原因となる場合があります。「防水・防塵・耐衝撃性能のご注意」（▶ P.55）

キッチン

- **アルコール・石けん・洗剤など**常温の水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- **熱湯**をかけたり浸けたりしないでください。耐熱設計ではありません。

砂・泥

- **砂・泥など**にご注意ください。**受話口・送話口・スピーカー・ヒンジ部など**から入り故障の原因となります。

- **常温の水道水以外は、かけたり浸けたりしないでください。**
- **キャップはしっかりと閉じ、電池パックカバーは確実に取り付けてご利用ください。**

よく読んで確認してネ！

※万一、水以外（海水・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐにやや弱めの水流の常温水道水で洗い流してください。

温泉・お風呂（シャワー）

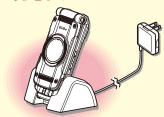
- **温泉水や入浴剤の入ったお風呂など**には浸けないでください。
- **長時間の持ち込み**はおやめください。

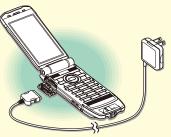
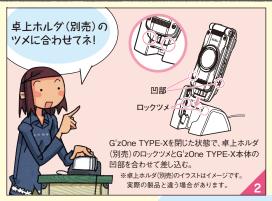
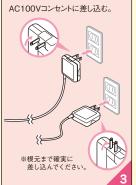
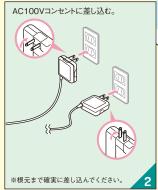
海・プール

- **海水やプールの水**をかけたり浸けたりしないでください。
- **海やプールの中**での使用はおやめください。
- **砂浜などの上**に置かないでください。

充電する

お買い上げ時は電池パックは十分に充電されていません。またご使用中にau電話の画面に ▤ や ▤ が表示されたときも充電してください。

●卓上ホルダ（別売）で充電する

●指定のACアダプタ（別売）で充電する

外部接続端子キャップを完全に開いて、指定のACアダプタ（別売）をつなぐ。

INFORMATION

- 別途、指定のACアダプタ(別売)や卓上ホルダ(別売)が必要です。
  (お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。あらかじめご了承ください。)
- 共通ACアダプタ01(別売)は日本国内家庭用AC100V専用です。共通ACアダプタ02(別売)はAC100Vから240Vまで対応していますが、機種によっては日本国内でのみご利用いただけます。
- G'zOne TYPE-Xや卓上ホルダ(別売)の接続端子に対して平行になるように、指定のACアダプタ(別売)のコネクタを抜き差ししてください。
- 電池パックが取り付けられていないと充電できません。電池パックを装着した状態で充電してください。
- 外部接続端子キャップは、充電後しっかり閉めてください。
- 外部接続端子キャップを強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 卓上ホルダ(別売)は安定した場所に置いてご使用ください。転倒・落下・破損の原因となります。
- 卓上ホルダ(別売)を使用して充電する際は、外部接続端子に指定のACアダプタ(別売)や共通DCアダプタ01(別売)を接続しないでください。充電が正しく行われないだけでなく、故障の原因となります。

電話をかける

電話は、
■番号を押してかける
■アドレス帳からかける
■履歴からかける
などの方法でかけることができます。

●番号を押してかける

待受画面で［0］～［9］を押し
相手の電話番号を入力して
［⌒］を押します。

●アドレス帳からかける

待受画面で［回］を押して、
◇でかけたい相手を選び
［⌒］を押します。

●履歴からかける

待受画面で◇を押すと、発信履歴／
着信履歴／発信頻度が表示されます。
◇でかけたい相手を選び［⌒］を押します。

こんなときは…？

《電話をかける》

海外から電話したいときは

G'zOne TYPE-Xで海外からも簡単に日本国内へ電話をかけられます。

1. 電話番号を入力
2. アプリ を押す
3. 「国際電話:日本へ」を選び ◉ を押す
4.

「G'zOne TYPE-Xで海外から日本国内へ電話をかける（グローバルパスポートCDMA）」 ▶P.113

海外用の携帯電話を使うときは

G'zOne TYPE-Xで使用しているau ICカードを、海外用のGSM携帯電話に差し替えるだけで、いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。特別な申し込み手続きや日額・月額使用料も不要です。

「GLOBAL PASSPORT GSM（グローバルパスポートGSM）について」 ▶P.72

《電話を受ける》

かかってきた電話に出なかった場合は

待受画面に が表示され、出なかった着信の件数が表示されます。

「電話を受ける」 ▶P.111

かかってきた電話に出たくない場合は

電話に出たくないときは、着信を拒否することができます。

「着信を拒否する」 ▶P.112

通話中の会話を録音したい場合は

通話中の相手の声を、メモ代わりに60秒間録音することができます。

「通話中の相手の声を録音する」 ▶P.350

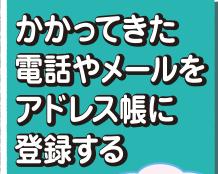
■迷惑電話はシャットアウト!

迷惑電話やいたずら電話がかかってきたら、通話が終わった直後に 1 4 4 2 で登録すると、次回からは、相手側に「お断りガイダンス」を流しシャットアウトできます。（迷惑電話撃退サービス）

※迷惑電話撃退サービスは月額使用料有料のオプションサービスです。ご利用にはお申し込みが必要です。

「迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）」 ▶P.229

●かかってきた電話を登録

待受画面で ◀ を押すと着信履歴一覧画面が表示されます。
▲▼ で登録したい番号を選びます。

ｱﾌﾟﾘ を押すとサブメニューが表示されます。
「アドレス帳へ登録」を選び ● を押します。

1

「新規登録」を選んで ● を押して、
▲▼ で番号種別を選び
● を押すと…

2

アドレス帳編集画面が表示されます。各項目を入力し、ｱﾌﾟﾘ を押します。

3

待受画面で ✉ を押してEメールメニューから「受信ボックス」を選び ◉ を押します。

◈ で登録したいフォルダを選び、Eメールを選んだら、アプリ を押して「アドレス詳細表示」を選び ◉ を押します。

◈ で登録したいアドレスを選び、◉ を押します。「アドレス帳登録」を選び、◉ を押します。

1

「新規登録」を選び ◉ を押し、◈ で「Eメール種別」を選び ◉ を押すと…

2

アドレス帳編集画面が表示されます。各項目を入力し、アプリ を押します。

3

INFORMATION

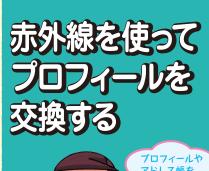
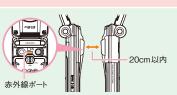
- アドレス帳には、最大1,000件までの相手先を登録できます。
- アドレス帳に電話番号を登録する場合は、市外局番から入力します。
- アドレス帳には、画像や住所、血液型や誕生日など、さまざまな情報が登録できます。

こんなときは…？

? 登録したアドレス帳を修正するには

一度登録したアドレス帳は、修正や追加登録などの編集作業ができます。
アドレス帳詳細画面を表示させて、📖 を押すと、アドレス帳編集画面が表示されます。追加したい情報や変更したい情報を入力して、アプリ を押すと、修正された情報がアドレス帳に登録されます。

赤外線を使ってプロフィールを交換する

プロフィールが表示されます。

- 赤外線ポートの間の距離は20cm以内で送受信してください。
- データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
- 赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

待受画面で◉を押します。

「Bluetooth ／赤外線」を選び◉を押し、「赤外線通信」を選び◉を押します。

1

「赤外線受信」を選び◉を押します。

2

「はい」を選び◉を押すと、アドレス帳に登録されます。

3

赤外線通信では、次のデータを送受信できます。

- プロフィール
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ／microSDメモリカード内のデータ
- 履歴・学習情報
- 設定情報

※相手の機器やデータの種類、容量によっては送受信や再生ができない場合があります。

Eメールを送る
(文字を送る)

Eメールを送る前に･･･
■初期設定は終わっていますか?
■相手のメールアドレスはアドレス帳に
　登録されていますか?

待受画面で
✉を押すとEメール
メニューが表示され
ます。

◯で「件名」を選んで
◉を押すと
件名入力画面になります。

◯で「本文」を選んで
◉を押すと
本文入力画面になります。

本文を入力して
◉を押すと
送信画面になります。

●Eメールを受信すると…

こんなときは…？

? メールを書いているときに電話がかかってきたら?

メール作成中にかかってきた電話に出ても、作成中のメールは消えません。通話が終わった後で、メールの続きを書くことができます。

? メールにフォトやムービーを添えたいときは

Eメールには、最大5件（合計2MB以下）のデータが添付できます。
次のようなデータが添付できます。

- ●データフォルダのデータ
- ●ムービー撮影データ
- ●フォト撮影データ
- ●ボイス録音データ
- ●プロフィールデータ
- ●アドレス帳
- ●スケジュール
- ●タスクリスト

「Eメールにデータを添付する」▶P.125

? Eメールを装飾するには

本文入力中に を押すと、次のような装飾ができます。

- ●本文の文字や背景色を24色の中から選べます。
- ●文字の大きさを変更できます。
- ●文字の位置を左寄せや右寄せ、センタリングできます。
- ●文字を点滅表示させたり、行の間にラインが挿入できます。
- ●画像を挿入できます。
- ●文字や画像を右から左へ移動させたり、スウィング表示させることができます。

「本文を装飾する」▶P.126

撮ったフォトをメールで送る（メールに添付する）

フォトを撮ったら、
[メールキー]を押して
「Eメール」を選び
◉を押します。

Eメールを読む

迷惑メールはお断り

待受画面で✉を押し、◇で「迷惑メールフィルター」を選び◉を押します。

1

メールフィルターの説明画面が表示されます。「次へ」を選び◉を押すと、暗証番号を入力する画面になります。

au電話のご契約時に設定されたお客様の暗証番号を入力してください。
暗証番号の案内
****
送信 リセット
下記の対象サービスで同日内に連続3回間違えると、翌日までご利用できなくなりますのでご注意ください。
<対象サービス>
・auお客さまサポート内のお手続き
・「なるほど！au」の携
戻る OK ブラウザメニュー

暗証番号を入力して「送信」を選び◉を押します♪

2

メールフィルター
■カンタン設定
1 サポート設定
2 フィルターレベル(高)
3 フィルターレベル(中)
4 フィルターレベル(低)
※カンタン設定とは？
■個別設定
5 基本設定
6 指定受信リスト設定
7 指定拒否リスト設定
8 その他の設定
■その他
9 設定確認、設定解除
10 PC設定用ワンタイムパスワード発行
11 設定にあたって
戻る
戻る OK ブラウザメニュー

「カンタン設定」からフィルターレベルを選び◉を押します。

3

こんなときは…？

? 受信したEメールに返信したいときは

Eメールを送ってくれた相手に、すぐに返事を送ることができます。

1. 受信メールの内容表示画面で、回を押す

   宛先には、自動的に相手のEメールアドレスが入力されます。

   「件名」には、受信したEメールの件名に「Re:」が付けられます。

2. 本文を入力し、回を押す

? パソコンで使っているアドレスで、メールを送受信したい

普段パソコンで利用しているメールアドレスを使って、au電話からメールを送受信することができます（ケータイdePCメール）。

※ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録が必要です。
会員登録後は、月額使用料がかかります。

「ケータイdePCメールを利用する」▶P.149

Cメールを送る
au電話同士だったら、Cメールが便利でダンゼンお得！
待受画面で✉を1秒以上長押しすると、Cメールメニューになるのよ！
Cメールメニュー
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 緊急地震速報
5 Cメール設定
Eメール 選択
Cメールメニューで「新規作成」を選び◉を押します。
1
本文を入力して◉を押します。
本文
句読点 100
文字種 OK サブメニュー
全角で50文字、半角で100文字まで入力できます。
2
「宛先」を選び◉を押し、電話番号を入力して◉を押します。
送信メール作成
[宛先]
明日の映画を楽しみにしてまーす
送信 編集 サブメニュー
を押して、送信！
宛先はアドレス帳や履歴からも選べるし直接、電話番号を入力してもOK！
3

Cメールを読む

INFORMATION

- Cメールは、Cメールに対応したau電話同士で、電話番号を宛先にしてメールのやりとりができるサービスです。
- 送信したCメールは、最大50件まで保存できます。
  受信したCメールは、最大100件まで保存できます。

こんなときは…？

? 緊急地震速報を受け取ったら

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地付近のau電話に一斉にお知らせするサービスです。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた落ち着きのある行動をお願いします。

「緊急地震速報を利用する」▶P.158

写真やムービーをもっと楽しむ

フォトモニター画面やムービーモニター画面から、いろいろな設定ができるのよ。

待受画面で◉を押し、「カメラ」を選び◉を押して「フォト（カメラモード）」を選び◉を押します。

もっとキレイに撮る

細部まで鮮明に表現できる、高画質なフォトやムービーも撮影できます。

フォトモニター画面で アプリ を押し、「画質調整」を選び◉を押して「画質設定」を選び◉を押して「ファイン」に！

※撮影モードが「フォト（壁紙モード）」のときは、「画質設定」を設定できません。

ムービーモニター画面で アプリ を押し、「録画サイズ」を選び◉を押して

「VGA」に！

大きなサイズで撮る

カメラモードで撮影したフォトを、大きなサイズでキレイにプリントできます。

フォト（カメラモード）

フォトモニター画面で アプリ を押し、「撮影サイズ」を選び ◉ を押して「13M」「9M（フルワイド）」「8M」「5M」「3M」「2M」「0.3M」に！

連写でフォトを撮る

1回の撮影で、連続した複数枚のフォトを撮影できます。

フォト（壁紙モード／カメラモード）

フォトモニター画面で アプリ を押し、「特殊撮影」を選び ◉ を押して

「ノーマル連写」「高速連写」「パスト連写」のいずれかを選び ◉ を押します。設定により撮影できる枚数は異なります。

INFORMATION

●撮影できるフォトのサイズ

用途に合わせて撮影サイズや画質設定が選択できます。

撮影サイズ：横×縦（ドット）	画質設定	容量（目安）	保存可能枚数（目安）
壁紙（標準）：240×320	ノーマル固定	30KB程度	約5,000枚
壁紙（フルワイド）：480×854		140KB程度	約3,500枚
0.3M：640×480	ファイン	130KB程度	約3,500枚
	ノーマル	70KB程度	約5,000枚
2M：1,600×1,200	ファイン	800KB程度	約600枚
	ノーマル	420KB程度	約1,100枚
3M：2,048×1,536	ファイン	1,300KB程度	約350枚
	ノーマル	650KB程度	約750枚
5M：2,560×1,920	ファイン	2,000KB程度	約250枚
	ノーマル	1,000KB程度	約500枚
8M：3,264×2,448	ファイン	3,200KB程度	約150枚
	ノーマル	1,600KB程度	約300枚
9M（フルワイド）：4,128×2,320	ファイン	3,800KB程度	約120枚
	ノーマル	1,900KB程度	約250枚
13M：4,128×3,096	ファイン	5,000KB程度	約90枚
	ノーマル	2,500KB程度	約190枚

●録画できるムービーのサイズ

録画サイズによって、ムービーのサイズが選択できます。

録画サイズ	横×縦（ドット）	録画可能時間	Eメール添付
QCIF	176×144	最大15秒	○
QVGA	320×240	最大約120分※	△
VGA	640×480	最大約90分※	△

※市販品のmicroSDメモリカードあるいはmicroSDHCメモリカード（512MB～32GB）をセットした場合の録画可能時間です。ただし、録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。
○：Eメール添付可
△：サイズを変換してEメール添付可

EZwebでできること

EZwebは、au電話で
インターネットをカンタンに
楽しめる情報サービスです。

Cinema
Music
Ticket
Gourmet
Shopping

※EZwebのご利用は事前のお申し込みが必要です。
※EZwebの接続は、接続時間に関係なく送受信したデータ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。

お天気を調べる

待受画面で◯を押して◯で待受ウィンドウを選び、◯で「きょう」または「あした」を選んで◉を押します。

「きょうの天気」「あしたの天気」などが表示されます。

「続きを見る」を選び◉を押すと天気の詳細が表示されます。

待受画面で Ⓔ を押し、「トップメニュー・検索」を選び ◉ を押します。「乗換」を選んで ◉ を押します。

出発駅と到着駅を入力して、「出発する」を選び ◉ を押します。

どのルートが一番早いかなぁ〜

※周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

1

経路（ルート）を選び ◉ を押します。

経路候補一覧
2011年01月21日
1 09:35⇒09:58
└23分 ¥310 乗換:1回
2 09:31⇒09:54
└23分 ¥380 乗換:2回
3 09:31⇒09:54
└23分 ¥380 乗換:1回
4 09:31⇒09:58
└27分 ¥380 乗換:1回
再検索 帰り道検索
検索結果を登録

2

3

こんなときは…？

お気に入りを登録したいときは
（ブラウザメニュー〜お気に入り）

お気に入りリストに登録したい情報サイトを画面に表示させて

1. アプリ（ブラウザメニュー）を押す
2. 「お気に入り／画面メモ」を選び ◉ を押す
3. 「お気に入り登録」を選び ◉ を押す
4. アプリ（登録）を押す

「お気に入りへ登録しました」と表示されて、登録が完了します。
お気に入りリストは100件まで登録できます。

「お気に入りリストを利用する」 ▶P.172

テレビ（ワンセグ）を見る

※地域によって、設定される放送局が変わります。

●初めに、受信する放送局を設定！

テレビチャンネル設定画面で⇕を押して「オート設定（放送波）」を選び◉を押します。

2

見ている番組を録画する

INFORMATION

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域や極端に近い地域
- 移動中の電車や車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、高速道路の近く
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

遠隔ロック

G'zOne TYPE-Xを紛失した場合に、事前に登録した電話からG'zOne TYPE-Xに電話をかけて、設定した回数着信すると、遠隔操作で他人が使えないようにオートロックとFeliCaロック、アドレス帳ロックをかけることができます。

設定画面から遠隔ロックの設定を選択します。

待受画面で ◉ 4 1 4 を押し、ロックNo.を入力して ◉ を押します。

1

遠隔操作をする電話番号を登録します。

「有効番号リスト」を選び ◉ を押し、「新規登録」を選び ◉ を押します。

「直接入力」を選び ◉ を押し、電話番号を入力し ◉ を押します。

アプリ を押して、電話番号を登録します。

2

ロック操作の条件(時間/回数)を設定します。

「指定時間」
最初の着信から設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分で設定

「着信回数」
遠隔ロックが起動するまでの着信回数を3～10回で設定

アプリ を押して終了。

3

au電話をなくしてしまったら

登録した電話(電話番号)からなくしたau電話に、設定した条件で電話をかけます。

例えば:
「10分間に3回」と設定した場合、10分の間に3回、なくしたau電話に電話をかけます。

au電話本体に遠隔ロック設定をしていなかった場合でも、一般電話やパソコンから遠隔ロックをかけることができます。

●auお客様センターに電話する

一般電話や携帯電話からもかけられます。オペレーターが対応してくれるから安心。

■一般電話、au以外の携帯電話から

フリーコール 0077-7-113

■au電話から

局番なしの113

受付は24時間。
無料です。

●auお客さまサポートにアクセスする

インターネットからauお客さまサポートにログインして、画面の指示に従って操作すれば安心ロック完了。

URL ▶ https://cs.kddi.com/

INFORMATION

- お買い上げ時には、ロックNo.は「1234」に設定されています。
  ロックNo.は、変更することもできます。
  「ロックNo.を変更する(M44)」▶P.395
- 登録した電話からG'zOne TYPE-Xに遠隔ロックをかけるときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
- G'zOne TYPE-Xの電源が入っていない場合には、遠隔ロックや安心ロックが起動できません。
  また、電波の弱い場所にG'zOne TYPE-Xがある場合には、遠隔ロックや安心ロックが起動できない場合があります。

こんなときは…？

? au電話の位置を検索するには（ケータイ探せて安心サービス）

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、auお客様センターまたはパソコンからau電話のおおよその位置を検索できます。

「ケータイ探せて安心サービスを利用する」▶P.189

災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生したときに、EZweb上に開設された災害用伝言板に、自分の安否情報を登録できます。

災害用伝言板

伝言板トップ

～サービス提供中～
安否情報の登録・確認ができます。

登録(登録可能地域は下記のご利用地域情報を参照ください)
確認
削除
安否お知らせメール設定

サービス概要
ご利用地域情報
お問合せ
災害対策への取り組み
災害関連情報

English

登録された安否情報は、EZwebやインターネットで全国から閲覧できます。また、あらかじめ指定したEメールアドレスに、安否情報を送信することもできます。

詳しくは、auホームページの、「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

防犯ブザー

普段使っているG'zOne TYPE-Xを、防犯ブザーとしても利用できます。

防犯ブザーを設定するには

待受画面で ◉ 5 9 1 を押し、ロックNo.を入力して ◉ を押します。これで、防犯ブザーが設定できました。

防犯ブザーを鳴らす

待受画面で 0 を1秒以上長押しすると、防犯ブザーが鳴ります。

防犯ブザーを止める

ロックNo.を入力すると、防犯ブザーが鳴りやみます。

着信拒否

着信したくない相手からの電話番号を着信拒否に登録すると、着信を自動的にシャットアウトできます。
特定の電話番号からの着信や、電話番号を通知しない着信、公衆電話からの着信など、着信を拒否する条件を細かく設定できます。

待受画面で ◉ 4 3 を押し、ロックNo.を入力して ◉ を押します。
着信を拒否したい相手先の種類を選び ◉ を押し、相手の電話番号や「拒否メッセージ1」「OFF」などの内容を設定します。

「着信を拒否する(M43)」 P.394

オンラインマニュアル

オンラインマニュアルに接続すると、あなたの知らないau電話の操作方法を簡単に探すことができます。
EZweb版 auオンラインマニュアルは通信料無料でご利用いただけます。

au one トップから接続する

待受画面で [E] を押し、「トップメニュー・検索」を選び ◉ を押します。
「auお客さまサポート」を選び ◉ を押し、
「オンラインマニュアル」を選び ◉ を押します。

QRコードを読み取って接続する

待受画面で [アプリ] を押し、◇ で「バーコードリーダー&メーカー」を選び ◉ を押します。
「バーコード読込み」を選び ◉ を押します。

左のバーコード(QRコード)にカメラをかざすと、読取結果が表示されます。

URLを選び ◉ を押し、「URLへジャンプ」を選び ◉ を押して、◉ を押します。

M機能から接続する

待受画面で ◉ [#] [3] を押し、
「はい」を選び ◉ を押します。

料金照会

EZwebに接続して、今月の概算通話料金や利用内訳が簡単に照会できます。

待受画面で ◉ [1] [1] を押し、
「はい」を選び ◉ を押します。
EZwebに接続され、「確認する」メニューが表示されます。
「通話料・通信料照会」を選んで ◉ を押します。

auユーザー同士で、気軽に「Q&A」のやりとりができる便利なauオリジナルサイトです。

マナーも携帯する

**電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。
周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。**

●こんな場所では、使用禁止!

・自動車や原動機付自転車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。また、自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります。
・航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

●使う場所や声の大きさに気をつけて!

・映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
・新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
・通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
・携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

●周りの人への配慮も大切!

・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

G'zOne TYPE-Xでできること

▶P.107

電話をかける・受ける

着信履歴や発信履歴、アドレス帳の電話番号を利用して電話をかけることもできます。

▶P.99

連絡先をアドレス帳で管理する

最大1,000件の連絡先を登録できます。1件のアドレス帳には、複数の電話番号やEメールアドレスなどを登録できます。

▶P.123

メールを送る・受け取る

EメールやCメールを送受信できます。デコレーションメールや、デコレーションアニメといった、カラフルで楽しいメールも送受信できます。

▶P.166、▶P.209

インターネットを見る

EZwebでは、簡単にインターネットを楽しめます。PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを快適に見ることができます。

▶P.241

写真を撮る

最大13M（4,128×3,096ドット）の静止画（フォト）を撮影できます。最大640×480ドットの動画（ムービー）も撮影できます。

▶P.269

音楽・ビデオ・本を楽しむ

着うたフル®や音楽CDなどの楽曲を聴くことができます。ビデオや電子書籍を再生して楽しむこともできます。

▶P.284

テレビを見る

テレビ（ワンセグ）を見ることができます。番組を録画することもできます。

▶P.192

ゲームで遊ぶ

本格的な3Dゲームから、お手軽なゲームまで、いろいろなジャンルのEZアプリ（BREW®）のゲームをダウンロードして遊べます。

▶P.258

ダイナミックフォトを作る

手軽に動く合成写真を作成したり、デコレーション絵文字や動く壁紙などを作成できます。

▶P.178

ニュースをチェックする

テレビの速報テロップと同じタイミングで、速報ニュースをチェックできます。

▶P.382、▶P.386

好みに合わせて設定を変更する

待受画面に表示される壁紙や着信音などを好みに合わせて変更できます。

▶P.265

写真や動画を楽しく表示

季節や撮影シーンごとにフォトやムービーをまとめて表示したり、スライドショーを楽しむことができます。

▶P.233

Wi-Fi WINを利用する

無線LANを利用して、EZwebやPCサイトビューアーなどで動画や大容量コンテンツを快適に楽しむことができます。

▶P.405

お子様用に機能を制限する

電話やアドレス帳、Cメールなど、基本的な機能だけを利用できるように制限できます。

▶P.364

G'zGEAR®を利用する

地球を感じるためのマルチツールです。アウトドアのための情報を調べたり、記録することができます。

▶P.90

モーション操作で表示を切り替える

フォトやムービーの撮影、イメージアルバム、テレビ（ワンセグ）などで本体の向きを変えると、それに合わせて画面の表示が変わります。

他にも便利な機能がいっぱい！

こんなときは…

電話機能

- **折り返し電話をかける**（着信履歴）▶P.114
- **着信音などを鳴らさないようにする**（マナーモード）▶P.347
- **電話に出られないとき**（簡易留守メモ）▶P.348
- **着信を拒否したい** ▶P.394
- **連絡先をアドレス帳に登録する** ▶P.100
- **通話中の受話音量を調節する** ▶P.108

調べる

- **情報を検索したい**（EZweb、検索ウィンドウ）▶P.166、▶P.180
- **通信料を確認する**（auお客さまサポート）▶P.169
- **ニュースや天気予報をチェックする**（EZニュースEX）▶P.178
- **道順や乗り換えを確認する**（EZナビウォーク）▶P.183
- **テレビの番組表を見たい** ▶P.290
- **操作方法をケータイで調べる**（ガイド機能）▶P.410

メール機能

- **Eメールを送信する** ▶P.124
- **撮影したフォトをEメールで送る** ▶P.258
- **Eメールを受信する** ▶P.129
- **受け取ったメールアドレスを登録する** ▶P.101
- **迷惑メールを防止したい** ▶P.146
- **Cメールを送受信する** ▶P.151

映像や音楽を楽しむ

- **テレビ（ワンセグ）を見る** ▶P.284
- **音楽を聴く、ビデオを見る**（LISMO）▶P.271、▶P.278
- **電子書籍を読む**（LISMO）▶P.279
- **EZムービーを見る** ▶P.167
- **EZチャンネルプラスやEZチャンネルを見る** ▶P.174
- **自分で撮ったフォトやムービーを見る**（イメージアルバム）▶P.265

映像や音を記録する

機能設定の変更

便利な機能を使う

もしものときに

目次

EZwebやネットワークサービスを利用する.............163

Wi-Fi WINを利用する......233

カメラで撮影する......241

LISMOで音楽・ビデオ・本を楽しむ...269

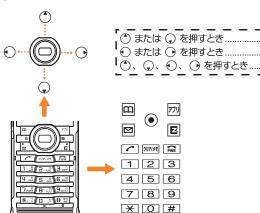
テレビやラジオを楽しむ.......283

データフォルダやmicroSDメモリカードを利用する.......299

安全上のご注意／防水・防塵のご注意

本書の表記方法について

■掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、 や でメニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどを選択して ◉（OK／選択／設定／決定）を押す操作を、［名称］と省略して表記しています。

例：発信メニューから「特番付加」を選択する場合

1 電話番号を入力する→◉（発信）→［特番付加］

「特番付加」を で選択して◉（OK）を押す操作を表しています。

memo

◎本書では、キーや画面、アイコンは本体カラー「ブラック」のお買い上げ時の表示を例に説明しておりますが、実際のキーや画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

◎画面最下行に表示された内容を◉／📖／アプリを押して実行する場合、◉（発信）のようにカッコ内に内容を表記します。

※ただし、◉（OK）／◉（選択）／◉（設定）／◉（決定）の場合は省略して◉のみ表記しています。

◎各機能のお買い上げ時の設定については、「機能リセット（M452）でリセットされる内容」（▶P.424）および「メモリリセット（M453）でリセットされる内容」（▶P.430）をご参照ください。

◎本書では「microSD™メモリカード（市販品）」および「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

また、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。

◎本書では「ダイナミックフォト®」を「ダイナミックフォト」と表記しております。

◎G'zOne TYPE-Xは、着うたフルプラス®に対応しています。本書では、区別する必要がない場合は、「着うたフル®」と「着うたフルプラス®」を総称して「着うたフル®」と表記します。

■掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面上部のアイコン類などは、省略されています。

免責事項について

◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。

◎本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意

■安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」にはG'zOne TYPE-Xを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷 ： 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害 ： 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害 ： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

	行ってはいけない（禁止）内容を示しています。		水に濡らしてはいけない（禁止）内容を示しています。
	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。		必ず実行していただく（強制）内容を示しています。
	濡れた手で扱ってはいけない（禁止）内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■G'zOne TYPE-X本体、au ICカード、電池パック、充電用機器、周辺機器共通

⚠危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
G'zOne TYPE-X専用および共通周辺機器
- 電池パック(CAY01UAA)
- 卓上ホルダ(CAY01PUA)(別売)
- カシオTV出力ケーブル01(01CAHTA)(別売)
- 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(0201QVA)(別売)
- 共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)
- 共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)
- AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)
- AC Adapter AO(0204PLA)(別売)
- AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)
- AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)
- AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)
- AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)
- AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)
- AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)
- AC Adapter WORLD OF ALICE(LS1P004A)(別売)
- AC Adapter KiiRoll(L01P005A)(別売)
- 共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)
- ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)
- USBケーブルWIN(0201HVA)(別売)
- USBケーブルWIN02(0202HVA)(別売)
- USB充電ケーブル01(0201HAA)(別売)

共通ACアダプタ01は、国内専用となります。海外でのご使用には必ず共通ACアダプタ02をご使用ください。
AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは共通ACアダプタ02と共通の仕様です。

高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

充電端子やその他接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

指定のACアダプタ(別売)をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にG'zOne TYPE-Xの電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(FeliCaロックを設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。)

分解や改造、お客様による修理などをしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりG'zOne TYPE-X・車両などに不具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

G'zOne TYPE-Xは防水・防塵性能を有する機種ですが、万一、水などの液体や粉塵が外部接続端子キャップ、電池パックカバーなどからG'zOne TYPE-X本体内部に入った場合には、使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

G'zOne TYPE-X本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は保証外となり、修理ができません。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

G'zOne TYPE-Xが落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、ラジオ、テレビ(ワンセグ)視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

イヤホンなどをG'zOne TYPE-X本体に装着し、ラジオ、テレビ(ワンセグ)を視聴したりゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

⚠注意　**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身に着けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたときは使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますのでご注意ください。長時間肌に触れたままにしていると、低温やけどになるおそれがあります。

外部から電源が供給されている状態のG'zOne TYPE-X本体・電池パック・指定の充電用機器(別売)に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダ(別売)や電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

イヤホンなどをG'zOne TYPE-X本体に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

■G'zOne TYPE-X本体について

⚠警告　**必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。
※オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源をお切りください。

G'zOne TYPE-Xのディスプレイパネルには強化ガラスを使用しています。破損してしまった場合、破損部でけがをする場合があります。万一、破損の際には破損部に手を触れずにauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではG'zOne TYPE-Xの電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビ（ワンセグ）を見たり、音楽やラジオを聴くときは周囲の安全をご確認ください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

撮影ライト（ポケットライト）を目に近付けて点灯させないでください。また、撮影ライト（ポケットライト）点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様に撮影ライト（ポケットライト）を他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車などの運転者に向けて撮影ライト（ポケットライト）を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師とご相談ください。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

⚠注意　**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときにはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

G'zOne TYPE-Xで使用している各部品の材質は次の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース（表示側内側部）	PA-GF45樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（表示側外側部）	PA-GF45樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース(操作側内側部)	PA-GF45樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(操作側外側部)	PA-GF45樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(カメラ部)	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装カバー(表示側内側)	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装カバー(表示側外側)	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
電池パックカバー	PC-GF10樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケースロックノブ(操作側外側)	ABS樹脂	シボ処理+メッキ処理
ディスプレイパネル	強化ガラス	—
サブディスプレイ窓	アクリル(PMMA)	蒸着処理
サブディスプレイリング	アルミ(AL)	アルマイト硬化処理
サブディスプレイカバー	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジカバー	ウレタン	アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジキャップ	ABS樹脂	蒸着処理
ストッパ受け部(表示側外側部)	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
表示側コーナプロテクタ	ウレタン	アクリル系UV硬化塗装処理
閉時のストッパ(先端)	ウレタン	アクリル系UV硬化塗装処理
開時のストッパ(ヒンジ側)	ウレタン	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース(操作側ストラップ部)	ウレタン	シボ処理
外部接続端子キャップ	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
受話口カバー	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
操作キー(ダイヤル、終話/電源、発信、クリア/メモ、アプリ、メール、アドレス帳、EZ)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
操作キー間フレーム	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カーソルキー	アルミ(AL)	アルマイト硬化処理
センターキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
撮影ライトカバー	アクリル(PMMA)	蒸着処理
赤外線ポートカバー	アクリル(PMMA)	蒸着処理

使用箇所	使用材質	表面処理
レンズカバー	アクリル(PMMA)	蒸着処理
レンズ周りカバー	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ネジキャップ(操作側)	PC-ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
光センサーカバー	PC樹脂	—
LEDランプカバー	アクリル(PMMA)	蒸着処理
スピーカーメッシュシート	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
プロテクションアンテナ	ウレタン	—

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びた物を近付けたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

通常は外部接続端子キャップをはめた状態でご使用ください。キャップをはめずに使用していると、ほこり、水などが入り、故障の原因となります。

外部接続端子、microSDメモリカードスロットに液体、金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようキャップをお閉めください。

ハンドストラップなどを持ってG'zOne TYPE-X本体を振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。また、ヒモが傷付いているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。

G'zOne TYPE-X本体の吸着物にご注意ください。受話口やスピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口やスピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などからG'zOne TYPE-X本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

心臓の弱い方はバイブレータ(振動)や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

テレビ(ワンセグ)視聴中は、G'zOne TYPE-X本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。やけど・故障の原因となります。

Bluetooth®機能、無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内でご使用ください。G'zOne TYPE-XのBluetooth®機能、無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外で使用すると罰せられることがあります。

G'zOne TYPE-X本体を閉じるときには指や物を挟まないようにご注意ください。メインディスプレイなどの破損の原因となります。また開閉するときはヒンジ部(つなぎめ)に指や物を挟まないようご注意ください。傷害の原因となります。

microSDメモリカードの取り付けの際は、カードが飛び出すのを防ぐため、急に指を離したりせず、指定の方向にmicroSDメモリカードがロックされるまで押し込んでください。取り外しの際は、同様にロックが解除されるまで押し込んでください。また、顔などを近付けないでください。カードが勢いよく飛び出し、けがや破損の原因となります。

耳元で防犯ブザーを鳴らさないでください。耳に障がいを起こす原因となります。

電子コンパスの計測を行う場所により、計測誤差が大きくなるおそれがあります。建物や乗り物の中/永久磁石(磁気ネックレスなど)/高圧線、架線/金属(鉄製の机、ロッカーなど)/家庭用電化製品(テレビ・パソコン・スピーカーなど)の近くでの計測にはご注意ください。

G'zOne TYPE-X本体を永久磁石(磁気ネックレス・バッグの留め金など)/家庭用電化製品(テレビ、スピーカーなど)の強い磁気を帯びたものに近付けないでください。G'zOne TYPE-X本体そのものが磁気を帯びたとき(着磁または帯磁と呼びます)は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがありますのでご注意ください。

運転中は、電子コンパスを使用しないでください。電子コンパスを使用可能な範囲は日本国内のみとなります。命の危険性に関わるスポーツでのご使用は避けてください。

G_SWITCHを使用する際は、G'zOne TYPE-X本体や手などが周囲の人に当たらないようにご注意ください。

■電池パックについて

Li-ion 00

(G'zOne TYPE-Xの電池パックはリチウムイオン電池です)
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。
なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、本書または電池パック(CAY01UAA)(別売)の取扱説明書をご参照ください。

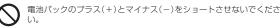
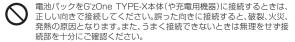
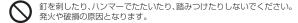
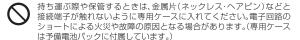
⚠危険

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。
必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

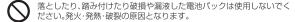
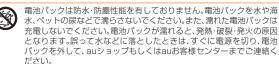
電池パックのプラス(+)とマイナス(−)をショートさせないでください。

電池パックをG'zOne TYPE-X本体(や充電用機器)に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレス・ヘアピン)などと接続端子が触れないように専用ケースに入れてください。電子回路のショートによる火災や故障の原因となる場合があります。(専用ケースは予備電池パックに付属しています。)

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、電池パックのラベルをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

落としたり、踏み付けたり破損や漏液した電池パックは使用しないでください。発火・発熱・破裂の原因となります。

電池パックは防水・防塵性能を有しておりません。電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

濡れた手での使用は絶対にしないでください。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を負うおそれがあるのですぐに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗った後、すぐに医師の診断を受けてください。

漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

■ 充電用機器について

⚠警告

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。
必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は、行わないでください。共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)/AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)/AC Adapter AO(0204PLA)(別売)/AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)/AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)/AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)/AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)/AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)/AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)/AC Adapter WORLD OF ALICE(LS1P004A)(別売)/AC Adapter KiiRoll(L01P005A)(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しておりますので、海外での充電も可能です。共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ指定の充電用機器(別売)や緩んだコンセントまたはシガーライタソケットは使用しないでください。

共通DCアダプタ01(別売)はヒューズを使用しています。万一、ヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズ(定格1.0A、250V)と交換してください。発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)

指定の充電用機器(別売)の電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・電子回路のショート・火災の原因となります。

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときには、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や電子回路のショートの原因となります。また、指定の充電用機器(別売)の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

指定の充電用機器(別売)は防水・防塵性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。

濡れた手での使用は絶対にしないでください。

充電用機器のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。G'zOne TYPE-Xが外れたり、火災や故障の原因となります。

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

G'zOne TYPE-X本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■au ICカードについて

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

au ICカードを分解、改造しないでください。
データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを濡らさないでください。故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au ICカード保管の際には、直射日光があたる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ G'zOne TYPE-X本体・au ICカード・電池パック・充電用機器・周辺機器共通

- G'zOne TYPE-Xは防水・防塵性能を有しておりますが、G'zOne TYPE-X本体内部に水や粉塵を浸入させたり、付属品、オプション品に水や粉塵を付着させたりしないでください。付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。
- G'zOne TYPE-Xは、外部接続端子キャップ、電池パックカバーをしっかり閉じた状態でIPX5(旧JIS保護等級5)相当、IPX8(旧JIS保護等級8)相当の防水性能およびIP5X(JIS保護等級5)相当の防塵性能を有しておりますが、完全な防水・防塵というわけではありません。雨の中や水滴、汚れが付いたままでの電池パックの取り付け／取り外しや、外部接続端子キャップ、電池パックカバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食したり、故障の原因となります。また、付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。調査の結果、これらの水濡れや粉塵の浸入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
  特に開いた状態でかばんの中に入れないでください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
  充電用機器・周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5℃～35℃、湿度は35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な利用は可能です。)
  G'zOne TYPE-X本体・電池パック・au ICカード(G'zOne TYPE-X本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
  汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は強い力を加えて電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。また、ほこりなどが付着した場合には、軽く拭きはらってからご使用ください。
- 家庭用電化製品(テレビ、スピーカーなど)をお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 音声通話中、テレビ(ワンセグ)視聴中および充電中など、ご使用状況によってはG'zOne TYPE-X本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックはG'zOne TYPE-Xの電源を切ってから取り外してください。
  電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■ G'zOne TYPE-X本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイやキーの表面を爪や硬い物などで強く押しつけないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- G'zOne TYPE-Xはメインディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- G'zOne TYPE-Xで使用しているメインディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、G'zOne TYPE-X本体を閉じた状態で収納して、メインディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。G'zOne TYPE-X本体を開いたまま収納すると、傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- G'zOne TYPE-X本体を開閉する際は指などを挟まないようにご注意ください。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。G'zOne TYPE-Xを閉じたときにキーを押したままの状態になり、キー操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、G'zOne TYPE-X本体が損傷するおそれがあります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- G'zOne TYPE-X本体(電池パックを取り外した側面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のG'zOne TYPE-Xが電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- G'zOne TYPE-Xに登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一、内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- G'zOne TYPE-Xに保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、外部接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 外部接続端子キャップを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影・テレビ(ワンセグ)・EZwebを繰り返し長時間連続動作させた場合、G'zOne TYPE-X本体の一部が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- G'zOne TYPE-X本体の開閉時やご使用中はヒンジ部(つなぎめ)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりしてG'zOne TYPE-X本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、G'zOne TYPE-X内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 撮影などしたフォト/ムービーデータや着信メロディなどの音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- G'zOne TYPE-Xは不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能(メール、カメラなど)の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近付けると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- G'zOne TYPE-Xは、盗難・紛失時の不正利用防止のため、お客様のau ICカード以外ではご利用できないようロックがかけられています。ご利用になる方が変更になる場合には、新しくご利用者になる方が、このau ICカードをご持参のうえ、auショップ・PiPitにご来店ください。なお、変更処理は有償となります。
- 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。

- microSDメモリカードの取り付け、取り外しの際は、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。
- データの読み込み中、書き込み中には振動や衝撃を与えたり、microSDメモリカードを引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データの消失や故障の原因となります。
- テレビ(ワンセグ)やカメラ機能などをご利用の際は、光センサーに指がかからないようにご注意ください。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、メインディスプレイ照明の明るさ設定を自動調節モードにした場合や、キー照明をONにしても、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

■サブディスプレイについて

- 太陽光などの光がサブディスプレイに当たっている場合、サブディスプレイによって光が反射します。サブディスプレイに反射した光を直視しないでください。
- 直射日光下、蛍光灯下など明るい場所ではサブディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。
- 斜めの角度からサブディスプレイを見ると、サブディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

■電池パックについて

- 電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 夏期、閉めきった自動車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、G'zOne TYPE-X本体から外し専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。(専用ケースは予備電池パックに付属しています。)
- 初めてお使いのときや、長時間使用しなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。(充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。)
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 周囲の温度が高いもしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを、電源プラグおよび卓上ホルダ(別売)に巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- G'zOne TYPE-Xの故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、その場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。
- G'zOne TYPE-Xには、お買い上げ時にディスプレイ部に傷防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからお使いください。はがさずにお使いになると画面の確認などのご使用に支障があります。

■ 音楽／ラジオ／テレビ（ワンセグ）機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は音楽やラジオ、テレビ（ワンセグ）を視聴しないでください。自動車、原動機付自転車などの運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく表示に気をとられ事故の原因となります。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、ステレオイヤホン（別売）からの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様がG'zOne TYPE-Xで撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- 本製品は、MPEG LA, LLC社とのMPEG-4およびAVC特許ライセンス契約に基づき、お客様個人による非営利目的を条件に下記使用が許可されています。
  - MPEG-4およびAVC規格に準拠して映像（以下、MPEG-4映像およびAVC映像）を録画すること
  - 個人による非営利目的で録画されたMPEG-4映像およびAVC映像を再生すること
  - MPEG LA, LLC社よりライセンスを許諾されている提供者から得たMPEG-4映像およびAVC映像を再生すること

  上記以外で使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLC社にお問い合わせください。（http://www.mpegla.com参照）

■ au ICカードについて

- au ICカードはauからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。また、解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC（金属）部分に触れないようにご注意ください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにau ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
お手入れは柔らかい乾いた布などで拭いてください。
- au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。

＜G'zOne TYPE-Xの記録内容の控え作成のお願い＞

- ご自分でG'zOne TYPE-Xに登録された内容や、外部からG'zOne TYPE-Xに受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
G'zOne TYPE-Xのメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※ 控え作成の手段
アドレス帳や、着信メロディなどの音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはau one My PageやmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、Eメールに添付して送信したり、LISMO Portを利用することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

■ お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

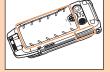
防水・防塵・耐衝撃性能のご注意

G'zOne TYPE-Xは防水性能と防塵性能、耐衝撃性能を持ち合わせます。
G'zOne TYPE-Xは外部接続端子キャップ、電池パックカバーが完全に装着された状態でIPX5（旧JIS保護等級5）※1相当、IPX8（旧JIS保護等級8）※2相当の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）※3相当の防塵性能を有しております。また、日常生活におけるハードな使用にも耐えうる耐衝撃性能（MIL規格準拠※4）を実現しました。（当社試験方法による）
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かにG'zOne TYPE-Xを沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌（かくはん）させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。
※4 アメリカ国防総省が制定したMIL-STD-810G Method 516.6-Shockに準拠した独自規格において、高さ1.22mから合板（ラワン材）に製品を閉じた状態で26方向で落下させる試験を実施しています。
※ 日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をする等、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますので、ご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

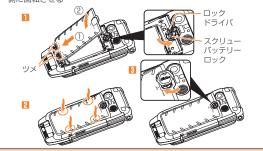
ご使用にあたっての重要事項

❶ 外部接続端子キャップをしっかり閉じ、電池パックカバーは完全に装着した状態にしてください。
- 完全に閉まっていることで防水・防塵性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。

- 手やG'zOne TYPE-Xが濡れている状態での外部接続端子キャップ、電池パックカバーの開閉は絶対にしないでください。

外部接続端子キャップの閉じかた

キャップのヒンジを収納してから外部接続端子キャップ①のキャップ全体を指の腹で押し込んでください。
その後に②の矢印の方向になぞり、キャップが浮いていることのないように確実に閉じてください。

電池パックカバーの閉じかた

1 スクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み、FREE側（矢印の方向）へ回転させ、電池パックカバーの下端2箇所のツメを斜めにして本体に入れ（①）、電池パックカバーを閉める（②）
2 電池パックカバーの図中○マーク部分4箇所を押し、電池パックカバー全体に浮きがないことを確認する
3 スクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み、LOCK側に回転させる

- 電池パックの取り付けかたについては「電池パックを交換する」（▶P.413）をご参照ください。

❷ 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
❸ 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
❹ 水以外の液体（アルコールなど）に浸けないでください。
❺ 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などからG'zOne TYPE-X本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
❻ 水中で使用しないでください。
❼ お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

石けん／洗剤／入浴剤　海水

温泉　砂／泥

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後はG'zOne TYPE-X本体のすき間に水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特にヒンジ部と電池パックカバーおよびキー部内の水を抜いてください。（水がたまったまま持ち運ぶと、水が漏れて服やかばんの中などを濡らすおそれがあります。また、濡れたままですと、音量が小さくなる場合があります。）
- 水抜き後も、内部は濡れています。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口、受話口に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。（▶P.58「水に濡れたときの水抜きについて」）

■利用シーン別注意事項

『雨の中』：雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。

- 雨とは、「やや強い雨」の場合。（1時間の雨量が20mm未満まで）
- 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態での外部接続端子キャップ、電池パックカバーの開閉は絶対にしないでください。

『シャワー』：シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

『洗う』：やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは電池パックカバーをしっかり閉じた状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

『お風呂』：お風呂で使用できます。濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。

- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- ご使用する場所によっては、電波の入りが悪くなることがあります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などにG'zOne TYPE-Xを持ち込むときは、G'zOne TYPE-X本体が常温になってから持ち込んでください。
- ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 卓上ホルダ（別売）をお風呂場へ持ち込まないでください。

『キッチン』：キッチンなど水を使う場所でも使用できます。

- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
- テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

『水面に落とす』：うっかり水面に落としても電話機としての機能を保ちます。

- 水面から1.5m以下の高さより自然落下、水深10cm～50cmを想定しています。

■共通注意事項

- **外部接続端子キャップ、電池パックカバーについて**

  外部接続端子キャップはしっかりと閉じ、電池パックカバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。
  外部接続端子キャップを開閉したり、電池パックカバーを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。キャップを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
  外部接続端子キャップ、電池パックカバーに劣化・破損があるときは、防水・防塵性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

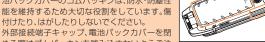
- **海水/洗剤などが付着した場合**

  万一、水以外(海水・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
  やや弱めの水流(6リットル/分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃~35℃)の水道水で洗えます。
  汚れた場合、ブラシなどは使用せず、電池パックカバー、外部接続端子キャップが開かないように押さえながら手で洗ってください。

- **水に濡れた後は**

  水濡れ後は水抜きをし、電池パックカバーを外さないで、G'zOne TYPE-X本体、電池パックカバーとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
  寒冷地ではG'zOne TYPE-X本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。(本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。)

- **ゴムパッキンについて**

  外部接続端子キャップ周囲のゴムパッキン、電池パックカバーのゴムパッキンは、防水・防塵性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
  外部接続端子キャップ、電池パックカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水・防塵性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。
  水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
  外部接続端子キャップ、電池パックカバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。G'zOne TYPE-X本体が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、水や粉塵が浸入する原因となります。
  防水・防塵性能を維持するため、電池パックカバー、外部接続端子キャップ部のゴムパッキンは、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

- **充電について**

  G'zOne TYPE-X本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
  付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。

- **防水性能について**

  耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所(蛇口・シャワーなど)でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流(6リットル/分以上の水流:例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当てないでください。G'zOne TYPE-XはIPX5(旧JIS保護等級5)相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
  G'zOne TYPE-Xは水に浮きません。

- **耐熱性について**

  熱湯・サウナ・熱風(ドライヤーなど)は使用しないでください。G'zOne TYPE-Xは耐熱設計ではありません。

- **衝撃・落下について**

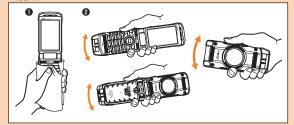
  投げつけたり、無理な落としかたをするなど、故意に極度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

■水に濡れたときの水抜きについて

G'zOne TYPE-Xを水に濡らした場合、非耐水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。下記手順で水抜きを行ってください。

❶ G'zOne TYPE-X本体に付着した水分を乾いたタオル・布などでよく拭き取ってください。

❷ G'zOne TYPE-Xをしっかり持ち、図のように矢印の方向に各20回位振ってください。

※G'zOne TYPE-Xを振るときは、周囲の安全を確認し、落とさないようにしっかり握ってください。

❸ G'zOne TYPE-X内部より出てきた水分を乾いたタオル・布などで拭き取ってください。

❹ キー面を乾いたタオル・布などでおおい、各キーを2～3回押します。

❺ サイドキーに付着した水分を乾いたタオル・布などでよく拭き取ってください。

❻ 受話口（レシーバー）に付着した水分を乾いたタオル・布などでよく拭き取ってください。

❼ スピーカーに付着した水分を乾いたタオル・布などでよく拭き取ってください。

❽ 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置して乾燥させてください。（30分程度）

※乾燥が不十分の場合、音が聞こえにくくなります。十分に放置して乾燥させてからご使用ください。

■充電のときは

付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- G'zOne TYPE-Xが濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- G'zOne TYPE-Xが濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダ（別売）に差し込んだり、外部接続端子キャップを開いたりしてください。
- 外部接続端子キャップを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとキャップを閉じてください。外部接続端子キャップからの水や粉塵の浸入を防ぐため、卓上ホルダ（別売）を使用して充電することをおすすめします。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）、卓上ホルダ（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）、卓上ホルダ（別売）は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電の原因となります。

ご利用いただく各種暗証番号について

G'zOne TYPE-Xをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	② auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合
	③ Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234

● PINコード

使用例	第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

● EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツを契約・解除する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● プレミアムEZパスワード

使用例	① まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合
	② まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● ナビパスワード

使用例	① 安心ナビの起動
	② いつでも位置確認、au電話からの登録依頼の許可
初期値	安心ナビの初回起動時に設定(4桁)

memo

◎ ティーンズモード中に「ロックNo.変更(M44)」でロックNo.を変更すると、ティーンズモード中にのみ使用できるロックNo.を変更できます。詳しくは、「ティーンズモードのロックNo.と通常モードのロックNo.について」(▶P.406)をご参照ください。

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、G'zOne TYPE-Xには次のような機能が用意されています。

機能	設定方法
「FeliCaロック(M412)」	設定方法は、「FeliCaロック(M412)」(▶P.206)をご参照ください。
「アドレス帳ロック(M413)」	設定方法は、「アドレス帳ロック(M413)」(▶P.391)をご参照ください。
「遠隔ロック(M414)」	設定方法は、「遠隔ロック(M414)」(▶P.391)をご参照ください。
「シークレット(M427)」	設定方法は、「シークレット(M427)」(▶P.394)をご参照ください。
データフォルダの「プライベート」フォルダ	詳しくは、「プライベートフォルダについて」(▶P.304)をご参照ください。

PINコードについて

au ICカードには、PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードの3つのPINコードがあります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

■PIN1コード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、PIN1コードを変更したり、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。(▶P.395「PINコードを設定する(M47)」)

- お買い上げ時のPIN1コードは「入力不要」に設定されていますが、「入力要否設定（M472）」で「入力必要」に変更できます。なお、入力要否を設定する場合にもPIN1コードの入力が必要です。
- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」に設定されていますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■セキュリティPINコード

EZweb、EZアプリの利用において、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐために電子証明書（au証明書など）を送出する必要がある場合があります。これらの証明書をダウンロード／更新／送出する際に、セキュリティPINコードの入力を必要にすることができます。（▶P.395「PINコードを設定する（M47）」）

- お買い上げ時のセキュリティPINコードは「入力不要」に設定されていますが、「入力要否設定（M472）」で「入力必要」に変更できます。なお、入力要否を設定する場合にもセキュリティPINコードの入力が必要です。
- お買い上げ時のセキュリティPINコードは「1234」に設定されていますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。

■署名PINコード

デジタル署名が必要な場合に署名PINコードを利用します。

- 署名PINコードは証明書によって異なりますが、「PINコード変更（M471）」でお客様の必要に応じて4～8桁のお好きな番号に変更できます。（▶P.395「PINコードを設定する（M47）」）
- 署名PINコードの初期設定値については、署名用証明書発行元へお問い合わせください。

■PINロック解除コード（PIN1コード／セキュリティPINコード共通）

PIN1コード／セキュリティPINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、「PINコード変更（M471）」で新しくPIN1コードまたはセキュリティPINコードを設定してください。（▶P.395「PINコードを設定する（M47）」）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■PINロック解除コード（署名PINコード用）

署名PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コード（署名PINコード用）を入力した場合は、「PINコード変更（M471）」で新しく署名PINコードを設定してください。（▶P.395「PINコードを設定する（M47）」）
- PINロック解除コードを10回連続で間違えると、デジタル署名ができなくなります。その場合は、署名用証明書の発行元へお問い合わせください。
- PINロック解除コードは、証明書によって異なります。

◎「PIN1コード」「セキュリティPINコード」「署名PINコード」は「リセット（M45）」（▶P.395）を行ってもリセットされません。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用する場合のお願い

周波数帯について

au電話のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- **Bluetooth®機能：2.4FH1**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- **無線LAN機能：2.4DS/OF4**
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。

Bluetooth®についてのお願い

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■Bluetooth®ご使用上の注意

G'zOne TYPE-XのBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. G'zOne TYPE-Xを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、G'zOne TYPE-Xと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにG'zOne TYPE-Xの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 無線LAN機能は日本国内でご使用ください。au電話の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 近所に複数のアクセスポイントがあったり、電気雑音の影響を受けると、通信などが阻害されることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。）
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- Wi-Fi対応の航空機内であってもG'zOne TYPE-Xは使用できません。航空機モードに設定してから、電源をお切りください。

■無線LANご使用上の注意

G'zOne TYPE-Xの無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. G'zOne TYPE-Xを使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、G'zOne TYPE-Xと「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにG'zOne TYPE-Xの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■Wi-Fi WIN通信時のパケット通信料について

Wi-Fi WIN経由での通信時は、パケット通信料がかかりません。(Wi-Fi WIN接続時には、画面上部に(Wi-Fiアイコン)が表示され、通信時は(Wi-Fiアイコン)が点滅します。)ただし、以下のような場合はパケット通信料がかかりますのでご注意ください。

- Wi-Fiエリア外で通信した場合(CDMA 1X WIN経由で接続します。)
- Wi-Fiエリア内でCDMA 1X WINのネットワークを利用した場合

Bluetooth®とWi-Fi WINの併用について

Bluetooth®使用中は、Wi-Fi WINメニューの「自動接続設定」が「ON」の状態でもアクセスポイントに自動で接続できません。Bluetooth®とWi-Fi WINを同時に使用する場合は、Wi-Fi接続後にBluetooth®機器を接続してください。

memo

◎本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

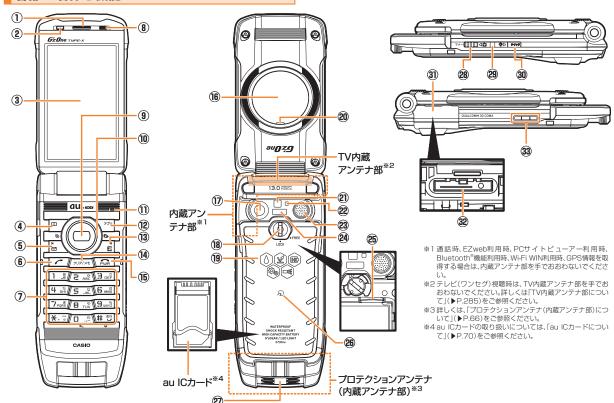
ご利用の準備をする

各部の名称と機能

※1 通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時、Bluetooth®機能利用時、Wi-Fi WIN利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

※2 テレビ(ワンセグ)視聴時は、TV内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。詳しくは「TV内蔵アンテナ部について」(▶P.285)をご参照ください。

※3 詳しくは、「プロテクションアンテナ(内蔵アンテナ部)について」(▶P.66)をご参照ください。

※4 au ICカードの取り扱いについては、「au ICカードについて」(▶P.70)をご参照ください。

① **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の方の声、簡易留守メモの再生音などがここから聞こえます。
② **光センサー**
「メインディスプレイ照明(M331)」の「明るさ設定」で「自動調節モード」設定時や「キー照明(M333)」で「ON」設定時に明るさを感知します。
③ **メインディスプレイ**
④ **アドレス帳キー**
⑤ **メールキー**
⑥ **発信キー**
⑦ **0～9、*、# ダイヤルキー**
⑧ **温度センサー**
G'zGEAR®で温度を計測するときに使用します。
⑨ **センターキー**
⑩ **カーソルキー**
着信履歴／左キー **発信履歴／右キー**
上キー **下キー**
⑪ **送話口(マイク)**
通話中の相手にこちらの声を伝えます。また、動画などの音声を録音するときにも使用します。
⑫ **アプリキー**
⑬ **EZキー**
⑭ **クリア／メモキー**
⑮ **終話／電源キー**
電源ON／OFFに使用します。操作中は通話や各機能を終了します。
⑯ **サブディスプレイ**
本体を閉じると、G'zOne TYPE-Xの状態や時刻などを確認できます。
⑰ **レンズ部(カメラ)**
⑱ **スクリューバッテリーロック**
⑲ **電池パック／カバー**
⑳ **LEDランプ**
着信時、メール受信時、アラーム時には設定内容に従って点灯、点滅します。充電中は赤く点灯します。
㉑ **撮影ライト／ポケットライト**
撮影ライト、ポケットライト使用時に明るく点灯します。
㉒ **カメラお知らせランプ**
フォト･ムービー起動時、セルフタイマー撮影時に点灯、点滅します。
㉓ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。
㉔ **赤外線ポート**
赤外線通信中、データの送受信を行います。
㉕ **microSDメモリカードスロット**
㉖ **FeliCaマーク**
EZ FeliCa利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
㉗ **ストラップ取付口**
㉘ **マナーキー**
マナーメニューを呼び出します。待受画面で1秒以上長押しすると、マナーを設定／解除します。
㉙ **サイド上下キー**
EZwebでブラウジング中はページスクロールします。待受画面でを1秒以上長押しするとau Media Tunerを起動し、を1秒以上長押しするとポケットライトを点灯します。また、本体を閉じた状態でを1秒以上長押ししてもポケットライトを点灯します。
㉚ **クイックキー**
クイックアクセスメニューを呼び出します。
㉛ **外部接続端子キャップ**

㉜ **外部接続端子**

指定のACアダプタ(別売)、USBケーブルWIN(別売)、USBケーブルWIN02(別売)、USB充電ケーブル01(別売)、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)などの接続に使用します。

㉝ **充電端子**

卓上ホルダ(別売)を使用して充電するときの端子です。

■プロテクションアンテナ(内蔵アンテナ部)について

通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時はプロテクションアンテナを手でおおったり、触れたりしないでください。性能を十分に発揮できない場合があります。

プロテクションアンテナ
(内蔵アンテナ部)

memo

◎プロテクションアンテナに金属物などを巻きつけないでください。

電話をかけるまでの準備をする

準備1. 電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。

■ご利用可能時間

連続待受時間	約390時間:Wi-Fi WIN OFF※1、カロリーカウンターOFF
	約380時間:Wi-Fi WIN OFF※1、カロリーカウンターON
	約270時間:Wi-Fi WIN ON※2、カロリーカウンターOFF
	約260時間:Wi-Fi WIN ON※2、カロリーカウンターON
連続通話時間	約390分:Wi-Fi WIN接続時(自動接続設定ON)

※1 Wi-Fi WIN未接続時(自動接続設定OFF)
※2 Wi-Fi WIN接続時(自動接続設定ON)
※日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」(▶P.432)をご参照ください。

memo

◎Wi-Fi WINでアクセスポイントを登録後、「自動接続設定」(▶P.240)を「ON」にしているとアクセスポイントを検索したり、アクセスポイントに接続するため、連続待受時間が短くなります。
※アクセスポイントが登録されていない場合は、「自動接続設定」が「ON」に設定されていても、アクセスポイントの検索を行わないため、連続待受時間は「Wi-Fi WINの自動接続設定OFF時」の場合と同じになります。

◎充電中、G'zOne TYPE-X本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

◎電池パックは、「安全上のご注意」(▶P.43)をよくお読みになってお取り扱いください。

◎次のような場合は充電時間は長くなります。
- G'zOne TYPE-Xの電源を入れたままでの充電
- テレビ(ワンセグ)放送を見ながらの充電

◎指定のACアダプタ(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池の持ちが悪くなりますので、電池残量が▤になりましたら充電することをおすすめします。

◎G'zOne TYPE-XのLEDランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

◎共通ACアダプタ01(別売)では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
共通ACアダプタ02(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。海外での充電には必ず共通ACアダプタ02(別売)をご使用ください。

◎電源端子・充電端子は、ときどき乾いた綿棒などで、端子が変形しないように注意して掃除してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。

◎外部接続端子キャップは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

◎ 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- 「圏外」が表示される場所での使用が多い場合
- メール機能･EZweb機能･カメラ機能･EZアプリ機能･LISMO機能･au Media Tuner機能などの使用
- 待受画面を常に表示している状態

■ 指定のACアダプタ（別売）を直接G'zOne TYPE-Xに接続して充電する

別途、指定のACアダプタ（別売）が必要です。（お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。ご了承ください。）

充電時間は約170分です

1 G'zOne TYPE-Xに指定のACアダプタ（別売）を接続する

外部接続端子キャップ（1-1）を開け、コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます（1-2）。

2 AC100Vコンセントに差し込む

G'zOne TYPE-XのLEDランプが赤色に点灯し、充電開始音が鳴り、（充電ピクト）が表示されます。
充電が完了すると、充電完了音が鳴りLEDランプが消灯します。

3 充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを押しながらまっすぐ引き抜く

4 G'zOne TYPE-Xの外部接続端子キャップを閉じる

5 指定のACアダプタ（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

準備2. 電源を入れる／切る

1 PWR（2.5秒以上長押し）

「Now Loading」と表示された後、しばらくすると「ウェイクアップトーン（M238）」が鳴り、待受状態になります。
電源を切るときは、待受画面で PWR を1秒以上長押ししてください。

memo

◎ 電源がONになったときにau ICカードを読み込むため、待受画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。この間、キーが効かなくなることがありますが故障ではありません。
◎ 複数の機能を同時に使用しているときは PWR を長押しすると、各機能を終了して待受画面を表示します。もう一度 PWR を1秒以上長押しして電源をお切りください。

準備3. 画面状態を確認する

画面に、電波の強さと電池残量の目安が表示され、正常に使用できます。

電波の強さ　電池残量

memo

◎ 海外では、地域によっては電波状態の良い場所でもご利用になれない場合があります。

準備4. Eメール・EZwebの初期設定を行う

Eメール、EZwebは、ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

1 **待受画面で ✉ ／ E ／ ｱﾌﾟﾘ → ◉**

初期設定のためサーバに接続します。
しばらくお待ちください。

2 ◉

初期設定が必要なサービス

- Eメール(▶P.124)
- EZweb(▶P.164)
- EZムービー(▶P.167)
- EZチャンネルプラス(▶P.174)
- EZニュースEX(▶P.178)
- au one My Page (▶P.181)
- EZナビ(▶P.182)
- EZアプリ(▶P.192)
- EZ FeliCa(▶P.203)
- PCサイトビューアー(▶P.209)
- 待ちうた(▶P.228)
- Wi-Fi WIN(▶P.234)
- LISMO(▶P.270)
- au Media Tuner(▶P.284)
- EZ·FM(▶P.295)

◎お買い上げ時に、待受画面で ✉ ／ E ／ ｱﾌﾟﾘ を押した場合、または上記のサービスをご利用になる場合には、EZwebの初期設定の開始または初期設定することを促すメッセージが表示されます。

◎初期設定は、「エリア設定」を「日本」に設定し、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。
◎時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒〜3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

画面にこんな表示が出たら

■「圏外」が表示された場合

サービスエリア外か電波の弱い場所にいるため、ご利用になれません。
「圏外」が消える所まで移動してください。

■「充電してください」が表示された場合

電池残量がほとんどないときに表示されます。充電するか、充電された電池パックと交換してください。

■「電話が規制されています」が表示された場合

回線が非常に混みあっているなどで、電話がかかりにくくなっています。
しばらくたってからおかけ直しください。

■「FeliCaロック」が表示された場合

「FeliCaロック(M412)」が設定されているためEZ FeliCa対応機能が利用できません。
FeliCaロックを解除してください。

■「au ICカード(UIM)エラー」が表示された場合

- 「カードを挿入してください」と表示されているときは、お客様のau ICカードが挿入されていません。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。
- 「カードが異なるためご利用できません(0051)」または「このカードではご利用できません(XXXX)」と表示されているときは、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されています。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

■「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」が表示された場合

auICｶｰﾄﾞ(UIM)
ｱｸｾｽｴﾗｰが
発生しました
OKを押してください
電源が
自動的に切れます

- 落下などの衝撃が加わると、表示される場合がありますが、故障ではありません。
- ◉を押すと、G'zOne TYPE-Xの電源が自動的にOFFになります。
- 繰り返し「au ICカード(UIM)アクセスエラーが発生しました」と表示された場合は、正しくau ICカードが取り付けられているかどうかご確認ください。
  au ICカードの取り付けかたについては、「au ICカードを取り付ける」(▶P.71)をご参照ください。

■「⚠故障」が表示されたり、画面表示が消えてバイブレータが鳴動し続けた場合

- 約20秒間バイブレータが鳴動し、電源が自動的にOFFになります。
- 本体内部で異常が発生している可能性があります。
- 使用を中止してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

時刻が表示されなくなったら

G'zOne TYPE-X本体の時刻は、基地局から通知される時刻に同期させて、正確な時刻を表示しています。
圏外であったり、「電波OFFモード(M576)」が「ON」に設定されている場合は、電波によって時刻を取得できないため、日付、曜日、時刻の代わりに一時的に「－」(ハイフン)が表示されることがあります。電波が届く場所に移動し、「電波OFFモード(M576)」を「OFF」に設定すると、基地局から時刻が取得されて、正しい時刻が表示されます。

■「自動時刻補正(M541)」を「手動設定」に設定している場合

「自動時刻補正(M541)」を「手動設定」に設定している場合、電池パックを取り外したり、電池残量が完全になくなると、電波が届く場所に移動しても自動的に時刻が補正されない場合があります。その場合は、日付、曜日、時刻の代わりに「－」(ハイフン)が表示されたままとなります。時刻を表示するには、「自動時刻補正(M541)」の「手動設定」で時刻を再設定するか、「自動補正」に設定を変更します。

■時刻が表示されていない場合の影響

時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。
- すべてのアラームは、起動しません。
- 「オートパワーオン(M542)」「オートパワーオフ(M543)」は動作しません。

- au Media Tunerの「視聴予約」「録画予約」は起動せず、録画されません。
- データを保存する際、タイトル名に年月日と時刻を含む場合は、現在の時刻で保存されません。
- データを保存する際、詳細情報の保存日時は現在の時刻で保存されません。

■基地局から電波によって時刻を取得していない場合の影響

基地局から時刻を取得していないため、時刻が表示されていない場合は、次のような影響があります。

- 著作権保護が設定されているデータの操作は、制限されます。
- データフォルダ内の著作権保護が設定されているデータは、microSDメモリカードへの移動ができません。
- 再生期限制限／再生期間制限の制限付きデータは、再生できません。
- 有効期限付きのケータイアレンジファイルの内容は、表示されません。

memo

◎「自動時刻補正（M541）」の「手動設定」で時刻を設定することによって、画面には時刻が表示されていても、基地局から時刻を取得していない場合は、同様の影響があります。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

au ICカード

IC（金属）部分

memo

◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au ICカードのIC（金属）部分や、G'zOne TYPE-X本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカード着脱時は、必ず指定のACアダプタ（別売）などの電源プラグをG'zOne TYPE-X本体から抜いてください。

◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

■au ICカードが挿入されていない、もしくはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されると…

au ICカードを挿入しない、もしくはお客様のau ICカード以外が挿入された場合は、次の操作を行うことができません。また、受信電界アイコン が表示されません。

- 電話をかける／受ける※1
- メールの送受信
- EZweb契約が必要な機能
- プロフィールの利用
- 著作権保護が設定されているデータの利用※2
- 遠隔ロックの起動／解除
- PINコード設定（M47）
- 証明書設定（M48）
- 料金照会
- 各種申込
- EZアプリの利用※3
- au Media Tunerの利用※4
- GPS情報の取得※5

※1 110（警察）・119（消防機関）・118（海上保安本部）への緊急通報も発信できません。

※2 データ転送で取得したデータなどは利用できます。それ以外のデータも削除や並び替えは行うことができます。待受画面やアドレス帳などに著作権保護が設定されているデータを設定している場合は、お買い上げ時の状態で動作します。
※3 EZアプリによっては一部起動できるものもあります。
※4 データフォルダに保存した番組は、au Media Tunerで再生できます。
※5 機能によっては一部取得できるものもあります。

■PINコードによる制限設定

au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、各PINコードの変更やPINコード入力要否設定により他人の使用を制限できます。（▶P.395「PINコードを設定する（M47）」）

au ICカードを取り外す

au ICカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外し・取り付けを行います。

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

（▶P.413「電池パックを交換する」）

2 ソケットを指で軽く押し下げながら図の矢印方向（OPEN方向）にスライドさせてロックを解除する

ソケットが浮き上がります。

3 ソケットを開く

4 au ICカードを図の矢印方向にまっすぐにスライドさせて取り外す

au ICカードを取り付ける

1 「au ICカードを取り外す」の操作1～3を行ってソケットを開く

2 au ICカードをソケットにまっすぐに差し込む

au ICカードの挿入方向（切り欠きの位置）にご注意ください。

3 ソケットを倒す

au ICカードを押しながらソケットを倒さないでください。ソケットを倒した際にau ICカードが少し飛び出すことがあります。au ICカードを軽く押し戻してください。

4 ソケットを指で軽く押し下げながらLOCK方向にスライドさせてロックする

操作3でソケットの回転軸が端から移動した場合は、ソケットをOPEN方向に軽くスライドさせてから操作4を行ってください。
奥までスライドさせて確実にロックしてください。

■ソケットが外れてしまった場合

取り付け前にソケットの回転軸部分が変形していない（ソケットの外形に対してゆがみのない）ことをご確認ください。

1 ソケットを垂直に立てて回転軸の片側を図の位置に挿入する

ソケット回転軸部の変形にご注意ください。

2 反対側の回転軸を図の位置に挿入する

GLOBAL PASSPORT GSM （グローバルパスポートGSM）について

グローバルパスポートGSMとは、au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えてご利用いただく国際ローミングサービスです。いつもの電話番号のまま世界のネットワークで話せます。

- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、GSM携帯電話、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。

G'zOne TYPE-Xはグローバルパスポートにも対応しています。（▶P.113「G'zOne TYPE-Xで海外から日本国内へ電話をかける（グローバルパスポートCDMA）」）
グローバルパスポートGSMとグローバルパスポートCDMAの対応エリアについてはauホームページもしくは、auお客様センターにてご確認ください。

memo

◎ GSMとは、Global System for Mobile Communications の略。デジタル携帯電話に使われている無線通信方式の1つで、欧州、アメリカ、アジア、オセアニア、アフリカなど、世界で幅広く利用されている方式です。日本で使われているCDMAやPDCなどとの適合はしていません。
◎ 国際ローミングとは、日本でお使いのau電話または番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

■ ご利用イメージ

1. **国内では、au ICカード対応携帯電話としてご利用になれます。**
2. **au ICカードを海外用GSM携帯電話に差し替えます。**
3. **世界のGSMネットワークでいつもの番号で話せます。**
4. **帰国したら「au ICカード」をいつものau電話へ戻します。**

★国内モードへの変更などの手続きは不要です。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSMをご利用になるときは、G'zOne TYPE-Xからau ICカードを取り外し、海外用GSM携帯電話の取扱説明書に従い、取り付けてください。(▶P.71「au ICカードを取り外す」)

memo

◎ 設定方法はGSM携帯電話のメーカーおよび機種により異なりますので、その取扱説明書をご確認ください。なお、渡航前に設定の確認をされることをおすすめします。
◎ auホームページに記載されているGSM携帯電話以外での本サービスの利用可否、au ICカードの故障、破損などにより、万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましてはKDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
◎ G'zOne TYPE-Xの「入力要否設定(M472)」でお客様がPINコード入力の必要な設定をしている場合、GSM携帯電話でも同様の入力が必要になります。(▶P.395「PINコードを設定する(M47)」)
◎ 新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。
◎ 海外旅行の際はauホームページに記載されている「海外からのお問い合わせ番号」をご確認いただき、渡航前にお控えください。携帯電話もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、速やかにお問い合わせ先までご連絡いただき、通話停止の手続きをお取りください。
◎ グローバルパスポートGSMは、ぷりペイド専用契約の方はご利用になれません。
◎ au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PIN1コードを設定されることをおすすめします。(▶P.395「PINコードを設定する(M47)」)

基本的な操作を覚える

待受画面とメインメニューを利用する

待受画面の見かた

待受画面では、G'zOne TYPE-Xの状態や現在の設定を確認できます。

《待受画面》

基本操作

番号	アイコン	概要	参照先
①		電波の強さ（受信電界） 強／中／弱／微弱 圏外	—
②		電池レベル状態 十分／中位／要充電 残量なし／充電中	—
③		Wi-Fi WINの電波の強さ 強／中／弱／微弱 接続中（点滅は通信中） 未接続（自動接続設定ON時）	P.239
		ローミング情報 ローミング先のエリア ローミング先で通話が可能な状態 ローミング先でパケット通信が可能な状態 •「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合に表示されます。	P.121
④		microSDメモリカード状態 挿入あり 挿入あり（カメラ撮影保存先は本体） アクセス中	P.321
⑤		通話中	P.108
		FMラジオ起動中	P.296
		LISMO起動中 LISMO（音楽&ビデオ）サスペンド中	P.270
		au Media Tuner起動中	P.284
⑥		EZアプリ起動中（点滅は通信中）	P.192
⑦		セキュリティ（SSL）で通信中	P.164

番号	アイコン	概要	参照先
⑧		EZweb使用中／カレンダー情報更新中 （点滅は通信中）	P.164 P.352
		PCサイトビューアー使用中 （点滅は通信中）	P.209
⑨		マルチキャスト通信中	P.175
⑩		Bluetooth®接続状態 待機中 接続中（点滅は復旧中） 接続中（SCMS-T非対応）	P.334
⑪		不在着信	P.111
⑫		メール 未受信Eメール／ 未読Eメール 未読Cメール バックグラウンド受信中 緊急地震速報	P.124 P.151
⑬	1/21 FRI 10:30	日付･曜日･時刻	P.69 P.399
⑭	—	壁紙	P.386
⑮		FeliCa状態 ロック中 一時解除（クイック解除）中	P.206
⑯		サイドキー操作無効中	P.347
		オートロック中･遠隔ロック中	P.390 P.391
		シークレット情報表示中 シークレット情報一時表示中	P.394
⑰		複数タスク起動中	P.87
⑱		アラーム設定あり	P.361

番号	アイコン	概要	参照先
⑲		スケジュール／タスクアラーム スケジュールアラーム設定あり タスクアラーム設定あり スケジュールアラームとタスクアラーム設定あり	P.355 P.360
⑳		EZチャンネルプラス 登録番組あり（自動更新ON） 登録番組あり（自動更新OFF） 未再生番組あり	P.174
㉑		USB接続状態 高速転送モード データ転送モード	P.400
㉒		マナーモード状態 通常マナー／ ドライブ サイレントマナー オリジナルマナー	P.347
㉓		着信音量OFF（サイレント）中	P.347 P.382
㉔		バイブレータ バイブレータON バイブレータ（メロディ連動）ON	
㉕	など	簡易留守メモ設定中 ※簡易留守メモは、通話音声メモと合わせて最大10件まで録音でき、10件で色が変わります。数字は未確認件数です。	P.348
㉖	など	通知アイコン	P.81
㉗	など	ユーザー設定（ショートカット） アイコン	
㉘	—	EZニュースEXの待受テロップ	P.178
㉙	—	検索ウィンドウ	P.180

番号	アイコン	概要	参照先
㉚	—	EZニュースEXの待受ウィンドウ(ジャンル別アイコン)	P.178
㉛	OFF	電波OFFモード設定中	P.401

サブディスプレイの見かた

メインディスプレイに待受画面を表示しているときに本体を閉じると、サブディスプレイにも待受画面が表示されます。サブディスプレイでも、G'zOne TYPE-Xの状態や現在の設定を確認できます。

サブディスプレイに表示される待受画面には、待受画面1、待受画面2、待受画面3の3種類があります。／を押すと、画面を切り替えることができます。

《待受画面1(デジタル時計1)》

《待受画面2》

《待受画面3》

番号	アイコン	概要	参照先
①	圏外	電波の強さ(受信電界) 強／中／弱／微弱 圏外 ※「デジタル時計1」「デジタル時計2」では、アイコンではなくバーの数で電波の強さが表示されます。	—
②		電池レベル状態 十分／中位／要充電 残量なし／充電中 ※「デジタル時計1」「デジタル時計2」では、アイコンではなくバーの数で電池レベル状態が表示されます。	—
③	—	日付･時刻･曜日	P.399
④		不在着信	P.111
⑤		メール 未受信Eメール／未読Eメール 未読Cメール バックグラウンド受信中 緊急地震速報	P.124 P.151
		メール 未受信Eメール／未読Eメール 未読Cメール バックグラウンド受信中 緊急地震速報	
⑥		マルチキャスト通信中	P.175
		通話中	P.108
	FM	FMラジオ起動中	P.296
		LISMO起動中 LISMO(音楽＆ビデオ)サスペンド中	P.270
		au Media Tuner起動中	P.284
⑦	SD	microSDメモリカード挿入あり	P.321

番号	アイコン	概要	参照先
⑧	AUTO Wi-Fi	Wi-Fi WINの電波の強さ 強／中／弱／微弱 Wi-Fi 接続中（点滅は通信中） AUTO Wi-Fi 未接続（自動接続設定ON時）	P.239
	USA Rm P	ローミング情報 USA ローミング先のエリア Rm ローミング先で通話が可能な状態 P ローミング先でパケット通信が可能な状態 • 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合に表示されます。	P.121
⑨		Bluetooth®接続状態 待機中　接続中（点滅は復旧中） 接続中（SCMS-T非対応）	P.334
⑩		FeliCa状態 ロック中 一時解除（クイック解除）中	P.206
⑪		オートロック中	P.390
		シークレット情報表示中 シークレット情報一時表示中	P.394
⑫		複数タスク起動中	P.87
⑬		アラーム設定あり	P.361
⑭		スケジュール／タスクアラーム スケジュールアラーム設定あり タスクアラーム設定あり スケジュールアラームとタスクアラーム設定あり	P.355 P.360
⑮		EZチャンネルプラス 登録番組あり（自動更新ON） 登録番組あり（自動更新OFF） 未再生番組あり	P.174

番号	アイコン	概要	参照先
⑯		USB接続状態 高速転送モード データ転送モード	P.400
⑰		マナーモード状態 通常マナー／ドライブ サイレントマナー オリジナルマナー	P.347
⑱		着信音量OFF（サイレント）中	P.347 P.382
⑲		バイブレータ バイブレータON バイブレータ（メロディ連動）ON	
⑳	など	簡易留守メモ設定中 ※簡易留守メモは、通話音声メモと合わせて最大10件まで録音でき、10件で色が変わります。数字は未確認件数です。	P.348
㉑		電波OFFモード設定中	P.401
㉒	—	EZニュースEXの待受テロップ	P.178
㉓	—	消費カロリー	P.198
㉔	—	歩数	P.198
㉕	—	歩行距離	P.198

※「色反転（M326）」を「反転する」に設定すると、アイコンの色はすべて反転して表示されます。

memo

◎待受画面1に表示する時計の種類は、「待受画面（M321）」で設定します。（▶P.388「サブディスプレイの表示を設定する（M32）」）
◎待受画面2／待受画面3で約1分間何も操作しないと、待受画面1に戻ります。
◎機能の操作中に本体を閉じると、サブディスプレイには「操作中」や、それぞれの機能に応じた情報が表示されます。

新着の情報がある場合は

◎新着の情報がある場合は、新着の種類に応じて「着信あり」「Eメールあり」「緊急地震速報」「Cメールあり」「簡易留守メモ」と表示されます。クイックを押すと、待受画面1に戻ります。

◎アドレス帳の「★タブ」に登録されている電話番号から不在着信があった場合やCメールを受信した場合は、「★着信あり」「★Cメールあり」と表示されます。
◎アドレス帳の「★タブ」に登録されているEメールアドレスからEメールを受信した場合は「★Eメールあり」と表示されます。
◎新着の情報が4件以上ある場合は、次の優先順位で最大4件表示されます。
着信あり ＞ Eメールあり ＞ 緊急地震速報 ＞ Cメールあり ＞ 簡易留守メモ

G'zGEAR®を利用する

本体を閉じた状態でG'zGEAR®のツールを利用できます。

1 待受画面1／待受画面2／待受画面3で [マナー]

G'zGEAR®がサブディスプレイに表示されます。
[◄] ／ [►]：ツールを切り替え　[マナー]：アラームに切り替え
[マナー]（1秒以上長押し）：待受画面1に戻る

■サブディスプレイで表示できる情報について

G'zGEAR®の各ツールでは、次の情報を表示できます。

ツール	表示できる情報
EARTH COMPASS	コンパスが表示されます。 ・使用前に5～10秒間手首を返しながら本体を大きく8の字に動かして、電子コンパスの調整（方位計キャリブレーション）を行うことをおすすめします。（▶P.185「電子コンパスについて」）
WALKING COUNTER	歩数と消費カロリーの目安が表示されます。
TRIP MEMORY	最後に記録したトリップポイントの名前と日付が表示されます。
THERMOMETER	温度センサーで計測した現在の気温が表示されます。
SEA TIDE	選択しているポイントの満潮時間と干潮時間が表示されます。
SUN／MOON	選択しているポイントの日の出、日の入りの時刻、月の出、月の入りの時刻が表示されます。 ・3秒ごとに日の出、日の入りの時刻と、月の出、月の入りの時刻が自動で切り替わります。
STAR PLATE	ランダムに星座が表示されます。 ・STAR PLATEは、本体を開いて利用してください。

memo

◎サブディスプレイでG'zGEAR®を表示中に約3分間何も操作しないと、待受画面1に戻ります。ただし、EARTH COMPASSまたはTRIP MEMORYでポイントの新規作成中／編集中の場合は、G'zGEAR®が表示されたままになります。
◎サブディスプレイでG'zGEAR®を表示中に本体を開くと、メインディスプレイにG'zGEAR®が表示されます。
◎G'zGEAR®使用時の注意事項については、「G'zGEAR®を利用する」（▶P.364）をご参照ください。

アラームのON／OFFを切り替える

本体を閉じた状態でアラームのON／OFFを切り替えることができます。

1 待受画面1／待受画面2／待受画面3で [マナー]（2回）

アラームの設定画面がサブディスプレイに表示されます。
[◄] ／ [►]：アラームを切り替え
[クイック]：アラームのON／OFFを切り替え
[マナー]：カウントダウンタイマーに切り替え
[マナー]（1秒以上長押し）：待受画面1に戻る

memo

◎サブディスプレイでアラームの設定画面を表示中に本体を開くと、メインディスプレイにアラーム一覧画面が表示されます。(▶P.361「アラームで指定した時刻をお知らせする」)

カウントダウンタイマーを利用する

本体を閉じた状態でカウントダウンタイマーを利用できます。

1 待受画面1／待受画面2／待受画面3で[マナー](3回)

カウントダウンタイマーがサブディスプレイに表示されます。

[マナー]:ストップウォッチに切り替え

[マナー](1秒以上長押し):待受画面1に戻る

2 [◄]／[►]で計測する時間を設定→[クイック]

カウントダウンが開始されます。

[クイック]:カウントダウンを一時停止／再開

[クイック](1秒以上長押し):カウントダウンをリセット

[マナー]:ストップウォッチに切り替え

[マナー](1秒以上長押し):待受画面1に戻る

memo

◎サブディスプレイでカウントダウンタイマーを表示中に本体を開くと、メインディスプレイにカウントダウンタイマーが表示されます。(▶P.363「カウントダウンタイマーで時間を計る」)

ストップウォッチを利用する

本体を閉じた状態でストップウォッチを利用できます。

1 待受画面1／待受画面2／待受画面3で[マナー](4回)

ストップウォッチがサブディスプレイに表示されます。

[◄]／[►]:ラップタイム／スプリットタイムを切り替え

[マナー]／[マナー](1秒以上長押し):待受画面1に戻る

2 [クイック]

計測が開始されます。

[◄]／[►]:ラップタイム／スプリットタイムを計測

[クイック](1秒以上長押し):計測結果を破棄

3 [クイック]

計測が停止されます。

[クイック]:計測を再開　[クイック](1秒以上長押し):計測結果を破棄

[◄]／[►]:計測したラップタイム／スプリットタイムを表示

[マナー]／[マナー](1秒以上長押し):待受画面1に戻る

memo

◎計測したラップタイム／スプリットタイムが5件を超えると、最も古いラップタイム／スプリットタイムから削除されます。

◎サブディスプレイにストップウォッチを表示中に本体を開くと、メインディスプレイにストップウォッチが表示されます。(▶P.363「ストップウォッチで時間を計る」)

待受ショートカットを利用する

通知アイコンとユーザー設定アイコンは、待受ショートカットとして利用できます。

通知アイコンは、お知らせがあると表示されます。通知アイコンに割り当てられた機能を簡単に呼び出すことができます。

ユーザー設定アイコンは、個別に機能登録できます。

1 待受画面で[↓]→[✥]でアイコンを選択

お知らせやアイコンの説明のポップアップ情報が表示されます。

基本操作

2 ◉
アイコンに登録してある機能が起動します。

ユーザー設定アイコン／アプリキーを設定する

待受ショートカットとして利用できるユーザー設定アイコンを、最大9件登録できます。また、待受画面で アプリ を押したときに呼び出す機能を設定できます。

1 待受画面で ◌

2 アプリ（サブメニュー）

3

待受ショートカット編集	新しくショートカットを登録、または登録した機能を削除します。 **ショートカットメニュー項目を選択→◉→［機能登録］／［削除］** ・「機能登録」を選択すると、登録可能な機能の一覧が表示されます。
アプリキー編集	待受画面で アプリ を押したときに呼び出す機能を選択します。 **◉（編集）→機能を選択→ アプリ（登録）** ・「アプリキー編集」の設定を変更した場合、EZアプリメニューを表示するには、待受画面で EZ →◌で「EZアプリ」を選択→［EZアプリフォルダ］と操作してください。
待受ショートカットリセット	ユーザー設定アイコンをお買い上げ時の状態に戻します。
アプリキーリセット	待受画面で アプリ を押したときの動作をお買い上げ時の設定に戻します。 ・お買い上げ時の設定では、待受画面で初めて アプリ を押したときは アプリ のカスタマイズに関する説明が表示され、◉を押すとEZアプリメニューが表示されます。次回からは、待受画面で アプリ を押すとEZアプリメニューが表示されます。

memo

◎お買い上げ時に登録されている「メモ帳01（カシオからのご案内）」からCA'zCAFEと＠G［動くG-SHOCK待受］、ケータイ！ダイナミックフォト、カシオ携帯電話FAQへ接続する際は、パケット通信料がかかります。

メインメニューを利用する

G'zOne TYPE-Xでは、4種類のメインメニューのデザインが用意されています。
本体カラーによって、お買い上げ時に設定されているメインメニューのデザインは異なります。
本書では、本体カラー「ブラック」のお買い上げ時の表示を例に説明しております。

本体カラー	お買い上げ時に設定されているメインメニューのデザイン
ブラック	Standard
グリーン	メーター
レッド	Red List

memo

◎メインメニューのデザインは、「メインメニュー設定」または「ケータイアレンジ設定」で変更できます。（▶P.84「メインメニューを変更する」、▶P.85「G'zOne TYPE-Xをアレンジする」）
◎ティーンズモード中は、ティーンズモードメニューが表示され、メインメニューのデザインを変更することはできません。
ティーンズモードでは、「アドレス帳」「Cメール」「時計」「電卓」「メモ」「機能」を選択できます。（▶P.406「ティーンズモードにする（M61）」）

Standard	メーター	Red List	Simple
microSD	LISMO	カメラ	カメラ
データフォルダ	TV／Radio（TV／ラジオ）	データフォルダ	データフォルダ
イメージアルバム	Bluetooth／IrComm （Bluetooth／赤外線）	microSD	機能設定
時計／カレンダー	Wi-Fi WIN	Wi-Fi WIN	G'zGEAR
TV／ラジオ	Camera（カメラ）	Bluetooth／赤外線	TV／ラジオ
カメラ	G'zGEAR	機能	LISMO
G'zGEAR	Data Folder（データフォルダ）	G'zGEAR	ツール
LISMO	microSD	イメージアルバム	Bluetooth／赤外線
Wi-Fi WIN	ImageAlbum（イメージアルバム）	TV／ラジオ	
Bluetooth／赤外線	Watch／Calendar （時計／カレンダー）	LISMO	
機能	Tools（ツール）	時計／カレンダー	
ツール	Function（機能）	ツール	

■ツールメニューについて

メインメニューの種類によって、ツールメニューに表示される項目は異なります。

項目	説明
時計／カレンダー※	▶P.352「カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する」 ▶P.361「アラームで指定した時刻をお知らせする」 ▶P.363「カウントダウンタイマーで時間を計る」 ▶P.363「ストップウォッチで時間を計る」
電卓	▶P.364「電卓で計算する」
microSD※	▶P.321「microSDメモリカードを利用する」
Wi-Fi WIN※	▶P.233「Wi-Fi WINを利用する」
PCサイトビューアー	▶P.209「PCサイトビューアーでサイトを見る」
グローバル機能	▶P.119「グローバル機能を設定する」
EZ FeliCa	▶P.203「EZ FeliCa(おサイフケータイ®)を利用する」
じぶん銀行	▶P.196「じぶん通帳を利用する」
カロリーカウンター設定	▶P.198「カロリーカウンターを設定する」
Karada Manager	▶P.199「体組成計連携を利用する」
モバイル辞典	▶P.372「モバイル辞典を利用する」
フェイスファクトリー	▶P.375「フェイスファクトリーを利用する」
au oneアドレス帳	▶P.105「au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける」

※ メインメニューがSimpleの場合のみ表示されます。

メインメニューを表示する

1 待受画面で◉

メインメニューが表示されます。

メインメニューのサブメニューを利用する

1 待受画面で◉→アプリ（サブメニュー）

2

メインメニュー設定	▶P.84「メインメニューを変更する」
ケータイアレンジ設定	▶P.85「G'zOne TYPE-Xをアレンジする」

メインメニューを変更する

1 待受画面で◉→アプリ（サブメニュー）→[メインメニュー設定]

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されている4種類のメニューから選択します。 • メニューデータは、選択中に再生（再生）で確認できます。
データフォルダ	データフォルダ内のメニューデータから選択します。 • メニューデータは、選択中に再生（再生）で確認できます。
EZwebで探す	Flash®ページからメニューデータをダウンロードします。 ▶P.166「EZweb上の音や画像を利用する」
CA'zCAFEで探す	EZwebで専用サイトのページを表示して、メニューデータをダウンロードします。 ▶P.166「EZweb上の音や画像を利用する」
初期値に戻す	お買い上げ時の状態に戻します。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジファイルの設定に従います。 ▶P.85「G'zOne TYPE-Xをアレンジする」

G'zOne TYPE-Xをアレンジする

画面デザインや着信音のデータをパッケージにしたケータイアレンジファイルを選択して、G'zOne TYPE-Xの次の各設定を一括変更します。ケータイアレンジファイルによって、一括変更できる機能は異なります。

- メインメニュー
- EZサービスメニュー
- 待受画面(M311)
- ピクトアイコン
- メニュー(背景画像)
- クイックアクセスメニュー
- ポップアップ
- 音声着信音(M211)
- 音声着信画像(M211)
- Eメール受信音(M212)
- Eメール受信画像(M212)
- Cメール受信音(M215)
- Cメール受信画像(M215)
- メール送信中画像(M313)
- メール受信中画像(M314)
- アラーム音
- アラーム画像
- ダイヤル入力画面
- メモメニュー
- Eメールメニュー
- Cメールメニュー
- マナーメニュー
- microSDメニュー
- ツールメニュー
- カメラメニュー
- TV／ラジオメニュー
- 機能メニュー

1 待受画面で◉→アプリ(サブメニュー)→[ケータイアレンジ設定]

2

オリジナル	お買い上げ時に用意されている3種類のケータイアレンジファイルから選択します。 ・ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に回(再生)で確認できます。
データフォルダ	「ケータイアレンジ」フォルダ内から選択します。 ・ケータイアレンジファイル内の各設定は、選択中に回(再生)で確認できます。
EZwebで探す	EZケータイアレンジページからケータイアレンジファイルをダウンロードし、「ケータイアレンジ」フォルダに保存します。 ▶P.166「EZweb上の音や画像を利用する」
CA'zCAFEで探す	EZwebで専用サイトのページを表示して、ケータイアレンジファイルをダウンロードします。 ▶P.166「EZweb上の音や画像を利用する」

memo

◎ケータイアレンジファイルを登録すると、そのケータイアレンジファイルに含まれるすべての設定が有効になり、一部のみを設定することはできません。ただし、一括登録後にメインメニューなどの部分変更を可能にするケータイアレンジファイルもあります。

◎ケータイアレンジファイルによっては部分変更できないものがありますので、データフォルダの「データの詳細情報を表示する」(▶P.317)をご参照ください。ただし、アラーム画面やアラーム音については部分変更ができないファイルでも変更できます。

◎ケータイアレンジの設定には時間がかかります。「データの名前(データ名)設定中」とメッセージが表示されているときに、着信／アラームなどの割り込みが入った場合は、設定が中断され、お買い上げ時のケータイアレンジの設定に戻ります。設定が中断された場合は、もう一度、ケータイアレンジの設定を行ってください。

■本体カラーとケータイアレンジ設定について

本体カラーによって、お買い上げ時に設定されているケータイアレンジファイルは異なります。

本体カラー	お買い上げ時に設定されているケータイアレンジファイル
ブラック	Standard
グリーン	メーター
レッド	Red List

基本操作

memo

◎お買い上げ時に設定されているケータイアレンジファイルを設定しても、お客様が部分変更している設定についてはお買い上げ時の状態に戻らず、そのままの設定内容が引き継がれます。

■ケータイアレンジファイルの有効期限について

- ケータイアレンジファイルの有効期限を確認するには、「データの詳細情報を表示する」(▶P.317)をご参照ください。
- 有効期限を持つケータイアレンジファイルには、「有効年月日」と「有効日数」の2つのタイプがあります。
- 有効期限が満了になると、設定したケータイアレンジファイルは待受画面にて自動的にお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、お客様が部分変更している設定については、そのままの設定内容が引き継がれます。

共通の操作を覚える

基本的なキー操作を覚えよう

■画面の最下行に表示された内容を実行するには

画面の最下行に表示された内容を実行するには、対応するキーを押します。

①「詳細」は、◉センターキーを押します。
②「検索」は、📖アドレス帳キーを押します。
③「サブメニュー」は、アプリアプリキーを押します。

■項目を選択するには

表示された項目を選択するには、Ⓙや⊕で項目を選択して◉を押します。

メニューに 1 〜 # などが表示されている場合は、そのキーを押しても選択できます。

- ▶を押しても、項目を選択できる場合があります。

■1つ前の画面に戻るには

クリア/メモを押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

- ◀を押しても、戻ることができる場合があります。

■ 待受画面に戻るには

各機能から待受画面に戻るには、[PWR]を長押しします。

- 一定時間キー操作をしないと、自動的に待受画面に戻る場合があります。
- 通話中に各機能を呼び出している場合は、通話が切れる場合があります。

■ 数字を入力するには

[0]～[9]を押すと、数字を入力できます。

数字を入力する欄の上下に「▲」と「▼」が表示されている場合は、(↕)を押すことで、数を増減できます。

■ 前後のデータへ移動するには

データの表示中／再生中、メール表示中などに[E]を押すと、次のデータへ、[✉]を押すと前のデータへ移動できます。

■ キー操作のガイドを表示するには

カメラの操作中やデータの再生中など、5GUIDE（キー操作ガイドアイコン）が表示されている画面で[5]を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。もう一度[5]を押すと、ガイドが非表示になります。

■ 確認のため再生／表示するには

音やメロディ、画像の設定中に[📖]を押すと、確認のため再生／表示できます。[クリア/メモ]を押すと、元の画面に戻ります。

■ ページスクロールするには

EZwebでのブラウジング中や、メール一覧画面、メール内容表示画面、データ一覧画面などでは、(←)／[◄]を押すと上に、(→)／[►]を押すと下にページスクロールできる場合があります。

クイックアクセスメニューを利用する

G'zOne TYPE-Xでは複数の機能を同時に起動して、切り替えながら操作できます。

memo

◎ 複数の機能を起動するには、[クイック]を押してクイックアクセスメニューから起動します。クイックアクセスメニューには、よく使うメニューと固定メニューの2種類があります。
よく使うメニューと固定メニューを切り替える方法については、「クイックアクセスメニューを設定する」（▶P.88）をご参照ください。

◎ 次のような場合は、[クイック]を押しても動作しません。

- キー操作無効中　・ケータイアップデート中
- テレビ（ワンセグ）のテレビ操作画面を横画面表示／全画面表示中
- 各種機能制限設定時のロックNo.入力画面　・データ通信中
- リセット実行中　・ムービー録画中　・Myボイスメモなどの録音中

※上記以外の場合でも、操作状況によっては動作しないことがあります。

よく使うメニューから他の機能を起動する

よく使うメニューには、普段よく使う機能やお気に入りサイトのアイコンが、左上から順に最大12個表示されます。

1 待受画面や機能の操作中に[クイック]

タスク切替メニューとよく使うメニューが表示されます。

2 よく使うメニューのアイコンを選択→◉

memo

◎よく使うメニューの先頭には、常に▦（メインメニューアイコン）が表示されます。
よく使うメニューに表示されていない機能は、▦（メインメニューアイコン）から起動することができます。

固定メニューから他の機能を起動する

固定メニューには、いつでも同じ位置にアイコンが表示されます。

1 待受画面や機能の操作中に クイック

タスク切替メニューと固定メニューが表示されます。

2 固定メニューのアイコンを選択→◉

クイックアクセスメニューを設定する

よく使うメニューと固定メニューを切り替えたり、よく使うメニューからアイコンを削除することができます。

1 よく使うメニュー／固定メニューのアイコンを選択→ アプリ（サブメニュー）

2

固定メニュー※1	固定メニューに切り替えます。
よく使うメニュー※2	よく使うメニューに切り替えます。
削除※1	よく使うメニューから選択中のアイコンを削除します。 • ▦（メインメニューアイコン）は、削除できません。
ガイド表示	クイックアクセスメニューの説明が表示されます。

※1 よく使うメニューの場合のみ表示されます。
※2 固定メニューの場合のみ表示されます。

操作する機能を切り替える

タスク切替メニューには、起動中の機能のアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、操作する機能を切り替えることができます（タスク切替）。

1 待受画面や機能の操作中に クイック

2 タスク切替メニューのアイコンを選択→◉

memo

◎タスク切替メニューの先頭には、常に待（待受画面アイコン）が表示されます。
待（待受画面アイコン）を選択すると、待受画面に切り替えることができます。

起動中の機能を終了する

■ 操作中の機能を終了する場合

1 機能の操作中に PWR

■ タスク切替メニューから起動中の機能を選択して終了する場合

1 待受画面や機能の利用中に クイック

2 タスク切替メニューのアイコンを選択→ 📖（終了）

■ 起動中のすべての機能を一括して終了する

1 機能の操作中に PWR（1秒以上長押し）

機能によっては編集中のデータがあっても保存されません。

ロックNo.を入力する

「各機能の利用を制限する（M42）」（▶P.393）で制限した機能を利用するときや、データを全件削除するとき、データにシークレットを設定するときなど、重要な操作を行うときは、ロックNo.の入力を求められます。（▶P.59「ご利用いただく各種暗証番号について」）

1 ロックNo.の入力が必要な操作をする

ロックNo.入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力→ ◉

間違ったロックNo.を入力した場合には、エラーメッセージが表示されます。正しいロックNo.を再入力してください。

データを複数選択する

データを移動／コピー／保存／削除などする際に、「選択移動」や「選択コピー」「選択保存」「選択削除」などを選択すると、複数のデータを選択できます。

1 ◇または◇でデータを選択→ ◉（選択）

選択したデータには ☑ が表示されます。
別のデータを選択して ◉（選択）を押すと、複数のデータを選択できます。
選択済みのデータを選択して ◉（解除）を押すと、解除できます。

《データ選択例（選択削除画面）》

データを削除する

◎データによっては、削除するまで時間がかかることがあります。
◎保護されたデータを含んでいた場合、確認メッセージが表示されます。

基本操作

1件／選択／全件削除する

1 各機能の画面で アプリ（サブメニュー）→[削除]

2

1件削除	選択した1件のデータを削除します。
選択削除	複数のデータを選択して削除します。 **データを選択→◉→アプリ（実行）／田（確定）→[はい]**
全件削除	一覧表示中の全件を削除します。 **ロックNo.を入力→◉→[はい]** ・シークレットが設定されているデータも、すべて削除されます。 ・発信履歴／着信履歴など、全件削除でロックNo.入力画面が表示されないものもあります。

期限切れデータを削除する

データフォルダ内のデータの中から、再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限、有効期限が設定されているデータのうち、制限を超えて再生できなくなったデータを一括して全件削除します。

1 待受画面で◉→[データフォルダ]→フォルダを選択→◉→アプリ（サブメニュー）

2 [削除]→[期限切れ削除]

モーション操作で表示を切り替える

イラストのようにG'zOne TYPE-Xの向きを変えると、それに合わせて画面の表示が変わります。対応している機能は、イメージアルバム、LISMO（ビデオクリップ／ビデオ再生中）、au Media Tuner（テレビ（ワンセグ）視聴中／ワンセグ録画データ再生中）、ムービー／EZムービーの再生、PCサイトビューアー、フォト（画像）の表示です。
ムービーを録画する場合は、イラストのようにG'zOne TYPE-Xの向きを変えると、本体の上側になっている方向が保存したムービーでも上側になります。
カメラモードでフォトを撮影する場合は、イラストのようにG'zOne TYPE-Xの向きを変えた場合だけでなく、右に倒した場合や、上下を逆にした場合でも、本体の上側になっている方向が保存したフォトでも上側になります。
イラストのようにG'zOne TYPE-Xの向きを変えることを、本書では「モーション操作」と表記します。

◎スピーカーから音が出ているときや、バイブレータが振動しているときにモーション操作を行うと、正しく動作しない場合があります。

文字入力の方法を覚える

■文字入力時の各キーの割り当て一覧

文字種	漢字	英字(全角／半角)	数字(全角／半角)
1	あいうえおぁぃぅぇぉ1	全角 .@−＿／:〜1 半角 .@-_/:˜1	1
	カタカナ(全角／半角)		ダイヤル入力
	アイウエオァィゥェォ1		1
文字種	漢字	英小文字(全角／半角)	数字(全角／半角)
2	かきくけこ2	abcABC2	2
	カタカナ(全角／半角)	英大文字(全角／半角)	ダイヤル入力
	カキクケコ2	ABCabc2	2
文字種	漢字	英小文字(全角／半角)	数字(全角／半角)
3	さしすせそ3	defDEF3	3
	カタカナ(全角／半角)	英大文字(全角／半角)	ダイヤル入力
	サシスセソ3	DEFdef3	3
文字種	漢字	英小文字(全角／半角)	数字(全角／半角)
4	たちつてとっ4	ghiGHI4	4
	カタカナ(全角／半角)	英大文字(全角／半角)	ダイヤル入力
	タチツテトッ4	GHIghi4	4

文字種	漢字	英小文字(全角／半角)	数字(全角／半角)
5	なにぬねの5	jklJKL5	5
	カタカナ(全角／半角)	英大文字(全角／半角)	ダイヤル入力
	ナニヌネノ5	JKLjkl5	5
文字種	漢字	英小文字(全角／半角)	数字(全角／半角)
6	はひふへほ6	mnoMNO6	6
	カタカナ(全角／半角)	英大文字(全角／半角)	ダイヤル入力
	ハヒフヘホ6	MNOmno6	6
文字種	漢字	英小文字(全角／半角)	数字(全角／半角)
7	まみむめも7	pqrsPQRS7	7
	カタカナ(全角／半角)	英大文字(全角／半角)	ダイヤル入力
	マミムメモ7	PQRSpqrs7	7
文字種	漢字	英小文字(全角／半角)	数字(全角／半角)
8	やゆよゃゅょ8	tuvTUV8	8
	カタカナ(全角／半角)	英大文字(全角／半角)	ダイヤル入力
	ヤユヨャュョ8	TUVtuv8	8
文字種	漢字	英小文字(全角／半角)	数字(全角／半角)
9	らりるれろ9	wxyzWXYZ9	9
	カタカナ(全角／半角)	英大文字(全角／半角)	ダイヤル入力
	ラリルレロ9	WXYZwxyz9	9

文字種	漢字	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）
0	▶わをんゎ、。ー・～ ！？空白（ｽﾍﾟｰｽ） ０	**全角** ０ 空白（ｽﾍﾟｰｽ） ！？・，′ ″ ＿．－ **半角** 0 空白（ｽﾍﾟｰｽ） !”#$%&′ ()＊+,- ./:;<=>?@[¥]^_ `{|}~	０
	カタカナ（全角／半角）		**ダイヤル入力**
	全角 ▶ワヲンヮ 、。ー・ ～！？ 空白（ｽﾍﾟｰｽ） ０ **半角** ▶ﾜｦﾝ､｡ｰ･ ~!? 空白（ｽﾍﾟｰｽ） 0		0

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）
＊	小文字と大文字を切り替え（可能な文字のみ） ゛（濁点）や゜（半濁点）を付加 変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合……、。ー・～!?空白（ｽﾍﾟｰｽ） 半角の場合……､｡-･~!?空白（ｽﾍﾟｰｽ）		英字の小文字と大文字を切り替え 変換対象がない場合、以下の記号を入力 全角の場合…….,—!? 半角の場合…….,-!?	（小数点）
				ダイヤル入力
				＊

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）
＃	文字入力時は、1つ前の文字を表示（バック機能） 文字確定後は、改行			（改行）
				ダイヤル入力
				＃

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）	ダイヤル入力
ｱﾌﾟﾘ	サブメニューから機能引用、定型文などを呼び出し 通常変換と予測変換の切り替え 「文字種切替」（▶P.97）を「ワンキー切替」に設定している場合は、文字種切替時に全角／半角の切り替え				—

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）	ダイヤル入力
📖	文字種の切り替え、英数カナ変換				—

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）	ダイヤル入力
✉	未確定文字の確定時に確定直前の状態に戻る（1回） 削除した文字の復帰（連続する10回の削除まで復帰。ただし、Eメールの本文入力画面、冒頭文入力画面、署名入力画面では1回のみ復帰。） 貼り付けや引用などにより挿入した文字を削除（1回） Eメールの本文入力画面、冒頭文入力画面、署名入力画面では、変換対象がある場合はデコレーション絵文字変換				—

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）	ダイヤル入力
E	文字入力時に、絵文字→記号（全角／半角）→顔文字の一覧を表示 Eメールの本文入力画面、冒頭文入力画面、署名入力画面では、絵文字→デコレーション絵文字→記号（全角／半角）→顔文字の一覧を表示				—

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）	ダイヤル入力
◀	カーソルの左移動 変換候補の選択				—

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）	ダイヤル入力
▶	カーソルの右移動 変換候補の選択 文字確定後は、文字の一番後ろで右にカーソルを移動すると、半角の空白（スペース）を入力				—

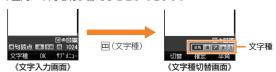
文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）	ダイヤル入力
▲▼	カーソルの上下移動 変換候補の選択 文字確定後は、文字の一番後ろで下にカーソルを移動すると、改行				—

文字種	漢字	カタカナ（全角／半角）	英字（全角／半角）	数字（全角／半角）	ダイヤル入力
ｸﾘｱ/ﾒﾓ	短く押す……………カーソル上の文字を1文字削除 カーソル上に文字がない場合は、カーソル以前の文字を1文字削除 変換の中止（文字入力画面に戻ります）				短く押す 1桁削除
	1秒以上長押し……カーソル以後の文字をすべて削除 カーソル以後に文字がない場合は、カーソル以前の文字をすべて削除				1秒以上 長押し すべて削除

文字入力の方法

文字種の切り替え

「文字種切替」(▶P.97)を「ワンキー切替」に設定している場合は、文字入力画面で 田(文字種)を押した後、田(切替)を繰り返し押すことで文字種を選択できます。アプリ(全角)/アプリ(半角)を押すと、カタカナ･英数字の全角/半角を切り替えることができます。

《文字入力画面》 《文字種切替画面》

「文字種切替」を「リスト選択」に設定している場合は、文字入力画面で 田(文字種)を押すと文字種一覧が表示され、そこから文字種を選択できます。

《文字入力画面》 《文字種選択画面》

文字入力画面で英字を入力して ＊ を押すと、英字の大文字と小文字を切り替えることができます。

memo

◎選択できる文字種は、文字を入力している画面によって異なります。

◎他機種やパソコンから、Eメールや赤外線通信、ケーブル接続で受信したテキストデータの場合、G'zOne TYPE-Xにない文字(一部の漢字など)があると、その箇所が空白(スペース)など別の文字に置き換えられます。

ひらがな/漢字/カタカナ/英数字/デコレーション絵文字の入力

■かな入力と2タッチ入力について

文字種を漢字またはカタカナ(全角/半角)に切り替えたときの入力方式には、「かな方式」と「2タッチ方式」の2種類があります。設定方法については、「その他の文字入力サブメニュー」(▶P.96)の「入力方式」をご参照ください。

memo

◎「入力方式」を「かな方式」に設定した場合、各キーに割り当てられた文字を入力できます。
各キーの割り当てについては、「文字入力時の各キーの割り当て一覧」(▶P.91)をご参照ください。

◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、2桁の数字で文字を入力できます。(▶P.95「2タッチ入力」)

■英数カナ変換について

ひらがなを入力して 田(英数カナ)を押すと、入力時に押したダイヤルキーに対応した英字/数字/カタカナ/記号の変換候補一覧が表示されます。

memo

◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、この機能は利用できません。

◎変換候補を選択する際のカーソルの移動方法を「候補内カーソル移動」(▶P.97)で設定できます。

■漢字変換について

「予測変換設定」の「予測候補」(▶P.97)を「ON」に設定している場合は、ひらがな/全角カタカナ/全角英字/全角数字の入力時に予測変換候補が表示されます。変換候補表示中に アプリ(予測/変換)を押して予測変換候補と通常変換候補の一覧を切り替えることができます。「予測

変換設定」の「予測候補」(▶P.97)を「OFF」に設定している場合は、ひらがなを入力して◎を押して通常変換候補を表示します。
クリア/メモ:確定する前に押すと、変換を解除

memo

◎変換候補を選択する際のカーソルの移動方法を「候補内カーソル移動」(▶P.97)で設定できます。

■デコレーション絵文字変換について

Eメールの本文入力画面、冒頭文入力画面、署名入力画面では、ひらがなを入力して✉を押すと、入力したひらがなに対応したデコレーション絵文字の一覧が表示されます。

memo

◎表示されるデコレーション絵文字は、お買い上げ時にデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダに用意されているデコレーション絵文字のみとなります。
◎お買い上げ時に用意されているデコレーション絵文字を削除したり、「メモリリセット(M453)」や「オールリセット(M455)」を行うとデコレーション絵文字変換ができなくなりますのでご注意ください。

文字の修正

■バック機能について

「#バック」が表示されているときに#を押すと、文字入力時にキーを押しすぎて入力したい文字を行きすぎた場合でも、前の文字に戻すことができます。
例:「き」を入力したかったのに「く」になってしまったとき、#を押すと、「き」に戻ります。

memo

◎「入力方式」を「2タッチ方式」に設定した場合、この機能は利用できません。

■✉戻す機能について

「✉戻す」が表示されているときに✉を押すと、文字変換の後では、直前の確定を解除できます。
文字や文字列を削除した後では、直前に削除した文字や文字列(連続して削除した10回分※)を元に戻すことができます。
※Eメールの本文入力画面、冒頭文入力画面、署名入力画面では、直前に削除した1回分のみ元に戻すことができます。

予測変換機能

予測変換機能を利用すると、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力しただけで変換できます。
例:「か」と入力するだけで、「彼」などの予測変換の候補が表示され、◎を押すと選択できます。また、確定した文に続くことが予想される予測変換の候補も表示されます。
例:「私」と入力すると、予測変換の候補に「は」「の」「が」などが表示されます。◎を押すと選択できます。

memo

◎表示される予測変換の候補は、過去に変換・確定を行った状況によって、異なります。
◎文字入力サブメニューで「予測変換設定」の「予測候補」(▶P.97)を「OFF」に設定すると、予測変換の候補が表示されなくなります。
◎入力したい文字が予測変換の候補にない場合は、アプリ(変換)を押して変換してください。
◎ダウンロード辞書を登録すると、予測変換の候補として表示されるようになります。
◎変換候補を選択する際のカーソルの移動方法を「候補内カーソル移動」(▶P.97)で設定できます。

2タッチ入力

「入力方式」(▶P.97)を「2タッチ方式」にすると、2桁の数字で文字を入力できます。1桁目を入力すると数字が表示され、2桁目を入力すると対象の文字が入力されます。

■2タッチ入力時の各キーの割り当て一覧

■「漢2T」「ア2T」(全角)の場合

※「ア2T」の場合は、ひらがなの代わりに全角のカタカナが入力されます。

2桁目に押すキー(横) / 1桁目に押すキー(縦)

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	A a	B b	C c	D d	E e
2	か	き	く	け	こ	F f	G g	H h	I i	J j
3	さ	し	す	せ	そ	K k	L l	M m	N n	O o
4	た	ち	つ っ	て	と	P p	Q q	R r	S s	T t
5	な	に	ぬ	ね	の	U u	V v	W w	X x	Y y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z z	?	!	―	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&			
8	や ゃ	(	ゆ ゅ	)	よ ょ	＊	#	(スペース)		(スペース)
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ ゎ	を	ん	゛ 、	゜ 。	6	7	8	9	0

[＊]を押すと、大文字モード(上段)と小文字モード(下段)が切り替わります。

■「ｱｨ2T」(半角)の場合

2桁目に押すキー(横) / 1桁目に押すキー(縦)

キー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	A a	B b	C c	D d	E e
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F f	G g	H h	I i	J j
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K k	L l	M m	N n	O o
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	P p	Q q	R r	S s	T t
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U u	V v	W w	X x	Y y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&	(スペース)	(スペース)	(スペース)
8	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	＊	#	(スペース)	(スペース)	(スペース)
9	ﾗ @	ﾘ /	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ :	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 @ezweb.ne.jp	5
0	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

[＊]を押すと、大文字モード(上段)と小文字モード(下段)が切り替わります。

memo

◎2タッチ入力中は、文字が割り当てられていない2桁の数字を入力すると、全角入力の場合は全角の空白(スペース)が入力されます。

◎2タッチ入力中でも、[＊]を押すと、小文字と大文字を切り替えたり、゛(濁点)／゜(半濁点)を付加できます(可能な文字のみ)。

区点コードでの入力

JIS区点コードを利用して、文字や記号の入力ができます。
サブメニューで「区点コード」を選択して、4桁の数字の入力により文字入力します。

memo

◎4桁の数字を入力すると、対応文字が表示され、✣で文字を選択することもできます。[回](連続)を押すと、連続して文字を入力できます。

◎区点コード表については、auホームページに掲載しております『取扱説明書詳細版』(PDFデータ)の巻末をご参照ください。
(http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字の入力

絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字一覧を表示して文字入力画面に入力します。
一覧の表示方法は文字入力画面に変換対象がない場合に[E]を押します。[E]を押すたびに、絵文字→デコレーション絵文字→記号(全角／半角)→顔文字の順に切り替わります。

memo

◎デコレーション絵文字は、Eメールの本文入力画面、冒頭文入力画面、署名入力画面でのみ表示されます。ただし、データフォルダの「デコレーションエモジ」フォルダにデコレーション絵文字データがない場合や、転送メールでは表示できません。

◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、絵文字が正しく表示されないことがあります。

◎絵文字カテゴリ「他社変換可能」は、他社の携帯電話に絵文字を利用したEメールを送信したときに自動変換される絵文字を集めたカテゴリです。

◎データフォルダ内のデータのタイトルには、記号(半角)の『. / : ? ＊ , ; < > ¥ | "』は入力できません。

◎絵文字／デコレーション絵文字／顔文字の一覧を表示中に[＊]／[#]を押すとカテゴリを切り替えます。
◎デコレーション絵文字の「ダイナミックフォト」カテゴリには、ダイナミックフォトで作成したデコレーション絵文字が表示されます。ダイナミックフォトでデコレーション絵文字を作成する方法については、「デコレーション絵文字を作成する」（▶P.261）をご参照ください。
◎ ◉の代わりに[田]（連続）を押すと、絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字を連続して入力できます。
◎絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字の一覧を表示中にダイヤルキーを押すと、各文字種内の番号を割り当てられたカテゴリにジャンプします。

文字入力のサブメニューを利用する

memo

◎文字数制限を超えて入力しようとした場合は、入力可能な文字数までが入力されます。ただし、入力画面によっては貼り付けられない場合があります。
◎機能によって、文字入力サブメニューに表示される項目は異なります。

文字をコピー／切り取りしてから貼り付ける

1 文字入力画面→[ｱﾌﾟﾘ]（サブメニュー）→[コピー]／[切り取り]

2 ✥で開始位置にカーソルを移動→◉（始点）→✥で範囲を指定→◉（終点）

3 ✥で貼り付ける位置へカーソルを移動→[ｱﾌﾟﾘ]（サブメニュー）→[貼り付け]

貼り付けデータが表示されます。

4 貼り付ける文字を選択→◉

memo

◎コピー／切り取りできる文字数は、全角256／半角512文字以内です。
◎コピー／切り取りした文は最大12件まで貼り付けデータに記憶されます。12件を超えた場合は、最も古い文から削除されます。
◎貼り付けデータ画面で[ｸﾘｱ]（削除）を押すと、貼り付けデータを削除できます。
◎Eメールの本文入力時は、文字装飾データを含めた装飾付きコピー／切り取り／貼り付けができます。ただし、「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」による装飾情報は、貼り付けたときに反映されません。装飾付きコピー／切り取りをできるのは、装飾情報を含めて約10KB、画像データは20個（最大100KB）以内です。
◎装飾付きコピー／切り取りを行った場合は、貼り付けデータには記憶されません。

その他の文字入力サブメニュー

1 文字入力画面→[ｱﾌﾟﾘ]（サブメニュー）

2

デコレーション		Eメールの本文入力時に本文を装飾します。 ▶P.126「本文を装飾する」
機能引用	アドレス帳	アドレス帳の登録内容を入力します。「名前」「電話番号1～3」「Eメールアドレス1～3」「GPS情報」「誕生日」「郵便番号」「住所」「メモ」
	履歴	発信履歴／着信履歴の電話番号、送信メール履歴／受信メール履歴のEメールアドレスを入力します。
	メモ帳	メモ帳に登録されている内容を入力します。 ・メモ帳を選択→◉（詳細）と操作すると、メモ帳の全文を確認できます。
	お気に入り	お気に入りリストに登録されているURLを入力します。

機能引用	プロフィール	プロフィールの登録内容を入力します。 「名前」「自局電話番号」「マイアドレス」「電話番号1～2」「Eメールアドレス1～2」「郵便番号」「住所」「GPS情報」「誕生日」「メモ」
	GPS情報	Eメール本文入力時にGPS情報を呼び出して、文字列として入力します。 ▶P.191「他の機能でGPS情報を付加するには」
定型文		定型文を入力します。 ・定型文をカテゴリで選択する場合、[アプリ]（カテゴリ）／[*]／[#]を押してカテゴリを切り替えて定型文を表示できます。
冒頭文		Eメールの「冒頭文」に登録した内容を入力します。 ▶P.144「送信・作成に関する設定をする」
署名		Eメールの本文入力時は、Eメールの「署名」に登録した内容を入力します。 ▶P.144「送信・作成に関する設定をする」 Cメールの本文入力時は、Cメールの「署名」に登録した内容を入力します。 ▶P.161「Cメールを設定する」
単語登録		単語を登録します。 **開始位置にカーソルを移動→◉（始点）→終点位置を指定→◉（終点）→読みを入力→◉** ・単語登録できる文字数は、最大で全角20／半角40文字以内です。
区点コード		▶P.95「区点コードでの入力」

入力設定	文字サイズ※1		文字入力時に表示する文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
	入力方式※2		入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」
	予測変換設定（予測変換）※3	予測候補	予測変換機能の予測候補を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
		候補内カーソル移動	変換候補を選択する際のカーソルの移動方法を設定します。 **上下左右キー：**[上下左右キー]でカーソルを上下左右に移動 **上下キー：**[左キー][上キー]でカーソルを左に移動、[下キー][右キー]でカーソルを右に移動
	自動カーソル移動※2		文字の入力方式が「かな方式」の場合、入力中に一定時間が経過すると、カーソル位置が1つ右に移動するように設定します。 「ON」「OFF」
	文字種切替※2		文字入力画面での文字種の切り替え方法を設定します。 「ワンキー切替」「リスト選択」

※1「文字サイズ（M34）」でも設定できます。
※2「入力設定（M514）」でも設定できます。
※3「入力設定（M514）」でも設定できます。Eメールのサブメニューでは「予測変換」を選択してください。

memo

◎サブメニューに表示される項目は、機能によって異なります。

アドレス帳で連絡先を管理する

アドレス帳に登録する

アドレス帳には、最大1,000件まで登録できます。

memo

◎アドレス帳に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因でアドレス帳が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アドレス帳

1 待受画面で ⊡(1秒以上長押し)

アドレス帳編集画面が表示されます。◎を押して「基本」「設定」「その他」タブを切り替え、編集項目を選択します。必要な項目だけ設定できます。

2 項目を選択して編集

基本	メモリNo.	000～999の数字
	名前	全角12／半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	電話番号1～3	32桁以内、電話番号種別7種類
	Eメールアドレス1～3	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	グループNo.	20グループ ・指定しない場合は「グループ0」に登録されます。
	画像	「オリジナル」(お買い上げ時のデータ)「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」(画像なし)
	着信画像表示	「ON」(登録した画像を表示)「OFF」
基本	GPS情報	・GPS情報未取得の場合 「現在地」「新規スポットの検索」「データフォルダから」 ・GPS情報がある場合 「更新」「GPS情報詳細」「削除」 ▶P.191「他の機能でGPS情報を付加するには」
設定	個別音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、着信音などを設定します。 ▶P.382「音やランプの設定を変える(M2)」
	個別Eメール受信	
	個別Cメール受信	
	シークレット設定	登録・編集中のアドレス帳の内容を表示しないように設定します。 ・「ON」に設定すると、「シークレット(M427)」を「表示する」に設定したときに表示できます。
その他	血液型	「A型」「B型」「O型」「AB型」「設定なし」
	誕生日	1800年1月1日～2099年12月31日
	星座	13星座と「設定なし」
	郵便番号	半角10文字以内(数字、「-」(ハイフン)のみ)
	住所	全角40／半角80文字以内
	メモ	全角40／半角80文字以内

3 アプリ(登録)

memo

◎アドレス帳一覧画面(▶P.102)→アプリ(サブメニュー)→[新規登録]と操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。
◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎新規登録のメモリNo.には、空いているメモリNo.のうち最も小さなメモリNo.が自動的に入力されますが、「000〜999」のうち空いているお好きなNo.に変更できます。
◎相手の方から電話番号の通知がない場合は、アドレス帳の個別着信画像、着信音の設定は有効になりません。

アドレス帳を編集するには

◎アドレス帳を編集するには、アドレス帳詳細画面(▶P.102)→□(編集)→登録内容を編集→アプリ(登録)→[上書き登録]と操作します。
◎アドレス帳の登録内容を利用して新規のアドレス帳を登録するには、アドレス帳詳細画面→□(編集)→登録内容を編集→アプリ(登録)→[空きNo.へ登録]と操作します。

他の機能からアドレス帳に登録する

他の機能で表示した電話番号／Eメールアドレス／GPS情報／画像などを利用します。

1 他の機能でアドレス帳に登録する操作を行う

2

新規登録	選択した登録項目が設定された状態でアドレス帳編集画面を表示します。 ▶P.100「アドレス帳に登録する」
追加登録	選択した登録項目で上書きするアドレス帳編集画面を表示します。 **上書きするアドレス帳を選択→●(詳細)→●** ▶P.100「アドレス帳に登録する」

3 アプリ(登録)

memo

追加登録先のアドレス帳に電話番号またはEメールアドレスが登録されている場合

◎✥で登録先のアドレス帳を選択→●(詳細)→●→番号種別／Eメール種別を選択→●→通常使用に設定する電話番号またはEメールアドレスを選択→●と操作します。

グループを編集する

アドレス帳には20件のグループが用意されています。グループごとにグループ名やグループアイコン、グループ音声着信、グループEメール受信、グループCメール受信を設定できます。

1 待受画面で□→アプリ(サブメニュー)→[グループ編集]

グループの一覧画面が表示されます。
□(リセット)を押すと編集内容をリセットできます。

2 グループを選択→●

3

グループアイコン	59種類
グループ名	全角6／半角12文字以内
グループ音声着信	各着信種別ごとに「ON」「OFF」、音量や着信音などを設定します。 ▶P.382「音やランプの設定を変える(M2)」
グループEメール受信	
グループCメール受信	

4 アプリ(保存)

アドレス帳

memo

◎相手の方がアドレス帳に登録してある電話番号から番号通知で電話をかけていない場合は、アドレス帳のグループ音声着信音の設定は有効になりません。
◎個別のアドレス帳に着信設定が設定されている場合は、そちらが優先されます。

グループ並び替え

◎グループの一覧画面で、㋫(サブメニュー)→[グループ並び替え]→グループを選択→◉→◈で移動→◉(確定)→㋫(保存)と操作すると並び順を変更できます。

アドレス帳の登録内容を利用する

アドレス帳の登録内容を利用して、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面で📖

アドレス帳一覧画面が表示されます。

《アドレス帳一覧画面》

2 ◈でアドレス帳を選択→◉(詳細)

選択したアドレス帳詳細画面が表示されます。

《アドレス帳詳細画面》

登録した電話番号を利用する

1 アドレス帳詳細画面→電話番号を選択→◉

電話番号メニューが表示されます。(▶P.110「発信メニューを利用する」)

memo

◎操作1で◉の代わりに📞を押しても電話をかけることができます。
◎アドレス帳一覧画面でアドレス帳を選択して📞を押しても電話をかけることができます。選択しているアドレス帳に複数の電話番号が登録されている場合、「通常使用」に設定された電話番号に電話がかかります。

登録したEメールアドレスにEメールを送る

1 アドレス帳詳細画面→Eメールアドレスを選択→◉

2

Eメール作成	▶P.124「Eメールを送る」
デコレーションアニメ作成	▶P.127「デコレーションアニメを送る」
コピー	Eメールアドレスを貼り付けデータに追加します。 ▶P.96「文字をコピー／切り取りしてから貼り付ける」

◎アドレス帳一覧画面でアドレス帳を選択して✉を押すと、Eメール作成画面が表示されます。Eメールアドレスが複数登録されているアドレス帳の場合の宛先は、「通常使用」で選択したEメールアドレスになります。

登録した住所／GPS情報を利用する

1 アドレス帳詳細画面→「住所」「GPS情報あり」を選択→◉

「住所」を選択した場合、住所の登録内容をEZナビウォークで利用できます。
「GPS情報あり」を選択した場合、次のGPS情報メニューが表示されます。

GPSメール作成	GPS情報をメール本文に添付して、Eメール／デコレーションメールを作成します。
EZナビウォーク	GPS情報をもとにEZナビウォークで「地図を表示する」「ここへ行く」を選択します。 ▶P.183「EZナビウォークを利用する」
GPS情報詳細	登録されているGPS情報の詳細を表示します。

※「メモ」に登録したGPS情報のURLを選択して◉を押した場合は、「EZwebで接続」「PCサイトビューアー接続」「お気に入りへ登録」「コピー」を選択できます。

登録した誕生日をスケジュールに登録する

1 アドレス帳一覧画面／詳細画面→アプリ（サブメニュー）→[スケジュールへ登録]

スケジュールの新規登録画面が表示されます。

2 項目を編集してアプリ（登録）

（▶P.355「スケジュールを新規登録する」）

メモリNo.を利用する

メモリNo.000～099に登録した相手の方には、メモリNo.の下1桁または下2桁の入力だけで電話をかけたり、メールを送信したりできます。

1 待受画面でメモリNo.(00～99)を入力

メモリNo.の下1桁(0～9)または下2桁(00～99)を入力します。

2 通話キー／◉（発信）／メールキー／メールキー（1秒以上長押し）

通話キーを押すと、電話がかかります。

◉（発信）を押すと、発信メニューが表示されます。（▶P.110「発信メニューを利用する」）

メールキーを押すとEメール作成画面が、メールキーを1秒以上長押しするとCメール作成画面が表示され、メールを作成できます。（▶P.124「Eメールを送る」、▶P.151「Cメールを送る」）

◎メモリNo.の利用では、「通常使用」に設定した電話番号、Eメールアドレスになります。

アドレス帳を検索する

名前の読みがな、メモリNo.、グループの並び順画面を表示して呼び出したいアドレス帳を検索します。

1 待受画面で📖→📖（検索）

2

ヨミ検索	検索したい名前の読みがなを入力して検索します。 • 半角カタカナ／半角英数記号7文字まで入力できます。 • ヨミの五十音順でアドレス帳が表示されます。該当するアドレス帳がない場合は、検索文字列に続く候補が表示されます。
メモリNo.検索	メモリNo.順のタブで検索します。 • 1 を押して検索するとNo.100～No.199まで、1 2 と押して検索するとNo.120～No.199までに登録されているメモリNo.のうち一番小さいメモリNo.のアドレス帳が検索されます。
グループ検索	アドレス帳が登録されているグループの一覧から検索します。

アドレス帳のサブメニューを利用する

アドレス帳一覧画面／詳細画面から呼び出せるサブメニューには、次の機能があります。

1 アドレス帳一覧画面／詳細画面（▶P.102）→アプリ（サブメニュー）

2

新規登録	アドレス帳を新規登録します。 ▶P.100「アドレス帳に登録する」
削除	アドレス帳を削除します。 ▶P.90「データを削除する」
データコピー	アドレス帳をvCard形式でデータフォルダに保存します。 「1件コピー」「選択コピー」「全件コピー」 ▶P.320「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付 デコレーションアニメ添付	アドレス帳の内容を添付データにしてEメール／デコレーションアニメを作成します。 ▶P.124「Eメールを送る」 ▶P.127「デコレーションアニメを送る」
赤外線送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.344「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	選択したアドレス帳を送信します。 ▶P.340「Bluetooth®でデータを送信する」
au one アドレス帳	▶P.105「au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける」 • アドレス帳一覧画面からのみ選択できます。
並び順設定	アドレス帳一覧画面（▶P.102）のタブ表示を切り替えます。 「五十音順」「メモリNo.順」（100の位ごとのタブ）「グループ順」
グループ編集	▶P.101「グループを編集する」
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示ON／OFF	アドレス帳一覧画面での画像表示をON／OFFで設定します。 • 「フォト表示ON」の場合、画像が登録されていないアドレス帳には、NO IMAGEが表示されます。
ガイド表示ON／OFF	アドレス帳一覧画面に「★タブ」のガイドを表示するかどうかをON／OFFで設定します。
メモリ登録件数	アドレス帳の登録件数を表示します。 • シークレットが設定されているアドレス帳の件数は、「シークレット（M427）」を「表示する」に設定しているときのみ表示されます。
シークレット一時表示	すべてのシークレット登録のアドレス帳を一時的に表示します。
スケジュールへ登録	▶P.103「登録した誕生日をスケジュールに登録する」

◎サブメニューの中には通話中に選択できない項目もあります。
◎アドレス帳一覧画面とアドレス帳詳細画面のサブメニューでは選択できる項目が異なります。

よく連絡する人のアドレス帳を★タブに登録する

よく連絡する人を「★タブ」に登録すると、すばやく電話をかけたり、EメールやCメールを作成できます。

★タブにアドレス帳を登録する

「★タブ」には、最大10件のアドレス帳を登録できます。

1 待受画面で📖→アドレス帳を選択→#

「★タブ」に登録したアドレス帳には★が表示されます。
登録済みのアドレス帳を選択して#を押した場合は、登録が解除されます。

◎「★タブ」で#を押しても、登録を解除することはできません。

アドレス帳

★タブの登録内容を利用する

「★タブ」に登録したアドレス帳は、アドレス帳一覧画面の「★タブ」に表示されます。

1 待受画面で 📖 →「★タブ」のアドレス帳を選択→ ◉

2

電話する	アドレス帳に登録されている電話番号に電話をかけます。 ・複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択する画面が表示されます。
Eメール作成	アドレス帳に登録されているEメールアドレスを宛先としてEメールを作成します。 ▶P.124「Eメールを送る」 ・複数のEメールアドレスが登録されている場合は、Eメールアドレスを選択する画面が表示されます。
Cメール作成	アドレス帳に登録されている電話番号を宛先としてCメールを作成します。 ▶P.151「Cメールを送る」 ・複数の電話番号が登録されている場合は、電話番号を選択する画面が表示されます。

★タブのサブメニューを利用する

1 待受画面で 📖 →「★タブ」のアドレス帳を選択 → アプリ（サブメニュー）

2

★タブ登録解除	「★タブ」の登録を解除します。
編集	アドレス帳を編集します。
詳細表示	アドレス帳の登録内容をアドレス帳詳細画面に表示します。
並び替え	「★タブ」のアドレス帳の並び順を変更します。 **アドレス帳を選択→ ◉ → ⇕ で移動 → ◉（確定）→ アプリ（保存）**
並び順設定	アドレス帳一覧画面のタブ表示を切り替えます。 「五十音順」「メモリNo.順」（100の位ごとのタブ）「グループ順」
文字サイズ	アドレス帳の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」

au one アドレス帳のサーバにアドレス帳を預ける

au one アドレス帳は、G'zOne TYPE-X本体内に登録しているアドレス帳の全データをサーバに預け、アドレス帳データの保存・復元・閲覧を行うことができます。
au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからも預けたデータの参照や編集ができます。

1 待受画面で 📖 → アプリ（サブメニュー）→［au oneアドレス帳］→ロックNo.を入力→ ◉

2

保存	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバ上のアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを戻す	サーバと照合して差分件数を表示し、「更新する」を選択するとサーバのデータでG'zOne TYPE-Xのアドレス帳を追加／変更／削除します。
データを見る	サーバに保存したアドレス帳を閲覧します。
自動保存設定	G'zOne TYPE-Xのアドレス帳データをサーバに自動保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・「ON」を選択すると、サーバ接続後ONに設定されます。

※各項目選択時にサーバ接続確認画面が表示されますので、「はい」を選択します。

memo

◎ au電話の解約などの場合、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。
◎ 登録不要の無料サービスですが、通信料がかかります。データを初めて保存するときや機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。
◎ 追加／変更／削除する場合、差分のみのデータがやりとりされます。
◎「EZweb制限（M422）」が設定されている状態ではEZweb制限がかかります。EZweb制限を解除しないと保存はできません。
◎ シークレット設定しているアドレス帳データも保存されます。
◎ アドレス帳に設定されている画像データおよび着信音などは保存できません。
◎ アドレス帳に設定されているグループ名については機種により保存できない場合があります。またグループ名についてはサーバからau電話に戻すことはできません。
◎ サーバに保存したアドレス帳に接続する場合に、プレミアムEZパスワードのロックをかけることができます。
◎ データフォルダやmicroSDメモリカードに保存してあるアドレス帳情報は保存の対象外となります。
◎ 登録件数、登録項目の最大入力可能文字数などにサーバとG'zOne TYPE-Xで差異があった場合は、G'zOne TYPE-X側の登録可能件数などに従ってデータのやりとりが行われます。超えた分のアドレス帳に関しては、G'zOne TYPE-Xとサーバ間でのデータのやりとりは行われず、G'zOne TYPE-Xのアドレス帳に上書きされることはありません。また、最大入力可能文字数については、サーバ側の超えた部分の内容は削除されG'zOne TYPE-Xのアドレス帳への反映もされませんのでご注意ください。
◎ au one アドレス帳に保存したデータをG'zOne TYPE-Xに戻しているときに、電池残量がなくなったり電池パックを取り外すと、登録済みのアドレス帳の画像、着信設定などの設定が解除される場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、自動保存設定はご利用になれません。手動での操作で保存してください。
◎ 海外でのご利用は、データ量が多くなると通信料が高額となる可能性があります。

電話をかける・受ける

電話をかける

1 電話番号を入力

[◀▶]：入力済みの数字を選択

[クリア/メモ]：数字を選択しているときはその数字を削除、選択していないときは最終桁の数字を1桁削除

[クリア/メモ]（1秒以上長押し）：数字を選択しているときは、選択数字とその右側を削除、選択していないときはすべて削除して待受画面へ戻る

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

2 [発信]→通話→[PWR]

通話中に[▲▼]を押すと、受話音量（相手の方の声の大きさ）を調節できます。

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

本体を閉じても通話を終了できます。

memo

◎「1401」を追加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

◎送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。

◎通話中にダイヤルキーを押すと、入力した番号のプッシュ信号を送信できます。

※送信するプッシュ信号の音は、G'zOne TYPE-Xの側では鳴りません。

マイクをOFFにするには

◎通話中に[マナー]を1秒以上長押しすると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。もう一度[マナー]を1秒以上長押しすると元に戻ります。

ハンズフリーで通話するには

◎通話中に[アプリ]（ハンズフリー）を押すと、スピーカーから相手の方の声が聞こえるようになり、ハンズフリーで通話できます。もう一度[アプリ]（ハンズフリー）を押すと元に戻ります。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 001（001国際電話サービス：お申し込みは不要です）
- 171（災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防機関への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話

※★は緊急通報番号です。

※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116（NTT営業案内）

■相手の音声が聞き取りにくい場合は

■周囲の騒音を抑えて音声を聞き取りやすくする（ノイズキャンセラー）

1 通話中に[マナー]

[NC]が表示され、ノイズキャンセラーが「ON」になります。[マナー]を押すたびに「ON」→「OFF」と設定が切り替わります。

■相手の声がゆっくり聞こえるようにする（スローボイス）

1 通話中に[☼▶]

[☼▶]を押すたびに[SV]（少しゆっくり）→[SV]（ゆっくり）→[SV]（かなりゆっくり）→「OFF」の順で速度が切り替わります。

■相手の声の高音域を強調して、音声を聞き取りやすくする（ボイスクリア）

1 通話中に[◀□]

[◀□]を押すたびに[VC]（弱）→[VC]（中）→[VC]（強）→「OFF」の順で設定が切り替わります。

◎ノイズキャンセラー／スローボイス／ボイスクリアを「ON」に設定したとき、または強度を変更したときは“ピピッ”という音が受話口から鳴ります。「OFF」に設定したときは“ピッ”という音が受話口から鳴ります。

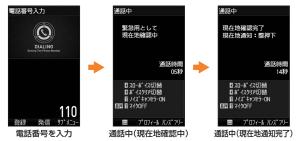
◎イヤホン接続時など、受話口以外から相手の声を聞く場合は、ノイズキャンセラー／スローボイス／ボイスクリアは「OFF」になります。

◎ノイズキャンセラー／スローボイスの設定は、通話を終了すると「OFF」に戻ります。
◎ボイスクリアは、「ボイスクリア（M55）」でも設定できます。
◎ボイスクリアの効果を強くすると雑音（ノイズ）が大きくなる場合がありますが、故障ではありません。お好みの強さに調整してご使用ください。

■緊急通報位置通知について

G'zOne TYPE-Xは、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。

例：お客様が警察「110」に緊急通報した場合の画面

電話番号を入力　通話中（現在地確認中）　通話中（現在地通知完了）

memo

◎警察（110）・消防機関（119）・海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。ただし、「184」を付加して電話した場合でも、通話中に[発信]を押すと現在地を通知することができます。
◎「発信者番号通知（M46）」を「OFF」に設定して発信した場合でも、電話番号を通知して、お客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせます。
◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、現在地は通知されません。
◎警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。
◎通知した位置情報の履歴は、「緊急用位置確認の履歴を確認する（M49）」（▶P.397）で確認できます。

■電話番号入力時のサブメニュー

特番などを付加して電話をかける場合は、付加したい番号を入力してから[ｱﾌﾟﾘ]（サブメニュー）を押すと、アドレス帳や履歴から電話番号を引用して電話をかけることができます。

アドレス帳引用		アドレス帳の電話番号に電話をかけます。 **[方向キー]でアドレス帳を選択→[●]（詳細）→電話番号を選択→[●]→[●]（発信）→[音声電話]→[そのまま発信]**
履歴引用	発信履歴 着信履歴	発信履歴／着信履歴を呼び出して電話をかけます。 ▶P.114「発信履歴／着信履歴／発信頻度を利用して電話をかける」
	送信メール履歴 受信メール履歴	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧画面を呼び出して電話をかけます。
国際電話：日本へ		渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加します。 ▶P.113「G'zOne TYPE-Xで海外から日本国内へ電話をかける（グローバルパスポートCDMA）」

電話

P(ポーズ)ダイヤルで電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に[発信キー]を押すと、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例:「03ー0001ーXXXX(銀行の電話番号)」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号を入力→◉(発信)→[特番付加]→「P」を選択→◉(付加)

P(ポーズ)を入力できます。P(ポーズ)を含めて32桁まで入力できます。

2 送信するプッシュ信号を入力

店番号	➡	P(ポーズ)	➡	口座番号
22X		◉(発信)→[特番付加]→「P」を選択→◉(付加)		123XX

※P(ポーズ)を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

3 [発信キー]

電話番号「030001XXXX」が点滅して電話がかかり、最初のP(店番号の前)が点滅します。

4 [発信キー]

店番号「22X」が点滅して、プッシュ信号が送信され、2番目のP(口座番号の前)が点滅します。

5 [発信キー]

口座番号「123XX」が点滅して、プッシュ信号が送信されます。

memo

◎電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。
◎送信されている番号が点滅しているときに[発信キー]を押すと、次の番号もプッシュ信号で送信されます。

発信メニューを利用する

1 電話番号を入力→◉(発信)

2

音声電話	音声電話をかけます。 **日本へ発信**:電話番号の前に渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加して発信 ▶P.113「G'zOne TYPE-Xで海外から日本国内へ電話をかける(グローバルパスポートCDMA)」 **そのまま発信**:入力した番号に発信
Cメール作成	▶P.151「Cメールを送る」
特番付加	電話番号に特番を付加します。 **184**:「184(発信者番号非通知)」を付加 **186**:「186(発信者番号通知)」を付加 **ボイスメール**:「1612」を付加 ▶P.219「ボイスメールを録音する」 **分計**:「131」を付加 ▶P.230「通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)」 **ぷりペイド**:「1401(ぷりペイド特番)」を付加 **割込禁止**:「1452」を付加 ▶P.226「割り込みされたくないときは」 **プレフィックス付加**:プレフィックス付加番号を選択して付加 ▶P.399「プレフィックス付加番号を登録する(M561)」 **P**:P(ポーズ)を付加 **ー**:「ー」を付加

電話

特番付加	**国際電話：日本へ**：渡航先の国際アクセス番号と日本の国番号を付加 ▶P.113「G'zOne TYPE-Xで海外から日本国内へ電話をかける（グローバルパスポートCDMA）」 ・「1612」「131」「1401」「1452」のいずれかが付加されている場合は、「プレフィックス付加」は選択できません。
プッシュ信号送信	プッシュ信号を送信します。 ※通話中のみ利用できます。また送信するプッシュ信号の音は、G'zOne TYPE-Xの側では鳴りません。
地図検索	EZwebで地図サイトに接続して、電話番号のお店や会社の地図を表示します。 ・タウンページに掲載されている法人の電話番号のみ検索できます。個人の電話番号は検索できません。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、利用できません。

memo

◎電話番号には、同時に複数の特番を付加できます。ただし、次の番号は、同時に付加できません。
「184」と「186」、「1401」と「131」、「1401」と「1612」、「131」と「1612」
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「184」「186」「1612」「131」「1401」「1452」は付加できません。

電話を受ける

1 着信中に[発信]

2 通話→[PWR]

通話が終了すると、通話終了画面に通話時間の目安が表示されます。

■電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。
- 電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。着信画像表示が「ON」に設定されているときは、画像がメインディスプレイに表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」
※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

◎「アドレス帳ロック（M413）」の「着信時相手表示」が「表示しない」に設定されているときは、着信したときにアドレス帳の名前などの情報は表示されません。
◎着信から約3秒以上経過すると、[0]～[9]、[＊]、[#]、[メール]、[EZ]、[左右]のキーを押しても通話状態になります。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎待受画面に[アイコン]と「着信あり X件」が表示されます。

着信時に着信音を消音にしたり、調節するには

◎着信中に[下]を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。
◎着信中に[上]を押すと、着信音の音量が大きくなり、着信時にバイブレータが振動する設定の場合は、振動を再開します。
◎着信中に[上下]を押しても、「音声着信（M211）」の設定は変わりません。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎アドレス帳など他の機能をご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。
◎録画サイズが「QCIF」のムービーを録画していた場合は、録画が中断され、通話を終了すると録画終了時の画面（ムービープレビュー画面）が表示されます。録画サイズが「QVGA」「VGA」の場合は、録画が中断され、着信前までのムービーがデータフォルダに保存されます。
◎Myボイスメモなどで録音していた場合は、録音が中断されて録音していたデータは保存されます。

応答を保留する

1 着信中に[PWR]

保留状態になり、約30秒ごとに保留中であることを音でお知らせします。

2 [通話キー]

保留が解除され、電話がつながります。

memo

◎着信中に◉(メニュー)→[応答保留]と操作しても応答を保留できます。
◎保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
◎保留中に[PWR]を押すと、保留されていた電話を終了します。
◎一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、応答を保留できません。[PWR]を押すと着信を拒否します。

簡易留守メモのメッセージで応答する

「簡易留守メモ設定」のON／OFF設定、「マナーモード」のON／OFF設定にかかわらず、音声着信時には簡易留守メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音できます。

1 着信中に[クリア/メモ]

G'zOne TYPE-Xを閉じた状態のときは、着信中に[マナー]を1秒以上長押しします。

着信を拒否する

1 着信中に[📖](拒否)

呼出音が止まって電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

memo

◎着信中に◉(メニュー)→[着信拒否]と操作しても着信を拒否できます。
◎「お留守番サービス(M522／M523)」(▶P.218)、「無応答転送」(▶P.223)を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

着信を転送する

かかってきた電話に出ずに、「手動で転送する(選択転送)」(▶P.223)で登録した転送先の電話番号へ転送します。

1 着信中に[アプリ](転送)

memo

◎着信中に◉(メニュー)→[着信転送]と操作しても転送できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送はできません。
◎転送先が登録されていない場合はお留守番サービスに転送されます。

国際電話を利用する

memo

◎国際アクセス番号は国によって異なります。

au電話から海外へかける(001国際電話サービス)

G'zOne TYPE-Xからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[通話キー]

アクセスコード	➡	国番号(アメリカ)	➡	市外局番※	➡	相手の方の電話番号
001010		1		212		123XXXX

※市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いて入力してください。

電話

memo

◎001国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、001国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより001国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
001国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話から（局番なしの）**157**番（通話料無料）
一般電話から**0077-7-111**（通話料無料）
受付時間 毎日9：00〜20：00
◎海外へ電話を転送できます。（▶P.224「海外の電話へ転送する」）

G'zOne TYPE-Xで海外から日本国内へ電話をかける（グローバルパスポートCDMA）

渡航先の国際アクセス番号と、日本の国番号を付加して電話をかけることができます。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ操作できます。

1 電話番号を入力→アプリ（サブメニュー）→[国際電話：日本へ]→[発信]

memo

◎G'zOne TYPE-Xを海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。（▶P.119「グローバル機能を設定する」）
◎次のいずれかの操作でもかけられます。
・電話番号を入力→◉（発信）→[特番付加]→[国際電話：日本へ]→[発信]
・電話番号を入力→◉（発信）→[音声電話]→[日本へ発信]→[発信]
◎渡航先が不明な場合は、「国際電話：日本へ」「日本へ発信」を選択できません。渡航先のエリアを設定してください。（▶P.121「エリアを設定する」）

G'zOne TYPE-Xで海外から日本以外の国へ電話をかける（グローバルパスポートCDMA）

例：韓国からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号を入力→[発信]

※1 [✕]を1秒以上長押しすると、「+」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。

◎G'zOne TYPE-Xを海外でご使用する場合は、あらかじめ設定が必要です。「エリア設定」を「日本」以外に設定し、通話可能なエリアにいる場合のみ使用できます。（▶P.119「グローバル機能を設定する」）

海外からau電話に電話をかけてもらう

ここで説明するのは、海外にいる相手の方がお客様のau電話に電話をかけるときの操作です。

例：アメリカから日本国内のau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 国際アクセス番号、日本の国番号、au電話の電話番号を入力→発信

発信履歴／着信履歴／発信頻度を利用して電話をかける

待受画面から発信履歴／着信履歴を呼び出して利用できます。また、電話をよくかける順に表示される発信頻度も利用できます。

1 待受画面で◯（発信履歴）／◯（着信履歴）

◯を押すと、一覧画面を発信履歴／着信履歴／発信頻度の一覧に切り替えられます。

《発信履歴一覧画面》　《着信履歴一覧画面》

① ☎ など：発信種別／着信種別アイコン
② 電話番号
③ ネットワークサービスのサービス内容
④ 名前
⑤ 非通知着信の理由
⑥ auお留守番センター：伝言お知らせ時
⑦ 拒：拒否アイコン
⑧ 不：不在アイコン
　3秒以下、赤色

《発信頻度一覧画面》

⑨ ☎：「auで着信確認」アイコン
⑩ 伝言お知らせ／着信お知らせアイコン
⑪ 未：未確認の着信履歴
⑫ 発信／着信時刻

2 発信履歴／着信履歴／発信頻度を選択→◉（詳細）

発信履歴／着信履歴／発信頻度詳細画面が表示されます。

3

memo

◎ 発信履歴／着信履歴はそれぞれ最大50件まで保存され、50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。
◎ 発信頻度の一覧は、よく電話をかける順に発信履歴を並べ替えたものです。
◎ 発信履歴／発信頻度では、同じ電話番号に電話をかけた履歴を1件の履歴として表示します。発信履歴／発信頻度詳細画面には、最後の発信日時以外に、最大3件分の発信日時が表示されます。
　※ 同じ電話番号が複数のアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳ごとの履歴として保存されます。
◎ 同じ番号に連続して電話をかけた場合、発信履歴／発信頻度詳細画面や発信頻度一覧画面では、最後にかけた発信日時のみ1件の履歴として更新されます。
◎ 発信履歴／発信頻度詳細画面に表示される発信日時は、合計で最大100件まで保存され、100件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。
◎「シークレット（M427）」が「表示しない」に設定されている場合、「シークレット設定」が「ON」に設定されているアドレス帳に登録されている名前などの情報は表示されません。電話番号が表示されます。
◎ 発信履歴／着信履歴／発信頻度一覧画面で履歴を選択して◯を押しても、電話をかけることができます。
◎ 発信履歴／着信履歴／発信頻度詳細画面で◉（発信）を押すと、「発信メニュー」（▶P.110）を利用して電話をかけたり、Cメールを作成できます。

■「auで着信確認」の通知について

「auで着信確認」とは、KDDI(株)提供の固定電話に着信があったことをau電話に通知するサービスです。

《「auで着信確認」の詳細画面》

◎KDDI(株)提供の固定電話ご利用の方は、待受画面で[E]→[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]→[申し込む／変更する]→[「auで着信確認」サービス]からお申し込みいただけます。

◎「auで着信確認」の通知を受けたときは、次のいずれかで固定電話にかけてきた相手先か、着信元(固定電話)を選択して電話をかけることができます。

- 着信履歴一覧画面／詳細画面で[発信]
- 着信履歴詳細画面で◉(発信)→[音声電話]

■送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について

発信履歴／着信履歴／発信頻度一覧画面で[メール](メール履歴)を押すと、それぞれ送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度一覧画面が表示されます。

◐を押すと、一覧画面を送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度の一覧に切り替えられます。

《送信メール履歴一覧画面》

《受信メール履歴一覧画面》

《メール送信頻度一覧画面》

memo

◎送信メール履歴／受信メール履歴はそれぞれ最大50件まで保存され、50件を超えると古い履歴から自動的に削除されます。

◎メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。

◎送信メール履歴／メール送信頻度では、同じ宛先に送信したメールの履歴を1件の履歴として表示します。送信メール履歴／メール送信頻度詳細画面には、最後の送信日時以外に、最大3件分の送信日時が表示されます。

※同じアドレス帳にEメールアドレスと電話番号が登録されている場合でも、EメールとCメールは別の送信メール履歴として保存されます。

※同じEメールアドレスが複数のアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳ごとの履歴として保存されます。

※同じ電話番号が複数のアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳ごとの履歴として保存されます。

※複数の宛先に同時に送信した場合は、宛先ごとの履歴として保存されます。

◎同じ宛先に連続してメールを送信した場合、送信メール履歴／メール送信頻度詳細画面やメール送信頻度一覧画面では、最後に送信したメールの送信日時のみ1件の履歴として更新されます。

◎送信メール履歴／メール送信頻度詳細画面に表示される送信日時は、合計で最大100件まで保存され、100件を超えると古い送信日時から自動的に削除されます。

◎送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度のサブメニューでは、「発信」を選択して発信メニューからEメール／Cメールが作成できます。Cメールの送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度の場合、電話をかけることができます。

■お留守番着信お知らせについて

「お留守番着信お知らせ」は、au電話の電源がOFFだったり、電波OFFモード中だったり、電波の届かない場所にいた際、お留守番サービスに着信があったことをお知らせするサービスです。
お留守番着信お知らせには、「お留守番サービス」(▶P.217)で伝言をお預かりしたことをお知らせする「伝言お知らせ」と、相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に相手の方の電話番号をお知らせする「着信お知らせ」があります。

◎ 伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。
ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内(▶P.218)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。

◎ ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.218)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。

《伝言お知らせ(発番情報あり)の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、名前(通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合)または伝言を録音された方の電話番号、伝言が録音された日時が表示されます。

《伝言お知らせ(発番情報なし)の場合の着信履歴詳細画面》

お留守番サービスに伝言が録音された場合、伝言が録音された日時と伝言の未聴／総数が表示されます。

《着信お知らせの場合の着信履歴詳細画面》

電話番号通知があり、お留守番サービスに伝言が録音されなかった場合、名前(通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合)または電話番号、電話があった日時が表示されます。

※「メッセージ確認」が選択された状態で◉→[発信キー]を押すと、お留守番サービスに接続して伝言を再生できます。

電話

履歴のサブメニューを利用する

1 **発信履歴／着信履歴／発信頻度／送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度一覧画面または詳細画面→ アプリ（サブメニュー）**

2

発信	▶P.110「発信メニューを利用する」
アドレス帳へ登録	「新規登録」「追加登録」 ▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」
アドレス帳検索	発信履歴／着信履歴／発信頻度／送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度の電話番号またはEメールアドレスが登録されているアドレス帳を検索します。
着信拒否登録	着信拒否番号リストに着信履歴の電話番号を登録します。 ▶P.394「着信を拒否する（M43）」
削除	履歴を1件削除／選択削除／全件削除します。 ▶P.90「データを削除する」 • 発信履歴を削除すると、対応する発信頻度も削除されます。発信頻度を削除すると、対応する発信履歴も削除されます。 • 送信メール履歴を削除すると、対応するメール送信頻度も削除されます。メール送信頻度を削除すると、対応する送信メール履歴も削除されます。
文字サイズ	「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
フォト表示OFF／フォト表示ON	一覧画面の表示方法を切り替えます。

※画面によって表示されるサブメニューは異なります。

G'zOne TYPE-Xの電話番号をプロフィールで確認する

あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録して、Eメールへの添付などに利用できます。

1 **待受画面で◉→ 0**

プロフィールを確認できます。

待受画面で◉→［機能］→［プロフィール］と操作しても表示できます。

《プロフィール画面》

2 **アプリ（サブメニュー）**

3

Eメール添付	プロフィールの内容を添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.125「Eメールにデータを添付する」
デコレーションアニメ添付	プロフィールの内容を添付データとしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.127「デコレーションアニメを送る」
赤外線送信	▶P.344「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.340「Bluetooth®でデータを送信する」

memo

◎au ICカードが挿入されていない場合、またはお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合にプロフィール確認操作を行うと、au ICカード(UIM)エラーと表示されます。◉を押すとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、マイアドレス、ICCIDは表示されません。また、プロフィール内容のEメールへの添付やGPS情報の取得など一部操作できない項目もあります。お客様のau ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

自分のプロフィールを編集する（M0）

1 待受画面で◉→0

2 ◈で自局／連絡先／情報の画面を選択→📖（編集）

3 項目を選択して入力

	項目	内容
自局	自局電話番号※	お使いのG'zOne TYPE-Xの電話番号
	マイアドレス※	EZwebで取得したアドレスを自動的に登録します。
	名前	全角12／半角24文字以内
	ヨミ	半角24文字以内
	画像	「データフォルダ」「フォト撮影」「ムービー撮影」「OFF」
	ICCID※	au ICカード番号
連絡先	電話番号1	32桁以内、電話番号種別7種類
	Eメールアドレス1	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	電話番号2	32桁以内、電話番号種別7種類
	Eメールアドレス2	半角64文字以内、Eメール種別6種類
	郵便番号	半角10文字以内（数字、「-」（ハイフン）のみ）
	住所	全角40／半角80文字以内
情報	GPS情報	GPS情報を取得して位置情報を登録・編集します。
	血液型	「A型」「B型」「O型」「AB型」「設定なし」
	誕生日	1800年1月1日～2099年12月31日
	星座	13の星座と「設定なし」から選択します。
	メモ	全角40／半角80文字以内

※プロフィール編集画面に表示されますが、編集できません。

4 アプリ（登録）

memo

◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
◎通話中は画像、GPS情報の編集はできません。

グローバル機能を設定する

G'zOne TYPE-Xは、「グローバルパスポートCDMA」に対応していますので、特別な手続きなしで海外の対応エリアでそのままご利用になれます。ただし、一部の機能についてはご利用になれません。また、海外でのご利用はパケット通信料定額サービスの対象外となるため、通信料が高額となる可能性があります。

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
グローバル機能		可	－	あり	－	P.119
PCサイトビューアー		可	－	あり	－	P.209
安心ロックサービス		可	－	なし	－	P.392
Eメール		可	－	あり	• 「添付自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。(ただし、手動で「自動受信する」に切り替えることは可能です。) • 「メール自動受信」の設定が「自動受信しない」になります。 • 「メール受信方法」の設定が「全受信」になります。 • 「エリア設定」を「日本」に戻した場合は、自動的に元の設定に戻ります。	P.124
Cメール		可	－	なし	• G'zOne TYPE-XがEZ初期設定前、またはEZwebを解約している場合は、Cメールの送信ができません。 • ぷりペイド送信ができません。	P.151
EZweb	EZサービスメニュー表示	可	－	あり	－	P.165
	データサイズが100KB以上のダウンロード	可	－	あり	－	P.166
	ストリーミング再生	可	－	あり	－	P.167
	au one テレビへ接続	可	－	なし	－	－
	CA'zCAFEへ接続	可	－	なし	－	P.84
	au証明書のダウンロード	不可	あり	－	－	P.397
ダウンロード予約		不可※1	あり	－	• ダウンロード予約通知が非表示となります。	P.166
EZチャンネルプラス		不可※1	あり	－	• 更新番組通知、EZチャンネルお知らせ通知／EZチャンネルプラスお知らせ通知が非表示となります。 • 待受画面のEZチャンネルプラスのピクトは非表示となります。	P.174

機能／サービス名		海外でのご利用	起動時の利用制限表示	料金に関する警告表示	「エリア設定」を「日本」から「日本」以外にすると	参照先
EZニュースEX		不可	－	－	• 待受テロップ／ウィンドウが非表示となります。	P.178
検索ウィンドウ		可	－	なし	－	P.180
Wi-Fi WIN		不可	あり	－	－	P.233
LISMO	うたともコミュニティ	不可	なし	－	－	P.276
	楽曲検索	不可	なし	－	－	P.277
	情報ウィンドウ	不可	なし	－	－	P.278
au Media Tuner	テレビ(ワンセグ)	不可	あり	－	• ワンセグ視聴予約／録画予約通知は非表示となります。	P.284
	EZチャンネルプラス	不可	あり	－	－	P.294
	テレビリンク	可	－	あり	－	P.290
	データフォルダ／microSDメモリカードからワンセグ録画データ選択	可	－	あり	－	P.300
	microSDメモリカードから外部録画データ選択	可	－	－	－	P.328
	録画予約アラームからの起動	不可	あり	－	－	P.291
EZ･FM		可	－	あり	－	P.295
au one My Page		可	－	－	• My Page更新通知が非表示となります。	P.181
au one アドレス帳	保存	可	－	あり※2	－	P.105
	データを戻す	可	－	あり※2	－	P.105
	自動保存	不可	なし	－	• 自動保存設定の変更ができなくなります。 • 自動保存を設定「ON」時も自動的には保存されません。	P.105
EZアプリ	EZアプリ一覧画面	可	－	あり	• 通信を行うEZアプリはご利用になれません。 • EZアプリのダウンロードはできません。	P.192
カレンダー		可	なし	あり	• 「自動更新設定」の設定にかかわらず、自動更新されません。	P.352
PacketWIN		不可	あり	－	－	P.231

※1 ダウンロード済みコンテンツについては、「エリア設定」を「日本」にすることにより再生することができます。
※2 データの保存／データを戻すときに100件を超える更新データがある場合。

エリアを設定する

G'zOne TYPE-Xを使用するエリアを設定します。

1 **待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[エリア設定]**

2

日本	日本国内でご利用になる場合
海外	海外でご利用になる場合(PRLに従って自動設定)
手動	海外でご利用になる場合(新規登録したエリアから選択して設定) ▶P.121「エリアを新規登録する」

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態のときはRmが表示されます。パケット通信が可能な状態のときはPが表示されます。圏外のときは待受画面に「通信エリア検索中」と表示されます。
◎着信拒否の「海外ローミング中全拒否」を「ON」に設定している場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定すると着信が自動的に拒否されます。
◎「エリア設定」を「海外」に設定すると、滞在国選択画面が表示される場合があります。滞在国を選択してください。
◎ケータイアップデートの予約更新(▶P.402)を設定している場合、「エリア設定」を変更しようとするとケータイアップデートの予約が設定されている旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択して「エリア設定」を変更すると、予約更新の設定は解除されます。
◎「遠隔ロック(M414)」の「本体ロック解除」を「無効」に設定している場合、「エリア設定」を変更しようとすると、遠隔操作でG'zOne TYPE-Xにロックが設定されたとき遠隔操作によるロック解除ができない国/地域がある旨のメッセージが表示されます。「はい」を選択すると「エリア設定」が変更されます。
◎複数の機能を起動しているときは、設定の変更ができません。他の機能を終了してから設定してください。

エリアを新規登録する

「PRL自動取得」または「PRL手動更新」で取得したPRL(ローミングエリア情報)に登録されていないサービスエリアがサービス対応エリアになった場合、エリアごとに以下の内容を手動で設定して、新規エリアとして最大20件登録できます。

エリア名	任意のエリア名
国際アクセス番号	国際電話をかける際に付加するアクセス番号
システム	使用する電波の周波数帯
チャネル	使用する電波の周波数

1 **待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[エリア設定]→[手動]**

手動登録エリア一覧画面が表示されます。

2 **[新規登録]→エリア名を入力→◉→国際アクセス番号を入力→◉**

エリア名は全角9/半角18文字まで、国際アクセス番号は最大12桁まで入力できます。

3

Aシステム	Aシステムの周波数を使用します。
Bシステム	Bシステムの周波数を使用します。
チャネル手動入力	手動入力チャネル番号(第1〜第4優先チャネル)を入力します。

memo

◎手動登録エリア一覧画面で登録したエリアを選択して（サブメニュー）を押すと、次の操作ができます。

設定変更	設定したエリアを再設定します。
削除	選択したエリアを削除します。 • 設定中のエリアは削除できません。

◎手動登録エリアは、「メモリリセット（M453）」（▶P.395）または「オールリセット（M455）」（▶P.395）を行うと削除されます。ただし、「エリア設定」で設定中の手動登録エリアはメモリリセットを行っても削除されません。

PRL（ローミングエリア情報）の取得方法を設定する

PRL（ローミングエリア情報）とは、KDDI（au）と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[PRL設定]

2

PRL自動取得	PRLを自動で取得・更新するかを設定します。
PRL手動更新	PRLを手動で更新します。 • 画面の指示に従って、PRLデータをダウンロードしてください。
バージョン情報	現在取得しているPRLのバージョンを表示します。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「PRL自動取得」が「ON」の場合でもPRLデータは自動取得されません。
◎PRLデータを取得またはダウンロードするには、EZwebご利用のお申し込みが必要です。また、Eメール・EZwebの初期設定（▶P.68）は日本国内で行ってください。
◎お買い上げ時には、あらかじめPRLを自動で取得・更新できるよう設定されています。
◎PRL自動取得設定時、自動受信中にはが点滅して表示されます。
◎海外渡航時には、最新のPRLを取得するため、手動で更新・設定してから渡航先でお使いください。詳しくは、「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。
◎古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

航空機モードを設定する

電源を切っているときに、「オートパワーオン（M542）」やアラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、ケータイアップデートなど、自動的に電源が入る機能を動作させないように設定します。

1 待受画面で◉→[ツール]→[グローバル機能]→◉→[航空機モード]

2 [ON]

航空機モードを解除する場合は、「OFF」を選択します。

◎航空機モードを設定すると、電源を切るたびに航空機モードが有効になるので、アラームなどの設定時刻になっても自動的に電源が入りません。

メールを送る・受け取る

Eメールを利用する

EメールはEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章の他、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。

memo

◎Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎Eメールは海外でもご利用になれます。詳しくは、「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。
◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールを送る

1 待受画面で ✉ →[新規作成]

Eメール作成画面が表示されます。

《Eメール作成画面》

2 [To 宛先]

3

よく送る人	メール送信頻度の一覧から選択してEメールアドレスを宛先に入力します。 • メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。詳しくは、「送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について」(▶P.115)をご参照ください。
アドレス帳引用	アドレス帳のEメールアドレスを宛先に入力します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択してEメールアドレスを宛先に入力します。
アドレス帳グループ引用	アドレス帳のグループを選択してEメールアドレスを一括入力します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを選択して宛先に入力します。
アドレス直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 • Eメールアドレスの"@"より前の部分のみを入力して送信すると、送信時に自動的に「@ezweb.ne.jp」が付加されます。

4 [Sub 件名]→件名を入力→◉

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

5 [本文]→本文を入力→◉

本文は、全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。

6 (送信)／

memo

◎件名や本文には、半角カナおよび半角記号「ｰ(長音)ﾞ(濁点)ﾟ(半濁点)､｡･｢｣」は入力できません。
◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
◎一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件(To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内)までです。
◎auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。

返信元のEメールを参照するには

◎受信メール内容表示画面で 回 (返信)を押してEメールを作成した場合や、受信メール内容表示画面→ アプリ (サブメニュー)→[返信]→[返信]/[全員へ返信]と操作してEメールを作成した場合は、本文入力画面で ⌒ を1秒以上長押しすると、返信元のEメールの本文を表示できます。

※返信元のEメールが受信ボックスから削除されている場合は表示できません。

※デコレーションアニメに対して返信する場合は表示できません。

※microSDメモリカード/データフォルダに保存されているEメールが返信元の場合は表示できません。

宛先を追加・削除する

宛先を追加したり、入力済みの宛先を削除できます。宛先の種類(To/Cc/Bcc)を変更することもできます。

1 Eメール作成画面→[To 宛先]

入力済みの宛先がある場合は、宛先一覧画面が表示されます。

■宛先を追加する場合

2 ◉

宛先の入力方法を選択するサブメニューが表示されます。「Eメールを送る」(▶P.124)の操作3をご参照ください。

宛先を選択して ◉ を押した場合は、宛先を変更できます。

宛先が複数ある場合は、To のアイコンが表示されます。

■宛先の種類の変更や、宛先を削除する場合

2 宛先を選択→ アプリ (サブメニュー)

3

Toへ変更	選択した宛先の種類を「To」に変更します。	
Ccへ変更	選択した宛先の種類を「Cc」に変更します。	
Bccへ変更	選択した宛先の種類を「Bcc」に変更します。	
宛先削除	1件削除	選択している宛先を削除します。
	全件削除	宛先をすべて削除します。

4 回 (確定)

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

1 Eメール作成画面→[添付]

添付データ一覧画面が表示されます。

2 ◉ (追加)

3

データフォルダ	データフォルダのデータを添付します。
ムービー撮影	ムービーを撮影して添付します。
フォト撮影	フォトを撮影して添付します。
ボイス録音	ボイス録音で録音したボイスデータを添付します。
プロフィール	プロフィールをvCardデータとして添付します。
アドレス帳/スケジュール/タスクリスト	アドレス帳をvCardデータとして、スケジュール/タスクリストをvCalendarデータとして添付します。

4 回 (確定)

memo

◎画像データ(.jpeg/.jpg)は、1データあたり2MBまでのデータを添付できます。

◎選択したデータの名称と添付されたファイルの名称は、異なる場合があります。

◎Eメール作成画面では添付データを送信用に符合化したサイズで表示するため、添付一覧画面よりも大きなデータサイズが表示されます。

添付データを変更・解除する

1 Eメール作成画面→[添付]

添付データ一覧画面が表示されます。

添付済みのデータを選択して ◉ (再生)を押すと、添付データを再生できます。

2 **添付データを選択→ アプリ（サブメニュー）**

3

変更	添付データを変更します。
1件解除	選択している添付データを解除します。
全件解除	添付データをすべて解除します。

本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます（デコレーションメール）。

1 **Eメール作成画面（▶P.124）→［ 本文］→本文を入力**

（▶P.124）

2

デコレーションメニューが表示されます。

予測変換の候補が表示されている場合は、クリア/メモを押して予測変換の候補を非表示にしてから を押すと、デコレーションメニューを表示できます。

／／：文字の位置
：テロップ表示
：スウィング表示
：文字の点滅
／／：文字の大きさ
文字の色

3

範囲を指定	装飾を設定／解除する範囲を指定します。 **1. で装飾の開始位置を選択→◉（始点）** **2. で終了位置を選択→◉（終点）** • 範囲を指定した後は、デコレーションメニューで「文字の色を変更」「文字の大きさを変更」「文字の位置を変更」「右→左に動作」「左右に動作」「文字を点滅表示」を選択して装飾を設定／解除できます。 • 設定の最後に アプリ（連続）を押すと、連続して範囲を指定できます。
文字の色を変更	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
文字の大きさを変更	入力する文字の大きさを変更します。 「文字を大きく表示」「文字を標準表示」「文字を小さく表示」
文字の位置を変更	文字の位置を変更します。 「文字を左寄せして表示」「文字をセンタリングして表示」「文字を右寄せして表示」
画像を文中に挿入	データフォルダに保存された画像を挿入します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→◉→画像を選択→◉**
本文背景の色を変更※	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
右→左に動作	文字や画像を右から左に移動させます。 「テロップ表示を開始」「テロップ表示を終了」
左右に動作	文字や画像をスウィング表示させます。 「スウィング表示を開始」「スウィング表示を終了」
テンプレートを適用※	データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが適用されます。
文字を点滅表示	文字を点滅表示させます。 「点滅表示を開始」「点滅表示を終了」
ラインを挿入	行と行の間にラインを挿入します。
装飾情報を解除	すべての装飾を解除します。

※「冒頭文」「署名」編集時は選択できません。

4 **◉→ 📖（送信）／**

memo

◎本文を装飾すると本文入力画面の上部に デコレーション が表示されます。
◎デコレーション絵文字を挿入する方法については、「絵文字／デコレーション絵文字／記号／顔文字の入力」(▶P.95)をご参照ください。
◎本文を装飾中に ✉ を押すと、装飾を1つ前の状態に戻すことができます。
◎本文を装飾する場合は、装飾情報を含めて約10KB(全角2,482文字)の文字を入力できます。本文入力画面に表示される残り入力可能文字数(バイト数)には、装飾情報のデータ量も入力バイト数としてカウントされています。
◎本文には、最大20件(合計100KB以下)の画像／デコレーション絵文字／Flash®を挿入できます。本文入力画面には、残り挿入可能画像(バイト数)が表示されます。
※一度挿入した画像／デコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
※Flash®は20件のうち最大2件まで挿入できます。ただし、同一のFlash®は挿入できません。
※挿入できる画像／デコレーション絵文字／Flash®は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
◎「Eメールにデータを添付する」(▶P.125)の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像／デコレーション絵文字を合計して2MBまで添付できます。
◎装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信･表示される場合があります。
◎Eメールの「転送」では、本文を装飾できません。
◎ダイナミックフォトのキャラクターから、デコレーションメールに挿入できる画像を作成できます。作成方法については、「メールパーツを作成する」(▶P.261)をご参照ください。

デコレーションアニメを送る

デコレーションアニメは、テンプレートにメッセージや画像を挿入することで、簡単に表現豊かな装飾メールを作成して送信することができるメール機能です。

1 待受画面で ✉ →[デコレーションアニメ作成]

デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

《デコレーションアニメ作成画面》

2 [To 宛先]

宛先を入力する方法については、「Eメールを送る」(▶P.124)の操作 3 をご参照ください。

3 [Sub 件名]→件名を入力→◉

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

4 [添付]

データを添付する方法については、「Eメールにデータを添付する」(▶P.125)をご参照ください。

5 [本文]→[はい]

データフォルダに保存されたデコレーションアニメ用のテンプレートの一覧が表示されます。

6 テンプレートを選択→◉

デコレーションアニメ編集画面が表示されます。

✉：デコレーションアニメの再生を一時停止／再開

Ⓔ：デコレーションアニメを先頭から再生

7 ◈で文字ボックスを選択→◉→テキストを入力→◉

文字ボックスの数だけ、操作 7 を繰り返します。

8 ◈で画像ボックスを選択→◉

9 フォルダ／サブフォルダを選択→◉→画像を選択→◉

画像ボックスの数だけ、操作 8 ～ 9 を繰り返します。

10 ▭(確定)→▭(送信)／↗

メール

memo

◎送信できるデコレーションアニメ本文のサイズは、約90KBまでです。
◎画像ボックスに挿入できる画像は、拡張子が「.jpg」「.gif」「.swf」のファイルです。
※データの容量やサイズによっては、挿入できない場合があります。
◎デコレーションアニメを非対応端末で受信すると、一部の機種を除き、テキストの本文のみが表示されます。
◎文字を編集する際、改行することはできません。また、デコレーションすることはできません。
◎受信したデコレーションアニメを編集することはできません。
◎デコレーションアニメ編集画面では、キー操作や音の再生はできません。送信プレビューでご確認ください。
◎入力した文字がデコレーションアニメ再生時にすべて反映されない場合があるため、送信前に送信プレビューでご確認ください。
◎フェイスファクトリーを利用すると、顔写真を挿入したデコレーションアニメテンプレートを作成できます。作成方法については、「デコレーションアニメテンプレートを作成する」（▶P.377）をご参照ください。

デコレーションアニメ編集画面のサブメニューを利用する

1 デコレーションアニメ編集画面→◎で文字ボックス／画像ボックスを選択→アプリ（サブメニュー）

2

テンプレート		データフォルダに保存されたテンプレートを選択すると、テンプレートが読み込まれます。
送信プレビュー		デコレーションアニメを全画面で再生します。 • アプリ（サブメニュー）を押すと、「音量変更」「再生クオリティ変更」「再開」を選択できます。（▶P.308「データを管理する」）
挿入データ削除	1箇所削除	選択しているボックス内のデータを削除します。
	全部削除	すべてのボックス内のデータを削除します。
テンプレートに戻す	1箇所戻す	選択しているボックスを初期の状態に戻します。
	全部戻す	すべてのボックスを初期の状態に戻します。
元に戻す		1つ前の状態に戻します。
文字色を選択		文字の色を24色のカラーパレットから選択します。
表示モード切替		画像ボックスと文字ボックスを3個／1個に切り替えます。

※選択できる項目は、場合により異なります。

Eメール作成画面でできること

1 Eメール作成画面（▶P.124）／デコレーションアニメ作成画面（▶P.127）→アプリ（サブメニュー）

2

よく送る人／アドレス帳引用／送信メール履歴引用／受信メール履歴引用／アドレス帳グループ引用／プロフィール引用	宛先にEメールアドレスを入力します。 • 「Eメールを送る」（▶P.124）の操作 3 をご参照ください。
テンプレート読み込み	データフォルダに保存されたデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して読み込みます。
上書き保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに上書きして保存します。
新規保存	Eメールを送信せずに送信ボックスに保存します。
テンプレート保存	編集中のデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「テンプレート」フォルダに保存します。

文字サイズ	Eメール作成画面を表示する際の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」
Dアニメ変換送信	デコレーションアニメを非対応のau電話や他社の携帯電話で見ることができるようにアドレスを変換して送信します。
デコレ&絵文字送信	テキストメールのauの絵文字を他社の携帯電話でそのまま見ることができるようにアドレスを変換して送信します。 • 「デコレ&絵文字送信」のご利用にあたっては、EZwebコンテンツ「デコレ&絵文字デラックス」のお申し込みが別途必要です。
一時停止/再開	デコレーションアニメの再生を一時停止/再開します。

※サブメニューで選択できる項目は、Eメール作成画面/デコレーションアニメ作成画面で選択している項目によって異なります。

Eメールを受け取る

1 待受画面でEメールを受信すると

《受信完了画面》

Eメールの受信が終了すると、受信完了画面が表示されます。
画面最上段に が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。

- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、Eメール受信音が鳴っている間、アドレス帳に登録されているEメールアドレス、名前、件名が表示されます。アドレス帳に画像が登録されている場合は、画像も表示されます。
  Eメール受信音が鳴り終わると、待受画面にEメール受信アイコンと受信件数が表示されます。
- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、Eメール受信アイコンとして が表示されます。
- Eメールアドレスがアドレス帳に登録されていない場合は、Eメール受信アイコンとして が表示されます。

■ 1件のEメールを受信した場合

2 待受画面で◉

受信メール内容表示画面が表示されます。
 (返信):返信のEメールを作成
 :前のEメールを表示
 :次のEメールを表示

■ 複数のEメールを受信した場合

2 待受画面で◉

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 受信したEメールを選択→◉

受信メール内容表示画面が表示されます。
 (返信):返信のEメールを作成
 :前のEメールを表示
 :次のEメールを表示

memo

◎Eメールやその他の機能を操作中でもバックグラウンドでEメールを受信します。画面最上段に が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。ただし、「メール自動受信」(▶P.142)が「自動受信しない」に設定されている場合は、バックグラウンド受信しません。
◎「メール自動受信」(▶P.142)が「自動受信しない」に設定されている場合や、受信に失敗した場合は、お知らせ受信音が鳴り が点灯します。「新着メールを問い合わせて受信する」(▶P.131)操作を行い、Eメールを受信してください。
◎フォトやムービーを起動中は、お知らせ受信音は鳴りません。また、画像表示中やサムネイル表示中はEメール受信音またはお知らせ受信音が鳴らない場合があります。

メール

◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。
◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字／半角約10,000文字（約10KB）までです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。
なお、デコレーションアニメの場合は、約90KBまで受信可能です。
◎受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

■デコレーションアニメを受信すると

デコレーションアニメを受信して、受信メール一覧画面でデコレーションアニメを選択→◉と操作すると、デコレーションアニメが全画面で再生されます。

- 全画面で再生中に［ｱﾌﾟﾘ］（サブメニュー）を押すと、次の項目を選択できます。

音量変更	音量を変更します。
再生クオリティ変更	デコレーションアニメの再生品質を切り替えます。 high：画質が美しく、動きは緩やか medium：標準 low：画質が粗く、動きは速い
再開	デコレーションアニメの再生を再開します。

- 表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を選択→◉と操作すると、電話をかけたり、Eメールアドレスにeメールを送信したり、サイトへジャンプできる場合があります。
- ［回］（戻る）を押すと、受信メール内容表示画面が表示されます。受信メール内容表示画面で本文を選択→◉（再生）と操作すると、デコレーションアニメを全画面で再生できます。
- 受信メール内容表示画面でもデコレーションアニメは再生されますが、音は鳴りません。

添付データを受信・再生する

1 受信メール内容表示画面で添付データを選択→◉

添付詳細表示画面が表示されます。
添付データを選択して［ｱﾌﾟﾘ］（情報）を押すと、ファイル名とサイズが表示されます。

■受信済みの添付データを再生する場合

2 添付データを選択→◉（再生）

■未受信の添付データを受信して再生する場合

2 未受信の添付データを選択→◉（受信）

3 ◉（再生）

memo

◎受信した添付データは、データフォルダに保存されます。ただし、デコレーションメールの本文内に挿入されている画像はデータフォルダに保存されません。受信メール内容表示画面→［ｱﾌﾟﾘ］（サブメニュー）→［デコレーション画像保存］→画像を選択→◉（保存）と操作すると、手動でデータフォルダに保存できます。
◎「添付自動受信」（▶P.143）の設定にかかわらず、PCドキュメントデータ／クーポン情報データ／ライセンス未取得データは自動受信しません。
◎通常のEメール（テキストメール）では、添付データがメール内容表示画面にインライン再生される場合があります。再生される画像や音声データの種類は、拡張子が「.png」「.jpe」「.jpg」「.jpeg」「.gif（アニメーションを含む）」「.mmf」「.qcp」「.hvs」のファイルです。
※データによっては、インライン再生されない場合があります。
◎デコレーションメールの本文内に挿入されている画像は最大150KBまで受信できます。

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」(▶P.142)を「自動受信しない」に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 待受画面で☒→[新着メール問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

受信ボックス/送信ボックスのEメールを確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールや送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で☒

Eメールメニューが表示されます。

- 受信ボックスに未読メール(本文未受信メールを含む)がある場合は、✉と件数が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、✉と件数が表示されます。
- インフォボックスに未読メッセージ(本文未受信メッセージを含む)がある場合は、✉と件数が表示されます。
- ◁▷/回(Cメール)を押すと、Cメールメニューに切り替えることができます。

Eメールメニュー
1 新規作成
2 デコレーションアニメ作成
3 受信ボックス 1
4 送信ボックス
5 新着メール問合せ
6 なかよしボックス
7 インフォボックス FREE
8 au oneメールを確認
9 メールコンテンツを探す
0 迷惑メールフィルター FREE
＊ Eメール設定
Cメール 選択 PCメール

《Eメールメニュー》

■ 受信ボックスのEメールを確認する場合

2 [受信ボックス]

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉

受信メール内容表示画面が表示されます。

回(返信):返信のEメールを作成
☒:前のEメールを表示
回:次のEメールを表示

■ 送信ボックスのEメールを確認する場合

2 [送信ボックス]

送信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

送信メール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→◉

送信メール内容表示画面が表示されます。

☒:前のEメールを表示
回:次のEメールを表示

- 送信済みのEメールや、宛先が入力されていない保護されたEメールの場合は、回(コピー編集)を押すとコピーして編集できます。
- 未送信の宛先が入力されているEメールの場合は、回(送信)を押すと送信できます。
- 未送信の宛先が入力されていないEメールの場合は、回(編集)を押すと編集できます。

memo

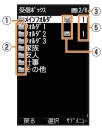
◎Eメールメニューで「au oneメールを確認」を選択すると、EZwebでau one メールの受信トレイが表示されます。(▶P.148「au one メールを利用する」)
◎Eメールメニューで「メールコンテンツを探す」を選択すると、EZwebでメールに関連した情報サイトが表示されます。
◎受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメールは削除されません。
◎送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。

◎受信ボックス／送信ボックスの最大容量については、「主な仕様」の「Eメール」(▶P.433)をご参照ください。

受信ボックスのご案内メールについて

◎お買い上げ時、受信ボックスのメインフォルダにはご案内メールが保存されています。ご案内メールでご紹介している各コンテンツへの接続には、パケット通信料がかかります。
　また、ご案内メールは削除できますが、「メモリリセット(M453)」「オールリセット(M455)」を実行すると、もう一度受信ボックスに表示されます。

■フォルダ一覧画面の見かた

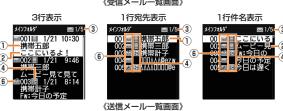
受信ボックス／送信ボックスには「メインフォルダ」と、サブフォルダとして「フォルダ1～9」が用意されています。

《受信ボックスフォルダ一覧画面》

《送信ボックスフォルダ一覧画面》

①　：メインフォルダ
②　：サブフォルダ
③ 受信ボックスのメール件数
「(未読･本文未受信メール件数)／(受信ボックス内のメール総件数)」
送信ボックスのメール件数
「(未送信･送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」
④　：新着メールあり
　：未読メールあり／未送信メールあり
⑤ フォルダに未読メール／本文未受信メール／未送信メール／送信失敗メールがある場合は、フォルダ名の右に合計の件数が表示されます。

■Eメール一覧画面の見かた

《受信メール一覧画面》

《送信メール一覧画面》

① 宛先／差出人の名前またはEメールアドレス
Eメールアドレスがアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
アドレス帳に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
※アドレス帳にEメールアドレスが登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が優先して表示されます。
② 件名
③ 受信ボックスのメール件数
「(未読･本文未受信メール件数)／(受信ボックス内のメール総件数)」
送信ボックスのメール件数
「(未送信･送信失敗メール件数)／(送信ボックス内のメール総件数)」

④ **添付データアイコン**
：動画データ（ムービー、EZムービーなど）
：音声データ（ボイス、メロディなど）
：静止画データ（フォト、ピクチャー、Flash®など）
：プレイリスト
：クーポン情報データ
：PCドキュメントデータ
：ライセンス未取得データ／その他の添付データ
※添付データが未受信の場合は、が表示されます。
※添付データがサーバになく受信できない場合は、のようにアイコンに「×」が表示されます。
※受信できない添付データの場合は、のようにアイコンに斜線が表示されます。
※添付データがデータフォルダから削除されている場合は、が表示されます。

⑤ **受信メールの状態アイコン**
：未読のEメール
：本文を未受信のEメール
：既読のEメール
：サーバにメールがなく本文を受信できないEメール（添付データも含まれます）
※返信したEメールは、のように矢印が表示されます。
※本文転送／転送したEメールは、のように矢印が表示されます。
※保護されているEメールは、のように錠が表示されます。

⑥ **送信メールの状態アイコン**
：送信済みのEメール
：未送信のEメール
：送信に失敗したEメール
：サーバに元のメール（受信メール）がなく転送に失敗したEメール
※返信のEメールは、のように矢印が表示されます。
※本文転送／転送のEメールは、のように矢印が表示されます。
※保護されているEメールは、のように錠が表示されます。

■Eメール内容表示画面の見かた

《受信メール内容表示画面》　《送信メール内容表示画面》

① **送信メール**
To／Cc／Bcc：宛先の名前またはEメールアドレス
受信メール
Frm：差出人の名前またはEメールアドレス
To／Cc：宛先の名前またはEメールアドレス
※宛先が複数ある場合は、ご利用のG'zOne TYPE-X以外のEメールアドレスの内の1件が表示されます。
② **本文**
③ **など**（メール状態アイコン）
④ **など**（添付データアイコン）
⑤ **など**（保護アイコン）
保護されている場合に表示されます。
⑥ Sub**件名**
⑦ **など**（添付データアイコン）
データサイズなどを表示します。
※デコレーションメールにデータが添付されている場合は「（添付あり）」が表示されます。

メール

Eメール一覧画面でできること

1 **受信メール一覧画面（▶P.132）／送信メール一覧画面（▶P.132）でEメールを選択→ アプリ （サブメニュー）**

2

選択受信		本文が未受信のEメールの本文を受信します。 **Eメールを選択→◉→田（確定）** ・最大10件まで選択できます。
編集		未送信のEメールや送信に失敗したEメールを編集します。
コピー編集		保護されている未送信のEメールをコピーし、編集して送信します。
再送信		送信済みのEメールを再送信します。 ・再送信されたEメールは別のEメールとして送信ボックスに保存されます。
選択保護／解除		Eメールが自動的に削除されないように保護します。 **Eメールを選択→◉（保護）→田（確定）** ・受信ボックスの容量の50％または500件まで保護できます。 ・送信ボックスの容量の50％または250件まで保護できます。
全件保護解除		一覧表示しているEメールの保護をすべて解除します。
削除	1件削除	選択しているEメールを削除します。
	選択削除	Eメールを選択して削除します。 **Eメールを選択→◉→田（確定）→［はい］**
	全件削除	一覧表示しているEメールをすべて削除します。
ソート	受信順	新着メール順に並べ替えます。
	未読／未受信順	本文未受信メール、未読メール、既読メール、サーバメールなしの順に並べ替えます。
	差出人名順	差出人の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
	日付順	送信日付順に並べ替えます。
	未送信順	未送信メール、送信失敗メール、サーバメールなし、送信済みメールの順に並べ替えます。
	宛先名順	宛先の名前またはEメールアドレスを0～9、A～Z、a～z、五十音順に並べ替えます。
	件名順	件名を0～9、A～Z、a～z、五十音の順（Fw:、Re:は無視されます）に並べ替えます。
	保護順	保護されているEメール、保護されていないEメールの順に並べ替えます。
フォルダ移動	1件移動	選択しているEメールを移動します。
	選択移動	Eメールを選択して移動します。 **1. Eメールを選択→◉→田（確定）** **2. 移動先のフォルダを選択→◉→［はい］**
	全件移動	一覧表示しているEメールをすべて移動します。
アドレス詳細表示		▶P.135「アドレス詳細表示を利用する」
検索		Eメールアドレス／件名／本文／差出人名／宛先／日時の一部を入力すると、該当する受信メールまたは送信メールを検索して一覧表示できます。 **検索する文字を入力→◉（検索）→◉（検索）** ・全角13／半角26文字まで入力できます。 ・デコレーションアニメ／デコレーションメールでは、正しく検索できない場合があります。

差出人件名詳細	受信日時、差出人の名前、Eメールアドレス、件名の全文を表示します。
フォルダ表示へ切替え	受信ボックス／送信ボックスをフォルダ表示にします。 • 受信ボックス／送信ボックスを一覧表示にしているときのみ選択できます。
表示切替	受信メール一覧画面／送信メール一覧画面の表示を切り替えます。 • 受信メール一覧画面では、「3行表示」「1行差出人表示」「1行件名表示」を選択できます。 • 送信メール一覧画面では「3行表示」「1行宛先表示」「1行件名表示」を選択できます。
SDカードへ保存／データフォルダへ保存	▶P.135「EメールをmicroSDメモリカード／データフォルダへ保存する」

※画面により選択できる項目は異なります。

アドレス詳細表示を利用する

1 受信メール一覧画面（▶P.132）／送信メール一覧画面（▶P.132）でEメールを選択→ アプリ（サブメニュー）→［アドレス詳細表示］

受信メールの場合は、差出人（From）、宛先（To／Cc）、返信先アドレス（Reply to）がある場合は返信先のEメールアドレスが表示されます。
送信メールの場合は、宛先（To／Cc／Bcc）のEメールアドレスが表示されます。

2 Eメールアドレスを選択→ ◉

選択メニューが表示されます。

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します。 ▶P.124「Eメールを送る」
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先としたデコレーションアニメを作成します。 ▶P.127「デコレーションアニメを送る」
アドレス帳登録	▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信振分け登録／送信振分け登録	選択したEメールアドレスを「振分け登録」（▶P.139）に登録します。
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを「迷惑メールフィルター」（▶P.146）の「指定拒否リスト設定」に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
コピー	表示されている差出人名称／アドレス帳の名前／Eメールアドレスのいずれかをコピーします。

memo

◎受信メール内容表示画面で差出人の名前またはEメールアドレスを選択すると、アドレス詳細表示の選択メニューが表示されます。宛先の名前またはEメールアドレスを選択すると、アドレス詳細表示画面が表示されます。
◎送信メール内容表示画面で宛先の名前またはEメールアドレスを選択すると、アドレス詳細表示の選択メニューが表示されます。

EメールをmicroSDメモリカード／データフォルダへ保存する

EメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに保存できます。

1 受信メール一覧画面（▶P.132）／送信メール一覧画面（▶P.132）でEメールを選択→ アプリ（サブメニュー）

2 ［SDカードへ保存］／［データフォルダへ保存］

3

1件保存	選択しているEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存します。
選択保存	複数のEメールを選択して保存します。 **Eメールを選択→◉→田(確定)→[はい]**
全件保存	一覧表示しているEメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダにすべて保存します。

■ **microSDメモリカードに保存する場合**

4 サブフォルダを選択→◉→[はい]

◎本文／添付データ未受信のメールをmicroSDメモリカード／データフォルダに保存すると、microSDメモリカード／データフォルダからは本文／添付データを受信できません。
◎microSDメモリカード／データフォルダ内から、保存元にEメールの移動やコピーをすることはできません。
◎microSDメモリカードの「メールフォルダ」、データフォルダの「Eメールフォルダ」内からEメールを送信することはできません。
◎デコレーションアニメをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存すると、デコレーションアニメは削除され、本文がテキストのEメールとなります。
◎デコレーションメールをmicroSDメモリカード／データフォルダ内のフォルダに保存すると、すべての文字装飾が解除され、通常のEメールとなります。
◎Eメールをデータフォルダに保存すると、添付データはすべて解除されます。
◎受信済みの添付データのある受信メール／データを添付した送信メールをmicroSDメモリカードに保存すると、添付されているデータはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

Eメール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面(▶P.133)／送信メール内容表示画面(▶P.133)→アプリ(サブメニュー)

2

返信	返信	通常のEメールで返信します。 • 件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 • 宛先には、選択した差出人／返信先のEメールアドレスが入力されます。
	全員へ返信	同報されている全員に返信します。 • 宛先が複数ある場合のみ選択できます。
Dアニメ返信	Dアニメ返信	デコレーションアニメで返信します。
	Dアニメ全員返信	同報されている全員にデコレーションアニメで返信します。 • 宛先が複数ある場合のみ選択できます。
PCメールで返信		ケータイdePCメールで返信します。 • Eメール設定の「返信メール引用」(▶P.144)が「引用する」に設定されていて、ケータイdePCメールの「返信時の本文引用」が「使用する」に設定されている場合は、本文を引用します。ただし、件名･本文がケータイdePCメールの最大サイズを超えた場合は、超えた部分の文字列を切り捨てます。 • Eメールで設定した冒頭文、署名は付与されず、ケータイdePCメールで設定した署名が付与されます。
本文転送		本文を転送するEメールを作成します。 • Eメール／デコレーションメールを本文転送する場合はEメール作成画面(▶P.124)、デコレーションアニメを本文転送する場合はデコレーションアニメ作成画面(▶P.127)が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。

転送	サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • Eメール作成画面(▶P.124)が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバにある元のEメール(受信メール)を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションアニメ/デコレーションメールは転送できません。
編集	未送信のEメールや、送信に失敗したEメールを編集します。 • Eメール/デコレーションメールを編集する場合はEメール作成画面(▶P.124)、デコレーションアニメを編集する場合はデコレーションアニメ作成画面(▶P.127)が表示されます。
コピー編集	保護されている未送信のEメールをコピーし、編集して送信します。
再送信	送信済みのEメールを再送信します。 • 再送信されたEメールは別のEメールとして送信ボックスに保存されます。
保護/保護解除	表示しているEメールを保護します。 • 保護されているEメールを表示中にサブメニューを表示すると、「保護解除」と表示され、選択すると保護を解除できます。
デコレーション画像保存	デコレーションメールの本文内に挿入されている画像をデータフォルダに保存します。 **保存する画像を選択→◉(保存)** • デコレーション絵文字の場合は、「Eメール装飾データ」フォルダ内の「デコレーションエモジ」の「その他」フォルダに、デコレーション絵文字以外は、「グラフィック」フォルダに保存されます。

一時停止/再開	デコレーションアニメの再生を一時停止/再開します。
削除	表示しているEメールを削除します。
装飾データ削除	デコレーションアニメが削除され、本文がテキストのEメールになります。
フォルダ移動	表示しているEメールを移動します。 **移動先のフォルダを選択→◉→[はい]**
アドレス詳細表示	▶P.135「アドレス詳細表示を利用する」
本文指定コピー	本文の一部をコピーします。 **1. ✥でコピー開始位置を選択→◉(始点)** **2. ✥でコピー終了位置を選択→◉(終点)** • 全角256/半角512文字まで選択できます。 • デコレーションメールの装飾情報/挿入されていた画像はコピーされません。
テンプレート保存	作成したデコレーションメールをテンプレートとしてデータフォルダに保存します。
文字サイズ	メールの内容表示画面/内容確認画面を表示する際の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」 • 設定した文字サイズは、デコレーションアニメ再生中は適用されません。
ファイル情報表示	インライン再生されたデータのファイル名とサイズを表示します。 • インライン再生されたデータを選択しているときのみ選択できます。
テキスト表示/装飾表示	デコレーションアニメをテキスト表示に切り替えます。 • テキスト表示中にサブメニューを表示すると、「装飾表示」と表示され、選択するとデコレーションアニメ/文字装飾を表示できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する

1 受信メール内容表示画面（▶P.133）／送信メール内容表示画面（▶P.133）を表示

■ 差出人／宛先を利用する場合

2 差出人／宛先を選択→◉

選択メニューが表示されます。(▶P.135「アドレス詳細表示を利用する」)

■ 件名をコピーする場合

2 件名を選択→◉（コピー）

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→◉

3

音声電話	選択した電話番号に電話をかけます。
Cメール作成	選択した電話番号を宛先としたCメールを作成します。 ▶P.151「Cメールを送る」
アドレス帳登録	▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」
特番付加	選択した電話番号に特番を付加して電話をかけます。 ▶P.110「発信メニューを利用する」
地図検索	EZwebで地図サイトに接続して、電話番号のお店や会社の地図を表示します。 ・タウンページに掲載されている法人の電話番号のみ検索できます。個人の電話番号は検索できません。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときは、利用できません。
電話番号コピー／コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→◉

3

EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアーで接続	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.172「お気に入りリストを利用する」
URLコピー／コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のGPS情報を利用する場合

2 本文中のGPS情報を選択→◉

3

EZナビウォーク	EZナビウォークでGPS情報の位置の地図を表示します。
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
お気に入り登録	▶P.172「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳登録	▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」
URLコピー／コピー	選択したURLをコピーします。

■ 本文中のFeliCa対応EZアプリ情報を利用する場合

2 FeliCa対応EZアプリ情報を選択→◉→◉（はい）

FeliCa対応EZアプリ情報に含まれるURLへジャンプします。

memo

◎電話番号として認識されるのは、TEL、Tel、tel：（大文字、小文字、全角、半角の混在可）、に続く電話番号および、0から始まる9～11桁の数字です。

◎「TEL(03)0001-XXXX」のように「()」「-」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。また、電話番号中に「＊」「＃」「P」が含まれている場合でも、電話番号として認識されます。
◎ URLとして認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる256文字までの半角英数字･記号です。
◎ GPS情報として認識されるのは、「http://」または「https://」で始まる半角英数字･記号のURLにGPS情報(datum=英数字記号)が含まれている場合です。
◎ FeliCa対応EZアプリ情報として認識されるのは、「file://」で始まる半角英数字、記号が含まれている場合です。
◎ デコレーションメールでは、FeliCa対応EZアプリ情報を認識できません。

フォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.132)／送信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.132)でフォルダを選択→ アプリ (サブメニュー)

2

振分け登録		▶P.139「振分け登録する」
フォルダ名編集		フォルダ名を編集します。 • フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。
フォルダロック		ロックしたフォルダの操作時にロックNo.の入力が必要になるように設定します。 **ロックNo.を入力→◉→[はい]** • 制限される操作は、ロックしたフォルダ内のEメールの表示、振分け登録、メール再振分け、メール削除、フォルダ名編集、フォルダ設定リセット、「受信･表示設定」／「送信･作成設定」の「フォルダ表示」の「フォルダ表示しない」への変更です。
フォルダ設定リセット		選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録をすべて削除します。
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス／送信ボックス内のEメールをすべて削除します。
メール再振分け		現在、振分け登録されている内容で、Eメールの再振分けを行います。
一覧表示へ切替え		受信ボックスを一覧表示にします。

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、Eメールアドレスやアドレス帳グループ、件名を登録できます。登録したEメールアドレスや、アドレス帳グループに含まれるEメールアドレスからEメールを送受信した場合や、登録した件名を含むEメールを受信した場合は、自動的に登録したサブフォルダにEメールが振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.132)／送信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.132)でフォルダを選択→ アプリ (サブメニュー)→[振分け登録]

2 フォルダを選択→◉→◉

3

よく送る人	メール送信頻度の一覧から選択してEメールアドレスを入力します。 • メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。詳しくは、「送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について」(▶P.115)をご参照ください。
アドレス帳引用	アドレス帳のEメールアドレスを登録します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択してEメールアドレスを入力します。

メール

アドレス帳グループ引用	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されているEメールアドレスを登録します。
アドレス直接入力	Eメールアドレスを直接入力します。 ・Eメールアドレスの“@”の左側の部分のみ、または“@”以降のドメインのみを登録することもできます。ただし、完全に一致するEメールアドレスが登録されている場合は、そちらが優先されます。
件名入力	件名を入力します。 ・全角50／半角100文字まで入力できます。 ・件名の一部が一致する場合も、振り分けられます。 ・一致するEメールアドレスが登録されている場合は、そちらが優先されます。

memo

◎ドメインのみを登録する場合は、ドメインの先頭に“@”を入力してください。
◎振分け登録は、合計で最大200件登録できます。
◎振り分け時に対象となるEメールアドレスは、差出人のみです。
◎振分け登録の一覧画面で登録済みのEメールアドレスやアドレス帳グループ、件名を選択して アプリ（サブメニュー）→［削除］→［はい］と操作すると、削除できます。

なかよしボックスを利用する

特定のEメールアドレスを「なかよし登録」することで、そのEメールアドレスから受信したEメールと、そのEメールアドレスへ送信したEメールを1つのフォルダにまとめて表示できます。

1 待受画面で ✉ →［なかよしボックス］

なかよしボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
なかよしボックス内には、10個のフォルダが用意されています。

2 フォルダを選択→ ◉ →Eメールを選択→ ◉

memo

◎なかよしボックスに表示されたEメールは、同時に受信ボックス／送信ボックスにも表示されます。削除した場合は、どちらも削除されます。
◎なかよしボックス内のEメール一覧画面のサブメニューでは、「選択受信」「編集」「コピー編集」「再送信」「選択保護／解除」「全件保護解除」「削除」「アドレス詳細表示」「検索」「差出人件名詳細」を選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」（▶P.134）をご参照ください。
◎なかよしボックス内のEメール内容表示画面のサブメニューについては、「Eメール内容表示画面でできること」（▶P.136）をご参照ください。

なかよしボックスフォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 なかよしボックスフォルダ一覧画面でフォルダを選択→ アプリ（サブメニュー）

2

なかよし登録		フォルダ内に表示するEメールのEメールアドレスを登録します。 ・◉を押すと、「よく送る人」「アドレス帳引用」「送信メール履歴引用」「受信メール履歴引用」「プロフィール引用」「アドレス直接入力」を選択できます。Eメールアドレスの入力方法については、「振分け登録する」（▶P.139）の操作 3 をご参照ください。 ・1つのフォルダに登録できるEメールアドレスは、1件のみです。
フォルダ名編集		フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。
削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	なかよしボックス内のEメールをすべて削除します。

フォルダ設定リセット	フォルダ名をお買い上げ時に戻し、「なかよし登録」で登録したEメールアドレスを削除します。

インフォボックスを利用する

インフォボックスには、auから送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やauからの重要なお知らせをお伝えするメールなど、通信料無料で配信されるメッセージが保存されます。

1 待受画面で ✉ →[インフォボックス]

インフォメッセージの一覧が表示されます。

2 メッセージを選択→ ◉

インフォメッセージの内容が表示されます。

memo

◎インフォメッセージの一覧で ㋐(削除)を押すと、メッセージを1件削除／選択削除／全件削除できます。
◎インフォメッセージの内容を表示して ㋐(サブメニュー)を押すと、「デコレーション画像保存」「削除」「本文指定コピー」「一時停止／再開」を選択できます。詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.136)をご参照ください。

データフォルダのEメールを利用する

1 待受画面で ◉ →[データフォルダ]→[Eメールフォルダ]

2 [受信ボックス]／[送信ボックス]

Eメール一覧画面が表示されます。

3 Eメールを選択→ ◉ (表示)

Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面で ㋐(サブメニュー)を押すと、「削除」「赤外線送信」「Bluetooth送信」「microSDへ保存」「アドレス詳細表示」を選択できます。受信メールの場合は、「本文転送」も選択できます。
◎受信メール内容表示画面で ㋐(サブメニュー)を押すと、「返信」「本文転送」「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」を選択できます。
送信メール内容表示画面で ㋐(サブメニュー)を押すと、「コピー編集」「削除」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」を選択できます。
詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.136)をご参照ください。

microSDメモリカードのEメールを利用する

1 待受画面で ◉ →[microSD]→[メールフォルダ]

2 [Eメール受信ボックス]／[Eメール送信ボックス]

フォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→ ◉

Eメール一覧画面が表示されます。

4 Eメールを選択→ ◉ (表示)

Eメール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメール一覧画面で ㋐(サブメニュー)を押すと、「削除」「ソート」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」を選択できます。受信メールの場合は、「本文転送」も選択できます。詳細については、「Eメール一覧画面でできること」(▶P.134)をご参照ください。

◎受信メール内容表示画面で[アプリ](サブメニュー)を押すと、「返信」「本文転送」「削除」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」を選択できます。
送信メール内容表示画面で[アプリ](サブメニュー)を押すと、「コピー編集」「削除」「フォルダ移動」「アドレス詳細表示」「本文指定コピー」「文字サイズ」「ファイル情報表示」を選択できます。
詳細については、「Eメール内容表示画面でできること」(▶P.136)をご参照ください。

フォルダ一覧画面のサブメニューを利用する

1 フォルダ一覧画面でフォルダを選択→[アプリ](サブメニュー)

2

フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のEメールをすべて削除します。
	全件削除	全フォルダ内のEメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 ・microSDメモリカードへの初回アクセス時は、「フォルダ1〜10」が用意されています。 ・microSDメモリカード内のEメール受信ボックス／Eメール送信ボックスには、最大100個のフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のEメールをすべて削除します。	
表示件数切替え	フォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「メール件数」「件数表示なし」 ・フォルダ一覧画面で[#]を押しても、切り替えることができます。	

Eメールを設定する

1 待受画面で[✉]→[Eメール設定]

Eメール設定メニューが表示されます。

2

受信・表示設定	▶P.142「受信・表示に関する設定をする」
送信・作成設定	▶P.144「送信・作成に関する設定をする」
アドレス変更・その他	▶P.145「アドレスの変更やその他の設定をする」
Eメール設定確認	「受信・表示設定」「送信・作成設定」(「アドレス変換送信」を除く)の現在の設定を一覧で確認できます。

受信・表示に関する設定をする

1 Eメール設定メニュー→[受信・表示設定]

2

メール自動受信	サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。 「自動受信する」「自動受信しない」 ・「自動受信しない」に設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバに到着したことをお知らせします。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。	
メール受信方法	全受信	差出人・件名と本文を受信します。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、メール受信方法は自動的に「全受信」に設定されます。

メール受信方法	指定全受信	指定したアドレスからのEメールは、差出人･件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人･件名のみを受信します。 **アドレス帳**：アドレス帳に登録されているアドレスからのEメールは差出人･件名と本文を受信する。 **個別アドレス**：「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人･件名と本文を受信する。 **アドレス帳･個別アドレス**：アドレス帳に登録されているアドレス、「個別アドレス登録」で登録したアドレスからのEメールは差出人･件名と本文を受信する。 **個別アドレス登録**：個別アドレスを登録する。 • 「個別アドレス登録」では、◉を押すと「よく送る人」「アドレス帳引用」「送信メール履歴引用」「受信メール履歴引用」「プロフィール引用」「アドレス直接入力」から入力方法を選択して、個別アドレスを登録できます。 • 「個別アドレス登録」で登録済みのアドレスを選択→ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）→［削除］→［はい］と操作すると、削除できます。
	差出人･件名受信	差出人･件名のみを受信します。 • 受信メール一覧画面（▶P.132）で本文を未受信のEメールを選択して◉を押すと、本文も受信できます。

添付自動受信	受信Eメールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。 **自動受信する**：Eメールの受信と同時に添付データを受信する。 **自動受信しない**：添付データを別途受信する。 • 自動受信する添付データの種類、添付データの容量の上限を変更するには「自動受信する」に設定した後で、「添付自動受信」を再度選択してｱﾌﾟﾘ（詳細）を押します。 添付データの種類を選択して◉を押すと、自動受信する添付データを変更できます。自動受信する項目には、☑が表示されます。 添付データの種類を選択してｱﾌﾟﾘ（サイズ）を押すと、添付データの容量の上限を設定できます。データのサイズを入力する画面でｱﾌﾟﾘ（リセット）を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。 田（確定）を押すと、設定を完了します。 ※自動で受信できるデータサイズは、685KBまでです。 ※ここで設定するデータサイズは、Eメールで送られてくる符号化されたデータの上限です。受信した685KBのデータは、データフォルダに保存されると、約500KBになります。 • 「エリア設定」を「日本」以外に設定した場合は、添付自動受信は自動的に「自動受信しない」に設定されます。
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
デコレーションアニメ表示	デコレーションアニメをEメール一覧画面で選択したときに、アニメーションを全画面で再生するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
ガイド表示	Eメール設定の各項目のガイドを表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

送信・作成に関する設定をする

1 **Eメール設定メニュー→[送信・作成設定]**

2

返信先アドレス	Eメールアドレス(マイアドレス)以外のアドレスへEメールを返信してもらいたいときに設定します。 「設定する」「設定しない」 ・「設定する」を選択した場合は、返信先のEメールアドレス(半角64文字まで)を入力します。
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。 「設定する」「設定しない」 ・「設定する」を選択した場合は、差出人名称(全角10／半角20文字まで)を入力します。
冒頭文／署名	本文の冒頭／末尾に挿入する文を設定します。 「付加する」「付加しない」 ・「付加する」を選択した場合は、冒頭文／署名(全角1,250／半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで)を入力します。 ・冒頭文／署名には、最大10件(合計50KBまで)の画像／デコレーション絵文字／Flash®を挿入できます。 ※Flash®は10件のうち1件のみ挿入できます。 ※冒頭文／署名に同一のFlash®は挿入できません。 ・冒頭文／署名を挿入することで、本文に挿入できる画像／デコレーション絵文字の制限(最大20件、または合計100KB以下)を超える場合は、冒頭文／署名は挿入されません。 ・冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。

返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。 「引用しない」「引用する」 ・「引用する」に設定すると、受信メールの内容の行頭に「＞」を付けて引用します。 ・デコレーションアニメに返信する場合は、テキストの本文のみが引用されます。 ・デコレーションアニメで返信する場合は、「返信メール引用」の設定にかかわらず、本文は引用されません。	
アドレス変換送信	変換内容編集	「Dアニメ変換送信」や「デコレ&絵文字送信」を利用する際、Eメールアドレスの一部(@以降)を自動的に変換するために設定します。 **1. 編集する項目を選択→◉→[はい]** **2. 編集するタイトル／アドレスを選択→◉** **3. タイトル／アドレスを編集→◉** ・タイトルは、全角8／半角16文字まで入力できます。 ・アドレスは、半角62文字まで入力できます。 ・アドレス変換送信をする場合、メールの宛先にはアドレス帳で登録されていた名前は表示されず、変換後のEメールアドレスが表示されます。
	初期値に戻す	「アドレス変換送信」の設定をすべてお買い上げ時の設定に戻します。
フォルダ表示	送信ボックスをフォルダ表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」	

memo

◎デコレーションアニメには、冒頭文／署名を挿入できません。
◎「アドレス変換送信」には、お買い上げ時に以下のアドレスが登録されています。

項目	基本アドレス（自動変換の対象）	変換後アドレス	
		Dアニメ変換送信	デコレ&絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.ne-d.jp	@d.ne-u.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.ne-d.jp	@jp-*.ne-u.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.ne-d.jp	@ezweb.ne-u.jp
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.ne-d.jp	@*.vodafone.ne-u.jp
アドレス5	@softbank.ne.jp	@softbank.ne-d.jp	@softbank.ne-u.jp
アドレス6	@pdx.ne.jp	@pdx.ne-d.jp	@pdx.ne-u.jp
アドレス7	@*.pdx.ne.jp	@*.pdx.ne-d.jp	@*.pdx.ne-u.jp
アドレス8	@willcom.com	@willcom.ne-dd.com	@willcom.ne-uu.com

※アドレス1：ドコモ　アドレス2／アドレス4／アドレス5：ソフトバンク
　アドレス3：au　アドレス6／アドレス7／アドレス8：ウィルコム
※*は地域ごとに異なります。

アドレスの変更やその他の設定をする

1 Eメール設定メニュー→[アドレス変更・その他]

2 項目を選択→◉→□（入力欄）を選択→暗証番号を入力→◉→[送信]

項目	説明
Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEZwebの初期設定を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。 **1. [承諾する]** **2. Eメールアドレスの“@”の左側の部分（変更可能部分）を入力→◉** **3. [送信]→[OK]→◉** • Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
メールフィルター	▶P.146「迷惑メールフィルターを設定する」
au one メールへ自動保存（通信料有料）	au one メールにメールを保存するかどうかを設定します。 ▶P.148「au one メールを利用する」
自動転送先	G'zOne TYPE-Xで受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 **1. □（入力欄）を選択→◉（入力）** **2. Eメールアドレスを入力→◉** **3. [送信]→[終了]** • 自動転送先のEメールアドレスは、2件まで登録できます。

項目	説明
自動転送先	• 自動転送先の変更･登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 • 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 • Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。
Eメールヘッダ情報表示（通信料有料）	サーバにある30日前（最大500件）までのEメールのヘッダ情報の表示と内容の確認ができます。 • ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時、受信日時、送信者、経由したサーバなどの詳細情報です。 • Eメールの転送や、サーバ上からの削除ができます。 • 転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文は入力できません。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧表示します。 • 設定を行った後は、「更新」を選択してください。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をします。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

迷惑メールフィルターを設定する

メールフィルターには、特定のEメールを受信／拒否する機能と、携帯電話･PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

※2010年12月に迷惑メールフィルターの設定方法が一部変更となります。変更後の設定方法についてはauホームページ、［迷惑メールでお困りの方へ］をご参照ください。

1 待受画面で✉→［迷惑メールフィルター］

2 ［次へ］→□（入力欄）を選択→暗証番号を入力→◉→［送信］

メールフィルター画面が表示されます。

3

<table>
<tr><td>カンタン設定</td><td colspan="3">▶P.147「カンタン設定について」</td></tr>
<tr><td rowspan="5">個別設定</td><td rowspan="2">基本設定</td><td>なりすまし規制</td><td>携帯電話･PHSになりすまして送られてくるEメールの受信を拒否します。</td></tr>
<tr><td>一括指定受信</td><td>インターネット、携帯電話からのEメールを一括で受信／拒否します。</td></tr>
<tr><td>指定受信リスト設定</td><td colspan="2">個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。
• 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF（受信拒否）にしてください。</td></tr>
<tr><td>指定拒否リスト設定</td><td colspan="2">個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。</td></tr>
<tr><td>その他の設定</td><td>宛先指定受信</td><td>「なりすまし規制」「ドメイン認証規制」を回避して、自動転送メールを受信します。</td></tr>
</table>

個別設定	その他の設定	URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
		HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
		ドメイン認証規制	アドレス詐称の可能性があるEメールを拒否します。
		拒否通知メール返信設定	メールフィルターで拒否されたEメールに対して、拒否通知メールを返信するかどうかを設定します。
その他	設定確認、設定解除	メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。	
	PC設定用ワンタイムパスワード発行	▶P.148「パソコンからメールフィルターを設定するには」	
	設定にあたって	メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。	

■ カンタン設定について

「カンタン設定」では、あらかじめ用意された4つのおすすめの設定のうち1つを選択することで設定ができます。
「サポート設定」を選択すると、質問に答える形式でお客様に必要なメールフィルターが自動的に設定されます。「フィルターレベル(高)／(中)／(低)」を選択すると、一括でメールフィルターが設定されます。

カンタン設定	有効になる機能	説明
サポート設定	－	質問に答える形式でメールフィルターが自動的に設定されます。
フィルターレベル(高)	なりすまし規制、指定受信リスト設定	インターネットから発信されてくるメールを受け取りたくない方、携帯電話間のメールのやりとりしかされない方におすすめの設定です。
フィルターレベル(中)	なりすまし規制、指定拒否リスト設定	しつこい迷惑メールを指定して拒否できます。個人的いやがらせメールや同じ迷惑メールに悩む方におすすめの設定です。
フィルターレベル(低)	なりすまし規制	携帯電話メールになりすましてくるメールを拒否します。最低限のフィルター設定を希望される方におすすめの設定です。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
◎メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
◎メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
宛先指定受信 ＞ 指定拒否リスト設定 ＞ 指定受信リスト設定 ＞ なりすまし規制 ＞ ドメイン認証規制 ＞ HTMLメール規制 ＞ URLリンク規制 ＞ 一括指定受信
◎「宛先指定受信」は、自動転送されてきたEメールが、「なりすまし規制」や「ドメイン認証規制」の設定時に受信できなくなることを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「宛先指定受信」に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。
◎「拒否通知メール返信設定」を「返信する」に設定すると、送信側に拒否通知メールが返信されます。拒否通知メールを返信すると、予期せぬ第三者にメールアドレスの存在が知られてしまう可能性がありますのでご注意ください。
※「拒否通知メール返信設定」の初期設定は、「返信しない」です。
※「ドメイン認証規制」「なりすまし規制」で拒否したメールには拒否通知メールは返信されません。
※すべてのメールを受信するように設定した場合、「拒否通知メール返信設定」が「返信する」に設定されていると、無効な設定としてシステム側で「返信しない」に設定が変更される場合があります。フィルター条件の変更をする場合は、もう一度「拒否通知メール返信設定」を行ってください。

◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。
◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、デコレーションメールは受信できなくなります。
◎「ドメイン認証規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「宛先指定受信」に登録してください。

■パソコンからメールフィルターを設定するには

メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCからメールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。
PC設定用ワンタイムパスワードは、メールフィルター画面の「その他」の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。
ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。

au one メールを利用する

au one メールは、情報料無料・大容量のWEBメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメールの自動保存や、携帯絵文字の送受信を行うこともできます。
また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことにより、パソコンからもau one メールをご利用になれます。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初に会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。

1 待受画面で ✉ →[au oneメールを確認]

会員登録をしていない場合は、au one メールのトップページが表示されます。利用契約に同意のうえ、会員登録をしてください。

2 [会員登録（規約に同意）]

会員登録画面が表示されます。

3 希望するメールアドレスと差出人名（姓・名）を入力→[確認]→ [OK]

会員登録が完了します。

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one メールを解約した場合や、au電話を解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。
◎待受画面で E →[トップメニュー・検索]→[使える]→[メール]と操作しても、au one メールにアクセスできます。

au one メールを確認する

1 待受画面で ✉ →[au oneメールを確認]

au one メールの会員向けトップページが表示されます。

《au one メールの受信トレイ》

■ au one メールの機能について

機能	説明
メール検索	入力されたキーワードをもとに、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索できます。
メール送信	新規メールを作成して送信します。返信や転送もできます。
メール受信	受信したメールは、スレッド(最初のメールへの返信)単位で表示されます。重要なメールにスター(星印)を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
連絡先機能	au one メールで利用できるアドレス帳機能です。メールを新しい送信先に送ると、そのアドレスが自動的に連絡先リストに追加されます。
携帯メール自動保存機能	G'zOne TYPE-XのEメール機能で送受信したメールを自動的にau one メールに保存します。

ケータイdePCメールを利用する

ケータイdePCメールは、普段パソコンなどで利用しているメールアドレスを用いて、au電話からメールを送受信できるサービスです。メールアドレスは、最大で5件まで設定できます。

memo

◎初回起動時は、ケータイdePCメールアプリをダウンロードする必要があります。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。
◎メールの送受信、新着メールの確認、アプリのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。
◎ケータイdePCメールは、一般的なPOP／SMTP対応のメールサービスに対応しています。一般的なPOP／SMTP以外には、対応しておりません。
◎ケータイdePCメールにおけるメールの送受信容量は、1日あたり3MBまでです。3MBを超えると、翌日の午前1：00を過ぎるまでケータイdePCメールでメールの送受信を行うことができません。
◎掲載されている画面は表示例ですので、画面のレイアウトや表示内容、アイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

会員登録する

ケータイdePCメールのご利用にあたっては、会員登録とメールアカウントの初期設定が必要です。会員登録後は、月額使用料がかかります。

1 待受画面で ✉ → アプリ (PCメール)→[はい(毎回確認)]→[利用する]→[利用規約に同意する]

2 （入力欄）を選択→◉→プレミアムEZパスワードを入力→◉→[送信]→[OK]

会員登録が完了すると、メールアカウントの初期設定を行うかどうか確認する画面が表示されます。
「いいえ」を選択すると、初期設定を行わずにケータイdePCメールを終了します。

3 [はい]

ISP（インターネットサービスプロバイダ）の一覧が表示されます。

■一覧にご利用のISPがある場合（簡単設定）

4 ご利用のISP（インターネットサービスプロバイダ）を選択→◉

「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」を入力してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

■一覧にご利用のISPがない場合

4 [その他]

「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」「差出人名称」「POPサーバー」「SMTPサーバー」「APOP」「SMTP Auth」「POP before SMTP」「サブミッションポート」「SSL通信」「送信メールの署名」「署名内容」「全アカウント新着問合せ対象」を設定してください。
メールアカウントの初期設定が完了すると、ケータイdePCメールメニューが表示されます。

memo

◎ケータイdePCメールメニューで アプリ（アカウント）を押すと、メールアカウントの一覧が表示されます。[空き]→[はい]と操作すると、別のメールアカウントを登録できます。

ケータイdePCメールメニューを表示する

1 待受画面で ✉ → アプリ（PCメール）

ケータイdePCメールメニューが表示されます。

《ケータイdePCメールメニュー》

2

項目	説明
新規作成	新しいメールを作成して送信します。
受信ボックス	受信したメールが保存されます。
送信ボックス	送信済みのメールまたは未送信メールが保存されます。
新着メール問合せ	新しくメールが届いているかを確認します。
全アカウント新着メール問合せ	「全アカウント新着問合せ対象」に登録しているメールアドレスについて新しくメールが届いているかを確認します。
PCメール設定／登録／解約	ケータイdePCメールを利用する際の詳細情報の設定や、会員登録／解約をします。
説明サイト	ケータイdePCメールサイトを表示します。
アプリ終了	ケータイdePCメールを終了します。

Cメールを利用する

Cメールは、Cメール対応のau電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。

memo

◎ 海外でのCメールのご利用については、「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。
◎ 海外からCメールを送信する場合は、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

Cメールを送る

漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号･絵文字･顔文字のメッセージ（メール本文）を送信できます。送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうかが分かります。

1 待受画面で ✉（1秒以上長押し）→［新規作成］

2 本文を入力→ ◉

本文は、全角50／半角100文字まで入力できます。
本文を入力して ◉ を押すと、Cメール作成画面が表示されます。

3 ［宛先］

4

よく送る人	メール送信頻度の一覧から選択して電話番号を宛先に入力します。 • メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。詳しくは、「送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について」（▶P.115）をご参照ください。
アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を宛先に入力します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択して電話番号を宛先に入力します。
プロフィール引用	プロフィールに登録している電話番号を宛先に入力します。
電話番号入力	電話番号を宛先に入力します。

5 📖（送信）／ ☎

相手の方にメールが届くと、相手の方にメールが届いた旨のメッセージが表示され、送信したメールは送信ボックスに保存されます。

memo

◎ 操作 5 で ▭（サブメニュー）→［保存］と操作すると、Cメールを送信せずに送信ボックスへ保存できます。
◎ 相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
はい：Cメールセンターに Cメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
いいえ：Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールは、送信ボックスに保存されます。
◎ Cメールセンターは、次の通りCメールをお預かりします。

お預かり（蓄積）可能時間	72時間まで ※ 蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※ 受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

◎蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、次の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がG'zOne TYPE-Xで通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

◎送信したCメールは、送信ボックスに最大50件保存できます。それを超えると送信済み、送信失敗、未送信の順で古いCメールから自動的に削除します。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
◎発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。
◎契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通／月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通／月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通／月です。
※ぷりペイド専用電話をご利用のお客様は、加入期間にかかわらず3,000通／月です。

◎異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
◎Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「通信できません。しばらくたってから送り直してください。」と表示される場合があります。

■ぷりペイド送信について

G'zOne TYPE-Xがぷりペイド専用電話として発売された場合は、操作5で[ｱﾌﾟﾘ]（サブメニュー）→［ぷりペイド送信］と操作して送信してください。

- ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、[ハート][コーヒー][時計][電話]の4種類です。それ以外の絵文字は全角の空白（スペース）で送信されます。
- ぷりペイド送信では、相手の方に発信者番号が通知されます。（ただし、送り先の方がC100／C200／C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの方には発信者番号は通知されません。）
- 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、通常のCメール送信と同様に、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ぷりペイド送信をご利用になれません。

Cメールを受け取る

1 Cメールを受信

CメールセンターからCメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、[Cメール受信アイコン]が点灯します。
受信を完了すると、Cメール受信アイコンと受信件数が表示されます。

《待受画面》

2 ◉

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

4 Cメールを選択→◉（表示）

Cメールの内容が表示されます。
[返信]（返信）：返信のCメールを作成
[前]：前のCメールを表示
[次]：次のCメールを表示

memo

◎操作中にCメールを受信した場合は、が点灯し、Cメール受信音が鳴ります。
◎操作中にCメールを受信した場合は、新着通知でお知らせします。新着通知については、「新着通知の表示を設定する(M531)」(▶P.398)をご参照ください。
◎ は、未読のCメールがなくなると消灯します。
※緊急地震速報を受信した場合は、の代わりにが表示されます。
◎Cメールの受信は、無料です。
◎受信したCメールでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。
◎受信できるCメールは、Cメール対応のau電話からのメールと、Eメール形式のお知らせメールです。
◎受信したCメールは、受信ボックスに最大100件保存できます。それを超えると、既読、未読の順で古いメールから自動的に削除されます。その際、保護メールは自動削除の対象外です。
◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

受信ボックス／送信ボックスのCメールを確認する

受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのCメールや送信せずに保存したCメールは、送信ボックスに保存されます。

1 待受画面で✉(1秒以上長押し)

Cメールメニューが表示されます。

- 受信ボックスに未読メールがある場合は、と件数が表示されます。
- 送信ボックスに未送信メール(送信失敗メールを含む)がある場合は、と件数が表示されます。
- 最新の緊急地震速報が未読である場合は、が表示されます。
- ／📖(Eメール)を押すと、Eメールメニューに切り替えることができます。

■受信ボックスのCメールを確認する場合

2 [受信ボックス]

受信ボックスフォルダ一覧画面が表示されます。
受信ボックスには「メインフォルダ」と、10件のサブフォルダが用意されています。

- 「メインフォルダ」には、が表示されます。
  未読メールがある場合は、が表示されます。
- サブフォルダには、が表示されます。
  未読メールがある場合は、が表示されます。

3 フォルダを選択→◉

受信メール一覧画面が表示されます。

4 Cメールを選択→◉(表示)

受信メール内容表示画面が表示されます。
📖(返信):返信のCメールを作成
✉:前のCメールを表示
Ⓔ:次のCメールを表示

■送信ボックスのCメールを確認する場合

2 [送信ボックス]

送信メール一覧画面が表示されます。

3 Cメールを選択→◉(表示)

送信メール内容表示画面が表示されます。
✉:前のCメールを表示
Ⓔ:次のCメールを表示

- 送信済みのCメールや、宛先が入力されていない保護されたCメールの場合は、📖(コピー編集)を押すとコピーして編集できます。
- 未送信の宛先が入力されているCメールの場合は、📖(送信)を押すと送信できます。
- 未送信の宛先が入力されていないCメールの場合は、📖(編集)を押すと編集できます。

■受信ボックス／送信ボックスの見かた

《Cメール一覧画面》
※送信ボックスの場合

《Cメール内容表示画面》
※受信メールの場合

① **参照先アイコン**
:本体の送信ボックス／受信ボックス内を参照中
:microSDメモリカード内の送信ボックス／受信ボックスを参照中

② **メール状態アイコン**
受信ボックス
:既読 :未読 :Eメールお知らせ
:既読のEメールお知らせ
送信ボックス
:未送信 :送信成功
:送信失敗 :蓄積したメール
:未送信（ぷりペイド送信）
:送信成功（ぷりペイド送信）
:送信失敗（ぷりペイド送信）
※microSDメモリカード内のCメールには、のようにアイコンに「SD」アイコンが付加されます。

③ **保護アイコン**
:保護されているCメールに表示されます。

④ **宛先／差出人の電話番号または名前**
宛先／差出人の電話番号が表示されます。
電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。

⑤ **本文**

⑥ **送信ボックス**
「（未送信・送信失敗メール件数）／（送信ボックス内のメール件数）」
受信ボックス
「（未読メール件数）／（受信ボックス内のメール件数）」

Cメール一覧画面でできること

1 受信メール一覧画面（▶P.153）／送信メール一覧画面（▶P.153）でCメールを選択→アプリ（サブメニュー）

2

返信	返信のCメールを作成します。	
編集	選択しているCメールを編集します。 • 受信メールを選択している場合は、本文がコピーされ、新規の送信メールになります。	
コピー編集	保護されている未送信のCメールをコピーし、編集して送信します。	
再送信	送信済みのCメールを再送信します。 • 再送信されたCメールは別のCメールとして送信ボックスに保存されます。	
選択保護／解除	Cメールが自動的に削除されないように保護します。 **Cメールを選択→◉→アプリ（実行）** • 保護するCメールには、が表示されます。 • 受信ボックスに保存されているCメールのうち、最大50件を保護できます。 • 送信ボックスに保存されているCメールのうち、最大25件を保護できます。 • microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスのCメールは、保護できません。	
削除	1件削除	選択しているCメールを削除します。
	選択削除	Cメールを選択して削除します。 **Cメールを選択→◉→アプリ（実行）→［はい］**
	フォルダ内全件削除	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべて削除します。 • 「フォルダ表示」（▶P.161）を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件削除」を実行できます。
	全件削除	受信ボックス／送信ボックスのCメールをすべて削除します。 • 「フォルダ表示」（▶P.161）を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件削除」を実行できます。

1行／3行表示切替	Cメール一覧画面で各メールを1行（名前）で表示するか3行で表示するかを設定します。 「1行表示（名前）」「3行表示」 • Cメール一覧画面で[#]を押しても、切り替えることができます。	
フォルダ移動	1件移動	選択しているCメールを移動します。
	選択移動	Cメールを選択して移動します。 **1. Cメールを選択→◉→アプリ（実行）** **2. 移動先のフォルダを選択→◉→[はい]**
	フォルダ内全件移動	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべて移動します。 • 「フォルダ表示」（▶P.161）を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件移動」を実行できます。
	全件移動	受信ボックスのCメールをすべて移動します。 • 「フォルダ表示」（▶P.161）を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件移動」を実行できます。
アドレス詳細表示	受信ボックスの場合は差出人の電話番号、送信ボックスの場合は宛先の電話番号が表示されます。 • アプリ（サブメニュー）を押すと、「音声電話」「Cメール作成」「アドレス帳へ登録」「特番付加」「コピー」「振分け登録」「受信フィルター登録」が選択できます。	
アドレス帳へ登録	▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」	
受信フィルター登録	選択しているCメールの電話番号を「受信フィルター」（▶P.161）の指定番号に登録します。	
送信結果詳細	送信結果を表示します。 • microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。	
microSDへ移動／コピー	1件移動／コピー	選択しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。
	選択移動／コピー	Cメールを選択してmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 **1. Cメールを選択→◉→アプリ（実行）** **2. 移動／コピー先のフォルダを選択→◉→[はい]**
	フォルダ内全件移動／コピー	受信ボックスのフォルダ内のCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 • 「フォルダ表示」（▶P.161）を「ON」に設定している場合は、受信ボックスで「フォルダ内全件移動／コピー」を実行できます。
	全件移動／コピー	受信ボックス／送信ボックスのCメールをすべてmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 • 「フォルダ表示」（▶P.161）を「OFF」に設定している場合は、受信ボックスで「全件移動／コピー」を実行できます。

※画面により選択できる項目は異なります。

memo

◎microSDメモリカード内の受信ボックス／送信ボックスから、本体内の受信ボックス／送信ボックスにCメールの移動やコピーはできません。

◎未読のCメール、保護されているCメールはmicroSDメモリカードへ移動できません。

Cメール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面（▶P.153）／送信メール内容表示画面（▶P.153）→アプリ（サブメニュー）

2

編集		表示しているCメールを編集します。 • 受信メールを表示している場合は、本文がコピーされ、新規の送信メールになります。
コピー編集		保護されている未送信のCメールをコピーし、編集して送信します。
再送信		送信済みのCメールを再送信します。 • 再送信されたCメールは別のCメールとして送信ボックスに保存されます。
保護／保護解除		表示しているCメールを保護／保護解除します。
削除		表示しているCメールを1件削除します。
フォルダ移動		表示しているCメールを移動します。
アドレス詳細表示		▶P.154「Cメール一覧画面でできること」
送信結果詳細		送信結果を表示します。 • microSDメモリカード内のCメールでは、表示できません。
本文操作	すべてコピー	本文の全体をコピーします。
	コピー	本文の一部をコピーします。 1. **✣でコピー開始位置を選択→◉（始点）** 2. **✣でコピー終了位置を選択→◉（終点）**
	単語登録	本文の一部を単語登録します。 1. **✣で登録開始位置を選択→◉（始点）** 2. **✣で登録終了位置を選択→◉（終点）** 3. **読みを入力→◉** • 単語登録できる文字数は、最大で全角20／半角40文字以内です。
文字サイズ		Cメール内容表示画面の文字サイズを設定します。 「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」
アドレス帳へ登録		▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」
受信フィルター登録		表示しているCメールの電話番号を「受信フィルター」（▶P.161）の指定番号に登録します。
microSDへ移動／コピー		表示しているCメールをmicroSDメモリカード内に移動／コピーします。 **移動／コピー先のフォルダを選択→◉→［はい］**

※画面により選択できる項目は異なります。

本文中の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

1 受信メール内容表示画面（▶P.153）／送信メール内容表示画面（▶P.153）を表示

■ 本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号を選択→◉

3

音声電話	選択した電話番号に電話をかけます。
アドレス帳へ登録	▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」
特番付加	▶P.110「発信メニューを利用する」
コピー	選択した電話番号をコピーします。
振分け登録	▶P.158「振分け登録する」
受信フィルター登録	選択した電話番号を「受信フィルター」（▶P.161）の指定番号に登録します。

■ 本文中のEメールアドレスを利用する場合

2 本文中のEメールアドレスを選択→◉

3

Eメール作成	選択したEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面(▶P.124)を表示します。
デコレーションアニメ作成	選択したEメールアドレスを宛先にデコレーションアニメ作成画面(▶P.127)を表示します。
アドレス帳へ登録	▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したEメールアドレスをコピーします。

■本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLを選択→◉

3

EZナビウォーク※2	EZナビウォークでGPS情報の位置の地図を表示します。
EZwebで接続	EZwebで選択したURLのページを表示します。
PCサイトビューアー接続※1	PCサイトビューアーで選択したURLのページを表示します。
お気に入りへ登録	▶P.172「お気に入りリストを利用する」
アドレス帳へGPS登録※2	▶P.101「他の機能からアドレス帳に登録する」
コピー	選択したURLをコピーします。

※1 通常のURLを選択したときのみ表示されます。
※2 GPS情報を含むURLを選択したときのみ表示されます。

memo

◎電話番号／URL／GPS情報として認識される条件については、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」(▶P.138)をご参照ください。

◎本文中に電話番号やURLを含むCメールを受信するには、Cメール安心ブロック機能を解除する必要があります。(▶P.160「Cメール安心ブロック機能を設定する」)

受信ボックスフォルダ一覧画面でできること

1 受信ボックスフォルダ一覧画面(▶P.153)でフォルダを選択→アプリ(サブメニュー)

2

振分け登録	▶P.158「振分け登録する」	
フォルダ名編集	フォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は、全角8／半角16文字まで入力できます。	
メール再振分け	振分け登録されている内容で、Cメールの再振分けを行います。	
メール削除	フォルダ内全件削除	選択しているフォルダ内のCメールをすべて削除します。
	全件削除	受信ボックス内のCメールをすべて削除します。
フォルダ作成	フォルダ名を入力して、フォルダを新規作成します。 ・メインフォルダとは別に、最大10件までフォルダを作成できます。	
フォルダ削除	選択しているフォルダとフォルダ内のCメールをすべて削除します。	
フォルダ並び替え	フォルダの表示位置を変更します。 **1. フォルダを選択→◉** **2. ◎で位置を変更→◉(確定)** **3. アプリ(保存)**	
表示件数切替え	受信ボックスフォルダ一覧画面に表示される件数表示を切り替えます。 「未読件数」「メール件数」 ・受信ボックスフォルダ一覧画面で#を押しても、切り替えることができます。	

フォルダロック／フォルダロック解除	ロックしたフォルダの操作時にロックNo.の入力が必要になるように設定します。 **ロックNo.を入力→◉→[はい]** • 制限される操作は、ロックしたフォルダ内のCメールの表示、振分け登録、メール再振分け、メール削除、フォルダ削除、受信ボックスの「フォルダ表示」の「OFF」への変更です。	
フォルダ設定リセット	フォルダ設定リセット	選択しているフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録を削除します。
	全フォルダ設定リセット	すべてのフォルダのフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻し、振分け登録を削除します。

振分け登録する

「メインフォルダ」以外のサブフォルダには、電話番号やアドレス帳グループを登録できます。登録した電話番号や、アドレス帳グループに含まれる電話番号からCメールを受信すると、登録したサブフォルダにCメールが自動的に振り分けられます。

1 受信ボックスフォルダ一覧画面（▶P.153）でフォルダを選択→アプリ（サブメニュー）→[振分け登録]

振分け登録画面に登録内容の一覧が表示されます。
◈を押すと、登録先のサブフォルダを変更できます。

2 [新規登録]

3

よく送る人	メール送信頻度の一覧から選択して電話番号を登録します。 • メール送信頻度の一覧は、よくメールを送信する順に送信メール履歴を並べ替えたものです。詳しくは、「送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度について」（▶P.115）をご参照ください。
アドレス帳引用	アドレス帳の電話番号を登録します。
送信メール履歴引用／受信メール履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択し電話番号を登録します。
アドレス帳グループ引用	アドレス帳のグループを登録します。
プロフィール引用	プロフィールに登録されている電話番号を登録します。
電話番号入力	電話番号を直接入力して登録します。

memo

◎ 振分け登録は、合計で最大200件まで登録できます。
◎ 操作 2 で登録済みの電話番号を選択→◉（編集）→[はい]と操作すると、登録内容を変更できます。
◎ 操作 2 で登録済みのアドレス帳グループを選択→◉（確認）→◉（編集）→[はい]と操作すると、登録内容を変更できます。
◎ 操作 2 で登録済みの電話番号やアドレス帳グループを選択してアプリ（削除）を押すと、1件削除／選択削除／フォルダ内全件削除できます。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。お買い上げ時は、緊急地震速報の「受信設定」は「受信する」に設定されています。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

memo

◎ 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎ 地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎ 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎ 日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
◎ 緊急地震速報は、情報料･通信料とも無料です。
◎ 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達･遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎ 気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/（パソコン用）

1 待受画面で ✉（1秒以上長押し）→［緊急地震速報］

緊急地震速報メニューが表示されます。

2

受信履歴	緊急地震速報の受信履歴を表示します。 **受信履歴を選択→◉（表示）** • 受信履歴一覧画面で ｸﾘｱ（削除）を押すと、受信履歴を1件削除／選択削除／全件削除できます。 • 緊急地震速報内容表示画面で ｸﾘｱ（削除）を押すと、受信履歴を1件削除できます。 • 受信履歴には、最大20件の緊急地震速報を保存できます。20件を超えると既読未読にかかわらず、最も古い緊急地震速報が削除されます。
受信設定	緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 「受信する」「受信しない」
受信音／バイブ確認	◉（再生）を押すと、緊急地震速報を受信したときの受信音（警報音）とバイブレータの振動を確認できます。
マナー時の鳴動設定	マナーモードの設定にかかわらず、警報音とバイブレータの振動で通知するかどうかを設定します。 「通知する」「通知しない」 • 「通知する」に設定されている場合、マナーモードの設定にかかわらず、警報音とバイブレータの振動で通知します。 • 「通知しない」に設定されていて、マナーモードが「通常マナー」「ドライブ」「サイレントマナー」「オリジナルマナー」に設定されている場合、警報音は鳴りません。「ドライブ」「サイレントマナー」の場合は、バイブレータも振動しません。

緊急地震速報を受信すると

緊急地震速報を受信すると、専用の警報音とバイブレータの振動、画面上の表示で通知します。

1 緊急地震速報を受信

緊急地震速報が送られてくると、警報音（固定）が鳴り、🏃が点灯します。
受信を完了すると、待受画面には緊急地震速報受信アイコンが表示されます。

メール

2 ◉

緊急地震速報内容表示画面に、受信した緊急地震速報の詳細が表示されます。

《緊急地震速報内容表示画面》

memo

◎通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメールの送受信中やEZwebなどの通信中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。

◎電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。

◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。

◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

◎緊急地震速報の警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。

◎EZwebやEZアプリ、LISMO利用中は警報音は鳴らず、画面上の表示のみの通知となる場合があります。

◎操作中に緊急地震速報を受信した場合は、が点灯し、警報音が鳴り、バイブレータの振動で通知します。操作を終了して待受画面に戻ると、緊急地震速報受信アイコンが表示されます。

◎は最新の緊急地震速報が未読である場合に表示されます。

※Cメール／Eメールを受信した場合は、の代わりに／が表示されます。

◎「Cメール受信（M215）」の「Cメール受信音量」が「OFF」に設定されている場合でも、緊急地震速報の警報音は固定の音量で鳴ります。

◎「Cメール受信（M215）」の「バイブレータ」が「OFF」に設定されている場合でも、警報音に合わせてバイブレータが振動します。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

memo

◎Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。

◎機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。

◎ブロック対象のCメールは、通常のCメール（ぷりペイド送信含む）です。Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、待ちうた情報お知らせサービスは、対象外です。

■Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※設定時のCメール送信は無料です。

※設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

■Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「09044440019」の番号通知でお届けできなかった旨のエラーCメールが返信されます。

• 送信したCメールが受信拒否された場合でも、通信料がかかります。

メール

Cメールを設定する

1 待受画面で✉(1秒以上長押し)→[Cメール設定]

Cメール設定メニューが表示されます。

2

署名	Cメールの新規作成時に、本文にあらかじめ入力される署名を設定します。 「ON」「OFF」 ・「ON」を選択した場合は、署名を入力します。 ・署名は、全角40/半角80文字まで入力できます。
蓄積機能	Cメールの送信が失敗した場合、送信したCメールをCメールセンターに自動蓄積するかどうかを設定します。 **選択蓄積**:そのつど蓄積するかどうかを選択する。 **自動蓄積**:自動的にCメールセンターに蓄積する。
受信フィルター	▶P.161「受信フィルターを設定する」
フォルダ表示	受信ボックスをフォルダ表示にするかどうか設定します。 「ON」「OFF」 ・フォルダロックしたフォルダがある場合に「OFF」を選択すると、ロックNo.の入力が必要です。
メール件数確認	受信ボックスと送信ボックスのCメールの件数を表示します。

受信フィルターを設定する

1 Cメール設定メニュー→[受信フィルター]→ロックNo.を入力→◉

2

指定番号	設定	指定した番号からのCメールを受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	指定番号一覧	指定番号一覧が表示されます。 ・「新規登録」を選択すると、受信を拒否する電話番号を登録できます。「アドレス帳引用」「送信メール履歴引用」「受信メール履歴引用」「プロフィール引用」「電話番号入力」から入力方法を選択できます。 ・登録済みの電話番号を選択→◉(編集)→[はい]と操作すると、電話番号を編集できます。 ・登録済みの電話番号を選択して[アプリ](削除)を押すと、電話番号を1件削除/選択削除/全件削除できます。 ・電話番号は、最大10件まで登録できます。 ・電話番号の先頭に「184(発信者番号非通知)」「186(発信者番号通知)」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録します。 ・受信フィルターで受信を拒否しても、送信側は正常に送信されたことになります。送信料もかかります。
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」	
Eメールお知らせ	Eメールお知らせを受信拒否するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」	

EZwebやネットワークサービスを利用する

EZwebを利用する

EZwebは、au電話でインターネットを簡単に楽しめる情報サービスです。

memo

◎ EZwebのご利用には、お申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎ EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎ EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただいておりますので、ご了承ください。
◎ EZwebでご利用いただけるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎ 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。
◎ EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
◎ 通話中は、EZwebをご利用になれません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能をご利用になれません。

■ EZweb専用通信料金について

- 通信料は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
  EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます(有料情報の場合)。
- 受信状態および受信したデータにより正しく受信されなかった場合でも通信料(EZweb専用通信料金)がかかる場合があります。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料がかかるものがあります。
- EZサーバと情報を送受信すると、接続失敗時にも接続料がかかります(初期設定時を除く)。
- 海外でのパケット通信は、パケット通信料定額サービスの対象外となるため、高額になる可能性があります。
- Wi-Fi WINでアクセスポイントに接続中は、EZweb専用通信料金はかかりません。ただし、接続するコンテンツによっては、パケット通信料がかかる場合があります。

■ SSL/TLSについて

EZwebでは、SSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)サイトもご利用いただけます。SSL/TLSとは、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険からクレジットカード番号や企業秘密などを保護するため、情報を暗号化して送受信する通信方式です。EZwebから通常のサイトと同様の操作で、au電話内のルート証明書を利用し、SSL/TLSに対応したサイトを表示すること、およびSecurity Passにより取得した利用者証明書(au証明書)を使ってSecurity Passに対応したサイトを表示できます。

memo

◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
認証会社：KDDI CORPORATION/SECOM Trust.net/ValiCert, Inc./RSA Security Inc./Comodo CA Limited/AddTrust AB/GlobalSign nv-sa/GlobalSign/VeriSign, Inc./The Go Daddy Group, Inc./Starfield Technologies, Inc./Entrust.net/GTE Corporation/Baltimore/Equifax/GeoTrust Inc./Equifax Secure Inc.
◎SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の上部に（SSL通信中アイコン）が表示されます。

EZwebメニューを表示する

1 待受画面で E

EZwebメニューが表示されます。
回（PCサイトビューアー）を押すと、PCサイトビューアーのスタートメニューに切り替わります。

EZサービスメニュー

EZwebメニュー

EZweb
1 トップメニュー・検索
au one トップに接続します
検索や最新ニュースなどを利用できます
2 お気に入りリスト
3 画面メモリスト
4 有料サービス情報
5 URLダイレクト入力
6 ブラウザ履歴クリア
7 EZ設定
8 前回画面表示
PCｻｲﾄﾋﾞｭｰｱｰ　選択　CA'zCAFE

《EZwebメニュー》

2

トップメニュー・検索	▶P.166「au one トップからコンテンツにアクセスする」
お気に入りリスト	▶P.172「お気に入りリストを利用する」
画面メモリスト	▶P.173「画面メモリストを利用する」
有料サービス情報	▶P.169「通話料・通信料などを確認する」
URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。 **入力欄を選択→●（入力）→URLを入力→●→[OK]** ・全角／半角共に1,000文字まで入力できます。 ・「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。 ・EZwebに対応していないページを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。
ブラウザ履歴クリア	ブラウザ履歴をすべて消去します。
EZ設定	▶P.173「EZwebを設定する」
前回画面表示	EZwebで前回最後に見た画面を表示します。 ・ブラウザ履歴に画面の情報が残っていない場合は、au one トップが表示されます。

■ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動して、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、EZブラウザで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にG'zOne TYPE-X内のメモリ（キャッシュ）に記録して表示しています。この記録を「ブラウザ履歴」といいます。
すでに見たことのあるコンテンツを選択したとき、そのコンテンツの情報がブラウザ履歴に残っていると、EZサーバに接続せずにブラウザ履歴から情報を呼び出して表示します。

新しい情報がEZサーバ内に入ってきていても、ブラウザ履歴に古い情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、ブラウザ履歴から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」を実行するか、古い情報を表示中に アプリ（ブラウザメニュー）→［ページアクション］→［ページ更新］と操作すると、最新の情報を表示させることができます。

memo

◎ブラウザ履歴に保存できる範囲を超えると古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、有効期限に従い自動的に消去されます（有効期限は情報によって異なります）。
◎情報によっては、ブラウザ履歴の有無にかかわらず、常にEZサーバから新しい情報を受信して表示するものがあります。
◎ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。

au one トップからコンテンツにアクセスする

1 EZwebメニュー（▶P.165）→［トップメニュー・検索］

2 見たいジャンルを選択→●

3 ◇でカテゴリを選択→●→◇で情報サイトを選択→●

✉／クリア/メモ：前ページに戻る
✉（1秒以上長押し）／クリア/メモ（1秒以上長押し）：au one トップに戻る
E：履歴に保存されている次ページを表示
◇：ページスクロール※

※Flash®を使用したページなど、サイトによってはページスクロールできない場合があります。

《au one トップ》

EZweb上の音や画像を利用する

着信メロディや画像、ムービーなどのデータをダウンロードして楽しむことができます。

1 表示中のコンテンツからダウンロードするデータを選択→●

ダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了すると、自動的に画面が切り替わります。
●を押すとダウンロードサイト画面に戻ります。田（再生）を押すとダウンロードしたデータが再生されます。以降の操作は、「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」（▶P.272）、「データを再生／表示する」（▶P.304）をご参照ください。

memo

◎データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
◎ダウンロードしたデータを再生する場合、正常に再生されないことがあります。
◎ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。ダウンロードが完了した画面で アプリ（移動）を押すと、データフォルダに保存されたデータをmicroSDメモリカードに移動できます。

ダウンロード予約について

発売前のコンテンツを購入予約する場合や、コンテンツをダウンロードする際に、サーバが混雑している場合などにダウンロード予約を選択できる場合があります。
ダウンロード予約を選択すると、翌日（発売前のコンテンツなどの場合は指定された日）の深夜～早朝時間帯に自動でダウンロードされます。
ダウンロード予約をすると、データフォルダ内の「ダウンロード予約」フォルダには、予約リストが表示されます。予約リストでは、予約したコンテンツのダウンロード状況の確認ができます。

ダウンロード状況	説明
予約中	ダウンロード予約中のコンテンツです。 • 回(予約取消)を押すと、予約の取り消しができます。
受信完了	ダウンロード完了のコンテンツです。 • 選択すると一時再生できます。
未受信	自動ダウンロードに失敗したコンテンツです。 • 選択すると手動でダウンロードできます。 • 期限を過ぎるとダウンロードできなくなります。

memo

◎ダウンロード予約は最大20件までです。
◎翌日配信となるコンテンツの場合、午前2時までに受け付けたダウンロード予約は、その後の午前3時～8時に自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま充電しながらお待ちください。
◎ダウンロード予約をする際、有料コンテンツを購入するときはプレミアムEZパスワードの入力が必要になります。ダウンロード予約を行った時点では情報料は課金されず、ダウンロードが完了した時点で課金されます。
◎ダウンロード予約する際にコンテンツサイズ分の空き容量が不足している場合は予約できません。また、自動配信の時点でデータフォルダに十分な容量がない場合はダウンロード失敗となります。
◎「ダウンロード予約」フォルダでダウンロード済みのコンテンツを選択して回(履歴削除)を押すと、ダウンロードの履歴を削除します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ダウンロード予約をご利用になれません。

EZムービーポータルサイトを表示する

EZムービーはEZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるEZwebのサービスです。
EZムービーポータルサイトでは、EZムービーをダウンロードできる情報サイトにカテゴリ別にアクセスできます。

1 au one トップ→[カテゴリ(メニューリスト)]→[EZサービスで探す]→[映像・画像・音声]→[EZムービー]

EZムービーポータルサイトが表示されます。

EZムービーを再生する

1 情報サイトから再生するEZムービーを選択→◉

確認メッセージが表示されたら、◉を押すと、ダウンロードが開始されます。ショートストリーミング再生やストリーミング再生の場合は、自動的に再生されます。

2 回(再生)

ダウンロードしたEZムービーを再生します。

memo

◎情報サイトにより、操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。
◎データの再生時に、5GUIDEが表示されている画面で5を押すと、画面上にキー操作のガイドが表示されます。
◎データの大きさによっては、ダウンロードできない場合があります。
◎ダウンロードしたEZムービーは、本体内のデータフォルダに保存されます。
◎ダウンロード再生の場合、ダウンロードが完了した後でアプリ(移動)を押すと、データをmicroSDメモリカードへ移動できます。ただし、著作権保護が設定されているデータの中には、移動できないデータもあります。
◎ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。もう一度再生する場合は新たな通信料が必要となります。
◎ストリーミング再生の場合は、そのまま自動的に再生します。再生終了後に、データを保存するかどうかの確認メッセージが出た場合のみ、データフォルダに保存できます。

◎EZムービーにはデータ内に次のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	説明
著作権あり	著作権が登録されています。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。
再生期限制限	再生できる期日が決められています。
再生期間制限	再生できる日数が決められています。

◎著作権保護情報が登録されているデータは、Eメールへの添付やデータ転送を行うことができません。
◎「再生期限制限」「再生期間制限」が設定されたEZムービーは、圏外では再生できない場合があります。
◎海外でダウンロードした場合、ダウンロードした日付は現地時間になります。再生時の有効年月日チェック･有効日数チェックは日本時間で行うため、データによっては再生できない場合があります。

■EZムービーからハイパーリンクを利用するには

EZムービーにリンクが設定されている場合は、回(リンク)を押すとEZムービー内の電話番号/Eメールアドレス/URLを利用できます。

電話番号	電話をかけることができます。
Eメールアドレス	EメールやデコレーションアニメをWeb成したり、Eメールアドレスをアドレス帳に登録できます。
URL	EZwebやPCサイトビューアーでページを表示したり、URLをお気に入りに登録できます。

auお客さまサポートを利用する

auお客さまサポートのご利用時には、暗証番号やEZパスワードの入力が必要です。

1 EZwebメニュー(▶P.165)→[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]

auお客さまサポート画面が表示されます。

2

auからのお知らせ	メンテナンス情報など、auからのお知らせを確認できます。	
みんなでQ&A「なるほど!au」	みんなで質問･回答を投稿するau Q&Aサイトへアクセスできます。	
auケータイのサポートメニュー	確認する	▶P.169「通話料･通信料などを確認する」
	調べる	▶P.170「料金プランや割引サービスなどを調べる」
	申し込む/変更する	▶P.170「料金プランなどを申し込む/変更する」
ご利用の多いメニュー	通話料･通信料照会	通話料/通信料を照会できます。
	WEB de 請求書	請求書の代わりに、月々のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できます。Eメールで請求金額を受信することも可能です。
	有料サービス利用情報	有料コンテンツの利用料やモバイルショッピングの利用料金を確認できます。
	auかんたん決済利用情報	お客様の「auかんたん決済」の利用情報の確認や各種設定の変更などができます。
	契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
	請求情報照会	ご請求先情報やお支払い方法を確認できます。
	変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
	オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。

PCインターネットや電話のサポートメニュー	au one netやauひかりなどのインターネット接続サービスや電話サービスのサポートページです。	
メンテナンス情報	auお客さまサポートのメンテナンス情報を確認できます。	
便利なリンク集	au style(auホームページ)	au style(auホームページ)にアクセスできます。
	auショップ検索	お近くのauショップの検索ページにアクセスできます。
	auオンラインショップ	au電話のオプション品の購入やポイント交換ができます。
	災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録・確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
お問い合わせ	auお客様センターへの問い合わせができます。	

通話料・通信料などを確認する

通話料、請求金額、ご契約内容などを確認できます。

1 **auお客さまサポート画面→[確認する]**

2

通話料・通信料照会	今月(前日または前々日まで)の割引適用後の概算通話料、パケット通信料、EZ回収代行料金、001国際電話通話料を照会できます。
WEB de 請求書	請求書の代わりに、月々のau電話料金請求書情報をEZwebやPC版ホームページで照会できます。Eメールで請求金額を受信することも可能です。
契約情報照会	お客様コードやau電話機のご利用期間などのご契約内容を確認できます。
請求情報照会	ご請求先情報やお支払い方法を確認できます。

有料サービス利用情報	お客様の購入されている有料サービス情報の照会や、EZパスワードの初期化/変更などができます。 **EZリストを確認する場合** お客様が購入されている有料情報サービスのリストと料金が表示されます。 **1. [継続利用確認(EZリスト)]** • 有料情報サービスを選択して◉を押すと、有料情報サービスの商品詳細が表示されます。 **利用状況を月ごとに確認する場合** 有料情報サービスのご利用状況を月ごとに確認できます。 **1. [当月利用状況]** **EZパスワードを初期化・変更する場合** 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードを初期化したり、変更できます。 **1. [EZパスワード初期化・変更]→[EZパスワードの変更]** **2. 入力欄を選択→◉(入力)→現在のEZパスワードを入力→◉→[OK]** **3. 任意の4桁の数字を入力→◉** **4. もう一度同じ4桁の数字を入力→◉→[OK]→[OK]** • 初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 • 「EZパスワードの初期化」を選択すると、パスワードが初期値に戻ります。 • 「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で初期化や変更ができます。

有料サービス利用情報	**EZパスワードの入力省略設定をする場合** 有料情報サービスのご利用のお申し込み時に使用するEZパスワードの入力を省略できます。 **1. [EZパスワード入力省略設定]** **2. 入力欄を選択→◉(入力)→EZパスワードを入力→◉→[OK]** **3.「入力を省略する」を選択→◉→[OK]→[OK]** ・初回設定の際は「ご利用上の注意」をご確認いただき、「承諾する」を選択してください。 ・「プレミアムEZパスワード」も同様の操作で設定できます。 ・パスワード入力の省略を設定し第三者に不正に利用されたとしても、契約者自らの利用とみなされることをあらかじめご了承ください。 ・一部のデジタルコンテンツ(EZアプリなど)およびモバイルショッピングの商品をご購入の際は、毎回パスワードの入力が必要となります。
auかんたん決済利用情報	お客様の「auかんたん決済」の利用情報の確認や各種設定の変更などができます。
ポイント照会	auポイントプログラムの現在のポイント数を照会できます。
auプレミアメンバーズ	auポイント優遇会員(登録料·月額料無料)の受付ができます。
変更受付確認	過去3ヶ月に受付した各種変更受付の内容を確認できます。
未払い料金照会	前月までの未払い料金を照会できます。
料金のお支払い	今月のご請求や未払い料金を振込用紙がなくてもお支払い可能にするサービスです。
ご請求金額照会	過去のご請求金額を照会できます。

料金プランや割引サービスなどを調べる

料金プランや割引サービスなどのサービス内容の説明、au電話の操作方法を確認できます。

1 auお客さまサポート画面→[調べる]

2

料金プラン／割引サービス紹介	料金プラン、料金割引サービスなどの説明を確認できます。
au料金クリニック	お客様のご利用時間などを入力いただくことにより、最適な料金プランをご案内します。
サービス紹介	待ちうた、料金安心サービスなどオプションサービスの説明を確認できます。
auショップ検索	お近くのauショップを検索できます。
オンラインマニュアル	ご利用中のau電話の操作方法を確認できます。
迷惑メール対策	迷惑メールの対処方法を確認できます。
災害用伝言板(デモ版)	災害時の安否情報を登録·確認する災害用伝言板のデモ版を確認できます。
技術情報	お客様の「収容サーバ」「設定情報」などを確認できます。

料金プランなどを申し込む／変更する

料金プラン、割引サービス、住所·連絡先、EZ番号通知設定の変更手続きのお申し込みができます。

1 auお客さまサポート画面→[申し込む／変更する]

2 変更する項目を選択→◉→[次へ]

3 入力欄を選択→◉(入力)→暗証番号を入力→◉→[送信]

4 画面の指示に従って設定

memo

◎お申し込みをする前には、G'zOne TYPE-Xご購入時にお客様が記入された暗証番号を入力する必要があります。
◎各種申込は、電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中に行うと、お申し込みが正しく受け付けられない場合があります。
◎複数のお申し込みを続けて行っているとき、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、すべてのお申し込み内容が無効になります。
◎EZ番号通知設定では、自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認できます。
また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、「通知しない」に設定すると、サイトが利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリでは設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

ブラウザメニューを利用する

1 コンテンツ表示中→アプリ（ブラウザメニュー）

2

au oneトップ		au one トップを表示します。
EZweb検索		指定した文字列でEZweb内検索を行います。
お気に入り／画面メモ	お気に入りリスト	▶P.172「お気に入りリストを利用する」
	お気に入り登録	表示中のコンテンツをお気に入りリストに登録します。 • 登録時にタイトルやURLを編集したり、登録先のフォルダを選択することもできます。 • コンテンツによっては、お気に入りリストに登録できない場合があります。
	画面メモリスト	▶P.173「画面メモリストを利用する」
	画面メモ保存	表示中の画面を画面メモリストに保存します。 • 保存時にタイトルを編集することもできます。
ページアクション	データフォルダへ保存	◉（保存）を押すと、表示中の添付データをデータフォルダに保存します。 • 保存対象の添付データが複数ある場合は、◎で保存したいデータを選択して◉（保存）を押します。 • 保存したデータによっては、再生できない場合があります。また、コンテンツによっては、保存できない場合があります。
	文字列コピー／検索	表示中のページの文字列を指定して以下の動作を行います。 **テキストコピー：**指定した文字列をコピーして、その後にペーストできます。 **Web検索：**指定した文字列でWeb検索を行います。 **地図検索：**指定した文字列を元にEZブラウザで地図検索を行います。
	ページ更新	表示中のコンテンツの情報を更新します。
	URLダイレクト入力	URLを直接入力して情報サイトを表示します。
情報表示	ページ情報	表示中のコンテンツの情報を表示します。
	サーバ証明書	表示中のコンテンツのサーバ証明書を表示します。
EZ設定		▶P.173「EZwebを設定する」

PCサイトビューアーに切替	▶P.209「PCサイトビューアーでサイトを見る」
Wi-Fi接続／切断	Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 • アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。
終了	EZwebを終了します。

お気に入りリストを利用する

最大100件のURLをお気に入りリストに登録できます。また、最大9個のフォルダを作成して登録した情報を整理できます。

1 EZwebメニュー（▶P.165）→［お気に入りリスト］

お気に入りリスト画面が表示されます。
フォルダには、タイトルの前に URL が表示されます。
フォルダ内に保存されたお気に入りを利用する場合は、フォルダを選択→◉と操作してください。

《お気に入りリスト画面》

2 お気に入りを選択→◉（接続）

お気に入りに登録されたURLにアクセスします。

memo

◎ブラウザメニュー（▶P.171）で［お気に入り／画面メモ］→［お気に入りリスト］と操作しても、お気に入りリスト画面を表示できます。

「カシオご案内」フォルダについて

◎お買い上げ時、お気に入りリストの「カシオご案内」フォルダには「カシオ★GET CA」「カシオ携帯電話FAQ」が保存されています。
お気に入りリストでご紹介している各コンテンツへの接続には、パケット通信料がかかります。
また、「カシオご案内」フォルダとフォルダ内のお気に入りリストは削除できますが、「メモリリセット（M453）」「オールリセット（M455）」を実行すると、もう一度お気に入りリストに表示されます。

お気に入りリストのサブメニューを利用する

1 お気に入りリスト画面→お気に入り／フォルダを選択→ アプリ （サブメニュー）

2

詳細／編集	お気に入りの登録内容を表示して、編集することができます。 **1. ◉（編集）** **2. タイトルを選択→◉→タイトルを入力→◉** **3. URLを選択→◉→URLを入力→◉** **4. フォルダを選択→◉→フォルダを選択→◉→ アプリ （登録）** • タイトルは全角50／半角100文字まで、URLは半角1,024文字まで入力できます。 • URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 • フォルダ選択画面で アプリ （作成）を押すとフォルダを新規作成できます。
削除	▶P.90「データを削除する」
新規登録	タイトルやURLを入力して、お気に入りリストを新規登録します。
フォルダ新規作成	フォルダを新規作成します。 **フォルダ名を入力→◉** • フォルダ名は、全角14／半角28文字まで入力できます。
並び替え	お気に入りやフォルダを並べ替えます。 **移動先を選択→◉（確定）**
フォルダ移動	お気に入りを別のフォルダに移動します。 **1件移動**：選択したお気に入りを移動する。 **選択移動**：複数のお気に入りを選択して移動する。 **全件移動**：表示しているフォルダ内のすべてのお気に入りを移動する。
赤外線送信	▶P.344「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」

URLお預り	お気に入りリストをau one My Pageに保存します。 ・au one My Pageをご利用になるには、最初に会員登録を行ってください。 ・お気に入りリストの保存には、時間がかかる場合があります。
お預りURL確認	au one My Pageに保存されたお気に入りリストを表示して、リンク先へジャンプします。 **「ケータイのお気に入りURL」を選択→◉→フォルダを選択→◉→お気に入りを選択→◉**
ショートカット登録	ショートカットキーにお気に入りを登録すると、ブラウジング中にダイヤルキー（1～9）を1秒以上長押しすることで、お気に入りのコンテンツにアクセスできます。 **ショートカットキーを選択→◉（登録）** ・ショートカットキーからお気に入りを解除するには、ショートカットキーを選択→アプリ（解除）→［はい］と操作します。 ・ショートカットキーに登録したお気に入りをお気に入りリストから削除すると、ショートカットキーも解除されます。

画面メモリストを利用する

ブラウジング中のページを最大件数100件、最大データ量800KBまで保存できます。

画面メモのページは、EZサーバに接続せずに表示できます。

1 EZwebメニュー（▶P.165）→［画面メモリスト］

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択→◉

画面メモのページが表示されます。

memo

◎ブラウザメニュー（▶P.171）で［お気に入り／画面メモ］→［画面メモリスト］と操作しても、画面メモリスト画面を表示できます。

◎通常のブラウジングと同様に、画面メモのリンクから別のコンテンツにアクセスしたり、添付データを再生できます。ただし、コンテンツによっては、添付データが再生できないものもあります。

画面メモリストのサブメニューを利用する

1 画面メモリスト画面→画面メモを選択→アプリ（サブメニュー）

2

詳細／編集	画面メモの登録日の確認と、画面メモのタイトルの編集ができます。 **◉（入力）→タイトルを入力→◉→［登録］** ・タイトルは、全角／半角共に50文字まで入力できます。
画面メモ更新	EZサーバに接続して、画面メモのページを更新して表示します。
削除	選択している画面メモを削除します。
全削除	画面メモを全件削除します。

EZwebを設定する

1 EZwebメニュー（▶P.165）／ブラウザメニュー（▶P.171）→［EZ設定］

2

文字サイズ設定	ブラウジング中の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」

添付データ再生設定	ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを再生するかどうかを設定します。 「再生する」「再生しない」 ・「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、着うた®、着うたフル®やEZムービーなどのダウンロードもできなくなります。 ・「再生しない」に設定すると、Flash®を利用したページ(au one トップ画面など)が正しく表示されません。
タイトル表示設定	ブラウザ画面の上部にページのタイトルを表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」 ・情報サイトによっては、タイトルが表示されない場合があります。
ブラウザ履歴クリア設定	EZブラウザを起動するたびにメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザ履歴を自動的に消去するかどうかを設定します。 **自動設定する**:自動的に消去する。 **自動設定しない**:自動的に消去しない。
タイムアウト設定	ページを受信するとき、タイムアウトするまでの時間を設定します。 「30秒」「60秒」
エリア情報送出設定	エリア情報(現在いる国や圏の情報)をサーバに送出するかどうかを設定します。 「送出する」「送出しない」
EZ設定確認	EZwebで利用するEZサーバのドメインを表示します。
一発ジャンプ設定	待受画面またはブラウジング中に[E]を1秒以上長押ししたときに、接続して表示するページを設定します。 **CA'zCAFE**:CA'zCAFEサイトに設定する。 **お気に入りリスト**:お気に入りリストから選択して設定する。 **手動設定**:URLを入力して設定する。 ・「手動設定」では、「http://」または「https://」を先頭に付けて登録してください。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。
バージョン情報	ブラウザのバージョン情報を表示します。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルを利用する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。
音楽情報やエンターテインメント、電子書籍など厳選された番組のラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で見ることができます。

memo

◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

EZチャンネルプラス／EZチャンネルでできること

見たい番組をG'zOne TYPE-Xに登録するだけで、番組更新（配信）に合わせて最新のコンテンツが配信され、G'zOne TYPE-Xに自動でダウンロードされます。
EZチャンネルプラスの番組は、各基地局から多数の番組登録ユーザー向けにデータを一斉配信するマルチキャスト通信方式で配信されます。EZチャンネルの番組は、番組登録ユーザーごとにパケット通信方式で配信されます。

memo

◎マルチキャスト通信を利用したEZチャンネルプラスの番組のダウンロード時には、画面上部に が表示されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZチャンネルプラス／EZチャンネルをご利用になれません。

EZチャンネルプラスメニューを表示する

1 待受画面で E → ◁▷ で「EZチャンネルプラス」を選択

EZチャンネルプラスメニューが表示されます。

《EZチャンネルプラスメニュー》

2

Myチャンネル	▶P.176「Myチャンネルから番組を再生する」
番組ガイド	▶P.175「番組を登録する」
お知らせ	登録した番組の更新情報を表示します。 ・更新情報がある場合は、 （更新）を押して「更新チェック」（▶P.177）を実行できます。
マルチフォルダ	▶P.177「マルチフォルダから番組を再生する」
EZチャンネルプラス設定	▶P.177「EZチャンネルプラスを設定する」

memo

◎EZチャンネルプラスの番組、EZチャンネルの番組共にEZチャンネルプラスメニューより操作します。
◎EZチャンネルプラス／EZチャンネルの操作をしているときに、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

番組を登録する

EZチャンネルプラス／EZチャンネルで配信されている番組の紹介やおすすめ情報を見ながら、お好みの番組を探して登録します。

1 EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイド]

2 番組を選択→◉→画面の指示に従って操作し、番組を登録

memo

◎EZチャンネルの有料番組を登録する場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、番組登録ができません。また、登録されている番組も更新されません。

◎登録した番組の番組データは、配信時刻になると自動的にダウンロードされ、Myチャンネルに保存されます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。なお、番組が更新されると番組データは上書きされます。

番組の解約について

◎EZチャンネルプラスメニュー→[番組ガイド]→[番組一覧]→[登録番組照会]→解約する番組の「解約先」を選択→◉と操作し、画面の指示に従って操作すると解約できます。

◎番組を解約すると、「Myチャンネル」から番組データが削除されます。

◎番組を解約しても「マルチフォルダ」や「LISMO」フォルダ内の「ブック」フォルダに移動した番組は再生できます。

■EZチャンネルプラスの番組とEZチャンネルの番組について

項目	EZチャンネルプラスの番組	EZチャンネルの番組
番組登録	パケット通信料定額サービス加入時のみ番組登録できます。 ※番組数に関係なく一律315円(税込)／月のEZチャンネルプラス通信料で利用可能です。 ※更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。	パケット通信料定額サービス未加入でも番組登録できます。 ※1回の番組配信ごとにパケット通信料がかかるためパケット通信料定額サービス加入を推奨します。 ※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
データサイズ(最大約5MB／回)	1～5MB程度	1～5MB程度
情報料	全番組が無料	有料19番組／無料7番組(2010年9月現在)
最大登録番組数	最大16番組(うちEZチャンネルの登録数を含む) ※登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。	最大3番組 ※登録番組数は、提供番組数・データフォルダの使用状況により変わることがあります。
初回配信	登録翌日以降の各番組配信の曜日	登録翌日

■番組お知らせ機能について

番組お知らせ機能とは、配信された番組の内容に新しく情報が追加されたことを、お知らせ受信音と待受画面でお知らせする機能です。

memo

◎この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組を登録する必要があります。

◎「マルチフォルダ」や「LISMO」フォルダ内の「ブック」フォルダに番組データを移動した場合は、番組お知らせ機能が無効になります。

◎番組お知らせ時間に他の機能を操作していた場合は、お知らせ受信音は鳴りません。

Myチャンネルから番組を再生する

ダウンロードされた番組をいつでも見たいときに再生できます。

1 EZチャンネルプラスメニュー→[Myチャンネル]

2 番組を選択→◉(再生)

memo

◎Myチャンネルから番組を再生した場合は、番組の再生を途中で終了しても、次回の再生開始時に続きから再生することができます。ただし、番組によっては続きから再生できない場合があります。

◎再生中は、次のキーをご利用になれます。

[📖]／[アプリ]:音量調節

[クリア/メモ]:一時停止

[→]:次のチャプタの頭出し

[←]:現在再生中のチャプタの先頭に戻る

[←](2回):1つ前のチャプタに戻る

[←](1秒以上長押し):番組の先頭へ戻る

[↕]:カーソルの移動

◉、[0]～[9]:リンクの選択

[✉]:DBEX ON／DBEX OFFの切り替え

※番組によっては操作できない場合があります。

■ Myチャンネル画面の内容

《Myチャンネル画面》

① **番組タイトル**
② **更新状況**
登録：番組の登録が完了してダウンロード待ち
更新あり：番組データのダウンロードに失敗または更新された番組データをダウンロードしていない
・番組を選択して更新チェックをしてください。
更新：番組データをダウンロード済み
更新未完了：番組データの更新処理中
・ダウンロードが完了するまでお待ちください。
休止中：番組が休止中
・更新チェックできません。
データなし：番組データを移動済み
③ **番組アイコン**
④ **選択した番組がEZチャンネルプラスの番組の場合に表示**
⑤ **未再生の番組の場合に表示**

マルチフォルダから番組を再生する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[マルチフォルダ]→[マルチフォルダ]

2 番組を選択→◉

Myチャンネルメニューを利用する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[Myチャンネル]

2 番組を選択→アプリ（メニュー）

3

詳細情報	番組データの詳細情報を表示します。
番組データ移動	番組更新時に上書きされないように、番組データを本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「マルチフォルダ」へ移動します。 **データフォルダ**：本体内のデータフォルダ **microSD**：microSDメモリカード内のデータフォルダ ・著作権保護が設定されている番組は、保存できない場合があります。 ・ブック系の番組（電子書籍コンテンツ）は「LISMO」フォルダ内の「ブック」フォルダに移動されます。再生方法については、「LISMOで本を楽しむ」（▶P.279）をご参照ください。
サイトへ接続	番組データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
更新チェック	更新予定日時を過ぎても番組の更新ができていない場合や、番組更新に失敗した場合に、更新を確認したり番組をダウンロードします。 ・更新チェックでダウンロードする場合、別途パケット通信料がかかります。

EZチャンネルプラスを設定する

1 EZチャンネルプラスメニュー→[EZチャンネルプラス設定]

2

自動更新チェック	番組の更新日に登録した番組を自動的に更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
手動更新チェック確認	手動更新チェックで番組をダウンロードするときの確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

機種変更した後で番組の登録を継続する

EZチャンネルプラス／EZチャンネル対応機種からG'zOne TYPE-Xに機種変更された場合、次の操作を行うことにより登録していた番組をG'zOne TYPE-Xで引き継ぎ、お楽しみいただくことができます。

1 EZチャンネルプラスメニュー →[番組ガイド]→[機種変更された方へ] →画面の指示に従って操作し、番組を登録

◎au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度待受画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
◎一部引き継ぎできない番組があります。ご了承ください。

au Smart Sportsを利用する

1 待受画面でⒺ→◎で「au Smart Sports」を選択

2

Run&Walk	▶P.197「au Smart Sports Run&Walkを利用する」
Fitness	▶P.200「au Smart Sports Fitnessを利用する」
Golf	EZwebに接続してゴルフのレッスンや最新情報を見ることができます。
Karada Manager	EZwebに接続して体重や食事を記録し、健康を管理することができます。
最新エクササイズ情報	EZwebに接続してスポーツを楽しむための情報を見ることができます。

ショッピング&オークションを利用する

1 待受画面でⒺ→◎で「ショッピング&オークション」を選択

2

ケータイショッピング情報	EZwebに接続して最新のショッピング情報やキャンペーン情報を見ることができます。
暮しのセレクト品をお買物	EZwebに接続して暮しを彩るお買物ができます。
アパレルブランドでお買物	EZwebに接続して服のお買物ができます。
ショッピングモールでお買物	EZwebに接続してケータイショッピングモールでお買物ができます。
オークションを楽しむ	EZwebに接続してケータイオークションで商品の売買ができます。
CD･DVDを買う	EZwebに接続してCDやDVDのお買物ができます。
書籍･コミックを買う	EZwebに接続して書籍やコミックのお買物ができます。

EZニュースEXを利用する

EZニュースEXは、ニュース･天気･占いなどの最新情報が待受画面に通信料無料で届く情報配信サービスです。待受画面には、最新のニュースが流れる待受テロップや、選択したエリアの天気などを表示する待受ウィンドウが常時表示され、待受テロップや待受ウィンドウを選択するだけで情報の閲覧ができます。サブディスプレイにもニュースや天気を表示することができます。
EZニュースEXのすべてのサービスをご利用になるには別途お申し込み（サービス利用料有料）が必要です。お申し込みの際は、プレミアムEZパスワードが必要となります。
EZニュースEXおためし版（サービス利用料無料）では一部の機能のみご利用いただけます。

1 待受画面で〔↑〕→待受テロップを選択→◉（ニュース）

《待受画面》

2 ［トップ］

EZニュースEXのトップ画面が表示されます。

《トップ画面》

① 各ジャンルへのナビゲーション

② 号外ニュース
号外／速報が配信されたときに表示

③ ニューストピックス
最新のニュースを表示

④ 動画ニュース

⑤ 特集
季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか

⑥ 天気
「天気」ジャンルのトップページから全国／地方／県レベルの情報を閲覧

⑦ 占い
「占い」ジャンルのトップページから各星座ごとの今日の運勢とランキングを表示

⑧ 交通情報

⑨ MYニュース

⑩ 設定メニュー
EZニュースEXの設定を行います。

EZニュースEXおためし版（サービス利用料無料）では、②④⑤⑧⑨は表示されません。

3 画面の表示に従って操作

EZニュースEXの画面を表示後の操作は次の通りです。ただしEZweb接続後は、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

◉：項目を選んで押すと、次の画面を表示
〔↕〕：カーソルの移動、画面を上下にスクロール
〔↔〕：前次ジャンル・ページ・記事への遷移
〔アプリ〕（サブメニュー）：サブメニューを表示
〔□〕（トップ）：トップ画面に戻る
〔クリア/メモ〕：1つ前の画面に戻る（各ジャンルのトップページでは無効）

memo

◎ご利用開始時は、待受画面で〔↑〕→待受テロップを選択→◉→［はい］→［OK］と操作して、初期設定を行ってください。
◎待受テロップに広告が表示されているときに待受テロップを選択すると、広告画面が表示されます。
◎待受画面で〔↑〕→待受ウィンドウを選択→◉と操作すると、ニュースが表示されます。
◎各基地局から多数のユーザー向けにデータを一斉配信するマルチキャスト通信方式で配信されてくるEZニュースEXの自動受信の通信料は無料です。ただし、ページ更新時またはEZwebのサイトへ接続するときに、パケット通信料がかかる場合があります（データ量が大きいため、パケット通信料定額サービスの加入をおすすめします）。パケット通信料がかかる場合は、お買い上げ時の設定では確認画面が表示されます。
◎待受テロップや待受ウィンドウに何も記事が表示されない場合は、次回配信までしばらくお待ちください。
◎au ICカードを差し替えてご利用になる場合は、一度待受画面を表示させて、差し替えたau ICカードの設定状態を読み込ませてください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZニュースEXをご利用になれません。
◎「EZニュースEXをご利用頂くには、アプリボタンを押し、一度EZニュースEXアプリを削除した後、ダウンロードし直して下さい。」と表示された場合は、EZニュースEXアプリを削除した後、もう一度EZニュースEXアプリをダウンロードしてからご利用ください。ご利用の際は、再度初期設定を行ってください。

◎EZニュースEXの操作をしているときに、「最新の状態に設定します」などのメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

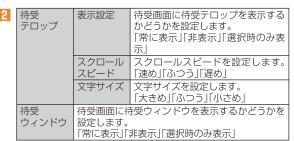
■EZニュースEXで配信される情報について

ジャンル	内容
ニュース	主要･スポーツ･芸能など数ジャンルのニュース、動画ニュースなど
特集情報	季節に応じた旬な情報や、読み応えのあるマガジンほか
天気	今日･明日の天気･気温、降水予想などのコメント情報
占い	12星座の総合運･金運･恋愛運とその星座間のランキング情報
au関連サービス情報	ブック、ミュージック、ムービー、スポーツなどau関連サービスの最新情報、ランキングなど

待受テロップと待受ウィンドウの表示を設定する（M312）

1 **待受画面で◉ 3 1 2**

2

待受テロップ	表示設定	待受画面に待受テロップを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」
	スクロールスピード	スクロールスピードを設定します。 「速め」「ふつう」「遅め」
	文字サイズ	文字サイズを設定します。 「大きめ」「ふつう」「小さめ」
待受ウィンドウ	待受画面に待受ウィンドウを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」	

memo

◎待受テロップと待受ウィンドウを「選択時のみ表示」に設定した場合、待受画面で◎を押すと表示できます。

検索ウィンドウを利用する

待受画面から簡単にEZwebやPCサイトビューアーで検索を開始できます。検索ウィンドウを待受画面に常時表示するには「待受画面に表示する情報を設定する（M312）」（▶P.387）をご参照ください。
お買い上げ時は「非表示」に設定されています。

1 **待受画面で◎→◎で①～③の検索ウィンドウを選択→◉**

① **キーワード検索**
文字を入力してサイトを検索します。
② **カテゴリ検索**
au one トップのカテゴリ（メニューリスト）を表示します。
③ **au one トップ**
au one トップを表示します。

《待受画面》

検索ウィンドウを設定する

1 **待受画面で◎→◎で①～③の検索ウィンドウを選択→アプリ（サブメニュー）**

2

透明度選択	検索ウィンドウが透ける度合いを設定します。 「0%」「20%」「40%」「60%」「80%」

検索エンジン指定	文字を入力してサイトを検索するときの検索エンジンを設定します。 「EZweb固定」「PCサイトビューアー固定」「毎回選択」 ・「毎回選択」に設定すると、検索のたびにEZwebまたはPCサイトビューアーを選択できます。

au one My Pageを利用する

au one My Pageサービスに会員登録すると、お客様専用のMy Pageが作成されます。

My Pageをお客様のお好み通りにアレンジしたり、知りたい情報を選択して表示できます。サーバにはデータフォルダ内のデータを100MBまで保存でき、保存したデータはMy Page上から管理できます。My Pageの情報が更新されると更新通知が配信され、情報の確認を行うことができます。

また、au one-IDをお持ちのお客様は、ケータイPC連動設定を行うことによりパソコンからもMy Pageをご利用になれます。

au one My Pageは2011年春頃にサービスを終了いたします。

新規会員登録につきましては2010年12月中旬頃に受付を終了させていただきますのでご了承ください。

詳しくはau one My Pageのトップページをご参照ください。

au電話から：待受画面でⒺ→[トップメニュー・検索]→[使える]→[マイページ]

1 待受画面でⒺ→[トップメニュー・検索]→[使える]→[マイページ]

au one My Pageのトップページが表示されます。

au one My Pageへ初めて接続するときは、最初に会員登録を行ってください。（▶P.182「au one My Pageに会員登録する」）

《au one My Pageのトップページ》

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。

◎au one My Pageを解約したり、au電話を解約すると、サーバでお預かりしているデータはすべて削除されます。

◎サーバへデータを保存したり、データを戻したり、データを見るには通信料がかかります。データを初めて保存するときや、機種変更したときには、データ量が多くなることがありますのでご注意ください。

■au one データフォルダについて

G'zOne TYPE-Xやパソコンから保存したデータは、次のフォルダに分けて保存されます。

ケータイフォルダ	G'zOne TYPE-Xから保存したデータをデータの種類ごとのフォルダへ自動的に振り分けて保存します。 ・フォルダ名の変更やフォルダの削除はできません。
個人フォルダ	パソコンから保存したデータを保存します。 ・5個のサブフォルダを作成できます。
ゴミ箱	各フォルダで削除したデータを保存します。

memo

◎データフォルダのフォルダ一覧画面（▶P.300）で㋱（サブメニュー）→[au oneデータフォルダ]→[お預りデータ確認]→[はい]と操作すると、au one データフォルダのトップページを表示できます。

■お気に入りURLについて

G'zOne TYPE-Xのお気に入りを保存して、お預りメニューのお気に入りURLからお気に入りサイトに接続できます。

ケータイのお気に入りURL	G'zOne TYPE-Xから保存したお気に入りリストをフォルダNo.ごとに表示します。

memo

◎お気に入りリスト画面のサブメニューで「お預りURL確認」(▶P.173)を選択すると、お気に入りURLのトップページを表示できます。

au one My Pageに会員登録する

au one My Pageへ初めて接続すると、ゲスト用のMy Pageが表示されますので、会員登録を行ってください。

1 待受画面でⒺ→[トップメニュー・検索]→[使える]→[マイページ]

2 [会員登録]→[利用規約]

画面に表示された利用規約に同意のうえ、会員登録をしてください。

3 [利用規約に同意]

会員登録が完了します。

memo

◎登録が完了すると、お客様の専用ページのMy Pageが作成されます。My Pageの「各種設定」でデザインの変更などを行うことができます。

My Page更新通知を確認する

au one My Pageの情報が更新されると、待受画面に■と「MyPage新着あり」が表示されます。

1 待受画面で■を選択→◉

EZニュースEXのトップ画面(▶P.179)が表示され、「My Page更新情報」欄で更新内容を確認できます。

2 [My Page更新情報]→[YES]

My Pageのトップページが表示されます。

EZナビを利用する

EZナビは、位置情報(GPS情報)を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションするEZナビウォーク、お子様の居場所を確認したり、目的地に近付いたらお知らせする安心ナビなど、さまざまな機能をご利用いただけます。

memo

◎GPS情報は周囲に建物などがなく、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
※地下鉄など、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所でご使用の場合は、GPS情報の精度が低くなることがあります。
◎サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
◎当社では提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんにかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
◎EZナビの各サービスをご利用の際には、パケット通信料がかかります。また、一部のサービスでは別途情報料がかかる場合があります。
◎通話中は、EZナビをご利用になれません。
◎通信を伴うEZナビの機能は、海外ではご利用になれません。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。

海外でのご利用上の注意

◎ GPS測位に失敗する場合は、場所を変えてお試しください。
◎ 天候状況が悪い場合はGPS測位に失敗することがあります。
◎ GPS測位を行う際には内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。
◎ 海外でご利用の際は、GPS衛星と直接通信を行うため、日本国内よりも良好なGPS測位環境が必要になります。
◎ 最初のGPS測位は、ビーチや公園、道幅の広い交差点など、上空が開けた場所で立ち止まって行ってください。
◎ 最初のGPS測位は、場所により5分以上かかる場合があります。
◎ 以下の場所では、GPS測位環境が不安定になりますのでご注意ください。
- 密集した樹木や建物の間の狭い道路や高層ビルの間
- ホテルのベランダ、ビルの陰など、片側の空がおおわれている場所
- 近くに金属や他の電波を発する機器がある場所
- 屋内、自動車や列車内

内蔵アンテナ部

EZナビメニューを表示する

1 待受画面で E → ◎ で「EZナビ」を選択

EZナビメニューが表示されます。

《EZナビメニュー》

2

今いる場所の地図	EZwebに接続して今いる場所の地図や周辺情報を表示します。
ナビゲーションサイトを探す	EZwebに接続してジャンルごとにGPSサイトを探すことができます。
EZナビウォーク	▶P.183「EZナビウォークを利用する」
EZ助手席ナビ	▶P.186「EZ助手席ナビを利用する」
安心ナビ	▶P.186「安心ナビを利用する」
地図ビューアー	▶P.187「地図ビューアーを利用する」
災害時ナビフォルダ	▶P.188「災害時ナビを利用する」
地図フォルダ	データフォルダ内の「地図フォルダ」を表示します。
EZナビ設定	▶P.190「EZナビを設定する」

◎ お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてEZナビウォーク、EZ助手席ナビ、安心ナビ、地図ビューアーがあらかじめインストールされています。各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。

EZナビウォークを利用する

EZナビウォークは、現在地の確認、電車の乗換案内、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える便利なナビゲーションサービスです。
EZナビウォークでは、内蔵の電子コンパスにより、自分の向いている方向に合わせて地図が表示されます。
アプリは、EZナビウォークの便利な最新機能がすべてご利用いただける「フルモード」と、機能を限定して使いやすく、気軽にサービスをご利用いただける「シンプルモード」の２種類のモードを搭載しています。
G'zOne TYPE-Xでは、お買い上げ時にはフルモードが設定されています。

1 EZナビメニュー(▶P.183)→[EZナビウォーク]

ご利用モードは、Ⓔを押すと、ワンタッチで切り替えることができます。

《EZナビウォークメニュー（フルモード）》　《EZナビウォークメニュー（シンプルモード）》

■EZナビウォークの機能について

■「フルモード」の場合

機能	説明
フリーワード検索	施設・店舗などの名称、駅名や住所の一部から検索できます。
トータルナビ／地図	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビしたり、現在地や指定した場所の地図を確認できます。
乗換／時刻表	乗換案内や時刻表、鉄道運行情報を検索できます。
お店／施設／イベント	お店や各施設、イベント情報などを検索できます。
ドライブ／渋滞情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
オススメ便利メニュー	パソコン連携サービスや、もっとEZナビウォークを楽しめる機能をご利用できます。
設定／会員登録／インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。

■「シンプルモード」の場合

機能	説明
ナビをする	電車、飛行機、バス、タクシーなどあらゆる交通手段から最適なルートでナビができます。
現在地の地図	現在地周辺の地図を確認できます。
乗換案内	出発駅から到着駅までの乗換案内を確認できます。
渋滞／交通情報	全国の道路情報や渋滞情報をリアルタイムで確認できます。
会員登録・インフォ	各種設定や、会員登録、キャンペーン情報などを確認できます。
フルモードとは	フルモードでご利用いただける機能を紹介しています。

◎EZナビウォークには無料で使えるメニューと、登録が必要なメニュー（有料）があります。

◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。

◎EZナビウォークは1日の通信量の制限なくご利用いただけます。

■声de入力機能について

「トータルナビ／地図」「乗換／時刻表」では、声de入力機能を使って、音声で各検索条件を設定できます。「発声して下さい」の画面が出たら、検索したい条件を言ってください。「目的地を検索する」の場合は、「声で入力する」を選択してください。

- 声de入力機能は、パケット通信料のみでお使いいただけます。
- 入力するときは、マイクとの間隔や周囲の状況、発声のしかたによって正しい結果が出ない場合があります。

- 「発声して下さい」の画面が出てから、20秒以内に発声を開始してください。発声がない場合、エラー画面が表示され検索を中断します。また、発声を開始してから20秒以内に発声を終えてください。発声を開始してから20秒を過ぎると、それまで発声した内容で検索を開始します。
- 声質によっては、正しく認識することが難しい場合があります。
- シンプルモードでは、声de入力機能はご利用いただけません。
- 声de入力の入力方法については、auホームページに掲載しております『取扱説明書詳細版』(PDFデータ)の巻末をご参照ください。
(http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html)

■ 3Dナビ機能について

3Dナビ機能を利用すると、ルート案内中の交差点などのガイダンスポイントや目的地周辺の表示が、2画面表示になり、上画面に3D画像が表示されます。標準マップ表示と3Dナビ表示は、簡単に切り替えることができます。

- 3Dナビでは、地図表示のための通信量が大きくなります。
- 3D表示中は、自分が向いている方向にかかわらず、ルート進行方向が正面になります。
- 3Dナビは、東京23区および政令指定都市の一部において、主要交差点から半径50m程度の道沿いにてご利用いただけます。
- シンプルモードでは、3Dナビ機能はご利用いただけません。

■ 電子コンパスについて

EZナビウォークでは、内蔵の電子コンパスによって、常に自分の向いている方向が上向きになるように地図を自動的に回転します。
ナビゲーション中に内蔵の電子コンパス機能を使用する際は、本体のキー操作部を水平にしてご使用ください。
本体のキー操作部が傾いていると、方位の計測誤差が大きくなります。

ナビゲーション中に5～10秒間、手首を返しながら大きく8の字を描くように本体を動かすと、電子コンパスが自動的に調整されて、より高い精度で方位を表示できます。

memo

◎G'zOne TYPE-Xの電子コンパスは、微小な地球の地磁気を感知して方位を算出しています。
◎電子コンパスの起動直後や、G'zOne TYPE-Xを開閉したり、急激な温度変化を伴う場所に長時間置いた場合は、正しい方位を表示できない場合があります。測定精度を保つため、電子コンパスの調整を行うことをおすすめします。
◎バイブレータが振動したり、スピーカーが鳴っているときは、正しい方位を表示できない場合があります。
◎磁気に影響を与える場所や物の近くでは、正しい方位を表示できない場合があります。次のような場所や物からは、できるだけ離れて電子コンパスを使用してください。
- 建物、乗り物、金属製の施設(エレベータなど)の中や近く
- 金属製の設備(ガードレール・歩道橋など)、高圧線、架線などの近く
- 金属(鉄製の机・ロッカーなど)、磁石(磁気ネックレス)、家庭用電化製品(テレビ・パソコン・スピーカーなど)の近く

◎充電中は電子コンパスを使用できません。

EZ助手席ナビを利用する

EZ助手席ナビは、同乗者の方に目的地までの最適なドライブルートを音声＆地図でご案内するサービスです。

1 EZナビメニュー（▶P.183）→［EZ助手席ナビ］

EZ助手席ナビメニューが表示されます。

《EZ助手席ナビメニュー》

■EZ助手席ナビの機能について

機能	説明
ナビゲーション	店名･TEL･住所などから目的地を選択し、ルート検索や音声案内を利用できます。
ドライブプラン	ドライブ前に渋滞を予測し、出発時刻のシミュレーションができる他、クチコミやクーポン情報、ドライブスポットを検索できます。
メンテナンス	燃費管理や走行ログを確認できます。
ヘルプ／会員登録／設定	会員登録／解除、ナビゲーションなどの設定、お問い合わせができます。

memo

◎お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作（注視を含む。以下同じ）をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。

◎自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話の操作をしたり画面を注視することは法律で禁止されています。

◎お客様がau電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

◎EZ助手席ナビは1日の通信量の制限なくご利用いただけます。

安心ナビを利用する

小さなお子様が今どこにいるのか心配なとき、au電話で居場所を確認できるサービスです。

memo

◎安心ナビをご利用になる前には、あらかじめ安心ナビ対応機種同士で電話番号をアドレス帳に登録し、初回起動時に安心ナビ利用規約に同意してナビパスワードを設定する必要があります。

1 EZナビメニュー（▶P.183）→［安心ナビ］

安心ナビを初めてご利用になる場合は、利用規約同意画面が表示されます。「利用規約を読む（必読）」を選択すると、安心ナビサイトへ接続します。安心ナビサイトにて利用規約の内容をご確認のうえ、「同意する」を選択してください。

※相手側も利用規約に同意していただく必要があります。

2 ［同意する］→●

3 ナビパスワードを入力→●

安心ナビトップメニューが表示されます。

《安心ナビトップメニュー》

4

いつでも位置確認	G'zOne TYPE-Xからの操作でパートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。 • 位置確認される側で、あらかじめ許可ユーザーリストに登録して位置確認を許可しておくことで、いつでも簡単に相手の位置を確認できます。 • いつでも位置確認をご利用になるには、「安心ナビいつでも位置確認」への登録(有料)が必要です。 • お客様の設定する内容に応じて、通信料がかかります。頻度が多い場合は、通信料にご注意ください。
エリア通知	あらかじめ設定した時間帯に、指定したエリアに近付く(またはそこにいる)と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメール通知をします。また、指定したエリアから出た(またはそこにいない)場合にお知らせすることも可能です。 • GPS衛星の電波を受信しづらい、地下街、建物内、ビルの陰では、実際の位置と異なって表示される場合があります。 • 実際の位置と異なった位置情報が取得された場合、エリア通知が正確に通知されない場合があります。 • 検索時、位置情報通知時には、EZアプリ通信料がかかります。
位置確認メール	位置確認メールは、G'zOne TYPE-Xからの操作で、アドレス帳に登録した特定のau電話の位置を確認できるサービスです。位置確認する際は、確認される側で操作が必要です。
履歴	いつでも位置確認、エリア通知、位置確認メールの履歴を確認します。
設定・入会・ヘルプ	ナビパスワードの変更や、各種設定、ヘルプの表示、安心ナビサービスへの入会/退会ができます。

memo

◎ナビパスワードは、安心ナビサービスご利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。安心ナビサービスをご利用になる前には、必ずナビパスワードの設定が必要になります。ナビパスワードを設定していない場合は、安心ナビのサービスがご利用になれませんのでご注意ください。
◎ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。
◎安心ナビサービスは、対応機種間でのみご利用いただけます。
◎相手が圏外、拒否設定中、安心ナビアプリがない、操作中、非対応機種などの場合は、位置確認やエリア通知を行うことができません。
◎Cメールのご利用を停止している場合は、安心ナビサービスはご利用いただけません。
◎「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合や、音声通話中、EZweb通信中、Cメール・Eメール送受信中、EZアプリ動作中(通信中)は、安心ナビの位置確認に対する応答、エリア通知の通知の受信、エリア通知のアラームの起動はご利用になれません。
◎EZアプリ通信料は無料通話料に含まれます。ただし、家族間Cメールおよびパケット通信料割引サービスの対象外です。
◎「料金安心サービスご利用停止コース」をご利用中に限度額に達し、ご利用停止状態となった場合、本サービスはご利用いただけません。
◎位置情報取得や地図表示には、別途パケット通信料の他に情報料がかかる場合があります。

地図ビューアーを利用する

地図を表示するための専用アプリです。海外の地図データもダウンロードできます。

1 EZナビメニュー(▶P.183)→[地図ビューアー]

■地図ビューアーの機能について

メニュー	説明
おすすめ	EZwebに接続して、EZガイドマップ提供のおすすめサイトが表示されます。

メニュー	説明
エリアで探す	EZwebに接続して、エリアからコンテンツを探すことができます。
ジャンルで探す	EZwebに接続して、ジャンルからコンテンツを探すことができます。
サイトトップ	EZwebに接続して、地図ビューアーサイトのトップページを表示します。
簡易ハンディGPS	GPS測位を実施し、今いる場所の緯度、経度、測位日時、移動距離、平均速度などを確認できます。窓際もしくは屋外でご利用ください。
アプリ設定	「あしあと設定」や「確認通知設定」を設定したり、測位失敗時に再測位し続ける「再測位設定」を設定したりすることができます。 「あしあと設定」では、測位した履歴をデータフォルダに保存したり、保存した履歴データの読み込みなどを行うことができます。また、地図ビューアーの「バージョン情報」についても確認することができます。

memo

◎ダウンロードした地図データは、データフォルダの「地図フォルダ」に保存されます。地図データを利用するには、データフォルダから地図データを再生してください。

災害時ナビを利用する

あらかじめ用意されている地図データ（「避難所マップ」）を使って、周辺の広域避難所の場所や自宅の方向を知ることができます。
また、災害時ナビサイトからは、災害時に役立つさまざまなコンテンツをダウンロードできます。

1 EZナビメニュー（▶P.183）→［災害時ナビフォルダ］

2 「災害時ナビ」フォルダを選択→◉ →災害時ナビデータを選択→◉

3 ◌を押して「スタート」を選択→◉

［O］を押しても、災害時ナビメニューが表示されます。

《災害時ナビメニュー》

4

避難所マップ	現在地周辺の避難所の場所を確認します。
災害時ナビサイト	EZwebで災害時ナビサイトに接続します。
災害時ナビとは	災害時ナビの説明を表示します。
地図の見方	地図の見かたを表示します。
防災関連商品サイト	EZwebサイトのauショッピングモールで防災関連の商品をご紹介します。

memo

◎お買い上げ時は、あらかじめデータフォルダ内の「災害時ナビ」フォルダに「避難所マップ」が登録されています。
◎一部コンテンツは、有料になります。
◎表示される地図は略図となりますので、現在位置を把握するための目安としてご利用ください。
◎画面に示される案内は目安としていただき、警察・消防機関や自治体などの指示がある場合は必ず従ってください。
◎「災害時ナビ」をご利用の場合は、屋外で測位を行ってください。また、GPS衛星の状況などにより現在地の確認に時間がかかる場合があります。
◎地図を起動する際に、アドレス帳の件数によっては地図ビューアーの起動に時間がかかることがあります。
◎地図を起動中に着信があった場合は、地図の表示が中断されます。

ケータイ探せて安心サービスを利用する

ケータイ探せて安心サービスをご利用になると、au電話の置き忘れや紛失時に、auお客様センターまたはパソコンからau電話のおおよその位置を検索できます。
検索中は、マナーモードを設定している場合でもau電話からお知らせ音が鳴るので、その音を手がかりに部屋の中のどこにau電話があるかを探すこともできます。
G'zOne TYPE-Xは、あらかじめ位置が検索できるように検索設定が「OK(許可)」に設定されています。次の操作から検索設定を「NG(拒否)」へ変更したり、利用者認証番号を設定することができます。

1 待受画面で アプリ→ で「ケータイ探せて安心サービス」を選択→ (起動)

ご利用上の注意事項をご確認ください。

2 [すべて確認の上サービスメニューへ]

■ケータイ探せて安心サービスの機能について

機能	説明
設定変更 (検索許可/拒否)	検索要求を受けたときの検索要求を「OK(許可)」または「NG(拒否)」に設定します。
検索された履歴	検索された履歴を表示します。
ご利用上の注意事項	ご利用上の注意事項を表示します。
利用者認証番号の設定	EZwebのauお客さまサポートから任意に設定/解除できます。 **利用者認証番号とは** ケータイ探せて安心サービスご利用時の本人確認に利用する番号です。利用者認証番号を設定していない場合は、ご契約時に設定された4桁の暗証番号で本人確認を行うため、暗証番号を共有されていると、携帯電話の利用者以外の方からもau電話機の場所を探すことができます。携帯電話のご利用者からのみ探せるようにするには、必要に応じて利用者認証番号を設定してください。
サービスのご紹介	サービスサイト内でご利用方法や、よくある質問・お問い合わせなどの情報を確認することができます。

memo

◎お買い上げいただいてすぐにご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリとしてケータイ探せて安心サービスアプリがあらかじめインストールされています。
◎ケータイ探せて安心サービスをパソコンからご利用になるには、事前にauお客さまサポートへご利用のau電話を登録する必要があります。
パソコンから:**https://cs.kddi.com/**(auお客さまサポート)
※ご利用のau電話をすでにauお客さまサポートへ登録されている場合は、改めての登録は不要です。
◎au電話の位置を検索する際は、auお客様センターに電話をするか、パソコンからauお客さまサポートにアクセスしてください。
◎月額使用料は無料ですが、パソコンから検索したときに1回あたり105円(税込)、また、auお客様センターへの電話による検索の場合、1回あたり315円(税込)の検索料がかかります。
※圏外や電源OFFの場合など検索結果が戻らない場合、検索料はかかりません。

EZナビを設定する

1 **EZナビメニュー(▶P.183)→[EZナビ設定]**

2

GPS情報通知設定		EZwebでのGPS情報の取得や地図表示などで、お客様のGPS情報(現在地情報)を通知する際、確認画面を表示するかどうかを設定します。 **ON(確認あり)**:確認画面を表示してGPS情報を取得したり地図を表示する。 **ON(確認なし)**:確認画面を表示せずにGPS情報を取得したり地図を表示する。 **OFF**:GPS情報を通知できなくする。 ・「OFF」に設定すると、GPS情報を取得したり、地図を表示しようとするとエラーメッセージが表示され、EZナビの一部の機能が利用できなくなります。
安心ナビ設定	ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更します。 **[はい]→現在のナビパスワードを入力→◉→新しいナビパスワードを入力→◉** ・ナビパスワードの変更画面で[ｱﾌﾟﾘ](リセット)→ロックNo.を入力→◉と操作すると、ナビパスワードがリセットされ再設定ができます。 ・「0000」は設定できません。 ・ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストの登録内容が削除され、今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには、もう一度、au電話に登録情報を送信してもらい、G'zOne TYPE-Xで位置確認を許可する必要があります。
	プライバシーフィルター	▶P.191「プライバシーフィルターを設定する」
サービス接続設定	現在地URL	EZナビメニューで「今いる場所の地図」を選択したときに接続するサイトのURLを設定します。 **初期値**:URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**:URLを入力して設定する。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。 ・「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、現在地メニューが有効に機能しない可能性があります。
	GPSメールURL	GPSメール作成時に付加する地図サイトのURLを設定します。 **初期値**:URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**:URLを入力して設定する。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。 ・GPSメールを受信した方はここで設定したURLに接続して地図を表示します。 ・「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、GPSメールを受信した方が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。
	地図検索URL	発信メニュー(▶P.110)で「地図検索」を選択したときに、電話番号から所在地を検索する地図サイトのURLを設定します。 **初期値**:URLを初期値に戻す。 **ユーザー設定**:URLを入力して設定する。 ・URLは、半角256文字まで入力できます。 ・「ユーザー設定」を選択してURLを設定すると、地図検索が有効に機能しない可能性があります。

プライバシーフィルターを設定する

1 EZナビメニュー（▶P.183）→[EZナビ設定]

2 [安心ナビ設定]→[プライバシーフィルター]→ロックNo.を入力→◉

3

アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されていないau電話からの安心ナビの位置確認やエリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」	
指定番号	設定	指定番号リストに登録したau電話からの安心ナビの位置確認や、エリア通知のメッセージを受信するかどうかを設定します。 「受信しない」「受信する」
	指定番号リスト	指定番号リストが表示されます。受信を拒否する電話番号を登録します。 **アドレス帳を検索して登録する場合** **1. [新規登録]→[アドレス帳検索]** **2. アドレス帳を選択→◉（詳細）→電話番号を選択→◉** **3. 田（完了）** **電話番号を入力して登録する場合** **1. [新規登録]→[直接入力]** **2. 電話番号を入力→◉** **3. 田（完了）** ・登録済みの電話番号を選択して◉を押すと、「アドレス帳検索」「直接入力」で電話番号を変更できます。 ・登録済みの電話番号を選択してアプリ（サブメニュー）→[削除]と操作すると、電話番号を1件削除／全件削除できます。 ・電話番号は、最大10件まで登録できます。

他の機能でGPS情報を付加するには

プロフィール／アドレス帳／フォト／ムービー／EメールにGPS情報を付加します。

1 他の機能でGPS情報を付加する操作を行う

GPS情報取得メニューが表示されます。

2

現在地	現在地のGPS情報を取得して付加します。
新規スポットの検索	EZナビウォークで任意のスポットを検索して付加します。
アドレス帳から	アドレス帳に登録されているGPS情報を付加します。 **アドレス帳を選択→◉（詳細）→◉** ・GPS情報が付加されているアドレス帳のみ、アドレス帳一覧画面に表示されます。
データフォルダから	フォト／ムービーに付加されているGPS情報を付加します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→◉→フォト／ムービーを選択→◉** ・データフォルダ内に保存されていてGPS情報が付加されているフォト／ムービーのみ、一覧画面に表示されます。
プロフィールから	プロフィールに登録されているGPS情報を付加します。
地図で修正する	登録済みのGPS情報の地図を表示して、位置をカーソルの地点に修正します。 **1. ✥でカーソルを移動** **2. ◉（メニュー）→[場所を修正する]→[はい]**

※アドレス帳／プロフィールにGPS情報を付加する場合、「アドレス帳から」「プロフィールから」は選択できません。
※フォト／ムービーにGPS情報を付加する場合、「データフォルダから」は選択できません。
※データフォルダでGPS情報を付加する場合、「データフォルダから」は選択できません。
※Eメールの本文入力時は、「地図で修正する」は選択できません。
※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合、「現在地」「新規スポットの検索」「地図で修正する」をご利用になれません。

memo

◎著作権保護が設定されている画像／EZムービーに、GPS情報は付加できません。

EZアプリ（BREW®）を利用する

EZアプリは、アプリケーションをダウンロードして利用できる機能です。
大容量のゲームや、表現力豊かな待受などのアプリケーションが楽しめます。

memo

◎BREW®およびBREW®に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
◎本文中は「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記します。
◎EZアプリのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎EZアプリは最大200件、またはデータフォルダと合わせて約500MBまで保存できます。
◎EZアプリによっては1日の通信量を制限している場合があります。詳しくはEZアプリの提供元にお問い合わせください。
◎掲載されている画面は表示例ですので、EZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
◎掲載されているEZアプリの操作は操作例ですので、EZアプリの操作は実際の画面表示に従ってください。
◎EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご覧になるか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、EZアプリ通信、GPS通信、EZアプリのダウンロードを行うことはできません。
◎加速度センサーや電子コンパスを使用するEZアプリは、バイブレータが振動しているときやスピーカーから音が出ているときは、正常に動作しない可能性があります。

EZアプリメニューを利用する

1 待受画面で アプリ

EZアプリメニューが表示されます。

2 ◎でアイコンを選択→◉（起動／OK）

《EZアプリメニュー》

EZアプリメニュー	
EZアプリを探そう!	▶P.193「EZアプリを探そう！」
（EZアプリ）	▶P.193「EZアプリを起動する」
EZアプリ設定	▶P.195「EZアプリを設定する」

memo

◎お買い上げ時に待受画面で初めて アプリ を押したときは、アプリ のカスタマイズに関する説明が表示され、◉を押すとEZアプリメニューが表示されます。次回からは、待受画面で アプリ を押すとEZアプリメニューが表示されます。アプリ のカスタマイズについては、「ユーザー設定アイコン／アプリキーを設定する」（▶P.82）をご参照ください。
◎待受画面で E→◎で「EZアプリ」を選択→［EZアプリフォルダ］と操作しても、EZアプリメニューを表示できます。
◎お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、次のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用前には、巻末の利用許諾契約をお読みください。
- EZニュースEX（▶P.178）
- EZ助手席ナビ（▶P.186）
- 地図ビューアー（▶P.187）
- ケータイ探せて安心サービス（▶P.189）
- EZナビウォーク（▶P.183）
- 安心ナビ（▶P.186）

- 上海WIDE(▶P.195)
- 逆転裁判4(▶P.196)
- じぶん通帳(▶P.196)
- au Smart Sports Run&Walk(▶P.197)
- au Smart Sports Fitness(▶P.200)
- バーコードリーダー&メーカー(▶P.200)
- Gガイド番組表リモコン(▶P.201)
- QUICPay設定アプリ(▶P.202)
- モバイルSuicaアプリ(▶P.202)
- EZ·FM(▶P.295)
- ダウンロード用アプリ(アプリダウンロードページへの接続用アプリ)※
  ※各アプリのダウンロードには別途通信料がかかります。

◎「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリ、およびダウンロードしたEZアプリは、すべて削除されます。
◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう！」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
※ダウンロード用アプリは再取得できません。
◎EZアプリの再生音量は、通常は「着信設定(M21)」の「音声着信(M211)」の設定に従います。ただし、EZアプリによっては、EZアプリで設定されている音量設定が優先されるものがあります。マナーモードを設定して消音にしたり、バイブレータをOFFにしていても、音声が鳴ったり、バイブレータが振動するEZアプリがあります。あらかじめEZアプリの動作をご確認のうえご利用ください。

EZアプリを探そう！

EZwebでEZアプリの検索サイトに接続します。ゲームやエンタメ·便利アプリをダウンロードできます。

1 EZアプリメニュー→◎で「EZアプリを探そう！」を選択→◉(起動)

アプリ検索トップ画面が表示されます。

■キーワードで検索してダウンロードする場合

2 □(入力欄)を選択→◉(入力)→アプリ名などのキーワードを入力→◉→[検索]

検索結果としてEZアプリの一覧が表示されます。

3 目的のEZアプリを選択→◉→画面の指示に従ってダウンロード

■ジャンルを選択してダウンロードする場合

2 ジャンルを選択→◉

選択したジャンルのEZアプリの一覧が表示されます。

3 目的のEZアプリを選択→◉→画面の指示に従ってダウンロード

memo

◎ここで説明しているアプリの検索方法は一例です。実際の画面と異なることがあります。
◎EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。
◎EZアプリ用の空きメモリが足りない場合、またはEZアプリがすでに200件保存されている場合は、データフォルダ内の不要なデータや不要なEZアプリを削除してください。

EZアプリを起動する

サービスダウンロードアプリや、ダウンロードしたEZアプリを起動します。

1 EZアプリメニュー→◎でEZアプリを選択→◉(起動)

EZアプリが起動します。
EZアプリの起動中に[PWR]→[はい]と操作すると、EZアプリを終了します。
EZアプリによっては[クリア/メモ]で終了できる場合もあります。

memo

◎EZアプリによっては、起動までに時間がかかる場合があります。
◎待受画面で[アプリ]を1秒以上長押しすると、EZアプリ設定の「一発起動に設定」で設定したEZアプリが起動します。

◎EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。[PWR]を1秒以上長押しして、一度電源を切り、もう一度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
◎EZアプリには、アラーム起動により起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。
※起動時刻に電源がOFFの場合や、他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限（M425）」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限（M425）」を「OFF」にしてください。
◎EZアプリには、他のau電話やサイトからのメッセージを受信することにより、自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリによって異なります。
※メッセージ受信時に他のEZアプリ（待受EZアプリを除く）が起動している場合は、EZアプリは起動しない場合があります。
※「EZアプリ制限（M425）」が設定されている場合は、EZアプリは起動しません。「EZアプリ制限（M425）」を「OFF」にしてください。
◎EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®には、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動できるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などは、EZwebのサイト、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組、Flash®、EZアプリによって異なります。
◎EZアプリの起動中に着信があった場合や、アラームやスケジュールアラームで設定した時刻になった場合は、EZアプリが中断される場合があります。

■EZアプリを起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を選択すると、簡単な操作で電話をかけたり、Eメールアドレスにサイトへジャンプできます。また、アドレス帳のデータを読み込んだり、EZアプリ画面の情報をアドレス帳に登録することもできます。EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うこともできます。

memo

◎起動中の操作は、EZアプリによって異なります。EZアプリの操作は、画面表示に従ってください。
◎サイトとの通信でEZ番号の送信を要求された場合、EZアプリによっては、EZwebの設定情報でEZ番号を「通知しない」に設定してもEZ番号を送出する場合があります。

EZアプリメニューのメニューを利用する

1 **EZアプリメニュー→[◀▶]でEZアプリを選択→[ｱﾌﾟﾘ]（メニュー）**

2

待受EZアプリに設定／待受EZアプリ解除	選択しているEZアプリを待受EZアプリに設定します。 • 待受EZアプリに設定されたEZアプリを選択して「待受EZアプリ解除」を選択すると、設定を解除します。
一発起動に設定／一発起動解除	選択しているEZアプリを一発起動に設定します。 • 一発起動に設定されたEZアプリを選択して「一発起動解除」を選択すると、設定を解除します。
バージョンアップ確認	選択しているEZアプリをバージョンアップします。 • バージョンアップの必要があった場合のみ、バージョンアップされます。
詳細情報	選択しているEZアプリの詳細情報を表示します。
削除	選択しているEZアプリを削除します。
メニュー表示切替	EZアプリメニューの表示方法を選択します。 「アイコン表示大」「アイコン表示小」 「一覧表示」

EZアプリを設定する

1 EZアプリメニュー→ で「EZアプリ設定」を選択→

2

待受EZアプリ設定	壁紙のように待受画面上に起動させておくEZアプリを選択します。 **EZアプリを選択→ → ** ・待受EZアプリを設定した場合、待受画面でキー操作をせずに「待受EZアプリ起動時間」で設定した時間が経過すると自動的に設定したEZアプリが実行されます。 を押すと、待受画面に戻ります。 ・「設定OFF」を選択すると、待受EZアプリ設定は解除されます。 ・EZアプリ通信を利用するEZアプリを待受EZアプリに設定した場合、別途EZweb通信料がかかります。 ・待受EZアプリには、対応するEZアプリのみ設定できます。 ・「EZアプリ制限(M425)」が設定されている場合は、待受EZアプリは実行されません。「EZアプリ制限(M425)」を「OFF」にしてください。 ・待受EZアプリ実行中は、「安心設定(M59)」のホットダイヤルおよび防犯ブザーが動作しない場合があります。 ・待受EZアプリを設定した場合、電池パックのご利用可能時間が通常より短くなります。
待受EZアプリ起動時間	待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。 ** (編集)→起動時間を入力→ → ** ・2〜30秒の間で設定できます。
一発起動設定	待受画面で を1秒以上長押ししたときに起動するEZアプリを選択します。 **EZアプリを選択→ → ** ・「設定OFF」を選択すると、一発起動設定は解除されます。 ・一発起動設定されていないEZアプリが起動中の場合は、 を1秒以上長押ししても一発起動できないことがあります。
アプリ並べ替え	EZアプリメニューで表示されるEZアプリの並び順を変更します。 **1. EZアプリを選択→ ** **2. 移動先を選択→ → (保存)→ ** ・「EZアプリを探そう！」「EZアプリ設定」の並び順は変更できません。 ・EZアプリメニューで (ソート)→[ダウンロード順]／[起動順]と操作すると、ダウンロード順／起動順に並べ替えることができます。
フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況や、BREW®のバージョン情報を表示します。

上海WIDEで遊ぶ

「上海WIDE」は、ワイド画面に対応した「上海」です。「上海」は、積まれた麻雀牌の山の中から、同じ絵柄の牌を2つ1組で取っていき全部取ればゲームクリアとなる定番パズルゲーム。高解像度な画面で見やすく大きな牌で遊ぶことができます。選べる配列は、牌の数が少ないものから多くて複雑なものまで全部で30種類！難易度は3段階あり、初心者の方から上級者の方まで、レベルに合わせて遊べます。

1 EZアプリメニュー(▶P.192)→ で「上海WIDE」を選択→ (起動)

©SUNSOFT

EZweb/auのネットワークサービス

逆転裁判4で遊ぶ

「逆転裁判4」は、無実の罪を着せられた絶体絶命の依頼人を救うために、圧倒的に不利な裁判を闘うゲームです。《探偵パート》では、場所を調べたり、話を聞いたり、多彩な「カガク捜査」を行って事件の『情報』や『証拠品』を探し出すことが目的となります。《法廷パート》では、「ゆさぶる」や「つきつける」、また新システム「みぬく」コマンドを駆使して真犯人を探し出し、依頼人の無罪を勝ち取ることが目的となります。

1 EZアプリメニュー(▶P.192)→◆で「逆転裁判4」を選択→◉(起動)

じぶん通帳を利用する

じぶん通帳は、じぶん銀行※のケータイバンキング利用者向けの専用アプリです。より便利に楽しくケータイバンキングをご利用いただけます。

※じぶん銀行は、auと三菱東京UFJ銀行が作った、携帯電話で便利に使える銀行です。

1 EZアプリメニュー(▶P.192)→◆で「じぶん通帳」を選択→◉(起動)

■ クイック口座開設で口座を開設するには

じぶん通帳のクイック口座開設を利用すると、じぶん銀行の普通預金口座を簡単に開設できます。本人確認書類として運転免許証を携帯電話のカメラで撮影・送信していただくので、郵送する手間や時間が省けます。

1 じぶん通帳を起動した後、「口座を開設する」を選択してください。

2 画面の案内に沿って必要事項をご入力のうえ、携帯電話のカメラで運転免許証を撮影し、画像データを送信してください。ご登録いただいたEメールアドレス宛てに確認Eメールを送信します。

3 じぶん銀行にてお申し込み内容の確認後、再度Eメールで受付完了のお知らせを送信します。その後、配達記録郵便にて、ご登録の住所へキャッシュカードをお届けします。

4 キャッシュカードお受取日からおよそ2日後か、入金などでATMをご利用になると※、お取引が可能になります。

※ATMロック機能をお申し込みのお客様を除きます。詳しくはじぶん銀行WEBサイト（http://www.jibunbank.co.jp/）をご覧ください。

memo

◎「クイック口座開設」で本人確認書類としてご使用いただけるのは、運転免許証のみとなります。
◎運転免許証以外の本人確認書類をご使用になるお客様は、じぶん銀行WEBサイトをご覧のうえ、他の方法でお申し込みください。
◎じぶん銀行の口座開設には、じぶん銀行所定の本人確認書類が必要です。
◎お申し込みからキャッシュカードのお届けまで、およそ5日～1週間かかります。
◎お手続きにかかる期間は目安です。土・日・祝休日・年末年始などを含む際には、さらにお時間がかかる場合があります。

■ じぶん通帳の機能について

機能	説明
じぶん通帳機能	さまざまな機能が盛り込まれたケータイの中の通帳です。普通預金口座の通帳としてご利用いただけます。
振込み	ケータイ番号振込(じぶん銀行だけのサービス)と口座番号振込をご利用いただけます。

機能	説明
電子マネーチャージ	お客様の普通預金口座から、ご使用の携帯電話(おサイフケータイ®)上のEdyに直接チャージ(入金)できる機能です。Edyの残高や取引履歴もご確認いただけます。
その他お取引	EZブラウザが起動し、定期預金の作成など、じぶん通帳でお取引いただけないサービスをご利用いただけます。
べんりツール	お客様の口座管理に便利なお役立ち機能(支払メモ、貯金計画、ワリ勘電卓)をご利用いただけます。
セキュリティ	ATMロックの解除/再ロック、パソコンロックの解除/再ロック、暗証番号の変更ができます。

■ じぶん銀行WEBサイトについて

詳しくは、じぶん銀行のWEBサイトをご参照ください。
G'zOne TYPE-Xから:待受画面で E →[トップメニュー·検索]
→[カテゴリ(メニューリスト)]→[バンキング·マネー]
→[ネット銀行·その他銀行]→[じぶん銀行]
パソコンから:**http://www.jibunbank.co.jp/pc/**

memo

◎ じぶん通帳のご利用には、au情報リンクサービスへのご登録が必要です。au情報リンクサービスとは、じぶん銀行がお客様のau契約情報を利用させていただき、便利で安全·安心なケータイバンキングを提供するサービスです。
※ au情報リンクサービスのご利用にあたっては、じぶん銀行がKDDI(株)または沖縄セルラー電話(株)からお客様の契約情報を取得、利用することについてのお客様の同意が必要です。
◎ じぶん通帳の情報料は無料ですが、お取引にかかわる通信料と、au電話から削除したじぶん通帳を再ダウンロードする場合や、バージョンアップしたじぶん通帳をダウンロードする際の通信料は、お客様のご負担となります。
◎ 以下の情報は、じぶん通帳を削除した場合や、電話機を機種変更した場合には、じぶん通帳を再ダウンロードしても引き継がれませんので、ご注意ください。
じぶん通帳から振り込みをした履歴/貯金計画/支払メモ/取引明細のアイコン設定
※ 貯金計画、支払メモ、取引明細のアイコン設定は再設定可能です。
※ じぶん通帳機能の取引明細は、じぶん通帳アプリ初回起動時に自動的に読み込まれます(上限300件)。

au Smart Sports Run&Walkを利用する

「au Smart Sports Run&Walk」(以下、「Run&Walk」)は、ジョギングやウォーキング、自転車をサポートするEZアプリです。Run&Walkは無料でご利用いただけます(一部有料)。
アプリには、機能をすべてご利用いただける「フルモード」と、気軽にサービスをご利用いただける「シンプルモード」の2種類のモードを搭載しています。G'zOne TYPE-Xでは、お買い上げ時には「フルモード」が設定されています。

■ Run&Walkを簡単に利用する

1 EZアプリメニュー(▶P.192)
→ ◎ で「Run&Walk」を選択→ ● (起動)

Run&Walkメニューが表示されます。
ご利用モードは、アプリ を押すと切り替えることができます。

《Run&Walkメニュー(フルモード)》
《Run&Walkメニュー(シンプルモード)》

EZweb/auのネットワークサービス

■「フルモード」の場合

2 [Run]／[Walk]／[Bike](有料)

3 [モードを選択]／[屋内／屋外]／[コース]→◉→[走行開始]／[ロングランモードで走行開始]／[音楽プレイヤーを起動]→◉

4 [WORKOUT START!]

ランニング、ウォーキングなどワークアウトを行います。

5 📖(終了)

[保存して終了する]と操作すると、走行内容を保存して終了します。

■「シンプルモード」の場合

2 [Run(走る)]／[Walk(歩く)]／[Bike(自転車)](有料)→[WORKOUT START!]

ランニング、ウォーキングなどワークアウトを行います。

3 📖(終了)

[保存して終了する]と操作すると、走行内容を保存して終了します。

Run&Walkを便利に利用する

Run&Walkでは次の機能をご利用いただけます。

カメラ(有料)	写真を撮影し、地図と一緒に保存できる機能です。
パーソナルトレーナー※(一部有料)	トレーナーの指導に従い、日々の練習メニューをクリアするモードです。
ペースメーカー※	指定したペースで[走る／歩く]モードです。距離、時間、ペースなどを自動で音声通知します。
BEAT RUN※	専用の音楽に合わせて[走る／歩く]モードです。

※[Bike(自転車)]を選択した場合はご利用できません。

memo

◎初回起動時に会員登録とユーザー設定を行う必要があります。
◎一部機能は、有料会員のお客様のみご利用いただけます。
◎Run&Walkでは通信が発生します。通信には、別途パケット通信料がかかります。
◎走行結果はサーバに保存することができます。サーバに保存した走行結果は、au電話やパソコンから確認できます。
パソコンから：http://run.auone.jp/
◎au電話の操作を行う場合は、安全な場所に立ち止まってください。
◎お客様が自動車または原動機付自転車、自転車などを運転中は大変危険を伴いますので、au電話の操作(注視を含む。以下同じ)をしないでください。走行、歩行以外で使用しないでください。
◎お客様がau電話操作中に事故を起こした場合や、提供した位置情報(GPS情報)に起因する損害が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

カロリーカウンターを設定する

「カウンター設定」を「ON」にすると、本体に内蔵された加速度センサーで、万歩計のように歩行歩数や走行歩数をカウントして、距離や消費カロリーの目安を算出することができます。
「ケータイアレンジ設定」(▶P.85)を「Standard」「メーター」「Red List」に設定するか、「待受画面(M311)」を「カレンダー」に設定すると、待受画面に歩数、距離、消費カロリーの目安が表示されます。
また、本体を閉じた状態では、サブディスプレイの待受画面3に歩数、距離、消費カロリーの目安が表示されます。(▶P.78「サブディスプレイの見かた」)

1 待受画面で◉→[ツール]→[カロリーカウンター設定]

2

性別	性別を設定します。「女性」「男性」
生年月日	生年月日を入力します。

身長	身長を入力します。 • ◉を押した後、「はい」を選択すると、身長をもとに計算した「歩行時歩幅」と「走行時歩幅」が自動的に入力されます。
体重	体重を入力します。
歩行時歩幅	歩行時歩幅を入力します。
走行時歩幅	走行時歩幅を入力します。
カウンター設定	カロリーカウンターのON/OFFを設定します。「ON」「OFF」
カウンターリセット時刻	1日に一度カロリーカウンターをリセットする時刻を設定します。

memo

◎「身長」「体重」を入力しないと、歩数はカウントされず「0」のままとなります。
◎「カウンター設定」を「ON」に設定すると、電源がONになっている間は常に歩数がカウントされます。
◎カロリーカウンターの表示は、1日に一度「カウンターリセット時刻」で設定した時刻にリセットされます。
◎歩数のカウント情報は、本体に最大31日分保存され、Run&Walkアプリで利用できます。本体に保存されたカウント情報が31日分を超えた場合は、最も古いカウント情報から自動的に削除されます。
◎G'zOne TYPE-Xのカロリーカウンターは、歩行/ジョギングに伴う微小な振動を検出し、それを歩数と見立ててカロリーをカウントしています。歩数を正常に検出できない場合や、歩行/ジョギング以外の振動を検出すると、カウントの誤差が大きくなります。
◎次のような不規則な歩行/ジョギングをすると、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- すり足のような歩き方(雪道など)
- サンダル、下駄、ぞうりなどの履物での歩行
- 混雑した街中を歩くときなどの歩行の乱れ
- より高速で走ったとき
- 極端にゆっくり歩いたとき

◎次のように上下運動や振動が多い場合は、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- 歩行やジョギング以外のスポーツ
- 乗り物に乗車中の上下運動または横ブレがあるとき
- 階段や急斜面での昇り降り
- 立ったり、座ったりする動作
- G'zOne TYPE-Xを操作しているとき
- スピーカーから音が出ているとき

※スピーカーを使用するとRun&Walkアプリが正常に動作しません。平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)や平型ステレオイヤホンマイク(別売)、またはBluetooth®機器などハンズフリー機器をご使用ください。なお、スピーカーを使用していない場合でも、機能によってはカウントを停止する場合があります。

◎バイブレータが振動しているときは、歩数がカウントされません。
◎誤測定防止のため、歩き始めた直後の歩数はカウントされません。歩行が継続されると、それまでの歩数をまとめてカウントします。
◎加速度センサーに異常が発生すると、「カウンター設定」は自動的に「OFF」になります。

体組成計連携を利用する

対応体組成計からデータを受け取り、au Smart Sports Karada Manager(以下、Karada Manager)へデータを反映させることができます。
Karada Managerは食生活を軸とした、ユーザーが思う「なりたい自分」へナビゲートする健康管理サービスです。Karada Managerは無料でご利用いただけます(一部有料)。

memo

◎体組成計の操作については、体組成計の取扱説明書をご参照ください。

1 体組成計の接続設定を有効にする

■体組成計をG'zOne TYPE-Xに登録する場合

2 待受画面で◉→[ツール]→[Karada Manager]→[体組成計を登録する]→◉

3 登録したい体組成計の名称を選択→◉

4 体組成計のパスキーを入力→◉

■ 体組成計からデータを受信してKarada Managerへ送信する場合

2 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[接続待ちON／OFF]→[接続待ちON]

3 体組成計でデータを計測

4 体組成計からデータを受信完了→[はい]

memo

◎ 体組成計連携機能は、対応体組成計のみでご利用いただけます。
◎ 対応体組成計については、auホームページ(http://www.au.kddi.com)またはEZwebのKarada Managerサイトにてご確認ください。
◎ 体組成計連携機能を利用する前にKarada Managerの会員登録を行う必要があります。
◎ 一部機能は、有料会員のみご利用いただけます。
◎ 通信には別途パケット通信料がかかります。
※Karada Managerへのデータ送信時のみ、パケット通信料がかかります。体組成計からデータを受信する場合は、パケット通信料は発生しません。

au Smart Sports Fitnessを利用する

ご自宅やオフィスでお手軽にフィットネスが楽しめるEZアプリです。Fitnessは無料でご利用いただけます(一部有料)。

1 EZアプリメニュー(▶P.192)→⊙で「auSmartSportsFitness」を選択→◉(起動)

Fitnessメニューが表示されます。

2

Myトレーナー	質問に答えると、生活スタイルや運動経験に合ったトレーニング計画を提案します。
どこでもFit	今いる場所を選択すると、状況に応じてオススメのプログラムを表示します。
Myデータ	Fitnessで登録したユーザー情報や、プログラムの実行結果を参照できます。

memo

◎ 初回起動時にお試し版でご利用いただけますが、引き続きご利用いただくには会員登録が必要となります。
◎ 無料会員では一部のプログラムのみご利用いただけます。
すべてのプログラムをご利用いただくには、プレミアム会員登録が必要です。
◎ Fitnessでは通信が発生します。通信には別途パケット通信料がかかります。
◎ プログラムによってはカメラ機能を使う場合があります。カメラを使うプログラムをご利用の際、レンズ部を手などでふさぐとご利用いただけない場合があります。
◎ Fitnessをご利用いただく際には、周囲に十分なスペースを確保してからトレーニングを開始してください。
また、体調が優れないときはご利用をお控えいただき、トレーニング中に気分が悪くなったり、異常を感じたときは、すぐにトレーニングを中止してください。
◎ お客様がFitnessをご利用いただいたことにより、事故やけが、体調悪化、あるいは器物破損などをしたとしても、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

バーコードリーダー&メーカーを利用する

バーコードを撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った内容は、アドレス帳やEメールの作成に利用できます。
また、G'zOne TYPE-Xのプロフィールやアドレス帳の内容をバーコードに変換できます。変換したバーコードをメインディスプレイに表示して、他のバーコード対応機種で読み込むと、プロフィールやアドレス帳の内容を交換できます。

1 EZアプリメニュー(▶P.192)→ で「バーコードリーダー&メーカー」を選択→ (起動)

バーコードリーダー&メーカーメニューが表示されます。

2

バーコード読込み	カメラをバーコードにかざすと、バーコードを自動的に読み取ります。 ・JANコードとQRコードの両方を自動で読み取ることができます。 ・読み取りにくい場合は、 でカメラの明るさを調整すると読みやすくなります。 ・続けて読み取るときは、 (読取)を押します。5件まで読み取りできます。6件以上読み取ると、最初に読み込んだデータから順に上書きされます。
プロフィール	プロフィールの内容をバーコードに変換します。
アドレス帳	アドレス帳の内容をバーコードに変換します。

memo

◎バーコードが汚れている、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
◎メインディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
◎カメラのレンズ部に指紋や油脂などが付着していると、バーコードがぼやけて読み取れなかったり、髪の毛やほこりなどのゴミがついて間違って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。
◎プロフィールやアドレス帳の個人情報をバーコード(QRコード)化する場合は、内容について確認し、その取り扱いについては十分ご注意ください。
◎バーコードをメインディスプレイに表示して他のバーコード対応機種に読み取らせる場合、読み込みにくい場合は、「メインディスプレイ照明(M331)」の点灯時間を長めに設定してください。メインディスプレイ表面が汚れていたり、市販のフィルムなどが貼り付けられていると、表示されたバーコードが読み取れない場合があります。

Gガイド番組表リモコンを利用する

地上波、BS、スカパー！の番組情報の閲覧や、番組検索ができます。また、DVDレコーダーなどへの遠隔録画予約などが利用できます。

1 EZアプリメニュー(▶P.192)→ で「Gガイド番組表リモコン」を選択→ (起動)

■Gガイド番組表リモコンの機能について

機能	説明
番組表の閲覧	地上波、BS、スカパー！の番組表を閲覧できます。 ・Gガイド番組表リモコンの番組表は、テレビ局が行う番組編成と異なる場合があります。
番組情報検索	日時指定、ジャンル、キーワードから番組情報を検索します。
リモート録画予約	外出先からご使用の対応機器に遠隔で録画予約を設定します。
ワンセグ視聴	Gガイド番組表リモコンからテレビ(ワンセグ)を起動したり、テレビ(ワンセグ)の視聴予約・録画予約を設定します。
チェック機能	気になる番組をチェックリストに入れることで、予約や番組サイトへのアクセスなどをまとめて簡単にできる機能です。
お知らせメール	キーワードにマッチした番組をメールでお知らせします。 ・お知らせメール機能の利用には、別途有料の会員登録が必要です。 **待受画面で →[トップメニュー・検索]→[カテゴリ(メニューリスト)]→[EZサービスで探す]→[TV・ラジオ・ブック]→[EZテレビ]**

memo

◎番組表の取得などを行う際に、テレビ(ワンセグ)の利用情報を送信する場合があります。
◎対応機器については、au one テレビのポータルサイトで確認できます。
アクセス方法：待受画面で Ⓔ→[トップメニュー・検索]→[テレビ]
◎G'zOne TYPE-XのGガイド番組表リモコンでは、リモコン機能を利用できません。

QUICPay™(クイックペイ)を利用する

QUICPay(クイックペイ)は、携帯電話をかざすだけでサインや事前のチャージがいらない、簡単・スピーディなポストペイ※(後払い)方式のサービスです。QUICPayは、各クレジットカード会社が提供するサービスです。

※ポストペイとは、クレジットカードと同様にご利用いただいた金額を後からお支払いいただく方法です。事前にチャージ(入金)する必要がありません。

1 EZアプリメニュー(▶P.192)
→ⓒで「QUICPay設定アプリ」を選択→◉(起動)

■QUICPayの主なサービス内容について

ポストペイ(後払い)方式により事前のチャージや支払い時のサインが不要で、スピーディなお支払いが可能です。ご利用料金は設定したクレジットカードでのお支払いとなり、クレジットカード会社のポイントも貯まります。
万一紛失してしまった場合も、クレジットカードと同様の補償対象になります。補償の内容は、ご利用のクレジットカード会社にご確認ください。

■QUICPayのお問い合わせについて

サービス内容については、各クレジットカード会社へお問い合わせください。

- 最新の対応クレジットカード会社は、QUICPay(クイックペイ)ホームページ(http://www.quicpay.jp/)からご確認できます。
- 提供クレジットカード会社、サービス内容、開始時期などは予告なく変更する場合があります。

◎ご利用の際には、対応のクレジットカード契約が必要です。
◎利用許諾約款をご確認のうえ、初期設定を行ってください。
◎1回のお買い物にご利用いただける上限額は2万円までです。
◎1台の携帯電話に、QUICPayを複数登録することはできません。

モバイルSuicaを利用する

モバイルSuicaは、携帯電話ひとつで電車に乗れる、買い物ができる、定期券やグリーン券、新幹線のきっぷも買えるサービスです。

1 EZアプリメニュー(▶P.192)
→ⓒで「モバイルSuicaアプリ」を選択→◉(起動)

■モバイルSuicaの主なサービス内容について

- モバイルSuicaは、東日本旅客鉄道株式会社が提供する会員制サービスです。
- カードタイプのSuicaと同様に、自動改札機に携帯電話をタッチするだけで入出場できます。
- モバイルSuicaの会員規約・利用特約にご同意のうえ、初期設定、お申し込み手続きを行ってください。
- JR東日本のSuicaエリア(首都圏エリア・仙台エリア・新潟エリア)の各駅および東京モノレール、東京臨海高速鉄道(りんかい線)、埼玉新都市交通(ニューシャトル)、伊豆急行線、仙台空港鉄道、JRバス関東(一部路線)、PASMOエリア(鉄道およびバス)、JR北海道のKitacaエリア、JR東海のTOICAエリア、JR西日本のICOCAエリア、JR九州のSUGOCAエリア、西鉄のnimocaエリア、福岡市交通局のはやかけんエリアの各駅でご利用いただけます。(2010年7月8日現在)
- 「モバイルSuica」に入金(チャージ)したSF(電子マネー)を使って、駅ナカや街ナカのSuicaマークのあるお店でお買い物ができます。

また、PASMO、ICOCA、Kitaca、TOICA、SUGOCA、nimoca、はやかけんのマークのあるお店でもご利用になれます(2010年7月8日現在)。
- 最新の利用可能エリア･店舗はモバイルSuicaサイトよりご確認いただけます。
- 窓口に行くことなく、定期券を購入することができます。
- 万一お使いの携帯電話を紛失した場合でも、Suica定期券とSF(電子マネー)、モバイルSuica特急券は再発行が可能です。(再発行手数料500円が別途かかります。「EASYモバイルSuica」は再発行できません。)
- クレジットカード情報を登録していれば、SF(電子マネー)へのチャージはいつでもどこでも可能です。モバイルバンキングを用いた「銀行チャージ」はクレジットカード情報を登録していなくてもご利用いただけます。また、ビューカード会員限定で、モバイルSuicaオートチャージサービスもご利用できます。

■ モバイルSuicaのお問い合わせについて

東日本旅客鉄道株式会社
モバイルSuicaサイト
(パソコンから) **http://www.jreast.co.jp/mobilesuica/**
(携帯から) **http://jreast.jp/mobilesuica/**
モバイルSuicaコールセンター
048-645-7007(受付時間:AM4:00〜翌日AM2:00)

memo

◎ Suica専用領域は「モバイルSuica」の退会もしくはアプリの削除をしてもFeliCaチップ内に残ります。本領域を他の「EZ FeliCa」サービスでご利用になるにはauショップにてFeliCaチップのメモリクリアをしていただく必要があります。メモリクリアを行うと、FeliCaチップ内のすべてのデータは消去されます。auではFeliCaチップ内のデータを移しかえることはできません。

EZ FeliCa(おサイフケータイ®)を利用する

EZ FeliCaとは、FeliCaと呼ばれる非接触ICカード技術を搭載した携帯電話でご利用いただけるサービスです。G'zOne TYPE-Xをリーダー／ライター(店舗のレジなどにあるFeliCaチップ内のデータをやりとりする装置)にかざすだけで、電子マネーでのショッピングや、クーポン情報の取得などにご利用いただけます。
EZ FeliCaをご利用になるには、利用したいサービスプロバイダのFeliCa対応EZアプリをダウンロードする必要があります。
なお、ご利用にあたっては、「おサイフケータイ®はじめてガイド」や、巻末の「EZ FeliCa ご利用上の注意」(▶P.460)をあわせてご参照ください。

EZ FeliCaご利用にあたって

- G'zOne TYPE-X本体の紛失には、ご注意ください。ご利用いただいていたEZ FeliCa対応サービスに関する内容は、サービス提供会社などにお問い合わせください。
- 紛失･盗難などに備え、「FeliCaロック(M412)」「遠隔ロック(M414)」などの設定をおすすめします。
- 紛失･盗難･故障などによるデータの損失につきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 各種暗証番号およびパスワードにつきましては、お客様にて十分ご留意のうえ管理をお願いいたします。
- ガソリンスタンド構内などの引火性ガスが発生する場所でおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。「FeliCaロック(M412)」を設定されている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。

- サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、削除できません。各サービスの提供画面からサービスを解除してから削除してください。
- 「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うとサービスを登録していないFeliCa対応EZアプリが削除されます。また、リセットを行うと各設定がお買い上げ時の内容に戻ります。

※リセットによってサービスが登録されているFeliCa対応EZアプリが削除されなかった場合でも、メッセージは表示されませんのでご注意ください。

※サービスが登録されているFeliCa対応EZアプリは、リセットを行ってもお買い上げ時の内容には戻りません。

- 削除したFeliCa対応EZアプリをもう一度ご利用になる場合は、EZ FeliCaメニューの「EZ FeliCaサイトへ接続」からダウンロードしてください。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa対応携帯電話の修理を行うことはできません。携帯電話の故障・修理の場合は、あらかじめお客様にFeliCaチップ内のデータを消去していただくか、当社または当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。データの消去の結果、お客様に損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- FeliCaチップ内のデータが消失してしまっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。万一消失してしまった場合の対応は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- FeliCaチップの空き容量によっては、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできない場合があります。その場合は、FeliCaチップ内の不要なデータを削除してからもう一度ダウンロードしてください。不要なデータを削除する場合は、FeliCa対応EZアプリを起動し、各サービス提供画面でサービス解除する必要がある場合があります。
- 対応機種については、auのホームページをご参照ください。
- EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件などについては、各サービス提供者にご確認、お問い合わせください。
- 各サービスの提供内容や対応機種は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 対応機種によって、EZ FeliCaで提供するサービスの一部がご利用いただけない場合があります。詳しくは、auお客様センターもしくはauホームページまでお問い合わせください。
- 電話がかかってきた場合や、スケジュール／アラームの時刻になるとFeliCa対応EZアプリからのFeliCaチップへのデータの読み書きが中断されます。その際、読み書きされたデータが破棄されます。
- テレビ(ワンセグ)や赤外線通信が起動中は、EZ FeliCaで提供するサービスの一部※がご利用いただけない場合があります。テレビ(ワンセグ)／赤外線通信を終了させて、EZ FeliCa対応サービスを再起動してください。

※アプリケーションを起動して利用するサービス(電子マネーの残高照会や利用履歴照会など)がご利用いただけない場合があります。ただし、アプリケーションを起動せずに利用できるサービス(電子マネーの決済など)は、テレビ(ワンセグ)や赤外線通信が起動中でもご利用いただけます。

- 電池パックを外した場合は、EZ FeliCa対応機能をご利用いただけません。
- 電池残量がなくなった場合、EZ FeliCa対応機能がご利用いただけない場合があります。
- FeliCa対応EZアプリ起動中は、EZ FeliCa対応機能によるリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合があります。

EZ FeliCaメニューを利用する

1 待受画面で◉→[ツール]→[EZ FeliCa]

EZ FeliCaメニューが表示されます。

2

項目		説明
アプリ一覧		FeliCa対応EZアプリを起動します。 **EZアプリを選択→◉（起動）** • アプリによっては、各サービスプロバイダに接続して、画面の指示に従って登録および初期設定を行います。初期設定が完了すると、EZ FeliCa対応サービスがご利用になれます。 • G'zOne TYPE-XにはあらかじめFeliCa対応EZアプリとしてQUICPay（クイックペイ）（▶P.202）、モバイルSuica（▶P.202）が用意されています。
EZ FeliCaサイトへ接続		FeliCa対応EZアプリの新着情報・キャンペーン情報が掲載されるサイトへ接続します。 • FeliCa対応EZアプリをダウンロードするには、カテゴリからFeliCa対応EZアプリを選択して画面の指示に従って操作してください。 • FeliCaロック中は、FeliCa対応EZアプリをダウンロードできません。
auケータイクーポン		▶P.207「auケータイクーポンを利用する」
メモリ使用状況		FeliCaチップの使用状況、IDm（FeliCaチップの識別番号）、コンテナID（FeliCaチップの固有の番号）を表示します。
各種設定	コンビネーション	リーダー／ライターと通信したときにFeliCa対応EZアプリの起動などを許可するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 「OFF」にすると、リーダー／ライターからクーポン情報を取得できません。
	コンビネーションバイブ	リーダー／ライターと通信したときにG'zOne TYPE-Xを振動させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • リーダー／ライターによっては、通信時にFeliCa対応EZアプリの起動や振動をしないものもあります。
	データ移行設定（注）	FeliCaチップ内のデータを他の携帯電話に移行するときに使用します。 • データ移行設定を行うと、EZ FeliCaを利用できなくなりますので、ご注意ください。

（注）

※「EZ FeliCaデータ移行」は、2010年11月をもちまして、サービス終了を予定しております。「EZ FeliCaデータ移行」のサービス終了後は、データ移行設定の機能は使用できませんのでご注意ください。

※2010年11月以降に、機種変更や故障などによりau携帯電話をお取り替えになる場合には、サービス提供会社がサポートする、FeliCaチップ内のデータを移し替えるためのお手続きを、お客さまご自身で行っていただくことをおすすめします。

リーダー／ライターとやりとりする

FeliCaマークをリーダー／ライターにかざすだけでリーダー／ライターとやりとりできます。

• FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際に強くぶつけないようにご注意ください。

- FeliCaマークはリーダー／ライターの中心に平行になるようにかざしてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターにかざす際はゆっくりと近付けてください。
- FeliCaマークをリーダー／ライターの中心にかざしても読み取れない場合は、G'zOne TYPE-Xを少し浮かす、または前後左右にずらしてかざしてください。
- リーダー／ライターに近付けると、G'zOne TYPE-XのLEDランプが点灯します。なお、点灯中でもリーダー／ライターとのデータの読み書きができない場合がありますので、目安としてご使用ください。
  ※電源を切っているときは、LEDランプは点灯しません。
- FeliCaマークとリーダー／ライターの間に金属物があると読み取れないことがあります。また、FeliCaマークの付近にシールなどを貼り付けると、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますのでご注意ください。

memo

◎FeliCa対応EZアプリを起動せずに、リーダー／ライターとのデータの読み書きができます。
◎本体の電源を切っていてもご利用いただけます。ただし、FeliCaロック中はご利用いただけません。

FeliCaロックをかける（M412）

FeliCaロックをかけてEZ FeliCaの利用を制限できます。

1 **待受画面で◉ 4 1 2**

2 **[ON]／[OFF]→ロックNo.を入力→◉**

「ON」を選択した場合は、「クイック解除」「クイック解除時間」を設定します。

3

クイック解除	ON	クイック解除コードを登録し、クイック解除を有効にします。 **クイック解除コードを入力→◉** • クイック解除コードとして、マナー／◄／▷のうち、1～4回キーを押してください。
	OFF	FeliCaロックのクイック解除を無効にします。
クイック解除時間	クイック解除によりFeliCaロックを一時的に解除する時間を設定します。 **クイック解除時間を入力→◉** • 1～60分の間で設定できます。	

4 **アプリ（保存）**

◎FeliCaロック中に電池が切れると、FeliCaロックが解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電池が切れた場合は、充電後にFeliCaロックを解除してください。
◎FeliCaロック中にEZ FeliCaメニューをご利用になるには、ロックNo.の入力が必要になります。
◎FeliCaロックを設定すると、待受画面にが表示されます。
◎G'zOne TYPE-Xを紛失してしまった場合は、「遠隔ロック（M414）」によりFeliCaロックをかけることができます。詳しくは「遠隔ロック（M414）」と「安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには」(▶P.392)をご参照ください。

FeliCaロックを一時的に解除する（クイック解除）

待受画面で▷を1秒以上長押ししてクイック解除コードまたはロックNo.を入力すると、FeliCaロックを一時的に解除し、EZ FeliCaを利用できます。「FeliCaロック（M412）」で設定した「クイック解除時間」が経過すると、FeliCaロック状態に戻ります。

1 待受画面で◯（1秒以上長押し）

2 クイック解除コードを入力

バイブレータが振動して、FeliCaロックが一時的に解除されます。
アプリ（ロックNo.）→ロックNo.を入力→◉と操作しても、FeliCaロックを一時的に解除できます。

memo

◎FeliCaロックをクイック解除すると、待受画面に が表示されます。
◎待受画面の表示中以外は、FeliCaロックをクイック解除することはできません。
◎電源をOFFにすると、FeliCaロック状態に戻ります。
◎クイック解除コード／ロックNo.を3回連続で間違えると、クイック解除の設定が「OFF」になり、クイック解除ができなくなります。

auケータイクーポンを利用する

auケータイクーポンは、お店などに設置されているauケータイクーポンに対応したリーダー／ライターにG'zOne TYPE-Xをかざすことで、クーポンに関する情報などを取得できる機能です。取得したクーポン情報は、Eメールや赤外線通信、microSDメモリカード、Bluetooth®通信を利用して交換することもできます。

auケータイクーポンを取得する

1 店舗などのリーダー／ライターにG'zOne TYPE-Xをかざす

auケータイクーポン情報を取得した旨のメッセージが表示されます。

2 待受画面に表示された （auケータイクーポン保存完了アイコン）を選択→◉

クーポンの一覧が表示されます。

3 クーポンを選択→◉

クーポン情報が表示されます。

《クーポン情報画面》

4 ◉（内容取得）

クーポン情報に含まれるURLに接続して、取得したクーポン内容が表示されます。

《クーポン内容画面》

memo

◎待受画面の表示中以外や、FeliCaロック中は、クーポン情報を取得できません。
◎クーポン内容を取得するには、パケット通信料がかかります。
◎クーポン情報は、データフォルダの「クーポンフォルダ」内の「クーポン」フォルダに保存され、クーポン内容は「クーポン内容」フォルダに保存されます。
◎テレビ（ワンセグ）起動中は、待受画面を表示中でもリーダー／ライターからクーポン情報を取得できない場合があります。
◎クーポン内容を取得する際、サイトの構成やネットワークの状況、電波状態などにより、クーポン内容を取得できない場合があります。

◎クーポン内容には有効期限が設定されているものがありますが、有効期限が過ぎてもクーポン内容の表示は可能です。データフォルダの「期限切れ削除」(▶P.90)で有効期限が過ぎたデータを一括して削除できます。
◎クーポン情報が再取得不可と設定されている場合は、一度クーポン内容を取得すると、そのクーポン情報からはクーポン内容を取得できなくなります。また、取得したクーポン内容を更新することもできません。
◎データフォルダに保存できるクーポン情報・クーポン内容はそれぞれ最大100件です。
◎クーポン情報がすでに100件保存されている場合は、再取得不可と設定されているクーポン情報からクーポン内容を取得できません。
◎クーポン内容がすでに100件保存されている場合は、クーポン内容を更新できません。
◎各クーポンの注意事項などについては、クーポン提供会社にお問い合わせください。

auケータイクーポンメニューを利用する

1 EZ FeliCaメニュー(▶P.205)→[auケータイクーポン]

auケータイクーポンメニューが表示されます。

2

クーポンフォルダ		▶P.208「auケータイクーポンを使う」
取得設定	音・バイブ設定	リーダー/ライターからクーポン情報を取得したときの音・バイブレータの動作を設定します。 「音+バイブ」「音」「バイブ」「OFF」
	クーポン保存設定	リーダー/ライターからクーポン情報を取得する際の保存方法を設定します。 **自動保存**:クーポン情報を取得する際、確認画面を表示せず、自動的に保存する。 **確認保存**:クーポン情報を取得する際、確認画面を表示する。
	接続設定	クーポン内容を取得する際の接続方法を設定します。 「通常」「EZブラウザ」 ・クーポン内容によっては「通常」でうまく接続できない場合があります。その場合は「EZブラウザ」に設定を切り替えてから接続してください。 ・「EZブラウザ」を選択した場合は、「クーポン内容」フォルダにクーポン内容は保存されません。 ・クーポン情報によっては、接続設定が「通常」に設定されていても、クーポン内容を取得する際にEZブラウザで接続する場合があります。
	重複判定設定	リーダー/ライターから受信したクーポン情報が重複していた場合の動作を設定します。 「重複保存可」「削除して保存」 「保存しない」
	ナビ連携URL設定	店舗などの地図を表示する際に接続するサイトのURLを設定します。 ・この設定を変更すると、正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

auケータイクーポンを使う

1 EZ FeliCaメニュー(▶P.205)→[auケータイクーポン]→[クーポンフォルダ]

2 フォルダを選択→◉→使用したいクーポン内容を選択→◉

3 表示されたクーポン内容を店舗などで見せる

■ クーポン情報画面／クーポン内容画面のサブメニューについて

項目	説明
内容取得	クーポン内容を取得します。
内容更新	クーポン内容の情報を更新します。
場所を確認	クーポン情報･クーポン内容に表示されている店舗などの地図を表示します。

※ サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

PCサイトビューアーでサイトを見る

PCサイトビューアーでは、パソコン向けのWEBサイトを閲覧できます。

memo

◎パソコンで表示できるサイトの中には、PCサイトビューアーでは表示できないサイトがあります。
◎ご利用の電波状態により情報の取得に時間がかかる場合があります。
◎インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意ください。
◎PCサイトビューアーによるデータ通信量の目安は、「PCサイトビューアー通信量（M15）」で確認することができます。ただし、Wi-Fi WIN通信時のデータ通信量は含まれません。
◎画像を含むホームページの閲覧など、データ量の大きい通信を行うと通信料が高額となりますので、パケット通信料割引サービスのご加入をおすすめします。ただし、海外でのパケット通信は、パケット通信料割引サービスの対象外となります。
◎PCサイトビューアーでは、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。
◎当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
◎SSL／TLSによる接続が完了し、セキュアなサイトと判定された場合、画面の右上に🔒が表示されます。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
G'zOne TYPE-Xから：待受画面で E →［トップメニュー･検索］→［auお客さまサポート］→［確認する］
パソコンから：**https://cs.kddi.com/**（auお客さまサポート）
※ パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

PCサイトビューアーのスタートメニューを表示する

1 待受画面で ◉ →［ツール］→［PCサイトビューアー］

PCサイトビューアーに関する案内文が表示されます。
「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から案内文が表示されなくなります。

2 アプリ（OK）

PCサイトビューアーのスタートメニューが表示されます。
四（EZメニュー）を押すと、EZwebメニューに切り替わります。

《スタートメニュー》

memo

◎待受画面で[E]→[四](PCサイトビューアー)と操作しても、PCサイトビューアーを起動することができます。
◎「縦横表示切替」(▶P.215)を「モーション連動」に設定している場合、モーション操作を行うと、縦表示と横表示が自動的に切り替わります。(▶P.90「モーション操作で表示を切り替える」)

スピードダイヤルを利用する

利用頻度の高いサイトを、スタートメニューに登録することができます(スピードダイヤル)。
スピードダイヤルを利用すると、サイトのサムネイル画像から素早く接続できます。サムネイルは接続時に更新されます。
- 最初から「au oneトップ」が登録されています。なお、「au oneトップ」は変更できません。

■スピードダイヤルにサイトを登録するには

1 スタートメニューでスピードダイヤルの空欄を選択→◉(登録)

2 URLを入力→◉

- URLは、1,024文字まで入力できます。
- 「URLを選択」からサイトを選択して◉を押すと、選択したサイトのURLがURL入力欄に入力されます。

3 [アプリ](登録)

入力したURLのページが登録されます。
サムネイルを作成する場合は、[アプリ](実行)を押してページの読み込みを行います。サムネイルを作成しない場合は[四](戻る)を押します。

■スピードダイヤルのサイトに接続するには

1 スタートメニューでスピードダイヤルを選択→◉

■スピードダイヤルのサイトを編集/削除するには

1 スタートメニューでスピードダイヤルを選択→[四](サブメニュー)

2 [編集]/[削除]

検索ツールを利用する

キーワード(検索ワード)でWEBサイトを検索できます。

1 スタートメニューで検索ツールを選択→◉(編集)

2 キーワードを入力→◉→[アプリ](検索)

検索ツールに関する案内文が表示されます。「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から案内文が表示されなくなります。

3 [アプリ](OK)

検索結果のページが表示されます。

URL表示欄を利用する

URLの直接入力と、URL入力履歴からのURL選択が利用できます。

1 スタートメニューでURL表示欄を選択→◉(編集)

現在表示しているページのURLと、URL入力履歴の一覧が表示されます。

2 ◉(編集)→URLを入力→◉

- URLは、1,024文字まで入力できます。
- URL入力履歴の一覧でURLを選択して◉を押すと、URL入力履歴の内容がURL入力欄に入力されます。

3 [アプリ](接続)

入力したURLのページが表示されます。

パソコン用のサイトを見る

■スモールスクリーンについて

PCサイトビューアーには、PCで見る場合と同じレイアウトで表示するモードと、G'zOne TYPE-Xの画面のサイズに合わせて表示するモード(スモールスクリーン)の2種類の表示モードがあります。

- 表示モードはページ表示中に 0 を押すか、メニューの「設定」により切り替えることができます。

■ズームアウト表示について

ページの全体イメージを表示する「ズームアウト表示」が利用できます。ズームアウト表示中に ✥ で見たい箇所を選択し、●(ズームイン)を押すと、ページがズームイン表示されます。
ズームイン表示中に 田 (ズームアウト)を押すとズームアウトして全体イメージを表示できます。

- ズームアウト表示時はリンク選択や画像保存などの操作ができません。

《通常表示》

《ズームアウト表示》

■ショートカット機能について

ページの表示中に、数字キーなどに割り当てられたショートカット機能が利用可能です。

キー操作	機能
1／3	縮小／拡大
2／4／6／8	上／左／右／下へ画面スクロール
5	ショートカットの一覧を表示
7	タブ切り替え
9	お気に入り登録
0	スモールスクリーンのON／OFF切り替え
＊	＊ショートカットのガイドを表示
#	#ショートカットのガイドを表示
✉／EZ	前ページを表示／次ページを表示
クリア/メモ	前ページを表示 ページを読み込み中に押すと、読み込みを中止
●(1秒以上長押し)	コンテキストメニュー
# 1	URL入力
# 2	お気に入りの一覧を表示
# 3	ページアクション
# 4	スタートメニューに戻る
# 5	アクセス履歴の一覧を表示
# 6	ページ情報を表示
# 7	ダウンロード状況を表示
# 8	設定メニューを表示
# 9	検索ツールの利用
# 0	ページ更新
# ＊	文字列コピー／検索
# #	ページ内検索
＊ 1	au one トップへ接続

キー操作	機能
＊ 2 ～ ＊ 9	スピードダイヤル2～9に登録したWEBサイトへ接続
＊ 0	画像表示のON／OFF切り替え
＊ ＊	表示切替の縦表示／横表示切り替え ・「モーション連動」を設定した場合は、画面の切り替えができません。
＊ #	全画面表示のON／OFF切り替え
＊ ↑	新規タブを開く
＊ ↓	タブを閉じる

memo

◎コンテキストメニューを利用すると、ページアクションの一部のメニューをすぐに呼び出すことができます。

■リンクについて

EZwebのURLを含むリンクを選択して●を押すと、EZブラウザが起動してリンク先のページを表示します。
Eメールアドレスを含むリンクを選択して●を押すと、リンクに含まれるEメールアドレスが宛先に入力され、Eメール作成画面が表示されます。
電話番号を含むリンクを選択して●を押すと、リンクに含まれる電話番号に電話をかけることができます。

・本機能は一部のサイトのみ利用できます。

memo

◎リンク先のページが存在しない場合など、無効なURLのページを表示しようとすると、リダイレクト先のページが自動的に表示されることがあります。

■Flash®(フラッシュ)表示について

「Flash」(▶P.216)を「ON」にすると、画面上のFlash®コンテンツをアニメーション表示できます。
また、Flash®コンテンツを選択して●を押すと、Flash®を操作できます。
お買い上げ時のFlash表示は、「ON」に設定されています。

・Flash表示を「ON」にしても、サイトの構成によってFlash®を再生もしくは操作できない場合があります。
Flash®コンテンツを画面メモとして保存すると、保存時の状態のFlashファイルを含むWEBページが保存されます。(サイトの構成によってはFlashファイルを保存できない場合があります。)

■ファイルのダウンロードとアップロードについて

サイト上にバックアップしたファイルのダウンロードやWEBメールでのデータ添付など、WEBサイトのサービスを利用して、ファイルのダウンロード･アップロードができます。
ダウンロードできるファイルは、PCドキュメントビューアーの対象ファイル(Microsoft® Excel、Microsoft® Word、Microsoft® PowerPoint®、PDFなど)となります。アップロードできるファイルは、データフォルダ内の著作権保護が設定されていないファイルです。

・CDMA 1X WINを利用した通信時は、2MB以下のファイルをアップロードできます。
・Wi-Fi WINを利用した通信時は、10MB以下のファイルをアップロードできます。
・サイトの構成によって、またはファイルサイズが大きい場合などにより、ダウンロード／アップロードできないことがあります。

■ログイン情報の記憶について

IDとパスワードを入力して送信する操作を行うと、入力したIDとパスワードを記憶するかどうか確認するメッセージが表示されます。
「はい」を選択すると、IDとパスワードが記憶され、次回の入力時に利用できます。

※確認メッセージの表示中に、「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認メッセージが表示されなくなります。
ログイン情報が記憶されたサイトにアクセスすると、記憶されたIDとパスワードが入力された(パスワードは*でマスクされた)状態で表示されます。

※「設定」(▶P.215)→[リセット]→[ログイン情報リセット]→アプリ(実行)→アプリ(はい)と操作すると、記憶されたIDとパスワードを削除できます。

■容量の大きなページを表示しようとすると

PCサイトビューアーでは、容量の大きなページを表示しようとすると、確認メッセージが表示され、画面の右上に❗が表示されます。この場合は、ページの内容がすべて表示されていない可能性があります。

※確認メッセージの表示中に「今後この表示をしない」のチェックを入れると、次回から確認メッセージが表示されなくなります。

ページの内容をすべて確認したい場合は、次の操作を試してみることをおすすめします。

- 設定メニュー(▶P.215)で、「画像表示」を「OFF」にする。(＊ 0と操作しても同様です。)
- 設定メニュー(▶P.215)で「JavaScript」を「OFF」にする。
- 設定メニュー(▶P.215)で「スモールスクリーン表示」を「ON」にする。(0と操作しても同様です。)
- オーバーレイメニュー(▶P.213)で「更新」を選択する。
- 不要なタブを閉じる。(▶P.213)

メニューを利用する

スタートメニューやページ表示中にタブ、オーバーレイメニュー、機能メニューを利用できます。

1 スタートメニュー(▶P.209)／ページ表示中→アプリ(メニュー)

タブ、オーバーレイメニュー、機能メニューが表示されます。でタブ、オーバーレイメニュー、機能メニューのボタンを選択して●を押すと、タブ、オーバーレイメニュー、機能メニューの機能を実行できます。

《メニュー表示画面》

タブを利用する

タブを利用して、同時に複数ページを読み込み、切り替えて利用できます。

- でタブを選択して●を押すと、そのタブのページが表示されます。
- タブは3つまで利用できます。
- 現在利用しているタブの横にある「＋」の表示のあるタブを選択することで新規のタブでスタートメニューを開くことができます。
- 複数のタブを開いているときに、アプリ(タブを閉じる)を押しても選択中のタブを閉じることができます。＊ と操作しても同様です。メモリが足りない場合は不要なタブを閉じてください。
- ページ表示中に7を押すと、別のタブに切り替えることができます。
- リンク選択中にページアクションから「リンク先を新規タブで開く」を選択すると、新規のタブによってリンク先にアクセスすることができます。
- お気に入り(▶P.215)でアプリ(サブメニュー)→[新規タブで開く]と操作することで、新規のタブによって選択したサイトにアクセスすることができます。

オーバーレイメニューを利用する

オーバーレイメニューを利用して表示中のページに対する操作ができます。

検索ツール	▶P.210「検索ツールを利用する」
URL表示欄	▶P.210「URL表示欄を利用する」
前ページへ	前のページを表示します。
次ページへ	次のページを表示します。
中止	表示中のページの読み込みを中止します。 • ページ読み込み中に表示されます。
更新	表示中のページを再読み込みします。 • ページの読み込みが完了している場合に表示されます。
縮小	ページを一段階縮小表示します。
拡大	ページを一段階拡大表示します。

機能メニューを利用する

1 スタートメニュー（▶P.209）／ページ表示中 → アプリ（メニュー）

2

ページアクション	リンク先を新規タブで開く	リンク先のページを新規タブで開きます。 • リンクを選択していない場合は利用できません。 • 3つのタブを開いている場合は利用できません。
	ページ内検索	表示中のページに対し入力した文字列で検索します。 • 検索した文字列がページ内にある場合は、反転表示されます。 • 続けて検索する場合は、アプリ（次へ）を押します。
ページアクション	文字列コピー／検索	表示中のページの文字列を指定して以下の動作を行います。 **テキストコピー：**指定した文字列をコピーして、その後にペーストできます。 **Web検索：**指定した文字列でWeb検索を行います。 **地図検索（EZweb）：**指定した文字列を元にEZブラウザで地図検索を行います。
	画像保存	選択中の画像が保存できます。 • 画像を選択していない場合は利用できません。 • 保存できるファイルは、「.gif」「.jpg」「.png」の画像です。 • 画像はデータフォルダに保存されます。 • ファイルサイズが大きい場合は、保存できないことがあります。
	お気に入り登録	表示中のページをお気に入りに登録します。
	スピードダイヤル登録	表示中のページをスピードダイヤルに登録します。
	画面メモとして保存	表示中のページを画面メモとして保存します。
	URLをEメールに添付	表示中のページのURLを本文に挿入したEメール作成画面が表示されます。
	EZwebに切替え	表示中のページをEZブラウザに切り替えて表示します。
	ページ情報	表示中のページのタイトルとURL、ページサイズを表示します。 • SSL／TLS利用サイトの場合は上記に加えてセキュリティ情報を表示します。

お気に入り		よく利用するサイトなどを登録しておくことで、簡単にそのサイトにアクセスできます。 • お気に入りの登録は「ページアクション」（▶P.214）からも行うことができます。 • お気に入りは最大300KBまで、または100件まで保存できます。 • アプリ（フォルダ作成）を押すと、フォルダを作成できます。
アクセス履歴		過去にアクセスしたサイトの一覧を表示します。 • 履歴を選択して◉（接続）を押すと、サイトにアクセスできます。 • アクセス履歴は、最大10件保存されます。 • アプリ（削除）を押すと、履歴を削除できます。
画面メモ		現在表示中のサイトの画面を保存します。画面メモは最大5MBまで、または100件まで保存できます。 • サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。
設定		▶P.215「設定メニューを利用する」
前回表示画面		PCサイトビューアーを終了時に表示していた画面を表示します。 • PCサイトビューアー起動時のスタートメニュー内でのみ利用できます。 • キャッシュ情報を表示しますので、そのサイトの最新情報を表示しているわけではありません。 • サイトの構成によっては、画像やFlash®コンテンツが保存されない場合があります。また、サイトの情報自体も保存されない場合があります。
ガイド	ショートカット一覧	ページ表示中にショートカットとして使用できるキー操作の一覧を表示します。
	ダウンロード状況	ダウンロード中のファイルのダウンロード状況を確認できます。
ガイド	通信料案内／ガイド（EZweb）	PCサイトビューアーを利用する際の通信料や操作方法などを紹介している案内サイトにEZwebで接続します。
	ブラウザバージョン	ブラウザのバージョン情報を表示します。
Wi-Fi接続		Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 • アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。
終了		PCサイトビューアーを終了します。

memo

◎ページアクションの一部の内容については、コンテキストメニューとしてページ表示中→◉（1秒以上長押し）で呼び出すことができます。

設定メニューを利用する

1 **機能メニュー（▶P.214）→［設定］**

2 ※は、お買い上げ時／設定リセット／初期化後の設定です。

スモールスクリーン表示	スモールスクリーン表示をするかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 ▶P.211「スモールスクリーンについて」
縦横表示切替	画面の縦表示／横表示を切り替えます。 「モーション連動※」「縦表示」「横表示」
全画面表示	ページの内容を全画面に表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF※」 • 全画面表示中でも、アプリ（メニュー）を押すとメニューが表示されます。

画像表示	画像を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 • ページの指定により画像が非表示にならない場合があります。
Flash	Flash®データを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
拡大縮小表示	ズームイン状態での表示の倍率を設定します。 「80%」「100%」「150%※」「200%」「250%」「300%」「350%」
JavaScript	JavaScriptを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
Cookie	Cookieを利用するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リダイレクト	無効なURLにアクセスしようとした場合などに、リダイレクト先のページを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リフレッシュ	リフレッシュ・メタタグを有効にするかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」 • リフレッシュ・メタタグは、ホームページが移転したときなど、自動的に別のページに転送する場合などに用いられます。
ログイン情報	ログイン時にユーザー名とパスワードを記憶するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」

ルート証明書		ルート証明書による認証を承認するかどうかを設定します。 **ルート証明書を選択→◉→[承認※]/[拒否]**
案内表示設定	起動時案内	起動時の案内文を表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	全画面表示案内	全画面表示にする際、確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	メモリ不足案内	ページサイズ(容量)の大きなページを表示した場合に、メモリ残量が少なくなったときの確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	検索ツール案内	検索ツールに関する確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
	ログイン情報保存確認	IDとパスワードを記憶する際に確認メッセージを表示するかどうかを設定します。 「ON※」「OFF」
リセット	アクセス履歴リセット	アクセス履歴をすべて削除します。
	Cookieリセット	保存したすべてのCookieを削除します。
	ログイン情報リセット	保存されているユーザー名とパスワードをすべて削除します。
	前回表示画面リセット	前回表示画面のデータを削除します。
	設定リセット	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットします。 • 「機能リセット(M452)」を行ってもリセットされます。

リセット	メモリリセット	PCサイトビューアーに登録されているすべてのお気に入り／画面メモ／入力履歴／アクセス履歴／Cookie／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル(au one トップを除く)を削除します。 ・「メモリリセット(M453)」を行ってもリセットされます。
	初期化	PCサイトビューアーのすべての設定をリセットし、登録されているすべてのお気に入り／画面メモ／入力履歴／アクセス履歴／Cookie／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル(au one トップを除く)を削除します。 ・「オールリセット(M455)」を行ってもリセットされます。

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	P.151
	お留守番サービス(ボイスメール含む)	P.217
	着信転送サービス	P.222
	割込通話サービス	P.225
	発信番号表示サービス	P.226
	番号通知リクエストサービス	P.227
	データ通信サービス	P.231

サービス		参照先
有料オプションサービス※	三者通話サービス	P.226
	待ちうた	P.228
	迷惑電話撃退サービス	P.229
	通話明細分計サービス	P.230

※有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスを利用する(標準サービス)

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、電波OFFモードを「ON」に設定しているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス(▶P.222)は同時に開始できません。
  お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.227)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり(保存)する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言･ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール(▶P.219)の合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言･ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番への ダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言･ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言･ボイスメールがないときなど、伝言･ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言･ボイス メールの録音	伝言･ボイスメールを残す場合、伝言･ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内(141)を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言･ボイスメールの再生、応答メッセージの設定(録音／確認／変更)、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知(蓄積停止)の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 待受画面で 1 4 1 [発信]

2 ガイダンスに従って操作

お留守番サービスを開始する(M522／M523)

■通話中にかかってきた電話も転送する場合(留守番開始1)

1 待受画面で ◉ 5 2 2 [発信] または 1 4 1 1 [発信]

2 [PWR]

■通話中にかかってきた電話は転送しない場合(留守番開始2)

1 待受画面で ◉ 5 2 3 [発信] または 1 4 1 3 [発信]

2 [PWR]

■ お留守番サービスでの留守応答について

電話がかかってきたとき、au電話の状態が次の場合には、お留守番サービスに転送され、留守応答します。

- 電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合(無応答転送)
- 通話中にかかってきた場合(「留守番開始1」で開始した場合のみ)(話中転送)
- 着信中に ◉ (メニュー)→[着信転送]と操作した場合(選択転送)

memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間(約20秒間)は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の簡易留守メモ(▶P.348)または「オート着信(M243)」が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。お留守番サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「留守番開始2」でお留守番サービスを開始できません。日本で「留守番開始2」のお留守番サービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、選択転送ができません。

お留守番サービスを停止する（M524）

1 **待受画面で ◉ 5 2 4 [発信] または 1 4 1 0 [発信]**

2 [PWR]

memo

◎お留守番サービスを停止しても、録音された伝言・ボイスメールや応答メッセージは消去されません。

◎お留守番サービスを停止していても、伝言・ボイスメール再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」などの操作をすることができます。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 **お留守番サービスで留守応答**

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、G'zOne TYPE-Xのお客様が設定された応答メッセージで応答します。
（▶P.220「応答メッセージの録音／確認／変更をする（M525）」）
電話をかけてきた相手の方は # を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、# を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 **伝言を録音**

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、操作 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 **# を押して録音を終了**

録音終了後、ガイダンスに従って次のキー操作ができます。

1 ：録音した伝言を再生して、内容を確認する
2 ：録音した伝言を「至急扱い」にする
9 ：録音した伝言を消去して、取り消す
✳ ：録音した伝言を消去して、録音し直す

4 [PWR]

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。

◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 **待受画面で 1 6 1 2 ＋相手の方のau電話番号を入力→ [発信]**

2 **ガイダンスに従ってボイスメールを録音**

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは、着信履歴（▶P.114）で確認できます。
伝言お知らせには、お預かりした時間と相手の方の電話番号をお知らせする「発番情報あり」と、伝言・ボイスメールの未聴／総件数のみをお知らせする「発番情報なし」の2種類があります。

memo

◎「発番情報あり」に設定されていて、同じ電話番号から複数の伝言・ボイスメールをお預かりした場合は、最新の伝言・ボイスメールのみについてお知らせします。
◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は次の通りです。
「発番情報あり」に設定されている場合:最大20件
「発番情報なし」に設定されている場合:最大1件
◎伝言・ボイスメールをお預かりしてから約48時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時は、「発番情報あり」に設定されています。お留守番サービス総合案内(▶P.218)で伝言お知らせ(伝言蓄積通知)を「電話番号を通知しない」に設定すると、「発番情報なし」に変更できます。
◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信お知らせについて

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴(▶P.114)で確認できます。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
◎同じ電話番号から複数の着信があった場合は、最新の着信のみについてお知らせします。
◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。
◎着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ご契約時の設定は、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内(▶P.218)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。

◎通話中や、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く(M521)

1 待受画面で ◉ 5 2 1 📞 または 1 4 1 7 📞

2 ガイダンスに従ってキー操作

1 :同じ伝言をもう一度聞く
2 :伝言を保存
4 :5秒間巻き戻して聞き直す
5 :伝言を一時停止(20秒間)※
6 :5秒間早送りして聞く
9 :伝言を消去
0 :伝言再生中の操作方法を聞く
:次の伝言を聞く
✳ :前の伝言を聞く
※ PWR 以外のキーを押すと、伝言の再生を再開します。

3 PWR

memo

◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.219)も同じものとして扱われます。
◎伝言・ボイスメールの再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言・ボイスメールは常に新しいものとして保存されます。

応答メッセージの録音/確認/変更をする(M525)

現在設定されている応答メッセージの内容を録音/確認/変更したり、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1 待受画面で ◉ [5] [2] [5] [⌒] または [1] [4] [1] [4] [⌒]

■ すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 [1] →3分以内で応答メッセージを録音→ [#] → [#] → [PWR]

■ 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合

2 [2] →10秒以内で名前を録音→ [#] → [#] → [PWR]

■ 設定されている応答メッセージを確認する場合

2 [3] →応答メッセージを確認→ [PWR]

■ 蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音する場合

2 [7] →3分以内で応答メッセージを録音→ [#] → [#] → [PWR]

memo

◎録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。
◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って [4] を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って [8] を押すと標準メッセージに戻すことができます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。

あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
(▶P.220「応答メッセージの録音/確認/変更をする(M525)」)

1 待受画面で [1] [6] [1] [0] [⌒]

2 [PWR]

memo

◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

蓄積停止を解除する

1 待受画面で [1] [6] [1] [1] [⌒]

2 ガイダンスを確認後 [PWR]

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止/開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様のG'zOne TYPE-X以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始/停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音/確認/変更などができます。

1 090−4444−XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
総合案内(伝言再生など)	0141
お留守番サービスの開始	1411/1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言・ボイスメールの再生	1417

2 ご利用のG'zOne TYPE-Xの電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.59)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える(M526)

お留守番サービスの操作ガイダンスや、標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 待受画面で ◉ 5 2 6 [発信] または 1 4 1 9 1 [発信]

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 [PWR]

◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

日本語ガイダンスへ切り替える(M527)

1 待受画面で ◉ 5 2 7 [発信] または 1 4 1 9 0 [発信]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 [PWR]

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選択できます。

◎緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)、天気予報(177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.217)は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.227)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
① 話中転送　② 選択転送　③ 無応答転送
◎無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。

◎ 海外での着信転送サービスの操作方法については、「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」～「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先からG'zOne TYPE-Xまでの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
G'zOne TYPE-Xから転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する（無応答転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 待受画面で 1 4 2 2 ＋転送先電話番号を入力 → [発信]

2 [PWR]

memo

◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、1 4 2 1 2 [発信]で設定できます。
◎ 無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ（▶P.348）または「オート着信（M243）」が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更できません。

通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1 待受画面で 1 4 2 3 ＋転送先電話番号を入力 → [発信]

2 [PWR]

memo

◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、1 4 2 1 3 [発信]で設定できます。
◎ 話中転送と割込通話サービス（▶P.225）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1 待受画面で 1 4 2 4 ＋転送先電話番号を入力 → [発信]

2 [PWR]

memo

◎ 前回と同じ転送先を設定する場合には、1 4 2 1 4 [発信]で設定できます。
◎ フル転送を設定している場合は、お客様のG'zOne TYPE-Xは呼び出されません。

手動で転送する（選択転送）

かかってきた電話に出ることができないときなどに、手動で転送します。

1 待受画面で 1 4 2 5 ＋転送先電話番号を入力 → [発信]

2 [PWR]

memo

◎前回と同じ転送先を設定する場合には、[1][4][2][1][5][発信]で設定できます。
◎着信中に◉(メニュー)→[着信転送]と操作すると、転送先電話番号に転送します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

海外の電話へ転送する

001国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例: アメリカの「212－123－XXXX」に転送する場合

1 転送の種類によって、それぞれの番号を入力→[発信]

[1][4][2][2]:無応答転送　[1][4][2][4]:フル転送
[1][4][2][3]:話中転送　[1][4][2][5]:選択転送

2 転送先電話番号を入力

転送先電話番号を001国際アクセスコードから入力します。

001国際 アクセスコード 001010	－	国番号 (アメリカ) 1	－	市外局番 212	－	転送先 電話番号 123XXXX

3 [PWR]

memo

◎001国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。

着信転送サービスを停止する(転送停止)

着信転送サービスを停止します。

1 待受画面で[1][4][2][0][発信]

2 [PWR]

着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客様のG'zOne TYPE-X以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始(無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送)、転送停止ができます。

1 090－4444－XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
転送停止	1420

2 ご利用のG'zOne TYPE-Xの電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「ご利用いただく各種暗証番号について」(▶P.59)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービスを利用する（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。
◎Packet通信ご利用の際や、EZwebをご利用の際（特に有料データをダウンロード中）などに、割込通話を受けたくない場合は、割込通話サービスを停止後にご利用ください。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

割込通話サービスを開始する（M528）

1 **待受画面で◉ [5] [2] [8] [⌒] または**
[1] [4] [5] [1] [⌒]

2 [PWR]

memo

◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.227）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.229）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合はご利用になれません。

割込通話サービスを停止する（M529）

1 **待受画面で◉ [5] [2] [9] [⌒] または**
[1] [4] [5] [0] [⌒]

2 [PWR]

memo

◎割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
◎「最大3.1Mbpsエリア」でPacket通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

割込通話を受ける

■ Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 **Aさんと通話中に割込音が聞こえる**

2 [⌒]
Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
[⌒]を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。
[PWR]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
◎割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。
◎海外での割込通話サービスの操作方法については、「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

1 待受画面で［1］［4］［5］［2］＋相手先電話番号を入力→［発信］

memo

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

■Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中にBさんの電話番号を入力

通話中に［アドレス帳］を押すと、アドレス帳から電話番号を呼び出せます。

2 ［発信］

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、［発信］を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

4 ［発信］

3人で通話できます。
［発信］を押すと、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。
［PWR］を押すと、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
◎三者通話中は、Cメールを送ることはできません。
◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
◎海外での三者通話サービスの操作方法については、「グローバルパスポートCDMAご利用ガイド」をご参照ください。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号がお客様のG'zOne TYPE-Xのディスプレイに表示されるサービスです。

■お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎発信者番号(G'zOne TYPE-Xの電話番号)はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

■相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、G'zOne TYPE-Xのディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Payphone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知するかどうかを設定する(M46)

1 待受画面で◉ 4 6

2

ON	お客様のG'zOne TYPE-Xの電話番号が、相手の方に通知されます。
OFF	電話番号は、相手の方に通知されません。

memo

◎電話をかけるとき、「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号通知(M46)」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。
◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号通知(M46)」を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎「発信者番号通知(M46)」を「OFF」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一律電話番号が表示されます。

番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎お留守番サービス(▶P.217)、着信転送サービス(▶P.222)、割込通話サービス(▶P.225)、三者通話サービス(▶P.226)のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.229)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎サービスの開始･停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 **待受画面で** 1 4 8 1 [発信]

2 [PWR]

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎番号通知リクエストサービスを開始したまま海外（国際ローミングエリア）へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、番号通知リクエストサービスのガイダンスが流れます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
- 公衆電話、国際電話
- Cメール
- その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 **待受画面で** 1 4 8 0 [発信]

2 [PWR]

待ちうたを利用する（オプションサービス）

待ちうたとは、呼出音の代わりに、発信相手へお気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげることができるサービスです。
指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選択することもできます。

■待ちうたに関するご注意

- 月額使用料は、有料です。
- au電話において待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの「継続利用確認」メニューでは最大で解約した翌々日まで、「待ちうた設定メニュー」の「待ちうた登録曲の設定・確認」およびMy設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDI（株）および沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（「待ちうた登録曲の設定・確認」に設定済みの楽曲も含む）を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲ともう一度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- 待ちうたをご利用いただくには、待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、「待ちうた設定メニュー」の各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様のご負担となりますので、ご注意ください。

待ちうたの楽曲を登録する（M22）

1 **待受画面で** ◉ 2 2 **→［はい］**

2 **［待ちうた登録曲の設定・確認］→待ちうたの楽曲を登録**

◎設定した待ちうたは、「待ちうた設定メニュー」の「待ちうた登録曲の設定・確認」で確認できます。

◎購入した楽曲は最大20曲まで保存できます。また、設定する曲を入れ替えることができます。
◎最大5グループ(1グループあたり10人)まで設定できます。
◎相手の方(発信者)には音楽やボイスが呼出音であることをアナウンスでお知らせします。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

楽曲を聴かせる設定をする(M22)

■全員に聴かせる場合

1 待受画面で◉ 2 2 →[はい]

2 [待ちうた登録曲の設定・確認]→楽曲を選択→[設定変更]→[みんなに聴かせる]

3 画面の指示に従って設定

memo

◎発信者番号が番号非通知の着信には、「みんなに聴かせる」に設定した楽曲が流れます。
◎「特定の人達に聴かせる」「決まった日時・曜日に聴かせる」を設定することもできます。
◎着信転送サービス(▶P.222)が起動されている場合、転送条件を問わず、電話をかけてきた相手の方に待ちうたの楽曲は流れません。
◎グローバルパスポートCDMAで海外で使用しているときは、電話をかけてきた相手の方に待ちうたの楽曲は流れません。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

待ちうた情報お知らせサービスを利用する

待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうた情報を、Cメールで通知するサービスです。
ここで説明するのは、電話をかけて待ちうたを聴いた方が利用できる操作です。

1 待ちうたを聴いてから60分以内に090－4444－1460へ電話をかける

最後に聴いた待ちうたの「曲名＆アーティスト名」が、Cメールで送信されてきます。

memo

◎待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのは、Cメール対応のau電話をご利用のお客様のみとなります。
◎Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
◎待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
◎楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません(090－4444－1460への通話料は発生します)。

迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

memo

◎お留守番サービス(▶P.217)、着信転送サービス(▶P.222)、割込通話サービス(▶P.225)、三者通話サービス(▶P.226)、番号通知リクエストサービス(▶P.227)のそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料

最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 **待受画面で** 1 4 4 2 [発信]

2 [PWR]

memo

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合や、次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。
- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- Cメール

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。
◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
◎国際ローミング中には、受信拒否リストの登録／削除はできません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。
◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
- Cメール
- 国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 8 [発信]

2 [PWR]

memo

◎受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。

受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除する

1 **待受画面で** 1 4 4 9 [発信]

2 [PWR]

通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先･通話時間･通話料」が記載されます。

1 **待受画面で** 1 3 1 **＋相手先電話番号を入力→** [発信]

memo

◎分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。

◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186／184」を最初にダイヤルしてください。
◎フリーダイヤル、緊急通報番号（110、119、118）、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

データ通信サービス（PacketWIN）を利用する（標準サービス）

PacketWINは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。最大通信速度受信3.1Mbps／送信1.8MbpsでのPacket通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。

※ご使用の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。

G'zOne TYPE-Xでは「au.NET（エーユードットネット）」や、Packet WIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要）のご利用により、パソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信を行うことができます。また、ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。また、対応プロバイダのサービス内容につきましては、各社にご確認ください。

■パケット通信ご利用上の注意

- モバイルパソコンやPDAからau電話を使って通信したパケット料は、モバイルデータ通信定額対象機種で、かつ、パケット通信料割引サービスにご加入いただいている場合にのみ、上限が定額になります。
- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
- ワーム型のコンピューターウィルスなどの影響により、常時au電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウィルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。
- ご使用中の通信環境により、最大通信速度は受信2.4Mbpsまたは144kbps／送信144kbpsまたは64kbpsとなる場合があります。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。
- G'zOne TYPE-Xは、ASYNC／FAX通信は非対応です。
- パソコンなどからの接続の方法、Packet通信の方法は、パソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次の操作でご照会いただけます。
G'zOne TYPE-Xから：待受画面でE→［トップメニュー・検索］→［auお客さまサポート］→［確認する］
パソコンから：**https://cs.kddi.com/**（auお客さまサポート）
※パソコンからの初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■PacketWINのご利用料金について

月額使用料	無料
通信料※	有料

■au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料※	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

現在地の通信環境を確認する（M571）

1 待受画面で◉ 5 7 1 →[実行]

次のメッセージが表示されます。

メッセージ	通信環境の説明
最大3.1MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア内です。
最大144kbpsのPacket通信が可能です	CDMA 1X WINサービスエリア外です。
最大3.1MbpsのPacket通信とマルチキャスト通信が可能です auフェムトセルを利用中	CDMA 1X WINサービスエリア内です。 auフェムトセルを利用中です。
auフェムトセルを利用中	auフェムトセルを利用中です。
電波状態の良いところでリトライしてください	電波圏外（サービスエリア外か電波極弱）です。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「通信環境確認（M571）」を行うことができません。

PacketWINを利用するための準備をする

PacketWINをご利用になる前に、USBドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。

USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。

auのホームページ：**http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html**

接続に利用できるケーブルは次の通りです。

「USBケーブルWIN（別売）」「USBケーブルWIN02（別売）」

「USB充電ケーブル01（別売）」

1 G'zOne TYPE-Xとパソコンなどを USBケーブル（別売）を使って接続

2 接続機器のモデムを設定

3 ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定

au.NETご利用の場合の設定

項目	設定（値）
ユーザー名※1	「au@au-win.ne.jp」
パスワード※1	「au」
電話番号※2	＊99＊＊24#
DNSアドレス	プライマリDNS：210.196.3.183 セカンダリDNS：210.141.112.163

※1 ユーザー名とパスワードは、全ユーザー共通です。半角小文字で入力してください。

※2「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）」の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。「＊99＊＊24#」以外の英数字を設定した場合は接続できませんのでご注意ください。

memo

◎ Packet通信中に回（確認）を押すと、現在の通信環境がポップアップ表示されます。

◎ Packet通信中にEメールを受信した場合は、が表示されて、「お知らせ受信（M214）」で設定された通知音が鳴ります。Packet通信を終了した後、Eメールを受信します。

◎ Packet通信中にCメールを受信した場合は、が表示されて、「Cメール受信（M215）」で設定された受信音が鳴ります。Packet通信を終了した後、受信したCメールの内容を確認できます。

◎ Packet通信中に緊急地震速報を受信した場合は、が表示されて、警報音（固定）が鳴ります。Packet通信を終了した後、受信した緊急地震速報の内容を確認できます。

◎ 卓上ホルダ（別売）を使用して充電しながらデータ通信を行う際に、パソコンとの接続にUSB充電ケーブル01（別売）を使用する場合は、「USB充電（M575）」を「OFF」にしてください。充電が正しく行われないだけでなく、故障の原因となります。

Wi-Fi WINを利用する

はじめに

■ Wi-Fi WINサービスとは

Wi-Fi WINは、無線LAN（Wi-Fi®）機能を使い、家庭内で構築した無線LAN環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用してEZwebやPCサイトビューアーなど、普段お使いのインターネットサービスをより快適にするサービスです。また、Wi-Fi WINならではの動画や大容量コンテンツをお楽しみいただけます。
公衆無線LANサービスをご利用になると、外出先でもより快適にご利用いただけます。

Wi-Fi WINのご利用に際しては、Wi-Fi WINサイトの内容やQ&Aも合わせてご確認ください。

■ Wi-Fi WINサイトへのアクセス方法

アクセスポイント登録前：
待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]→[サービス内容/申込み]
アクセスポイント登録後：
待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]→[Wi-Fi WINサイト]

memo

◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

■ ご利用の前に用意いただくもの

Wi-Fi WINのご利用には、EZweb、パケット定額サービス、Wi-Fi WINオプション（有料）へのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、Wi-Fi WINをご利用いただく前に、次のものをご用意ください。

■ ご自宅などでご利用になる場合

- ブロードバンド回線
- アクセスポイント（無線LAN親機）
- G'zOne TYPE-X本体

■ 外出先でご利用になる場合

- G'zOne TYPE-X本体

※ あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。詳しくはWi-Fi WINサイトをご確認ください。

■ ご利用開始までの流れ

Wi-Fi WINをご利用いただくには次の操作を行います。

■ メインメニューからWi-Fi WINメニューを表示する場合

1 アクセスポイントを登録する

Wi-Fi WINでご利用になるアクセスポイントの情報をG'zOne TYPE-Xに登録します。「ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）を登録する」（▶P.235）または「マニュアル登録でアクセスポイントを登録する」（▶P.237）をご参照ください。

2 アクセスポイントに接続する(▶P.238)

登録したアクセスポイントに接続を行います。接続が完了すると、Wi-Fi WINをご利用になれる状態です。

3 通信を開始する

EZwebやPCサイトビューアーなど、お好きなサービスをご利用ください。

memo

◎ Wi-Fi WINご利用中はGPS機能がご利用になれません。
◎ お使いの環境によっては通信速度が低下したり本サービスをご利用になれない場合があります。
◎ Wi-Fi WINご利用中は待受時間が短くなることがあります。ご利用の際は電池残量にご注意ください。
◎ ご自宅などでご利用になる場合、ご利用いただけるブロードバンド回線、アクセスポイントについてはauホームページ、もしくはWi-Fi WINサイトをご確認ください。
◎ 公衆無線LANサービスについては、ホットスポット®、BBモバイルポイント®、livedoor® Wireless、WirelessGate®(ワイヤレスゲート)のご利用が可能です。サービスに関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。
※ 契約条件やサービス内容、アクセスポイント側の設定によっては、接続できないことがあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は使用できません。
◎ Wi-Fi WINは海外では使用できません。
◎ Wi-Fi WINのWi-Fi機能はIEEE 802.11b/gに対応しています。
◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。
◎ Wi-Fi WINはお申し込みいただいた翌日からご利用になれます。

ご自宅などのアクセスポイント(無線LAN親機)を登録する

Wi-Fi WINを始める前に、ご利用になるアクセスポイントの情報を登録します。
「AOSS」「らくらく無線スタート」「WPS」対応のアクセスポイントをご利用の場合は、アクセスポイントを簡単に登録できます。

1 待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]

アクセスポイントを初めて登録する場合は、Wi-Fi WINのご紹介画面が表示されます。
すでに1つ以上のアクセスポイントを登録している場合は、Wi-Fi WINメニューが表示されます。

《Wi-Fi WIN紹介画面》

《Wi-Fi WINメニュー》

2 [アクセスポイント登録]

アクセスポイント登録ウィザードが表示されます。
「AOSS」「らくらく無線スタート」「WPS」のいずれかを選択してください。
上記以外のアクセスポイントをお使いの場合は、「マニュアル登録」を選択してください。(▶P.237「マニュアル登録でアクセスポイントを登録する」)

■ AOSS

BUFFALO™のAirStation™など、AOSS™マークが印字されたアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

■ らくらく無線スタート

NECアクセステクニカのAterm®など、らくらく無線スタート®マークが印字されたアクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

■ WPS

WPSマークが印字されたWi-Fi Protected Setup™対応アクセスポイントをお使いの場合にはこちらを選択してください。

アクセスポイント登録
AOSS
BUFFALO/AirSta
らくらく無線スタ
NECアクセステクニカ/At
WPS
WPS対応機器
マニュアル登録
ホットスポット
BUFFALO製のWi-Fi親機(AirStation等)でのかんたん登録方式です
戻る 選択

《アクセスポイント登録ウィザード》

3 **[AOSS]／[らくらく無線スタート]／[WPS]**

4 **アクセスポイントを登録する**

表示される画面に従い、操作を行ってください。右の画面が表示されればアクセスポイントの登録は完了です。登録したアクセスポイントを数分間隔で検索し、自動的に接続します。自動接続のON／OFFや検索の間隔はWi-Fi WINメニューで変更できます。

登録が完了しました
*初期設定では10分毎に自動で接続します
*Wi-Fi接続中はGPSを使用したサービスがご利用頂けません
*電池の消費量が多くなるため、電池残量にご注意ください
1 Wi-Fi WINサイト
2 Wi-Fi WINメニュー
戻る 選択

《アクセスポイント登録完了画面》

memo

◎ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）と公衆無線LANのアクセスポイントは、合計20件まで登録できます。
◎AOSS™で登録した場合、G'zOne TYPE-Xと無線通信可能な複数の認証方式や、暗号化方式がアクセスポイントとして登録されることがあります。
◎WPSについて、本製品では2種類の登録方法（「プッシュボタン方式」「PINコード入力方式」）に対応しています。登録の際に、アクセスポイント機器（無線LAN親機）側でボタン操作や、PINコードの入力操作が必要です。
◎「自動接続設定」を「ON」に設定していると電池の消耗が早くなります。ご利用の際は電池残量にご注意ください。

公衆無線LANのアクセスポイントを登録する

ホットスポット®、livedoor® Wireless、BBモバイルポイント®、WirelessGate®（ワイヤレスゲート）をご利用の場合は、公衆無線LANのアクセスポイントを簡単に登録できます。

1 **待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]→[アクセスポイント登録]**

アクセスポイント登録ウィザードが表示されます。

「ホットスポット」「livedoor Wireless」「BBモバイルポイント」のいずれかを選択してください。

WirelessGate®（ワイヤレスゲート）をご利用の場合は、「livedoor Wireless」または「BBモバイルポイント」を選択してください。

上記以外の公衆無線LANサービスをご利用の場合は、「マニュアル登録」を選択してください。（▶P.237「マニュアル登録でアクセスポイントを登録する」）

■ ホットスポット

NTTコミュニケーションズ社が提供するホットスポット®をご利用の場合はこちらを選択してください。

■ livedoor Wireless

livedoor wireless

ライブドア社が提供するlivedoor® Wirelessをご利用の場合はこちらを選択してください。WirelessGate®（ワイヤレスゲート）をご利用の場合も、こちらを選択するとアクセスポイントを登録できます。

■ BBモバイルポイント

ソフトバンクテレコム社が提供するBBモバイルポイント®をご利用の場合はこちらを選択してください。WirelessGate®(ワイヤレスゲート)をご利用の場合も、こちらを選択するとアクセスポイントを登録できます。

2 [ホットスポット]/[livedoor Wireless]/[BBモバイルポイント]

3 ログインID/パスワードを入力→[登録]

登録したアクセスポイントに接続するかどうか確認する画面が表示されます。

4 [はい]/[いいえ]

memo

◎ご自宅などのアクセスポイント(無線LAN親機)と公衆無線LANのアクセスポイントは、合計20件まで登録できます。
◎アクセスポイントが20件登録されていない場合でも、「公衆無線LAN一覧」(▶P.240)にログイン情報が20件登録されている場合は、認証が必要な公衆無線LANのアクセスポイントを登録できません。
◎詳しい登録方法はWi-Fi WINサイトをご確認ください。
◎IDやパスワードは、大文字/小文字をよくご確認のうえ入力してください。
◎周囲の環境などの影響によって、アクセスポイントが見つからない場合があります。場所を移動するなどしてから再検索を行ってください。
◎ホットスポット®、livedoor® Wireless、BBモバイルポイント®、WirelessGate®(ワイヤレスゲート)に関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。
※契約条件やサービス内容、アクセスポイント側の設定によっては、接続できないことがあります。
◎公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

マニュアル登録でアクセスポイントを登録する

アクセスポイントの情報(SSIDや認証方式など)は、各アクセスポイントによって異なります。ご自宅などのアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめアクセスポイント機器(無線LAN親機)側の取扱説明書や設定をご確認ください。公衆無線LANのアクセスポイントを登録する場合は、あらかじめ各社のホームページなどでご確認ください。

1 待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]→[アクセスポイント登録]

2 [マニュアル登録]

3 [検索登録]

アクセスポイントを検索して登録します。

※お近くに登録したいアクセスポイントがない場合や、ステルス機能が有効となっている(探すことができない)アクセスポイントを登録する場合は、「手動登録」を選択してください。

4 アクセスポイントへ接続

認証が必要な公衆無線LANをご利用の場合は、ログインIDとパスワードを入力する画面が表示されます。
公衆無線LANをご契約の際に通知されたID(アカウント)とパスワードを入力してください。

※認証が不要な公衆無線LANをご利用の場合、ログインIDとパスワードの入力画面は表示されません。また、認証が不要な公衆無線LANの登録が完了すると「アクセスポイント一覧」(▶P.240)に表示されます。「公衆無線 LAN一覧」(▶P.240)には表示されません。

5 ログインID/パスワードを入力→[登録]

登録したアクセスポイントに接続するかどうか確認する画面が表示されます。

6 [はい]/[いいえ]

■手動登録を選択した場合の主な設定項目

項目	設定内容
SSID	アクセスポイントと同じSSIDを入力します。
認証方式	アクセスポイントによって対応する認証方式が異なります。(公衆無線LANでは一般的に「認証なし」を選択してください。)
暗号化方式	認証方式によって対応する暗号化方式が異なります。アクセスポイントに応じて設定します。
キーインデックス	アクセスポイントに応じたキーインデックスを設定します。(通常は「1」を選択してください。)
事前共有キーまたは暗号化キー	アクセスポイントで設定されている事前共有キーまたは暗号化キーを入力します。(「セキュリティーキー」「暗号化キー」「ネットワークキー」「パスフレーズ」とも呼ばれます。)
アクセスポイント名称	アクセスポイントの名称を任意で設定します。

memo

◎ご自宅などのアクセスポイント(無線LAN親機)と公衆無線LANのアクセスポイントは、合計20件まで登録できます。
◎アクセスポイントが20件登録されていない場合でも、「公衆無線LAN一覧」(▶P.240)にログイン情報が20件登録されている場合は、認証が必要な公衆無線LANのアクセスポイントを登録できません。
◎Wi-Fi WINメニューで[ｸﾘｱ](AP検索)を押すと、マニュアル登録の「検索登録」を行うことができます。
◎詳しい登録方法はWi-Fi WINサイトをご確認ください。
◎IDやパスワードは、大文字／小文字をよくご確認のうえ入力してください。
◎周囲の環境などの影響によって、アクセスポイントが見つからない場合があります。場所を移動するなどしてから再検索を行ってください。
◎公衆無線LANサービスに関するお問い合わせは各サービス提供業者へお問い合わせください。
※契約条件やサービス内容、アクセスポイント側の設定によっては、接続できないことがあります。
◎公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

アクセスポイントに接続する

Wi-Fi WINを利用するために、登録したアクセスポイントに接続します。

■自動接続するには

「自動接続設定」を「ON」に設定しているときは、定期的にアクセスポイントを検索して接続します。
アクセスポイントの電波を受けられるよう、登録したアクセスポイントに近づき、しばらくお待ちください。
Wi-Fi WINがお使いいただける状態は、Wi-Fiピクトで確認できます。

memo

◎Bluetooth®使用中は、「自動接続設定」を「ON」に設定してもアクセスポイントに自動で接続できません。Bluetooth®とWi-Fi WINを同時に使用する場合は、Wi-Fi接続後にBluetooth®機器を接続してください。(▶P.62「Bluetooth®とWi-Fi WINの併用について」)

■手動接続するには

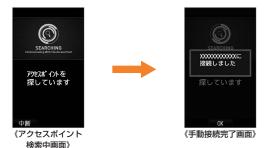
今すぐアクセスポイントに接続したいときや、「自動接続設定」を「OFF」に設定しているときは手動接続をご利用ください。手動接続は次の操作で行うことができます。

1 待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]→[Wi-Fi接続／切断]

アクセスポイントに接続していない状態でWi-Fi WINメニューの「Wi-Fi接続／切断」を選択します。

2 アクセスポイントへの接続が完了するまで待つ

アクセスポイント検索中画面が表示され、しばらく待つとアクセスポイントへの接続が完了します。

《アクセスポイント検索中画面》　《手動接続完了画面》

memo

◎お買い上げ時は「自動接続設定」が「ON」に設定されています。アクセスポイント登録後は「OFF」に設定できます。
◎「自動接続設定」が「ON」に設定されていても、アクセスポイントを登録していない場合は検索を行いません。
◎お使いのアクセスポイントの機種や設定内容によっては待受時間が短くなることがあります。
◎お使いの環境によってはアクセスポイントと接続しづらい場合があります。
◎お使いの環境によってはアクセスポイントへの自動接続に時間がかかる場合があります。
◎周囲の環境などの影響によって、アクセスポイントへの自動接続に時間がかかる場合やアクセスポイントを選択して接続する場合は、待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]→[アクセスポイント一覧]→アクセスポイントを選択→◉(接続)と操作して手動で接続してください。

■Wi-Fiピクトについて

Wi-Fiピクトでは、アクセスポイントとの接続状態やアクセスポイントの電波の強さを確認することができます。

ピクト表示	説明
表示なし	アクセスポイントと接続しておらず、「自動接続設定」は「OFF」(手動接続設定)の状態。このときWi-Fi機能は停止しています。
AUTO Wi-Fi	アクセスポイントに接続していない状態です。「自動接続設定」は「ON」に設定されており、10分毎(お買い上げ時の設定)にアクセスポイントを検索しています。 • AUTO Wi-Fiはアクセスポイントに未接続状態で「自動接続設定」を「ON」に設定している場合に表示されます。 • お買い上げ時にAUTO Wi-Fiは表示されていますが、アクセスポイントを登録していない場合、アクセスポイント検索は行いません。 • AUTO Wi-Fiを消すには、アクセスポイント登録後に「自動接続設定」を「OFF」に設定し、「Wi-Fi接続/切断」を選択して、アクセスポイントとの接続を切断してください。
Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi Wi-Fi	アクセスポイントと接続しており、今すぐWi-Fi WINが利用できる状態です。 • 扇状のインジケーターが電波の強さを表します。 • Wi-Fi WINで通信中はWi-Fiが点滅します。

アクセスポイントとの接続を切る

Wi-Fiの電波が弱く断続的に切れてしまう場合やGPS通信を利用したいときにはアクセスポイントとの接続を切断してください。アクセスポイントとの接続は次の操作で切断することができます。
(アクセスポイントの電波が届かないところまで移動した場合も切断されます。)

1 待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]→[Wi-Fi接続/切断]→[はい]

アクセスポイントに接続している状態でWi-Fi WINメニューの「Wi-Fi接続/切断」を選択します。

memo

◎「自動接続設定」を「ON」に設定しているときはアクセスポイントとの接続を切断しても、しばらくしてから再接続します。

Wi-Fi WINメニューを利用する

Wi-Fi WINメニューでは、Wi-Fi WINを快適にお使いいただくための各種設定ができます。Wi-Fi WINメニューは、アクセスポイント登録後に操作可能となります。

1 **待受画面で◉→[Wi-Fi WIN]**

2

項目		説明
Wi-Fi接続／切断		Wi-Fiのアクセスポイントに接続します。 • アクセスポイント接続中の場合はアクセスポイントからの切断を行います。
公衆無線LAN一覧		G'zOne TYPE-Xに登録している公衆無線LANへのログイン情報の一覧を表示し、ログイン情報を選択して接続したり、ログイン情報の編集／削除／追加登録を行うことができます。 • ログイン情報一覧は接続優先順位の高い順に表示されます。ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）→[並び替え]と操作すると優先順位を変更できます。 • ログイン情報は20件まで登録できます。
Wi-Fi WINサイト		EZブラウザを起動してWi-Fi WINサイトを表示します。Wi-Fi WINサイトでは、利用方法や接続設定に関するQ&A、Wi-Fi WINならではのコンテンツをご案内しています。
アクセスポイント一覧		G'zOne TYPE-Xに登録しているアクセスポイントの一覧を表示し、アクセスポイントを選択して接続したり、登録情報の編集／削除を行うことができます。 また、[新規登録]→◉と操作すると、アクセスポイントを登録できます。 ▶P.235「ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）を登録する」 • アクセスポイント一覧は接続優先順位の高い順に表示されます。ｱﾌﾟﾘ（サブメニュー）→[並び替え]と操作すると優先順位を変更できます。 • アクセスポイントは20件まで登録できます。
アクセスポイント登録		アクセスポイント登録ウィザードを起動し、アクセスポイントを登録できます。 ▶P.235「ご自宅などのアクセスポイント（無線LAN親機）を登録する」
自動接続設定		アクセスポイントの自動接続ON／OFF、および次の設定ができます。 **自動接続間隔**：自動接続ONのときにアクセスポイントを自動で検索する間隔を設定します。 **切断タイマー**：自動接続OFFのときに無通信状態を監視し、アクセスポイントから自動で切断するまでの時間を設定します。
その他設定／情報	MACアドレス	お使いのG'zOne TYPE-XのMACアドレスを確認できます。
	IPアドレス	お使いのG'zOne TYPE-Xに割り振られるIPアドレスの設定ができます。
	Wi-Fi設定リセット	Wi-Fi関連の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

memo

◎Wi-Fi設定リセットでは、次の項目がリセットされます。
- 公衆無線LAN一覧
- アクセスポイント一覧
- 自動接続設定（ON／OFF、自動接続間隔、切断タイマー）
- IPアドレス

カメラで撮影する

このカメラでできること

G'zOne TYPE-Xは有効画素数約1,295万画素のCMOSカメラを搭載し、フォトやムービーが撮影できます。また、マクロ撮影では、近距離でもフォト撮影やムービー録画ができます。撮影したフォトやムービーはEメールに添付して送信できます。

■撮影できるフォトのサイズ

用途に合わせて撮影サイズや画質設定を選択できます。

撮影サイズ：横×縦（ドット）	画質設定	容量（目安）	保存可能枚数（目安）
壁紙（標準）：240×320	ノーマル固定	30KB程度	約5,000枚
壁紙（フルワイド）：480×854	ノーマル固定	140KB程度	約3,500枚
0.3M：640×480	ファイン	130KB程度	約3,500枚
	ノーマル	70KB程度	約5,000枚
2M：1,600×1,200	ファイン	800KB程度	約600枚
	ノーマル	420KB程度	約1,100枚
3M：2,048×1,536	ファイン	1,300KB程度	約350枚
	ノーマル	650KB程度	約750枚
5M：2,560×1,920	ファイン	2,000KB程度	約250枚
	ノーマル	1,000KB程度	約500枚
8M：3,264×2,448	ファイン	3,200KB程度	約150枚
	ノーマル	1,600KB程度	約300枚
9M（フルワイド）：4,128×2,320	ファイン	3,800KB程度	約120枚
	ノーマル	1,900KB程度	約250枚
13M：4,128×3,096	ファイン	5,000KB程度	約90枚
	ノーマル	2,500KB程度	約190枚

◎ファインは、細部を詳細に表現できるプリント出力向きの設定です。

■録画できるムービーのサイズ

ムービーの録画サイズを選択できます。

〇：Eメール添付可　△：サイズを変換してEメール添付可

録画サイズ	横×縦（ドット）	録画可能時間	Eメール添付
QCIF	176×144	最大15秒	〇
QVGA	320×240	最大約120分※	△
VGA	640×480	最大約90分※	△

※市販品のmicroSDメモリカード（512MB～32GB）をセットした場合の録画可能時間です。ただし、録画条件やmicroSDメモリカードの容量により録画可能時間は異なります。

■プリントできます

microSDメモリカードに保存した画像をプリンターやDPEショップでプリントできます。

また、G'zOne TYPE-XはDPOF規格に対応しているためプリント枚数を指定できます。

- DPOF（Digital Print Order Format）規格対応
- Exif Print対応
- PIM Ⅲ（PRINT Image Matching Ⅲ）対応

カメラをご利用になる前に

- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- G'zOne TYPE-Xを暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。

- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。ストラップが撮影の邪魔になる場合は、ストラップを手で固定してから撮影してください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりますのでご注意ください。
- 周波数に同期して点灯しているライトなどを撮影した場合、点滅または消灯した状態で撮影されてしまう場合がありますが、故障ではありません。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- ムービーを録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- G'zOne TYPE-Xのカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 「マクロ」（▶P.252）を「ON」に設定した場合は、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。なお、「マクロ」を「ON」に設定したまま通常の撮影は行わないでください。画像がぼやける場合があります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  ・無地の壁などコントラストが少ない被写体
  ・強い逆光のもとにある被写体
  ・光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  ・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  ・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  ・暗い場所にある被写体
  ・動きが速い被写体
- 撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。フォト撮影の撮影ライトは他のライトに比べて明るく設定してあります。また、被写体の状態に合わせて明るさを調整します。
- マナーモードを設定している場合でも、フォト撮影時にオートフォーカスをロックする音や、シャッター音が鳴ります。ムービー録画時も、録画開始時、一時停止時、終了時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な連続音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
- フォト撮影でフォトモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、ムービー撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。

- 被写体によっては、オートフォーカス動作中に、うすい縞模様が入ることがありますが、保存する画像には影響ありません。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついたフォトなどになる可能性があります。
- 不安定な場所にG'zOne TYPE-Xを置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどしてG'zOne TYPE-Xが落下するおそれがあります。
- プレビュー画面を表示したり、カメラを切り替えたり、カメラの設定を変更した直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- お客様がG'zOne TYPE-Xのカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

フォトを撮影する

1 待受画面で◉→[カメラ]→[フォト(カメラモード)]／[フォト(壁紙モード)]

フォトモニター画面が表示されます。

◉(撮影):撮影

:ズームイン／ズームアウト(ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」(▶P.434)をご参照ください。)

:明るさの調整(「−2.0」〜「+2.0」まで調整できます。オートフォーカスロック中は、調整できません。)

《フォトモニター画面》

:オートフォーカスロック

ｸﾘｱ/ﾒﾓ:カメラを終了、オートフォーカスロック中はロックを解除

:撮影サイズ切替

ｱﾌﾟﾘ(サブメニュー):サブメニューを表示

1:壁紙モード／カメラモード切替

2:セルフタイマー切替

3:スマイル検出オートシャッターのスマイル小／スマイル中／スマイル大／OFF切替

5:キー操作ガイドの表示ON／OFF

6:手ブレ補正モードオート／OFF

7:ベストショット切替

8:特殊撮影切替

9:撮影データを確認

0:拡大表示ON／OFF

*:オートフォーカスのシングルポイントAF／9ポイントAF／フェイスフォーカス／フォーカス設定OFF切替

#:マクロON／OFF

:撮影ライトON／オート／OFF

2 ◉(撮影)

シャッター音が鳴り、フォトプレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

ｸﾘｱ/ﾒﾓ:フォトを保存せずにフォトモニター画面に戻る

ｱﾌﾟﾘ(サブメニュー):サブメニューを表示

(Eメール):撮影したフォトを添付したEメール／デコレーションアニメを作成

PWR:破棄確認画面を表示し、「はい」を選択すると撮影したフォトを破棄して待受画面に、「いいえ」を選択するとフォトプレビュー画面に戻る

PWR(1秒以上長押し):撮影したフォトを一時保存して待受画面に戻る

《フォトプレビュー画面》

3 ◉(保存)

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されます。

memo

◎カメラモードで撮影する場合は、撮影の前にモーション操作を行うと、本体の上側になっている方向が保存したフォトを表示するときも上側になります。（▶P.90「モーション操作で表示を切り替える」）フォトを表示するときに上側になる方向は、⬆（保存向きアイコン）で確認できます。
◎フォトモニター画面表示中に本体を閉じると、カメラ機能が終了します。ノーマル連写中、高速連写中、およびセルフタイマーでの撮影中に本体を閉じると、撮影後にフォトプレビュー画面を表示します。フォト撮影後の保存中に本体を閉じると、保存後カメラ機能が終了します。
◎フォトプレビュー画面やそのサブメニュー画面で約1分間何も操作しないと、撮影したフォトを一時的に保存して、カメラが終了します。次回カメラを起動したときに、保存確認画面が表示されます。
◎お買い上げ時は「手ブレ補正モード」（▶P.253）が「OFF」に設定されています。「オート」にするにはフォトモニター画面で アプリ（サブメニュー）→［環境設定］→［手ブレ補正モード］→［オート］と操作します。

オートフォーカスロックについて

◎フォトモニター画面で E を押すと、あらかじめピントを合わせた状態で固定できます。フォーカスがロックされると、オートフォーカス枠が緑色に変化してロック音が鳴ります。ロックできなかった場合は、オートフォーカス枠が赤色で表示されます。
※「オートフォーカス」（▶P.256）が「OFF」に設定されていると、フォーカスロックできません。
※スマイル検出オートシャッター設定時は、フォトモニター画面で ●（開始）を押した後は、E でフォーカスロックできません。
※特殊撮影が「パスト連写」に設定されていると、E でフォーカスロックできません。
◎オートフォーカスロック中に クリア/メモ を押すとロックを解除します。

フォトが保存されるフォルダについて

◎本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。
※カメラモードで撮影した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に保存されます。

特殊撮影でフォトを撮影する

1 フォトモニター画面（▶P.244）→ アプリ（サブメニュー）→［特殊撮影］

特殊撮影メニューが表示されます。

2

ノーマル連写	▶P.245「フォトをノーマル連写する」
高速連写	▶P.247「フォトを高速連写する」
パスト連写	▶P.247「フォトをパスト連写する」
ナイトビジョンショット	▶P.248「ナイトビジョンショットでフォトを撮影する」
ビジネスショット	▶P.248「ビジネスショットでフォトを撮影する」

フォトをノーマル連写する

1回の撮影で連続した複数枚のフォトを撮影できます。

memo

◎特殊撮影が「ノーマル連写」に設定されている場合のみ「ノーマル連写設定」を変更できます。
◎13M（ファイン／ノーマル）、9M（フルワイド）（ファイン／ノーマル）、8M（ファイン／ノーマル）、5M（ファイン）サイズの連写枚数は4枚です。連写枚数を変更することはできません。

1 特殊撮影メニュー→［ノーマル連写］

2 アプリ（サブメニュー）→［環境設定］→［ノーマル連写設定］

3

連写速度	**はやい**：短い撮影間隔で9枚／4枚のフォトを連続撮影します。 **ふつう**：中程度の撮影間隔で9枚／4枚のフォトを連続撮影します。 **おそい**：長い撮影間隔で9枚／4枚のフォトを連続撮影します。 **マニュアル**：●（撮影）を連続で押して（最大9回／4回まで）連続撮影します。
連写枚数	連写枚数を設定します。 「9枚」「4枚」

4 ◉(撮影)

連続撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。

- 「マニュアル」を選択した場合は、◉(撮影)を9回／4回連続で押してください。途中で終了するときは、アプリ(完了)を押すと、サムネイルにシャッターを押した数だけのフォトが表示されます。
- クリア/メモを押すと、取り消し確認画面を表示し、「はい」を選択すると撮影したフォトを破棄してフォトモニター画面に、「いいえ」を選択するとサムネイル表示画面に戻ります。

《サムネイル画面》

■ サブメニューを利用してフォトを保存する場合

5 アプリ(サブメニュー)

6

グループ保存	選択保存	選択したフォトを保存します。 **フォトを選択→◉(選択／解除)→アプリ(実行)** ・保存したフォトは1件の連写データとして保存されます。 ・選択しなかったフォトは破棄されます。
	全保存	撮影したフォトをすべて保存します。 ・保存したフォトは1件の連写データとして保存されます。
インデックス保存		**壁紙(標準)サイズ**:すべてのフォトを1枚の壁紙(標準)サイズのフォトとして保存します。 **等倍サイズ**:各フォトを壁紙(標準)サイズのまま並べて保存します。 ・壁紙(フルワイド)サイズで撮影した場合は、すべてのフォトを1枚の壁紙(フルワイド)サイズのフォトとして保存します。等倍サイズでの保存はできません。 ・カメラモードで撮影した場合は、インデックス保存はできません。 ・特殊撮影を「高速連写」「パスト連写」に設定して撮影した場合は、インデックス保存はできません。 ・インデックス保存を行うと、個別に保存することはできなくなります。

■ フォトプレビュー画面に表示してフォトを保存する場合

5 ✥でフォトを選択→◉(表示)

クリア/メモを押すと、サムネイル画面に戻ります。

6 ◉(保存)

表示中のフォトを保存してサムネイル画面に戻ります。

保存したフォトには、サムネイル画面にが表示されます。

memo

◎特殊撮影を「ノーマル連写」に設定すると、手ブレ補正モード／超解像デジタルズーム／フレームを設定することはできません。また、手ブレ補正モード／超解像デジタルズームは一時的に「OFF」になります。フレームは「フレームなし」になります。

◎特殊撮影を「ノーマル連写」に設定して撮影した場合は、フォトプレビュー画面で画像編集できません。

◎暗い場所で撮影する場合は連写速度が遅くなることがあります。

フォトを高速連写する

撮影サイズが壁紙(フルワイド)サイズの場合は、1回の撮影で30枚のフォトを連続撮影できます。2Mサイズの場合は20枚のフォトを連続撮影できます。

1 特殊撮影メニュー→[高速連写]

2 ◉(撮影)

高速連写で撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。
以降の操作でフォトを保存する方法については、「フォトをノーマル連写する」の「サブメニューを利用してフォトを保存する場合」(▶P.246)、「フォトプレビュー画面に表示してフォトを保存する場合」(▶P.246)をご参照ください。

memo

◎特殊撮影を「高速連写」に設定すると、ベストショット/手ブレ補正モード/超解像デジタルズーム/フレームを設定することはできません。また、手ブレ補正モード/超解像デジタルズームは一時的に「OFF」になります。ベストショットは「OFF」になります。フレームは「フレームなし」になります。
◎特殊撮影を「高速連写」に設定して撮影した場合は、フォトプレビュー画面で画像編集できません。
◎ズームは利用できません。
◎特殊撮影を「高速連写」に設定すると、撮影サイズを設定することはできません。壁紙モードでは一時的に壁紙(フルワイド)サイズになります。カメラモードでは一時的に2Mサイズになります。
◎連写に失敗した場合や、連写したフォトの画像変換に失敗した場合は、設定枚数通りの枚数を撮影できないことがあります。
◎高速連写での撮影時のシャッター音は高速連写をイメージしたもので、撮影枚数とシャッター音の回数は一致しません。

フォトをパスト連写する

撮影サイズが壁紙(フルワイド)サイズの場合は、◉(開始)を押してから◉(撮影)を押すと、◉(撮影)を押す瞬間までのフォトを最大30枚連続撮影できます。2Mサイズの場合は最大20枚連続撮影できます。

1 特殊撮影メニュー→[パスト連写]

2 ◉(開始)→◉(撮影)

パスト連写で撮影したフォトがサムネイル画面に表示されます。
以降の操作でフォトを保存する方法については、「フォトをノーマル連写する」の「サブメニューを利用してフォトを保存する場合」(▶P.246)、「フォトプレビュー画面に表示してフォトを保存する場合」(▶P.246)をご参照ください。

memo

◎特殊撮影を「パスト連写」に設定すると、ベストショット/セルフタイマー/スマイル検出オートシャッター/手ブレ補正モード/超解像デジタルズーム/フレームを設定することはできません。また、手ブレ補正モード/超解像デジタルズームは一時的に「OFF」になります。ベストショット/セルフタイマー/スマイル検出オートシャッターは「OFF」になります。フレームは「フレームなし」になります。
◎特殊撮影を「パスト連写」に設定して撮影した場合は、フォトプレビュー画面で画像編集できません。
◎ズームは利用できません。
◎特殊撮影を「パスト連写」に設定すると、撮影サイズを設定することはできません。壁紙モードでは一時的に壁紙(フルワイド)サイズになります。カメラモードでは一時的に2Mサイズになります。
◎パスト連写時は[2]ではフォーカスロックできません。
◎パスト連写での撮影時は、シャッター音が1回鳴ります。
◎◉(開始)を押した後[中](中止)を押した場合は、それまでに記録されていたフォトは保存されません。
◎◉(開始)を押した後で本体を閉じた場合は、それまでに記録されていたフォトは保存されず、カメラ機能が終了します。
◎◉(開始)を押した後で約1分間何も操作しないとカメラが終了します。

ナイトビジョンショットでフォトを撮影する

ナイトビジョンショットは、光量が少ない場面での撮影に適しています。

1 **特殊撮影メニュー→[ナイトビジョンショット]**

2 **◉(撮影)→◉(保存)**

memo

◎特殊撮影を「ナイトビジョンショット」に設定すると、ベストショット/手ブレ補正モード/超解像デジタルズームを設定することはできません。また、手ブレ補正モード/超解像デジタルズームは一時的に「OFF」になります。ベストショットは「OFF」になります。撮影サイズが13M/9M(フルワイド)/8M/5Mサイズだった場合は一時的に3Mサイズになります。

◎撮影サイズで13M/9M(フルワイド)/8M/5Mサイズは選択できません。

ビジネスショットでフォトを撮影する

駅の時刻表など四角い被写体の輪郭を指定して、四角く切り出して保存できます。

1 **特殊撮影メニュー→[ビジネスショット]**

2 **◉(撮影)**

撮影したフォト上に複数(最大16件)の青い枠線(補正候補)と1つのオレンジ色の枠線(選択された補正候補)が表示されます。Ⓒを押すとオレンジ色の枠線が他の補正候補に切り替わります。補正候補が見つからない場合は、補正できません。

3 **Ⓒで補正候補を選択→◉**

補正された画像が表示されます。

4 **◉(保存)**

memo

◎特殊撮影を「ビジネスショット」に設定すると、スマイル検出オートシャッター/フレームを設定することはできません。また、スマイル検出オートシャッターは「OFF」になります。フレームは「フレームなし」になります。

◎カメラモードの場合、LISMO(音楽&ビデオ)またはau Media Tunerの起動中にはビジネスショットで撮影できません。LISMO(音楽&ビデオ)またはau Media Tunerを終了してから撮影してください。

ムービーを録画する

1 **待受画面で◉→[カメラ]→[ムービー]**

ムービーモニター画面が表示されます。

◉(録画):録画

Ⓒ:ズームイン/ズームアウト(ズームの倍率と段数については、「主な仕様」の「カメラ」(▶P.434)をご参照ください。)

Ⓒ:明るさの調整(「-2.0」~「+2.0」まで調整できます。)

📖(📷⇄🎥):フォトモニター画面に切替

アプリ(サブメニュー):サブメニューを表示

✉:録画サイズの切替

2:セルフタイマー切替

5:キー操作ガイドの表示ON/OFF

6:手ブレ補正モードオート/OFF

7:ベストショット切替

9:撮影データを確認

0:拡大表示ON/OFF切替

#:マクロON/OFF

☼:撮影ライトON/オート/OFF

《ムービーモニター画面》

2 ◉(録画)

録画中画面が表示されます。録画中に次の操作ができます。

◎:ズームイン/ズームアウト

◎:明るさの調整

[☼►]:撮影ライトON/オート/OFF

[ⓜ]((❚❚)/(●)):録画を一時停止/解除

[クリア/メモ]:取り消し確認画面を表示し、「はい」を選択すると録画したムービーを保存せずにムービーモニター画面に、「いいえ」を選択すると録画を一時停止した状態になる

《録画中画面》

[PWR]:破棄確認画面を表示し、「はい」を選択すると録画したムービーを破棄して待受画面に戻る
「いいえ」を選択すると録画を一時停止した状態になる

[PWR](1秒以上長押し):録画サイズが「QCIF」の場合、録画したムービーを一時保存して待受画面に戻る
録画サイズが「QVGA」/「VGA」の場合、録画したムービーを本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存して待受画面に戻る

■ 録画サイズが「QCIF」の場合

3 ◉(停止)/録画時間経過

ムービープレビュー画面が表示されます。

[ⓜ](Eメール):録画したムービーを添付したEメール/デコレーションアニメを作成

[アプリ](サブメニュー):サブメニューを表示

◎:音量調節

[0]:拡大表示ON/OFF切替

[クリア/メモ]:取り消し確認画面を表示し、「はい」を選択すると録画したムービーを保存せずにムービーモニター画面を、「いいえ」を選択するとムービープレビュー画面を表示

《ムービープレビュー画面》

[PWR]:破棄確認画面を表示し、「はい」を選択すると録画したムービーを破棄して待受画面に戻る
「いいえ」を選択するとムービープレビュー画面を表示

[PWR](1秒以上長押し):録画したムービーを一時保存して待受画面に戻る

4 ◉(保存)

本体内のデータフォルダに保存されます。

■ 録画サイズが「QVGA」/「VGA」の場合

3 ◉(停止)/録画時間経過

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存され、ムービーモニター画面に戻ります。

memo

◎録画を開始する前にモーション操作を行うと、本体の上側になっている方向が保存したムービーを再生するときも上側になります。(▶P.90「モーション操作で表示を切り替える」)ムービーを再生したときに上側になる方向は、⇧(保存向きアイコン)で確認できます。

◎録画中に本体を閉じると、録画が終了します。

◎着信などにより録画が中断された場合は、着信前までのムービーがデータフォルダに保存されます。ただし、録画サイズが「QCIF」の場合は、着信前までのムービーのプレビュー画面が表示されます。

◎ムービープレビュー画面で約1分間何も操作しないと、録画したムービーを一時的に保存して、カメラが終了します。次回カメラを起動したときに、保存確認画面が表示されます。

ムービーが保存されるフォルダについて

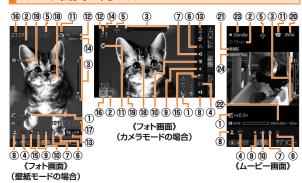
◎本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」の日付サブフォルダに保存されます。

※録画サイズが「QVGA」「VGA」で録画した場合で、microSDメモリカードがセットされているときは、自動的にmicroSDメモリカード内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。ただし、microSDメモリカードに空き容量がない場合は、自動的に本体内のデータフォルダに保存されます。

カメラ画面の見かた

《フォト画面》
（壁紙モードの場合）

《フォト画面》
（カメラモードの場合）

《ムービー画面》

■ 共通のアイコン

① **明るさ調整アイコン**：±0.0

② **セルフタイマーアイコン**：　sec（秒数）

③ **ズームアイコン**：

- 超解像デジタルズームを「ON」に設定している場合は、超解像デジタルズーム部分のズームバーが赤色で表示されます。超解像デジタルズームでズームインしているときは、SRが表示されます。
- ズームを利用できない場合は、ズームバーが灰色で表示されます。

④ **GPS情報アイコン**：GPS

⑤ **保存向きアイコン**：
保存したときに上側になる方向を で確認できます。

⑥ **撮影ライトアイコン**：（ON）　（オート）

⑦ **マクロアイコン**：

⑧ **ベストショットアイコン**：
BS AUTO（オートベストショット（フォトのみ））
（人物）　（風景）　（夜景（フォトのみ））
（人物＋風景（フォトのみ））　（トワイライト）
（ビーチ）　（スノー）　（食べ物（フォトのみ））
（文字（フォトのみ））　（スポーツ（フォトのみ））
（パーティー（フォトのみ））　（モノトーン（フォトのみ））
（セピア（フォトのみ））

- 「オートベストショット」でシーンを検出していないときは、AUTO と BS が表示されます。シーンを検出すると、AUTO と現在適用されているベストショットのアイコンが表示されます。（「マクロ」が適用されているときは、AUTO と が表示されます。）

⑨ **ホワイトバランスアイコン**：（太陽光）　（くもり）
（蛍光灯（昼光色））　（蛍光灯（昼白色））　（白熱灯）

- 「オート」の場合は何も表示されません。

⑩ **手ブレ補正アイコン**：（オート）

⑪ **撮影モードアイコン**：（壁紙モード）　（カメラモード）
（ムービー）

■ フォトモニター画面に表示されるアイコン

⑫ **撮影サイズアイコン**：
13M（13M）　9MFW（9M（フルワイド））　8M（8M）　5M（5M）
3M（3M）　2M（2M）　0.3M（0.3M）
壁紙･Fワイド（壁紙（フルワイド））　壁紙･標準（壁紙（標準））

⑬ **特殊撮影アイコン**：
F×（ノーマル連写（はやい））　N×（ノーマル連写（ふつう））
S×（ノーマル連写（おそい））　M×（ノーマル連写（マニュアル））
×30（高速連写（壁紙（フルワイド）））
×20（高速連写（2M））
×30（パスト連写（壁紙（フルワイド）））
×20（パスト連写（2M））
Night Vision（ナイトビジョンショット）　Business Shot（ビジネスショット）

- ノーマル連写アイコンの右側には、連写枚数が表示されます。

⑭ **画質設定アイコン**：NORMAL（ノーマル）　FINE（ファイン）

カメラ

⑮ **逆光補正アイコン**：(オート)
⑯ **撮影可能残り枚数**
⑰ **日付スタンプ**
⑱ **オートフォーカス枠**
⑲ **スマイル検出オートシャッターアイコン**：
Ready(スマイル 大)　Ready(スマイル 中)　Ready(スマイル 小)
- ◉(開始)を押すと、Readyが消えます。

■ムービーモニター画面／ムービー録画中画面／ムービープレビュー画面に表示されるアイコン

⑳ **録画サイズアイコン**：QCIF(QCIF)　QVGA(QVGA)　VGA(VGA)
㉑ **音声なしアイコン**：OFF
㉒ **時間の目安**：
ムービーモニター画面では録画可能時間の目安、ムービー録画中画面では録画経過時間と録画可能時間の目安、ムービープレビュー画面では再生経過時間と全再生時間の目安を表示
㉓ **録画状況／再生状況アイコン**：■Standby(スタンバイ)
●REC(録画中)　IIPAUSE(一時停止中)　▷PLAY(再生中)
㉔ **メモリフルアイコン**：MEMORY FULL(VGA／QVGAのみ)
- 保存先の本体内およびmicroSDメモリカード内のデータフォルダに空き容量がない場合は、ムービーモニター画面にMEMORY FULL(メモリフルアイコン)が表示され録画できません。

モニター画面でできること

1 **フォトモニター画面(▶P.244)／ムービーモニター画面(▶P.248)→アプリ(サブメニュー)**

2

ベストショット		選択したシーンに最適なホワイトバランス、明るさなどの撮影条件が設定されます。「OFF」「オートベストショット」「人物」「風景」「夜景」「人物＋風景」「トワイライト」「ビーチ」「スノー」「食べ物」「文字」「スポーツ」「パーティー」「モノトーン」「セピア」 ・モニター画面で7を押してベストショットを切り替えることもできます。 ・「オートベストショット」に設定すると、G'zOne TYPE-Xが検出したシーンに合わせて、「人物」「風景」「夜景」「人物＋風景」「トワイライト」「マクロ」のうちの最適なベストショットの設定で撮影されます。ただし、被写体や撮影条件によっては、カメラが最適なシーンを選べない場合があります。 ・特殊撮影が「高速連写」「パスト連写」「ナイトビジョンショット」に設定されている場合、ベストショットは「OFF」になります。 ・フォト撮影／ムービー録画の起動時は「OFF」となります。 ・被写体の条件によっては、十分な効果が得られなかったり、正しく撮影がされない場合があります。 ・ムービー録画では、「OFF」「人物」「風景」「トワイライト」「ビーチ」「スノー」のみ選択できます。
特殊撮影(フォトのみ)	OFF	通常のフォトを撮影します。
	ノーマル連写	▶P.245「フォトをノーマル連写する」
	高速連写	▶P.247「フォトを高速連写する」
	パスト連写	▶P.247「フォトをパスト連写する」
	ナイトビジョンショット	▶P.248「ナイトビジョンショットでフォトを撮影する」
	ビジネスショット	▶P.248「ビジネスショットでフォトを撮影する」

項目		説明
撮影サイズ（フォトのみ）		▶P.255「フォトの撮影サイズを設定する」
録画サイズ（ムービーのみ）		▶P.256「ムービーの録画サイズを設定する」
撮影ライト		暗い場所で撮影するとき、ライトを点灯させて撮影の補助を行います。 「オート」「ON」「OFF」 • 撮影ライトは、暗い場所での撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。 • 撮影ライトを連続して使用した場合、ご利用時間は短くなります。 • 「ON」に設定した場合、カメラ起動中は設定が保持されますが、カメラの終了、またはフォト／ムービー切替時に「OFF」になります。
マクロ		マクロ撮影をするかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • モニター画面で[#]を押してもマクロ機能を設定できます。 • マクロを「ON」にした場合、約10cmまで被写体に近付いて撮影できます。 • フォト撮影／ムービー録画の起動時は「OFF」となります。 • ベストショットを「オートベストショット」に設定している場合は、マクロの設定を変更できません。
画質調整	ホワイトバランス（フォトのみ）	被写体を自然な色合いで撮影できるように、白を基準にした色の調整ができます。 「オート」「太陽光」「くもり」「蛍光灯（昼光色）」「蛍光灯（昼白色）」「白熱灯」 • フォト撮影の起動時は「オート」となります。 • ベストショットを「オートベストショット」に設定している場合は、ホワイトバランスの設定を変更できません。

項目		説明
画質調整	逆光補正（フォトのみ）	フォト撮影時に逆光だった場合、明るさを自動的に調整するかどうかを設定します。 「オート」「OFF」 • ベストショットを「オートベストショット」「人物」「風景」「夜景」「人物＋風景」「トワイライト」「ビーチ」「スノー」「食べ物」「文字」「スポーツ」「パーティー」に設定している場合は、逆光補正は利用できません。
	画質設定（フォト（カメラモード）のみ）	撮影サイズが13M、9M（フルワイド）、8M、5M、3M、2M、0.3Mのときの画質を設定します。 「ファイン」「ノーマル」
ホワイトバランス（ムービーのみ）		被写体を自然な色合いで録画できるように、白を基準にした色の調整ができます。 「オート」「太陽光」「くもり」「蛍光灯（昼光色）」「蛍光灯（昼白色）」「白熱灯」 • ムービー録画の起動時は「オート」となります。
セルフタイマー		撮影時に設定した秒数が経過した後、撮影／録画を開始します。 「10秒」「5秒」「2秒」「OFF」 • モニター画面で[2]を押してもセルフタイマー機能を設定できます。 • セルフタイマーでの撮影時のシャッター音は、固定音です。 • セルフタイマーのカウントダウンを中止してやり直す場合は、[四]（中止）／[クリア/メモ]を押します。 • 撮影／録画開始ごとにセルフタイマーは解除されます。 • フォト撮影／ムービー録画を終了すると、セルフタイマーは解除されます。 • スマイル検出オートシャッターを「スマイル 大」「スマイル 中」「スマイル 小」に設定している場合は、セルフタイマーを利用できません。

スマイル検出オートシャッター（フォトのみ）	被写体が笑顔になった瞬間を検知して、自動で撮影できます。 **スマイル 大**：大きな笑いを検知すると撮影 **スマイル 中**：笑顔や、大きな笑いを検知すると撮影 **スマイル 小**：微笑や、笑顔、大きな笑いを検知すると撮影 **OFF**：スマイル検出オートシャッターをOFFにする ・フォトモニター画面で［3］を押してもスマイル検出オートシャッター機能を設定できます。 ・フォトモニター画面で◉（開始）を押した後で、被写体の笑顔を検知すると自動で撮影します。 ・スマイル検出オートシャッターでの撮影時のシャッター音は、固定音です。 ・撮影ごとにスマイル検出オートシャッターは解除されます。 ・◉（開始）を押すと手動でのオートフォーカスロックはできません。 ・フォトモニター画面で◉（開始）を押した後で、◉（撮影）を押すと手動で撮影できます。 ・マニュアル連写の場合は、笑顔を検知するたびに自動で撮影します。 ・笑顔の個人差により、笑顔が検知されにくい場合があります。その場合は「スマイル小」に設定してください。 ・ベストショットを「オートベストショット」に設定している場合は、スマイル検出オートシャッターを利用できません。 ・セルフタイマーを「10秒」「5秒」「2秒」に設定している場合は、スマイル検出オートシャッターを利用できません。 ・特殊撮影を「パスト連写」「ビジネスショット」に設定している場合は、スマイル検出

スマイル検出オートシャッター（フォトのみ）		オートシャッターを利用できません。 ・撮影状況によっては、笑顔が正しく検知できない場合があります。
オートフォーカス（フォトのみ）		▶P.256「オートフォーカスを設定する」
GPS情報		次に撮影するフォト／ムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.191「他の機能でGPS情報を付加するには」
フレーム（フォト（壁紙モード）のみ）		あらかじめフレームを表示して撮影します。 「オリジナル」「データフォルダ」「フレームなし」
環境設定	ノーマル連写設定（フォトのみ）	▶P.245「フォトをノーマル連写する」
	手ブレ補正モード	手ブレ補正機能を利用できます。 「オート」「OFF」 ・モニター画面で［6］を押しても手ブレ補正機能を設定できます。 ・特殊撮影を「ノーマル連写」「高速連写」「パスト連写」「ナイトビジョンショット」に設定した場合は手ブレ補正機能は利用できません。 ・超解像デジタルズームを「ON」に設定した場合は手ブレ補正機能は利用できません。 ・手ブレ補正機能で撮影した画像は、全体的に多少ざらついた感じがしたり、解像度が低いように感じる場合があります。 ・手ブレや被写体ブレが大きい場合には、手ブレ補正機能で撮影しても効果がない場合があります。 ・手ブレ補正処理には周辺の画素が使用されます。このため、手ブレ補正機能で撮影した場合、画角が小さくなります。

環境設定	手ブレ補正モード	・被写体が動いている場合や、同じ模様が繰り返している被写体を手ブレ補正機能で撮影した場合、被写体の一部が重なった画像になる場合があります。
	超解像デジタルズーム（フォトのみ）	超解像デジタルズームを使用するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・超解像デジタルズーム中は、フォトモニター画面に画像が多少荒く表示されます。 ・「ON」にすると、通常のズームからさらに約3倍までのデジタルズームが可能になります。 ・特殊撮影を「ノーマル連写」「高速連写」「パスト連写」「ナイトビジョンショット」に設定した場合は超解像デジタルズームは利用できません。
	日付スタンプ（フォト（壁紙モード）のみ）	撮影したフォトに日付を入れるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」「文字色設定」
	シャッター音（フォトのみ）	フォトのシャッター音を選択します。 「カシャ」「シャララーン」「ピロン」「掛け声」 ・セルフタイマー設定時、スマイル検出オートシャッター設定時、連写時のシャッター音の選択はできません。固定音となります。 ※「マニュアル」設定時を除く。
	録画開始／終了音（ムービーのみ）	ムービーの録画開始／終了音を選択します。 「ピコッ」「チャラリン」「トゥリリリン」「メロディ」 ・録画一時停止音も「録画開始／終了音」の設定に従います。 ・セルフタイマー設定時の録画開始／終了音の選択はできません。固定音となります。

環境設定	プレビュー設定（ムービーのみ）	QCIFのムービーを録画した後に、自動的に再生するかどうかを設定します。 「自動再生」「手動再生」
	録画音声（ムービーのみ）	録画時に音付きで録画するか、音なしで録画するかの設定をします。 「音声あり」「音声なし」
	自動保存設定（フォトのみ）	フォトを撮影した後に、自動的に保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	グリッド表示	モニター画面に縦3分割、横3分割のグリッド線を表示して被写体の位置決めなどに利用できます。 「ON」「OFF」 ・フォトの連写中やスマイル検出中の画面や、ムービー録画中／一時停止中画面にもグリッド線は表示されます。
	情報表示	撮影時の設定情報を表示するかどうかを設定します。 「オート」「ON」「OFF」 ・「オート」はフォト撮影のみで選択できます。「オート」に設定すると、フォトモニター画面で一定時間経過すると設定情報が非表示になります。 ・「OFF」に設定しても、一部のアイコンは表示されます。
	拡大表示（フォト（壁紙モード）／ムービーのみ）	拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 ・モニター画面で［O］を押しても拡大表示を設定できます。撮影サイズが壁紙（フルワイド）サイズの場合は、拡大表示は利用できません。 ・録画サイズが「VGA」の場合は、拡大表示は利用できません。
フォルダ使用状況		データフォルダとmicroSDメモリカードの使用状況と使用率を表示します。

バーコードリーダー(フォトのみ)	バーコードリーダー&メーカーを起動します。 ▶P.200「バーコードリーダー&メーカーを利用する」
テキストリーダー(フォトのみ)	テキストリーダーを起動します。 ▶P.262「テキストリーダーを利用する」
ダイナミックフォト(フォトのみ)	ダイナミックフォトを起動します。 ▶P.258「ダイナミックフォトを作成する」
撮影モード	撮影モードを選択します。 「フォト(カメラモード)」「フォト(壁紙モード)」「ムービー」 ・フォトモニター画面で[ムービー/カメラキー](📷⇄🎥)を押すと、ムービーに切り替えることができます。 ・ムービーモニター画面で[ムービー/カメラキー](📷⇄🎥)を押すと、フォト(壁紙モード)またはフォト(カメラモード)のうちで直前に使用していた方に切り替えることができます。 ・フォトモニター画面で[1]を押すと、壁紙モードとカメラモードを切り替えることができます。
撮影データ確認	データフォルダに保存されたフォト／ムービーを確認できます。 ・モニター画面で[9]を押しても撮影データ確認機能を設定できます。 ▶P.266「フォト撮影／ムービー録画から起動した場合について」

memo

◎機能によっては、同時に設定できない場合があります。
◎特殊撮影でフォトを撮影する場合は、撮影できるフォトのサイズが制限される場合があります。フォトモニター画面→[アプリ](サブメニュー)→[特殊撮影]と操作すると表示される特殊撮影メニューの下部には、「(3Mまで)」のように最大サイズが表示されます。

フォトの撮影サイズを設定する

撮影サイズを選択できます。壁紙モード／カメラモードによって選択できる撮影サイズは異なります。

1 フォトモニター画面(▶P.244)→[アプリ](サブメニュー)→[撮影サイズ]

■壁紙モードの場合

2

壁紙(フルワイド)	G'zOne TYPE-Xの画面サイズで撮影できる撮影サイズです。
壁紙(標準)	横240×縦320の大きさで撮影します。

■カメラモードの場合

2

13M	B3サイズでのプリントに適した撮影サイズです。
9M(フルワイド)	B3サイズでのプリントに適した撮影サイズです。
8M	A3サイズでのプリントに適した撮影サイズです。
5M	A3サイズでのプリントに適した撮影サイズです。
3M	A4サイズでのプリントに適した撮影サイズです。
2M	2L判サイズでのプリントに適した撮影サイズです。
0.3M	ブログにアップするのに適した撮影サイズです。

memo

◎フォトモニター画面で[メール]を押して撮影サイズを切り替えることもできます。
◎特殊撮影を「高速連写」「パスト連写」に設定すると、撮影サイズを設定することはできません。壁紙モードでは一時的に壁紙(フルワイド)サイズになります。カメラモードでは一時的に2Mサイズになります。
◎特殊撮影を「ナイトビジョンショット」に設定すると、13M／9M(フルワイド)／8M／5Mサイズは選択できません。

ムービーの録画サイズを設定する

1 ムービーモニター画面（▶P.248）→ アプリ （サブメニュー）→［録画サイズ］

2

QCIF	au電話（Wシリーズ･Xシリーズなど）や3G携帯電話へ送信するのに適した録画サイズです。
QVGA	G'zOne TYPE-Xで表示するのに適した録画サイズです。長時間撮影に向きます。
VGA	G'zOne TYPE-Xで表示するのに適した録画サイズです。QVGAより高画質です。

memo

◎ムービーモニター画面で ✉ を押して録画サイズを切り替えることもできます。

オートフォーカスを設定する

1 フォトモニター画面（▶P.244）→ アプリ （サブメニュー）→［オートフォーカス］

2

シングルポイントAF	中央を測定してオートフォーカスします。
9ポイントAF	9つの点で測定してオートフォーカスします。 ・「9ポイントAF」に設定すると、フォトモニター画面にフォーカスリングが9個表示されます。 ・フォーカスがロックされると、1個～9個のフォーカスリングが灰色から緑色に変化してロック音が鳴ります。ロックできなかった場合は、中心のフォーカスリングが赤色で表示されます。
フェイスフォーカス	顔を認識してオートフォーカスします。 ・「フェイスフォーカス」に設定すると、人物の顔を検出し、顔にピントを合わせて撮影します。 ・画面の中から複数の顔を見つけた場合は、その中で画面中央に近い比較的大きな顔を優先してピントを合わせて撮影します。 ・顔を認識できなかった場合は、シングルポイントAFと同様に中央を測定してオートフォーカスします。 ・次のような場合、人物の顔が検出されない場合があります。 　・画面に対する顔の大きさが、極端に大きい／小さい場合 　・頭髪／眼鏡／帽子などで、顔の一部が隠れてしまっている場合 　・顔に影がある場合 　・顔の向きが正面から上下／左右／斜め方向に傾いてしまっている場合 ・人物以外の物を間違って顔と認識してしまう場合があります。
OFF	フォーカスを固定焦点にします。

memo

◎「オートフォーカス」を「シングルポイントAF」「9ポイントAF」「フェイスフォーカス」に設定すると、撮影時にオートフォーカスがロックされる際にロック音が鳴ります。オートフォーカスロック中は、明るさもロックされ、明るさの調整ができません。
◎フォトモニター画面で ✱ を押してもオートフォーカスの設定を切り替えることができます。
◎スマイル検出オートシャッターを「スマイル 大」「スマイル 中」「スマイル 小」に設定している場合は、オートフォーカスの設定を変更できません。笑顔を検知した顔にピントを合わせて撮影します。
ベストショットを「オートベストショット」に設定している場合は、オートフォーカスの設定を変更できません。

プレビュー画面でできること

フォトプレビュー画面でできること

1 **フォトプレビュー画面(▶P.244)→ アプリ (サブメニュー)**

2

Eメール添付	▶P.258「撮影したフォト／ムービーをEメールに添付する」
日付スタンプ※1	撮影したフォトに日付を付加します。 「ON」「OFF」「文字色設定」
画像編集	フォトを保存する前に加工できます。 ▶P.314「フォトを編集する」 特殊撮影を「ノーマル連写」「高速連写」「パスト連写」に設定して撮影した場合、画像編集はできません。
GPS情報	撮影したフォトにGPS情報を付加します。 ▶P.191「他の機能でGPS情報を付加するには」 • 特殊撮影を「ノーマル連写」「高速連写」「パスト連写」に設定して撮影すると、撮影したすべてのフォトにGPS情報が付加されます。
グループ保存※2	▶P.246「サブメニューを利用してフォトを保存する場合」
インデックス保存※3	
拡大表示※4	拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
タイトル編集※5	撮影したフォトのタイトルを編集します。 • 全角20／半角40文字以内で入力できます。

※1「フォト(壁紙モード)」のフォトプレビュー画面でのみ選択できます。
※2 特殊撮影を「ノーマル連写」「高速連写」「パスト連写」に設定した場合のプレビュー画面でのみ選択できます。
※3「フォト(壁紙モード)」で特殊撮影を「ノーマル連写」に設定した場合のプレビュー画面でのみ選択できます。
※4 撮影サイズを壁紙(標準)サイズに設定した場合のプレビュー画面でのみ選択できます。
※5「フォト(壁紙モード)」のフォトプレビュー画面でのみ選択できます。ただし、特殊撮影を「ノーマル連写」「高速連写」「パスト連写」に設定して撮影した場合は選択できません。

ムービープレビュー画面でできること

1 **ムービープレビュー画面(▶P.249)→ アプリ (サブメニュー)**

2

Eメール添付		▶P.258「撮影したフォト／ムービーをEメールに添付する」
再生		録画したムービーを保存する前に再生できます。
プレビュー設定		QCIFのムービーを録画した後に、自動的に再生するかどうかを設定します。 「自動再生」「手動再生」
ムービー編集	テロップ編集	▶P.315「ムービーのテロップを編集する」
	アフレコ編集	▶P.316「ムービーの音声のみを録音し直す」
拡大表示		拡大表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
GPS情報		録画したムービーにGPS情報を付加します。 ▶P.191「他の機能でGPS情報を付加するには」
タイトル編集		録画したムービーのタイトルを編集します。 • 全角20／半角40文字以内で入力できます。

撮影したフォト／ムービーをEメールに添付する

撮影したフォト／ムービーを、Eメールに添付して送ることができます。

1 **フォトプレビュー画面(▶P.244)／ムービープレビュー画面(▶P.249)→ (Eメール)**

■ フォトの撮影サイズが壁紙(標準)の場合／ムービーの録画サイズがQCIFの場合

2 **[Eメール]／[デコレーションアニメ]**

撮影したフォト／ムービーをデータフォルダに保存した後、フォト／ムービーを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

■ フォトの撮影サイズが壁紙(フルワイド)の場合

2 **[Eメール]／[デコレーションアニメ]**

3

そのまま添付	撮影したフォトをデータフォルダに保存した後、フォトを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。
縮小して添付	撮影したフォトと横179×縦320ドットに縮小したフォトをデータフォルダに保存した後、縮小したフォトを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。
中止	Eメールの作成を中止します。

■ カメラモードで撮影した場合

2 **[Eメール]／[デコレーションアニメ]**

3

そのまま添付	撮影したフォトをデータフォルダに保存した後、フォトを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。 •「そのまま添付」は、撮影したフォトの容量が2MB以下の場合のみ選択できます。
リサイズして添付	撮影したフォトとリサイズしたフォトをデータフォルダに保存した後、リサイズしたフォトを添付した状態のEメール作成画面／デコレーションアニメ作成画面が表示されます。 [壁紙(小)]／[壁紙(標準)]／[0.3M]／[壁紙(フルワイド)]／[2M]／[3M]／[5M]／[8M] • 撮影サイズより小さなサイズのみ選択できます。 • 撮影サイズが9M(フルワイド)サイズの場合は、「壁紙(フルワイド)」のみ選択できます。 • 撮影サイズが13Mサイズで容量が2,500KBより大きい場合は、「8M」は選択できません。
中止	Eメールの作成を中止します。

memo

◎ GPS情報が付加されているフォト／ムービーを、Eメールに添付する場合は、GPS情報を表すURLがEメールの本文に付加されます。
◎ 録画サイズがQCIFのムービーのみ、Eメールに添付できます。

ダイナミックフォトを作成する

G'zOne TYPE-Xで撮影した人物や物を切り抜いて、キャラクターを作成できます。作成したキャラクターを別の画像と合成してダイナミックフォトデータを作成できます。また、作成したダイナミックフォトデータやキャラクターを使って、待受画面に表示するための壁紙を作成できます。キャラクターを使って、デコレーションメールで使用できるメールパーツやデコレーション絵文字も作成できます。

1 待受画面で◉→[カメラ]→[ダイナミックフォト]

ダイナミックフォトメニューが表示されます。

《ダイナミックフォトメニュー》

memo

◎キャラクター／ダイナミックフォトデータの作成や表示には、時間がかかることがあります。
◎メニューの項目を選択して アプリ（ガイド）を押すと、そのメニューの項目の説明を表示できます。

キャラクターを作成する

キャラクターにする被写体と、背景のみの画像を撮影することで、背景を除いたキャラクターを作成できます。被写体の背景に何もなく無地である場合は、1回の撮影でキャラクターを作成することもできます。
撮影方法は、次の4種類から選択します。

撮影方法	説明
動くキャラクター（2回撮）	キャラクターにする被写体と、背景のみの画像を撮影することで、2秒間の動くキャラクターを作成します。 • キャラクターの撮影時は、2秒間に10枚の画像を連続撮影します。連続撮影が終了するまでG'zOne TYPE-Xを動かさないでください。
動くキャラクター（1回撮）	背景が無地の被写体を撮影することで、2秒間の動くキャラクターを作成します。 • キャラクターの撮影時は、2秒間に10枚の画像を連続撮影します。連続撮影が終了するまでG'zOne TYPE-Xを動かさないでください。
静止キャラクター（2回撮）	キャラクターにする被写体と、背景のみの画像を撮影することで、背景を除いた静止キャラクターを作成します。
静止キャラクター（1回撮）	背景が無地の被写体を撮影することで、背景を除いた静止キャラクターを作成します。

1 ダイナミックフォトメニュー→[キャラクター作成]

2 [動くキャラクター（2回撮）]／[動くキャラクター（1回撮）]／[静止キャラクター（2回撮）]／[静止キャラクター（1回撮）]

フォトモニター画面が表示されます。
キャラクターにする被写体を撮影します。

◉（撮影）：撮影
◎：ズームイン／ズームアウト
◎：明るさの調整（「−2.0」〜「+2.0」まで調整できます。）
E：オートフォーカスロック
クリア/メモ：1つ前の画面に戻る、オートフォーカスロック中はロックを解除
アプリ（サブメニュー）：サブメニューを表示　2：セルフタイマー
3：スマイル検出オートシャッターのスマイル 小／スマイル 中／スマイル 大／OFF切替
5：キー操作ガイドの表示ON／OFF
6：手ブレ補正モードOFF／オート（動くキャラクターの撮影時はOFF固定）
＊：シングルポイントAF／9ポイントAF／フェイスフォーカス／フォーカス設定OFF切替
#：マクロON／OFF　☼▶：撮影ライトON／オート／OFF

カメラ

■動くキャラクター(2回撮)／静止キャラクター(2回撮)の場合

3 **◉(撮影)**

フォトモニター画面に撮影した画像が半透明で表示されます。
キャラクターにする被写体のない状態で、半透明の表示と背景が重なるように撮影します。
◉(撮影):撮影
5 :キー操作ガイドの表示ON／OFF
※キャラクター撮影時と同じ条件で撮影するため、背景の撮影時はフォト撮影の設定を変更できません。

4 **◉(撮影)**

5 **◉(保存)**

キャラクターが本体内のデータフォルダの「ダイナミックフォト」フォルダに保存されます。

■動くキャラクター(1回撮)／静止キャラクター(1回撮)の場合

3 **◉(撮影)**

※1回撮できれいに被写体を切り抜くことができなかった場合は、自動的に2回撮に切り替わります。2回撮に切り替わった場合は、「動くキャラクター(2回撮)／静止キャラクター(2回撮)の場合」(▶P.260)と同様に撮影してください。

4 **◉(保存)**

キャラクターが本体内のデータフォルダの「ダイナミックフォト」フォルダに保存されます。

memo

◎キャラクターにする被写体が大きすぎると、被写体を切り抜くことができない場合があります。
◎強い陽射しや照明などによって、壁や床に被写体の影が落ちている場合は、その影もキャラクターの一部として切り抜かれてしまいます。壁の近くに立つと影が目立ちやすくなるため、壁からできるだけ離れて撮影するようにしてください。
◎キャラクターにする被写体以外のものが被写体の背後で動いていると、被写体をきれいに切り抜くことができません。
◎逆光、影、明るさ不足などにより、画面で被写体をはっきり見ることができない状態で撮影すると、きれいに被写体を切り抜くことができない場合があります。被写体を撮影するときは、画面に被写体の輪郭がはっきり見える状態で撮影してください。
◎撮影した画像の背景は保存されません。
◎データフォルダに保存された画像からキャラクターを作成することはできません。

動くキャラクター(2回撮)／静止キャラクター(2回撮)で撮影する場合

◎キャラクターにする被写体を撮影するときの背景は、白い壁など、できるだけ被写体の色と異なる色の背景を選んでください。撮影環境によっては背景と被写体に同じ色や似た色の部分があると、きれいに被写体を切り抜くことができない場合があります。
◎壁を背景にして撮影する場合は、ゴチャゴチャしていない、できるだけスッキリした壁を選んでください。
◎画面の中に被写体以外の位置合わせの目印になるものがあった場合には、操作4で背景を撮影するときに正確に位置合わせをする必要があります。被写体を撮影するときも、背景を撮影するときも、カメラをできるだけ動かさないでください。
◎画面の中に被写体以外の物が存在しない平坦な壁を背にして撮影した場合は、操作4で背景だけを撮影するときに正確に位置合わせをする必要はありません。

動くキャラクター(1回撮)／静止キャラクター(1回撮)で撮影する場合

◎キャラクターにする被写体を撮影するときは、被写体の色と異なる色の単一色の無地の背景で撮影してください。
◎「動くキャラクター(1回撮)」「静止キャラクター(1回撮)」ではきれいに被写体を切り抜くことができない場合は、「動くキャラクター(2回撮)」「静止キャラクター(2回撮)」に自動的に切り替わります。

キャラクターを合成する

キャラクターと、あらかじめ準備しておいた画像を合成してダイナミックフォトデータを作成できます。

1 **ダイナミックフォトメニュー→[キャラクター合成]→◉**

2 **フォルダ／サブフォルダを選択→◉→背景の画像を選択→◉**

✥:切り出す位置を変更
⌒:画像を左に90度回転

カメラ

ｱﾌﾟﾘ（＋）：画像を拡大
📖（－）：画像を縮小

3 画像を調整→◉→◉

4 フォルダ／サブフォルダを選択→◉→合成するキャラクターを選択→◉

✥：キャラクターを移動
⌒：キャラクターを左に90度回転
ｱﾌﾟﾘ（＋）：キャラクターを拡大
📖（－）：キャラクターを縮小

5 キャラクターを調整→◉

6 ◉（保存）

ダイナミックフォトデータが本体内のデータフォルダの「ダイナミックフォト」フォルダに保存されます。

memo

◎ 操作2で選択できる背景の画像は、短辺480～3,096ドット×長辺640～4,128ドットのJPEG画像です。ただし、著作権保護が設定されている画像や壁紙（標準）で撮影した画像は選択できません。
◎ 操作2で選択した背景の画像サイズにかかわらず、作成されるダイナミックフォトデータは壁紙（フルワイド）サイズになります。

メールパーツを作成する

キャラクターから、デコレーションメールで使用できる画像を作成できます。

1 ダイナミックフォトメニュー→[メールパーツ／壁紙作成]

2 [メールパーツ作成]→◉

3 フォルダ／サブフォルダを選択→◉→キャラクターを選択→◉

作成する画像の表示サイズを「大」「中」「小」の3種類から選択できます。

4 [大]／[中]／[小]→◉（保存）

デコレーションメールで使用できる画像が本体内のデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

memo

◎ 作成したメールパーツのファイルサイズによっては、受信側の携帯電話で一部正しく表示されないことがあります。

デコレーション絵文字を作成する

キャラクターから、デコレーションメールで使用できるデコレーション絵文字を作成できます。

1 ダイナミックフォトメニュー→[メールパーツ／壁紙作成]

2 [デコレーションエモジ作成]→◉

3 フォルダ／サブフォルダを選択→◉→キャラクターを選択→◉→◉

✥：デコレーション絵文字にする範囲を変更
ｱﾌﾟﾘ（＋）：範囲を拡大
📖（－）：範囲を縮小

4 キャラクターを調整→◉

5 ◉（保存）

デコレーション絵文字が本体内のデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内の「デコレーションエモジ」フォルダ内の「ダイナミックフォト」フォルダに保存されます。

壁紙を作成する

キャラクターやダイナミックフォトデータから、壁紙として利用できる画像を作成できます。

1 ダイナミックフォトメニュー→[メールパーツ／壁紙作成]

2 **［壁紙作成］→◉**

3 **フォルダ／サブフォルダを選択→◉**
→キャラクター／ダイナミックフォトデータを選択→◉

■ キャラクターを選択した場合

4 **［拡大する］／［拡大しない］→◉（保存）**

壁紙として利用できる画像が本体内のデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

■ ダイナミックフォトデータを選択した場合

4 **［縮小する］／［縮小しない］→◉（保存）**

壁紙として利用できる画像が本体内のデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

テキストリーダーを利用する

カメラで撮影した文字を解析して読み取り、モバイル辞典で検索したり、名刺情報をアドレス帳に登録できます。

1 **待受画面で◉→［カメラ］**
→［テキストリーダー］

テキストリーダーメニューが表示されます。

《テキストリーダーメニュー》

memo

◎一度に読み取れる最大文字数は、単語読取では全角10／半角20文字、文章読取では1,024文字です。
◎カメラで読み取れる文字列は、書体が明朝系・ゴシック系およびそれに準ずる斜体文字や下線付き文字列などを含まない活字で、英数、記号、かな・カナ・漢字・人名地名漢字です。ただし、JIS第二水準漢字や記号で一部読み取れないものがあります。なお、手書き文字列など印刷物以外には対応していません。
◎撮影時には、文字列が補助線に対して並行になるように位置を合わせてください。また、文字列を正しく読み取りできない場合は、文字列を大きめに撮影することをおすすめします。
◎撮影時のズームは、6段階で調整できます。
◎テキストリーダーで撮影した画像は、保存できません。
◎テキストリーダーは、「グローバル機能」（▶P.119）から起動することもできます。

文字を読み取る

1 **テキストリーダーメニュー**
→［単語読取［英和］］／
［単語読取［和英］］／［単語読取［国語］］

撮影画面が表示されます。
できるだけ文字列を撮影補助線（画面網の点線）に合わせて撮影してください。

◉（撮影）：撮影
◈：ズームイン／ズームアウト
◈：明るさの調整
1：マクロON／OFF
2：撮影ライトON／OFF
3：読取方向（縦書き／横書き）を切替
※「単語読取［英和］」を選択した場合は、縦書きに切り替えることはできません。
4：読取対象（データフォルダ／外部メモリ）を切替
5：撮影補助線ON／OFF
アプリ（メニュー）：撮影メニュー（▶P.263）を表示

《撮影画面》

2 ◉(撮影)

解析結果画面が表示されます。
複数の単語読み取り結果がある場合は、◉(リスト)→⊙で単語を選択してください。
撮り直しをする場合は、回(戻る)を押します。
✥でカーソルを移動→◉(解析)と操作すると、撮影された他の単語を解析できます。

3 ◉(辞典)

単語の意味詳細画面が表示されます。

《解析結果画面》

memo

撮影メニューについて

◎ 操作1の撮影画面で アプリ(メニュー)を押すと、「マクロ」「撮影ライト」「読取方向変更」「読取対象変更」「撮影補助線」の設定を変更できます。
「読取対象変更」を選択すると、データフォルダ／microSDメモリカードに保存されている文字列を含むJPEG画像から文字や文章を読み取ることができます。

◎ 操作2の解析結果画面で アプリ(メニュー)を押すと、「編集」「設定」を利用できます。「設定」については、「モバイル辞典を設定する」(▶P.375)をご参照ください。

◎ 読み取った文字列に日本語(ひらがな／カタカナ／漢字)と英語(英字)が混在している場合の先頭の文字の種類(英語または日本語)以外の文字、および読み取った文字列に含まれる記号／数字(算用数字)、読み取った文字列の全角10／半角20文字以上は、モバイル辞典を呼び出す際に切り捨てられます。

文章を読み取る

■ 読み取った文章を利用するには

1 テキストリーダーメニュー→[文章読取[メモ]]

撮影画面が表示されます。

2 ◉(撮影)

文章選択画面が表示されます。

3 文章を選択→◉

別の文章を選択して◉を押すと、複数の文章を選択できます。
選択済みの文章を選択して◉(解除)を押すと解除できます。
[#]を押すと文章を一括選択／一括解除できます。

4 アプリ(解析)

解析結果画面が表示されます。

5 ◉(次へ)

6

貼付けリストへコピー	読み取った文章を貼付けリストに追加します。
Eメール作成	読み取った文章を本文に入力したEメール作成画面を表示します。
URLジャンプ(EZweb接続)	EZwebで選択したURLのページを表示します。

■ 読み取った文章を翻訳するには

1 テキストリーダーメニュー→[文章読取[英日翻訳]]／[文章読取[日英翻訳]]

撮影画面が表示されます。

2 ◉(撮影)

文章選択画面が表示されます。

3 文章を選択→◉

別の文章を選択して◉を押すと、複数の文章を選択できます。
選択済みの文章を選択して◉(解除)を押すと解除できます。[#]を押すと文章を一括選択／一括解除できます。

4 アプリ（翻訳）

英日／日英翻訳画面が表示されます。
「原文」欄に読み取った文章、「訳文」欄に翻訳した文章が表示されます。
◉（編集）→［文字入力］と操作すると、読み取った文章を編集して翻訳できます。
◉（編集）→［文章読取］と操作すると、撮影画面に戻ります。

memo

◎「文章読取［英日翻訳］」を選択した場合は、撮影メニューで「読取方向変更」を選択して縦書きに切り替えることはできません。
◎撮影メニューで「解析モード変更」を選択すると、読み取り対象に応じた解析モードを「本（通常）」「本（反転）」「掲示板（通常）」「掲示板（反転）」から選択できます。
※文字が白く反転している場合は、「本（反転）」「掲示板（反転）」を選択してください。
◎「文章読取［メモ］」を選択した場合は、解析結果画面でアプリ（メニュー）を押すと、「編集」「読取言語変更」を利用できます。「読取言語変更」を選択すると、読取言語（日英混合／英語）を切り替えることができます。
◎英日／日英翻訳画面でアプリ（メニュー）を押すと、「ヒストリー」「貼付リストへコピー」「設定」を利用できます。詳細については「見出し語で検索する」の「memo」（▶P.373）をご参照ください。

名刺を読み取る

■アドレス帳に新規登録するには

1 テキストリーダーメニュー→［名刺読取］→［新規登録］

撮影画面が表示されます。

2 ◉（撮影）

名刺読取結果画面が表示されます。Ⓒで項目を選択し、◉（編集）を押すと、読取結果を編集できます。

3 アプリ（登録）

《名刺読取結果画面》

■アドレス帳に上書登録するには

1 テキストリーダーメニュー→［名刺読取］→［上書登録］

2 Ⓒでアドレス帳を選択→◉（詳細）→◉

撮影画面が表示されます。

3 ◉（撮影）

名刺読取結果画面が表示されます。Ⓒで項目を選択し◉（編集）を押すと、読取結果を編集できます。

4 アプリ（登録）

memo

◎「ダイヤル発信制限（M421）」「アドレス帳ロック（M413）」が設定されている場合は、「名刺読取」を実行できません。
◎読み取り時、改行やスペース、アドレス帳の各項目に登録できない文字は自動的に削除されます。
◎電話番号、Eメールアドレスは3件まで登録できます。
◎「ヨミ」（読みがな）は、自動的に入力されません。入力しないまま登録すると、アドレス帳の五十音順では「英」に分類されます。
◎郵便番号（「〒」も含む）は「住所」に登録されます。
◎名刺読取ではマクロ撮影を「OFF」に切り替えることはできません。
◎名刺読取ではズーム機能は使用できません。G'zOne TYPE-X本体を動かして被写体との距離を調整してください。

イメージアルバムで再生／表示する

フォトやムービー、キャラクター、ダイナミックフォトデータを季節やシーンなどのテーマで楽しく表示できます。連写データは、連続再生することもできます。

1 待受画面で◉→［イメージアルバム］

イメージアルバムのサムネイル表示画面が表示されます。
「サムネイルテーマ」(▶P.266)の設定によって、サムネイル表示画面を変更できます。
サムネイル表示画面の詳細については、「サムネイル表示画面について」(▶P.266)をご参照ください。
「サムネイルテーマ」の設定が「Basic View」の場合は、操作3に移ってください。

《サムネイル表示画面》

2 ✥でグループ／日付を選択→◉

一覧表示画面が表示されます。
「サムネイルテーマ」の設定によって、一覧表示画面は異なって表示されます。

《一覧表示画面》

3 ✥／◇でデータを選択→◉

選択したデータが詳細表示画面に表示されます。

《詳細表示画面》

共通の操作

- ☒：次のデータを表示
- ✉：前のデータを表示
- ［#］：全画面表示と通常表示を切り替え※

※ムービーを表示している場合を除きます。

フォトを表示中の操作

◉(ズーム)を押して、ｱﾌﾟﾘ(＋)／📖(－)を押すと画像を拡大／縮小、◉(Fit表示)※を押すと画面に合わせて表示できます。

※横480×縦854ドット未満の画像の場合は、等倍で表示されます。

連写データを表示中の操作

- ◯◯：コマ送り　◯◯：コマ戻し
- ［#］：全画面表示と通常表示を切り替え

📖(連再生)→［連続再生(軌跡なし)］／［連続再生(軌跡あり)］と操作すると、連写データに含まれる画像を連続再生できます。
「連続再生(軌跡あり)」を選択した場合は、被写体の軌跡が合成され、連続した動きとして再生されます。
◉(ズーム)を押して、ｱﾌﾟﾘ(＋)／📖(－)を押すと画像を拡大／縮小、◉(Fit表示)※を押すと画面に合わせて表示できます。

※横480×縦854ドット未満の画像の場合は、等倍で表示されます。

ムービーを表示中の操作

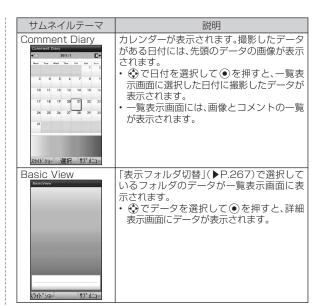
◉(再生)を押すと、ムービーが再生されます。再生時の操作については、「データを再生／表示する」(▶P.304)をご参照ください。

memo

◎LISMO（音楽＆ビデオ）やau Media Tunerの起動中、またはお知らせ受信音などの音が鳴ったときに、ムービーのサムネイルが固定表示となる場合があります。

■サムネイル表示画面について

「サムネイルテーマ」の設定（▶P.267）によって、サムネイル表示画面の表示を切り替えられます。また、選択しているサムネイルテーマによって、サムネイル表示画面の操作は異なります。
選択できるサムネイルテーマは、次の4種類です。

サムネイルテーマ	説明
Season's Timeline 	撮影した季節によって「Spring（春）」「Summer（夏）」「Autumn（秋）」「Winter（冬）」のグループに分けてデータが表示されます。 • ◀▶でグループを選択して◉を押すと、一覧表示画面に選択したグループのデータが表示されます。
Scene Selection 	「Portrait（人物）」「Scenery（風景）」「Night（夜景）」「Food（食べ物）」「Other（その他）」といった撮影シーンのグループに分けてデータが表示されます。 • ▲▼でグループを選択して◉を押すと、一覧表示画面に選択したグループのデータが表示されます。 • フォトやムービーは、撮影時のベストショットの設定を元にグループ分けされます。 • 外部から取得したデータなど、データによっては適切なグループに振り分けられない場合があります。
Comment Diary 	カレンダーが表示されます。撮影したデータがある日付には、先頭のデータの画像が表示されます。 • ✥で日付を選択して◉を押すと、一覧表示画面に選択した日付に撮影したデータが表示されます。 • 一覧表示画面には、画像とコメントの一覧が表示されます。
Basic View	「表示フォルダ切替」（▶P.267）で選択しているフォルダのデータが一覧表示画面に表示されます。 • ✥でデータを選択して◉を押すと、詳細表示画面にデータが表示されます。

■フォト撮影／ムービー録画から起動した場合について

• フォト撮影から起動した場合は、本体内のデータフォルダの「フォトフォルダ」のフォトが表示されます。
※撮影モードがカメラモードで、microSDメモリカードがセットされている場合、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」にフォルダが存在していれば、「カメラフォルダ」内の先頭のフォルダのフォトが表示されます。
• ムービー録画から起動した場合は、本体内のデータフォルダの「ムービーフォルダ」のムービーが表示されます。
※録画サイズが「QVGA」「VGA」で、microSDメモリカードがセットされている場合、microSDメモリカード内の「ムービーフォルダ」にムービーが保存されていれば、microSDメモリカード内の「ムービーフォルダ」内のムービーが表示されます。

スライドショーで表示する

自動的にデータを連続して表示できます。

1 **サムネイル表示画面→［□］（スライドショー）**

2

スライドショー再生	スライドショーを開始します。 ・［クリア/メモ］を押すと、スライドショーを終了してサムネイル表示画面に戻ります。
表示方法設定	スライドショーの表示方法を選択します。 「サムネイル⇔詳細」「詳細⇔詳細」「サムネイル⇔サムネイル」
エフェクト設定	画面を切り替える際のエフェクトを選択します。 「スライド」「フェード」「フェード&スライド」「ランダム」
テレビ出力	テレビにスライドショーの画面を表示します。 ・テレビとの接続には、カシオTV出力ケーブル01（別売）と外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を使用してください。

memo

◎スライドショー中に詳細表示画面で連写データを表示する際は、先頭と末尾のフォトを含めて5枚のフォトを連続再生します。

◎スライドショー中に詳細表示画面でムービーを再生する際は、先頭の一部分のみを表示します。

イメージアルバムのサブメニューを利用する

1 **サムネイル表示画面／一覧表示画面／詳細表示画面→［アプリ］（サブメニュー）**

2

表示フォルダ切替	イメージアルバムでデータを表示するフォルダを選択します。 **フォルダを選択→●（選択／解除）→［アプリ］（確定）** ・「ユーザーフォルダ」を選択して●（詳細）を押すと、サブフォルダの一覧が表示され、サブフォルダを選択できます。 ・本体内のデータフォルダでは、「ユーザーフォルダ」のサブフォルダ、「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ダイナミックフォト」フォルダを選択できます。 ・［□］（microSD）を押すと、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」のサブフォルダ、「ユーザーフォルダ」のサブフォルダ、「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「ダイナミックフォト」フォルダを選択できます。 ・本体内のデータフォルダのフォルダまたはmicroSDメモリカード内のフォルダを最大3件まで選択できます。 ・本体内のデータフォルダのフォルダと、microSDメモリカード内のフォルダを同時に選択することはできません。 ［□］（microSD／本体）を押してmicroSDメモリカードと本体内のデータフォルダを切り替えると、選択していたフォルダのチェックは解除されます。 ・データが多数保存されているフォルダを選択すると、イメージアルバムの起動が遅くなる場合があります。
サムネイルテーマ	サムネイル表示画面のテーマを選択します。 「Season's Timeline」「Scene Selection」「Comment Diary」「Basic View」 ▶P.266「サムネイル表示画面について」
コメント編集	データに挿入するコメントを編集します。 ・全角50文字／半角100文字まで入力できます。
削除	1件削除します。

グループ解除	連写データに含まれる画像を、すべて通常の画像データに変換します。 ・一度グループ解除したデータは再グループ化することはできません。
コメント表示	サムネイル表示画面／一覧表示画面／詳細表示画面にコメントを表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
並び順	一覧表示画面のデータの並び順を設定します。 「撮影日時（降順）」「撮影日時（昇順）」

※サブメニューに表示される項目は、G'zOne TYPE-Xの画面によって異なります。

memo

イメージアルバムで挿入したコメントについて

◎コメントは、本体内のデータフォルダ／microSDメモリカード内のデータに上書き登録されます。
◎コメントは、イメージアルバム／イメージスクリーンでデータを再生した場合のみ表示されます。
◎データをEメールに添付して送信した場合や、赤外線送信などでデータを送信した場合は、データと一緒に送信されます。相手の方のデータ再生環境によってはコメントが表示されます。
◎LISMO（音楽＆ビデオ）やau Media Tunerの起動中、またはお知らせ受信音などの音が鳴ったときに、ムービーのコメント表示が固定表示となる場合があります。

フォトやムービーをテレビに表示する

G'zOne TYPE-Xをテレビに接続して、G'zOne TYPE-Xに保存したフォトやムービー、テレビ（ワンセグ）などをテレビに表示することができます。
接続はカシオTV出力ケーブル01（別売）と外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）をご利用ください。

1 G'zOne TYPE-Xと外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）を接続

2 カシオTV出力ケーブル01（別売）を外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（別売）の平型イヤホンマイク端子とテレビに接続

■イメージアルバムでスライドショーをテレビに表示する場合

3 待受画面で◉→[イメージアルバム]→□（スライドショー）→[テレビ出力]

PWRを押すなどしてイメージアルバムを終了すると、テレビ出力が終了します。

■フォト／ムービーをテレビに表示する場合

3 本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されたフォト／ムービーを再生

■テレビ（ワンセグ）／ワンセグ録画データをテレビに表示する場合

3 テレビ（ワンセグ）／ワンセグ録画データのテレビ操作画面の全画面表示で☎

テレビ表示後は、☎でテレビ表示ON／OFFを切り替えます。
※外部録画データはテレビに表示することはできません。

LISMOで音楽・ビデオ・本を楽しむ

LISMOメニューを表示する

LISMOのメニューから、着うたフル®や音楽CDなどの楽曲･ビデオ･本を再生して楽しむことができます。

memo

◎LISMOのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDや「mora for LISMO」などから購入した楽曲をau電話に転送することができます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。

LISMOメニューは2つの方法で表示できます。

■ メインメニューからLISMOメニューを表示する場合

1 待受画面で◉→[LISMO]

LISMOメニューが表示されます。

《LISMOメニュー》

■ EZサービスメニューからLISMOメニューを表示する場合

1 待受画面でⒺ→◀▶で「LISMO」を選択

LISMOメニューが表示されます。

《LISMOメニュー》

2

音楽を楽しむ	▶P.271「LISMOで音楽を楽しむ」
ビデオを楽しむ	▶P.278「LISMOでビデオを楽しむ」
本を楽しむ	▶P.279「LISMOで本を楽しむ」
最新音楽情報	▶P.271「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
最新ビデオ情報	新着ビデオや話題の動画が満載のビデオポータルへ接続します。
最新書籍情報	新刊･ランキング情報満載の書籍ポータルへ接続します。

LISMOで音楽を楽しむ

1 待受画面で◉→[LISMO]→[音楽を楽しむ]

ミュージックメニューが表示されます。

《ミュージックメニュー》

2

ミュージックライブラリ	▶P.271「着うたフル®やビデオクリップなどを再生する」
プレイリスト	▶P.274「プレイリストを再生する」 ▶P.274「プレイリストのメニューを利用する」 ▶P.275「プレイリストを作成する」 ▶P.275「プレイリストを編集する」
うたともコミュニティ※	▶P.276「「うたとも®」を利用する」
楽曲検索※	▶P.277「楽曲検索を利用する」
最新音楽情報	▶P.271「着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする」
設定	▶P.278「LISMOを設定する」

※「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

着うたフル®やビデオクリップなどをダウンロードする

LISMOで再生する楽曲やプレイリストなどは、「最新音楽情報」からダウンロードできます。

1 ミュージックメニュー→[最新音楽情報]

2 画面の指示に従って操作→ダウンロードする楽曲/プレイリストを選択→◉

確認メッセージが表示され、◉を押すとダウンロードが実行されます。

ダウンロードした着うたフル®/着うたフルプラス®/ビデオクリップ/プレイリストのデータは、データフォルダの「LISMO」フォルダ内のサブフォルダに保存されます。

memo

◎着うたフル®/着うたフルプラス®/ビデオクリップ/プレイリストをダウンロードする場合は、プレミアムEZパスワードが必要となります。

◎ネットワークエラーや着信などにより、着うたフル®/着うたフルプラス®/ビデオクリップのダウンロードが中断された場合は、ダウンロード未完了のデータとしてデータフォルダに保存されます。ダウンロード未完了のデータが保存されていれば、続きからダウンロードできます。

着うたフル®やビデオクリップなどを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されている着うたフル®やビデオクリップなどを再生します。

1 ミュージックメニュー→[ミュージックライブラリ]

2

全曲一覧	着うたフル®／着うたフルプラス®／ビデオクリップをすべて表示します。
アーティスト一覧	アーティスト名ごとに表示します。
アルバム一覧	アルバムごとに表示します。

3 再生したいデータを選択→◉

プレイヤー画面が表示され、データが再生されます。

■楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について

◉（II）／（▶）：一時停止／再生

◈／◀◘ ☼▶：音量調節※1

📖（戻る）※2：プレイヤー画面を閉じる

アプリ（メニュー）：メニューを表示

◐：次のデータへ※2、長押しで早送り、次のチャプターへ※5

◑：前のデータへ※2、再生データの頭出し、長押しで巻き戻し、前のチャプターへ※5

✉（楽曲情報）※2：「楽曲情報」利用画面を表示

E（うたとも）※2：「うたとも®」利用画面を表示

1／3：歌詞カードの前／次ページを表示※3

2※5：カラーマネージメントの切り替え

4：ランダム設定の切り替え※2、明るさ設定の切り替え※5

5：ガイド表示

6※2：リピート設定の切り替え

7※5：エッジエンハンサの切り替え

📞※4：通常再生／全画面再生／全画面拡大再生の切り替え

※1 Bluetooth®接続中はBluetooth®リモコンから音量の調節が可能となります。ただし、Bluetooth®機器によっては音量の調節ができない場合があります。
※2 ビデオ再生時は無効です。
※3 データに歌詞情報が含まれる場合に表示されます。ビデオ再生時は詳細が表示されます。
※4 ビデオクリップ／ビデオ再生中のみ有効です。
※5 ビデオ再生中のみ有効です。

◎耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

◎ビデオクリップ／ビデオを再生中にモーション操作を行うと、縦表示と横表示が自動的に切り替わります。（▶P.90「モーション操作で表示を切り替える」）

再生中／全曲一覧画面のメニューを利用する

1 プレイヤー画面（▶P.272）／全曲一覧画面（▶P.272）／ビデオライブラリ画面（▶P.279）／ビデオ再生中画面（▶P.279）→アプリ（メニュー）

2

ランダム設定		再生順をランダムにするかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
リピート設定		再生中のデータの繰り返しを設定します。 「1曲リピート」「全曲リピート」 「リピートOFF」
チャプター表示		再生中／選択中のデータのチャプター一覧を表示します。
サウンド設定／ビデオサウンド設定	DBEX設定	音響のDBEX効果を設定します。 「ON」「OFF」
	イヤホン効果	イヤホンで聞くときの音質効果を設定します。 「Normal」「Rock」「Pops」「Classic」「Club」「Stadium」「Hall」 •「DBEX設定」が「ON」の場合は、設定できません。
カラーマネージメント		ビデオ再生画面の画質を調整します。 「標準」「色鮮やか」「シネマ」「リビング」
明るさ設定		ビデオ再生画面の明るさを調整します。 「Level1」～「Level5」「自動調節モード」

LISMO

エッジエンハンサ	ビデオ再生画面での顔の輪郭などがくっきり見えるように補正するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
プレイリストに登録	再生中／選択中のデータをプレイリストに登録します。 • データによっては、曲名、アーティスト名、アルバム名が「その他」と表示され、プレイリストに登録できない場合があります。
着うた保存	▶P.273「着うた®として保存する」
壁紙保存	データ内に壁紙用画像が登録されている場合に、壁紙用画像をデータフォルダに保存します。 • データによっては「壁紙保存」できない場合や、再生中に表示される画像とは異なる場合があります。
サイトリンク	データ内にリンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
レート変更	再生中／選択中のデータに対して、★で0〜5までのレート（評価）を設定します。
削除	再生中（一時停止状態）／選択中のデータを削除します。
詳細情報	再生中／選択中のデータの詳細情報（曲名、アーティスト名、アルバム名、トラック番号、再生時間、権利者情報、販売元）を表示します。
ソート	全曲一覧画面に表示されるデータをソートします。 「保存日時」「タイトル／曲名」 「アーティスト名」「アルバム名」 「レート」
操作ガイド	ガイドを表示します。

※メニューに表示される項目は、画面によって異なります。

着うた®として保存する

データの一部を着うた®としてデータフォルダに保存できます。

1 プレイヤー画面（▶P.272）で再生中または全曲一覧画面（▶P.272）でデータを選択中→ アプリ （メニュー）→［着うた保存］

データに登録された範囲と「ユーザー指定区間」が表示されます。

■ データに登録された範囲から選択する場合

2 範囲を選択→ ◉

回（プレビュー）：指定されている範囲を再生。
再生中に◉（保存）を押すと、データを保存できます。

■ お好みの範囲を保存する場合

2 ［ユーザー指定区間］→ アプリ （再生）→保存開始のところで ◉ （開始）

アプリ（停止／再生）：一時停止／再生

3 保存終了箇所で ◉ （終了）

4 アプリ （保存）

◉（プレビュー）：指定されている範囲を再生。再生中に◉（保存）を押すと、データを保存できます。

memo

◎データによっては「着うた保存」できない場合や、「ユーザー指定区間」による着うた保存ができない場合があります。
◎保存した着うた®はmicroSDメモリカードへ移動／コピーすることはできません。

プレイリストを再生する

1 ミュージックメニュー→[プレイリスト]

プレイリスト一覧画面が表示されます。
プレイリストを作成すると、オリジナルのプレイリストも一覧に表示されます。（▶P.275「プレイリストを作成する」）

《プレイリスト一覧画面》

2

トップ20	再生回数の多い曲が多い順に20曲まで登録されたプレイリストです。
トッププレート	再生中にランク付けした5つ星ランクの曲を集めたプレイリストです。
最近聴いた曲	最近聴いた曲を聴いた順に20曲まで集めたプレイリストです。
最近追加した曲	最近追加した順に20曲まで集めたプレイリストです。

3 再生したいデータを選択→◉

プレイリストのメニューを利用する

1 プレイリスト一覧画面（▶P.274）でプレイリストを選択→アプリ（メニュー）

2

新規作成	▶P.275「プレイリストを作成する」
編集※	▶P.275「プレイリストを編集する」
Eメール送信※	プレイリストを添付したEメール作成画面を表示します。
赤外線送信※	▶P.344「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
削除※	選択したプレイリストを削除します。
プレイリスト情報※	プレイリストに含まれる各種情報を表示します。
作成者名登録	ユーザーリスト作成時のプレイリストに自動的に入力する「作成者名」を設定します。 • 全角／半角64文字まで入力できます。

※作成／ダウンロードしたプレイリストを選択しているときのみ利用できます。

プレイリストを作成する

「全曲一覧」「アーティスト一覧」「アルバム一覧」に登録されている楽曲からお好みの楽曲を選択して、プレイリストを作成できます。

1 プレイリスト一覧画面（▶P.274）→ アプリ（メニュー）→［新規作成］

新規のプレイリスト編集画面が表示されます。

《プレイリスト編集画面》

2 項目を選択して編集

タイトル	タイトルを入力します。 ・全角／半角20文字まで入力できます。
作成者	作成者を入力します。 ・全角／半角64文字まで入力できます。
作成日	作成日を ✥ で選択します。
コメント	コメントを入力します。 ・全角／半角128文字まで入力できます。
画像	画像を設定します。 「データフォルダ」「外部メモリ」「カメラ起動」

必要な項目だけ編集して アプリ（保存）を押すと、その時点で保存されます。

3 楽曲設定欄を選択→ ◉（追加）

4 ［全曲一覧］／［アーティスト一覧］／［アルバム一覧］

「全曲一覧」を選択した場合は操作 6 に進みます。

5 アーティスト／アルバムを選択→ ◉

アプリ（一括追加）でアーティストまたはアルバムに含まれる全データを一括して追加できます。

6 データを選択→ ◉

楽曲設定欄にデータが追加されます。
選択の操作を繰り返して複数のデータが選択できます。選択済みのデータにカーソルを移動して ◉（解除）を押すと、選択を解除できます。

7 アプリ（確定）→ アプリ（保存）

編集した内容が保存されます。

memo

◎ 1つのプレイリストには、999曲までのデータを登録できます。

プレイリストを編集する

1 プレイリスト一覧画面（▶P.274）で編集するプレイリストを選択→ アプリ（メニュー）→［編集］

プレイリスト編集画面が表示されます。

■ データを追加する場合

2 登録されているデータを選択→ ◉（編集）→［楽曲追加］

選択したデータの直前にデータが追加されます。末尾の空欄を選択して ◉（追加）を押すと、末尾にデータを追加できます。
以降の操作については、「プレイリストを作成する」（▶P.275）の操作 4 以降をご参照ください。

■ データを並べ替える場合

2 登録されているデータを選択→ ◉（編集）→［並び替え］

3 位置を変更するデータを選択→◉→⇕で移動→◉（移動先）

別のデータを移動する場合は、操作 3 を繰り返します。

4 アプリ（確定）→アプリ（保存）

■ 登録したデータを解除する場合

2 登録されているデータを選択→◉（編集）→[登録解除]

3

1件解除	選択したデータの登録を解除します。
複数件解除	複数のデータを選択してデータの登録を解除します。
全件解除	登録されているすべてのデータを解除します。

memo

◎ダウンロードしたプレイリストによっては編集できない場合があります。
◎必要な項目だけ編集してアプリ（保存）を押すと、その時点で保存されます。

「うたとも®」を利用する

「うたとも®」は、LISMOで着うたフル®やビデオクリップなどを聴くだけで、あなた好みの音楽を紹介したり、同じ曲を聴いている人や似たような音楽の趣味を持つ人を見つけたりできるサービスです。

■ マイページを表示する場合

1 ミュージックメニュー→[うたともコミュニティ]

「うたとも®」のマイページが表示されます。

■ 再生中の曲の楽曲ページを表示する場合

1 LISMOで着うたフル®／ビデオクリップ再生中→E（うたとも）

再生中の曲の「楽曲ページ」が表示されます。

memo

◎「うたとも®」ですべての機能を利用するためには、会員登録が必要です（一部有料）。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎楽曲データをやりとりすることはできません。
◎LISMOで再生できる曲の中には、一部「うたとも®」で取り扱いしていないものもあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「うたとも®」をご利用になれません。

■ マイページでできること

「うたとも®」のマイページでは、あなたの再生履歴を元にしたオススメの楽曲やあなたと同じような曲を聴いている他の登録ユーザーのページを見ることができます。

memo

◎マイページからいろいろなページへと移動できます。また、O を押すことでマイページに戻ることができます。

■楽曲ページでできること

「楽曲ページ」では、その楽曲とよく一緒に聴かれている曲や、最近聴いた登録ユーザーなどを紹介します。他にも、その曲についてのレビューを書いたり読んだりすることができ、その曲を歌っているアーティストのライブ情報やニュースもチェックできます。着うたフル®のサイトから曲をダウンロードすることもできます。

楽曲検索を利用する

「楽曲検索」は、アーティスト名や楽曲名からアーティストや楽曲を検索できるだけでなく、au電話に家や街や車でかかる気になる曲を聴かせたり、歌ったりすることで、アーティスト名や楽曲などの情報が分かる「音楽検索」サービスです。

1 ミュージックメニュー→[楽曲検索]

楽曲検索画面が表示されます。

《楽曲検索画面》

■検索方法について

メニュー	説明
アーティスト・曲名で探す	アーティスト名・楽曲名から楽曲を検索できます。 • 入力欄にアーティストのよみがなを直接入力すると候補を自動的に表示します。 • 漢字、カタカナ、英数字でアーティスト名を入力して検索する場合や、楽曲名を入力して検索する場合は、◉を押してから文字を入力してください。
音や声で探す	テレビのスピーカーに近づけてG'zOne TYPE-Xに音を聴かせたり、G'zOne TYPE-Xのマイクに向けて歌うことで、楽曲を検索できます。 • バイブレータが振動した後、G'zOne TYPE-Xのマイク(送話口)を音源に向けて、G'zOne TYPE-Xに音楽を10秒程度聴かせてください。再度バイブレータが振動すると検索を開始します。
歌詞で探す	歌詞のサビ部分など、探したい曲のフレーズから楽曲を検索できます。
キーワードで探す	検索キーワードからアルバムや楽曲を検索できます。
最近チェックした曲	今までに行った検索の履歴や、お気に入りに登録した楽曲を表示できます。

■検索結果について

メニュー	説明
購入	検索された楽曲の着うた®、着うたフル®、着うたフルプラス®、ビデオクリップ、待ちうた、CD／DVDなど各種コンテンツをダウンロードできるサイトへ案内します。
歌詞	検索された楽曲の歌詞を見ることができます。
楽曲情報	検索された楽曲のレビュー情報を見ることができます。
オススメ	検索された楽曲のジャンルやアーティストなどの要素が似た楽曲を見ることができます。

《検索結果画面》

memo

◎楽曲検索を初めてご利用になる場合や、LISMOの設定で「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(次回以降も同様)」にすると、次回から表示されません。

◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、楽曲検索をご利用になれません。

BGM再生する

LISMOで再生中の楽曲をBGM再生できます。

1 LISMOで再生中に クイック

クイックアクセスメニューが表示されます。

2 他の機能を選択→◉

BGM再生中は、画面に が表示されたままとなります。

◎BGM再生中に操作する機能によっては、BGM再生が一時停止される場合があります。

LISMOを設定する

1 ミュージックメニュー→[設定]

2

Bluetooth機器設定	Bluetooth®機器を登録している場合は、登録機器一覧画面が表示されます。 ▶P.337「登録機器一覧画面について」 Bluetooth®機器を登録していない場合は、機器探索を行います。 ▶P.336「Bluetooth®機器を登録する」
オートOFF設定	指定した時間が経過すると、自動的にLISMOを終了します。 「OFF」「15分」「30分」「1時間」「2時間」「3時間」「4時間」
サービス利用確認設定※	「うたとも®」や「楽曲検索」サービスを利用する前に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
情報ウィンドウ利用確認設定※	情報を取得する際に情報ウィンドウを利用するかどうかを設定します。 「毎回表示する」「情報ウィンドウを利用する」「情報ウィンドウを利用しない」 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、情報ウィンドウをご利用になれません。
プレイヤー情報	LISMOのバージョン情報を表示します。

※ビデオメニューから設定している場合は、表示されません。

LISMOでビデオを楽しむ

1 待受画面で◉→[LISMO]→[ビデオを楽しむ]

ビデオメニューが表示されます。

《ビデオメニュー》

2

ビデオライブラリ	▶P.279「ビデオを再生する」
最新ビデオ情報	話題のビデオ、最新の映像情報サイトに接続します。
設定	▶P.278「LISMOを設定する」

ビデオを再生する

本体内またはmicroSDメモリカード内のデータフォルダに保存されているビデオを再生します。

1 ビデオメニュー→[ビデオライブラリ]

2 再生したいビデオを選択→◉

プレイヤー画面が表示され、ビデオが再生されます。

memo

◎ビデオ再生中の操作については、「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」(▶P.272)をご参照ください。

LISMOで本を楽しむ

au電話で、小説、マンガや写真集が手軽に楽しめるサービスです。読みたいときにダウンロードして楽しむことができます。

1 待受画面で◉→[LISMO]→[本を楽しむ]

ライブラリ画面が表示されます。
EZニュースEXにご加入のお客様は、EZニュースEXで配信された電子書籍コンテンツがライブラリ画面に表示されます。

■ライブラリ画面について

ライブラリ画面には電子書籍コンテンツをファイル単位で表示する「ファイル一覧」と、作品単位で表示する「作品一覧」の2つの一覧表示形式があります。「作品一覧」で作品名を選ぶとその作品を構成するファイルの一覧が表示されます。
また、データフォルダの「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダ内コンテンツのみを一覧表示する「プライベートエリア」表示と、「プライベート」フォルダ外コンテンツを一覧表示する「通常エリア」表示の2つのエリア表示形式があります。

《ライブラリ画面(ファイル一覧)》

《ライブラリ画面(作品一覧)》

✉(作品一覧へ／ファイル一覧へ)を押すと「ファイル一覧」と「作品一覧」を切り替えることができ、E(プライベートエリアへ／通常エリアへ)を押すと「通常エリア」と「プライベートエリア」を切り替えることができます。

memo

◎ライブラリ画面は、前回の終了時に表示していた一覧表示形式で表示されます。
◎保存されているコンテンツ数によっては、表示に時間がかかる場合があります。
◎コンテンツによっては、「作品一覧」で作品名が表示されず、「その他タイトル」に分類される場合があります。
◎著作権の設定されていないコンテンツは表示形式、表示エリアにかかわらずライブラリ画面に表示されません。

電子書籍コンテンツを読む

コンテンツ再生画面が表示され、データが再生されます。読み途中のコンテンツが選択された場合は読み途中位置から読むことができます。

1 ライブラリ画面(ファイル一覧)で再生したい作品を選択→◉

ライブラリ画面(作品一覧)で再生したい作品を選択→◉→◉と操作してもコンテンツを再生できます。

memo

◎コンテンツによっては、電子書籍閲覧用のビューアーアプリのダウンロードが必要です。ビューアーアプリのダウンロードには、別途通信料がかかります。
◎お買い上げ時には、データフォルダの「LISMO」フォルダ内の「ブック」フォルダに電子書籍コンテンツ「大震災から家族を守る　アウトドアのグッズと知恵」「知らなきゃ損！ケータイのマメ知識」が用意されています。
◎「メモリリセット(M453)」「オールリセット(M455)」を行うと電子書籍コンテンツは削除されますが、EZwebで「CA'zCAFE(カシオ専用サイト)」から、お買い上げ時にデータフォルダに用意されていた電子書籍コンテンツをダウンロードすることができます。ただし、ダウンロードには別途通信料がかかります。

■つづき、次話、前話を読むには

次のように操作すると、ライブラリ画面へ戻らず、再生中コンテンツのつづき、前話、次話のコンテンツを読むことができます。コンテンツが保存されていない場合はコンテンツ提供サイトへ接続します。

つづきを読む場合	コンテンツ再生画面 →コンテンツの最後まで読む→[つづきを探す]
次話を読む場合	コンテンツ再生画面→E(次話)
前話を読む場合	コンテンツ再生画面→✉(前話)

memo

◎電子書籍コンテンツ閲覧時の操作や設定については、コンテンツ再生画面のヘルプをご確認ください。
コンテンツ再生画面で[ﾒﾆｭｰ](メニュー)→[ヘルプ]と操作すると表示されます。
◎コンテンツによっては、コンテンツ再生画面からつづき、次話、前話を読むことができない場合があります。
◎コンテンツ提供サイトへ接続する際、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(以降確認しない)」を選択すると、次回から表示されません。
◎本機能をご利用になる際は、お客様がお持ちの電子書籍情報をサービス提供元へ送信します。
◎本機能をご利用になるには別途通信料が必要です。

同じ作品の不足ファイルを探す

コンテンツ提供サイトへ接続して、同じ作品を構成するファイルのうちお持ちになられていない不足ファイルを探すことができます。

1 ライブラリ画面(作品一覧)で探したい作品を選択→◉→[本](もっと読む)

memo

◎コンテンツ提供サイトへ接続する際、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(以降確認しない)」を選択すると、次回から表示されません。
◎本機能をご利用になる際は、お客様がお持ちの電子書籍情報をサービス提供元へ送信します。
◎本機能をご利用になるには別途通信料が必要です。

スクラップブックへお気に入りのページ･コマを保存する

お気に入りの電子書籍コンテンツのページ／コマをスクラップブックへ保存できます。

1 コンテンツ再生画面(▶P.280)→ アプリ (メニュー)→[スクラップ]

memo

◎最大30件保存することができます。ただし、スクラップ保存する画像のデータサイズによって30件保存できない場合があります。
◎コンテンツによっては、スクラップブックへの保存が禁止されている場合があります。

スクラップブックを見る

1 ライブラリ画面→ アプリ (メニュー)→[スクラップブック]

スクラップブックへ保存されているページ･コマが一覧表示されます。◉で拡大表示を行います。

memo

◎スクラップブックで画像を選択し アプリ (メニュー)→[データフォルダに保存]と操作すると、スクラップブックの画像をデータフォルダへ保存することができます。
◎画像によってはデータフォルダへの保存が禁止されている場合があります。

電子書籍コンテンツを検索する

1 ライブラリ画面→ 📖 (検索)

■ フリーワードを入力して検索する場合

2 キーワードの入力欄を選択→◉→キーワードを入力→◉→[🔍]

3 目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

■ ランキング情報から検索する場合

2 [ランキング]→目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

■ ジャンルで検索する場合

2 [ジャンル]→目的のジャンルを選択→◉→目的の詳細ジャンルを選択→◉

3 目的の作品を選択→◉

検索結果が表示されます。

memo

◎検索を初めてご利用になる場合や、「サービス利用確認設定」を「表示する」に設定している場合は、サービス利用確認画面が表示されます。「はい(以降確認しない)」を選択すると、次回から表示されません。
◎本サービスをご利用になるには別途通信料が必要です。

■検索結果について

検索結果から、電子書籍コンテンツのダウンロード先や、本(物販)の購入サイト、著者のその他作品の検索、作品詳細ページなどさまざまな情報をご覧いただけます。

みんなの評価	サイト上で投稿されたこの作品の評価を表示します。
ケータイで読む(電子書籍サイトへ)	電子書籍コンテンツの提供サイトへ接続します。
通販サイト(提供:KDDI)へ	本(物販)の購入サイトへ接続します。
この著者の他の作品を探す	この著者の他の作品を検索します。
作品詳細ページへ	この作品についての詳細情報が記載されたページへ接続します。

テレビやラジオを楽しむ

au Media Tunerで テレビ(ワンセグ)を見る

au Media Tunerでは、テレビ(ワンセグ)やEZチャンネルプラスを楽しむことができます。

memo

◎au Media Tunerのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

au Media Tunerでできること

■テレビ(ワンセグ)を見る

日本国内で放送している地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスを見ることができます。

■データ放送を見る

テレビ(ワンセグ)では、放送番組に関連した情報などをお知らせするデータ放送を見ることができます。

■テレビ番組表を見る

テレビ番組表を取得して見ることができます。また、テレビ番組表から番組を視聴予約することもできます。

■テレビ番組を録画・画像保存する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存できます。録画データは、本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内の「ワンセグ録画データ」フォルダに保存されます。静止画データは、本体内のデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。

■EZチャンネルプラスを見る

au Media TunerでEZチャンネルプラス/EZチャンネルで登録した番組を再生できます。

■外部録画データを再生する

G'zOne TYPE-XとブルーレイディスクレコーダーをUSBケーブル(別売)で接続すると、ブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をmicroSDメモリカードに転送できます。転送された番組データ(外部録画データ)は、microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」の「外部録画データ」フォルダに保存されます。

memo

◎ブルーレイディスクレコーダー録画番組転送機能については、auホームページで機能の紹介をしております。
URL: http://www.au.kddi.com/service/kino/blu-ray/index.html

au Media Tunerをご利用になる前に

■au Media Tuner利用時のご注意

- au Media Tunerの利用には、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、通信を利用したデータ放送の付加サービスなどを利用する場合はパケット通信料がかかります。
- テレビ(ワンセグ)は日本国内の地上波デジタルテレビ放送ワンセグ専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、BS・110度CSデジタル放送、地上アナログ放送、BSアナログ放送を見ることはできません。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、au Media Tunerをご利用になれません。なお、「ワンセグ録画データ」フォルダおよび「外部録画データ」フォルダに保存した番組は、「エリア設定」にかかわらずau Media Tunerで再生できます。

- 機種変更または解約後のG'zOne TYPE-Xでは、au Media Tunerで放送を視聴することはできません。なお、「ワンセグ録画データ」フォルダおよび「外部録画データ」フォルダに保存した番組は、機種変更または解約後でもau Media Tunerで再生できます。
- au Media Tuner起動中は、G'zOne TYPE-X本体が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はau Media Tunerを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■地上デジタルテレビ放送の「ワンセグ」サービスについて

「ワンセグ」サービスについては、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会

http://www.dpa.or.jp/（パソコン用）

http://www.dpa.or.jp/1seg/k/（携帯電話用）

■電池残量による動作

- au Media Tuner起動中に電池残量が になると、自動的にau Media Tunerが終了します。テレビ番組を録画中の場合は、それまでに録画した内容を保存し、au Media Tunerが終了します。
- 録画データの再生時は電池残量が になっても継続して再生可能です。

memo

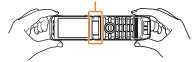
◎充電しながらau Media Tunerを利用できます。

■連続視聴可能時間について

テレビ（ワンセグ）	イヤホン	DBEX ON時：約5時間10分 DBEX OFF時：約5時間10分
	スピーカー	DBEX ON時：約5時間10分 DBEX OFF時：約5時間10分

※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」・なめらかモード「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

TV内蔵アンテナ部について

テレビ（ワンセグ）を視聴・録画する際は、電波を十分に受信できるようにTV内蔵アンテナ部を手でおおわないでください。

■電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。

- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中、室内など
- 山間部やビルの陰
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状態を改善するためには、次のことをお試しください。

- 室内で視聴する場合は、窓のそばの方がより受信状態が改善されます。

テレビメニューを利用する

1 待受画面で◉→[TV/ラジオ]

テレビメニューが表示されます。

2

テレビ(ワンセグ)	au Media Tunerを起動します。 ▶P.286「au Media Tunerの初期設定をする」 ▶P.287「テレビ(ワンセグ)を見る」 ・待受画面で[TV]を1秒以上長押ししても、au Media Tunerを起動できます。
テレビ番組表	Gガイド番組表リモコンを起動して、テレビ番組表を表示します。 ▶P.201「Gガイド番組表リモコンを利用する」
最新テレビ番組情報	EZwebでau one テレビサイトに接続します。
ワンセグ録画データ	au Media Tunerで録画したワンセグ録画データの一覧を表示します。ワンセグ録画データを選択すると再生できます。 「データフォルダ」「microSD」 ・「データフォルダ」を選択すると、本体内のデータフォルダの「ワンセグ録画データ」フォルダに保存されているデータの一覧が表示されます。 ・「microSD」を選択すると、microSDメモリカード内の「ワンセグ録画データ」フォルダに保存されているデータの一覧が表示されます。
外部録画データ	ブルーレイディスクレコーダーから転送された外部録画データを表示します。外部録画データを選択すると再生できます。 ▶P.295「ブルーレイディスクレコーダーと接続する」
ワンセグ予約リスト	視聴予約/録画予約したスケジュールの一覧を表示します。 ・スケジュールを選択→◉(詳細)と操作すると、開始日時や終了日時などの詳細な情報を確認できます。 ・スケジュールの編集は、カレンダーから行ってください。(▶P.355「スケジュールを新規登録する」)
テレビリンク	テレビリンクのリスト画面を表示します。 ▶P.290「テレビリンクを利用する」

au Media Tunerの初期設定をする

au Media Tunerを初めて起動したときは、通信設定およびテレビチャンネル設定を行います。設定が完了すると、テレビ(ワンセグ)を見ることができます。

1 待受画面で[TV](1秒以上長押し)

免責事項が表示されます。

2 [OK(以後表示しない)]

「OK」を選択すると、次回の起動時も免責事項が表示されます。

次にau Media Tunerが通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

3 [表示する]/[表示しない]

次にデータ放送の双方向通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。

4 [表示する]/[表示しない]

テレビチャンネル設定画面が表示されます。

5

オート設定(放送波)	受信可能なエリアとチャンネルを「エリア1」に登録します。
マニュアル設定	エリア一覧から現在位置を選択して「エリア1」に登録します。

テレビ/ラジオ

テレビ(ワンセグ)を見る

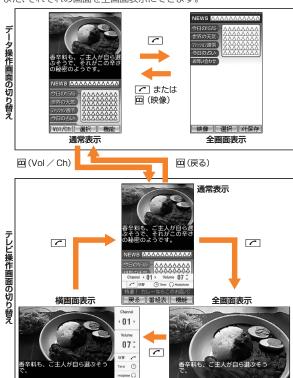
1 待受画面で◄◻（1秒以上長押し）

au Media Tunerが起動して、テレビ放送が表示されます。データ放送を取得すると、データ操作画面にデータ放送の内容が表示されます。

◎au Media Tunerを起動したりチャンネルを変更したときは、デジタル放送の特性として映像や特にデータ放送のデータ取得に時間がかかる場合があります。

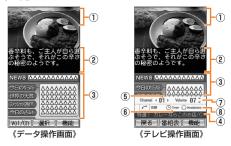
◎電波状態によって映像や音声が途切れたり、止まったりする場合があります。

■画面表示を切り替えるには

データ操作画面とテレビ操作画面を切り替えることができます。
また、それぞれの画面を全画面表示にできます。

memo

◎テレビ(ワンセグ)やEZチャンネルプラスの番組を視聴中にモーション操作を行うと、縦表示と横表示が自動的に切り替わります。(▶P.90「モーション操作で表示を切り替える」)

■画面の見かた

《データ操作画面》　《テレビ操作画面》

《横画面表示でのテレビ操作画面》

① 情報表示
(チャンネル、放送局名、番組名、複数サービスなどの情報を表示)
② 字幕表示
③ データ放送表示
④ 放送局名・番組名
⑤ チャンネル情報
⑥ オフタイマー表示
⑦ 音量レベル表示
⑧ イヤホン設定表示

■テレビ操作画面でのキー操作について

アプリ(機能):機能メニューを表示
上下／◀ ▶:音量調節(20段階の音量または消音)※
左右／✉ EZ:チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索
●(番組表):視聴中のチャンネルの番組表を表示
0～9、*、#:チャンネルの切り替え
クリア/メモ／マナー:画面上の情報を表示／非表示

※Bluetooth®接続中はBluetooth®リモコンから音量の調節が可能となります。ただし、Bluetooth®機器によっては音量の調節ができない場合があります。

複数サービス(マルチ編成)時のキー操作

地上デジタルテレビ放送では、1つのチャンネルを複数のサブチャンネルに分けて番組を放送(マルチ編成)できます。複数サービスが行われている場合は、テレビ操作画面で左右／✉ EZを押すとサブチャンネルを選択できます。

未登録のチャンネルが見つかった場合のキー操作

テレビ操作画面の通常表示で左右／✉ EZを1秒以上長押しして未登録チャンネルが見つかった場合、現在のチャンネルリストに追加できます。

memo

◎データ操作画面でのキー操作については、「データ操作画面のキー操作について」(▶P.289)をご参照ください。

■タイムシフト再生するには

テレビ操作画面でテレビ(ワンセグ)を視聴中に音声着信があった場合は、自動的にテレビ(ワンセグ)の映像･音声を蓄積します。通話後に「はい」を選択すると後追いで再生(タイムシフト再生)します。

[▶]:再生速度(等倍再生／早見再生／早送り)を切り替え

[クリア/メモ]／[中止](中止):通常放送に戻る

memo

◎着信時にテレビ操作画面以外の画面を表示していた場合は、タイムシフト再生できません。

◎番組によっては、タイムシフト再生にならない場合があります。

◎蓄積できる映像は、最大約3分間です。番組によっては短くなる可能性もあります。

◎蓄積したデータは保存されません。

◎蓄積中／タイムシフト再生中に受信状態が悪化した場合、自動的に通常放送に戻ることがあります。

■BGM再生するには

au Media Tuner起動中に[クイック]を押して別の機能を起動すると、テレビ(ワンセグ)の音声をBGMとして聴くことができます。BGM再生中は、画面に[アイコン]が表示されたままとなります。

memo

◎BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合や、BGM再生が一時停止する場合、au Media Tunerが終了する場合があります。

データ放送を見る

データ放送では、画面に表示される説明などに従って操作することで、いろいろな情報を見ることができます。

データ放送の内容は、データ操作画面に表示されます。データ操作画面の表示を切り替える方法については、「画面表示を切り替えるには」(▶P.287)をご参照ください。

■データ操作画面のキー操作について

[アプリ](機能／メモ保存):機能メニューを表示、全画面表示中はメモ保存

[上下]:カーソル移動、スクロール

[左右]／[マナー]:画面上の情報を表示／非表示

[●]:項目の選択

[◀] [▶]:音量調節(20段階の音量または消音)※

[メール] [EZ]:チャンネルの切り替え、長押しでチャンネル検索

[0]～[9]、[＊]、[#]:チャンネルの切り替え、データ放送内の操作

[クリア/メモ]:データ放送の取得を中止、データ放送内の操作

※Bluetooth®接続中はBluetooth®リモコンから音量の調節が可能となります。
ただし、Bluetooth®機器によっては音量の調節ができない場合があります。

memo

◎データ放送を見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、データ放送で取得した情報から関連サイトへアクセスしたり、追加情報を取得する場合は、パケット通信料がかかります。

データ放送中の画面を保存する

データ放送表示中の画面を、静止画としてデータフォルダに保存できます。

1 データ操作画面の全画面表示（▶P.287）中に[アプリ]（メモ保存）

memo

◎メモ保存した静止画は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動／コピーしたりすることはできません。

テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報（テレビリンク）が表示される場合があります。テレビリンクをG'zOne TYPE-Xに登録すると、後で関連サイトに接続できます。

テレビリンクを登録する

テレビリンクは、最大50件まで登録できます。

1 データ操作画面（▶P.288）で登録するテレビリンクを選択→◉

テレビリンクを表示する

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.288）→[アプリ]（機能）→[テレビリンク]

テレビリンクのリスト画面が表示されます。

2 テレビリンクを選択→◉→[詳細]

テレビリンクの詳細画面が表示されます。

3 [アプリ]（接続）

登録されたサイトに接続します。

memo

◎テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクを消去・並べ替える

1 テレビリンクのリスト画面→[アプリ]（サブメニュー）

2

1件消去	リスト画面で選択したテレビリンクを消去します。
全件消去	登録したテレビリンクをすべて消去します。
並べ替え	テレビリンクを並べ替えます。

番組表を見る

使用中のエリア・チャンネルの番組表を放送波より取得できます。番組表から視聴予約などを行うことができます。

1 テレビ操作画面（▶P.288）→◉（番組表）

番組表が表示されます。

《番組表画面》

番組を視聴予約する

番組表で選択した番組をスケジュールに登録して視聴予約ができます。

1 番組表画面で番組を選択→◉（詳細）→[視聴予約]

2 通知時刻欄を選択→◉→アラームの通知時刻を入力→◉→[予約する]

◎待受画面で◉→[TV/ラジオ]→[ワンセグ予約リスト]と操作すると、視聴予約/録画予約したスケジュールの一覧を表示できます。
◎予約した後にスケジュールを編集することもできます。スケジュールの編集は、カレンダーから行ってください。(▶P.355「スケジュールを新規登録する」)

■設定した時刻になると

設定した通知時刻になるとアラームでお知らせし、待受画面に が表示されます。 を選択して◉を押すと、au Media Tunerを起動して予約した番組を視聴できます。

番組を録画予約する

録画予約はGガイド番組表リモコンを起動して行います。

1 番組表画面→アプリ(Gガイド)→画面の指示に従って操作し、番組を録画予約

◎待受画面で◉→[TV/ラジオ]→[ワンセグ予約リスト]と操作すると、視聴予約/録画予約したスケジュールの一覧を表示できます。
◎予約した後にスケジュールを編集することもできます。スケジュールの編集は、カレンダーから行ってください。(▶P.355「スケジュールを新規登録する」)

■設定した時刻になると

設定した時刻の約2分前になるとアラームでお知らせし、au Media Tunerが自動的に起動します。設定した時刻になると、録画を開始します。

◎録画予約を設定した時刻に、待受画面、または電源がOFFになっていてアラームによって電源がONになり待受画面が表示された場合は、録画を開始できます。
◎設定した時刻にその他の機能を利用していた場合は、アラームでお知らせしますが、録画は開始しません。
待受画面に表示された を選択すると、録画を開始します。
◎バックグラウンド録画中に別の録画予約を設定した時刻になると、バックグラウンド録画は終了して、録画予約のアラームでお知らせします。
◎録画開始時の音量は0です。
◎録画を終了すると、録画の結果に応じて待受画面に通知アイコン(/ /)が表示されます。
◎録画に関するその他の注意事項については、「テレビ番組を録画する」の「memo」(▶P.291)をご参照ください。

テレビ番組を録画する

表示中の映像・音声・字幕・データ放送を録画します。

1 データ操作画面/テレビ操作画面(▶P.288)→アプリ(機能)

2 [録画/キャプチャ]→◉(●REC)→◉(■STOP)

録画データが本体内のデータフォルダまたはmicroSDメモリカード内の「ワンセグ録画データ」フォルダに保存されます。録画した番組はデータフォルダまたはmicroSDメモリカードから再生できます。

◎録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。本体内のデータフォルダからmicroSDメモリカードに移動することはできますが、Eメールに添付することはできません。
◎ダビング10に対応している番組の録画データは、9回まで本体内のデータフォルダからmicroSDメモリカードにコピーできます。

◎受信状態の安定した場所で録画してください。受信状態が不安定な場合、録画されないことがあります。
◎電池残量が十分であることをご確認のうえ、録画してください。
◎データフォルダの空き容量が最大(約500MB)のときの録画可能時間は約2時間40分です。また、データフォルダの空き容量や、録画する番組の内容(データ放送の容量など)によっても変化します。録画中に表示される「録画目安時間」をご確認ください。
◎録画保存先がデータフォルダのときは、データフォルダに最低10.5MB以上の空き容量が必要です。
◎microSDメモリカードへの録画可能時間は1回あたり約10時間40分(最大ファイルサイズは約2GB)です。
◎microSDメモリカードへの録画中は、他の機能からmicroSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」のご利用はできません。
◎録画中は、チャンネル切り替えはできません。
◎録画中に着信があったり、本体を閉じたり、クイックを押して別の機能を起動しても録画は継続します(バックグラウンド録画)。
◎au Media Tunerのバックグラウンド録画中にデータ通信サービスを行うと、au Media Tunerの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。
◎録画しているテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。
◎G'zOne TYPE-XでmicroSDメモリカードに保存された動画は、他の機器で再生できない場合や、ファイル名などの情報が異なって表示される場合があります。

テレビ番組の画像を保存する

テレビ(ワンセグ)の映像を静止画(JPEG)としてデータフォルダに保存します。

1 データ操作画面／テレビ操作画面(▶P.288)→アプリ(機能)

2 [録画／キャプチャ]→アプリ(キャプチャ)

memo

◎録画中にアプリ(キャプチャ)を押すと、最大6枚まで静止画を保存できます。
◎保存した画像は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。Eメールに添付したり、microSDメモリカードに移動／コピーすることはできません。また、他の機能に登録することもできません。

au Media Tunerの設定をする

1 データ操作画面／テレビ操作画面(▶P.288)→アプリ(機能)

2

録画／キャプチャ	表示中のテレビ番組を録画したり、静止画(JPEG)として保存できます。 ▶P.291「テレビ番組を録画する」 ▶P.292「テレビ番組の画像を保存する」
録画先設定	録画データの保存先を選択します。 **データフォルダ**:本体内のデータフォルダ **microSDカード**:microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」 • microSDメモリカードに保存する場合、SD-Video規格「ISDB-T Mobile Video Profile」に対応したデータとして保存されます。
字幕設定	字幕を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

テレビ／ラジオ

音声設定	出力先	音声の出力先を選択します。 「オート」「スピーカー」「イヤホン」
	Bluetooth	Bluetooth®機器を登録している場合は、登録機器一覧画面が表示されます。 ▶P.337「登録機器一覧画面について」 Bluetooth®機器を登録していない場合は、機器探索を行います。 ▶P.336「Bluetooth®機器を登録する」
	主副切替	副音声放送時の音声を選択します。 「主音声」「副音声」
	音声出力効果	音声出力効果(DBEX)を設定します。 「DBEX ON」「DBEX OFF」
画面設定	カラーマネージメント	画質を調整します。 「標準」「色鮮やか」「シネマ」「リビング」
	明るさ	画面の明るさを調整します。 「自動調節モード」「Level5」～「Level1」
	エッジエンハンサ	画面での顔の輪郭などがくっきり見えるように補正するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	なめらかモード	全画面表示中に映像をなめらかに表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 録画した番組の視聴中など、全画面表示にしてもなめらかモードが有効にならない場合があります。 • なめらかモードが有効になると、Eメールなどを受信できません。また、電波状態が悪くなる場合があります。
	ピクト表示	全画面表示時にピクト(画面上部に表示されるアイコン)を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

着せ替え設定		画面デザインを選択します。 「ホワイトパネル」「ブラックパネル」「ブラック」「木目」
チャンネル設定		▶P.294「チャンネルを設定する」 ▶P.294「リモコン番号を変更する」
オフタイマー		指定した時間が経過すると、自動的にau Media Tunerを終了します。 「設定しない」「10分後」「20分後」「30分後」「60分後」「90分後」「120分後」
タイムシフト再生		タイムシフト再生を行うかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
通信確認設定	ブラウザ通信時	ブラウザ通信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
履歴送信設定		利用履歴を送信するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
データ放送設定	放送メモリ確認	放送用メモリのデータが参照されたり、データ放送操作中にEZ番号が使用される場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
	放送メモリ消去	放送局からの情報やデータ放送で登録した情報などを消去します。 • 放送用メモリを消去すると、データ放送の受信に影響が出る可能性があります。
	セキュア通信確認	セキュリティで保護されたサイトに接続する場合に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」
テレビリンク		▶P.290「テレビリンクを利用する」
免責事項		免責事項を表示します。
ヘルプ(EZ)		操作方法などを表示します。

チャンネルを設定する

お使いの地域（放送エリア）によって受信チャンネルは異なります。テレビ（ワンセグ）には、放送エリアを5件まで登録できます。

1 データ操作画面／テレビ操作画面（▶P.288）→[ｱﾌﾟﾘ]（機能）→[チャンネル設定]

テレビチャンネル設定画面が表示されます。

2 エリア1～5を選択→[ｱﾌﾟﾘ]（サブメニュー）

《テレビチャンネル設定画面》

3

このエリアに変更	使用するエリアを、選択したエリアに切り替えます。 • [#]を押してもエリアを切り替えることができます。
オート設定（放送波）	受信可能なチャンネルを検索して、エリアを登録します。
マニュアル設定	一覧から地域を選択して、エリアを登録します。
削除	エリアを削除します。

◎地上デジタルテレビ放送のサービスが開始されたばかりの地域では、うまく設定されない場合があります。

リモコン番号を変更する

各放送局に割り当てられたリモコン番号を変更します。各放送局はリモコン番号に対応したダイヤルキー（[0]～[9]、[＊]、[#]）で呼び出すことができます。

1 テレビチャンネル設定画面（▶P.294）→エリア1～5を選択→◉（詳細）

2 変更したい放送局を選択→◉（変更）

3 新しいリモコン番号に対応するダイヤルキーを押す→◉

EZチャンネルプラスの番組を再生する

au Media TunerでEZチャンネルプラス画面を表示すると、EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組を再生できます。

1 待受画面で◉→[TV／ラジオ]→◀▶で[EZチャンネルプラス]を選択→[EZチャンネルプラス]

au Media Tunerが起動して、EZチャンネルプラス画面が表示されます。

2 ◀▶で再生する番組を選択→◉（再生）

EZチャンネルプラス／EZチャンネルの番組の再生方法については、「Myチャンネルから番組を再生する」（▶P.176）をご参照ください。

《EZチャンネルプラス画面》

テレビ／ラジオ

memo

◎EZチャンネルプラス画面はテレビ(ワンセグ)のチャンネルの末尾に表示されます。au Media Tunerでチャンネルを切り替えても、EZチャンネルプラス画面を表示できます。
◎待受画面で●→[TV／ラジオ]→◀▶で「EZチャンネルプラス」を選択→[EZチャンネルプラスメニュー]と操作すると、EZチャンネルプラスメニュー(▶P.175)が表示されます。

ブルーレイディスクレコーダーと接続する

G'zOne TYPE-Xとブルーレイディスクレコーダーを USBケーブル(別売)で接続すると、ブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をmicroSDメモリカードに転送できます。接続に利用できるケーブルは次の通りです。
「USBケーブルWIN(別売)」「USBケーブルWIN02(別売)」
「USB充電ケーブル01(別売)」

1 USBケーブル(別売)をブルーレイディスクレコーダーに接続する

2 G'zOne TYPE-Xを待受画面にしてUSBケーブル(別売)を接続→[外部メモリ転送モード]

ブルーレイディスクレコーダーを操作することで、microSDメモリカードに番組データを転送できるようになります。

3 ブルーレイディスクレコーダーを操作して録画番組データを転送する

転送された番組データ(外部録画データ)は、microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」の「外部録画データ」フォルダに保存されます。

memo

◎ブルーレイディスクレコーダーの詳しい操作方法は、ブルーレイディスクレコーダーの取扱説明書をご確認ください。
◎microSDメモリカードの空き容量によっては、ブルーレイディスクレコーダー側にエラーが表示される場合があります。その場合は、microSDメモリカードの空き容量をご確認ください。
◎外部録画データは、microSDメモリカード内の「ワンセグ録画データ」フォルダの録画データと合わせて最大99件まで保存できます。
◎録画時間の長い番組データは、転送してもデータ一覧画面に表示されず、再生できない場合があります。

EZ・FMでFM放送を聴く

EZ・FMでは、FM放送(76～108MHz)を楽しむことができます。

memo

◎EZ・FMのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能をご利用になれません。

EZ・FMをご利用になる前に

- EZ・FMではFM放送を無料でお聴きいただけます。ただし、曲名表示などのサービスを利用するとパケット通信料がかかります。
- EZ・FMでFM放送を聴くときは、電波を受信できるように別売のイヤホンまたはイヤホンマイクと外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)を接続してください。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩行中はEZ・FMを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示や音声に気をとられ、交通事故の原因となります。

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- ご利用可能時間について

受信時間	イヤホン	約33時間
	スピーカー	約31時間
録音時間		最大約2時間（1回につき）※

※録音時間や回数は、データフォルダの空き容量によって変わります。

- EZ･FMをご利用になるとき、電波を受信するアンテナはイヤホンまたはイヤホンマイクです。イヤホンコードを伸ばして一番よく聴こえる方向を探してみてください。
  ※室内で聴く場合は、窓の近くでご利用ください。
- 使用する機能によっては、FM放送の音声が一時停止する場合があります。
- EZ･FMでFM放送を聴いているときに操作したり、充電したりするとノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。

FM放送を聴く

1 待受画面で◉→[TV／ラジオ]→◈で「EZ･FM」を選択→[EZ･FM]→[承諾（次回から非表示）]

「承諾」を選択すると、次回の起動時も注意事項が表示されます。
EZ･FMを初めて起動した場合は、エリアを選択する画面が表示されます。使用する地域を選択してください。

《EZ･FM画面》

◎EZ･FMアプリの各種情報が更新されたときは、EZ･FM起動後にメッセージが表示されます。画面の指示に従って更新などを行ってください。
◎待受画面で◉→[TV／ラジオ]→◈で[EZ･FM]を選択→[EZ･FMサイトへ接続]と操作すると、EZ･FMサイトに接続します。EZ･FMサイトについては、「EZ･FMを設定する」（▶P.297）をご参照ください。

■EZ･FM画面のキー操作について

◈／◀ ▶：音量調節（20段階の音量または消音）
◈／1～9：放送局を選択
◉（曲名表示）：放送中の曲名･アーティスト名･放送局名などを確認
📖（Click!）：バナー表示中のサイトに接続
#：聴いている放送局のサイトに接続
*：聴いている曲の着うた®／着うたフル®／CD／DVDを検索
クリア/メモ→◈／クリア/メモ→0～9：76～108MHzの範囲でチューニング
クリア/メモ→◈（約1秒以上長押し）：自動チューニング

■BGM再生するには

EZ･FM起動中にクイックを押して別の機能を起動すると、FM放送の音声をBGMとして聴くことができます。BGM再生中は、画面に📻が表示されたままとなります。

◎BGM再生中に操作する機能によっては、音が途切れる場合や、BGM再生が一時停止する場合、EZ･FMが終了する場合があります。

テレビ／ラジオ

EZ･FMを設定する

1 EZ･FM画面(▶P.296)→アプリ(MENU)

項目		説明
録音開始		放送を録音します。 • EZ･FM画面で7を1秒以上長押ししても、放送を録音できます。
着せ替え	着せ替え変更	EZ･FM画面のデザインを変更します。 • EZ･FM画面で3を1秒以上長押ししても設定できます。
	着せ替えダウンロード	サイトに接続して、EZ･FM画面のデザインをダウンロードします。
曲名表示履歴		曲名表示の履歴を表示します。
番組情報	番組表	選局している放送局の番組表をダウンロードします。 選択した番組の開始時刻をメールで通知したり、お気に入り番組に登録できます。 • EZ･FM画面で4を1秒以上長押ししても、番組表をダウンロードできます。
	FM番組検索	条件を入力して、番組を検索します。
	お気に入り番組	登録したお気に入り番組の一覧を表示します。 番組を選択して、番組開始前にメールで通知するように設定できます(有料)。

項目			説明
設定	受信エリア設定		EZ･FMをご利用になる地域を設定します。 • EZ･FM画面で1を1秒以上長押ししても設定できます。
	FM局番号キー設定		ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当てます。 • EZ･FM画面で5を1秒以上長押ししても設定できます。
	FM局の追加		プリセット放送局を追加･変更します。
	ラジオ機能設定	スピーカー／イヤホン切替	スピーカーで聴くかイヤホンで聴くかを選択します。 • EZ･FM画面で2を1秒以上長押ししても設定できます。
		オート／モノラル切替	ステレオとモノラルの切り替え方法を設定します。 「オート」「モノラル」 • 「オート」を選択すると、音声が自動的にステレオまたはモノラルに切り替わります。 • 「モノラル」を選択すると、音声が常にモノラルになります。
		ラジオ自動終了	EZ･FMが自動終了するまでの時間を設定します。

設定	通信設定	曲名表示設定	曲名表示の取得方法を設定します。 「手動」「自動5分」 「自動10分」「自動15分」
		通信確認設定	ネットワーク接続の際に表示される確認画面を表示するかどうかを設定します。 「確認する」「確認しない」
		バナー取得設定	EZ･FM画面に表示されるバナーの情報を取得するかどうかを設定します。 「取得する」「取得しない」
	Bluetooth設定		Bluetooth®機器を登録している場合は、登録機器一覧画面が表示されます。 ▶P.337「登録機器一覧画面について」 Bluetooth®機器を登録していない場合は、機器探索を行います。 ▶P.336「Bluetooth®機器を登録する」
ガイド			EZ･FMのガイドを表示します。 • EZ･FM画面で［6］を1秒以上長押ししても、EZ･FMのガイドを表示できます。

EZ･FMサイト※	サイトTOPへ	EZ･FMサイトへ接続します。
	オンエア曲クリックランキング	EZ･FMサイトの「オンエア曲クリックランキング」へ接続します。
	EZトークコレクション	EZ･FMサイトの「EZトークコレクション」へ接続します。
	会員登録･削除	有料会員の登録･退会をします。
	ヘルプ	EZ･FMサイトの「EZ･FMアプリマニュアル」へ接続します。
終了		EZ･FMアプリを終了します。

※EZ･FM起動時の各種情報更新により、EZ･FMサイト内の内容が変更される場合があります。

memo

◎録音中はラジオ自動終了を設定していてもEZ･FMは終了しません。
◎オーディオ機器へ音声を出力中に録音を開始し、録音の途中でBluetooth®接続が切れると、以降の録音データは無音になります。

データフォルダやmicroSDメモリカードを利用する

データフォルダを利用する

データフォルダには5,000件※1、約500MB※2までのデータを保存できます。

※1「チャンネルボックス」フォルダ内の番組データの件数は含みません。
※2「チャンネルボックス」フォルダ内の番組データおよびEZアプリの保存容量を含みます。

保存されているデータを一覧で確認する

データフォルダには、データを整理するために各種フォルダが用意されています。

1 待受画面で◉→[データフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

《フォルダ一覧画面》

2 フォルダ／サブフォルダを選択→◉

フォルダ内のデータが一覧画面で表示されます。

《データ一覧画面》

◎「全データ」「ユーザーフォルダ」「Eメール装飾データ」「ダウンロード予約」フォルダは、フォルダ内にデータが1件も保存されていない場合でも表示されます。その他のフォルダでは、データが保存されていない場合、表示されません。

◎「全データ」フォルダを表示しても「チャンネルボックス」「Eメールフォルダ」「プライベート」「ダウンロード予約」フォルダ内のデータは表示されません。

◎フォルダ一覧画面では、フォルダ名の右にそのフォルダに保存されているデータの件数が表示されます。

※連写データ／キャラクターデータ／ダイナミックフォトデータについては、データに含まれる画像の件数の合計が表示されます。そのため、フォルダ一覧画面に表示されるデータの件数と、データ一覧に表示されるデータの件数が異なる場合があります。

◎microSDメモリカードが挿入されている場合、フォルダ一覧画面で(microSD)を押すと、microSDメモリカード内のデータフォルダを表示できます。

■各フォルダに保存されるデータの種類とアイコンについて

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
全データ	―	― 全データ
ユーザーフォルダ	全データ	― ユーザーフォルダ内全データ
	フォルダ1～9	― 移動したデータ
	プライベート	― 移動したデータ
ムービーフォルダ	全データ	― ムービーフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	G'zOne TYPE-Xで録画したQCIFサイズのムービー
		G'zOne TYPE-Xで録画したQVGA／VGAサイズのムービー
フォトフォルダ	全データ	― フォトフォルダ内全データ
	日付フォルダ／過去フォルダ	G'zOne TYPE-Xで撮影した壁紙(標準)画像
		G'zOne TYPE-Xで撮影した13M、9M(フルワイド)、8M、5M、3M、2M、0.3M、壁紙(フルワイド)画像
		G'zOne TYPE-Xで撮影した壁紙(標準)の連写データ
		G'zOne TYPE-Xで撮影した13M、9M(フルワイド)、8M、5M、3M、2M、0.3M、壁紙(フルワイド)画像の連写データ
ダイナミックフォト	―	キャラクター
		ダイナミックフォトデータ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
ボイスフォルダ	―	Myボイスメモ･ボイス録音で録音されたデータ
ワンセグ録画データ	―	テレビ(ワンセグ)の録画データ
LISMO	着うたフル	着うたフル®データ
		着うたフルプラス®データ
		ダウンロード未完了の着うたフル®データ
		ダウンロード未完了の着うたフルプラス®データ
	ミュージック	PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ
		PCなどで購入した着うたフルプラス®データ
		CD読み込みデータ
	ビデオクリップ	LISMO Music Storeで購入したビデオクリップデータ
		ビデオクリップ(EZ配信)データ
		ダウンロード未完了のビデオクリップ(EZ配信)データ
	ビデオ	LISMO Video Storeで購入したビデオ
		ビデオ(EZ配信)データ
		ダウンロード未完了のビデオ(EZ配信)データ
	プレイリスト	ユーザープレイリスト
		EZプレイリスト
	ブック	電子書籍データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
ライセンス未取得	―	ライセンス未取得データ
		ダウンロード未完了のライセンス未取得データ
		動画データ
		着うた®データ
		着うたフル®データ
		着うたフルプラス®データ
		ビデオクリップデータ
		ビデオデータ
		プレイリストデータ
		マルチパックデータ
		電子書籍データ
		コンテンツパックデータ
サウンド	―	メロディデータ(SMAFのボイスデータ含む)、メロディ&ボイスデータ
		着うた®データ
		アニメ(ピクチャ)&メロディデータ、アニメ(ピクチャ)&ボイスデータ、アニメ(ピクチャ)&メロディ&ボイスデータ
		EZ・FM録音データ
		着Flashデータ
EZムービー	―	EメールやEZwebで入手した動画データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
グラフィック	―	ピクチャデータ(JPEG、PNG、GIF)
		VGA以上でDCF規格に準拠したJPEGデータ
		外部から取得した壁紙(標準)の連写データ
		外部から取得したVGA以上の連写データ
		GIFアニメデータ、表示系のみSMAFデータ
		Flash®データ
		テレビ(ワンセグ)静止画データ
ボイス	―	ボイスデータ
カラオケ	―	アニメ(ピクチャ)&テキスト
		テキスト&メロディ、テキスト&ボイス、メロディ&ボイス&テキスト
		アニメ(ピクチャ)&テキスト&メロディ、アニメ(ピクチャ)&テキスト&ボイス、アニメ(ピクチャ)&テキスト&ボイスメロディ
クーポンフォルダ	クーポン	クーポン情報
	クーポン内容	クーポン内容データ
	お気に入り1～10	― 移動したクーポン情報／クーポン内容データ
ケータイアレンジ	―	ケータイアレンジファイル
メニュー	―	メニューアイコン
フレーム	―	フレーム

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
スタンプ	―	スタンプ
辞書	―	辞書データ
祝日データ	―	祝日データ
PIM情報	―	アドレスカード
		スケジュールカード
		タスクカード
テキスト	―	テキスト･メモ帳データ
チャンネルボックス※1	―	EZチャンネルプラスの番組データ
マルチフォルダ	―	マルチパックデータ
災害時ナビ	―	災害時ナビデータ
地図フォルダ	―	地図データ
Eメールフォルダ	受信ボックス	受信メール
	送信ボックス	送信メール
Eメール装飾データ	テンプレート	デコレーションメールテンプレートデータ
	テンプレート:Dアニメ	デコレーションアニメテンプレートデータ
	デコレーションエモジ	デコレーションメール絵文字パック
		デコレーションメール絵文字データ

メインフォルダ	サブフォルダ	データ種別
PCドキュメント	―	Microsoft®Wordデータ、Microsoft®Excelデータ、Microsoft®PowerPoint®データ、PDFデータ、HTMLデータ、mHTMLデータ
ダウンロード予約※1	―	― ダウンロード予約中のデータ／ダウンロード完了のデータ／自動ダウンロードに失敗したデータ
コンテンツパック	―	コンテンツパックデータ
		ダウンロード未完了のコンテンツパックデータ
		コンテンツパックリンクデータ
		EZアプリアーカイブデータ
不明フォルダ※2	―	G'zOne TYPE-Xが対応していないデータ
各フォルダ共通		フォルダ内で再生できないデータ

※1「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。
※2不明フォルダに保存されたデータは、コピー／移動することはできません。

memo

◎データに付加情報がある場合は次のようなアイコンで表示されます。

アイコン	説明
	他の機能に登録されているデータ
	GPS情報が付加されているデータ

■プライベートフォルダについて

他人に知られたくないデータを保存するときに使います。「ユーザーフォルダ」内の「プライベート」フォルダのデータ一覧画面を表示するには、ロックNo.を入力する必要があります。

memo

◎「プライベート」フォルダ内のデータを他の機能に登録すると、登録先の機能で通常のデータと同様に表示されます。

サムネイル表示とリスト表示を切り替える

1 データ一覧画面→アプリ（サブメニュー）→［サムネイル／リスト切替］

《サムネイル表示》

memo

◎フォルダによっては、サムネイル表示に切り替えられない場合があります。
◎「サムネイル画面で連写データを確認する場合」（▶P.306）のサムネイル画面は、「サムネイル／リスト切替」の設定にかかわらずサムネイル表示されます。

データを再生／表示する

1 データ一覧画面（▶P.300）→データを選択→◉

memo

◎データは、「音声着信（M211）」の「音量」で設定されている音量で再生されます。
◎再生／表示できる画像、ムービーのサイズについては、「表示／再生できる画像・ムービーのサイズ」（▶P.422）をご参照ください。
◎ダウンロード未完了のデータ、不明フォルダに表示されるデータは再生／表示できません。
◎データによっては画面が乱れる場合や、再生／表示できない場合があります。再生／表示できないデータの場合は、のアイコンを表示します。
◎海外で再生制限のあるデータをダウンロードした場合、再生制限の確認は日本時間で行われるため、データによっては再生できない場合があります。
◎データの再生／表示時に使用できるキーは、データの種類や、再生中／停止中などの状態によって異なります。5を押して、キー操作のガイドをご確認ください。
◎ムービー／EZムービー、フォト（画像）、au Media Tunerのワンセグ録画データなどの再生／表示中にモーション操作を行うと、縦表示と横表示が自動的に切り替わります。（▶P.90「モーション操作で表示を切り替える」）
◎フォルダやデータによっては、LISMOなどデータフォルダ以外の機能が起動する場合があります。その場合の操作は、「データフォルダ」では説明していません。各機能の説明をご参照ください。

フォルダ／データ	参照先
「LISMO」フォルダ内のデータ再生中	▶P.272「楽曲／ビデオクリップ／ビデオ再生中のキー操作について」
「クーポンフォルダ」内のデータ再生中	▶P.207「auケータイクーポンを取得する」 ▶P.208「auケータイクーポンを使う」
「チャンネルボックス」フォルダ表示中	▶P.176「Myチャンネルから番組を再生する」
「マルチフォルダ」内のデータ再生中	▶P.177「マルチフォルダから番組を再生する」
「ブック」フォルダ内のデータ再生中	▶P.280「電子書籍コンテンツを読む」
「Eメールフォルダ」の「受信ボックス」「送信ボックス」表示中	▶P.141「データフォルダのEメールを利用する」
「地図フォルダ」のデータ再生中	▶P.187「地図ビューアーを利用する」

フォルダ／データ	参照先
「災害時ナビフォルダ」のデータ再生中	▶P.188「災害時ナビを利用する」

ムービー／EZムービー

◎ ◉を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。
◎ 再生中は、次のキーをご利用になれます。
　◯:早送り→2倍早送り→5倍早送り
　◯:巻き戻し→2倍巻き戻し→5倍巻き戻し
◎ 一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
　◯(1秒以上長押し):スロー再生　◯:コマ戻し／コマ送り
◎ ◯を押すと、音量を調節できます。
◎ [通話]を押すと、全画面表示と通常の表示を切り替えることができます。
◎ [0]を押すと、拡大再生のON／OFFを切り替えることができます。
◎ ハイパーリンクが設定されている場合は、[メール](リンク)と表示されます。ハイパーリンクを利用する操作については、「EZムービーからハイパーリンクを利用するには」(▶P.168)をご参照ください。

フォト(画像)

◎ ◉(ズーム)を押すと、ズームバーと拡大倍率が表示され、次の操作ができます。
　[アプリ](+):画像を拡大 ※最大のときは表示されない
　[メール](−):画像を縮小 ※最小のときは表示されない
　◉(保存):表示範囲を壁紙(フルワイド)サイズで保存
◎ [通話]を押すと、画像を右に90度回転できます。
　※表示している画像がJPEG画像の場合は、画像のExif情報に回転した向きが記録され、次回表示時にも回転した向きで画像が表示されます。ただし、画像にExif情報がない場合や、著作権保護が設定されている場合など、回転した向きが記録されない場合があります。
◎ [9]を押すと、画面に合わせた表示と通常の表示を切り替えることができます。
◎ [#]を押すと、全画面表示と通常の表示を切り替えることができます。
　※データフォルダを終了するまで、別の画像を表示する際も切り替えた画面表示で表示されます。
◎ [*]を押すと、撮影日時、画像サイズ、容量の表示／非表示を切り替えることができます。

キャラクター／ダイナミックフォトデータ

◎「ユーザーフォルダ」「ダイナミックフォト」フォルダでは、グループ表示／個別表示にかかわらずキャラクター／ダイナミックフォトデータに含まれる画像が1件のデータとしてデータ一覧画面に表示されます。
◎ データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダでは、グループ表示／個別表示にかかわらずキャラクター／ダイナミックフォトデータに含まれる画像が個別の画像としてデータ一覧画面に表示されます。個別の画像を表示した場合は、連続再生されません。

ボイス／メロディ

◎ ◉を押すと、一時停止／再生を切り替えることができます。

Flash®

◎ 再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
　◉:リンク選択／再開(一時停止中)　◯:カーソル移動
　[クリア/メモ]:一時停止／終了

au Media Tunerのワンセグ録画データ／外部録画データ

◎ 再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
　◉(PAUSE／再生):一時停止／再生
　[通話]:全画面表示／横画面表示／通常表示の切り替え
　◯:早見再生→早送り→高速早送り(再生中)
　◯:巻き戻し→高速巻き戻し(再生中)
　[アプリ](機能):「字幕設定」「音声設定」が選択可能、ただし一時停止中は操作できません。
　[*]／[#]:コマ戻し／コマ送り(一時停止中)
　[5]:再生を開始する分を指定
◎ 外部録画データは、microSDメモリカード内の「外部録画データ」フォルダにのみ保存されます。
◎ 外部録画データの再生時は、字幕が表示されません。
◎ 外部録画データの再生時は、「主副切替」の設定は無効となります。

アドレス帳(vCardデータ)、スケジュール／タスクリスト(vCalendarデータ)

◎ データにシークレットが設定されている場合は、内容を表示できません。「シークレット(M427)」を「表示する」に設定すると内容を表示できます。

テキスト

◎ 全角5,120／半角10,240文字まで表示できます。
◎ テキスト(TXT)に電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報が含まれている場合は、情報を選択→◉と操作すると、サブメニューが表示されます。各サブメニューについては、「差出人／宛先／件名／電話番号／URL／GPS情報／FeliCa情報を利用する」(▶P.138)をご参照ください。

連写データを表示する

データフォルダがグループ表示(▶P.310)に設定されている場合は、連写データに含まれる画像が1件のデータとしてデータ一覧画面に表示されます。連写データに含まれる画像をサムネイル画面に表示したり、連続再生することなどができます。

memo

◎グループ表示（▶P.310）に設定されている場合でも、データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダでは連写データに含まれる画像が個別の画像としてデーター覧画面に表示されます。連写データに含まれる画像をサムネイル画面で確認する場合や、連続再生する場合は、データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダ以外で連写データを表示してください。
◎「グループ保存」した連写データのみ有効な操作です。

1 データー覧画面（▶P.300）→連写データを選択

■サムネイル画面で連写データを確認する場合

2 ◉（一覧）

連写データに含まれる画像がサムネイル画面に表示されます。
(連再生)：連続再生
：次のデータを表示
：前のデータを表示

3 画像データを選択→◉

：次の画像を表示
：前の画像を表示
◉（ズーム）を押すと、次の操作ができます。
[アプリ]（＋）：画像を拡大 ※最大のときは表示されない
（－）：画像を縮小 ※最小のときは表示されない
◉（保存）：表示範囲を壁紙（フルワイド）サイズで保存

■連写データを連続再生する場合

2 (連再生)→[連続再生（軌跡なし）]／[連続再生（軌跡あり）]

連写データが連続再生されます。
「連続再生（軌跡あり）」を選択した場合は、被写体の軌跡が合成され、連続した動きとして再生されます。
◉（終了）を押すと、連続再生を終了してデーター覧画面に戻ります。

位置情報付加ムービー／画像を再生する

ムービー／画像に登録された位置情報（GPS情報）を編集したり利用することができます。

1 データー覧画面（▶P.300）→位置情報付加ムービー／画像を選択→◉→[アプリ]（サブメニュー）

2

GPS情報編集	更新	付加されているGPS情報を更新します。 ▶P.191「他の機能でGPS情報を付加するには」
	GPS情報詳細	付加されているGPS情報の確認レベルなどを表示します。
	削除	付加されているGPS情報を削除します。
EZナビウォーク		GPS情報をもとにEZナビウォークを起動 「地図を表示する」「ここへ行く」 ▶P.183「EZナビウォークを利用する」

memo

◎GPS情報が付加されていないデータを選択して、[アプリ]（サブメニュー）→[GPS情報編集]→[はい]と操作すると、GPS情報を付加できます。（▶P.191「他の機能でGPS情報を付加するには」）
ただし、次のデータについては、GPS情報は付加できません。
- データサイズが1,532KBを超えるフォト、または横2,048×縦1,536を超えるフォト
- QVGA／VGAサイズのムービー
- microSDメモリカードのカメラフォルダ内に保存されたフォト
- 著作権保護が設定されている画像・EZムービー

ライセンス未取得データを再生する

ライセンス未取得データは、暗号化されているため、そのままでは再生できません。

1 データ一覧画面（▶P.300）→ライセンス未取得データを選択→◉

EZwebのサイトが表示されます。

2 画面の指示に従って操作

ライセンスを取得できます。ライセンスを取得したデータは、データの種類に応じたフォルダに移動して、再生できるようになります。

ケータイアレンジファイルを再生する

1 データ一覧画面（▶P.300）→ケータイアレンジファイルを選択→◉

ケータイアレンジファイル内のデータが項目で一覧表示されます。

2 項目を選択→◉

ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示できます。

◎ケータイアレンジファイル内のデータを個別に表示してから登録することはできません。

デコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを再生する

テンプレートを再生して、デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成できます。

1 データ一覧画面（▶P.300）→デコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択→📖（再生）

■デコレーションアニメを作成する場合

2 アプリ（サブメニュー）→[デコレーションアニメ作成]

■デコレーションメールを作成する場合

2 アプリ（メール作成）

◎データ一覧画面でデコレーションアニメ／デコレーションメールのテンプレートを選択して◉（作成）を押しても、デコレーションアニメ／デコレーションメールを作成できます。

デコレーションエモジパックを展開する

ダウンロードして保存されたデコレーションエモジパックは、複数のデコレーション絵文字を1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、デコレーション絵文字として利用できます。

1 データ一覧画面（▶P.300）→デコレーションエモジパックを選択→◉（展開）→[はい]

コンテンツパックを展開する

コンテンツパックは、複数のコンテンツを1つのデータにまとめたもので、そのままでは再生できません。展開すると、コンテンツパックに含まれていたデータは、データの種類に応じたフォルダに保存されます。

1 データ一覧画面（▶P.300）→コンテンツパックを選択→◉→◉→[はい]

memo

◎ ライセンス未取得のコンテンツパックの場合は、ライセンスを取得すると自動的に展開されます。（▶P.307「ライセンス未取得データを再生する」）
◎ コンテンツパックにEZアプリアーカイブが含まれていた場合は、EZアプリアーカイブも自動的に解凍されます。解凍されたEZアプリは、EZアプリメニュー（▶P.192）に追加されます。
◎ コンテンツパックにケータイアレンジファイルが含まれていた場合は、展開が完了した後、ケータイアレンジ設定画面が表示されます。「設定する」を選択すると、コンテンツパックに含まれていたケータイアレンジファイルによってG'zOne TYPE-Xの設定が一括変更されます。
◎ コンテンツパックの展開が完了すると、コンテンツパックは自動的に削除されます。

コンテンツパックリンクを再生する

コンテンツパックにコンテンツパックリンクが含まれていた場合は、コンテンツパックリンクからコンテンツパックに含まれていたデータを表示／再生することができます。また、関連するサイトのリンク情報が含まれている場合は、EZwebでサイトを表示できます。

1 データ一覧画面（▶P.300）→コンテンツパックリンクを選択→◉

2 コンテンツを選択→◉

オートプレイで再生／表示する

選択したフォルダ内のムービー、フォト、ピクチャなどのデータを連続で再生／表示できます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.300）→ アプリ （サブメニュー）

2 ［オートプレイ］→フォルダを選択→◉

3 ［保存日時（降順）］／［保存日時（昇順）］

◎ アニメデータや音のみのデータ、再生制限のあるデータなど、データによっては再生されません。

データを管理する

データ一覧画面、データ再生／表示中の画面で アプリ （サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 データ一覧画面（▶P.300）でデータを選択中またはデータ再生／表示中（▶P.304）→ アプリ （サブメニュー）

2

登録	▶P.310「データを他の機能に登録する」
デコレーションアニメ作成	▶P.127「デコレーションアニメを送る」
音量変更	音量を変更します。
再生クオリティ変更	着Flash／Flash®／メニュー用Flash®の再生品質を切り替えます。 high：画質が美しく、動きは緩やか medium：標準 low：画質が粗く、動きは速い
再開	データの再生を再開します。
時間指定ジャンプ	時間を指定して再生位置を変更します。
Eメール添付	データを添付してEメール／デコレーションアニメを作成します。 ▶P.124「Eメールを送る」 ▶P.127「デコレーションアニメを送る」

連続再生	▶P.306「連写データを連続再生する場合」 ・「連続再生」は、データフォルダがグループ表示(▶P.310)に設定されている場合のみサブメニューに表示されます。 ・データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダでは、グループ表示/個別表示にかかわらず「連続再生」は表示されません。
グループ解除	連写データに含まれる画像をすべて通常の画像データに変換します。 ・グループ解除した画像は、同じフォルダに保存されます。 ・「グループ解除」は、データフォルダがグループ表示(▶P.310)に設定されている場合のみサブメニューに表示されます。 ・データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダでは、グループ表示/個別表示にかかわらず「グループ解除」は表示されません。
フォルダ移動	▶P.312「データを別のフォルダに移動する」
microSDへ移動	▶P.312「データをmicroSDメモリカードへ移動/コピーする」
microSDへコピー	
削除	▶P.90「データを削除する」
赤外線送信	▶P.344「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信	▶P.340「Bluetooth®でデータを送受信する」
着うた保存	データの一部を着うた®としてデータフォルダに保存します。 ▶P.273「着うた®として保存する」

全画面再生		全画面再生に切り替えます。 ・[#]を押すと全画面再生と通常の表示を切り替えることができます。 ・データフォルダを終了するまで、別の画像を表示する際も切り替えた画面表示で表示されます。 ・データにより切り替えができない場合があります。また、データフォルダ以外から再生した場合は、全画面再生(縦Fit)から全画面再生(横Fit)へ切り替えることができません。
拡大再生		拡大再生のON/OFFを切り替えます。 「ON」「OFF」 ・[0]を押してもON/OFFを切り替えることができます。
画像編集		▶P.314「フォトを編集する」
ファイルサイズ変換		カメラモードで撮影した画像の縦横サイズを変更せずに、データサイズ(容量)を100KB以下または500KB以下のサイズに変換します。 ・著作権保護が設定されている画像は、変換できません。
ムービー編集	テロップ編集	▶P.315「ムービーのテロップを編集する」
	アフレコ編集	▶P.316「ムービーの音声のみを録音し直す」
	シーン編集	▶P.316「ムービーのシーンを編集する」
タイトル編集		データのタイトルを変更します。 ・全角20/半角40文字まで入力できます。 ・タイトルを変更しても、データ再生中や停止中の画面には、変更前のタイトルが表示されることがあります。
GPS情報編集		▶P.306「位置情報付加ムービー/画像を再生する」
EZナビウォーク		
画面設定	カラーマネージメント	画質を調整します。 「標準」「色鮮やか」「シネマ」「リビング」

画面設定	明るさ設定	画面の明るさを調整します。 「自動調節モード」「Level5」～「Level1」
	エッジエンハンサ	画面での顔の輪郭などがくっきり見えるように補正するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
サイトへ接続		リンク情報が含まれている場合にサイトを表示します。
検索		データを検索します。 **タイトル検索**：入力した文字がタイトルの先頭と一致するデータを検索 **日付検索**：指定した日付にデータフォルダに保存したデータを検索 **設定データ検索**：各機能に登録しているデータを検索 • 「タイトル検索」では、全角20／半角40文字まで入力できます。
ソート		データ一覧画面での並びかたを設定します。 「保存日時(降順)」「保存日時(昇順)」「タイトル(降順)」「タイトル(昇順)」「容量(降順)」「容量(昇順)」
個別／グループ切替		連写データの表示方法を切り替えます。表示方法には、グループ表示と個別表示の2種類があります。 • グループ表示では、連写データが1件のデータとしてデータ一覧画面に表示されます。ただし、データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダでは、データに含まれる画像が個別の画像としてデータ一覧画面に表示されます。 • 個別表示では、連写データに含まれる画像が個別の画像としてデータ一覧画面に表示されます。
サムネイル／リスト切替		▶P.304「サムネイル表示とリスト表示を切り替える」

詳細情報	▶P.317「データの詳細情報を表示する」
楽曲詳細表示	着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報を表示します。 • 曲名／アーティスト名／アルバム名／トラック番号／再生時間／権利者情報／販売元の確認ができます。
映像詳細表示	ビデオデータの詳細情報を表示します。 • タイトル名／スタッフ／キャスト／制作年／制作国／シリーズ情報／再生時間／権利者情報／販売元／ジャンル／関連ワード／コンテンツ概要／パッケージ小見出し
アドレス詳細表示	選択中のメールの差出人／返信先／宛先／送信先(To／Cc／Bcc)のアドレスを表示します。

データを他の機能に登録する

データフォルダに保存されているデータは、着信音や待受画面などに登録して利用できます。データの種類と登録先一覧の対応関係については、「データの登録先一覧」(▶P.420)をご参照ください。

1 データ再生／表示中(▶P.304)→[登録キー](登録)、またはデータ一覧画面(▶P.300)→[アプリ](サブメニュー)→[登録]

データの種類により表示される登録先選択項目と登録操作は異なります。画面の指示に従って操作してください。

- 画像を登録する場合は、登録先を選択後、画像をリサイズする画面が表示される場合があります。[アプリ](リサイズ)を押して大きさを変更できます。
- アドレス帳に登録する場合は、「他の機能からアドレス帳に登録する」(▶P.101)をご参照ください。

memo

◎機能に登録しているデータには、データの一覧などで▣が表示されます。
◎機能に登録しているデータをデータフォルダから削除した場合は、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
◎機能からデータフォルダ内のデータを選択して登録できる場合でも、データフォルダから機能に登録できない場合があります。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを登録する場合は、データが本体内のデータフォルダに移動されます。

アドレス帳(vCardデータ)やスケジュール/タスクリスト(vCalendarデータ)の登録について

◎データにシークレットが設定されている場合は、「シークレット(M427)」を「表示する」に設定すると登録できます。
◎登録してもデータの一覧などで▣は表示されません。
◎登録後に削除しても、登録先の内容は削除されません。

データをEメールに添付する

1 データ一覧画面(▶P.300)→データを選択→アプリ(サブメニュー)→[Eメール添付]→[Eメール]/[デコレーションアニメ]

選択したデータを添付したEメール作成画面/デコレーションアニメ作成画面が表示されます。

▶P.124「Eメールを送る」、▶P.127「デコレーションアニメを送る」

memo

◎データに位置情報(GPS情報)が付加されている場合は、データを添付するか、GPS情報を本文に入力するかを選択できます。(「デコレーションアニメ」を選択した場合を除く。)

データ+GPS情報	データを添付して、GPS情報を本文に入力します。
データのみ	データを添付します。
GPS情報のみ	GPS情報を本文に入力します。

◎静止画データを選択したときは、添付方法を選択する画面が表示される場合があります。

そのまま添付	縮小しないで添付します。 ・「そのまま添付」は、画像の容量が2MB以下の場合のみ選択できます。
縮小して添付※1	横240×縦320ドット以内の大きさに縮小して添付します。G'zOne TYPE-Xで撮影した壁紙(フルワイド)サイズのフォトを選択した場合、画像を横179×縦320ドットに縮小して添付します。 ※データによっては、90度回転する場合があります。 ※縮小したデータは「グラフィック」フォルダに保存されます。
リサイズして添付※2	画像をリサイズして添付します。 **[壁紙(小)]/[壁紙(標準)]/[0.3M]/[壁紙(フルワイド)]/[2M]/[3M]/[5M]/[8M]** ※選択した画像のサイズより小さなサイズのみ選択できます。 ※画像のサイズが9M(フルワイド)サイズの場合は、「壁紙(フルワイド)」のみ選択できます。 ※画像のサイズが13Mサイズで容量が2,500KBより大きい場合は、「8M」は選択できません。 ※容量が5,000KBを超える場合はリサイズできません。サムネイル(縮小画像)がある場合はQQVGAサイズで添付します。 ※リサイズしたデータは「グラフィック」フォルダに保存されます。 ※リサイズした後の画像のサイズが0.3M/2M/3M/5M/8Mサイズである場合は、LISMO(音楽&ビデオ)またはau Media Tunerの起動中にリサイズの操作を行うことはできません。LISMO(音楽&ビデオ)またはau Media Tunerを終了してから画像をリサイズしてください。
QQVGAサイズで添付※3	静止画データに含まれているサムネイル(縮小画像)を添付します。
中止	添付しません。

※1 G'zOne TYPE-Xのカメラモードで撮影したフォトを選択した場合は表示されません。
※2 G'zOne TYPE-Xで撮影した壁紙(フルワイド)サイズのフォトを選択した場合は表示されません。
※3 G'zOne TYPE-Xで撮影した5,000KB以下のフォトを選択した場合は表示されません。

◎連写データの1枚1枚個々に表示された画像は添付できます。ただし、グループ表示(▶P.310)に設定されている場合で、サムネイル画面から連写データを表示した場合(▶P.306)は、添付できません。

◎キャラクター／ダイナミックフォトデータは、添付できません。
◎Eメールで送信可能なデータの種類については、「Eメールで送信可能なデータ一覧」（▶P.423）をご参照ください。
◎microSDメモリカード内のデータフォルダのデータを添付する場合は、データが本体内のデータフォルダにコピーされます。

データを別のフォルダに移動する

データフォルダの各フォルダに保存されたデータは、移動可能な範囲で他のフォルダへ移すことができます。

1 データ一覧画面（▶P.300）→ アプリ（サブメニュー）→［フォルダ移動］

2

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動します。 ・データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダでは、「選択移動」は選択できません。
フォルダ内全件移動（全件移動）	表示中のフォルダ内の全データを移動します。 ・データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダのサブメニューでは、「全件移動」は選択できません。

3

ユーザーフォルダ	「ユーザーフォルダ」に移動します。
対応フォルダ※	データの種類に応じて移動可能なフォルダに移動します。

※移動可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、他のフォルダに移動できません。
◎「選択移動」や「フォルダ内全件移動」を選択した場合、表示中のフォルダやデータによっては、移動できないフォルダが選択できる場合があります。
◎データ再生／表示中、一時停止中、再生停止中に アプリ（サブメニュー）→［フォルダ移動］と操作すると、1件移動になります。

◎1件の連写データとしてデータ一覧画面に表示されている連写データを移動した場合は、その連写データに含まれる画像がすべて移動されます。
◎連写データに含まれる画像の一部を個別に選択して別のフォルダに移動した場合は、移動先のフォルダで1件の連写データとなります。元のフォルダに戻した場合は、移動しなかった画像を含めて1件の連写データに戻ります。

データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする

本体内のデータフォルダのデータをmicroSDメモリカードに移動／コピーできます。

1 データ一覧画面（▶P.300）→ アプリ（サブメニュー）→［microSDへ移動］／［microSDへコピー］

2

1件移動／コピー	データ一覧画面で選択中のデータを移動／コピーします。
選択移動／コピー	表示中のフォルダ内のデータを選択して移動／コピーします。
フォルダ内全件移動／コピー（全件移動／全件コピー）	表示中のフォルダ内の全データを移動／コピーします。 ・データフォルダ内のすべてのデータを表示する「全データ」フォルダのサブメニューでは、「全件移動」／「全件コピー」と表示されます。選択すると本体内のデータフォルダの全データを移動／コピーします。

3

カメラフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダの「カメラフォルダ」に移動／コピーします。
ユーザーフォルダ	microSDメモリカード内のデータフォルダの「ユーザーフォルダ」に移動／コピーします。
対応フォルダ	データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。

PCフォルダ	microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動/コピーします。
SD-Video フォルダ	microSDメモリカード内の「SD-Videoフォルダ」に移動します。

※移動/コピー可能なフォルダが、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎データによっては、microSDメモリカードに移動/コピーできない場合があります。
◎Flash®をmicroSDメモリカードに移動すると、Flash®に保存されていた記録情報は削除されます。
◎「ワンセグ録画データ」フォルダ内のデータは、「SD-Videoフォルダ」の「ワンセグ録画データ」フォルダにのみ移動/コピーできます。また、データを移動するとタイトルが変更される場合があります。
◎データ再生/表示中、一時停止中、再生停止中に〔アプリ〕(サブメニュー)→[microSDへ移動]/[microSDへコピー]と操作すると、1件移動/コピーになります。
◎1件の連写データとしてデータ一覧画面に表示されている連写データを移動した場合は、その連写データに含まれる画像がすべて移動されます。
◎連写データに含まれる画像の一部を個別に選択して別のフォルダに移動した場合は、移動先のフォルダで1件の連写データとなります。元のフォルダに戻した場合は、移動しなかった画像を含めて1件の連写データに戻ります。
◎1件の連写データとしてデータ一覧画面に表示されている連写データをコピーした場合は、その連写データに含まれる画像がすべてコピーされます。コピーされた連写データは、別の連写データとなります。
◎連写データに含まれる画像の一部を個別に選択してコピーした場合は、通常の画像データとしてコピーされます。

au one データフォルダにデータを預ける

データをメールに添付して送信することで、au one My Pageのau one データフォルダにデータを預けることができます。

1 フォルダ一覧画面(▶P.300)→〔アプリ〕(サブメニュー)→[au oneデータフォルダ]→[メールでお預り]

Eメール作成画面が表示されます。

2 [添付]

添付データ一覧画面が表示されます。
データを添付する方法については、「Eメールにデータを添付する」(▶P.125)、「添付データを変更・解除する」(▶P.125)をご参照ください。

3 データを添付→〔〕(送信)

memo

◎宛先/件名/本文は、編集せずに送信してください。
◎フォルダ一覧画面(▶P.300)→〔アプリ〕(サブメニュー)→[au oneデータフォルダ]→[お預りデータ確認]と操作すると、EZwebでau one データフォルダのトップページを表示して、保存データの確認やデータのダウンロードなどができます。
◎au one My Pageをご利用になるには、au one My Pageへの登録が必要です。また、au one-IDをお持ちのお客様は、「ケータイPC連動設定」を行うとパソコンからもau one My Pageの確認・編集を行うことができます。
◎EZ番号通知設定を「通知しない」に設定していると、au one My Pageは利用できません。
◎au one データフォルダにデータを保存する場合は通信料がかかります。
◎au one My Pageの解約およびau電話の解約などの場合、au one データフォルダでお預かりしているデータはすべて削除されます。

■保存できるデータの種類とデータサイズについて

データ種別によって、保存できるデータサイズが異なります。

フォルダ	データ種別	保存できるデータサイズ
ムービーフォルダ/EZムービー	ムービー/EZムービー(AMC/3GP/3G2)	500KB
フォトフォルダ/グラフィック	JPEG画像	2MB
	PNG画像/GIF画像/GIFアニメ/アニメ(MMF)	500KB
	Flash®データ	100KB

フォルダ	データ種別	保存できるデータサイズ
ボイスフォルダ／ボイス	ボイス（QCP）／ボイス（HVS）	500KB
プレイリスト	プレイリスト	300KB
ライセンス未取得	ライセンス未取得データ	500KB
サウンド	着うた®（3G2）／着うた®（3GP）	500KB
	メロディ／アニメ＆メロディ	500KB
カラオケ	テキスト＆メロディ／テキスト＆アニメ＆メロディ／テキスト＆アニメ	500KB
クーポンフォルダ	クーポン情報	500KB
フレーム	フレーム	500KB
スタンプ	スタンプ	500KB
PIM情報	アドレス帳（vCardデータ）／スケジュール・タスクリスト（vCalendarデータ）	500KB
テキスト	テキスト（TXT）／テキスト（MMF）	500KB
Eメール装飾データ	デコレーション絵文字	100KB

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、au one データフォルダに保存できません。
◎キャラクター／ダイナミックフォトデータは、au one データフォルダに保存できません。

フォトを編集する

1 データ一覧画面（▶P.300）→フォトを選択→アプリ（サブメニュー）→［画像編集］

画像編集メニューが表示されます。

2

フレーム	フレームを追加します。 「オリジナル」「データフォルダ」 ・480×854を超えるサイズのフレームは使用できません。
スタンプ	スタンプを貼り付けます。 「オリジナル（小／中／大）」「データフォルダ」 ・480×696を超えるサイズのスタンプは使用できません。
文字合成	文字を入力して合成します。「文字入力」「文字色」「背景色」「文字サイズ」を設定できます。
特殊効果	特殊効果を適用します。 「モノトーン」「ネガ反転」「残像」「ゆがみ」「遠近」「ポートレート」「アート系」「パズル」「きらきら」「ぼかし」「浮き上がり」「ひねり」「肖像」「色調」「ぼよーん」「スタイル」
切り出し※2	次のサイズに画像の一部を切り出します。 **壁紙（小）**：横120×縦160 **壁紙（標準）**：横240×縦320 **0.3M**：横640×縦480 **壁紙（フルワイド）**：横480×縦854 **2M**：横1,600×縦1,200 **3M**：横2,048×縦1,536 **5M**：横2,560×縦1,920 **8M**：横3,264×縦2,448 **9M（フルワイド）**：横4,128×縦2,320

リサイズ※2	次のサイズに画像をリサイズします。 「壁紙(小)」「壁紙(標準)」「0.3M」「壁紙(フルワイド)」「2M」「3M」「5M」「8M」 ・リサイズする前の画像の縦と横の比率に合わせてリサイズされます。例えば、横1,280×縦960の画像を「壁紙(標準)」にリサイズすると、横320×縦240の画像になります。 ・壁紙(標準)サイズで撮影した画像を選択した場合、「0.3M」は「0.3M(壁紙用)」と表示されます。
画像回転	画像を回転します。
ビジネス補正※2	四角い被写体の輪郭を指定して四角く切り出して保存します。
保存※1	編集した画像を保存します。
Eメール添付※1	編集した画像を保存してEメール/デコレーションアニメに添付します。

※1 操作3で アプリ (編集)を押して画像編集メニューに戻ったときのみ選択できます。
※2 編集した後の画像サイズが0.3M/2M/3M/5M/8M/9M(フルワイド)/13Mである場合は、LISMO(音楽&ビデオ)またはau Media Tunerの起動中に編集の操作を行うことはできません。LISMO(音楽&ビデオ)またはau Media Tunerを終了してから画像を編集してください。

3 ◉(保存)

編集した画像が保存されます。

アプリ(編集):加工内容を反映して画像編集メニューに戻り、加工を追加します。

📖(Eメール):編集した画像を保存してEメール/デコレーションアニメに添付します。

memo

◎画像によっては編集すると、画質が劣化することがあります。
◎G'zOne TYPE-X以外で撮影した画像は、編集できない場合があります。
◎著作権保護が設定されている画像は編集できません。
◎画像編集できる画像の種類については、「編集できる画像の一覧」(▶P.422)をご参照ください。
◎画像編集を行った画像は、元の画像と同じフォルダに新たな画像として保存されます。

ムービーのテロップを編集する

録画サイズが「QCIF」で録画したムービーには、撮影したムービーと同時に表示する文章(テロップ)を最大4件設定できます。

1 データ一覧画面(▶P.300)→ムービーを選択→ アプリ(サブメニュー)→[ムービー編集]→[テロップ編集]→[新規]

・テロップをあらかじめ編集していた場合は「編集」を選択すると、操作5のテロップ一覧画面が表示されます。
・「消去」を選択すると、作成したテロップを消去します。
・「再生」を選択すると、編集したムービーを再生してテロップを確認できます。

2 ◉(▶)/◉(II)でテロップの始点を表示→ アプリ(始点)

テロップの始点が設定されます。

※始点より前に巻き戻すことはできません。

3 ◉(▶)/◉(II)でテロップの終点を表示→ アプリ(終点)

テロップの終点が設定され、テロップ内容編集画面が表示されます。

4 テロップを入力→◉

全角20/半角40文字まで入力できます。

📖(次へ)を押して、テロップを4件まで作成できます。操作2~4を繰り返します。

アプリ(サブメニュー)を押して「文字色設定」「背景色設定」「文字編集」を選択すると、入力したテロップの文字色/背景色/内容を編集できます。

《テロップ内容編集画面》

5 ◉→[編集]

テロップ一覧画面が表示されます。
テロップ一覧画面で アプリ(サブメニュー)を押して次の操作ができます。

編集	選択したテロップを編集します。 • テロップの開始･終了時間を変更したり、アプリ(サブメニュー)を押して文字色／背景色／内容を編集できます。
削除	選択したテロップを削除します。
挿入	挿入位置を選択して新しいテロップを追加します。 • テロップは1つのムービーに4件までです。
上に移動	選択したテロップの位置を1つ上に移動します。

テロップ 編集
1 時間:00～05秒
滑り台が
2 時間:05～08秒
とっても上手に
3 時間:08～14秒
できました
4 時間:00～00秒
キャンセル OK サブメニュー

《テロップ一覧画面》

6 ◉→ 🕮(戻る)→[保存]

memo

◎G'zOne TYPE-X以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎テロップの始点／終点を編集すると、修正していないテロップの再生時間が変更される場合があります。
◎テロップには、改行を1つだけ入力できます。
◎テロップを入力するときの改行位置によっては、ムービー再生時に文字が表示されない場合があります。
◎テロップの開始時間と終了時間を同じ時間にすることはできません。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。

ムービーの音声のみを録音し直す

録画サイズが「QCIF」で録画したムービーに録音されている音声を消去して、音声を録音し直すことができます。

1 データ一覧画面(▶P.300)→ムービーを選択→ アプリ(サブメニュー)→[ムービー編集]→[アフレコ編集]

2 ◉(開始)→録音を開始

🕮(キャンセル):最初から録音をやり直す

3 ムービーが終了

◉(▶):アフレコを付加したムービーを再生

4 アプリ(OK)→[保存]

memo

◎G'zOne TYPE-X以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎ムービー編集を行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。

ムービーのシーンを編集する

録画サイズが「QVGA」「VGA」で録画したムービーを、部分的に切り出すことができます。

1 データ一覧画面(▶P.300)→ムービーを選択→ アプリ(サブメニュー)→[ムービー編集]→[シーン編集]

2

切り出し	ムービーの一部を切り出して、「QVGA」「VGA」のムービーのまま保存します。 • 180秒まで切り出すことができます。

QCIF変換	ムービーの一部を切り出して、「QCIF」のムービーとして保存します。 • 15秒まで切り出すことができます。 • 切り出したムービーをEメールに添付することができます。

memo

◎ G'zOne TYPE-X以外で録画したムービーは、編集できない場合があります。
◎ 切り出しを行ったムービーは、元のムービーと同じフォルダに新たなムービーとして保存されます。「QCIF変換」を行ったムービーは、本体内のデータフォルダの「EZムービー」フォルダに新たなムービーとして保存されます。

データの詳細情報を表示する

1 データ一覧画面（▶P.300）→データを選択→アプリ（サブメニュー）→［詳細情報］

memo

◎ 着うたフル®、PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ、CD読み込みデータ、ビデオクリップ、LISMO Music Storeで購入したビデオクリップのデータの詳細情報は「楽曲詳細表示」（▶P.310）で確認します。
◎ ビデオデータの詳細情報は「映像詳細表示」（▶P.310）で確認します。

■ データ詳細情報画面の内容

データによって表示される項目は異なります。

項　目	情報内容
タイトル※	データのタイトル
データ取得日※	データフォルダへ保存した日時
ファイル名	ファイル名
ファイルサイズ	ファイルサイズ
保存サイズ	保存のためmicroSDメモリカードを使用している容量（microSDメモリカード内のデータのみ表示）
Suspend中ファイルサイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード済みのファイルサイズ
ダウンロード完了サイズ	ダウンロード未完了ファイルのダウンロード完了後のファイルサイズ
再生時間	再生に要する時間
表示サイズ※	横×縦のドットサイズ
撮影日時	ムービー、フォトの撮影日時
登録状況	登録している機能
GPS情報	GPS情報が付加されている場合に表示
GPS情報精度	GPS情報の精度
著作権保護	著作権保護の有無
販売元	販売元
権利者	権利者
放送局	番組を放送した放送局
コピー可能回数	ダビング10対応の録画データのコピー可能回数
Eメール添付：不可	Eメール添付ができない場合に表示
microSDへ保存：不可	microSDメモリカードへ保存できない場合に表示
外部機器転送	外部機器転送の可否について表示
着うた保存回数	保存済み回数／保存可能回数
アフレコ編集：不可	アフレコ編集ができない場合に表示
テロップ編集：不可	テロップ編集ができない場合に表示
GPS情報編集：不可	GPS情報編集ができない場合に表示
部分変更	部分変更の可否について表示
有効期間／有効日数	有効期間／有効日数を表示

項　目		情報内容
再生有効年月日／再生有効日数		再生有効年月日／再生有効日数
再生可能回数		再生可能回数
権利者情報		権利情報
作成元ID		ファイルを作成したオーサリングツールの固有番号
ファイル属性	再生専用	再生制限あり、または再生専用で配信された動画データで録画したデータの場合に表示
	マルチパック	マルチパックデータの場合に表示
	ブック	ブックデータの場合に表示
	災害時ナビ	災害時ナビデータの場合に表示
	地図データ	地図データの場合に表示
	デコレーションエモジ	デコレーションエモジパックの場合に表示
	Flash	Flash®データの場合に表示
	ユーザープレイリスト／EZプレイリスト	プレイリスト／EZプレイリストデータの場合に表示
入手経路		データを入手した経路
アレンジメニュー		アレンジメニューに対応しているかどうかを「○」「×」で表示
データ種別		データの種別
ファイル種別		コンテンツパックに格納されているコンテンツのファイル種別
バージョン		バージョン
パックID		パックID
作成日時		コンテンツパックを登録した日時
格納コンテンツ数		コンテンツパックに格納されているコンテンツ数

項　目	情報内容
mif	EZアプリアーカイブのmif番号
格納ファイル番号	コンテンツパックに格納されている順序
オプション情報	コンテンツパックに格納されているコンテンツの情報

※データ一覧画面に1件のデータとして表示されている連写データ／キャラクター／ダイナミックフォトデータを選択してデータ詳細情報画面を表示した場合は、データに含まれる画像のうち、先頭の画像の情報を表示します。ただし、ファイルサイズと保存サイズは、データに含まれる画像の合計を表示します。

フォルダを管理する

フォルダ一覧画面で アプリ（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

1 **フォルダ一覧画面（▶P.300）→ アプリ（サブメニュー）**

2

フォルダ使用状況	データフォルダの使用状況を表示します。 • 件数には「プライベート」フォルダ内のデータと「チャンネルボックス」フォルダ内の番組データは含まれません。 • 連写データ／キャラクターデータ／ダイナミックフォトデータについては、データに含まれる画像の件数が合計されます。
au oneデータフォルダ	▶P.313「au one データフォルダにデータを預ける」
フォルダ名編集	「ユーザーフォルダ」内のサブフォルダ名とクーポンフォルダ内のお気に入りフォルダ名を編集します。 • 全角6／半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除（全件削除）	選択したフォルダ内のデータを全件削除します。 • 「全データ」フォルダを選択したときは、「全件削除」と表示されます。
オートプレイ	▶P.308「オートプレイで再生／表示する」

PCドキュメントビューアーを利用する

Microsoft® Excel、Microsoft® Word、Microsoft® PowerPoint®、PDFなどのPCドキュメントデータを表示できます。

PCドキュメントデータの種類	拡張子
Microsoft® Excel	.xls、.xlsx※
Microsoft® Word	.doc、.docx※
Microsoft® PowerPoint®	.ppt、.pptx※
PDFデータ	.pdf
HTMLデータ	.htm
mHTMLデータ	.mht

※Microsoft® Office 2007で保存したデータは、拡張子が次のように変換されます。
.xlsx → .xls
.docx → .doc
.pptx → .ppt
なお、拡張子が変換されたデータをパソコンに転送して使用する場合は、パソコン上で変換される前の拡張子に戻してください。

memo

◎閲覧可能なデータの種類であっても、作成した機器やアプリケーションのバージョンによってはPCドキュメントビューアーで表示できない場合があります。PCドキュメントビューアーで表示できるファイルの詳細については、http://k-tai.casio.jp/faq/（カシオ携帯電話FAQ）をご覧ください。
◎データの内容によっては、パソコンなど他の機器で表示した内容と異なって表示される場合があります。また、データに含まれるマクロ機能、リンク、JavaScriptなどはご利用になれません。
◎ドキュメントデータは5MBまで表示できます。ただし、画像など圧縮されたデータが含まれているドキュメントデータなどは、5MB以下であっても表示できない場合があります。
◎Microsoft® Office 2007（Word、Excel、PowerPoint®）に対応しています。
◎データフォルダにPCドキュメントデータを保存する際、拡張子が「.html」のデータは「.htm」に、「.mhtml」のデータは「.mht」に変換されます。

1 フォルダ一覧画面（▶P.300）→［PCドキュメント］

データ一覧画面にPCドキュメントデータの一覧が表示されます。

2 PCドキュメントデータを選択→◉

再生中／一時停止中は、次のキーをご利用になれます。
◈：上下左右にスクロール　◉：メニューを表示
□／アプリ：押すたびに縮小表示／拡大表示
✉／E：前ページ／次ページを表示

メニューを利用する

PCドキュメントデータ表示中にメニューを表示して、各種操作を行うことができます。

1 データ一覧画面（▶P.300）→PCドキュメントデータを選択→◉→◉（メニュー）

2

検索	指定した文字を検索します。 アプリ（編集）→文字列を入力→◉→◉（検索） • ◉（検索）を押した後で、E（次検索）を押すと、次の一致した文字列を検索します。✉（前検索）を押すと、前の一致した文字列を検索します。◉（戻る）を押すと、検索を終了します。 • 検索する文字列は256文字まで入力できます。 • データ表示中に 1 を押しても、検索できます。 • データによっては、文字を検索できない場合があります。
ページジャンプ	ページ番号を入力して指定したページを表示します。 • データ表示中に 2 を押しても、ページジャンプできます。
スクリーンキャプチャ	表示中の画面を画像（JPEG）として保存します。 • データ表示中に 3 を押しても、スクリーンキャプチャできます。

リフローON／リフローOFF	テキストをレイアウトし直して表示するかどうかを設定します。 ・データ表示中に[4]を押しても、ON／OFFを切り替えることができます。 ・Microsoft® Word、HTMLデータ、またはmHTMLデータを表示中のみ利用できます。
ページフロービュー	ページフロービューを表示します。 ・ ／ を押すと、次ページを表示します。 ・ ／ を押すと、前ページを表示します。 ・ を押すと、元の表示に戻ります。 ・データ表示中に[5]を押しても、ページフロービューを表示できます。
プレビュー表示切替	PCドキュメントデータ全体の中での現在の表示位置を確認します。 ・もう一度同じ操作をすると、元の表示に戻ります。 ・データ表示中に[6]を押しても、表示を切り替えることができます。
全体表示	ページ全体を画面に表示します。 ・データ表示中に[7]を押しても、ページ全体を表示できます。
横幅を合わせる	ページを画面の横幅に合わせて表示します。 ・データ表示中に[8]を押しても、画面の横幅に合わせて表示できます。
バージョン情報	PCドキュメントビューアーのバージョン情報を表示します。 ・データ表示中に[0]を押しても、バージョン情報を表示できます。
前ページ／次ページ	前ページ／次ページを表示します。 ・データ表示中に ／ を押しても、前ページ／次ページを表示できます。
縦横切替	ページの縦／横を切り替えて表示 ・データ表示中に[ ]を押しても、切り替えて表示できます。
終了	PCドキュメントビューアーを終了します。

他の機能からデータフォルダにコピーする

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、メモ帳の各機能から、それぞれのデータをデータフォルダにコピーできます。

1 各機能のサブメニュー→[データコピー]

2

1件コピー	選択中のデータをコピーします。
選択コピー	表示中のデータを選択してコピーします。
全件コピー	表示中の全データをコピーします。

3 [データフォルダ]／[microSD]

microSDメモリカードをセットしている場合のみ、保存先として「microSD」を選択できます。

memo

◎スケジュールではサブメニューで「コピー」を選択してください。「コピー」を選択すると、1件コピーとなります。

◎メモ帳のサブメニューで「データコピー」を選択した場合は、1件コピーとなります。

◎データに画像が登録されている場合は、「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択できます。

◎データに登録されている画像に著作権保護が設定されている場合、画像／ムービーを含めたvCard／vCalendarデータの容量が1.5MBを超える場合には、画像を付加して保存できません。

◎機能によって保存されるフォルダが異なります。

機能	保存されるフォルダ	データ種別
アドレス帳	「PIM情報」フォルダ	アドレスカード（vCard）
スケジュール	「PIM情報」フォルダ	スケジュールカード（vCalendar）
タスクリスト	「PIM情報」フォルダ	タスクカード（vCalendar）
メモ帳	「テキスト」フォルダ	テキスト（TXT）

■データの保存に失敗した場合は

データフォルダの空き容量／件数が足りない場合は、データフォルダ不足通知画面が表示されます。
データフォルダのデータを削除したりmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やしてください。

データ削除	データフォルダのデータを削除して空き容量を増やします。
microSDへ移動	データフォルダのデータをmicroSDメモリカードへ移動して空き容量を増やします。
EZアプリ削除	EZアプリを削除して空き容量を増やします。

microSDメモリカードをセットしている場合のみ、「microSDへ移動」を選択できます。

※ライセンス未取得データを選択してライセンスサーバにアクセスしたときは、不足通知画面から操作できない場合があります。

memo

◎データ一覧画面に1件のデータとして表示されている連写データ／キャラクター／ダイナミックフォトデータをコピー／移動する際に、データフォルダの空き容量／件数が足りない場合は、コピー／移動不可通知画面が表示されます。その場合は、サブメニューからデータの削除や移動を行ってデータフォルダの空き容量を増やしてください。

microSDメモリカードを利用する

市販品のmicroSDメモリカード（microSDHCメモリカードを含む）をG'zOne TYPE-X本体にセットすることにより、G'zOne TYPE-Xのデータフォルダ（本体）のデータ／Eメール／Cメールを保存したり、サイズの大きなフォトやムービー、テレビ（ワンセグ）の録画データを直接保存することができます。また、アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーお気に入り、履歴・学習情報、設定情報の登録内容をmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

memo

◎G'zOne TYPE-Xが対応する最大ファイルサイズは32GBです。
◎G'zOne TYPE-Xには、microSDメモリカードは同梱されていません。市販品のmicroSDメモリカードをご購入いただき、ご利用ください。
◎他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、G'zOne TYPE-Xでは正常に使用できない場合があります。G'zOne TYPE-Xで初期化してください。初期化する方法については、「microSDメモリカードを初期化する」(▶P.324)をご参照ください。

取扱上のご注意

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動／コピーしているときに、microSDメモリカードを外したり、電池パックを取り外したり、G'zOne TYPE-X本体や機器の電源を切らないでください。G'zOne TYPE-X本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。
- G'zOne TYPE-X本体にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる（消去される）ことがあります。

- G'zOne TYPE-X本体のmicroSDメモリカードスロットには、液体、金属片、燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

＜microSDメモリカード＞

発売元	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	ー	ー	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○	○
バッファロー	ー	○	○	○	○	○
ソニー	ー	ー	ー	ー	ー	○

＜microSDHCメモリカード＞

発売元	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	ー
SanDisk	○	○	○	○
アドテック	○	○	ー	ー
バッファロー	○	○	○	ー
ソニー	○	○	ー	ー

○：動作確認済み　ー：未確認または未発売　2010年9月現在

※G'zOne TYPE-Xでは、2010年9月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、auお客様センターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

著作権保護機能対応データの暗号化について

G'zOne TYPE-Xには、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動するときに、自動的に暗号化する機能が備わっています。暗号化の対象となるのは、EZwebまたはLISMO Portから取得、あるいはPCなどで購入した著作権保護が設定されているデータです。暗号化の対象データは、次の通りです。再生回数制限／再生期限制限／再生期間制限のあるデータも含まれます。

.amc .3g2 .3gp .kmf .kvf .swf .mmf .qcp .hvs .jpg .png .gif .tar .kpl .khm .kar .kda .cpl

◎暗号化の対象データ以外の著作権保護機能対応データは、microSDメモリカードに移動できません。

◎暗号化の対象データでも、データの提供者が許可していない場合など、データによってはmicroSDメモリカードに移動できないことがあります。

◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。

◎au ICカードを挿入していない場合やお客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、著作権保護機能対応データをmicroSDメモリカードに移動できません。

◎microSDメモリカードに暗号化して保存された著作権保護機能対応データは、同じ電話番号のau電話以外では再生、本体への移動はできません。

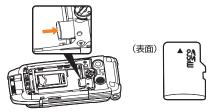
◎機種変更などにより別のau電話でお使いになっていたmicroSDメモリカードのデータの場合、暗号化方式の更新が必要な場合があります。暗号化方式の更新については、「データの暗号化方式を変換する」（▶P.324）をご参照ください。

microSDメモリカードをセットする

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

▶P.413「電池パックを交換する」

2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

3 電池パックを取り付け、電池パックのカバーを閉じる

microSDメモリカードを本体にセットし、電源を入れると、待受画面に が表示されます。

memo

◎microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

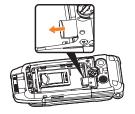
microSDメモリカードを取り外す

1 本体の電源を切り、電池パックを取り外す

▶P.413「電池パックを交換する」

2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

4 電池パックを取り付け、電池パックのカバーを閉じる

memo

◎microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

microSDメニューを利用する

1 待受画面で◉→[microSD]

microSDメニューが表示されます。

《microSDメニュー》

2

microSDデータフォルダ	▶P.325「microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する」
メールフォルダ	▶P.326「メールフォルダを利用する」
PCフォルダ	▶P.327「PCフォルダを利用する」
バックアップ	▶P.327「本体内のデータをバックアップする」
SD-Video フォルダ	▶P.328「SD-Videoフォルダを利用する」
DPOFプリント予約	▶P.329「DPOFプリントのプリント予約をする」

microSDメモリカードを初期化する

microSDメモリカードを初期化すると、microSDメモリカードに保存されているデータはすべて削除されます。

1 microSDメニュー

2 ｱﾌﾟﾘ(サブメニュー)→[microSD初期化]→ロックNo.を入力→◉→[はい]→◉

memo

◎microSDメモリカードの初期化は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。

microSDメモリカードの使用状況を確認する

1 microSDメニュー

2 ｱﾌﾟﾘ(サブメニュー)→[microSD使用状況]

memo

◎メモリの一部をmicroSDメモリカード仕様に基づく管理領域として使用するため、実際にご使用いただけるメモリ容量は、microSDメモリカードに表記されている容量より少なくなります。

データの暗号化方式を変換する

機種変更などで別のau電話でお使いになっていたデータフォルダ(microSD)からデータを選択して再生/表示する際などに、ファイル変換を促すメッセージが表示される場合があります。次の操作でファイル変換を実行して暗号化方式を変換すると、データを再生/表示できるようになります。

1 microSDメニュー

2 ｱﾌﾟﾘ(サブメニュー)→[ファイル変換]→[はい]

memo

◎ファイル変換は、充電しながら行うか、電池パックが十分充電された状態で行ってください。

◎G'zOne TYPE-Xでファイル変換したデータは、別のau電話でお使いになれない場合があります。

◎ファイル変換を促すメッセージが表示されたデータは、ファイル変換を行わないと、データフォルダ(本体)に移動することはできません。

microSDメモリカード内のデータフォルダを利用する

1 microSDメニュー(▶P.324)→[microSDデータフォルダ]

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 フォルダ/サブフォルダを選択→◉

データ一覧画面が表示されます。
データの再生/表示方法については、「データを再生/表示する」(▶P.304)をご参照ください。

memo

◎フォルダ一覧画面で回(本体)を押すと、データフォルダ(本体)を表示できます。
◎データフォルダ(microSD)には、「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「ワンセグ録画データ」「外部録画データ」のフォルダがあらかじめ用意されています。また、「ユーザーフォルダ」内に「プライベート」フォルダはありません。
◎microSDメモリカード内のデータ一覧画面では、暗号化された著作権保護が設定されているデータに(鍵SD)または(錠SD)が表示されます。
◎「ユーザーフォルダ」内には、あらかじめ「フォルダ1～10」のサブフォルダが用意されています。また、最大100個のサブフォルダを作成できます。
◎フォルダごとに最大1,000件のデータを保存できます。
※著作権保護機能対応データが保存されている対応フォルダについては、著作権保護機能対応データ用として、上記以外に最大2,000件保存できます。

■フォルダ一覧画面のサブメニューについて

フォルダ一覧画面で[ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。フォルダの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。

microSD使用状況		▶P.324「microSDメモリカードの使用状況を確認する」
フォルダ名編集		ユーザーフォルダ内のサブフォルダ名を編集します。 ・フォルダ名は全角6/半角12文字まで入力できます。
フォルダ作成		ユーザーフォルダ内にサブフォルダを作成します。 ・フォルダ名は全角6/半角12文字まで入力できます。
フォルダ削除	フォルダ1件削除	選択したフォルダ内のデータを削除します。
	フォルダ全件削除	microSDメモリカード内のデータを全件削除します。 ・「ユーザーフォルダ」「LISMO」「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダを選択しているときは、サブフォルダ内のデータを全件削除します。
オートプレイ		▶P.308「オートプレイで再生/表示する」

■データ一覧画面/表示中/再生中/一時停止中/再生停止中のサブメニューについて

データ一覧画面、データ再生/表示中の画面で[ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)を押すと、さまざまな操作ができます。表示中の画面やデータの種類によって、サブメニューに表示される項目は異なります。ここでは、データフォルダ(microSD)でのみ表示される項目を説明しています。データフォルダ(本体)と共通の項目については、「データを管理する」(▶P.308)をご参照ください。

本体へ移動 本体へコピー	データフォルダ(microSD)のデータを、データフォルダ(本体)に移動／コピーできます。 **ユーザーフォルダ**:データフォルダ(本体)の「ユーザーフォルダ」に移動します。 **対応フォルダ**:データの種類に応じてデータフォルダ(本体)の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。 • 操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」(▶P.312)をご参照ください。 • 移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。
microSD内移動 microSD内コピー	データフォルダ(microSD)のデータを、microSDメモリカード内の他フォルダに移動／コピーできます。 **カメラフォルダ**:データフォルダ(microSD)の「カメラフォルダ」に移動／コピーします。 **ユーザーフォルダ**:データフォルダ(microSD)の「ユーザーフォルダ」に移動します。 **対応フォルダ**:データの種類に応じてmicroSDメモリカード内の移動／コピー可能なフォルダに移動／コピーします。 **PCフォルダ**:microSDメモリカード内の「PCフォルダ」に移動／コピーします。 • 移動／コピー可能なフォルダは、データの種類に応じて表示されます。

memo

◎著作権保護機能対応データは、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」「ユーザーフォルダ」「PCフォルダ」には移動できません。

■カメラフォルダについて

本体にmicroSDメモリカードをセットした状態で、撮影サイズを「13M」「9M(フルワイド)」「8M」「5M」「3M」「2M」「0.3M」に設定して撮影すると、撮影した画像はデータフォルダ(microSD)内の「カメラフォルダ」のサブフォルダに保存されます。

memo

◎「カメラフォルダ」のデータ一覧画面では、データのタイトルではなく、撮影日時が表示され、画面下に画像サイズが表示されます。
◎「カメラフォルダ」には、フォトを保存する際、自動的にサブフォルダが作成されます。
◎G'zOne TYPE-Xで作成されるサブフォルダ名は「100～999までの3桁の連番+KCA3I」です。各フォルダには、最大1,000件のデータが保存できます。

■DCF規格について

「カメラフォルダ」に保存されるデータは、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠した方法で保存されます。
DCF規格対応の機器(デジタルカメラやプリンターなど)の間で互換性があるため、「カメラフォルダ」に保存されたデータをDCF規格対応のデジタルカメラで見たり、DCF規格対応のプリンターで印刷したりできます。

メールフォルダを利用する

Eメール・Cメールの送信ボックス・受信ボックスからmicroSDメモリカードに保存したメールを利用・管理します。

1 microSDメニュー(▶P.324)→[メールフォルダ]
メールボックスの一覧画面が表示されます。

2 メールボックスを選択→◉→サブフォルダを選択→◉
メールの一覧が表示されます。

3 メールを選択→◉(表示)
メールの内容が表示されます。

memo

◎サブフォルダ一覧画面／メール一覧画面／メール内容表示画面のサブメニューについては、「microSDメモリカードのEメールを利用する」(▶P.141)をご参照ください。

PCフォルダを利用する

「PCフォルダ」は、microSDメモリカードを利用してパソコンなどの外部機器とデータを交換するためのフォルダです。外部機器に移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、パソコンなど外部機器を操作して取り出してください。
パソコンなど外部機器から移動したいデータは、PCフォルダに移動した後、次の操作で取り出してください。

1 microSDメニュー(▶P.324)→[PCフォルダ]

データの一覧画面が表示されます。

2 アプリ(サブメニュー)→[本体へ移動]／[microSD内移動]→◉

3

1件移動	データ一覧画面で選択中のデータを移動します。
選択移動	PCフォルダ内のデータを選択して移動します。
フォルダ内全件移動	PCフォルダ内の全データを移動します。

memo

◎microSDメモリカードをパソコンなどの外部機器で参照した際の表示については、「microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する」(▶P.330)をご参照ください。

本体内のデータをバックアップする

バックアップデータを保存する

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、EZwebのお気に入りリスト、PCサイトビューアーのお気に入りの登録内容や、履歴・学習情報、設定情報をmicroSDメモリカードにバックアップして、控えを作成できます。

1 microSDメニュー(▶P.324)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]／[スケジュール]／[タスクリスト]／[EZお気に入りリスト]／[PCサイトお気に入り]／[履歴・学習情報]／[設定情報]

3 アプリ(サブメニュー)→[microSDへ保存]→ロックNo.を入力→◉

「アドレス帳」「スケジュール」を選択したときは、登録されている画像について「画像ありで実行」「画像なしで実行」を選択します。

memo

◎アドレス帳／スケジュールに登録されている著作権保護が設定されている画像およびムービーは、バックアップできません。
◎テレビ(ワンセグ)の視聴予約／録画予約は、通常スケジュールとして保存されます。
◎履歴・学習情報には、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、文字入力の学習情報、「単語登録(M511)」の登録内容、「定型文編集(M512)」の「自由定型文」の登録内容が含まれます。
◎設定情報には、Cメールの設定情報、「着信拒否(M43)」の指定番号リストと設定情報が含まれます。
◎履歴・学習情報／設定情報の保存中は、一時的に電波OFFモードになります。

バックアップデータを読み込む

バックアップしたデータをG'zOne TYPE-Xに上書登録します。

1 microSDメニュー(▶P.324)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]/[スケジュール]/[タスクリスト]/[EZお気に入りリスト]/[PCサイトお気に入り]/[履歴・学習情報]/[設定情報]

3 バックアップデータを選択→アプリ(サブメニュー)→[microSDから読込み]→ロックNo.を入力→◉→[はい]

「アドレス帳」を選択したときは、バックアップデータに含まれる画像を音声着信/メール受信時に表示するかどうかを選択します。

memo

◎読み込み操作を行う項目にあらかじめ登録されていた内容は、すべて削除されます。

◎100件を超えるお気に入りは、101件以降読み込みできません。

◎履歴・学習情報/設定情報の登録中は、一時的に電波OFFモードになります。

◎microSDメニュー(▶P.324)→[バックアップ]→[アドレス帳]/[スケジュール]/[タスクリスト]/[EZお気に入りリスト]/[PCサイトお気に入り]→バックアップデータを選択→◉→データを選択→◉(詳細)と操作すると、バックアップされている内容を確認できます。

◎microSDメニュー(▶P.324)→[バックアップ]→[アドレス帳]/[スケジュール]/[タスクリスト]/[EZお気に入りリスト]/[PCサイトお気に入り]→バックアップデータを選択→アプリ(サブメニュー)→[詳細情報]と操作すると、バックアップデータのファイル名やファイルサイズなどを確認できます。

バックアップデータを削除する

1 microSDメニュー(▶P.324)→[バックアップ]

2 [アドレス帳]/[スケジュール]/[タスクリスト]/[EZお気に入りリスト]/[PCサイトお気に入り]/[履歴・学習情報]/[設定情報]

3 バックアップデータを選択→アプリ(サブメニュー)→[削除]→ロックNo.を入力→◉→[1件削除]/[選択削除]/[全件削除]→[はい]

SD-Videoフォルダを利用する

au Media Tunerで録画したデータや、ブルーレイディスクレコーダーから転送した外部録画データを再生できます。

1 microSDメニュー(▶P.324)→[SD-Videoフォルダ]→[ワンセグ録画データ]/[外部録画データ]

データ一覧画面が表示されます。
データごとにタイトル、録画開始日時、録画チャンネルが表示されます。

《データ一覧画面》

2 データを選択→◉

再生中の操作方法については、「au Media Tunerのワンセグ録画データ/外部録画データ」(▶P.305)をご参照ください。

データフォルダ/microSDメモリカード

■ データ一覧画面のサブメニューについて

データ一覧画面で アプリ（サブメニュー）を押すと、さまざまな操作ができます。

本体へ移動	データフォルダ（本体）にデータを移動します。 • 操作については、「データをmicroSDメモリカードへ移動／コピーする」（▶P.312）をご参照ください。
削除	▶P.90「データを削除する」
詳細情報	▶P.317「データの詳細情報を表示する」

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、一部の機能が利用できません。

DPOFプリントのプリント予約をする

カメラフォルダ内の画像を、DPOF（Digital Print Order Format）対応のプリンターやDPEショップで印刷するための設定を行います。設定内容はmicroSDメモリカードに保存されます。

1 microSDメニュー（▶P.324）→［DPOFプリント予約］

DPOFプリント予約画面が表示されます。

《DPOFプリント予約画面》

2

スタンダードプリント	▶P.329「スタンダードプリントを予約する」
インデックスプリント	インデックスプリントの印刷部数、日付印刷の有無を設定します。 • 操作は、スタンダードプリントと同様です。
プリント予約解除	DPOFプリント予約の設定内容を削除します。
予約状況確認	スタンダードプリント、インデックスプリントそれぞれの指定内容による印刷部数を表示します。

memo

◎プリンターによっては対応していない機能もあります。

スタンダードプリントを予約する

印刷画像の選択（全画像／選択画像）の後、画像の印刷部数、日付印刷の有無を指定します。

1 DPOFプリント予約画面→［スタンダードプリント］

■ 印刷する画像を指定する場合

2 ［選択画像］→フォルダを選択→◉→✣で画像を選択→◉

最大100件まで選択できます。

3 アプリ（サブメニュー）

4

画像表示	選択した画像を表示します。
部数設定	印刷部数を設定します。 0～100
日付設定	日付印刷の有無を設定します。 「ON」「OFF」

5 📖（完了）→◉

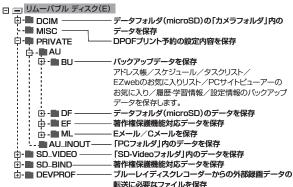
■ すべての画像を印刷する場合

2 ［全画像］→印刷部数と日付設定を設定→◉

microSDメモリカードの内容をパソコンで表示する

microSDメモリカードの内容をパソコンで確認する方法は、次の2つがあります。

- G'zOne TYPE-XにmicroSDメモリカードをセットしたまま、G'zOne TYPE-Xとパソコンを接続する方法（▶P.330「外部メモリ転送モードでパソコンと接続する（M573）」）
- microSDメモリカードをG'zOne TYPE-Xから外し、パソコンのmicroSDメモリカードリーダーにセットする方法

パソコンでmicroSDメモリカードを確認すると、次のように表示されます。

BU／DF／EF／ML／SD_VIDEO／SD_BINDフォルダについて

◎ G'zOne TYPE-Xから操作するためのフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。G'zOne TYPE-Xでデータを正常に表示できなくなる可能性があります。

AU_INOUTフォルダ（PCフォルダ）について

◎ G'zOne TYPE-Xで表示できる「PCフォルダ」内のファイル数は、最大1,000件です。また、サブフォルダを作成しても表示できません。

DEVPROFフォルダについて

◎ ブルーレイディスクレコーダーからの外部録画データの転送時に必要なフォルダです。これらのフォルダおよび保存されているデータをパソコンなどの外部機器で操作しないでください。G'zOne TYPE-Xに外部録画データを転送できなくなる可能性があります。

外部メモリ転送モードでパソコンと接続する（M573）

microSDメモリカードをセットしたG'zOne TYPE-Xとパソコンを接続して、パソコンのハードディスクと同じように、G'zOne TYPE-XにセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。

接続に利用できるケーブルは次の通りです。

「USBケーブルWIN（別売）」「USBケーブルWIN02（別売）」

「USB充電ケーブル01（別売）」

1 **待受画面で◉ 5 7 3**

外部メモリ転送モードになります。

2 **パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブル（別売）をパソコンのUSBポートに接続**

3 **USBケーブル（別売）をG'zOne TYPE-Xに接続**

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、G'zOne TYPE-XにセットしたmicroSDメモリカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

4 パソコンとの通信を終了

5 パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択→「USB大容量記憶装置デバイス」を選択

通信が切断された旨のメッセージが、G'zOne TYPE-Xに表示されます。

Windows Vista®の場合は通信中の画面が表示されたままですが、問題ありません。

6 USBケーブル(別売)をG'zOne TYPE-Xから取り外す

memo

◎外部メモリ転送モード中は電波OFFモードになります。また、キー操作を行うことはできません。

◎Windows® XP/Windows Vista®/Windows® 7以外のOSでの動作は、保証していません。

◎パソコンとデータの読み書きをしている間にUSBケーブル(別売)を取り外すと、データを破損するおそれがあります。取り外さないでください。

◎通信中に電池パックやmicroSDメモリカードを取り外さないでください。

◎外部メモリ転送モード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できない場合があります。

◎電池残量には十分ご注意ください。電池残量が少なくなると、パソコンのエラーやデータの破損などの原因となります。USB充電ケーブル01(別売)を使用すると、充電しながら接続できます。

◎外部メモリ転送モード中にアラームの時刻になった場合は、外部メモリ転送モードを終了すると、アラームが鳴ります。

他の携帯電話とデータをやりとりする

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやプリンター、ハンズフリー機器などとの間を無線でつなぎ、ケーブルを使用することなく通信できる技術です。

Bluetooth®

※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth®機能でできること

■オーディオ出力

ワイヤレスで音楽やテレビ放送を聴くことができます。

■ハンズフリー通話

Bluetooth®対応のハンズフリー機器とBluetooth®接続を行い、ハンズフリー通話をすることができます。

■データ送受信

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダのデータをBluetooth®対応機器と送受信できます。

■ダイヤルアップ接続

パソコンなどとBluetooth®接続を行い、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎G'zOne TYPE-XはすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。

◎Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◎USBケーブル(別売)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®通信中の動作について

Bluetooth®通信中とは、「オーディオ機器／ハンズフリー機器の新規登録中」、「データ送受信中」、「登録機器一覧からの探索や接続相手との接続中」のいずれかの状態です。

オーディオ機器とG'zOne TYPE-Xの間に障害物(身体、金属、壁など)があると電波が届きにくくなり、音楽などを再生時に音の途切れや雑音の原因となることがあります。その際には、オーディオ機器とG'zOne TYPE-Xの間になるべく障害物がない状態でご利用ください。

- 着信があった場合は、Bluetooth®通信が中断され、[通話キー]を押すと通話することができます。
- アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなど設定した時刻と重なった場合は、Bluetooth®通信終了後にアラームが起動します。
- Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。
- Bluetooth®使用中は、Wi-Fi WINの自動接続が停止します。Wi-Fi WINとBluetooth®を同時に使用したい場合は、Wi-Fi 接続後にご使用ください。

Bluetooth®機能の取り扱いについて

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。

- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

主な仕様

通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.2.1＋EDR準拠
出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
通信距離※1	見通しの良い状態で10m以内
対応Bluetooth®プロファイル※2	SPP（Serial Port Profile） HFP（Hands-Free Profile） DUN（Dial-Up Networking Profile） BIP（Basic Imaging Profile） OPP（Object Push Profile） AVRCP（Audio／Video Remote Control Profile） Ver.1.4※3 A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）
使用周波数帯	2.4GHz帯（2.402GHz〜2.480GHz）

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※2 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※3 AVRCP Ver.1.4対応の機器から、LISMOのミュージックライブラリの楽曲リストやプレイリストを操作できます。

周波数帯について

G'zOne TYPE-XのBluetooth®機能は、2.4GHz帯の2.402GHz〜2.480GHzまでの周波数を利用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

G'zOne TYPE-Xご使用上の注意

G'zOne TYPE-XのBluetooth®機能の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 万一、G'zOne TYPE-Xと「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合は、速やかにG'zOne TYPE-Xの使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
2. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

Bluetooth®機能の関連用語について

用語	説明
機器アドレス	機器が最初から持つそれぞれ固有のアドレス（12桁の英数字）です。 パスキー入力を行って接続した通信相手に機器情報として送信されます。機器アドレスは、変更することができません。
SPP （Serial Port Profile）	仮想的なシリアルケーブル接続を設定し機器間を相互接続するためのプロファイルです。
HFP （Hands-Free Profile）	カーナビ、ハンズフリー機器などを使用したハンズフリー通話のためのプロファイルです。
DUN （Dial-Up Networking Profile）	カーナビ、パソコンなどを使用したデータ通信のためのプロファイルです。

用語	説明
BIP (Basic Imaging Profile)	データフォルダやmicroSDメモリカード内のJPEG形式の画像(著作権保護なし)を送受信するためのプロファイルです。
OPP (Object Push Profile)	カーナビ、パソコンなどとアドレス帳データ、スケジュールデータなどを送受信するためのプロファイルです。
AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)	G'zOne TYPE-Xなどのオーディオ機器をリモート制御するためのプロファイルです。
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)	オーディオ出力対応アプリの音を転送するためのプロファイルです。
OBEX (Object Exchange)	画像データやアドレス帳データのファイル交換を行うための規格です。
認証パスワード	接続する機器からOBEX認証の要求があった場合に入力するパスワードです。 G'zOne TYPE-Xでは、1〜8桁の数字を入力できます。
パスキー	▶P.337「パスキーについて」
オーディオ出力対応アプリ	オーディオ機器に音を出力できるアプリです。 G'zOne TYPE-Xでは、LISMO(音楽&ビデオ)、テレビ(ワンセグ)、Run&Walk、EZ･FMのことを指します。
オーディオ機器	A2DPに対応したBluetooth®機器です。 G'zOne TYPE-Xでは、SCMS-T方式で著作権保護されている機器のみ利用できます。

Bluetooth®機器を登録する

G'zOne TYPE-XからBluetooth®機器に接続する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機器を登録機器一覧に登録します。なお、オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する操作については、「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」(▶P.338)をご参照ください。

1 待受画面で◉→[Bluetooth/赤外線]→[Bluetooth]→[登録機器一覧]

登録機器一覧画面(▶P.337)が表示されます。

2 📖(探索)

機器探索を行うための確認画面が表示されます。
[#]を押して「今後表示しない」のチェックを入れると、次回から確認画面が表示されなくなります。

3 ◉

探索に応答した機器が最大20件まで機器選択画面に表示されます。
新しく見つかった機器には NEW が表示されます。

4 登録するBluetooth®機器を選択→◉(登録)

5 画面の指示に従って操作し、Bluetooth®機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、G'zOne TYPE-XとBluetooth®機器で同じパスキー(1〜8桁の数字)を入力します。認証に成功すると、Bluetooth®機器が登録機器一覧に登録されます。
Bluetooth®機器がオーディオ機器/ハンズフリー機器の場合は、登録完了後、Bluetooth®機器と接続されます。それ以外の機器の場合は、オーディオ機器/ハンズフリー機器の対応機器ではない旨のメッセージが表示されますが、登録は完了しています。

memo

◎接続中の機器およびプロファイルについては、アイコンが青色で表示されます。

◎Bluetooth®機器が探索拒否する設定になっている場合は、機器選択画面に表示されません。設定の変更などについてはBluetooth®機器の取扱説明書などをご参照ください。
◎登録機器一覧に登録されるのは、最新の20件です。それを超えると古い順に削除されます。
◎オーディオ出力対応アプリから登録機器一覧、または探索を呼び出した場合、オーディオ機器のみ表示されます。
◎登録機器一覧画面で[ｻﾌﾞ](サブメニュー)を押すと、サブメニューが表示されます。

切断	接続中の機器との接続を切断します。
保護／保護解除	登録機器情報を10件まで保護できます。
全件保護解除	登録機器情報の保護を全件解除します。
削除	▶P.90「データを削除する」
詳細情報	登録機器の詳細情報（機器アドレスなど）を表示します。

■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、G'zOne TYPE-XおよびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。G'zOne TYPE-Xでは、1～8桁の数字を入力できます。

memo

◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために30秒の制限時間が設けられています。
◎接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。
◎登録機器一覧から接続相手を削除すると、登録されたパスキーも削除されます。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、G'zOne TYPE-XのBluetooth接続画面にパスキーと「認証する機器と同じ数字の場合は[はい]を選択してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることを確認してから、G'zOne TYPE-Xで「はい」を選択し、接続するBluetooth®機器でも接続の操作を行ってください。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、G'zOne TYPE-XのBluetooth接続画面にパスキーと「認証する機器でパスキーを入力してください」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、パスキーを接続するBluetooth®機器に入力してください。
◎Bluetooth®標準規格Ver.2.1対応の機器と接続する場合は、パスキーを入力せずに接続できる場合があります。

■登録機器一覧画面について

《登録機器一覧画面》

① **機器種別**
:ハンズフリー機器
:携帯電話
:コンピュータ
:プリンター
:ヘッドホン
:オーディオ機器
:健康機器
:カーナビ
etc. :その他

② **機器名称または機器アドレス**

③ **対応プロファイル**
A2DP :オーディオ出力を利用できる機器
HFP :ハンズフリー通話を利用できる機器
DUN :ダイヤルアップ接続を利用できる機器
BIP :JPEG形式の画像送受信で「BIP」を利用できる機器
OPP :データ送受信を利用できる機器

④ **保護状態**：
削除されないよう保護されている機器に表示されます。

オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する

オーディオ機器やハンズフリー機器を登録します。この操作は対応機器の近く(10m以内)で行ってください。

1 待受画面で◉→[Bluetooth/赤外線]→[Bluetooth]→[新規登録]

機器探索を行うための確認画面が表示されます。
[#]を押して「今後表示しない」のチェックを入れると、次回から確認画面が表示されなくなります。

2 ◉

3 対応機器を選択→◉(登録)

4 画面の指示に従って操作し、対応機器を認証

パスキーの入力画面が表示されたときは、G'zOne TYPE-Xと対応機器で同じパスキー(1〜8桁の数字)を入力します。認証に成功すると、対応機器が登録されます。
登録完了後、対応機器と接続されます。

memo

◎ SCMS-T方式で著作権保護されているオーディオ機器でのみ、オーディオ出力対応アプリの音を聴くことができます。
◎ 音楽を聴いているときなどに電話をかけたり、かかってきた電話に出たりする場合は、オーディオ機器とハンズフリー機器の両方のプロファイルに対応している必要があります。

接続待ちをON/OFFにする

Bluetooth®機器からの接続要求、機器探索に応答する場合や、オーディオ出力、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続、データ受信を利用するときは、G'zOne TYPE-Xで接続待ちをONにしてからBluetooth®機器を操作します。

1 待受画面で◉→[Bluetooth/赤外線]→[Bluetooth]→[接続待ちON/OFF]

2 [接続待ちON]/[接続待ちOFF]

接続待ちをONにすると、待受画面に接続待機中のアイコンが表示されます。待受画面で[#]を1秒以上長押しし、「接続待ちON/OFF」を選択した場合も、接続待ちをON/OFFにできます。

memo

◎ 接続待ちをONにすると、電池の消耗が早くなります。
◎ 同一機器に限り、オーディオ出力とハンズフリー通話、ダイヤルアップ接続を同時に行うことができます。ただし、ハンズフリー通話中にダイヤルアップ接続をしてデータ通信を行うことができません。
◎ 接続待機中にデータの送受信などのBluetooth®通信を行った場合、接続待ちを一時中断し、Bluetooth®通信終了後に接続待ちを再開します。一時中断中は、オーディオ出力、ハンズフリー接続、ダイヤルアップ接続を行うことができません。

■Bluetooth®の起動状態を示すアイコンについて

アイコン	概要
(アイコン)	ハンズフリー、ダイヤルアップ接続待機中
(アイコン)	Bluetooth®接続中(点滅は接続を復旧している状態)
(アイコン)	SCMS-T方式に非対応のオーディオ機器と接続中(音を聴くことはできません)

■Bluetooth®機器からの接続要求に応答するには

接続待ちをONにしているときに、Bluetooth®機器からの接続要求があると、パスキーを入力する画面が表示されます。G'zOne TYPE-XとBluetooth®機器で同じパスキーを入力して認証に成功すると、Bluetooth®機器が登録機器一覧に登録されます。

■ハンズフリー通話について

接続待ちをONにした状態で、登録済みのハンズフリー機器から接続要求があると自動的に接続します。また、登録機器一覧からハンズフリー機器を選択しても接続できます。前回接続したBluetooth®機器がハンズフリー機器であった場合は、待受画面で[#]を1秒以上長押しし、「前回機器と接続」を選択しても接続できます。

memo

◎ハンズフリー通話で利用するプロファイルは「HFP」です。

◎ハンズフリーをご利用になる場合は、あらかじめ新規登録を行ってください。（▶P.338「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）

◎ハンズフリー通話中に[E]を押すと、G'zOne TYPE-Xとハンズフリー機器の音声を切り替えることができます。

◎ハンズフリー通話中に、切断されたBluetooth®接続を復旧している状態になると、通話が終了してしまうことがあります。

■ダイヤルアップ接続について

パソコンなどをBluetooth®接続し、インターネットなどにアクセスできます。

memo

◎ダイヤルアップ接続で利用するプロファイルは、「DUN」です。

◎発信した相手から応答がない場合、3分以内に3回までしか発信できません。

オーディオ機器でオーディオ出力対応アプリの音を聴く

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[登録機器一覧]

2 登録済みのオーディオ機器の中から、音を出力する機器を選択→◉（接続）

待受画面で[#]を1秒以上長押しし、「前回機器と接続」を選択した場合、前回接続したオーディオ機器／ハンズフリー機器と接続します。

memo

◎オーディオ出力で利用するプロファイルは「A2DP」です。

◎オーディオ機器をご利用になる場合は、あらかじめ対応機器を登録してください。また、オーディオ機器との接続が失敗する場合は、もう一度登録するなど、登録状況をご確認ください。（▶P.338「オーディオ機器やハンズフリー機器を登録する」）

◎この機能は、オーディオ出力対応アプリを使用するときに有効な設定です。アラーム音や機器登録時の確認再生では、音はスピーカー／イヤホンに出力され、オーディオ機器には出力されません。

◎この機能は、イヤホンの代わりにオーディオ機器を使用する機能です。

- オーディオ出力対応アプリの音をスピーカーに出力している場合は、オーディオ機器と接続してもスピーカーに出力されます。
- オーディオ出力対応アプリの音をイヤホンに出力している場合でも、選択した機器を接続できない場合は、オーディオ出力対応アプリの設定に従ってスピーカー／イヤホンに出力されます。

◎接続待ちをONにしてから、待受画面の表示中にオーディオ機器からの操作で再生を行うと、LISMO（音楽＆ビデオ）の再生が始まります。ただし、オーディオ機器によっては対応していない機器もあります。

◎500曲以上登録したプレイリストは、カーナビでは再生できない場合があります。

■オーディオ機器接続中の動作について

オーディオ機器接続中は、以下の点にご注意ください。

- BGM再生中／BGM受信中にオートロックが設定されても、オーディオ機器からの操作を継続して行うことができます。
- オーディオ出力対応アプリや利用する機器によっては本体の操作で音量を調節しても、オーディオ機器には反映されない場合があります。その場合は、音量をオーディオ機器の操作で調節してください。また、利用する機器によっては、音量調節以外も利用できない場合があります。
- 着信があった場合や、アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラームなどで設定している時刻になった場合は、「Bluetooth設定」の「着信音設定」に従ってお知らせします。ただし、オーディオ機器で電話を受けたり通話することはできません。[通話キー]を押して、スピーカーとマイクで通話してください。
- オーディオ出力対応アプリ起動中にオーディオ機器の接続が切断されても、アプリの動作は継続します。接続切断後、オーディオ機器を操作すると接続を再開します。
- オーディオ機器と、他のBluetooth®機能を同時に利用すると、一方の接続が切断される場合があります。
- テレビ（ワンセグ）の番組によっては、オーディオ機器で音を聴くことができない場合があります。

Bluetooth®でデータを送受信する

Bluetooth®でデータを送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能でサブメニューから「Bluetooth送信」を選択するとデータを送信できます。

1 各機能のサブメニュー→[Bluetooth送信]

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	表示中のデータを選択して送信します。
全件送信	表示中の全データを送信します。

3 [はい]

4 送信先の機器を選択→◉（接続）

memo

◎データフォルダ内のJPEG形式の画像送信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ送信で利用するプロファイルは「OPP」です。なお、JPEG形式の画像でも、相手が「BIP」に対応していない場合は「OPP」を利用して送信されます。

◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。

◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。

◎アドレス帳、プロフィール、スケジュールに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

◎著作権保護が設定されているデータは送信できません。

◎データ送信時は、アドレス帳とプロフィールはvCard形式、スケジュールとタスクリストはvCalendar形式に変換されて送信されます。

◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。

Bluetooth®でデータを受信する

G'zOne TYPE-Xで接続待ちをONにし、待受画面を表示した状態で相手側（送信側）からのデータ送信を待ちます。

1 受信完了

2

1件受信した場合	受信したデータを追加登録／保存します。
全件受信した場合	受信データを登録する際に、G'zOne TYPE-X内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加**：データを残して登録 **上書き**：データをすべて削除して登録

memo

◎JPEG形式の画像受信で利用するプロファイルは「BIP」、それ以外のデータ受信で利用するプロファイルは「OPP」です。その他のプロファイルでBluetooth®接続を行っている場合は、接続中のプロファイルを切断しないとデータの受信はできません。
◎接続する機器によっては、認証パスワードが必要になる場合があります。
◎アドレス帳、スケジュール、タスクリスト以外のデータは、1件受信のみ可能です。
◎アドレス帳の全件受信で「上書き」を選択した場合、受信データの1件目をプロフィールに上書き登録するか確認する画面が表示されます。「はい」を選択すると、プロフィールが上書きされます（G'zOne TYPE-Xの自局電話番号・マイアドレスは除く）。
◎受信したデータの登録先／保存先は次の通りです。

受信データ	登録先／保存先
vCard	アドレス帳（プロフィール）
vCalendar（スケジュール）	スケジュール
vCalendar（タスクリスト）	タスクリスト
その他のデータ	データフォルダ

※G'zOne TYPE-Xが対応していないデータを受信した場合は、データフォルダの「不明フォルダ」に保存されます。

Bluetooth®機能の設定をする

1 **待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[Bluetooth]→[Bluetooth設定]**

2

着信音設定	Bluetooth®機器と接続中に着信した場合の鳴動方法を設定します。 **携帯のみ鳴動**：G'zOne TYPE-Xのみを鳴動させるように設定 **接続相手のみ鳴動**：Bluetooth®機器のみを鳴動させるように設定 **両方鳴動**：Bluetooth®機器とG'zOne TYPE-Xで、専用着信音を鳴動させるように設定 •「接続相手のみ鳴動」に設定しても、Bluetooth®機器が接続されていないときは、G'zOne TYPE-Xで着信音が鳴動します。また、着信中にBluetooth®接続が切断された場合は着信音が鳴動しなくなります。 •「音声着信（M211）」で設定した音によっては、専用着信音が鳴動する場合があります。 •「両方鳴動」に設定した場合は、「音声着信（M211）」の画像の設定にかかわらず、お買い上げ時のデータが表示されます。
探索受付	Bluetooth®機器からの探索を受け付けるかどうかを設定します。 「受付」「拒否」
自機情報	自機情報を表示します。 •［ｱﾌﾟﾘ］（編集）を押すと、自機名称を編集できます。
確認画面表示	機器探索を行うための確認画面を表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」

赤外線通信でデータを送受信する

G'zOne TYPE-Xと赤外線通信機能を持つau電話との間で、アドレス帳、スケジュール、お気に入り、データフォルダ／microSDメモリカード内のデータなどを送受信できます。

赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。
また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
赤外線通信を行うには、送る側と受ける側がそれぞれ準備する必要があります。受ける側が受信状態になっていることを確認してから送信してください。

memo

◎赤外線通信中に指などで赤外線ポートをおおわないようにしてください。
◎G'zOne TYPE-Xの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。
◎直射日光があたる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
◎赤外線ポートが汚れていると、正常に通信できない場合があります。柔らかな布で赤外線ポートを拭いてください。
◎送受信時に認証パスワードの入力が必要になる場合があります。認証パスワードは、送受信を行う前にあらかじめ通信相手と取り決めた4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力します。受信時の認証パスワード入力画面で、約30秒間何も操作しないと赤外線通信は受信失敗となります。
◎赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信が切断されます。
◎赤外線通信中にアラームを設定した時刻になった場合は、赤外線通信終了後にアラームが鳴ります。

■送受信できるデータについて

- プロフィール
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト
- メモ帳
- お気に入りリスト
- データフォルダ内のデータ／microSDメモリカード内のデータ
- 履歴･学習情報
- 設定情報

memo

◎履歴･学習情報には、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、文字入力の学習情報、「単語登録（M511）」の登録内容、「定型文編集（M512）」の「自由定型文」の登録内容が含まれます。
◎設定情報には、Cメールの設定情報、「着信拒否（M43）」の指定番号リストと設定情報が含まれます。
◎送受信できるデータ容量は4MBまでです。データ容量や相手の機器によって通信に時間がかかる場合があります。
◎著作権保護が設定されているデータなど、データによっては送信できません。
◎相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。

赤外線でデータを受信する

1 待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[赤外線通信]→[赤外線受信]

2 受信完了

1件受信した場合	受信したデータを追加登録します。

データのやりとり

複数件受信した場合	受信データを登録する際に、G'zOne TYPE-X内のデータを残すか削除するかを選択します。 **追加登録**:データを残して登録 **書換え登録**:データをすべて削除して登録 **登録中止**:受信したデータを登録せずに破棄

memo

◎データフォルダ内のデータは1件受信のみ可能です。
◎画像を含むアドレス帳データを受信した場合は、着信時やメール受信時に画像を表示するか設定します。
◎データフォルダの容量がいっぱいの場合は、アドレス帳の件数に空きがあっても、アドレス帳を保存できないことがあります。
◎データが保存されるときにファイル名が変更される場合があります。また、ファイル名が128文字以上のデータは正しく保存できない場合があります。
◎履歴・学習情報／設定情報の登録中は、一時的に電波OFFモードになります。

■受信時の登録先について

受信データ	登録先／保存先
vCard(アドレス帳、プロフィール)	アドレス帳またはプロフィール
vCalendar(スケジュール)	スケジュール
vCalendar(タスクリスト)	タスクリスト
vBookmark	お気に入りリスト
vMessage	データフォルダの「Eメールフォルダ」
vNote	データフォルダの「テキスト」フォルダ
その他のデータ	データフォルダ
履歴・学習情報	発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、文字入力の学習情報、「単語登録(M511)」、「定型文編集(M512)」の「自由定型文」
設定情報	Cメール設定、「着信拒否(M43)」

memo

◎データの種類、容量によっては保存できない場合があります。

赤外線でデータを送信する

1 **待受画面で◉→[Bluetooth／赤外線]→[赤外線通信]→[赤外線送信]**

2 **送信するデータを選択→◉**

「プロフィール」「メモ帳」「データフォルダ」「履歴・学習情報」「設定情報」以外の項目を選択した場合は、[1件送信]／[選択送信]／[全件送信]を選択します。

memo

◎au Media Tuner起動スケジュールを送信する場合は、通常のスケジュールとして送信されます。
◎送信するデータに画像が含まれている場合は、画像を送信するか確認する画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
◎「選択送信」「全件送信」の場合は、認証パスワードが必要です。
◎データフォルダ／microSDメモリカード、メモ帳、プロフィールからの送信は、「1件送信」のみです。
◎アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。
◎履歴・学習情報／設定情報の送信データ作成中は、一時的に電波OFFモードになります。

各機能のサブメニューから赤外線で送信する

アドレス帳、プロフィール、スケジュール、タスクリスト、メモ帳、お気に入りリスト、データフォルダ／microSDメモリカードの各機能で、サブメニューから「赤外線送信」を選択してもデータを送信できます。

1 **各機能のサブメニュー→[赤外線送信]**

2

1件送信	一覧画面で選択中のデータを送信します。
選択送信	表示中のデータを選択して送信します。
全件送信	表示中の全データを送信します。

◎ 赤外線送信に関する注意事項については、「赤外線でデータを送信する」の「memo」（▶P.343）をご参照ください。

便利な機能を利用する

防犯ブザー／ホットダイヤルを利用する(M59)

待受画面で［0］を1秒以上長押ししたときの動作(防犯ブザー／ホットダイヤル)を設定します(安心設定)。

1 待受画面で◉［5］［9］

2

防犯ブザー(M591)	［0］を1秒以上長押しすると、防犯ブザーが鳴るように設定します。 **ロックNo.を入力→◉**
ホットダイヤル(M592)	［0］を1秒以上長押しすると、登録した特定の電話番号へ電話がかかるように設定します。 **ロックNo.を入力→◉→電話番号を入力→◉**
OFF	防犯ブザー、ホットダイヤルの設定を解除します。 **ロックNo.を入力→◉**

memo

◎G'zOne TYPE-X本体のスピーカーからの距離が10cm程度の場合、音量は約100dB(デシベル)になります。また、周囲の環境などによっては、周辺の第三者にブザー音が聞き取りにくい場合があります。
◎耳元で防犯ブザーを鳴らさないでください。耳に障がいを起こす原因となります。
◎マナーモード設定中やイヤホンを接続している場合でも、防犯ブザーはスピーカーから鳴動します。
◎ブザー音の音量は調節できません。
◎防犯ブザーは犯罪防止や安全を保証するものではありません。万一の際の損害について当社として何ら責任を負うものではありません。
◎お子様などの誤操作によって防犯ブザーが鳴動する可能性がありますので、取り扱いには十分にご注意ください。
◎待受EZアプリ起動中は、「安心設定(M59)」のホットダイヤルおよび防犯ブザーが動作しない場合があります。
◎「安心設定(M59)」が「OFF」に設定されている場合は、待受画面で［0］を1秒以上長押しすると「安心設定(M59)」の設定画面が表示されます。

防犯ブザー鳴動中でも有効な操作

◎110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への電話
上記の緊急通報番号へは、番号を入力して［発信］を押すと、電話をかけることができます。
※ただし、緊急通報番号を入力しても、［発信］を押すまでは画面に番号は表示されません。
※緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。
※電話をかけると、防犯ブザーは解除されます。

■防犯ブザーを止めるには

防犯ブザーは、ロックNo.を入力するか、電池残量がなくなるまで鳴動し続けます。
鳴動中の防犯ブザーを止めるには、ロックNo.を入力してください。防犯ブザーの鳴動中は、電源を切ったり、その他の操作はできません。

着信があったように見せかける

G'zOne TYPE-Xには、［発信］を1秒以上長押しすると、着信音が鳴り、電話がかかってきたようにみせかけることができる「フェイク着信」機能が搭載されています。

フェイク着信を起動する

1 待受画面で［発信］(1秒以上長押し)

着信中画面が表示され、「フェイク着信中」と表示されます。
- ［PWR］を押すか、フェイク着信に応答しないで約2分が経過すると、フェイク着信は終了します。

2 ［PWR］／［クリア/メモ］／［マナー］／［◄］／［►］／［クイック］以外のキーを押す

通話中画面が表示され、防犯ブザーの起動方法が表示されます。
- フェイク着信起動中は、防犯ブザーを設定していなくても［0］を1秒以上長押しして防犯ブザーを鳴らすことができます。

3 ［PWR］

フェイク着信が終了します。

memo

◎ 待受EZアプリを起動中は、フェイク着信を起動できません。
◎ オートロック・遠隔ロック動作中でもフェイク着信を起動できます。ただし、遠隔ロックの本体ロック解除を「無効」に設定している場合は、フェイク着信は起動できません。
◎ マナーモード設定中、外部機器接続中もフェイク着信を起動できます。
◎ 操作2の通話中画面から、緊急通報番号（110、119、118）または通常の電話番号を入力して[発信]／◉（発信）を押すと、電話をかけることができます。通話中画面でオートロック・遠隔ロック動作中、または「ダイヤル発信制限（M421）」を「ON」に設定中の場合は、ロックNo.を入力してから電話をかけることができます。
◎ フェイク着信起動中は、[クリア/メモ] [マナー] [◄] [☼►] [クイック]のキー操作は無効となります。ただし、通話中画面で電話番号を入力する場合は、[クリア/メモ]を押して電話番号を削除することができます。

サイドキー操作を無効にする

本体を閉じたときの、サイドキー操作を無効にします。

1 待受画面で◉（1秒以上長押し）

もう一度◉を1秒以上長押しすると、サイドキー操作無効の設定を解除します。

memo

◎ サイドキー操作を無効に設定して本体を閉じていても、サイドキーを押してアラームやメール受信音などのお知らせ音を止めることはできます。

ポケットライトを利用する

1 待受画面で[☼►]（1秒以上長押し）

ポケットライト点灯中、いずれかのキーを押すか、約30秒経過すると消灯します。

■ポケットライト使用時のご注意

ポケットライトを目に近付けて点灯させないでください。また、ポケットライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様にポケットライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。

マナーモードを設定する

マナーモードを選択するだけで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定したり、運転中に着信音やバイブレータをOFFにすることができます。

1 待受画面で[マナー]

マナーモード設定メニューが表示されます。

2 マナーモードを選択→◉

	各着信音の音量	各バイブレータ	各アラーム音量	各操作音量	簡易留守メモ
通常マナー	OFF	「着信設定（M21）」に従う※1	OFF	OFF	ON
ドライブ	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
サイレントマナー	OFF	OFF	OFF	OFF	ON
オリジナルマナー※2	OFF	パターン1～5	OFF	OFF	OFF

※1 各着信設定でバイブレータが「メロディ連動」または「OFF」に設定されている場合は、「パターン1」で動作します。
※2 オリジナルマナーはお買い上げ時の内容です。内容は変更できます。

memo

◎自動車を運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり、危険なため法律で禁止されています。運転中はマナーモードを「ドライブ」に設定してください。
◎待受画面で[マナー]を1秒以上長押しすると、あらかじめ「マナーモード」で設定した内容のマナーモードになります。もう一度[マナー]を1秒以上長押しすると、マナーモードを解除できます。
◎本体を閉じてサブディスプレイに待受画面が表示されているときに[マナー]を1秒以上長押ししても、マナーモードを設定/解除できます。
◎マナーモード中でも防犯ブザーは鳴動します。
◎マナーモード設定中に、データフォルダのデータを再生したときや、機能設定の内容を再生して確認したときは、消音の状態でデータが再生されます。再生中に(↕)を押すと、音量を調節できます。

オリジナル設定を変更する

着信の種類ごとに着信音量を決めるなど、お好みに合わせてマナーモードの設定を編集できます。

1 待受画面で[マナー]→「オリジナルマナー」を選択→[アプリ](編集)

オリジナルマナー編集画面が表示されます。

2

項目	説明
着信音量	機能ごとに着信音量を設定します。 「音声着信」「Eメール受信」「指定外Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「号外ニュース受信」
バイブレータ	機能ごとにバイブレータの動作を設定します。 「音声着信」「Eメール受信」「指定外Eメール受信」「お知らせ受信」「Cメール受信」「号外ニュース受信」「ウェイクアップトーン」「パワーオフトーン」「アラーム」「スケジュールアラーム」「タスクアラーム」
アラーム音量	機能ごとにアラーム音量を設定します。 「アラーム」「スケジュールアラーム」「タスクアラーム」
操作音量	効果音の音量を設定します。 「キー操作音」「OK音」「NG音」「オープン音」「クローズ音」「充電開始音」「充電完了音」「ウェイクアップトーン」「パワーオフトーン」
簡易留守メモ	マナーモード(オリジナルマナー)設定中の簡易留守メモの動作を設定します。 「ON」「OFF」 •「ON」を選択すると、応答メッセージを「通常」「ドライブ」「公共」から選択できます。

[アプリ](完了)を押すと、オリジナルマナー編集画面に戻ります。
[田](一括設定)を押すと、音量やバイブレータを一括で設定できます。

3 [アプリ](保存)

簡易留守メモを利用する

電話に出ることができないとき、留守番電話のように応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間で、通話音声メモと合わせて10件までです。

1 待受画面で[クリア/メモ]→[簡易留守メモ]

2

項目	説明
簡易留守メモリスト	▶P.349「簡易留守メモを再生する」
簡易留守メモ設定	▶P.349「簡易留守メモを設定/解除する」
応答メッセージ設定	簡易留守メモで応答したときに流れるメッセージを設定します。 「通常」「ドライブ」「公共」 •[田](再生)を押すと、メッセージを確認できます。

便利な機能

応答時間設定	着信してから簡易留守メモで応答するまでの時間を設定します。 ・1～16秒まで設定できます。 ・マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合は、応答時間の設定にかかわらず3秒で応答します。

memo

◎マナーモードが「ドライブ」に設定されている場合の応答メッセージは、応答メッセージの設定にかかわらず「ドライブ」になります。
◎簡易留守メモと「オート着信（M243）」の応答時間を同じ時間に設定した場合は、簡易留守メモが優先されます。

簡易留守メモを設定／解除する

1 待受画面で クリア/メモ →［簡易留守メモ］→［簡易留守メモ設定］

待受画面で クリア/メモ を1秒以上長押ししても、設定／解除できます。

memo

◎マナーモード設定中は、簡易留守メモの設定は変更できますが、有効にはなりません。マナーモード解除後に有効になります。
◎簡易留守メモを設定すると、待受画面に が表示されます。簡易留守メモと通話音声メモが合わせて10件録音されている場合、（赤いアイコン）が表示されます。

簡易留守メモで着信に応答する

簡易留守メモを設定していた場合は、着信後、設定されている応答時間が経過すると、自動的に応答メッセージで応答します。

1 着信後、設定されている応答時間が経過

自動的に応答メッセージで応答します。

↓

録音を開始します。簡易留守メモの録音時間は、最大約60秒間です。

↓

相手が電話を切るか、約60秒経過すると、録音が自動的に終了します。

↓

相手の方がメッセージを録音すると、「簡易留守メモ　1件」と表示されます。

memo

◎録音件数がいっぱいの場合、新たに簡易留守メモで応答する際には、最も古い再生済みの簡易留守メモが自動的に削除されます。
※未再生の簡易留守メモや保護した簡易留守メモは削除されません。簡易留守メモが1件も削除されなかった場合は、簡易留守メモでの応答はできません。
◎簡易留守メモの設定にかかわらず、着信時に クリア/メモ を押す（本体を閉じているときは マナー を1秒以上長押しする）と、簡易留守メモで応答できます。
◎応答中または録音中に を押すと、簡易留守メモを中断して電話に出ることができます。

簡易留守メモを再生する

1 待受画面で クリア/メモ →［簡易留守メモ］→［簡易留守メモリスト］

簡易留守メモリスト画面が表示されます。

2 簡易留守メモを選択→◉（再生）

簡易留守メモ再生中に アプリ（サブメニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。

スピーカーON／OFF	スピーカー／受話口で簡易留守メモを聞くことができます。
削除	再生中の簡易留守メモを削除します。

memo

録音された簡易留守メモを待受画面から再生するには

◎通知アイコンの📼を選択して◉を押すと、簡易留守メモリスト画面が表示されます。

■簡易留守メモリスト画面の表示について

《簡易留守メモリスト画面》

① **相手の方の電話番号**
▶P.111「電話がかかってきた場合の表示について」

② 未：未再生

③ 📼：音声電話
　📼：保護

簡易留守メモリストのサブメニューを利用する

1 待受画面で クリア/メモ →[簡易留守メモ]→[簡易留守メモリスト]

2 簡易留守メモを選択→ アプリ （サブメニュー）

削除	▶P.90「データを削除する」
保護／解除	簡易留守メモが自動的に削除されないように保護を設定／解除します。

通話音声メモを利用する

通話中に相手の方の声を録音できます。録音できるのは、1件あたり約60秒間で、簡易留守メモと合わせて10件までです。

通話中の相手の声を録音する

1 通話中に クリア/メモ

録音を開始します。

2 ◉（停止）／ クリア/メモ

通話音声メモの録音時間は最大約60秒間です。60秒を経過すると自動的に終了します。

◎通話音声メモでは、通話中の自分の声は録音できません。

通話音声メモを再生する

1 待受画面で クリア/メモ →[通話音声メモ]

通話音声メモの一覧画面が表示されます。

2 通話音声メモを選択→◉（再生）

通話音声メモ再生中に アプリ （サブメニュー）を押すと、サブメニューが表示されます。

スピーカーON／OFF	スピーカー／受話口で通話音声メモを聞くことができます。
削除	再生中の通話音声メモを削除します。

◎通話音声メモの一覧画面→ アプリ （サブメニュー）→[削除]と操作すると、通話音声メモを削除できます。（▶P.90「データを削除する」）

Myボイスメモを利用する

自分の声を録音する

1 待受画面で [クリア/メモ] →[Myボイスメモ]→[録音]→ ◉ (録音)
録音を開始します。録音時間はデータフォルダの空き容量に依存しますが、Eメールの添付データから「ボイス録音」を行った場合は、データフォルダの空き容量に関係なく最大10秒になります。

2 ◉ (終了)

Myボイスメモを再生する

1 待受画面で [クリア/メモ] →[Myボイスメモ]→[再生]

2 再生するMyボイスメモを選択→ ◉

memo

◎ Myボイスメモはデータフォルダに保存されます。データフォルダの操作については、「データフォルダを利用する」(▶P.300)をご参照ください。

メモ帳を利用する

最大50件のメモ帳を登録できます。

メモ帳を登録する

1 待受画面で [クリア/メモ] →[メモ帳]
メモ帳一覧画面が表示されます。

2 メモ帳を選択→ [田] (編集)→メモを入力→ ◉
メモ帳は1件につき全角512／半角1,024文字まで入力できます。

メモ帳のサブメニューを利用する

1 待受画面で [クリア/メモ] →[メモ帳]→メモ帳を選択→ ◉ (詳細)

2 [アプリ] (サブメニュー)
メモ帳一覧画面でメモ帳を選択→ [アプリ] (サブメニュー)と操作しても、サブメニューを表示できます。

3

削除	▶P.90「データを削除する」
データコピー	▶P.320「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してEメールを作成します。
デコレーションアニメ添付	メモ帳の内容をテキストデータとして添付してデコレーションアニメを作成します。
赤外線送信	▶P.344「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
メモ帳制限※	メモ帳を表示･編集･削除する際に、ロックNo.の入力が必要になるように設定します。 「ON」「OFF」 • メモ帳制限を設定したメモ帳は、一覧画面で「メモ帳 No.01～50 [LIMIT]」と表示されます。
カレンダー登録／カレンダー登録解除	選択したメモ帳をカレンダーに登録／登録解除します。

※ メモ帳一覧画面のサブメニューに表示されます。

カレンダー／スケジュール／タスクリストを利用する

カレンダーを表示する

カレンダーには、スケジュール、タスクリスト、メモ帳を登録できます。選択された日付に撮影したムービーやフォト、アドレス帳の誕生日、天気予報などの配信情報の確認などもできます。

1 待受画面で◉→📖（カレンダー）

カレンダーが表示されます。

✉：前月を表示　📧：翌月を表示

📖（切替）：1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示／2ヶ月表示／6ヶ月表示に切り替え

2 日付を選択→◉

選択した日付の当日カレンダーが表示されます。

◐：前日を表示　◑：翌日を表示

3 項目を選択→◉

登録内容詳細画面が表示されます。

■カレンダーの内容について

《1ヶ月リスト表示》

① **今日の日付**

背景が別の色で表示されます。

② **スケジュールや配信情報などが登録された日付**

スケジュールや配信情報などが登録された日付の下には、アンダーラインが表示されます。

カレンダーが1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示で、当日の天気情報がある場合は、日付の右に☀などの天気アイコンが表示されます。

カレンダーが1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示の場合は、日付の下に以下のアイコンが表示されます。

etcなど：スケジュール／タスクリストが登録されている場合

📝：メモ帳が登録されている場合

🎂：アドレス帳に誕生日が登録されている場合

📷：撮影したフォト・ムービーがある場合

※🎂、etc、📝のアイコンの優先順位は🎂＞etc＞📝で表示されます。

③ **選択されている日付**

四角の枠が表示されます。

④ **スケジュール／タスクリスト／メモ帳／撮影したフォト・ムービーのタイトル／誕生日／天気予報／レコメンド情報／更新履歴**

選択した日付に登録されている情報や配信情報が表示されます。

memo

◎カレンダーで📖（切替）を押して1ヶ月画像表示に切り替えると、選択している日付に撮影したフォト・ムービーがサムネイル表示されます。✕→フォト／ムービーを選択→◉と操作すると、再生／表示できます。連写データを選択した場合は、連続再生されます。

■当日カレンダーの内容について

選択されている日付に登録したスケジュール／タスクリスト／メモ帳、撮影したフォト・ムービーのタイトル、誕生日が表示されます。

選択されている日付に配信された情報がある場合は、天気予報や、レコメンド情報、更新履歴も表示されます。

《当日カレンダー》

便利な機能

データの種類	表示される内容
フォト･ムービー	フォト･ムービーのアイコンとタイトルが表示されます。
スケジュール	分類アイコンと開始時刻※、用件が表示されます。 ※2日以上にまたがるスケジュールの場合、開始日以外は「←:→」または「←:→｜」（終了日）が表示されます。
タスクリスト	アイコン※と期限時刻、用件が表示されます。 ※ 未（未完了）／切（期限切れ未完了）のいずれかが表示されます。
メモ帳	とメモ帳の内容が表示されます。
誕生日	とアドレス帳に登録されている名前が表示されます。
天気予報	当日の天気情報がある場合は、天気予報･降水確率などが表示されます。
レコメンド情報	お客様が設定したレコメンド情報や、auからのお知らせが表示されます。
更新履歴	サービスの更新履歴が表示されます。

memo

◎完了したタスクリストは表示されません。

カレンダーのサブメニューを利用する

1 **カレンダー／当日カレンダー→ アプリ（サブメニュー）**

2

新規登録	スケジュール	▶P.355「スケジュールを新規登録する」
	タスクリスト	▶P.359「タスクリストを新規登録する」
	登録済メモ帳貼付	メモ帳一覧からメモ帳を選んでカレンダーに登録します。

情報更新※		G'zOne TYPE-X内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを同期させます。 ▶P.356「スケジュールをサーバに預けるには」 • 同期モードがビジネスモードで8日前以前の日付を選択している場合は、「情報更新」は表示されません。
当月予定一時取得※		表示中の月のスケジュールをサーバからダウンロードします。 ▶P.359「ビジネスモードに設定すると」 • 同期モードがビジネスモードで7日前以降の日付を選択している場合は、「当月予定一時取得」は表示されません。
その日のメール		EZwebに接続して、その日に受信したau one メールを表示します。
一覧表示	スケジュール	スケジュール一覧画面を表示します。 • 同期モードがビジネスモードで8日前以前の日付を選択している場合で、「当月予定一時取得」を行っていない場合は、「スケジュール」を選択できません。
	タスクリスト	タスクリスト一覧画面を表示します。
日付移動		入力した日付に移動します。
Eメール添付	Eメール	スケジュール／タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.124「Eメールを送る」
	デコレーションアニメ	スケジュール／タスクリストを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.127「デコレーションアニメを送る」

項目			説明
削除／登録解除			スケジュール／タスクリストを削除、またはメモ帳を登録解除します。 • メモ帳は削除されません。
シークレット一時表示			シークレット登録した内容を一時的に表示します。 • カレンダー／スケジュールを終了すると元に戻ります。
登録件数確認			登録したスケジュール／タスクリストの件数を表示します。
各種設定	休日設定／解除	カレンダーで設定	カレンダーで日付を選択して、休日を設定／解除します。 **日付を選択→◉（切替）→アプリ（実行）**
		曜日指定	曜日を選択して、休日を設定／解除します。
		期間設定	期間（開始日と終了日）を設定して、休日を設定／解除します。
		リセット	休日設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	祝日設定／解除	設定／解除	サイトからダウンロードした祝日データをカレンダーに設定します。 • ダウンロードした祝日データが「休日設定／解除」のデータと重複する場合は、「休日設定／解除」のデータが優先されます。
		ダウンロード	サイトから祝日データをダウンロードします。 • ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。
	配信情報設定※		▶P.358「レコメンド情報や更新履歴として配信される情報を設定するには」
	天気エリア設定※		▶P.357「週間天気予報のエリアを設定するには」
	同期モード※		▶P.359「同期モードを設定するには」

項目			説明
各種設定	自動更新設定※		▶P.357「自動情報更新を設定するには」
	情報表示設定※	レコメンド情報	レコメンド情報を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
		更新履歴情報	更新履歴情報を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	リマインド設定	表示設定	リマインド設定をONにすると、指定した時刻に本日の予定の件数を待受画面に表示します。 「ON」「OFF」
		表示時刻	本日のスケジュールの件数を待受画面に表示する時刻を設定します。
	通信確認画面		カレンダーが通信を行う際に確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 通信を行う際の確認画面で「はい（以降も同様）」を選択すると、「通信確認画面」の設定がOFFになります。

※情報更新機能のご利用には、サービス利用登録が必要です。

◎ サブメニューに表示される項目は、画面によって異なります。

スケジュールを新規登録する

最大200件のスケジュールを登録できます。

1 カレンダー／当日カレンダー→ アプリ（サブメニュー）→［新規登録］→［スケジュール］

当日カレンダー画面で 回（新規）を押しても、スケジュールを登録できます。

登録されているスケジュールを編集するには、カレンダー／当日カレンダー→ アプリ（サブメニュー）→［一覧表示］→［スケジュール］→スケジュールを選択→◉（詳細）→ 回（編集）と操作します。

2 各項目を編集→ アプリ（登録）

■スケジュールの入力項目について

項目		説明
用件		全角64／半角128文字まで入力できます。
分類		固定7種類のアイコンまたは絵文字から選択します。
開始日時		開始日時と終了日時を設定します。 2000年01月01日00時00分～2027年12月31日23時59分 • 終了日時は、開始日時が未設定または開始日時前の日時の場合は設定できません。
終了日時		
繰返し設定	繰返し周期	スケジュールの繰り返しを指定します。 「毎日」「毎週」「毎月」「毎年」「なし」
	繰返し期限	スケジュールの繰り返し回数を設定します。 **あり**：1～99回 **なし**：無期限
	繰返し例外日	スケジュールの開始日時～繰返し期限の間で、スケジュールを繰り返さない日（例外日）を最大20件まで設定します。 「あり」「なし」
アラーム設定		スケジュールアラームを設定します。 • 開始日時が未設定の場合は設定できません。

項目	説明
アラーム設定	• 「アラーム時刻」は、開始日時を基準に0時間00分前～24時間00分前を設定します。 • 「アラーム音」「アラーム音量」「アラーム画像」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.362）をご参照ください。
場所	全角20／半角40文字まで入力できます。
My地点 My地点	EZナビウォークやEZ助手席ナビで登録したMy地点の情報を引用して「場所」と「URL」に入力します。 **アプリ（リスト更新）→［はい］→My地点を選択→◉** • 「はい（以降も同様）」を選択すると、次回から確認画面が表示されなくなります。
URL	半角128文字まで入力できます。
詳細	全角512／半角1,024文字まで入力できます。
画像	画像を設定します。 「データフォルダ」「フォト撮影」 「ムービー撮影」「OFF」
シークレット設定	「シークレット（M427）」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。 「ON」「OFF」

※「用件」、「詳細」のいずれかは必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

memo

◎開始日付と終了日付が2日以上にまたがる場合、繰返し設定を選択できません。

au Media Tunerのテレビ（ワンセグ）で予約したスケジュールについて

◎テレビ（ワンセグ）の「視聴予約」（▶P.290）／「録画予約」（▶P.291）で登録したスケジュールは、分類が「EZテレビ（ワンセグ）」「EZテレビ（ワンセグ）」となります。

◎「視聴予約」「録画予約」で登録したスケジュールのカテゴリは、「その他」としてコピー／Eメール添付／赤外線送信／Bluetooth®送信できます。

■アラーム通知の日時について

「アラーム設定」でスケジュールアラームを設定し、「繰返し設定」を「繰返しなし」以外に設定した場合は、スケジュールが繰り返されるたびに、スケジュールアラームが動作します。

スケジュールアラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すか約1分間(固定)経過するとアラームは停止します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

■My地点との連携について

My地点は、EZナビウォーク・EZ助手席ナビで提供されている機能です。My地点によく行く場所や検索した場所などを登録すると、後から簡単に呼び出して利用できます。

スケジュールの登録時に「My地点」を選択して、「リスト更新」を実行すると、登録されているMy地点が表示されます。表示されたMy地点を選択すると、自動的に「URL」と「場所」にMy地点の情報が入力されます。

◎My地点を利用するには、EZナビウォークまたはEZ助手席ナビの会員登録が必要です。

情報更新機能を利用する

G'zOne TYPE-Xのカレンダーは、情報更新機能に対応しています。情報更新機能を利用して、au電話のスケジュールをサーバに預けると、パソコンからもスケジュールの閲覧や編集ができるようになります。また、週間天気予報やレコメンド情報など、さまざまなお役立ち情報をG'zOne TYPE-Xのカレンダーで確認できます。

◎情報更新機能のご利用には、パケット通信料がかかります。登録するスケジュールや取得する情報の件数により、データ量が大きくなる場合があるため、パケット通信料定額サービスの加入をおすすめします。

◎情報更新機能のご利用には利用登録が必要です。また、一部機能のご利用には別途情報料がかかる場合があります。利用登録の解除、au電話の解約などの場合、サーバにお預かりしているスケジュールはすべて削除されます。また、一定期間ご利用がない場合、サーバにお預かりしているスケジュールは削除されますのでご注意ください。

■スケジュールをサーバに預けるには

情報更新機能では、G'zOne TYPE-X内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを同期させることで、お客様のスケジュールをサーバにお預かりします。

手動で情報更新(同期)を開始する場合は、次の操作を行います。

1 カレンダー／当日カレンダー→アプリ(サブメニュー)→[情報更新]→[はい]

サーバとの通信が始まり、G'zOne TYPE-X内のスケジュールとサーバ内のスケジュールが同期されます。

同期が完了すると、「情報更新しました」と表示されます。

memo

◎「はい(以降も同様)」を選択すると、次回から確認画面が表示されなくなります。
◎初めてサーバと同期する際は、すべてのスケジュールをサーバに新規で預けるため、スケジュールの登録件数やネットワークの状況によっては、同期が完了するまで時間がかかる場合があります。
・同期モードがビジネスモードで8日前以前の日付を選択している場合は、サブメニューに「情報更新」は表示されず、情報更新はできません。

■自動情報更新を設定するには

自動情報更新を設定すると、夜間に自動で情報の更新を行い、G'zOne TYPE-X内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを自動で同期させることができます。また、カレンダーに表示する週間天気予報などの配信情報を毎朝最新の状態にすることができます。

1 カレンダー→アプリ(サブメニュー)→[各種設定]→[自動更新設定]

2

毎日	G'zOne TYPE-X内のスケジュールの更新の有無にかかわらず、毎日、情報更新を行います。
更新時のみ	スケジュールを登録／編集／削除した日のみ、情報更新を行います。
OFF	自動で情報更新を行いません。

memo

◎週間天気予報やレコメンド情報を利用したり、パソコンからスケジュールの登録／編集／削除を行う場合は、「自動更新設定」を「毎日」に設定することをおすすめします。サーバにスケジュールを預けるだけの場合は、「更新時のみ」に設定することをおすすめします。
◎「自動更新設定」を「毎日」に設定する際に、認証エラーが表示された場合は、サブメニューの「情報更新」(▶P.353)を行ってください。
◎同期モードがビジネスモードの場合は、「自動更新設定」を「OFF」にすることはできません。
◎自動情報更新には、パケット通信料がかかります。「自動更新設定」を「毎日」に設定する場合は、パケット通信料定額サービスの加入をおすすめします。

■パソコンからスケジュールを閲覧するには

情報更新機能によりサーバでお預かりしたスケジュールは、PC版カレンダーからも閲覧や編集を行うことができます。
パソコンから:https://calendar.auone.jp/

memo

◎PC版カレンダーを利用するには、au one-IDの取得とケータイPC連動設定が必要です。詳しくは、PC版カレンダーサイトのヘルプをご確認ください。
◎パソコンからPC版カレンダーにアクセスして登録／編集／削除したスケジュールは、G'zOne TYPE-Xで情報更新を行うとG'zOne TYPE-X内のスケジュールと同期されます。

配信情報を設定する

配信情報には、大きく分けて週間天気予報・レコメンド情報・更新履歴の3種類の情報があります。それぞれ設定や表示方法が異なります。

■週間天気予報のエリアを設定するには

1 カレンダー→アプリ(サブメニュー)→[各種設定]→[天気エリア設定]→[はい]

EZwebで週間天気予報のエリアを設定するページが表示されます。

2 画面の指示に従って設定

■週間天気予報の表示について

《天気予報詳細画面》

情報更新を行った日から1週間の天気予報がカレンダーに表示されます。
カレンダーが1ヶ月リスト表示／1ヶ月画像表示の場合は、日付の右に☀などの小さな天気アイコンが表示されます。当日カレンダーでは、一覧の先頭に天気と降水確率が表示されます。
当日カレンダーに表示されている天気予報(天気と降水確率)を選択すると、天気予報の詳細が表示されます。

■レコメンド情報や更新履歴として配信される情報を設定するには

レコメンド情報と更新履歴については、配信内容をお客様のお好みで選択することができます。

1 カレンダー→ｱﾌﾟﾘ(サブメニュー)→[各種設定]→[配信情報設定]→[はい]

EZwebで配信情報を設定するページが表示されます。

2 画面の指示に従って設定

memo

◎配信される情報の種類は順次追加されます。情報の種類が追加された場合は、auからのお知らせなどで告知します。
◎レコメンド情報／更新履歴をカレンダーに表示するかどうかは、サブメニューの「情報表示設定」(▶P.354)で設定します。
◎EZwebの接続確認画面で「はい(以降も同様)」を選択すると、次回から確認画面が表示されなくなります。

■レコメンド情報の表示について

《レコメンド情報詳細画面》

電子書籍の新作情報や、野球・サッカーの試合日程など、さまざまなサービスが提供する情報からお好みの情報を選んで、レコメンド情報としてカレンダーに表示できます。カレンダーや当日カレンダーの画面では、お客様が登録したスケジュールの下にレコメンド情報が表示されます。当日カレンダーに表示されているレコメンド情報を選択すると、レコメンド情報の詳細が表示されます。
レコメンド情報詳細画面からEZwebで情報サイトにアクセスして詳しい情報を確認できます。
レコメンド情報詳細画面の「スケジュールに登録」を選択すると、レコメンド情報の内容をG'zOne TYPE-Xのスケジュールに登録することができます。

■更新履歴の表示について

Run＆Walkを使ってワークアウトをした日や、au one アルバムに写真を投稿した日など、さまざまなサービスでの更新履歴をカレンダーに表示できます。
カレンダーや当日カレンダーの画面では、レコメンド情報の下に更新履歴が表示されます。
当日カレンダーに表示されている更新履歴を選択すると、EZwebで各サービスの情報サイトにアクセスできます。

同期モードを設定する

G'zOne TYPE-X内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを同期させる方法として、標準モードとビジネスモードの2種類の同期モードが用意されています。登録するスケジュールの件数に応じて、お客様に適した同期モードを選択できます。
お買い上げ時は、標準モードに設定されています。

■同期モードを設定するには

1 **カレンダー→アプリ（サブメニュー）→[各種設定]→[同期モード]**

2

標準モード	G'zOne TYPE-X内に200件までスケジュールを登録できます。
ビジネスモード	7日前以降で200件までスケジュールを登録できます。 • G'zOne TYPE-X内に保存されるスケジュールは、7日前以降に限定されます。例えば、2011年1月21日にスケジュールを確認すると、G'zOne TYPE-X内には2011年1月14日以降のスケジュールのみ保存されていて、2011年1月13日以前のスケジュールはサーバ内に保存されています。

memo

◎標準モードとビジネスモードの違いは、次の通りです。

同期モード	スケジュール表示期間	情報更新対象期間	登録件数
標準モード	全期間	全期間	全期間で200件※1
ビジネスモード	7日前以降	7日前以降	7日前以降で200件※2

※1 サーバ内に200件以上のスケジュールが存在する場合は、日付の古いスケジュールから200件までしか表示されません。201件以上のスケジュールを登録する場合は、ビジネスモードをご利用ください。

※2 7日前以降のスケジュールがサーバ内に200件以上存在する場合でも、G'zOne TYPE-X内には200件までしか表示されません。201件目以降のスケジュールについては、サーバ内に保存されます。

◎標準モードからビジネスモードに変更した場合は、G'zOne TYPE-X内のスケジュールとサーバ内のスケジュールを情報更新で同期させる必要があります。

■ビジネスモードに設定すると

- 同期モードをビジネスモードに設定すると、自動更新が設定され、解除できません。
- 同期モードをビジネスモードに設定すると、カレンダー画面の8日前以前の日付の背景が灰色で表示されます。
- 8日前以前のスケジュールを確認しようとすると、「スケジュール情報が携帯内にありません。当月予定一時取得を行いネットワークに保存されたスケジュールを取得してください」と表示されます。
  8日前以前のスケジュールを確認するには、カレンダー／当日カレンダー→アプリ（サブメニュー）→[当月予定一時取得]→[はい]と操作して、表示中の月のスケジュールをサーバからダウンロードしてください。
  「はい（以降も同様）」を選択すると、次回から確認画面が表示されなくなります。
  ダウンロードしたスケジュールは、他の月を表示中に当月予定一時取得を行うか、カレンダーを終了するまで、一時的にG'zOne TYPE-X内に保存されます。
- 8日前以前のスケジュールを登録／編集／削除する場合は、ネットワークに接続する必要があります。ネットワークに接続できない場合は、登録／編集／削除を完了できません。

タスクリストを新規登録する

最大50件のタスクリストを登録できます。

1 **カレンダー／当日カレンダー→アプリ（サブメニュー）→[新規登録]→[タスクリスト]**

登録されているタスクリストを編集するには、カレンダー／当日カレンダー→アプリ（サブメニュー）→[一覧表示]→[タスクリスト]→タスクリストを選択→◉（詳細）→回（編集）と操作します。

2 **各項目を編集→アプリ（登録）**

便利な機能

■ タスクリスト一覧画面の内容について

《タスクリスト一覧画面》

⊙を押してタブを切り替えることで「期限切れ未完了」「未完了」「完了」のタスクリストのみを一覧に表示できます。

① 未(未完了)／完(完了)／切(期限切れ未完了)
② **分類アイコン**
③ **タスクリストの内容**
期限を過ぎても完了していないタスクリストは別の色で表示されます。

■ タスクリストの入力項目について

項目	説明
用件	全角20／半角40文字まで入力できます。
分類	固定7種類のアイコンまたは絵文字から選択します。
期限日時	タスクリストの期限を設定します。 2000年01月01日00時00分～2027年12月31日23時59分 ・ アプリ(期限なし)を押して、期限なしを設定できます。
アラーム設定	タスクアラームを設定します。 ・ 期限日時が「期限なし」の場合は設定できません。 ・ 「アラーム時刻」は、期限日時を基準に0時間00分前～24時間00分前を設定します。 ・ 「アラーム音」「アラーム音量」「アラーム画像」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」(▶P.362)をご参照ください。
完了日時	完了日時を設定します。 ・ 完了日時の設定によって、未(未完了)／完(完了)／切(期限切れ未完了)のいずれかが表示されます。
シークレット設定	「シークレット(M427)」を「表示する」に設定したときのみ表示するように設定します。

※「用件」は必ず入力してください。未入力の場合は登録できません。

タスクアラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すか約1分間(固定)経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

スケジュール／タスクリストのサブメニューを利用する

1 **カレンダー／当日カレンダー→アプリ(サブメニュー)→[一覧表示]→[スケジュール]／[タスクリスト]→スケジュール／タスクリストを選択→⊙(詳細)**

2 **アプリ(サブメニュー)**

スケジュール一覧画面／タスクリスト一覧画面でスケジュール／タスクリストを選択→アプリ(サブメニュー)と操作しても、サブメニューを表示できます。

3

新規登録※1		▶P.355「スケジュールを新規登録する」 ▶P.359「タスクリストを新規登録する」
編集※2		スケジュールを編集します。
削除		▶P.90「データを削除する」 ・「終了データ一括削除」を選択すると、現在日時以前のスケジュールをすべて削除します。なお、繰返し設定によって自動的に登録されたスケジュールは、元のスケジュールが現在日時以前の場合は、すべて削除されます。 ※繰返し設定によって自動的に登録されたスケジュールが、現在日時以降でも削除されます。
コピー ※2		▶P.320「他の機能からデータフォルダにコピーする」
データコピー※3		▶P.320「他の機能からデータフォルダにコピーする」
Eメール添付※2	Eメール	スケジュールを添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.124「Eメールを送る」
	デコレーションアニメ	スケジュールを添付データにしてデコレーションメールを作成します。 ▶P.127「デコレーションアニメを送る」
Eメール添付※3		タスクリストを添付データにしてEメールを作成します。 ▶P.124「Eメールを送る」
デコレーションアニメ添付※3		タスクリストを添付データにしてデコレーションアニメを作成します。 ▶P.127「デコレーションアニメを送る」
赤外線送信		▶P.344「各機能のサブメニューから赤外線で送信する」
Bluetooth送信		▶P.340「Bluetooth®でデータを送信する」
フォト表示ON/OFF※4		フォトの表示/非表示を切り替えます。
登録件数確認※4		登録したスケジュールの件数を表示します。
メモリ登録件数※5		登録したタスクリストの件数を表示します。
シークレット一時表示※1		シークレット登録した内容を一時的に表示します。 ・カレンダー/スケジュールまたはタスクリストを終了すると元に戻ります。

※1 スケジュール一覧画面/タスクリスト一覧画面のサブメニューのみで選択できます。
※2 スケジュールのサブメニューのみで選択できます。
※3 タスクリストのサブメニューのみで選択できます。
※4 スケジュール一覧画面のサブメニューのみで選択できます。
※5 タスクリスト一覧画面のサブメニューのみで選択できます。

memo

◎スケジュールをコピー、Eメール添付、赤外線送信、Bluetooth送信する場合は、用件は全角20/半角40文字、詳細は全角40/半角80文字までがコピー/送信されます。また、URLはコピー/送信されませんのでご注意ください。

アラームで指定した時刻をお知らせする

指定した時刻をアラーム音やバイブレータでお知らせできます。10件まで登録できます。

1 待受画面で◉→[時計/カレンダー]→[アラーム]

《アラーム一覧画面》

アラーム一覧画面には「ON/OFF」「繰返し」「アラーム時刻」が表示されます。

アラーム一覧画面で 田(詳細)を押すと、アラームの詳細画面が表示され、設定内容を確認できます。アラームの詳細画面で 田(リセット)を押すと、選択しているアラームの設定内容がリセットされます。

2 アラームを選択→◉(編集)

3 各項目を編集→ アプリ(保存)

アラームを保存すると、自動的にONになります。

便利な機能

memo

◎アラーム一覧画面／アラーム詳細画面を表示中に本体を閉じると、アラームの設定画面がサブディスプレイに表示され、アラームのON／OFFを切り替えることができます。（▶P.80「アラームのON／OFFを切り替える」）

アラームのON／OFF設定

◎アラーム一覧画面／アラーム詳細画面で ｱﾌﾟﾘ（ON／OFF）を押すと、アラームのON／OFFが切り替わります。

アラームを設定した時刻になると

◎アラームを設定した時刻に電源がOFFの場合は、自動的に電源がONになりアラームが鳴ります。

◎アラームを設定した時刻になったときに通話中だった場合は、終話後にアラームが鳴ります。

◎アラーム音やバイブレータが鳴動します。いずれかのキーを押すか約1分間（固定）経過するとアラームは停止し、アラームの内容が表示されます。

◎着うたフルプラス®／着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップをアラーム音に設定した場合は、いずれかのキーを押すか曲の再生が終了するとアラームが停止します。

スヌーズモードを設定すると

◎スヌーズモードを解除するまで、設定した間隔で最大5回までアラーム音が鳴ります。

◎スヌーズモードを解除するには、アラーム鳴動中またはアラームの内容が表示されているときに、ｸﾘｱ/ﾒﾓ を1秒以上長押しするか、待受画面に表示されたスヌーズ通知アイコンを選択します。

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

■アラームの入力項目について

項目	説明
アラーム時刻	お知らせする時刻を入力します。
繰返し	アラームの繰り返しを曜日などで指定します。 「毎日」「曜日指定」「平日」「休日」「1回のみ」 ・「曜日指定」では、アラームを鳴らす曜日を選択できます。 ・「平日」では、「月 - 金(休日除く)」「月 - 土(休日除く)」「カレンダーと連動」を選択できます。 ※「月 - 金(休日除く)」「月 - 土(休日除く)」を選択した場合でも、カレンダーと連動します。カレンダーで設定した祝日／休日にはアラームは鳴りません。 ・「休日」では、「土曜／日曜／休日」「日曜／休日」「カレンダーと連動」を選択できます。 ※「土曜／日曜／休日」「日曜／休日」を選択した場合でも、カレンダーと連動します。カレンダーで設定した祝日／休日にはアラームが鳴ります。
アラーム名	全角6／半角12文字まで入力できます。
アラーム音	アラーム音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」 ・ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップをアラーム音に設定した場合、アラーム画像とスヌーズモードを設定することはできません。
スヌーズモード	いったんアラームを止めても、設定した時間が経過すると、アラーム音が鳴るように設定します。 「ON」「OFF」 ・スヌーズ間隔は1～10分の間で設定できます。
アラーム音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」
アラーム画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」「OFF」

項目	説明
バイブレータ	バイブレータを設定します。「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」
優先設定	マナーモード設定時にアラームの設定でお知らせするか、マナーモードの設定でお知らせするかを設定します。「アラーム優先」「マナー優先」 ・「アラーム優先」に設定しても、マナーモードを「ドライブ」に設定していた場合は、マナーモードの設定でお知らせします。

カウントダウンタイマーで時間を計る

最大60分（1秒単位）でカウントダウンタイマーを設定できます。

1 待受画面で◉→[時計／カレンダー]→[カウントダウンタイマー]

カウントダウンタイマーが表示されます。

2 時間を入力（1秒～60分）→◉（開始）

カウントダウンを開始します。
カウントダウン中に◉（停止）／◉（再開）を押して一時停止／再開できます。また、回（リセット）を押すとカウントダウンをやり直すことができます。

memo

◎カウントダウンタイマーの画面で ｱﾗﾑ（アラーム音）を押すと、カウントダウン終了時の動作を設定できます。「カウントダウンタイマー音」「カウントダウンタイマー音量」「バイブレータ」「優先設定」については、「アラームの入力項目について」（▶P.362）をご参照ください。
◎カウントダウンタイマーを表示中に本体を閉じると、カウントダウンタイマーがサブディスプレイに表示され、本体を閉じた状態で操作できます。（▶P.81「カウントダウンタイマーを利用する」）

アラームを同時刻に設定した場合

◎アラーム、スケジュールアラーム、タスクアラーム、カウントダウンタイマーを同時刻に設定した場合は、順番に鳴動します。なお、アラームがスヌーズモード中のときは、別のアラームはスヌーズモードが解除されてから鳴動します。

ストップウォッチで時間を計る

1/100秒単位で60分まで計測できます。最大5件のラップタイム（各区間ごとの経過時間）／スプリットタイム（合計経過時間）を記録できます。

1 待受画面で◉→[時計／カレンダー]→[ストップウォッチ]

5件のラップタイム計測時間の一覧画面が表示されます。
・計測開始前に、回（SPLIT）／回（LAP）を押してラップタイム／スプリットタイムの一覧を切り替えることができます。

2 ◉（開始）

回（SPLIT）／回（LAP）を押すと、区間ごとのラップタイム／スプリットタイムを記録します。
計測中に◉（停止）／◉（再開）で計測を一時停止·再開できます。また、ｸﾘｱ（リセット）を押すと、計測中の記録を破棄します。

memo

◎計測したラップタイム／スプリットタイムが5件を超えると、最も古いラップタイム／スプリットタイムから削除されます。
◎ストップウォッチを表示中に本体を閉じると、ストップウォッチがサブディスプレイに表示され、本体を閉じた状態で操作できます。（▶P.81「ストップウォッチを利用する」）

電卓で計算する

最大10桁の計算を行うことができます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[電卓]

0～9:数字を入力
アプリ:小数点を入力
(上):＋　(下):－
(左):×　(右):÷
E:%　◉:＝
(本):C(計算前の数値のみをクリア)
クリア/メモ:AC(オールクリア)　PWR:END(終了)

memo

◎計算がエラーとなった場合は、「E」と表示されます。

%を付加した計算について

例題	入力	計算結果
100の10%増しを計算	100＋10%	110
100の10%引きを計算	100－10%	90
100は80の何%かを計算	100÷80%	125
100の10%を計算	100×10%	10

G'zGEAR®を利用する

G'zGEAR®はG'zOneのために開発されたマルチツールです。まるでスイス·アーミーナイフのように、シーンによって使い分けができます。

1 待受画面で◉→[G'zGEAR]

G'zGEAR®のHOME画面が表示されます。

《HOME画面》

memo

◎運転中は使用しないでください。
◎日本国内のみでご使用ください。
◎命の危険性に関わるスポーツでのご使用は避けてください。
◎GPSによる現在地情報は、圏外や山岳地帯、渓谷や森などで取得できない場合があります。
◎測定可能期間は2010年～2019年になります。
◎GPS測位は障害物の少ない屋外でご利用ください。環境によっては測位できないことや精度が低くなることがあります。
◎測定地点はあらかじめプリセットされたポイントから選ぶ方法と、GPSより現在地情報を取得する方法があります。
◎圏外の場合はGPSによる現在地情報の取得に時間がかかります。
◎GPSによる現在地情報の取得は、GPS衛星の電波の届く範囲で行ってください。なお、GPS衛星の状況などにより更新に時間がかかる場合があります。
◎GPSで現在地を測位しようとすると、確認メッセージが表示されます。「OK」を選択すると、測位を開始します。
※「GPS確認画面表示」(▶P.372)を「OFF」に設定すると、確認メッセージは表示されなくなります。
◎GPS測位時には、パケット通信料がかかる場合があります。

◎HOME画面で「HOW TO USE」を選択すると、G'zGEAR®の使用方法を表示できます。
◎G'zGEAR®で使用している日本地図は大まかな表示しかできません。また、地図データの更新もできません。

G_SWITCH(加速度センサー)でツールを切り替えるには

◎「G_SWITCH」(▶P.372)を「ON」に設定すると、各ツール使用中にG'zOne TYPE-X本体を振ることでツールを切り替えることができます。本体をしっかり握って右から左に振ってください。
※ 📧/🄴を押しても、ツールを切り替えることができます。
◎G_SWITCHを使用する際は、G'zOne TYPE-X本体や手などが周囲の人や物に当たらないようにご注意ください。
◎G_SWITCH(加速度センサー)に異常が発生すると、センサーが故障している可能性がある旨のメッセージが表示され、G'zGEAR®は起動できません。その場合は、G_SWITCHを「OFF」にすることで、G'zGEAR®を起動できます。詳しくは「G'zGEAR®を設定する」(▶P.372)をご参照ください。

本体を閉じた状態でG'zGEAR®を利用するには

◎G'zGEAR®の各ツールを使用中に本体を閉じると、サブディスプレイにツールが表示され、本体を閉じた状態でG'zGEAR®をご利用になれます。詳しくは「サブディスプレイの見かた」(▶P.78)をご参照ください。

EARTH COMPASSを利用する

内蔵の電子コンパスで計測した16方位(N〜NNW)と方位の角度を表示します。
STANDARD COMPASSモードでは、コンパスのみを画面に表示します。
LAYER COMPASSモードでは、本体を向けた方向にある名山や登録したポイントを画面上に表示します。

1 HOME画面→[EARTH COMPASS]

EARTH COMPASS画面が表示されます。

共通の操作

◀▶:モードを切り替え
🏠(HOME):HOME画面に戻る
📧:STAR PLATEに切り替え
🄴:WALKING COUNTERに切り替え
5:キー操作ガイドの表示ON/OFF

LAYER COMPASSモードでの操作

●(LAYER)を押すと、7つのレイヤーを切り替えて表示できます。
▲▼を押すと、方位の計測を一時停止して、画面に表示された対象物を選択できます。対象物を選択すると、現在地から対象物までの距離(km単位)が表示されます。
対象物を選択して●(DETAIL)を押すと、対象物の名前、緯度、経度、方位、距離、説明が表示されます。
自分で登録したポイントを選択した場合は、●(DETAIL)→[EDIT]と操作すると、ポイントの情報を編集できます。●(DETAIL)→[DELETE]→[OK]と操作するとポイントを削除できます。

2 アプリ(SUBMENU)

3

ツールの説明	EARTH COMPASSの説明を表示します。
STANDARD COMPASSモード	STANDARD COMPASSモードに切り替えます。
LAYER COMPASSモード	LAYER COMPASSモードに切り替えます。
ポイント新規作成※	ポイントを新規作成します。 **1. [GPSから緯度経度を取得]→[OK]と操作して現在地を測位するか、緯度と経度を直接入力→[NEXT]と操作する** **2. アイコンを選択→●(ENTER)** **3. 色を選択→●(ENTER)** **4. ポイント名を入力→[NEXT]→[OK]→[OK]** ・ポイント名は、英数字・記号を20文字まで入力できます。 ・ポイントは、最大50件まで登録できます。
GPS情報の更新	GPSで現在地を測位して更新します。

方位計キャリブレーション	電子コンパスを調整します。 ◉(START)を押した後、5～10秒間手首を返しながら本体を大きく8の字に動かしてください。 ▶P.185「電子コンパスについて」 • 測定精度を保つため、定期的に電子コンパスの調整(方位計キャリブレーション)を行うことをおすすめします。

※STANDARD COMPASSモードで「My Layer」を表示しているときのみ選択できます。

memo

◎LAYER COMPASSモードでは、以下の7つのレイヤーを切り替えて表示できます。

レイヤー名	説明
100 Famous Mountains −Hokkaido／Tohoku／Shin-etsu−	100名山のうち、北海道、東北、信越地方の名山が表示されます。
100 Famous Mountains −Japan Alps−	100名山のうち、日本アルプスの名山が表示されます。
100 Famous Mountains −from Kanto and to the west−	100名山のうち、関東から西の名山が表示されます。
World Mountains	世界の名山が表示されます。
World Nature	世界の著名な自然対象物が表示されます。
World Cities	世界の著名な都市が表示されます。
My Layer	自分で登録したポイントが表示されます。 • 他のレイヤーを表示しているときに◉(LAYER)を1秒以上長押しすると、My Layerを表示できます。 • My Layerを表示しているときは、1を押すと新しいポイントを作成できます。

◎地球が球体のため、対象物が予想外の位置に現れる場合があります。
◎電子コンパスを使用する際は、本体のキー操作部を水平にしてください。本体のキー操作部が傾いていると、方位の計測誤差が大きくなります。
◎16方位(英語表記)と数値化された方位角が表示されます。これらの表示は使用する環境や温度変化により、実際の方位と異なることがあります。
◎G'zOne TYPE-Xの電子コンパスは、微小な地球の地磁気を感知して方位を算出しています。
◎電子コンパスの起動直後や、G'zOne TYPE-Xを開閉したり、急激な温度変化を伴う場所に長時間置いた場合は、正しい方位を表示できない場合があります。測定精度を保つため、電子コンパスの調整を行うことをおすすめします。
◎本体を閉じた状態で電子コンパスを使用する場合は、本体を閉じた状態で電子コンパスの調整を行ってください。
◎バイブレータが振動したり、スピーカーが鳴っているときは、正しい方位を表示できない場合があります。
◎磁気に影響を与える場所や物の近くでは、正しい方位を表示できない場合があります。以下のような場所や物からは、できるだけ離れて電子コンパスを使用してください。
- 建物、乗り物(自動車・電車など)、金属製の施設(エレベータなど)の中や近く
- 金属製の設備(ガードレール・歩道橋など)、高圧線、架線などの近く
- 金属(鉄製の机・ロッカーなど)、磁石(磁気ネックレス)、家庭用電化製品(テレビ・パソコン・スピーカーなど)の近く

◎充電中は電子コンパスを使用できません。

WALKING COUNTERを利用する

VIRTUAL TREKモードでは、世界の7つの地域のトレイルを歩くことができます。トレイルを歩いた距離は、加速度センサーで計測された歩数をもとに計算されます。
WALKING COUNTERモードでは、加速度センサーで計測した歩数や、距離、消費カロリー、乗用車で同じ距離を移動した場合のCO_2の量を1日単位／1週間単位／1ヶ月単位で表示できます。

1 HOME画面→[WALKING COUNTER]

WALKING COUNTER画面が表示されます。

共通の操作

◀▶:モードを切り替え　　(HOME):HOME画面に戻る
✉:EARTH COMPASSに切り替え
E:TRIP MEMORYに切り替え
5:キー操作ガイドの表示ON／OFF

VIRTUAL TREKモードでの操作

Ⓒ:到着したポイントを選択　[クリア/メモ]:トレイル上の現在地に戻る

WALKING COUNTERモードでの操作

◉(DAY／WEEK／MONTH):表示の単位を切り替え

Ⓤ:翌日／翌週／翌月に移動　Ⓓ:前日／前週／前月に移動

[クリア/メモ]:今日に戻る

2 [アプリ] **(SUBMENU)**

3

ツールの説明	WALKING COUNTERの説明を表示します。
VIRTUAL TREKモード	VIRTUAL TREKモードに切り替えます。
WALKING COUNTERモード	WALKING COUNTERモードに切り替えます。
トレイル選択	VIRTUAL TREKモードで歩くトレイルを選択します。 **トレイルを選択→[OK]** • 途中でトレイルを変更した場合でも、変更前のトレイルを歩いた記録は残ります。 • トレイルを選択→[DELETE]→[OK]と操作すると、トレイルを歩いた記録を削除できます。
歩数計データ削除※	計測した歩数を削除します。 「今日のデータを削除」「今までの累計データを削除」

※WALKING COUNTERモードでのみ選択できます。

memo

◎WALKING COUNTERを利用する場合は、カロリーカウンター設定の「カウンター設定」を「ON」にしてください。「カウンター設定」が「OFF」になっていると、歩数が計測されません。(▶P.198「カロリーカウンターを設定する」)

◎歩数は本体の状態や使用環境により正確に計測できない場合があります。歩数や距離、消費カロリーの数値は目安としてご利用ください。

◎本体に保存された30日間分の歩数データがG'zGEAR®のWALKING COUNTERで利用されます。31日以上経過した歩数データは自動的に本体から削除されます。歩数データをもれなくWALKING COUNTERに反映するため、月に1回はG'zGEAR®を起動させることをおすすめします。

◎VIRTUAL TREKモードのコース距離と実在するトレイルの距離には、誤差がある場合があります。

TRIP MEMORYを利用する

GPSで測位した現在地の緯度と経度や、温度センサーで計測した現在の気温などをトリップポイントとして最大100件まで登録できます。
TRIP MAPモードでは、日本地図上に登録したトリップポイントを表示できます。
VERTICAL TRIPモードでは、登録したトリップポイントの高度の目安を表示できます。画面には、生物や自然、建造物のイメージも表示されます。

1 **HOME画面→[TRIP MEMORY]**

TRIP MEMORY画面が表示されます。

共通の操作

Ⓛ/Ⓡ:モードを切り替え　HOME:HOME画面に戻る

[✉]:WALKING COUNTERに切り替え

[E]:THERMOMETERに切り替え

[1]:トリップポイントを新規作成

[5]:キー操作のガイドを表示ON／OFF

TRIP MAPモードでの操作

Ⓒでトリップポイントを選択して◉(SELECT)を押すと、拡大表示画面が表示されます。地図拡大表示画面で[2][4][6][8]を押すと、上下左右にスクロールできます。
地図拡大表示画面でⒸでトリップポイントを選択して◉(SELECT)を押すと、トリップポイント詳細画面が表示されます。
トリップポイント詳細画面でⒸを押すと、前後のトリップポイントの詳細情報を表示できます。「EDIT」を選択すると、トリップポイントを編集できます。[DELETE]→[OK]と操作すると、トリップポイントを削除できます。「MAP」を選択すると、元の画面に戻ります。

VERTICAL TRIPモードでの操作

⇕でトリップポイントを選択して◉(SELECT)を押すと、トリップポイント詳細画面が表示されます。
トリップポイント詳細画面で「EDIT」を選択すると、トリップポイントを編集できます。[DELETE]→[OK]と操作すると、トリップポイントを削除できます。「LIST」を選択すると、元の画面に戻ります。

2 [アプリ] **(SUBMENU)**

3

ツールの説明	TRIP MEMORYの説明を表示します。
TRIP MAPモード	TRIP MAPモードに切り替えます。
VERTICAL TRIPモード	VERTICAL TRIPモードに切り替えます。
ポイント新規作成	現在地を測位してトリップポイントを新規作成します。 **1. [GPS]→[OK]→[NEXT]** **2. アイコンを選択→◉(ENTER)** **3. 色を選択→◉(ENTER)** **4. ポイント名を入力→◉→[NEXT]** **5. [ENTER]→トリップメモを入力→◉→[NEXT]→[OK]** • ポイント名は、英数字・記号を20文字まで入力できます。 • トリップメモは、全角／半角共に42文字まで入力できます。
ポイント表示順の設定※	TRIP MAPモード画面とポイントリスト画面でのトリップポイントの表示順を設定します。 「北から南へ」「南から北へ」「日付の新しい順」「日付の古い順」「ポイント名のABC順」「アイコン順」 • 「日付の新しい順」「日付の古い順」を選択した場合は、画面にポイントの登録日時が表示されます。それ以外の場合は、ポイント名が表示されます。
ポイントリスト	トリップポイントの一覧がポイントリスト画面に表示されます。 ⇕でトリップポイントを選択して◉(SELECT)を押すと、トリップポイント詳細画面が表示されます。 トリップポイント詳細画面で⇕を押すと、前後のトリップポイントの詳細情報を表示できます。「EDIT」を選択すると、トリップポイントを編集できます。「LIST」を選択すると、元の画面に戻ります。

※TRIP MAPモードでのみ選択できます。

◎温度センサーに関する注意事項については、「THERMOMETERを利用する」の「memo」(▶P.369)をご参照ください。

TRIP MAPモードについて

◎地図上にトリップポイントが表示される位置には誤差があります。目安としてご使用ください。

VERTICAL TRIPモードについて

◎海抜ゼロメートル以下は測定できません。
◎表示される高度は、GPSで測定した値を元に100m単位で高度を表示しています。GPS測位の状況によって誤差が生じますので、目安としてご使用ください。
◎表示される生物や自然、建造物のイメージは実物大を示すものではありません。
◎表示される生物は、表示高度に適応可能な生物ですが、表示高度は必ずしも最適生息高度ではありません。

THERMOMETERを利用する

TEMPERATURE COMPARISONモードでは、温度センサーで計測した現在の気温と、西暦1975年と2000年の同日の最高気温・最低気温を表示します。過去の気温を表示するポイントは、全国47箇所から選択できます。
TEMPERATURE TRIPモードでは、世界30都市から現在の気温が最

も近い都市を探すことができます。その都市の2009年の同日の平均気温／最高気温／最低気温のうち、いずれかが最も近い都市に気球が移動してフラッグを立てます。フラッグは1つの都市ごとに最大5本まで表示されます。

1 HOME画面→[THERMOMETER]

THERMOMETER画面が表示されます。

共通の操作

- ◀▶：モードを切り替え　　田（HOME）：HOME画面に戻る
- ✉：TRIP MEMORYに切り替え　　Ⓔ：SEA TIDEに切り替え
- 5：キー操作ガイドの表示ON／OFF

TEMPERATURE COMPARISONモードでの操作

- ◉（POINT）：過去の最高気温と最低気温を表示するポイントを選択
- ▲：過去の気温の日付を1日ずつ戻す
- ▼：過去の気温の日付を1日ずつ進める
- クリア/メモ：今日の表示に戻る

TEMPERATURE TRIPモードでの操作

- ◉（MEASURE）：現在の気温を計測して気球を移動させる

2 アプリ（SUBMENU）

3

ツールの説明	THERMOMETERの説明を表示します。
TEMPERATURE COMPARISONモード	TEMPERATURE COMPARISONモードに切り替えます。
TEMPERATURE TRIPモード	TEMPERATURE TRIPモードに切り替えます。
ポイント選択※1	過去の最高気温と最低気温を表示するポイントを選択します。 **測定ポイントを選択→◉（SELECT）** • アプリ（GPS）を押すと、現在地が測位されて、最寄りの測定ポイントが選択されます。
フラッグ削除※2	TEMPERATURE TRIPモードのフラッグを削除します。

※1 TEMPERATURE COMPARISONモードでのみ選択できます。
※2 TEMPERATURE TRIPモードでのみ選択できます。

◎充電中は使用できません。
◎本体を十分に外気にさらし、温度が安定するまでお待ちください。
◎本体への熱影響がない状況で使用してください。
◎温度センサーは体温／本体機器の熱／直射日光／水分などの影響を受けます。
◎テレビ（ワンセグ）視聴や通話後は本体が熱を帯びている場合があります。そのため、気温の計測に誤差が生じる場合があります。
◎温度が安定するまで30分程度かかることがあります。
◎過去の気温から当日の気温を予測する際は、あくまで目安としてご利用ください。
◎気温の測定範囲は－20℃～＋60℃です。
◎高温（50℃以上）と低温（0℃以下）では測定誤差が大きくなります。

SEA TIDEを利用する

潮名、満潮時間、干潮時間などの潮汐情報と、日の出、日の入りの時刻を表示します。潮汐情報を表示するポイントは、日本全国の100港から選択できます。
ONE-DAY VIEWモードでは、1日の潮位の目安がグラフで表示されます。
CURRENT VIEWモードでは、現在の潮位の目安と、満潮に向かっているのか、干潮に向かっているのかがグラフで表示されます。

1 HOME画面→[SEA TIDE]

SEA TIDE画面が表示されます。

共通の操作

- ◉（POINT）：潮汐を表示するポイントを選択
- ◀▶：モードを切り替え　　田（HOME）：HOME画面を表示
- ✉：THERMOMETERに切り替え
- Ⓔ：SUN／MOONに切り替え
- クリア/メモ：今日の表示に戻る　　5：キー操作のガイドを表示

ONE-DAY VIEWモードでの操作

- ◯:潮汐情報の日付を1日ずつ戻す
- ◯:潮汐情報の日付を1日ずつ進める　クリア/メモ:今日の表示に戻る

CURRENT VIEWモードでの操作

- ◯:潮汐情報を1時間ずつ戻す
- ◯:潮汐情報を1時間ずつ進める　クリア/メモ:現在の表示に戻る

2 アプリ **(SUBMENU)**

3

ツールの説明	SEA TIDEの説明を表示します。
ONE-DAY VIEWモード	ONE-DAY VIEWモードに切り替えます。
CURRENT VIEWモード	CURRENT VIEWモードに切り替えます。
ポイント選択	潮汐を表示する港を選択します。 **港を選択→◉(SELECT)** • アプリ(GPS)を押すと、現在地が測位されて、最寄りの港が選択されます。

memo

◎潮汐情報には誤差があります。

◎潮汐情報は海上保安庁のデータに基づき算出しております。最新の情報に更新はされません。

◎サーフィンやフィッシングなど、マリンスポーツでご使用の際は目安としてご利用ください。

◎船の航海などには利用しないでください。

◎海中では使用できません。

◎潮汐情報は2010年1月1日～2019年12月31日まで表示できます。

◎CURRENT VIEWモードに表示される「上げX分」という表記は、干潮後、現在までに潮が何割満ちたかを示す表現です。また、「下げX分」という表記は、満潮後、現在までに潮が何割引いたかを示す表現です。

◎潮名は一般的に月齢を元に定義する方式と、月-太陽黄経差を元に定義する方式があり、このツールは月齢を元に潮名を定義しています。

SUN/MOONを利用する

SUNRISE SUNSETモードでは、GPSで測位した現在地、または全国47箇所の県庁所在地の日の出、日の入りの時刻、太陽の高度の目安などを表示します。

MOONRISE MOONSETモードでは、GPSで測位した現在地、または全国47箇所の県庁所在地の月の出、月の入りの時刻、月の高度の目安などを表示します。

1 **HOME画面→[SUN/MOON]**

SUN/MOON画面が表示されます。

- ◉(POINT):情報を表示するポイントを選択
- ◯:情報を表示する日付を1日ずつ戻す
- ◯:情報を表示する日付を1日ずつ進める
- ◯:モードを切り替え　(HOME):HOME画面に戻る
- ✉:SEA TIDEに切り替え　E:STAR PLATEに切り替え
- クリア/メモ:今日の表示に戻る　5:キー操作ガイドの表示ON/OFF

2 アプリ **(SUBMENU)**

3

ツールの説明	SUN/MOONの説明を表示します。
SUNRISE SUNSETモード	SUNRISE SUNSETモードに切り替えます。
MOONRISE MOONSETモード	MOONRISE MOONSETモードに切り替えます。
ポイント選択	日の出・日の入り、月の出・月の入りなどの情報を表示するポイントを選択します。 **ポイントを選択→◉(SELECT)** • アプリ(GPS)を押すと、現在地が測位され、測位した地点の日の出・日の入り、月の出・月の入りの情報が表示されます。

memo

◎表示される太陽、月の高度には誤差があります。

◎表示される太陽、月の軌道はイメージです。

◎SUNRISE SUNSETモードで表示される二十四節気七十二候は、Think the Earthプロジェクトの書籍「えこよみ」を参考にしています。
◎月齢は毎日0時を境に、当日の21時時点の月齢を表示します。
◎SUNRISE SUNSETモードでは太陽が沈んでいる時間帯に、翌日または前日へと表示を切り替えると「太陽は地平線の下にあります。」と表示されます。
◎MOONRISE MOONSETモードでは月が沈んでいる時間帯に、翌日または前日へと表示を切り替えると「月は地平線の下にあります。」と表示されます。
◎日の出·日の入り、月の出·月の入りなどの情報は2010年1月1日〜2019年12月31日まで表示できます。

STAR PLATEを利用する

CONSTELLATION VIEWモードでは、現在地から見ることができる星座の位置や名前などを確認できます。
CONSTELLATION FINDERモードでは、特定の星座を探すことができます。

1 HOME画面→[STAR PLATE]

STAR PLATE画面が表示されます。

共通の操作

- ◀▶：モードを切り替え　　(HOME)：HOME画面に戻る
- ✉：SUN／MOONに切り替え
- E：EARTH COMPASSに切り替え
- 5：キー操作ガイドの表示ON／OFF

CONSTELLATION VIEWモードでの操作

本体を向けた方向にある星座が画面に表示されます。
センサー連動表示が「ON」のときに本体の向きを変えると、電子コンパスと加速度センサーを利用して画面がスクロールされ、本体の向きにある星座が画面に表示されます。

- ◉(DETAIL)：画面の中心付近にある星座の名前や、主な恒星、星座にまつわる物語などの星座詳細画面が表示されます。もう一度◉を押すと星座詳細画面を閉じます。
- 1：表示を縮小　　3：表示を拡大
- #：センサー連動表示のON／OFFを切り替え※1
- 2／4／6／8：上／左／右／下へスクロール※2

※1 CONSTELLATION VIEWモード起動時は「ON」となります。
※2 スクロールの操作を行うと、センサー連動表示は自動的に「OFF」に切り替わります。

CONSTELLATION FINDERモードでの操作

星座の一覧画面で▲▼で星座を選択→◉(SELECT)→[SEARCH]と操作すると、選択した星座の位置を示す矢印が画面に表示されます。
矢印に合わせて本体の向きを変えると、星座を探すことができます。

- ◉(LIST)：星座の一覧画面に戻る
- 1：表示を縮小　　3：表示を拡大

星座の一覧画面で▲▼で星座を選択→◉(SELECT)→[DETAIL]と操作すると、星座名や主な恒星、星座にまつわる物語などが星座詳細画面に表示されます。

2 アプリ(SUBMENU)

3

ツールの説明		STAR PLATEの説明を表示します。
CONSTELLATION VIEWモード		CONSTELLATION VIEWモードに切り替えます。
CONSTELLATION FINDERモード		CONSTELLATION FINDERモードに切り替えます。
星座の日時変更		星座を表示する日時を変更します。 **日時を変更→[OK]** •「現在時刻に戻す」を選択すると、現在の星座が画面に表示されます。
星座画面の設定	星座線を表示	星座を構成する恒星をつなぐ線を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	恒星名を表示	恒星の名前を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	時間別背景色	時刻に合わせて背景の色を変更するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	画面照度	星座を表示する画面の明るさを設定します。 「ノーマル」「サーチ」 •「サーチ」を選択すると、星座を表示する画面が暗く表示されます。
GPS情報の更新		GPSで現在地を測位して更新します。

memo

◎ センサーがONになっている場合は、電子コンパスと加速度センサーが使用されます。
◎ 電子コンパスに関する注意事項については、「EARTH COMPASSを利用する」の「memo」（▶P.366）をご参照ください。
◎ センサーがONになっている場合は、バイブレータが振動したり、スピーカーが鳴っていると、表示が安定しないことがあります。
◎ CONSTELLATION VIEWモードを充電中に使用する場合は、センサーが使用できないため、# を押してセンサーをOFFにしてご使用ください。
◎ CONSTELLATION FINDERモードは、充電中は使用できません。
◎ 画面で見えている星座と実際の星座には、誤差がある場合があります。
◎ 星座詳細画面で ｱﾌﾟﾘ（FAVORITE）を押すと、星座詳細画面や星座のリストに（望遠鏡のアイコン）が表示されます。

G'zGEAR®を設定する

1 HOME画面→［SETTINGS］

2

G_SWITCH	G_SWITCH（加速度センサー）を使用してツールを切り替えるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
前回モードの記憶	各ツールの表示モードを記憶しておき、ツール起動時に前回表示していたモードを表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
GPS確認画面表示	GPSで現在地を測位するとき、GPS確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
GPS自動取得	GPSで自動的に現在地を測位するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 •「ON」にすると、約5分間隔で自動的に測位します。
バックライト常時点灯	G'zGEAR®の起動中にメインディスプレイを常時点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
HOME画面の使用感	使用した回数が多いツールのアイコンを、HOME画面上で使い込んだ感じで表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
方位計キャリブレーション	電子コンパスを調整します。 ▶P.185「電子コンパスについて」
初期設定に戻す	G'zGEAR®に登録されているすべてのデータを削除して、G'zGEAR®のすべての設定をお買い上げ時に戻します。 •「メモリリセット（M453）」を行ってもリセットされます。 ※WALKING COUNTERに反映されていない歩数データは、「機能リセット（M452）」でもリセットされます。

モバイル辞典を利用する

G'zOne TYPE-Xのモバイル辞典には次のコンテンツが収録されています。

ポケットプログレッシブ英和辞典	約85,000語	小学館
ポケットプログレッシブ和英辞典	約75,000語	
ポケットプログレッシブ国語辞典	約70,000語	
ライト英会話	－	－
英会話とっさのひとこと辞典	約8,000例文	DHC
英会話海外旅行ひとこと辞典	約3,000例文	
英会話ビジネスひとこと辞典	約20,000例文	

便利な機能

辞典を選択する

1 待受画面で◉→[ツール]→[モバイル辞典]

辞典選択画面が表示されます。

《辞典選択画面》

2 辞典を選択→◉

選択した辞典のトップメニューが表示されます。

※右の画面は、ポケットプログレッシブ英和辞典の場合です。

《辞典のトップメニュー》

memo

◎モバイル辞典は、「グローバル機能」(▶P.119)から起動することもできます。

見出し語で検索する

ポケットプログレッシブ英和辞典／ポケットプログレッシブ和英辞典／ポケットプログレッシブ国語辞典では、見出し語から検索できます。

1 辞典のトップメニュー→調べたい言葉を入力

ひらがなは10文字まで入力できます。

英単語は20文字まで入力できます。当てはまる候補が一覧に表示されます。入力の途中でも候補から選択できます。

2 ◎で調べたい言葉を選択→◉

意味詳細画面が表示されます。

《検索結果一覧画面》

memo

◎ ｱﾌﾟﾘ(メニュー)を押すと、次のメニューが表示されます。画面により表示される項目は異なります。

貼付リストへコピー	選択した内容を貼付リストにコピーします。 **開始位置を指定→◉→範囲を指定→◉** ・コピーできない場合は置き換えられるか、削除されます。
ヒストリー	少し前に調べた項目を一覧画面で表示して確認できます。 ・ヒストリーは、辞典ごとに50件(ライト英会話は20件)記録されます。最大件数を超えると、古いヒストリーから自動的に削除されます。 ・ヒストリー一覧画面でｱﾌﾟﾘ(メニュー)→[ヒストリー削除]→[1件削除]／[コンテンツ内全て削除]→[はい]と操作すると、ヒストリーの削除ができます。
ネットで検索	入力した文字をもとにEZwebに接続して検索できます。 「ウェブ検索」「キーワード検索」「辞書検索」
文字入力から貼付	文字を直接入力したり、文字入力のサブメニューから定型文や機能引用などで文字列を貼り付けることもできます。
文字読取	カメラを起動して文字を読み取ります。 ▶P.262「テキストリーダーを利用する」
設定	▶P.375「モバイル辞典を設定する」
ガイド	略語や記号の解説、辞典の解説などを表示します。
Topに戻る	辞典のトップメニューに戻ります。

例文を検索する

ライト英会話では、例文をキーワードで検索できます。

1 ライト英会話のトップメニュー→[日本語から例文検索]／[英語から例文検索]

■ キーワードを直接入力する場合

2 [文字入力]→調べたい例文のキーワードを入力

キーワードは最大3件まで入力できます。
ひらがな／カタカナ／漢字は5文字まで入力できます。英単語は10文字まで入力できます。

3 アプリ（検索）

該当する例文の一覧が表示されます。

4 例文を選択→◉

■ キーワードをカメラで読み取る場合

2 [文字読取]

カメラが起動し、撮影画面が表示されます。

- 以降の操作については、「文字を読み取る」（▶P.262）をご参照ください。

◎「文字入力」「文字読取」の際、次の場合はキーワードが置換されます。

- 大文字→小文字（英語検索のとき）
- カナ→かな（日本語検索のとき）

翻訳する

ライト英会話では、英語→日本語または日本語→英語への翻訳ができます。

1 ライト英会話のトップメニュー→[英日・日英翻訳]

英日／日英翻訳画面が表示されます。
◁▷を押して「英→日」「日→英」のタブを切り替えることができます。

2 ◉（編集）

3

文字入力	翻訳したい文章を入力します。 • 1,024文字まで入力できます。
文章読取	翻訳したい文章を撮影して読み取ります。 • カメラが起動し、撮影画面が表示されます。以降の操作については、「読み取った文章を翻訳するには」（▶P.263）をご参照ください。 • 1,024文字まで読み取ることができます。

4 翻訳結果が表示される

英日／日英翻訳画面に翻訳結果が表示されます。

見出しを選択して調べる

英会話とっさのひとこと辞典／英会話海外旅行ひとこと辞典／英会話ビジネスひとこと辞典では、見出しを次々と選択することにより、検索できます。

1 辞典のトップメニュー→見出しを選択→◉

調べたい項目にたどり着くまで、見出しを選択して意味詳細画面を表示します。

モバイル辞典を設定する

1 **辞典選択画面→［アプリ］（設定）**

2

文字サイズ設定	意味詳細画面や一覧画面の文字サイズを設定します。 「大」「やや大」「中」「やや小」「小」
文章選択設定※1	英日・日英翻訳の原文／訳文の表示やスクロール方法を設定します。 **短文選択モード**：原文に対する訳文が対になるようにスクロール **一括選択モード**：原文と訳文を同時に1行ずつスクロール
利用辞書を保持※2	モバイル辞典の起動時に前回利用した辞典を表示するかどうかを設定します。 「する」「しない」
本アプリについて	モバイル辞典のバージョン情報を表示します。

※1 英日・日英翻訳のみの設定です。ライト英会話のトップメニューを表示→［英日・日英翻訳］→［アプリ］（メニュー）→［設定］と操作すると表示されます。
※2 英日・日英翻訳では表示されません。

フェイスファクトリーを利用する

フェイスファクトリーでは、G'zOne TYPE-Xで撮影した画像から顔を自動検出して、人物の表情を変換したり、感情を表すアイコンを追加できます。表情を変換した顔写真を挿入したデコレーションアニメテンプレートも作成できます。

memo

◎フェイスファクトリーで作成した静止画／Flash®のアニメーション／デコレーションアニメテンプレートを使用する際は、人格権や肖像権、著作権などを尊重し、他の方への中傷にならないようにご配慮ください。
◎カメラ撮影中に着信やアラームなどの割り込みがあったり、［クイック］を押してクイックアクセスメニューを表示した場合は、撮影前の画面に戻ります。
◎フェイスファクトリーでは、G'zOne TYPE-Xで撮影した最大13MのJPEG画像を変換できます。
◎フェイスファクトリーでは、ダイナミックフォトで作成したキャラクター／ダイナミックフォトデータの個別画像を変換できます。
※選択した個別画像のみ変換されます。
※「おもしろ感情変換」で静止画として保存した場合は、本体内のデータフォルダの「ダイナミックフォト」フォルダに新たなキャラクター／ダイナミックフォトデータとして保存されます。
※「おもしろ感情変換」でアニメとして保存した場合は、本体内のデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。
※「デコレーションアニメテンプレート作成」を行った場合は、本体内のデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダの「テンプレート：Dアニメ」フォルダに保存されます。
◎フェイスファクトリーで変換後の画像は、縦横比を維持して横480×縦854ドット以内の大きさにリサイズされます。
◎次のような場合は、人物の顔が検出されず、変換できない場合があります。
- 口を大きく開いている場合
- 目を閉じている場合
- 顔が写真全体のサイズの1／4以下の場合
- 顔の一部が写真からはみ出している場合
- 写真が暗すぎる、または明るすぎる場合
- 逆光で撮影した場合
- ブレ、ぼけがある場合
- 顔が横を向いていたり、傾いたりしている場合
- 目および口が、眼鏡、マスク、髪などによって隠れている場合

◎複数の人物が写っている場合は、そのうちの1人の顔のみ変換されます。
◎フェイスファクトリーで表情変換された画像やデコレーションアニメテンプレート作成中に[PWR]を長押しした場合、作成が完了していないデータは破棄され、フェイスファクトリーが終了しますのでご注意ください。

おもしろ感情変換で画像を変換する

人物の表情を変換したり、感情を表すアイコンを追加できます。変換した画像は、静止画またはFlash®のアニメーションとして保存できます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[フェイスファクトリー]→[おもしろ感情変換]

2

写真を撮る	撮影した顔写真を変換します。 **◉(撮影)→◉(変換)** ・画面に表示されるアイコンが▯の向きになるように顔写真を撮影してください。 ・画面に表示される枠に顔が収まるように撮影してください。 ・[#]を押すと、撮影ライトのON/OFFを切り替えることができます。
写真を選ぶ	データフォルダやmicroSDメモリカードに保存された顔写真の画像を変換します。 **フォルダ/サブフォルダを選択→◉→画像を選択→◉** ・縦向きに顔を撮影した画像を使用してください。 ・著作権保護が設定されている画像は選択できません。

3 ◈で表情を切り替え、◈でアイコンを切り替え

[四](アニメPV)を押すと、アニメーションとして保存する場合のプレビューが再生されます。

4 ◉(保存)

5 [画像]/[アニメ]

変換された静止画またはFlash®のアニメーションが本体内のデータフォルダの「グラフィック」または「ダイナミックフォト」フォルダに保存されます。

続けて保存を行うかどうか確認するメッセージが表示されます。「はい」を選択すると、操作3に戻ります。

「いいえ」を選択し、「はい」を選択するとフェイスファクトリーのトップメニューに戻ります。

memo

◎顔の上下が正しく判別できない画像は、感情を変換できない可能性があります。
データフォルダやmicroSDメモリカードに保存された顔写真を選択する際は、データ一覧画面をサムネイル表示にしたときに顔の上下が正しく表示される画像を選択してください。データ一覧画面で[ｱﾌﾟﾘ](サブメニュー)→[サムネイル/リスト切替]と操作すると、サムネイル表示にできます。
◎「写真を 撮る」で撮影した画像は保存されません。変換後の画像のみ保存されます。
◎フェイスファクトリーで作成した静止画またはアニメーションのタイトル名は、写真の取得方法によって異なります。
「写真を撮る」の場合:「撮影された年月日+時刻」※
「写真を選ぶ」の場合:「元画像のタイトル+4桁の連番」
※同一のタイトルのデータが存在する場合は、末尾に4桁の連番が付加されます。

デコレーションアニメテンプレートを作成する

顔写真を挿入したデコレーションアニメテンプレートを作成できます。人物の表情は、テンプレートの種類に応じた表情に自動的に変換されます。

1 待受画面で◉→[ツール]→[フェイスファクトリー]→[デコレーションアニメテンプレート作成]

回(再生)を押すと、選択されているデコレーションアニメテンプレートのプレビューが再生されます。

2 デコレーションアニメテンプレートを選択→◉

3

写真を撮る	撮影した顔写真からデコレーションアニメテンプレートを作成します。 **◉(撮影)→◉(変換)** • 画面に表示されるアイコンが▮の向きになるように顔写真を撮影してください。 • 画面に表示される枠に顔が収まるように撮影してください。 • [#]を押すと、撮影ライトのON／OFFを切り替えることができます。
写真を選ぶ	データフォルダやmicroSDメモリカードに保存された顔写真の画像からデコレーションアニメテンプレートを作成します。 **フォルダ／サブフォルダを選択→◉→画像を選択→◉** • 縦向きに顔を撮影した画像を使用してください。 • 著作権保護が設定されている画像は選択できません。

4 [保存]

顔写真の表情が変換されたデコレーションアニメテンプレートが本体内のデータフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダの「テンプレート:Dアニメ」フォルダに保存されます。

memo

◎顔の上下が正しく判別できない画像は、感情を変換できない可能性があります。
データフォルダやmicroSDメモリカードに保存された顔写真を選択する際は、データ一覧画面をサムネイル表示にしたときに顔の上下が正しく表示される画像を選択してください。データ一覧画面で囲(サブメニュー)→[サムネイル／リスト切替]と操作すると、サムネイル表示にできます。

◎操作2では、フェイスファクトリーのオリジナルテンプレートのみ選択できます。データフォルダに保存されているデコレーションアニメテンプレートは使用できません。

◎操作4で「アニメプレビュー」を選択した場合は、顔写真の表情が変換されたデコレーションアニメテンプレートのプレビューが再生されます。

◎フェイスファクトリーで作成したデコレーションアニメテンプレートのタイトル名は、「Face-Factory_選択したテンプレートのタイトル」となります。
※同一のタイトルのデータが存在する場合は、末尾に4桁の連番が付加されます。

機能設定をする

機能設定の方法を覚えよう

機能の内容ごとにM1～M6、M0およびM#のグループに整理されていますので、設定する機能を簡単に呼び出すことができます。
機能を設定するには、待受画面で◉を押してダイヤルキーで機能No.を入力する方法と、機能の一覧から✥で選択する方法があります。ここでは、機能の一覧を表示して✥で選択する方法について説明します。

■「着信設定(M21)」を選択する場合

1 待受画面で◉→✥で「機能」を選択→◉

機能グループの一覧が表示されます。

2 [音／バイブ／ランプ]

選択できる機能の一覧が表示されます。

3 [着信設定]

選択した機能を設定する画面が表示されます。

memo

◎通話中は、「プロフィール(M0)」以外の機能設定を使用できません。

現在の設定を確認する

機能設定の現在の設定状況を確認できます。

1 待受画面で◉→[機能]→[アプリ](設定確認)

memo

◎お買い上げ時の設定については、「機能リセット(M452)でリセットされる内容」(▶P.424)をご参照ください。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「時間／料金／申込(M1)」など、機能によっては設定状況が表示されません。

時間や料金の目安を確認する(M1)

EZwebに接続して料金の目安を確認する(M11)

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「確認する」(▶P.169)のページを表示します。

1 待受画面で◉[1][1]→[はい]

時間／料金の目安を確認する(M12)

最後にかけた電話の通話時間／通話料金と、今までにかけた電話の累積通話時間／累積通話料金を確認できます。なお、表示される通話時間や通話料金はすべて目安です。正確なものではありません。

1 待受画面で◉[1][2]

2

項目	説明
音声電話(M121)	日本でかけた電話の通話時間／通話料金の目安を確認します。
音声電話(海外)(M122)	海外でかけた電話の通話時間の目安を確認します。

[アプリ](月毎)を押すと、月ごとの累積通話時間／累積通話料金が表示されます。◀▶で表示月を切り替えます。
[田](リセット)を押すと、項目を選択してリセットできます。表示される項目は、画面によって異なります。

累積時間／料金※	累積通話時間と累積通話料金をリセットします。
月毎累積	アプリ（月毎）を押して表示される数値をリセットします。
全時間／料金※	前回リセット日時以降のすべての数値をリセットします。

※「音声電話（海外）」を選択した場合は、「累積時間」「全時間」と表示されます。

memo

◎「音声電話（海外）」を選択した場合は、通話料金は表示されません。
◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話時間／通話料金が更新されない場合があります。
◎表示可能な最大値（999時間59分59秒、999,999,999円）を超えた場合は、0に戻ります。
◎月ごとの累積通話時間／累積通話料金は、毎月1日～月末までを集計したものです。月が変わると自動的に集計され、3ヶ月より前の情報は消去されます。

通話終了後の通話料金の表示を設定する（M13）

通話終了後に、通話料金の目安を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 1 3→[ON]／[OFF]

memo

◎表示される通話時間や通話料金は目安です。正確なものではありません。
◎表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
◎通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合や国際電話をかけた場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定して電話をかけた場合など、通話料金が表示されない場合があります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

通話料金のレートを設定する（M14）

「時間／料金（M12）」で表示される通話料金の目安と、通話終了後に表示される通話料金の目安を、ご契約の内容に合わせて表示させるために倍率を設定します。

1 待受画面で◉ 1 4

2 ロックNo.を入力→◉→通話料金レートを入力→◉

設定倍率表

各料金プランごとに以下の倍率を設定してください。

ご加入の料金プラン		倍率
プランLL／プランLLシンプル		1.5倍
プランL／プランLシンプル		1.2倍
プランM／プランMシンプル		1.4倍
プランS／プランSシンプル		1.6倍
プランSS／プランSSシンプル プランE／プランEシンプル		2.0倍
デイタイムL	主に平日昼間にau電話にかけるお客様	1.0倍
	主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様	1.5倍
	主に夜間･土日祝日にご利用になるお客様	3.0倍
デイタイムS	主に平日昼間にご利用になるお客様	2.0倍
	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様	4.8倍
シンプルプランL		1.0倍
シンプルプランS		1.5倍

memo

◎表示される通話料金の目安は、今後変更になることもあります。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

PCサイトビューアー通信量の目安を確認する（M15）

1 待受画面で◉ 1 5

PCサイトビューアーの前回通信量の目安と今までの累積通信量の目安が表示されます。

アプリ（月毎）を押すと、月ごとの累積通信量の目安が表示されます。◀▶で表示月を切り替えます。

田（リセット）を押すと、「累積通信量」「月毎累積」「全通信量」をリセットできます。

累積通信量	累積通信量をリセットします。
月毎累積	アプリ（月毎）を押して表示される数値をリセットします。
全通信量	前回リセット日時以降のすべての数値をリセットします。

memo

◎ Wi-Fi WIN通信時のデータ通信量は含まれません。

EZwebに接続して各種申込をする（M16）

EZwebに接続し、auお客さまサポートの「申し込む／変更する」（▶P.170）のページを表示します。

1 待受画面で◉ 1 6 →［はい］

音やランプの設定を変える（M2）

着信時の動作やキー操作音など、音・振動（バイブレータ）・LEDランプの設定を行います。

音声着信時の動作を設定する（M211）

1 待受画面で◉ 2 1 1

2

項目	説明
音声着信音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
音声着信音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1 →アプリ（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
音声着信画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」「OFF」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	LEDランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「フラッシュ1」～「フラッシュ3」「フェード1」～「フェード3」「OFF」 • 点滅色は「カラー1」～「カラー7」「ALL」で設定します。 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにLEDランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「フラッシュ1」で点滅します。

Eメール受信時の動作を設定する(M212)

1 **待受画面で◉ 2 1 2**

2

項目	内容
Eメール受信音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
Eメール受信音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1 → アプリ(音量一括)と操作すると、「音声着信(M211)」～「号外ニュース受信(M216)」の音量を一括で設定できます。
Eメール受信画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	LEDランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「フラッシュ1」～「フラッシュ3」「フェード1」～「フェード3」「OFF」 • 点滅色は「カラー1」～「カラー7」「ALL」で設定します。 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにLEDランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「フラッシュ1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

指定外Eメール受信時の動作を設定する(M213)

1 **待受画面で◉ 2 1 3**

2

項目	内容
指定外Eメール受信音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
指定外Eメール受信音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1 → アプリ(音量一括)と操作すると、「音声着信(M211)」～「号外ニュース受信(M216)」の音量を一括で設定できます。
指定外Eメール受信画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	LEDランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「フラッシュ1」～「フラッシュ3」「フェード1」～「フェード3」「OFF」 • 点滅色は「カラー1」～「カラー7」「ALL」で設定します。 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにLEDランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「フラッシュ1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

お知らせ受信時の動作を設定する（M214）

1 待受画面で● 2 1 4

2

お知らせ受信音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
お知らせ受信音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 ・待受画面で● 2 1 →アプリ（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	LEDランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「フラッシュ1」～「フラッシュ3」「フェード1」～「フェード3」「OFF」 ・点滅色は「カラー1」～「カラー7」「ALL」で設定します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにLEDランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「フラッシュ1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

Cメール受信時の動作を設定する（M215）

1 待受画面で● 2 1 5

2

Cメール受信音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
Cメール受信音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 ・待受画面で● 2 1 →アプリ（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
Cメール受信画像	お知らせするときに表示するデータを設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」「ケータイアレンジに従う」
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	LEDランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「フラッシュ1」～「フラッシュ3」「フェード1」～「フェード3」「OFF」 ・点滅色は「カラー1」～「カラー7」「ALL」で設定します。 ・「メロディ連動」に設定しても、音データにLEDランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「フラッシュ1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

号外ニュース受信時の動作を設定する（M216）

1 **待受画面で◉ 2 1 6**

2

号外ニュース受信音	音を設定します。 「オリジナル」「データフォルダ」「EZwebで探す」
号外ニュース受信音量	音量を設定します。 「STEP↑」「STEP↓」「Level5」～「Level1」「OFF」 • 待受画面で◉ 2 1 →アプリ（音量一括）と操作すると、「音声着信（M211）」～「号外ニュース受信（M216）」の音量を一括で設定できます。
バイブレータ	バイブレータの動作を設定します。 「メロディ連動」「パターン1」～「パターン5」「OFF」 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにバイブレータを振動させる情報が含まれていない場合は、「パターン1」で振動します。
ランプ	LEDランプの点滅パターンと点滅色を設定します。 「メロディ連動」「フラッシュ1」～「フラッシュ3」「フェード1」～「フェード3」「OFF」 • 点滅色は「カラー1」～「カラー7」「ALL」で設定します。 • 「メロディ連動」に設定しても、音データにLEDランプを点滅させる情報が含まれていない場合は、「フラッシュ1」で点滅します。
鳴動時間	鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」

キー操作などの操作音を設定する（M23）

1 **待受画面で◉ 2 3**

2

キー操作音（M231）	キーを押したときの操作音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
OK音（M232）	設定・登録完了音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
NG音（M233）	エラー音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
オープン音（M234） クローズ音（M235）	本体を開いたとき（オープン音）／本体を閉じたとき（クローズ音）の音量や音色を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」 • 田（音色）を押すと、音色を設定できます。
充電開始音（M236）	充電開始音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
充電完了音（M237）	充電完了音の音量を設定します。 「Level5」～「Level1」「OFF」
ウェイクアップトーン（M238） パワーオフトーン（M239）	電源を入れたとき（ウェイクアップトーン）／電源を切ったとき（パワーオフトーン）の音・音量・画像・バイブレータ・LEDランプの動作を設定します。 • 設定については、「音声着信時の動作を設定する（M211）」（▶P.382）をご参照ください。 ※LEDランプは「メロディ連動」「パターン1」～「パターン3」で設定します。「メロディ連動」に設定しても、音データにLEDランプを点滅させる情報が含まれていない場合は「パターン1」で点滅します。

アプリ（音量一括）を押すと、「キー操作音（M231）」～「パワーオフトーン（M239）」の音量を一括で設定できます。

イヤホンの接続を設定する（M24）

1 待受画面で◉ 2 4

2

イヤホン種類（M241）	接続するイヤホンの種類を設定します。 「マイクなし」「マイクつき」
音出力先（M242）	イヤホンを接続したときにスピーカーにも音を出力するかどうかを設定します。 「イヤホン」「イヤホン＋スピーカー」
オート着信（M243）	イヤホン接続時の着信に対して、設定した時間が経過すると自動応答するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • 応答時間は1～30秒の間で設定できます。

通話中ランプ・お知らせランプを設定する（M25）

1 待受画面で◉ 2 5

2

通話中ランプ（M251）	通話中にLEDランプを点滅させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 • LEDランプは「パターン1」～「パターン3」で設定します。
お知らせランプ（M252）	通知アイコンが表示されているときに、LEDランプを点滅させるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

画面や照明の設定を変える（M3）

待受画面に表示する画像を設定する（M311）

1 待受画面で◉ 3 1 1

2

オリジナル	オリジナルのデータから設定します。
イメージスクリーン	スライドショーでフォトやムービー、ダイナミックフォトなどを表示します。 ▶P.386「イメージスクリーンを設定するには」
データフォルダ	データフォルダから設定します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。
OFF	壁紙を表示しません。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

■イメージスクリーンを設定するには

イメージスクリーンでデータを表示するフォルダや、サムネイル表示画面のテーマなどを設定します。

1 待受画面で◉ 3 1 1

2 「イメージスクリーン」を選択→ アプリ（設定メニュー）

3

表示フォルダ	イメージスクリーンでデータを表示するフォルダを選択します。 **フォルダを選択→◉（選択／解除）→アプリ（確定）** ・「ユーザーフォルダ」を選択して◉（詳細）を押すと、サブフォルダの一覧が表示され、サブフォルダを選択できます。 ・本体内のデータフォルダの「ユーザーフォルダ」のサブフォルダ、「フォトフォルダ」「ムービーフォルダ」「ダイナミックフォト」フォルダを選択できます。 ・フォルダは、最大3件まで選択できます。 ・データが多数保存されているフォルダを選択すると、イメージスクリーンの起動が遅くなる場合があります。
サムネイルテーマ	サムネイル表示画面のテーマを選択します。 「Season's Timeline」「Scene Selection」「Comment Diary」「Basic View」 ・「Season's Timeline」では、撮影した季節によって「Spring（春）」「Summer（夏）」「Autumn（秋）」「Winter（冬）」のグループに分けて画像が表示されます。 ・「Scene Selection」では、「Portrait（人物）」「Scenery（風景）」「Night（夜景）」「Food（食べ物）」「Other（その他）」といった撮影シーンのグループに分けて画像が表示されます。 ・「Comment Diary」では、画像とコメントの一覧が表示されます。 ・「Basic View」では、シンプルな画像の一覧が表示されます。
表示方法	イメージスクリーンの表示方法を選択します。 「サムネイル⇔詳細」「詳細⇔詳細」「サムネイル⇔サムネイル」
エフェクト	画面を切り替える際のエフェクトを選択します。 「スライド」「フェード」「フェード＆スライド」「ランダム」
コメント表示	コメントを表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

4 **アプリ（完了）**

memo

◎LISMO（音楽＆ビデオ）やau Media Tunerの起動中、またはお知らせ受信音などの音が鳴ったときに、ムービーのサムネイルとコメント表示が固定表示となる場合があります。

待受画面に表示する情報を設定する（M312）

1 **待受画面で◉ 3 1 2**

2

待受テロップ	▶P.180「待受テロップと待受ウィンドウの表示を設定する（M312）」
待受ウィンドウ	
検索ウィンドウ	検索ウィンドウを表示するかどうかを設定します。 「常に表示」「非表示」「選択時のみ表示」
表示パターン	表示情報の配置を設定します。 「パターン1」〜「パターン4」 ・パターンを選択→アプリ（表示）→アプリ（左右）と操作すると、検索ウィンドウと待受ウィンドウの配置を入れ替えることができます。 ・「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、待受テロップと待受ウィンドウが表示されません。

時計／カレンダー	時計／カレンダーの表示を設定します。 「デジタル時計」「アナログ時計」「カレンダー」「日本時計」「OFF」 • 選択したデータによっては⊕で表示位置を調整できます。 • 「日本時計」に設定すると、「エリア設定」で設定しているエリアの時刻と日本時間が表示されます。

memo

◎「時計／カレンダー」で「3ヶ月カレンダー」「6ヶ月カレンダー」に設定した場合、「待受テロップ」「待受ウィンドウ」「検索ウィンドウ」の設定値によっては待受画面に表示したカレンダーの表示が一部見えなくなります。「3ヶ月カレンダー」「6ヶ月カレンダー」をご使用の際は、「待受テロップ」「待受ウィンドウ」「検索ウィンドウ」を「選択時のみ表示」もしくは「非表示」に設定してください。

メール送信中画面やメール受信中画面を設定する（M313／M314）

1 待受画面で ● 3 1

2

メール送信中画面（M313）	Eメール送信中やCメール送信中に表示する画像を設定します。
メール受信中画面（M314）	新着メール問合せでEメールを受信中に表示する画像を設定します。 • Eメールを自動受信する際は、メール受信中画面は表示されません。

3

オリジナル	オリジナルのデータから選択します。
データフォルダ	データフォルダから選択します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。
ケータイアレンジに従う	ケータイアレンジ設定に従います。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

EZ接続時に表示する画像を設定する（M315）

1 待受画面で ● 3 1 5

2

オリジナル	オリジナルのデータから選択します。
データフォルダ	データフォルダから選択します。
EZwebで探す	EZwebに接続して、データをダウンロードします。

memo

◎画像によっては、表示する部分を選択したり、拡大／縮小したりできます。

サブディスプレイの表示を設定する（M32）

1 待受画面で ● 3 2

2

待受画面（M321）	サブディスプレイの待受画面に表示する時計を設定します。 「デジタル時計1」「デジタル時計2」「アナログ時計」
待受テロップ（M322）	サブディスプレイの待受テロップに表示する情報の種類を設定します。 「ニュース／天気／占い」「ニュース／天気」「ニュース／占い」「天気／占い」「ニュース」「天気」「占い」
時計表示（M323）	サブディスプレイに表示する時刻の表示方法を設定します。 「12時間表示」「24時間表示」 • 「12時間表示」に設定した場合は、午後になると時刻の前に「P」が表示されます。

着信時相手表示（M324）		本体を閉じた状態での着信時やメール受信時に、相手の名前または電話番号またはEメールアドレスをサブディスプレイに表示するかどうを設定します。 「表示する」「表示しない」 ・「表示する」に設定していても、「アドレス帳ロック（M413）」を「ON」にして「着信時相手表示」を「表示しない」に設定している場合は表示されません。
表示方向（M325）		サブディスプレイに表示する画面の方向を設定します。 「方向1」「方向2」 ・ここで設定した方向は、本体を閉じた状態でのみ有効です。
色反転（M326）		サブディスプレイの色を反転して表示するかどうかを設定します。 「反転する」「反転しない」 ・電源を入れたときのウェイクアップ画面では、「色反転（M326）」の設定にかかわらずG'zOneのロゴが反転表示されます。
アニメーション（M327）	時報	毎正時、サブディスプレイにアニメーションを表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」 ・アニメーションは、本体を閉じた状態でメインディスプレイに待受画面を表示している状態の場合のみ表示されます。
	クローズ	本体を閉じたとき、サブディスプレイにアニメーションを表示するかどうかを設定します。 「表示する」「表示しない」 ・アニメーションは、メインディスプレイに待受画面を表示中に本体を閉じた場合のみ表示されます。

ディスプレイ照明やキー照明を設定する（M33）

操作時における画面照明の点灯時間や明るさを設定できます。また、キー照明や充電中の照明を設定できます。

1 **待受画面で ◉ 3 3**

2

メインディスプレイ照明（M331）	照明点灯時間	操作時にメインディスプレイの照明を点灯する時間を設定します。 5〜60秒
	微灯時間	「照明点灯時間」経過後、消灯するまでの時間を設定します。 0〜180秒
	明るさ設定	画面照明の明るさを設定します。 「Level1」〜「Level5」「自動調節モード」 ・「自動調節モード」を選択すると、光センサーで周りの明るさを感知して、画面照明を自動的に調整します。ただし、周りの明るさによっては自動調節がうまくいかない場合や、多少ちらつくことがありますが、異常ではありません。ご利用の際は、光センサーに指がかからないようにご注意ください。
サブディスプレイ照明（M332）		操作時にサブディスプレイの照明を点灯する時間を設定します。 5〜60秒 ・本体を閉じると、サブディスプレイの照明は約2秒間（固定）点灯します。
キー照明（M333）		暗い場所で、キー照明を点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
充電中表示（M334）		充電中に画面照明を常時点灯するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎メインディスプレイが消灯した状態でのキー操作は、画面を点灯させるだけで、操作中の機能には影響しません。

各画面の文字サイズを設定する(M34)

1 待受画面で◉ 3 4

2

入力文字(M341)	文字入力時の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
メール表示(M342)	Eメール、Cメール、緊急地震速報の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」「やや極小」「極小」「超極小」
EZweb表示(M343)	EZwebでブラウジング中の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
アドレス帳(M344)	アドレス帳の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
履歴(M345)	履歴の文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」「中」「やや小」「小」
電話番号(M346)	電話番号入力画面などの文字サイズを設定します。「でか文字」「やや大」

アプリ(一括設定)を押すと、「入力文字(M341)」〜「電話番号(M346)」の文字サイズを一括で設定できます。

memo

◎一括設定で「中」「やや小」「小」を選択しても、「電話番号(M346)」の文字サイズは「やや大」で表示されます。

画面に表示される文字フォントを変更する(M35)

1 待受画面で◉ 3 5

2 [スタンダード(ゴシック)]/[太ゴシック]

memo

◎画面の最下行の「設定」や「サブメニュー」などの表示は、「文字フォント(M35)」の設定にかかわらず、常に「スタンダード(ゴシック)」で表示されます。
◎「文字サイズ(M34)」が「小」以下に設定されている画面では、「文字フォント(M35)」の設定にかかわらず、常に「スタンダード(ゴシック)」で表示されます。
◎アプリケーションによっては、常に「スタンダード(ゴシック)」で表示される場合があります。

日本語と英語の表示を切り替える(M36)

1 待受画面で◉ 3 6→[日本語]/[English]

プライバシーや制限を設定する(M4)

G'zOne TYPE-Xを自動的にロックする(M411)

電源を入れるたびにG'zOne TYPE-Xをロックしたり、設定した時間操作を行わなかった場合にもう一度ロックする(再ロック)など、他人の無断使用を防止できます。

1 待受画面で◉ 4 1 1

2 [ON]→ロックNo.を入力→◉

解除するときは「OFF」を選択します。

3 [30秒]／[1分]／[3分]／[10分]／[1時間]／[3時間]／[OFF]

オートロックが設定されると、待受画面に🔒が表示され、ロックがかかります。

memo

◎オートロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力します。電源を切り、次に電源を入れると、オートロックされた状態に戻ります。

オートロックが設定されていても有効な操作

◎110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への電話
上記の緊急通報番号へは、番号を入力して[発信]を押すと、電話をかけることができます。ただし、緊急通報番号を入力しても、[発信]を押すまでは画面に番号は表示されません。
緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

◎かかってきた電話への対応
着信した電話を受けることができます。保留にしたり、簡易留守メモで応答することもできます。

◎電源のON／OFF

◎[0]を1秒以上長押しして防犯ブザーを鳴らす(「安心設定(M59)」を「防犯ブザー」に設定している場合)

◎アラーム音の鳴動を停止

◎ストップウォッチ計測中の操作

◎フェイク着信

アドレス帳の操作を制限する(M413)

アドレス帳の表示／操作をロックNo.により制限します。

1 待受画面で◉ [4] [1] [3]

2 [ON]→ロックNo.を入力→◉

着信時相手表示の設定画面が表示されます。
解除するときは「OFF」を選択します。

3 [表示する]／[表示しない]

「表示する」を選択すると、アドレス帳に登録されている相手からの着信／受信があった場合、名前などが表示されます。

遠隔ロックを設定する(M414)

G'zOne TYPE-Xを紛失した場合などに、特定の電話からG'zOne TYPE-Xへ電話をかけて着信を繰り返すことにより、G'zOne TYPE-Xを他人が使えないように遠隔操作で「オートロック(M411)」と「FeliCaロック(M412)」、「アドレス帳ロック(M413)」をかけることができます。

また、遠隔ロックを事前に設定していない場合でも、電話でauお客様センターからお手続きいただくか、パソコンでauお客さまサポートサイトからお手続きいただくことで、遠隔操作で「オートロック(M411)」と「FeliCaロック(M412)」、「アドレス帳ロック(M413)」をかけることができます(安心ロックサービス)。

1 待受画面で◉ [4] [1] [4] →ロックNo.を入力→◉

2

有効番号リスト	電話番号を3件まで登録できます。 **1.[新規登録]** **2.[直接入力]→電話番号を入力→◉→[アプリ](完了)** アドレス帳、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、メモ帳、プロフィールから電話番号を選択したり、「公衆電話」を選択することもできます。 ※「データ消去」が「消去する」に設定されていると、「公衆電話」を選択できません。
指定時間	最初の着信から、「着信回数」で設定した回数分の着信があるまでの制限時間を1～10分の間で設定します。
着信回数	遠隔ロックが起動するまでの着信の回数を、3～10回の間で設定します。
データ消去	遠隔ロックの起動時に「メモリリセット(M453)」を実行して、データを消去するかどうかを設定します。 「消去する」「消去しない」 ただし、遠隔ロックの有効番号リストは、「メモリリセット(M453)」の対象外となります。

本体ロック解除	本体でロックNo.を入力する操作で、遠隔ロックを解除できるかどうかを設定します。 **有効**：本体の操作と遠隔操作で解除できる **無効**：遠隔操作のみで解除できる

3 アプリ（**保存**）

■ 登録した電話から遠隔ロックをかけるには

有効番号リストに登録した電話から、設定した条件（指定時間・着信回数）でG'zOne TYPE-Xへ電話をかけると、「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます。

memo

◎ 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。
◎ G'zOne TYPE-Xの電源が入っていない場合や、G'zOne TYPE-Xがサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード（M576）」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にG'zOne TYPE-Xがある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。
◎ au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
◎ 着信回数のカウント中に次の操作を行うと、それまでにカウントした着信の回数がリセットされます。
- 「遠隔ロック（M414）」の設定を行った場合
- 「機能リセット（M452）」「オールリセット（M455）」した場合

◎ 次の場合は、着信回数はカウントされません。
- 非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
- 話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
- 通話中の割込着信の場合

◎ 着信回数は、登録してある電話番号ごとにカウントされます。
◎ 遠隔ロック操作中にG'zOne TYPE-Xで電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモで応答しても、その着信はカウントされます。また、「着信拒否（M43）」で着信拒否を設定した電話番号からの着信もカウントされます。
◎ 遠隔ロック中に簡易留守メモが起動した場合、簡易留守メモガイダンス／録音中音声はG'zOne TYPE-Xでは聞こえません。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、遠隔ロックの動作保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 安心ロックサービスで遠隔ロックをかけるには

あらかじめ遠隔ロックの設定をしていない場合でも、auお客様センターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔操作で「オートロック（M411）」と「FeliCaロック（M412）」、「アドレス帳ロック（M413）」をかけることができます。
安心ロックサービスは、無料で利用できます。

■ auお客様センターに電話して遠隔ロックをかける／解除する

【au電話から】局番なし**113**（無料）
【au以外の携帯電話、一般電話から】フリーコール **0077-7-113**（無料）
- 受付時間は、24時間です。
- 音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

■ auお客さまサポート（https://cs.kddi.com/）で遠隔ロックをかける／解除する

auお客さまサポート（**https://cs.kddi.com/**）にログインして、画面の指示に従ってお手続きをしてください。

◎ 安心ロックサービスを初めてご利用になる際には、お申し込みが必要です。（紛失後のお申し込みでもご利用になれます。）

■ 安心ロックサービスご利用にあたっての注意

- 安心ロックサービスは、ご契約者からのお申し出があった場合に遠隔ロックをかけます。
- G'zOne TYPE-Xの電源が入っていない場合や、G'zOne TYPE-Xがサービスエリア外にある場合、「電波OFFモード（M576）」が「ON」に設定されている場合は、遠隔ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にG'zOne TYPE-Xがある場合は、遠隔ロックを起動できない場合があります。

- au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔ロックの起動や、遠隔ロックの解除ができません。
- G'zOne TYPE-Xを紛失した場合は、遠隔ロックに加えて紛失時の手続きを行うことをおすすめします。紛失時の手続きについては、「アフターサービスについて」(▶P.419)をご参照ください。

■遠隔ロックによる制限内容

遠隔ロック中は、次のようにG'zOne TYPE-Xの使用が制限されます。

- 「オートロック(M411)」「FeliCaロック(M412)」「アドレス帳ロック(M413)」が一時的にかかります。
- 「アドレス帳ロック(M413)」の「着信時相手表示」が一時的に「表示しない」に設定されます。
- 待受画面は表示されず、「遠隔ロック中」と表示されます。
- 「安心設定(M59)」のホットダイヤルは利用できません。
- アラーム/スケジュールアラーム/タスクアラームは、起動しません。
- au Media Tunerの録画は開始されません。
- 着信音や受信音、着信画像に、データフォルダのデータを設定している場合は、一時的にお買い上げ時の音や画像に戻ります。また、受信中画像は表示されません。

memo

◎遠隔ロック中でも、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へは、番号を入力して[発信]を押すと、電話をかけることができます。ただし、緊急通報番号を入力しても、[発信]を押すまでは画面に番号は表示されません。
緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」「186」を入力してから電話をかけることもできます。

各機能の利用を制限する(M42)

他人の無断使用を防止するため、さまざまな機能の利用を制限するかどうかを設定できます。

1 待受画面で◉ 4 2

2

項目	内容
ダイヤル発信制限(M421)	ダイヤルキーでの番号入力による発信や各履歴からの発信、ホットダイヤルを利用しての発信、アドレス帳の登録・修正を制限します。 • ダイヤル発信制限中でも、次の操作は可能です。 　• 110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)への発信 　• メモリNo.、アドレス帳からの発信
EZweb制限(M422)	EZwebの利用を制限します。
PCサイトビューアー制限(M423)	PCサイトビューアーの利用を制限します。
メール制限(M424)	Eメール/Cメール/緊急地震速報の利用を制限します。 • メール制限中でも、メールは受信できます。
EZアプリ制限(M425)	EZアプリの利用を制限します。
Media Tuner制限(M426)	au Media Tunerの起動を制限します。

memo

◎各機能の設定中は、ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作を行うことができます。

シークレット情報を表示するかどうかを設定する（M427）

シークレットを設定した情報は、「シークレット（M427）」が「表示する」になっているときのみ、内容を表示して確認できます。

1 待受画面で◉ 4 2 7 →[表示する]／[表示しない]

「表示する」に設定すると、🔑が表示されます。

memo

◎電源をOFFにすると、シークレットは自動的に「表示しない」に戻ります。

着信を拒否する（M43）

自動的に着信を拒否する条件を設定できます。着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 待受画面で◉ 4 3 →ロックNo.を入力→◉

2

指定番号	特定の電話番号を指定して、その電話番号からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「OFF」 • 皿（番号リスト）を押すと、着信を拒否する電話番号を20件まで登録することができます。
非通知	電話番号を通知しない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「非通知用メッセージ」「OFF」
公衆電話	公衆電話からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「公衆電話メッセージ」「OFF」
通知不可能	電話番号を通知できない着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「OFF」
アドレス帳登録外	アドレス帳に登録されている電話番号以外からの着信を拒否します。 「拒否メッセージ1」「拒否メッセージ2」「無応答切断」「留守メモ録音」「OFF」
海外ローミング中全拒否	「エリア設定」を「日本」以外に設定しているときに着信があった場合、すべての着信を拒否します。 「ON」「OFF」
着信履歴保存	拒否した着信を着信履歴に保存するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎着信拒否を設定すると、以下のメッセージが流れます。

拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
無応答切断	（接続できなかったことをアナウンスでお知らせします）
非通知用メッセージ	発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186をつけておかけ直しください
公衆電話メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません
留守メモ録音	（簡易留守メモの応答メッセージが流れます）

◎お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、「無応答切断」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、「海外ローミング中全拒否」「着信履歴保存」以外の設定はできません。
◎割込通話サービスの割込通話は、着信拒否できません。

ロックNo.を変更する(M44)

ロックNo.(お買い上げ時は「1234」)を変更して、4桁～8桁のお好みの数字に設定できます。

1 **待受画面で◉ 4 4**

2 **現在のロックNo.を入力→◉**

初めてロックNo.を変更する場合は、お買い上げ時の設定「1234」を入力します。

3 **新しいロックNo.を入力→◉→[はい]**

設定や保存データをリセットする(M45)

機能設定をお買い上げ時の設定に戻したり、メモリに保存されている内容を削除できます。

1 **待受画面で◉ 4 5**

2

学習情報リセット(M451)	通常変換機能／予測変換機能の学習内容と、絵文字／記号／顔文字の使用履歴(絵文字／記号／顔文字の欄の1行目)をリセットします。
機能リセット(M452)	各機能の設定をすべてリセットします。 ▶P.424「機能リセット(M452)でリセットされる内容」
メモリリセット(M453)	メモリに保存されている内容をすべて削除します。 ▶P.430「メモリリセット(M453)でリセットされる内容」
EZアプリリセット(M454)	EZアプリをすべて削除し、EZアプリ設定をすべてリセットします。
オールリセット(M455)	「時間／料金(M12)」「PCサイトビューアー通信量(M15)」で行うリセット操作、「学習情報リセット(M451)」「機能リセット(M452)」「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」を一度に行います。

memo

◎他に起動している機能がある場合はリセットできません。他の機能を終了してからリセットの操作を行ってください。

リセットにより削除されるEZアプリについて

「メモリリセット(M453)」「EZアプリリセット(M454)」「オールリセット(M455)」を行うと、あらかじめ用意されているサービスダウンロードアプリも含め、EZアプリはすべて削除されます。

memo

◎「EZアプリを探そう!」「EZアプリ設定」は削除されません。
◎FeliCa対応EZアプリはサービス解除されていない場合は削除されません。削除するときは、各サービスの提供画面でサービスを解除してください。
◎削除されたサービスダウンロードアプリは、「EZアプリを探そう!」から再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

PINコードを設定する(M47)

第三者によるau ICカードの無断使用を防止するために、au ICカードにはPINコード機能があります。

1 **待受画面で◉ 4 7**

2		
	PINコード変更(M471)	PIN1コード／セキュリティPINコードを変更する場合は、「入力要否設定(M472)」を「入力必要」に設定してください。 **1.[PIN1]／[セキュリティPIN]／[署名PIN]** 「署名PIN」を選択した場合は、取得した証明書の一覧が表示されます。変更する証明書を選択して◉を押します。 **2.現在のPINコードを入力→◉→⌄→新しいPINコードを入力→◉→⌄→もう一度新しいPINコード(確認用)を入力→◉→[アプリ](登録)**
	入力要否設定(M472)	**1.[PIN1]／[セキュリティPIN]** **2.[入力必要]／[入力不要]→PINコードを入力→◉**

memo

◎現在のPINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。(▶P.396「PINコードが一致しなかった場合」)

◎PIN1コード、セキュリティPINコード、署名PINコードについては、「PINコードについて」(▶P.59)をご参照ください。

■PINコードが一致しなかった場合

PINコードを3回連続で間違えると、PINコードがロックされます。ロックされた場合は、それぞれのPINロック解除コードを利用して解除できます。

1 8桁のPINロック解除コードを入力→◉→⌄→新しいPINコードを入力→◉→⌄→もう一度新しいPINコード(確認用)を入力→◉→[アプリ](登録)

《PINロック解除画面》

memo

◎PINロック解除コード(PIN1コード／セキュリティPINコード)、署名PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.59)をご参照ください。

証明書に関する設定をする(M48)

au ICカードに保存されている証明書情報の表示、設定の変更などを行うことができます。

1 待受画面で◉ 4 8

2		
	証明書表示(M481)	au ICカードに保存されている証明書を表示します。
	送出確認設定(M482)	au ICカードに保存されている証明書を外部に送出する際の確認画面を表示するかどうかを設定します。 「ON(確認あり)」「OFF(確認なし)」
	ルート認証局(M483)	ルート認証局が発行している認証情報の有効／無効を設定します。 **認証局を選択→[アプリ](有効／無効)**

memo

Security Passとは

◎Security Passとは、auの提供する電子認証サービスです。au電話上で取得した利用者証明書(au証明書)をSecurity Pass対応サイトに送信することで、盗聴、なりすましなどのネットワーク上の脅威に対しても、より安全に通信を行うことが可能となります。
Security Passにて発行されるau証明書(無料)は、必ず「Security Pass利用者規約」に同意のうえ、ご使用ください。

【参考】

利用者証明書：利用者を証明するための電子的な証明書であり、au ICカード内に格納されます。Security Passでは、利用者証明書としてau証明書をご利用いただけます。

※au ICカード内には最大4枚の利用者証明書を格納できます。

ルート証明書：証明書の発行元（認証会社）を証明する証明書であり、au電話内にあらかじめ格納されています。

証明書内容

CN：識別名（Common Name）

O：会社名（Organization）

C：国名（Country）

有効期限：au証明書の有効期間は2年、更新可能期間は期限満了の30日前から

シリアル番号

au証明書取得について

◎au証明書は、Security Pass対応サイトにおいて必要となり、Security Pass対応サイトから取得可能です。
Security Pass対応サイトで取得できない場合は、EZwebにて以下のURLに接続して取得してください。
http://au-spdl.kddi.jp/spdl/reception

緊急用位置確認の履歴を確認する（M49）

緊急通報番号（110、119、118）を発信すると、発信と同時に緊急通報受理機関に位置情報が通知されます。位置確認した日時は、履歴として20件まで保存され確認できます。

1 待受画面で● 4 9→ロックNo.を入力→●→●

ユーザー補助を設定する（M5）

よく利用する単語を登録する（M511）

よく使う単語などを登録しておくと、効率的な漢字変換が可能になります。100件まで登録できます。

1 待受画面で● 5 1 1

■ 単語を新規登録する場合

2 アプリ（新規）→読みを入力→●→単語を入力→●→アプリ（登録）

■ 登録されている単語を編集する場合

2 単語を選択→●（詳細）→●（編集）→単語を編集→●→アプリ（登録）

単語を選択して、📖（削除）を押すと削除できます。

定型文や顔文字を編集する（M512／M513）

1 待受画面で● 5 1

2

定型文編集（M512）	定型文を編集します。 ・全角32／半角64文字まで入力できます。 ・「インターネット」カテゴリの自局電話番号、マイアドレス、@ezweb.ne.jpは編集できません。
顔文字編集（M513）	顔文字を編集します。 ・全角10／半角20文字まで入力できます。

カテゴリ一覧画面で📖（リセット）を押すと、定型文／顔文字をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

文字入力に関する設定をする（M514）

1 待受画面で● 5 1 4

2

入力方式	入力方式を設定します。 「かな方式」「2タッチ方式」

予測変換設定	予測候補	予測変換機能の予測候補を表示するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
	候補内カーソル移動	変換候補を選択する際のカーソルの移動方法を設定します。 **上下左右キー**：でカーソルを上下左右に移動 **上下キー**：でカーソルを左に移動、でカーソルを右に移動
自動カーソル移動		文字の入力方式が「かな方式」の場合、一定時間キー操作を行わないと、カーソルが1つ右に移動するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
文字種切替		文字入力画面での文字種の切り替え方法を設定します。 「ワンキー切替」「リスト選択」 ・「ワンキー切替」に設定すると、文字入力画面で（文字種）を押した後、（切替）を繰り返し押すことで文字種を選択できます。 ・「リスト選択」に設定すると、文字入力画面で（文字種）を押すと文字種一覧が表示され、そこから文字種を選択できます。

利用するダウンロード辞書を設定する（M515）

CA'zCAFE（カシオ専用サイト）からデータフォルダにダウンロードした辞書を、通常変換や予測変換に利用できます。

1 待受画面で 5 1 5

2

設定／解除	データフォルダの「辞書」フォルダに保存されている辞書を設定／解除します。
ダウンロード	サイトに接続して、辞書をダウンロードします。

◎待受画面で →（CA'zCAFE）と操作すると、EZwebで「CA'zCAFE（カシオ専用サイト）」にアクセスできます。追加したい辞書のカテゴリを選択して辞書をダウンロードできます。
◎ダウンロード辞書に設定できるのは最大10件です。

新着通知の表示を設定する（M531）

各機能起動中にメール受信、不在着信などがあった場合に、新着通知を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で 5 3 1→[ON]／[OFF]

◎「ON」に設定していても、操作状況によっては新着通知が表示されないことがあります。例えば、次のような場合は新着通知が表示されません。
・ムービー録画中
・Myボイスメモ録音中
・ケータイアップデート中
・リセット中
◎新着通知が表示されたときは、確認する項目を選択し、を押すと、内容を確認することができます。
◎新着通知表示中に # を押してチェックを付けると、「新着通知優先（M531）」が「OFF」に設定されます。

EZ接続通知の表示を設定する（M532）

各機能のメニューなどからEZweb接続するときに確認画面を表示するかどうかを設定します。

1 待受画面で 5 3 2→[ON]／[OFF]

◎「ON」に設定していても、EZ接続通知の確認画面が表示されない場合があります。

◎EZ接続通知の確認画面の表示中に「EZ接続通知しない」を選択し◉を押してチェックを付けると、「EZ接続通知（M532）」が「OFF」に設定されます。

日付と時刻を設定する（M541）

1 **待受画面で◉ 5 4 1**

2

自動補正	ネットワークから通知される日付・時刻情報をもとに自動で設定します。
手動設定	日付・時刻を入力して設定します。

memo

◎自動補正に設定している場合、グローバルパスポートCDMAエリアでご利用の際も、現地のネットワークから通知される日付・時刻情報をもとに自動で設定されます。

指定した時刻に自動的に電源を入れる（M542）

1 **待受画面で◉ 5 4 2**

2

ON／OFF設定	設定した時刻に電源を入れるかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
時刻設定	自動的に電源を入れる時刻を設定します。

指定した時刻に自動的に電源を切る（M543）

1 **待受画面で◉ 5 4 3**

2

ON／OFF設定	設定した時刻に電源を切るかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
時刻設定	自動的に電源を切る時刻を設定します。

memo

◎待受画面以外では指定した時刻になっても電源は切れません。

ボイスクリアを設定する（M55）

通話中の音声の高音域を強調して、相手の声を聞き取りやすくします。

1 **待受画面で◉ 5 5→◉**

2 **［強］／［中］／［弱］／［OFF］**

memo

◎通話中に設定を変更することもできます。（▶P.108「相手の音声が聞き取りにくい場合は」）

◎イヤホン接続時など、受話口以外から相手の声を聞く場合は、ボイスクリアが一時的にOFFになります。

◎ボイスクリアの効果を強くすると雑音（ノイズ）が大きくなる場合がありますが、故障ではありません。お好みの強さに調整してください。

プレフィックス付加番号を登録する（M561）

国際電話番号や市外局番、電話会社の選別番号などを登録しておくと、電話をかけるときに登録した番号を付加して発信できます。番号は10件まで登録できます。

お買い上げ時は「001国際電話サービス（001010）」があらかじめ設定されています。

1 **待受画面で◉ 5 6 1**

■新規登録する場合

2 **アプリ（新規）→登録名を入力→◉→番号を入力→◉→アプリ（登録）**

■ 登録されている番号を編集する場合

2 登録名を選択→◉(詳細)

登録名を選択して、回(削除)を押すと削除できます。

3 「登録名」を選択→◉(編集)→登録名を入力→◉

全角8／半角16文字まで入力できます。

4 「番号」を選択→◉(編集)→番号を入力→◉→アプリ(登録)

最大31桁まで入力できます。

自動的に付加する市外局番を設定する(M562)

よくかける地域の市外局番を設定すると、電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。

1 待受画面で◉ 5 6 2→[ON]

2 よくかける地域の市外局番を入力→◉

市外局番は、0から始まる2～5桁の数字を入力します。

memo

◎「プレフィックス設定(M561)」に登録されている番号が電話番号に付加されている場合は、機能しません。

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

auフェムトセルを設定する(M572)

auフェムトセルは、個人のお客様の宅内を対象に、半径10メートル程度の小さな範囲のau電話の通話エリアを形成する小型基地局です。auフェムトセルをサーチしたり、auフェムトセルを使用するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 5 7 2

2

サーチ	auフェムトセルを手動でサーチしたい場合に使用します。
設定	auフェムトセルを使用するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」 •「ON」に設定すると、auフェムトセルを自動でサーチします。

memo

◎auフェムトセルのエリアに入ってすぐに使用したい場合は、サーチを行ってください。

◎電池を長持ちさせるため、auフェムトセルを使用しないときは「設定」を「OFF」にすることをおすすめします。

USB接続時の動作を設定する(M574)

待受画面でUSBケーブルWIN(別売)／USBケーブルWIN02(別売)／USB充電ケーブル01(別売)を接続した場合に、自動的にどの転送モードに移行するかを設定します。

1 待受画面で◉ 5 7 4

2

データ転送モード	データ転送モードに移行します。
高速転送モード	高速転送モードに移行します。
外部メモリ転送モード	外部メモリ転送モードに移行します。
接続時に選択	USBケーブル(別売)を接続するたびに転送モードを選択します。

memo

◎「外部メモリ転送モード」または「接続時に選択」に設定していても、次の場合は「データ転送モード」に移行します。
- 待受画面以外でUSBケーブル（別売）を接続した場合
- USBケーブル（別売）を接続したまま電源を入れた場合

◎パソコンが完全に起動している状態でUSBケーブル（別売）をパソコンのUSBポートに接続し、G'zOne TYPE-Xに接続してください。パソコンが起動していない場合や、パソコンに接続せずにUSB充電ケーブル01（別売）をG'zOne TYPE-Xへ接続した場合、G'zOne TYPE-Xに「外部出力中」のお知らせ画面が表示される場合があります。

◎「高速転送モード」では、データ通信サービス（PacketWIN）をご利用になれません。

◎USBケーブル（別売）を接続した状態で「USB設定（M574）」を変更した場合は、一度ケーブルを抜いて、接続し直してください。

◎USB充電ケーブル01（別売）は日本国内専用のため、海外ではUSB充電ケーブル01（別売）を使用してG'zOne TYPE-Xとパソコンを接続しないでください。また、待受画面でUSB充電ケーブル01（別売）を接続しても、転送モードには移行しません。

◎LISMO Portを利用する場合は「高速転送モード」を選択してください。

◎microSDメモリカード内のデータをパソコンで使う場合、またはブルーレイディスクレコーダーで録画した番組をmicroSDメモリカードに転送する場合は「外部メモリ転送モード」を選択してください。

USB接続時に充電するかどうかを設定する（M575）

USB充電ケーブル01（別売）などを使って充電するかどうかを設定します。

1 待受画面で◉ 5 7 5→[ON]／[OFF]

memo

◎USBケーブルWIN（別売）、USBケーブルWIN02（別売）では充電できません。

◎「USB充電（M575）」を「ON」に設定した場合でも、USBドライバをインストールしていないと充電できません。あらかじめUSBドライバをインストールしてください。

◎USB充電ケーブル01（別売）を接続した状態で「USB充電（M575）」の「ON」「OFF」を切り替えた場合は、一度ケーブルを抜いて、接続し直してください。

電波を送受信できないようにする（M576）

着信やメール受信に割り込まれることなく、カメラやムービーなど他の機能が利用できます。

1 待受画面で◉ 5 7 6→[ON]／[OFF]

「ON」に設定すると、待受画面に[OFF]が表示されます。

memo

◎携帯電話の使用が禁止されている場所（航空機内、医療機器や電子機器のそばなど）では、電源をOFFにしてください。

◎「ON」に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができます。
※電話をかけた後は、自動的に「OFF」に設定されます。

◎「ON」に設定すると、電話を受けることはできません。また、Eメールの送受信、Cメールの送受信、緊急地震速報の受信、EZweb、EZナビ、EZアプリ通信、Wi-Fi WIN、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。

G'zOne TYPE-Xのソフトウェアを更新する（M581）

G'zOne TYPE-Xは、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。
ケータイアップデートで、au電話のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前にau電話が自動的に再起動し、ソフトウェアの更新後にもう一度再起動します。

手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • **更新が必要な場合**：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します※1。 • **更新が不要な場合**：そのまま引き続きご利用いただけます。
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • **自動更新型**：お知らせを受信したときに自動的に更新します※2。 • **ユーザー承認型**：お知らせを受信したときに確認画面が表示されます。
au ICカードの差し替え時に更新	au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、G'zOne TYPE-Xのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します。 • **更新が必要な場合**：ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します※1。 • **更新が不要な場合**：そのまま引き続きご利用いただけます。

※1 ダウンロード後すぐに更新せずに、au電話を使用しない夜間など、更新開始日時を指定して更新することもできます（予約更新）。
※2「自動設定」（▶P.402）を「OFF」にすると、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

1 待受画面で◉ 5 8 1

2

アップデート開始	G'zOne TYPE-Xのソフトウェア更新が必要かどうかを確認します（手動更新）。 ソフトウェア更新が必要な場合は、次の操作を行います。 **すぐに更新する場合** **1. ◉（実行）** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。 **後で更新する場合（予約更新）** **1. アプリ（予約）** ソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。 **2. 日付、時刻を入力→◉（予約）** 更新開始日時に自動的にG'zOne TYPE-Xが再起動してソフトウェアが更新されます。
自動設定	G'zOne TYPE-Xが自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。 「ON」「OFF」
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 • アプリ（解除）を押すと、予約更新は解除されます。
リマインド機能	ケータイアップデートを中止、または失敗した場合、一定時間ごとにケータイアップデートを繰り返すかどうかを設定します。 「ON」「OFF」

memo

◎ 更新開始日時は、現在時刻の10分後〜更新ソフトウェアダウンロード日時の7日後まで設定できます。
◎ 更新開始日時を設定した後で、「自動時刻補正（M541）」の設定を変更すると予約更新が解除されます。

◎EZアプリの中断中またはBGM再生中に更新開始日時になると、アプリを終了する確認画面が表示されます。アプリを終了すると、自動的にG'zOne TYPE-Xが再起動してソフトウェアが更新されます。
◎予約更新を解除した場合は、G'zOne TYPE-Xのソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行すると、自動的にG'zOne TYPE-Xが再起動してソフトウェアが更新されます。

■ご利用上の注意

- ソフトウェアの更新にかかる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはauお客様センター(157/通話料無料)までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ(アドレス帳、Eメール・Cメール、フォト、楽曲データ、EZアプリなど)や設定情報は変更されません。ただし、お客様のau電話の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- EZアプリの中断中またはBGM再生中は、ケータイアップデートをご利用になれません。EZアプリ、BGM再生を終了して、「アップデート開始」によりケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります(連続更新)。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」(▶P.402)によりケータイアップデートを実行し直してください。
- 「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ケータイアップデートが実行できない場合などについて

アップデートに
失敗しました
修理が必要です
お近くのauショップ
またはPiPit
(一部店舗を除く)
にお持ちください

- ケータイアップデートに失敗すると、G'zOne TYPE-Xが使用できなくなる場合があります。G'zOne TYPE-Xが使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。

■更新のお知らせ(自動更新型)が来ると

自動更新型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

memo

◎操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻った後にケータイアップデートの画面が表示されます。
◎「自動設定」を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で◉（実行）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で 📖（中止）を押すと、更新が中止されます。「アップデート開始」（▶P.402）によりケータイアップデートを実行し直してください。

■ au ICカードを差し替えたときは

au ICカードを差し替えて最初に電源を入れたときは、au ICカードの情報が読み込まれた後で◉を押すと、ソフトウェアの更新が必要かどうかが確認されます。

ソフトウェアが最新である場合は、その旨が表示され、◉を押すと待受画面が表示されます。

ソフトウェアの更新が必要な場合は、確認画面が表示され、次の操作を選択することができます。

■ すぐに更新する場合

確認画面で◉（実行）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

■ 更新を予約する場合

確認画面で ｱﾌﾟﾘ（予約）を押すとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。日付、時刻を入力して◉（予約）を押してください。更新開始日時に自動的にG'zOne TYPE-Xが再起動してソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

確認画面で 📖（中止）を押すと、更新が中止されます。「アップデート開始」（▶P.402）によりケータイアップデートを実行し直してください。

G'zOne TYPE-Xの故障を調べる（M582）

G'zOne TYPE-Xはケータイチェック機能を搭載しています。ケータイチェック機能では、故障の心配がある場合、お客様の操作でG'zOne TYPE-X本体の状態を簡易的に診断できます。また、G'zOne TYPE-Xに関する情報をEZweb内の「故障診断Q&A」サイト（通信料無料）で確認できます。

1 **待受画面で◉ 5 8 2**

2

簡易チェック	回路チェック	内部の状態をチェックします。 • 異常の疑いがある場合は「NG」と表示されます。
	キー	押したキーを表示することで、キーの状態をチェックします。
	ディスプレイ	テストパターンを表示させることでメインディスプレイおよびサブディスプレイの状態をチェックします。
	スピーカー	テスト音をスピーカーから鳴らして状態をチェックします。
	電話機能	送話口に話した声を受話口から鳴らすことで送受話の状態をチェックします。

簡易チェック	バイブレータ	本体を振動させることでバイブレータの状態をチェックします。
	ランプ・ライト	順番に点滅させることでLEDランプ・カメラお知らせランプ・撮影ライト／ポケットライトの状態をチェックします。
チェック履歴		「回路チェック」の実行履歴を表示します。 • [アプリ]（リセット）を押すと、履歴をリセットできます。
Q&Aへ接続		G'zOne TYPE-Xに関する情報をEZwebのauオンラインマニュアルにある「故障診断Q&A」（通信料無料）で確認できます。その際はあらかじめ、EZwebの契約が必要になります。

memo

◎簡易チェックは、G'zOne TYPE-X本体すべての故障を発見できるものではありません。ご使用上、不具合と思われる箇所がありましたら、auお客様センターもしくはauショップ・PiPitへご相談くださいますよう、お願いいたします。

◎「スピーカー」「電話機能」は、音を確認する機能であるため、周囲の人に迷惑のかからない静かな場所で行うことをおすすめいたします。

◎簡易チェックを行う際には、すべてのアプリを終了させる必要があります（タスク切替中の機能を含む）。

◎G'zOne TYPE-Xでは、au電話の保守、品質向上のために必要なデータを送信する場合があります。送信されたデータは、au電話の保守、品質向上のみに利用いたしますので、あらかじめご了承ください。
なお、「統計データ送信機能（M583）」を「データ送信しない」に設定すると、データは送信されません。

統計データ送信機能を設定する（M583）

ケータイチェック情報のデータ送信を行うかどうかを設定します。

1 待受画面で ◉ 5 8 3 →[データ送信する]／[データ送信しない]

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

モードを設定する（M6）

G'zOne TYPE-Xには、「通常モード」と「ティーンズモード」の2つのモードが用意されています。「ティーンズモード」に設定すると、使用する機能に制限をかけることができます。

■ 通常モード

すべての機能を制限なく使用できるモードです。お買い上げ時はこの通常モードに設定されています。

■ ティーンズモード

アドレス帳に登録されている相手とのみの電話やCメール、安心ナビ※などの一部の機能だけを使用できるモードです。

※他のau電話から起動できます。

■ ティーンズモードにする前の準備

お子様にティーンズモードに設定したG'zOne TYPE-Xを持たせる場合は、設定前に次の準備を行うことをおすすめします。

- 「ロックNo.変更（M44）」でロックNo.を変更してください。
- 電話をかけたり、受けたりする電話番号や、Cメールを送ったり、もらったりする相手の電話番号をアドレス帳に登録してください。
- プロフィールに登録した電話番号に電話をかけたり、受けたり、Cメールを送ったり、もらったりする場合は、その電話番号をアドレス帳に登録してください。
- 安心ナビを利用する場合は、G'zOne TYPE-Xを位置を検索される側の携帯電話として登録してください。

■ティーンズモードのロックNo.と通常モードのロックNo.について

ティーンズモードには、通常モードとは別にティーンズモード設定中にのみ使用できるロックNo.が用意されています。ティーンズモード設定中に「ロックNo.変更(M44)」でロックNo.を変更すると、このロックNo.が変更されます。ティーンズモード設定中は「ティーンズモード(M61)」を「OFF」に設定する操作以外で使用できます。また、ティーンズモード設定中であっても、通常モードのロックNo.を使用することができます。

この2つのロックNo.を、次のように管理することをおすすめします。

ロックNo.の種類	使用できるモード	管理
通常モードのロックNo.	通常モード ティーンズモード	保護者の方が設定・管理して、お子様には知らせないようにしてください。
ティーンズモードのロックNo.	ティーンズモード※	お子様自身が設定・管理してください。

※「ティーンズモード(M61)」を「OFF」にすることはできません。

memo

◎ティーンズモードのロックNo.のお買い上げ時の設定は、「1234」です。

◎ティーンズモードのロックNo.は、通常モード設定中の「機能リセット(M452)」「オールリセット(M455)」によってお買い上げ時の設定に戻ります。

2011年4月のケータイアップデートにより手順が変更となります。

ティーンズモードにする(M61)

通常モードからティーンズモードに設定します。

1 待受画面で◉ 6 1

2 [ON]/[OFF]→ロックNo.を入力→◉

ティーンズモードを「ON」にする場合は、確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、発着信履歴、メール送受信履歴が削除され、ティーンズモードに切り替わります。

memo

◎他の機能を起動している場合や、Bluetooth®機能を使用している場合、「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、ティーンズモードに切り替えることはできません。

◎ティーンズモード設定中は専用のメインメニューが表示され、「アドレス帳」「Cメール」「時計」「電卓」「メモ」「機能」を選択できます。

《ティーンズモードメニュー》

◎ティーンズモード設定中に電源をOFFして、もう一度電源をONすると、ティーンズモードに設定されて起動します。

2 [ON(各種設定)]→[割込通話停止]/[伝言蓄積停止]

割込通話サービス、お留守番サービスの伝言蓄積を停止します。

3 [設定完了へ]→ロックNo.を入力→◉→[はい]

◎「OFF」に設定する場合は[OFF]→ロックNo.を入力→◉と操作します。

■ティーンズモード設定中に利用できる機能と制限される機能

機能	内容
電話をかける	• アドレス帳に登録されている電話番号にのみ電話をかけられます。 • アドレス帳に電話番号が登録されていない場合でも、次の電話番号には電話をかけられます。 <table><tr><td colspan="2">警察</td><td>110※1</td></tr><tr><td colspan="2">消防機関</td><td>119※1</td></tr><tr><td colspan="2">海上保安本部</td><td>118※1</td></tr><tr><td colspan="2">時報</td><td>117</td></tr><tr><td rowspan="2">お留守番サービス</td><td>留守番停止</td><td>1410</td></tr><tr><td>伝言の蓄積停止</td><td>1610</td></tr><tr><td rowspan="5">着信転送サービス</td><td>無応答転送開始</td><td>1422+転送先電話番号※2</td></tr><tr><td>話中転送開始</td><td>1423+転送先電話番号※2</td></tr><tr><td>フル転送開始</td><td>1424+転送先電話番号※2</td></tr><tr><td>選択転送開始</td><td>1425+転送先電話番号※2</td></tr><tr><td>転送停止</td><td>1420</td></tr><tr><td rowspan="2">割込通話サービス</td><td>サービス開始</td><td>1451</td></tr><tr><td>サービス停止</td><td>1450</td></tr><tr><td>発信番号表示サービス</td><td>発信者番号通知</td><td>186+相手先電話番号※2</td></tr><tr><td rowspan="2">番号通知リクエストサービス</td><td>サービス開始</td><td>1481</td></tr><tr><td>サービス停止</td><td>1480</td></tr><tr><td rowspan="3">迷惑電話撃退サービス</td><td>受信拒否リスト登録</td><td>1442</td></tr><tr><td>受信拒否リスト1件削除</td><td>1448</td></tr><tr><td>受信拒否リスト全件削除</td><td>1449</td></tr><tr><td rowspan="2">auお客様センター</td><td>総合・料金について</td><td>157</td></tr><tr><td>紛失・盗難・故障・操作方法について</td><td>113</td></tr><tr><td colspan="2">災害対策用ボイスメール</td><td>171</td></tr></table>※1 「184(発信者番号非通知)」や「186(発信者番号通知)」などの特番を先頭に付加しても電話をかけられます。 ※2 アドレス帳に電話番号が登録されている場合のみ電話をかけられます。

アドレス帳に電話番号が登録されている場合でも電話をかけることができません。

機能	内容
電話をかける	• アドレス帳に電話番号が登録されている場合は、三者通話サービス(オプションサービス)を利用して通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。 • アドレス帳に電話番号が登録されている場合でも、次の電話番号には電話をかけられません。 <table><tr><td rowspan="6">お留守番サービス</td><td>留守伝言再生</td><td>1417</td></tr><tr><td>留守番開始1</td><td>1411</td></tr><tr><td>留守番開始2</td><td>1413</td></tr><tr><td>応答内容変更</td><td>1414</td></tr><tr><td>英語ガイダンス</td><td>14191</td></tr><tr><td>日本語ガイダンス</td><td>14190</td></tr></table>
電話を受ける	• アドレス帳に登録されている電話番号から発信者番号を通知して電話がかかってきた場合のみ電話を受けられます。 • アドレス帳に登録されている電話番号以外から電話がかかってきた場合やアドレス帳に登録されている電話番号から発信者番号を非通知にして電話がかかってきた場合は、相手の方に「この電話番号からの電話はお受けできません」というメッセージが流れます。 • 110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけて通話が終了した後は、約5分間、折り返しの電話を受けるためアドレス帳に登録されていない電話番号からも電話を受けることができます。
履歴機能	• 履歴から電話をかけたり、Cメールを作成することができます。 • 履歴を手動で削除することはできません。 • 履歴からアドレス帳へ登録することはできません。 • アドレス帳に登録されていないために拒否した着信は、履歴に保存されません。

• 三者通話発信はできません。三者通話サービス(オプションサービス)にお申し込みいただいている場合はサービスを停止してください。

次の番号へも発信できません。

お留守番サービス	伝言の蓄積開始	1611
割込通話サービス	サービス開始	1451

機能	内容
アドレス帳	• アドレス帳から電話をかけたり、Cメールを作成することができます。 • アドレス帳を新規登録したり、編集や削除することはできません。 • 「シークレット設定」が「ON」に設定されているアドレス帳は表示されず、アドレス帳に登録されていないものとして扱われます。
プロフィール	• プロフィールは編集できません。 • プロフィールに登録されている電話番号がアドレス帳に登録されている場合は、プロフィールの電話番号を利用して電話をかけたり、Cメールの宛先として利用できます。
Cメール	• アドレス帳に登録されている電話番号とのみCメールを送受信できます。 • アドレス帳に登録していなくても、Cメール安心ブロック機能※3のエラーCメールを受信できます。 • 送受信したCメールは削除できません。 • Cメール設定の「受信フィルター」は変更できません。 • 緊急地震速報の「受信設定」は変更できません。 ※3 Cメール安心ブロック機能については、次のauホームページに掲載しております内容をご参照ください。 パソコンから：http://www.au.kddi.com/cmail/
Eメール	• インフォボックスに受信したメッセージのみ確認できます。 • インフォボックスのメッセージは、差出人・件名のみを受信します。本文未受信のメッセージを選択して◉を押すと、本文も受信できます。
フェイク着信	• 利用できます。
サイドキー操作無効	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
ポケットライト	• 利用できます。
マナーモード	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。

機能	内容
簡易留守メモ	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
通話音声メモ	• 利用できます。
アラーム	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
カウントダウンタイマー	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
ストップウォッチ	• 利用できます。
電卓	• 利用できます。
安心ナビ	• 位置を確認される側の携帯電話としてのみ利用できます。ただし、事前の登録が必要です。
時間／料金（M12）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、記録をリセットできます。
着信設定（M21）	• 「音声着信（M211）」「お知らせ受信（M214）」「Cメール受信（M215）」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 • 「Eメール受信（M212）」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「OFF」になりますが、変更できます。 • 「指定外Eメール受信（M213）」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。 • 「号外ニュース受信（M216）」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「音量」「バイブレータ」「ランプ」が「OFF」になり、変更できません。
操作音（M23）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
イヤホン設定（M24）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
ランプ設定（M25）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。

機能	内容
メインディスプレイ(M31)	•「待受画面(M311)」「メール送信中画面(M313)」「メール受信中画面(M314)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 •「表示情報設定(M312)」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「非表示」または「OFF」になり、変更できません。 •「EZ接続画面(M315)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。
サブディスプレイ(M32)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
照明(M33)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
文字サイズ(M34)	•「入力文字(M341)」「メール表示(M342)」「アドレス帳(M344)」「履歴(M345)」「電話番号(M346)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 •「EZweb表示(M343)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。
文字フォント(M35)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
Set Language(M36)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
セキュリティロック(M41)	•「オートロック(M411)」「アドレス帳ロック(M413)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 •「FeliCaロック(M412)」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「OFF」になり、変更できません。 •「遠隔ロック(M414)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。
シークレット(M427)	• 設定は「表示しない」になり、変更できません。

機能	内容
着信拒否(M43)	•「指定番号(M431)」「海外ローミング中全拒否(M436)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。 •「非通知(M432)」「公衆電話(M433)」「通知不可能(M434)」「アドレス帳登録外(M435)」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「拒否メッセージ1」になり、変更できません。 •「着信履歴保存(M437)」の設定は、ティーンズモードに切り替えると「OFF」になり、変更できません。
ロックNo.変更(M44)	• ティーンズモードのロックNo.を変更することができます。 • 通常モードのロックNo.を使用しても、変更することができます。 • 通常モードのロックNo.は変更できません。 ▶P.406「ティーンズモードのロックNo.と通常モードのロックNo.について」
発信者番号通知(M46)	• 設定は「ON」になり、変更できません。
文字入力(M51)	•「単語登録(M511)」「定型文編集(M512)」「顔文字編集(M513)」「入力設定(M514)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 •「ダウンロード辞書(M515)」の設定は、通常モードでの設定を引き継ぎ、変更できません。
時計(M54)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
ボイスクリア(M55)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
auフェムトセル(M572)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。
電波OFFモード(M576)	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。

機能	内容
ケータイアップデート（M581）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。 • ケータイアップデートでソフトウェアが更新された場合でも、ティーンズモードのままとなります。
安心設定（M59）	• 通常モードでの設定を引き継ぎますが、変更できます。

memo

◎上記の表に記載されている以外の機能設定については、通常モードの設定を引き継ぎ、ティーンズモード設定中に設定を変更することはできません。

■ティーンズモード設定中に制限されるキー

待受画面で次のキーを押しても、機能は起動しません。

- アプリ アプリキー
- E EZキー
- クイック クイックキー
- サイド下キー

操作方法を調べる（M#）

操作ガイドを表示する（M#1）

主な機能の操作方法をメインディスプレイで確認できます。

1 待受画面で● # 1 →項目を選択→●（表示）

項目によっては、●を押すとその機能を実行できます。

◎「エリア設定」の設定によっては、操作方法を表示できない機能があります。

ピクトガイドを表示する（M#2）

待受画面に表示されているアイコンの説明が表示されます。

1 待受画面で● # 2 →◆でアイコンを選択

EZwebに接続してauオンラインマニュアルを表示する（M#3）

EZwebの「auオンラインマニュアル」に接続し、操作方法を確認できます。

1 待受画面で● # 3 →［はい］

付録・索引

付録

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（CAY01UAA）

■ 卓上ホルダ（CAY01PUA）（別売）

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）

※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず共通ACアダプタ02をご使用ください。
※AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは共通ACアダプタ02と共通の仕様です。

■ ロックドライバ（試供品）

■ 共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）

■ ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）

■ USBケーブルWIN（0201HVA）（別売）
■ USBケーブルWIN02（0202HVA）（別売）
■ USB充電ケーブル01（0201HAA）（別売）
■ 平型スイッチ付イヤホンマイク（0201QLA）（別売）
■ 平型ステレオイヤホンマイク（0201QMA）（別売）
■ 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01（0201QVA）（別売）
■ カシオTV出力ケーブル01（01CAHTA）（別売）
■ cdmaOne簡易アンテナD（0201ANA）（別売）
■ 簡易アンテナE（0202ANA）（別売）

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（http://www.au.kddi.com）にてご確認いただくか、auお客様センターにお問い合わせください。
◎G'zOne TYPE-Xは、ASYNC／FAX通信は非対応です。
◎本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
パソコンから：http://auonlineshop.kddi.com
au電話から：バーコード（QRコード）よりアクセスできます。

電池パックを交換する

電池パックは、G'zOne TYPE-X専用のものを使用して正しく取り付けてください。

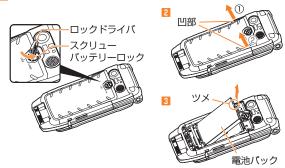
memo

◎電池パックの注意事項については、「電池パックについて」（▶P.48、P.53）をご参照ください。
◎付属のロックドライバ以外を使用すると、スクリューバッテリーロックが故障する原因となります。

電池パックを取り外す

1 スクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み、FREE側に回転させる

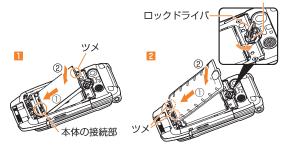
2 G'zOne TYPE-X本体の凹部から①、②の順に電池パックカバーを矢印の方向に引き上げる

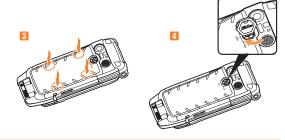
3 電池パック上部のツメを上に引き、取り出す

memo

◎電池パックを取り外すときは、ツメを上に引くようにしてください。ツメ以外の方向から持ち上げようとすると、本体の接続部を破損するおそれがあります。
◎電池パックを取り外して、次に電源をONにしたとき圏外であったり、「電波OFFモード（M576）」が「ON」に設定されている場合は、待受画面などで日付、曜日、時刻の代わりに「―」（ハイフン）が表示されることがあります。（▶P.69「時刻が表示されなくなったら」）
◎電池パックを取り外すときは、本体の電源をOFFにしてください。

電池パックを取り付ける

1 電池パックのツメが上に出るようにして、G'zOne TYPE-X本体の接続部の位置を確かめて、電池パックを確実に押し込む

2 スクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み、FREE側（矢印の方向）へ回転させ、電池パックカバーの下端2箇所のツメを斜めにして本体に入れ（①）、電池パックカバーを閉める（②）

3 **電池パックカバーの図中○マーク部分4箇所を押し、電池パックカバー全体に浮きがないことを確認する**

4 **スクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み、LOCK側に回転させる**

memo

◎microSDメモリカード、au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。特にmicroSDメモリカードの装着が不完全ですとmicroSDメモリカードや電池パックが破損するおそれがあります。

◎取り付け時に間違った取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池パックカバー破損の原因となります。

◎電池パックカバーのツメが電池パックに乗り上げた状態で電池パックカバーを指で強く押し込むと、ツメが破損するおそれがあります。

共通DCアダプタ01（別売）を使用して充電する

電池パックをG'zOne TYPE-Xに取り付けた状態で充電してください。

1 **G'zOne TYPE-Xに共通DCアダプタ01（別売）を接続する**

G'zOne TYPE-Xを開いて、側面にある外部接続端子キャップ（**1-1**）を開け、共通DCアダプタ01（別売）のコネクタを、先端の形状を確認して差し込みます（**1-2**）。

2 **共通DCアダプタ01（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込む**

G'zOne TYPE-XのLEDランプが赤色に点灯します。

充電時間は約190分です

G'zOne TYPE-Xの電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
充電が完了すると、赤色に点灯していたLEDランプが消灯します。

3 **充電が終わったら、コネクタの両側面にある取り外しボタンを、押しながら引き抜く**

付録／索引

4 G'zOne TYPE-Xの外部接続端子キャップを閉じる

5 共通DCアダプタ01(別売)のプラグをシガーライタソケットから抜く

別売のイヤホンを使用する

イヤホン(別売)は外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)と接続して使用します。

1 「イヤホン種類(M241)」を「マイクなし」に設定する

2 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)とイヤホン(別売)を接続する

3 G'zOne TYPE-Xに外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)を接続する

G'zOne TYPE-Xを開いて側面にある外部接続端子キャップ(3-1)を開け、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます(3-2)。

◎外部接続端子キャップを強く引っ張らないようご注意ください。特にイヤホンを取り外す際にキャップを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。

◎外部接続端子キャップを強く引っ張ると、キャップが変形したり、au電話本体から抜けてしまったり破損の原因となります。

◎イヤホン(別売)を使用する場合は、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)が必要となります。

◎イヤホン(別売)によっては外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)に接続できない場合があります。

◎外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)にイヤホン(別売)を接続する際は、平型イヤホンマイク端子または、丸型イヤホン端子のどちらか一方に接続してください。両方にイヤホンを接続すると正しく動作しない場合があります。

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)／平型ステレオイヤホンマイク(別売)を使用する

平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)／平型ステレオイヤホンマイク(別売)は、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)と接続して使用します。

1 「イヤホン種類(M241)」を「マイクつき」に設定する

2 外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)にマイク(別売)を接続する

外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)の平型イヤホンマイク端子(側面部)に、マイク(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます。

3 G'zOne TYPE-Xに外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)を接続する

G'zOne TYPE-Xを開いて側面にある外部接続端子キャップを開け、外部接続端子用イヤホン変換アダプタ01(別売)のコネクタを、先端の形状を確認して平行になるように差し込みます。

memo

◎ 外部接続端子キャップを強く引っ張らないようご注意ください。特にマイク（別売）を取り外す際にキャップを一緒に引っ張ると必要以上の力が加わる可能性があります。
◎ 外部接続端子キャップを強く引っ張ると、キャップが変形したり、au電話本体から抜けてしまったり破損の原因となります。
◎ 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）／平型ステレオイヤホンマイク（別売）のお問い合わせは、auホームページ（http://www.au.kddi.com）をご確認ください。

電話をかける

1 電話番号を入力→マイク（別売）のスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

音がしたらすぐ（2秒以内）にスイッチを離してください。音がした後もスイッチを押し続けていると、電話がかかりません。

2 通話を終了するときは、マイク（別売）のスイッチを“ピーッ”と音がするまで押す

“ピーッ”と音がすると通話が終了します。

memo

◎ 画面に電話番号が表示されている状態で、マイク（別売）のスイッチを押すと、その電話番号に電話がかかります。
◎ 待受画面など電話番号が画面に表示されていない状態で、マイク（別売）のスイッチを押すと、アドレス帳のメモリNo.999に登録された番号に電話がかかります。

電話を受ける

1 着信中にマイク（別売）のスイッチを“ピピッ”と音がするまで押す

故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
[PWR]を押しても電源が入らない	電池パックは充電されていますか？	P.4 P.66
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.413
	電池パックの端子が汚れていませんか？	P.51
	[PWR]を2.5秒以上長押ししていますか？	P.67
電源が勝手に切れる	電池が切れていませんか？	P.4 P.66
	「オートパワーオフ（M543）」が設定されていませんか？	P.399
電源起動時の画面表示中に電源が切れる	電池が切れていませんか？ ※電池残量が少ない場合、電源を入れると、電源起動時画面が表示され、しばらくすると画面が消えます。	P.4 P.66
電話がかけられない	電源は入っていますか？	P.67
	au ICカードが挿入されていますか？	P.70
	電話番号が間違っていませんか？ （市外局番から入力していますか？）	P.108
	電話番号入力後、[発信]を押していますか？	P.108
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.121
	「ダイヤル発信制限（M421）」で発信が制限されていませんか？	P.393
	「アドレス帳ロック（M413）」で発信が制限されていませんか？	P.391
	「電波OFFモード（M576）」が設定されていませんか？	P.401
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.76
	サービスエリア外にいませんか？	P.76
	電源は入っていますか？	P.67
	au ICカードが挿入されていますか？	P.70
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.121
	「着信拒否（M43）」が設定されていませんか？	P.394

こんなときは	ご確認ください	参照
電話がかかってこない	「電波OFFモード(M576)」が設定されていませんか？	P.401
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.222
圏外アイコンが表示される	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	P.76
	内蔵アンテナ部付近を指などでおおっていませんか？	P.64
	「エリア設定」が間違っていませんか？	P.121
が消えない	Wi-Fiのアクセスポイントの設定を行ってください。の表示を消すには、アクセスポイント登録後に「自動接続設定」を「OFF」に設定し、「Wi-Fi接続／切断」を選んで、アクセスポイントとの接続を切断してください。	P.239
Wi-Fiがつながらない	Wi-Fiピクトが通信中の表示をしていますか？	P.239
	Wi-Fi WINのお申し込みをしましたか？ お申し込みいただいた翌日からご利用になれます。	—
LEDランプは点滅するが着信音が鳴らない	「着信設定(M21)」の音量が「OFF」に設定されていませんか？	P.382〜P.385
	マナーモードが「通常マナー」「ドライブ」「サイレントマナー」になっているか「オリジナルマナー」の着信音量が「OFF」に設定されていませんか？	P.347
充電ができない	充電用機器は正しく接続されていますか？	P.67
	電池パックは正しく取り付けられていますか？	P.413
	卓上ホルダ(別売)や充電端子などが汚れていませんか？	P.67
キー操作ができない	電源は入っていますか？	P.67
	本体を閉じた状態でのサイドキーのキー操作が無効になっていませんか？	P.347
	「オートロック(M411)」が設定されていませんか？	P.390

こんなときは	ご確認ください	参照
EZ FeliCa対応機能が使えない	電池が切れていませんか？	P.4 P.66
	「オートロック(M411)」「FeliCaロック(M412)」「遠隔ロック(M414)」が設定されていませんか？	P.206 P.390 P.391
電子コンパスで方位が正確に表示されない	磁気によって計測の障がいとなるものが近くにないことをご確認ください。	P.185
	電子コンパスの調整を行ってから計測するようにしてください。	P.185
au ICカード(UIM)エラーと表示される	au ICカードが挿入されていますか？	P.70
	異なるau ICカードを挿入していませんか？	P.69
充電してください、電池切れなどと表示されて警告音が鳴った	電池残量がほとんどありません。	P.4 P.66 P.68
電話が勝手に応答する	簡易留守メモが設定されていませんか？	P.348
電池パックを利用できる時間が短い	電池パックが寿命となっていませんか？	P.2
	「圏外」が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.76
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？	P.76
	無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。	—
ディスプレイの照明がすぐに消える	「メインディスプレイ照明(M331)」「サブディスプレイ照明(M332)」の照明点灯時間が短く設定されていませんか？	P.389
相手の方の声が聞こえない	受話音量が「Level1」に設定されていませんか？	P.108
	受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。	P.65
平型イヤホンマイクのマイクが使えない	「イヤホン種類(M241)」が「マイクなし」に設定されていませんか？	P.386
テレビ(ワンセグ)が映らない、映像が止まる、音声が止まる、ノイズが出る	地上デジタルテレビ放送の放送波は十分に届いていますか？	P.285
	TV内蔵アンテナ部を指などでおおっていませんか？	P.285
	視聴している場所が「チャンネル設定」と合っていますか？	P.294

こんなときは	ご確認ください	参照
時刻が表示されない	G'zOne TYPE-X本体の時刻が消去されています。	P.69
画面が動かなくなり、どのキーを押しても操作できない	[PWR]を10秒以上長押ししてみてください。電源を自動的にOFFした後、もう一度電源ONになります。編集中のデータは消失される可能性がありますが、保存しているデータは消失されません。	ー
EZwebに接続、Eメールの送受信ができない	Wi-Fi WINをご利用中ではありませんか？ Wi-Fi WINをご利用の場合は、以下をご確認ください。 • アクセスポイント、ブロードバンド回線などは正常に動作していますか？ • Wi-Fiピクトは接続状態ですか？	P.239

さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。

- G'zOne TYPE-Xからは → 待受画面で[E]→[トップメニュー･検索]→[auお客さまサポート]→[オンラインマニュアル]→[故障診断Q&A]
- パソコンからは → http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのG'zOne TYPE-X本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています（月額315円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（紛失・盗難・故障・操作方法について）

一般電話からは	0077−7−113（通話料無料）
au電話からは	局番なしの113（通話料無料）
EZwebからは	待受画面でE→［トップメニュー・検索］→［auお客さまサポート］→［お問い合わせ］

※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

■auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス 注：保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注：水濡れ･全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 （無料）	お客様負担額 5,250円（税込）
③ 水濡れ･全損時リニューアルサービス 注：水濡れ･全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円（税込）	お客様負担額 10,500円（税込）
④ 紛失時あんしんサービス 注：盗難･紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	**フルサポートコースでご契約のau電話を盗難･紛失した場合**	
	フルサポート解除料 全額免除	フルサポート解除料 お客様負担額 最大10,500円（税込）まで
	新しいau電話をシンプルコースでご購入される場合	
	新しいau電話購入代金 最大18,900円（税込）OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円（税込）OFF
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

memo

修理代金割引サービス

◎水濡れ･全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意･改造（分解改造･部品の交換･塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ･全損時リニューアルサービス

◎お客様の故意･改造（分解改造･部品の交換･塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

◎「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失･盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。

◎お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

◎ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。（合計2回まで）

◎電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回（各1個の提供）となります。

無事故ポイントバック

◎「修理代金割引サービス」「水濡れ･全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

カメラ／データフォルダの詳細情報

データの登録先一覧

データフォルダ内のデータの種類と登録先の対応は次の通りです。

■音や画像の登録先一覧

登録先		壁紙(標準)／壁紙(フルワイド)／0.3M／2M／3M／5M／8M／9M(フルワイド)／13M画像／GIFアニメ／デコレーションエモジ	ボイス／メロディ／着うた®	ムービー／EZムービー	着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ	着Flash	Flash®
着信音関連	音声着信音		○	○		○	
	Eメール受信音 指定外Eメール受信音 お知らせ受信音 Cメール受信音 号外ニュース受信音		○				
音関連	オープン音 クローズ音		○				
	ウェイクアップ音 パワーオフ音 カウントダウンタイマー音		○				
	アラーム音		○	○	○	○	
	スケジュールアラーム音 タスクアラーム音		○	○		○	
着信画像関連	音声着信画像	○		○			
	Eメール受信画像 指定外Eメール受信画像 Cメール受信画像	○					
画像関連	ウェイクアップ画像 パワーオフ画像 メール送信中画像 メール受信中画像 EZ接続画像	○					
	待受画面	○					○
	アラーム画像	○					
	スケジュール画像※	○		○			

登録先		壁紙(標準)／壁紙(フルワイド)／0.3M／2M／3M／5M／8M／9M(フルワイド)／13M画像／GIFアニメ／デコレーションエモジ	ボイス／メロディ／着うた®	ムービー／EZムービー	着うたフル®／PCなどで購入した着うたフル®や楽曲データ／ビデオクリップ／LISMO Music Storeで購入したビデオクリップ	着Flash	Flash®
アドレス帳関連	個別音声着信音 グループ音声着信音		○	○		○	
	個別メール受信音 グループメール受信音		○				
	アドレス帳画像※ プロフィール画像※ グループ音声着信画像 グループメール受信画像	○		○			

○:登録できます。

※2M／3M／5M／8M／9M(フルワイド)／13M画像は登録できません。

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、登録できない場合があります。

◎BMP形式の画像は、登録できません。また、データの種類や形式、容量によっては、登録できない場合があります。

◎データの種類により登録操作は異なります。データフォルダのデータ一覧画面から登録する場合と、各機能からデータフォルダを参照して登録する場合があります。

音や画像以外の登録先一覧

登録先	データの種類
メインメニュー設定	メニュー用Flash®
ケータイアレンジ	ケータイアレンジファイル
ダウンロード辞書	辞書データ
祝日データ	祝日データ
待受ショートカット	すべてのデータ。ただし、次のデータは登録できません。辞書データ、デコレーションエモジパック、受信メール、送信メール、コンテンツパック、EZアプリアーカイブ、ライセンス未取得データ、不明ファイル

編集できる画像の一覧

画像種類	画像サイズ		画像編集							
			フレーム	スタンプ	文字合成	特殊効果	切り出し	リサイズ	画像回転	ビジネス補正
JPEG	壁紙(小)	横120×縦160	○	○	○	○	×	×	○	○
	壁紙(標準)	横240×縦320	○	○	○	○	○	○	○	○
	壁紙(フルワイド)	横480×縦854	○	○	○	○	○	×	○	○
	0.3M	横640×縦480	○	○	○	○	○	○	○	○
	2M	横1,600×縦1,200	×	×	×	×	○	○	×	○
	3M	横2,048×縦1,536	×	×	×	×	○	○	×	○
	5M	横2,560×縦1,920	×	×	×	×	○	○	×	○
	8M	横3,264×縦2,448	×	×	×	×	○	○	×	○
	9M(フルワイド)	横4,128×縦2,320	×	×	×	×	○	○	×	○
	13M	横4,128×縦3,096	×	×	×	×	○	○	×	○
PNG、GIF	横1～854×縦1～854		○	○	○	○	×※	×※	○	×

○:編集可能　×:編集不可

※画像サイズが壁紙(標準)、0.3Mの場合は、切り出し、リサイズが可能です。壁紙(フルワイド)の場合は、切り出しのみ可能です。

memo

◎画像サイズは、縦の長さと横の長さが逆になっても編集できます。

◎データサイズによっては編集できない場合があります。

表示／再生できる画像・ムービーのサイズ

データの種類	拡張子	再生可能サイズ
画像	.jpg、.jpe	5MB、4,128×3,096超の場合はDCFサムネイル再生
	.gif、.png	1.5MB、854×854以下
フレーム	.png	512KB、94×94～480×854
スタンプ	.png	512KB、10×10～480×696
アニメ	.gif	6,144KB、854×854以下
	.mmf、.mqf	500KB、240×240以下
	.m3f	500KB、120×120以下
ムービー／EZムービー	.amc、.3gp、.3g2	1GBまで保証
ビデオ(EZ配信)	.kvf	10MBまで
ビデオクリップ(EZ配信)／着うたフル®	.kmf	
着うたフルプラス®(EZ配信／PC配信)	.kmf	20MBまで
PC配信／CD読込み(HE-AAC)	.kmf	75MBまで
PC配信／CD読込み(ATRAC)	.kmf	320MBまで
ビデオクリップ(PC配信)	.kmf	30MBまで
ビデオ(PC配信)	.kvf	800MBまで
プレイリスト(PLL1)	.kpl	300KBまで
プレイリスト(PLL2)		600KBまで

Eメールの詳細情報

■Eメールで送信可能なデータ一覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ（GIFファイルのアニメも含む）		.png、.gif、.jpg、.jpeg	
Flash®		.swf	
アニメ／メロディ／テキスト／ アニメ&メロディ／テキスト&メロディ／ テキスト&アニメ&メロディ／ テキスト&アニメ		.mmf、.m3f、.mqf	
ボイス		.qcp、.hvs	
		.3gp、.3g2	
ムービー		.amc、.3gp、.3g2	
プレイリスト		.kpl	
クーポン情報		.auc	
アドレス帳データ（vCard）		.vcf	
スケジュールデータ（vCalendar）／ タスクリストデータ（vCalendar）		.vcs、.ics	
テキスト（TXT）		.txt	
PCドキュメント※1	Wordデータ	.doc	
	Excelデータ	.xls	
	PowerPoint®データ	.ppt	
	PDFデータ	.pdf	
	HTMLデータ	.htm	
	mHTMLデータ	.mht	
ライセンス未取得データ		.kcf	

※1 データフォルダに保存されているデータのうち、Eメールで受信したデータのみ添付して送信できます。microSDメモリカードに保存したり、外部メモリ転送モード・赤外線通信・Bluetooth®通信などEメール以外で受信したPCドキュメントデータは送信できません。

memo

◎著作権保護が設定されているデータは、送信できません。

◎データによって、送信できるデータサイズが異なります。

拡張子	送信できるデータサイズ
.jpg、.jpeg	2MB
.swf	100KB
.kpl	300KB
その他	500KB

■Eメールで受信可能なデータ一覧

データの種類		拡張子	アイコン
ピクチャ（GIFファイルのアニメも含む）		.png、.gif、.jpe、.jpg、.jpeg	
Flash®		.swf	
アニメ／メロディ／テキスト／ アニメ&メロディ／テキスト&メロディ／ テキスト&アニメ&メロディ／ テキスト&アニメ		.mmf、.m3f、.mqf	
ボイス		.qcp、.hvs	
		.3gp、.3g2	
ムービー		.amc、.3gp、.3g2	
プレイリスト		.kpl	
クーポン情報		.auc	
アドレス帳データ（vCard）		.vcf	
スケジュールデータ（vCalendar）／ タスクリストデータ（vCalendar）		.vcs、.ics	
テキスト（TXT）		.txt	
PCドキュメント	Wordデータ	.docx、.doc	
	Excelデータ	.xlsx、.xls	
	PowerPoint®データ	.pptx、.ppt	
	PDFデータ	.pdf	
	HTMLデータ	.html、.htm	
	mHTMLデータ	.mht	
ライセンス未取得データ		.kcf	

memo

◎データによって、受信できるデータサイズが異なります。

拡張子	受信できるデータサイズ（受信後データフォルダに保存されるデータのデータサイズ）
.jpe、.jpg、.jpeg	2,803KB（2MB）
.swf	137KB（100KB）
その他	685KB（500KB）

機能リセット（M452）でリセットされる内容

リセット対象		機能リセット後
通話料金表示（M13）		OFF
通話料金レート（M14）		1.0倍
音声着信（M211）	音	パターン1
	音量	Level3
	画像 ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。	ブラック: （音声電話着信）着信アニメ1 グリーン: （音声電話着信）着信アニメ2 レッド: （音声電話着信）着信アニメ3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動、色:カラー5
Eメール受信（M212）	音	Radar2
	音量	Level3
	画像 ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。	ブラック:Eメール受信完了アニメ1 グリーン:Eメール受信完了アニメ2 レッド:Eメール受信完了アニメ3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動、色:カラー5
	鳴動時間	時間設定、鳴動時間:5秒
指定外Eメール受信（M213）	音	パターン2
	音量	Level3
	画像	Eメール受信完了アニメ1
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動、色:カラー5
	鳴動時間	時間設定、鳴動時間:5秒
お知らせ受信（M214）	音	Radar3
	音量	Level3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動、色:カラー5
	鳴動時間	時間設定、鳴動時間:5秒
Cメール受信（M215）	音	Radar1
	音量	Level3
	画像 ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。	ブラック:Cメール受信完了アニメ1 グリーン:Cメール受信完了アニメ2 レッド:Cメール受信完了アニメ3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動、色:カラー5
	鳴動時間	時間設定、鳴動時間:5秒
号外ニュース受信（M216）	音	パターン5
	音量	Level3
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動、色:カラー5
	鳴動時間	時間設定、鳴動時間:5秒
キー操作音（M231）		OFF
OK音（M232）		Level3
NG音（M233）		Level3
オープン音（M234）	音量	OFF
	音色	オープン音1
クローズ音（M235）	音量	OFF
	音色	クローズ音1
充電開始音（M236）		Level3
充電完了音（M237）		Level3

リセット対象		機能リセット後
ウェイクアップトーン(M238)	音	ウェイクアップ音1
	音量	Level3
	画像	ウェイクアップアニメ
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動、色:カラー5
パワーオフトーン(M239)	音	パワーオフ音1
	音量	Level3
	画像	パワーオフアニメ
	バイブレータ	OFF
	ランプ	メロディ連動、色:カラー5
イヤホン種類(M241)		マイクなし
音出力先(M242)		イヤホン+スピーカー
オート着信(M243)		OFF、応答時間:5秒
通話中ランプ(M251)		OFF パターン:パターン1 色:カラー1
お知らせランプ(M252)		OFF
待受画面(M311) ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。		ブラック:カレンダー グリーン:メーター レッド:Red List
	イメージスクリーン	表示フォルダ:設定なし ※「フォトフォルダ」が存在する場合は「フォトフォルダ」 サムネイルテーマ:Season's Timeline 表示方法:サムネイル⇔詳細 エフェクト:スライド コメント表示:ON
表示情報設定(M312)	待受テロップ	表示設定:常に表示 スクロールスピード:ふつう 文字サイズ:ふつう
	待受ウィンドウ	常に表示
	検索ウィンドウ	非表示
	表示パターン	パターン1(検索ウィンドウ:左)
	時計/カレンダー	OFF

リセット対象		機能リセット後
メール送信中画面(M313) ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。		ブラック:メール送信アニメ1 グリーン:メール送信アニメ2 レッド:メール送信アニメ3
メール受信中画面(M314) ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。		ブラック:メール受信アニメ1 グリーン:メール受信アニメ2 レッド:メール受信アニメ3
EZ接続画面(M315)		EZ接続アニメ
待受画面(M321)		デジタル時計1
待受テロップ(M322)		ニュース
時計表示(M323)		24時間表示
着信時相手表示(M324)		表示する
表示方向(M325)		方向1
色反転(M326)		反転しない
アニメーション(M327)		時報:表示する クローズ:表示する
メインディスプレイ照明(M331)	照明点灯時間	10秒
	微灯時間	10秒
	明るさ設定	自動調節モード
サブディスプレイ照明(M332)		照明点灯時間:5秒
キー照明(M333)		ON
充電中表示(M334)		OFF
入力文字(M341)		やや大
メール表示(M342)		中
EZweb表示(M343)		中
アドレス帳(M344)		やや大
履歴(M345)		やや大
電話番号(M346)		やや大
文字フォント(M35)		太ゴシック
Set Language (M36)		日本語
オートロック(M411)		OFF 再ロック:OFF
FeliCaロック(M412)		OFF クイック解除:OFF クイック解除時間:5分
アドレス帳ロック(M413)		OFF 着信時相手表示:表示する

リセット対象		機能リセット後
遠隔ロック(M414)	指定時間	3分
	着信回数	5回
	データ消去	消去しない
	本体ロック解除	無効
ダイヤル発信制限(M421)		OFF
EZweb制限(M422)		OFF
PCサイトビューアー制限(M423)		OFF
メール制限(M424)		OFF
EZアプリ制限(M425)		OFF
Media Tuner制限(M426)		OFF
シークレット(M427)		表示しない
着信拒否(M43)	指定番号／非通知／公衆電話／通知不可能／アドレス帳登録外／海外ローミング中全拒否	すべてOFF
	着信履歴保存	ON
ロックNo.変更(M44)		ティーンズモードのロックNo.:1234 ※通常モードのロックNo.はリセットされません。
発信者番号通知(M46)		ON
送出確認設定(M482)		ON(確認あり)
ルート認証局(M483)		すべて有効
入力設定(M514)	入力方式	かな方式
	予測変換設定	予測候補:ON 候補内カーソル移動:上下左右キー
	自動カーソル移動	OFF
	文字種切替	ワンキー切替
ダウンロード辞書(M515)		設定クリア
新着通知優先(M531)		ON
EZ接続通知(M532)		ON
自動時刻補正(M541)		自動補正
オートパワーオン(M542)	ON／OFF設定	OFF
	時刻設定	6:00
オートパワーオフ(M543)	ON／OFF設定	OFF
	時刻設定	0:00

リセット対象		機能リセット後
ボイスクリア(M55)		OFF
市外局番メモリ(M562)		OFF
auフェムトセル(M572)		OFF
USB設定(M574)		接続時に選択
USB充電(M575)		ON
電波OFFモード(M576)		OFF
ケータイアップデート(M581)	自動設定	ON
	予約時刻	データなし
	リマインド機能	ON
	ソフトウェア更新用データ	データなし
統計データ送信機能(M583)		データ送信する
安心設定(M59)		OFF ホットダイヤル番号:登録なし
ティーンズモード(M61)		OFF

その他の機能

リセット対象		機能リセット後
メインメニュー設定 ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。		ブラック:Standard グリーン:メーター レッド:Red List
待受ショートカット	待受ショートカット編集(ユーザー設定アイコン)	アラーム、カレンダー／スケジュール、Wi-Fi接続／切断、フォト(カメラモード)、G'zGEAR、電卓、メモ帳01
アプリキー編集		EZアプリ一覧
ケータイアレンジ設定 ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。		ブラック:Standard グリーン:メーター レッド:Red List
クイックアクセスメニュー	メニューの種類	よく使うメニュー
	よく使うメニューのアイコン	メインメニューアイコンのみ
	初回ガイド	表示
受話音量		Level3

リセット対象		機能リセット後
発信履歴／着信履歴／発信頻度／送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度	フォト表示ON／OFF	OFF
グローバル機能	エリア設定	日本
	PRL設定	PRL自動取得:ON
	航空機モード	OFF
アドレス帳	並び順設定	五十音順
	フォト表示ON／OFF	OFF
	文字サイズ	やや大
	グループ編集	音声着信、Eメール受信、Cメール受信:すべてOFF
	au one アドレス帳	自動保存設定:OFF
時計／カレンダー	カレンダー／スケジュール	休日設定:2000～2012年は日曜・祝日、その他の年は日曜 祝日設定:解除 同期モード:標準モード 自動更新設定:OFF レコメンド情報:ON 更新履歴情報:ON 表示設定:OFF 表示時刻:6:00 通信確認画面:ON カレンダー表示切替え:1ヶ月リスト表示 フォト表示:ON

リセット対象		機能リセット後
時計／カレンダー	アラーム ※本体カラーによってリセット後の状態が異なります。	アラーム設定:OFF アラーム時刻:0:00 繰返し:1回のみ アラーム名:アラーム1～10 アラーム音※: アラーム音1(ブラック)、 アラーム音2(グリーン／レッド) スヌーズモード:OFF アラーム音量:Level3 アラーム画像※: アラーム通知アニメ1(ブラック)、 アラーム通知アニメ2(グリーン)、 アラーム通知アニメ3(レッド) バイブレータ:OFF 優先設定:マナー優先
	カウントダウンタイマー	時間:3分 音:カウントダウンタイマー1 音量:Level3 バイブレータ:OFF 優先設定:マナー優先
	ストップウォッチ	計測中の記録:破棄 モード:LAP
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	OFF
	応答メッセージ設定	通常
	応答時間設定	16秒
メモ帳	カレンダー登録	解除
マナーモード	ON／OFF設定	OFF
	設定	通常マナー

リセット対象		機能リセット後
マナーモード	オリジナルマナー	着信音量:すべてOFF バイブレータ 音声着信:パターン1 Eメール受信/指定外Eメール受信/お知らせ受信/号外ニュース受信:パターン3 Cメール受信:パターン4 ウェイクアップトーン/パワーオフトーン/アラーム/スケジュールアラーム/タスクアラーム:パターン5 アラーム音量:すべてOFF 操作音量:すべてOFF 簡易留守メモ:OFF
フォト	撮影モード	フォト(カメラモード)
	撮影サイズ	フォト(壁紙モード):壁紙(フルワイド) フォト(カメラモード):13M
	画質設定	ノーマル
	オートフォーカス	シングルポイントAF
	ノーマル連写設定	連写速度:おそい 連写枚数:9枚
	手ブレ補正モード	OFF
	超解像デジタルズーム	OFF
	日付スタンプ	OFF 文字色設定:ブラック
	シャッター音	カシャ
	自動保存設定	OFF
	グリッド表示	OFF
	情報表示	オート
	拡大表示	ON
ムービー	録画サイズ	QCIF
	手ブレ補正モード	OFF
	録画開始/終了音	ピコッ
	プレビュー設定	手動再生
	グリッド表示	OFF
	情報表示	ON
	拡大表示	ON

リセット対象		機能リセット後
イメージアルバム	表示フォルダ切替	フォトフォルダ ※microSDメモリカードがセットされていて、microSDメモリカード内の「カメラフォルダ」にフォルダが存在する場合は、「カメラフォルダ」内の先頭のフォルダ
	サムネイルテーマ	Season's Timeline
	コメント表示	ON
	並び順	撮影日時(降順)
	スライドショー	表示方法設定:サムネイル⇔詳細 エフェクト設定:スライド
データフォルダ	表示切替	グループ表示
	サムネイル/リスト切替	リスト
ムービー再生	拡大再生	ON
	画面設定	カラーマネージメント:標準 明るさ設定:自動調節モード エッジエンハンサ:ON
EZweb	ブラウザ履歴	メモリなし
	文字サイズ設定	中
	添付データ再生設定	再生する
	タイトル表示設定	表示しない
	ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない
	タイムアウト設定	30秒
	エリア情報送出設定	送出する
	一発ジャンプ設定	CA'zCAFE
EZニュースEX	天気エリア設定	未設定
	占い生年月日設定	未設定
検索ウィンドウ	透明度選択	0%
	検索エンジン指定	毎回選択
EZナビ	GPS情報通知設定	ON(確認あり)
	ナビパスワード変更	0000
	プライバシーフィルター	アドレス帳登録外:受信しない 指定番号の設定:受信する 指定番号リスト:登録なし
	現在地URL	初期値
	GPSメールURL	初期値

リセット対象		機能リセット後
EZナビ	地図検索URL	初期値
	安心ナビ	いつでも位置確認の許可ユーザーリスト:登録なし 応答設定:自動(確認なし) 登録情報受信:受信しない※1
LISMO(音楽&ビデオ)	音量	12
	サウンド設定	DBEX設定:ON イヤホン効果:OFF
	ビデオサウンド設定	DBEX設定:OFF イヤホン効果:OFF
	カラーマネージメント	標準
	明るさ設定	自動調節モード
	エッジエンハンサ	ON
	オートOFF設定	OFF
	サービス利用確認設定	表示する
	情報ウィンドウ利用確認設定	毎回表示する
	作成者名設定	データなし
LISMO(本)	しおり	設定なし
	サウンド設定	中
	バイブ効果	ON
	バックライト効果	ON
	スクリーン設定	通常表示
	コマ・ページ切替	ページ表示
	テキスト切替効果	OFF
	ゲージ設定	非表示
	文字設定	文字サイズ:中 太字設定:OFF 縦横設定:縦 ルビ表示:OFF 行間設定:普通 マージン設定:ON テロップ速度設定:中速

リセット対象		機能リセット後
EZアプリ	待受EZアプリ設定	設定OFF
	待受EZアプリ起動時間	2秒
	一発起動設定	設定OFF
	メニュー表示切替	アイコン表示大
EZ FeliCa	コンビネーション	ON
	コンビネーションバイブ	ON
auケータイクーポン	取得設定	音・バイブ設定:音+バイブ クーポン保存設定:自動保存 接続設定:通常 重複判定設定:重複保存可 ナビ連携URL設定: http://walk.eznavi.jp/map/
au Media Tuner	起動時	初回起動
	録画先設定	データフォルダ
	字幕設定	ON
	音声設定	出力先:オート 主副切替:主音声 音声出力効果:DBEX ON
	画面設定	カラーマネージメント:標準 明るさ:自動調節モード エッジエンハンサ:ON なめらかモード:OFF ピクト表示:ON
	着せ替え設定	ホワイトパネル
	チャンネル設定	設定なし
	オフタイマー	設定しない
	タイムシフト再生	ON
	通信確認設定	ブラウザ通信時:初回起動時設定に準ずる
	履歴送信設定	ON
	データ放送設定	放送メモリ確認:初回起動時設定に準ずる セキュア通信確認:初回起動時設定に準ずる
	音量	7

リセット対象		機能リセット後
Eメール	受信ボックス	表示形式：3行表示
	送信ボックス	表示形式：3行表示
	メール自動受信	自動受信する
	メール受信方法	全受信
	添付自動受信	自動受信する 動画：60KB　音声：60KB 静止画：137KB プレイリスト：60KB
	フォルダ表示 （受信ボックス）	表示する
	デコレーションアニメ表示	表示する
	ガイド表示	表示しない
	返信先アドレス	設定しない
	差出人名称	設定しない
	冒頭文	付加しない
	署名	付加しない
	返信メール引用	引用する
	アドレス変換送信	お買い上げ時の登録内容
	フォルダ表示 （送信ボックス）	表示する
Cメール	受信ボックス	表示件数切替え：未読件数
	1行／3行表示切替	1行表示（名前）
	緊急地震速報	受信設定：受信する マナー時の鳴動設定：通知する
	署名	OFF
	蓄積機能	選択蓄積
	フォルダ表示	ON
	受信フィルター	指定番号の設定：OFF アドレス帳登録外：OFF Eメールお知らせ：OFF
Bluetooth®機能	接続待ちON／OFF	接続待ちOFF
	着信音設定	両方鳴動
	探索受付	受付
	確認画面表示	表示する
Wi-Fi WIN	自動接続設定	ON（自動接続間隔：10分）
	その他設定／情報	IPアドレス：自動取得（DHCP）

リセット対象		機能リセット後
PCサイトビューアー		PCサイトビューアーで設定リセットを行った場合と同様 ▶P.215「設定メニューを利用する」
モバイル辞典	文字サイズ設定	中
	文章選択設定	短文選択モード
	利用辞書を保持	しない
カロリーカウンター	歩数のカウント情報	メモリなし
カロリーカウンター設定	性別	女性
	生年月日	設定なし
	身長	設定なし
	体重	設定なし
	歩行時歩幅	設定なし
	走行時歩幅	設定なし
	カウンター設定	ON
	カウンターリセット時刻	0:00
G'zGEAR®	WALKING COUNTERに反映されていない歩数データ	メモリなし

※1 安心ナビ起動時にナビパスワードを設定すると自動的に「受信する」に変更になります。

メモリリセット（M453）でリセットされる内容

「メモリリセット（M453）」を行うと、以下の項目は「登録なし」や「メモリなし」になります。お買い上げ時の内容がある場合は、お買い上げ時の内容に戻ります。

- 「遠隔ロック（M414）」の有効番号リスト
- 「着信拒否（M43）」※1
- 「緊急用位置確認（M49）」
- 「単語登録（M511）」
- 「定型文編集（M512）」
- 「顔文字編集（M513）」
- 「ダウンロード辞書（M515）」
- 「プレフィックス設定（M561）」
- 「市外局番メモリ（M562）」
- プロフィール

- 待受ショートカットのユーザー設定アイコン※2／通知アイコン
- クイックアクセスメニューのよく使うメニューのアイコン
- 発信履歴／着信履歴／発信頻度／送信メール履歴／受信メール履歴／メール送信頻度
- グローバル機能の「エリア設定」の手動登録エリア
- 文字入力の貼り付け／通常変換機能・予測変換機能の学習内容／絵文字・記号・顔文字の学習内容
- アドレス帳／スケジュール／タスクリスト編集中に一時的に保存された内容
- アドレス帳
- アドレス帳のグループ編集
- アドレス帳の★タブ
- スケジュール
- タスクリスト
- 簡易留守メモリスト
- 通話音声メモ
- メモ帳
- データフォルダの保存データ※3／ユーザーフォルダのサブフォルダ名称／クーポンフォルダのサブフォルダ名称
- EZwebのお気に入りリスト／画面メモリスト／ブラウザ履歴
- EZ設定の一発ジャンプ設定
- EZニュースEXの配信情報
- EZナビのナビパスワード変更／プライバシーフィルター※4
- いつでも位置確認のパートナーリスト／自動確認設定／許可ユーザーリスト／確認した履歴／確認された履歴
- エリア通知のエリア通知リスト／通知した履歴／通知された履歴
- 位置確認メールの送信履歴／受信履歴
- 安心ナビの音・バイブ設定：音＋バイブ
- 安心ナビの応答設定：自動（確認なし）
- 安心ナビの登録情報受信：受信しない※5
- EZアプリ※6
- EZアプリ設定※7
- au Media Tunerのテレビリンク
- au Media Tunerの放送メモリ
- Eメールの受信ボックス／送信ボックス／なかよしボックス／インフォボックス
- Eメールの振分け登録の設定／なかよし登録の設定／フォルダ名／フォルダロック：解除
- Cメールの受信ボックス／送信ボックス
- Cメールの受信ボックスのフォルダ名／フォルダロック：解除／振分け登録
- 緊急地震速報の受信履歴
- Cメールの署名※8
- Cメールの受信フィルター※9
- Bluetooth®機能の登録機器一覧
- Bluetooth®機能の「前回機器と接続」の接続先
- Bluetooth設定※10
- Wi-Fi WINのアクセスポイント一覧
- Wi-Fi WINの公衆無線LAN一覧
- PCサイトビューアーのお気に入り／画面メモ／入力履歴／アクセス履歴／Cookie／ログイン情報／前回表示画面／スピードダイヤル
- G'zGEAR®のHOME画面の使用感：使用感なし
- EARTH COMPASSのポイント
- WALKING COUNTERの歩数のカウント情報／トレイルを歩いた記録／トレイル選択：MT.KILIMANJARO
- TRIP MEMORYのトリップポイント／ポイントの表示順：北から南へ
- THERMOMETERのポイント：東京／フラッグ
- SEA TIDEのポイント：東京（芝浦）
- STAR PLATEの星座画面の設定※11
- G'zGEAR®のSETTINGS※12
- モバイル辞典のヒストリー
- LISMO（本）のスクラップブック

※1 指定番号：OFF、指定番号リスト：登録なし
※2 データフォルダ・アドレス帳・メモ帳データのユーザー設定アイコンのみ削除されます。
※3 お買い上げ時にデータフォルダに保存されているデータはすべて削除されます。お買い上げ時の内容には戻りません。
※4 アドレス帳登録外：受信しない、指定番号の設定：受信する、指定番号一覧：登録なし
※5 安心ナビ起動時にナビパスワードを設定すると自動的に「受信する」に変更になります。
※6 リセットにより削除されるEZアプリについては、「リセットにより削除されるEZアプリについて」（▶P.395）をご参照ください。
※7 待受EZアプリ設定：設定OFF、待受EZアプリ起動時間：2秒、一発起動設定：設定OFF
※8 内容：登録なし
※9 指定番号一覧：登録なし
※10 自機情報の自機名称：G'zOne TYPE-X
※11 星座線を表示：ON、恒星名を表示：ON、時間別背景色：ON、画面照度：ノーマル
※12 G_SWITCH：ON、前回モードの記憶：OFF、GPS確認画面表示：ON、GPS自動取得：OFF、バックライト常時点灯：ON、HOME画面の使用感：ON

memo

◎シークレット設定したメモリ内容や保護したメモリ内容、未読のメールなども削除されます。

◎データフォルダのデータを他の機能に登録していた場合は、「メモリリセット（M453）」によってデータが削除されると、登録先の機能はお買い上げ時の設定に戻ります。
◎microSDメモリカードの内容は、「メモリリセット（M453）」を実行してもリセットされません。

主な仕様

メインディスプレイ		約3.2インチ、最大約26万色、IPS液晶
		480×854ドット（フルワイドVGA）
サブディスプレイ		約1.1インチ、白黒、メモリ液晶
		90×90ドット
質量		約179g（電池パック含む）
連続通話時間	国内	約390分：Wi-Fi WIN接続時（自動接続設定ON）
	海外	約460分：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／ニュージーランド／タイ／マカオ／ジャマイカ／ペルー／ブラジル／バングラデシュ／バミューダ諸島／バハマ／ベネズエラ／香港 ※対象国は2010年10月時点
連続待受時間	国内	約390時間：Wi-Fi WIN OFF※1、カロリーカウンターOFF
		約380時間：Wi-Fi WIN OFF※1、カロリーカウンターON
		約270時間：Wi-Fi WIN ON※2、カロリーカウンターOFF
		約260時間：Wi-Fi WIN ON※2、カロリーカウンターON
	海外	約160時間：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土 約260時間：ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港 約410時間：ニュージーランド／タイ／マカオ／ジャマイカ／ペルー／ブラジル／バミューダ諸島／ベネズエラ ※対象国は2010年10月時点
サイズ（幅×高さ×厚さ）		約52mm×125mm×21mm（最厚部27mm）

※1 Wi-Fi WIN未接続時（自動接続設定OFF）
※2 Wi-Fi WIN接続時（自動接続設定ON）

memo

◎連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種G'zOne TYPE-Xの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W／kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機G'zOne TYPE-XのSARは0.613W／kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ:
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
○ 社団法人電波産業会のホームページ:
http://www.arib-emf.org/index02.html
○ auのホームページ:
http://www.au.kddi.com

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

■Eメール

新規作成	宛先	30件(To、Cc、Bccを含む)
	件名	全角50／半角100文字
	本文	全角5,000／半角10,000文字(ただし、転送の引用文は本文の文字数には含まれません)
	添付データ※1	添付データ名(半角40文字以内)※2 5データまで添付可 5データを合計して最大2MB(符号化して2,803KB)※3
受信	差出人	日時、差出人、宛先(To、Ccを含め半角1,920文字以内)※4
	件名	全角50／半角100文字
	本文	全角5,000／半角10,000文字
	添付データ※1	添付データ名(半角128文字以内)※2 25データまで受信可 1データあたり最大約2MB(符号化して2,803KB) 1メールあたり最大3MB
受信ボックス(+インフォボックス)	保存容量	約16.32MBまたは最大1,000件
	保存期間	無期限
	保護件数	受信ボックスの全容量の50%分または最大500件まで
送信ボックス	保存容量	約8.28MBまたは最大500件
	保存期間	無期限
	保護件数	送信ボックスの全容量の50%分または最大250件まで
サーバ	保存容量	12MB
	保存期間	30日

※1 添付データは、送受信時には符号化されて、データフォルダに表示されている値より大きなデータとなります。例えば、データフォルダでおよそ500KBと表示されているものは、添付すると約685KBになります。約685KBのデータを受信した場合は、受信後データフォルダに保存すると約500KBになります。
送受信できる最大データサイズは、データの種類によって異なります。(▶P.423「Eメールの詳細情報」)
※2 添付データのファイル名は、データフォルダでは半角40文字までが表示されます。
※3 デコレーションメールの本文に画像／デコレーション絵文字を挿入した場合は、添付データと本文に挿入した画像／デコレーション絵文字を合計して最大約2MB(符号化して約2,803KB)まで添付できます。
※4 認識できる差出人、宛先のアドレスはそれぞれ半角64文字以内です。

◎Eメール送信数は1日最大1,000通(宛先数含む)までです。

■EZweb

お気に入りリスト	最大フォルダ数	9個
	フォルダ名	全角14／半角28文字
	タイトル	全角50／半角100文字
	URL	半角1,024文字
	最大登録件数	100件
URLダイレクト入力	URL	全角／半角1,000文字
一発ジャンプ設定	URL	半角256文字
画面メモリスト	タイトル	全角／半角50文字
	最大登録件数	100件
	最大データ量	800KB

■Cメール

新規作成	本文	全角50／半角100文字
受信	本文	全角50／半角100文字
受信フィルター	指定番号	10件
受信ボックス	保存件数	100件
	保存期間	無期限
	保護件数	50件

送信ボックス	保存件数	50件
	保存期間	無期限
	保護件数	25件
緊急地震速報	保存件数	20件
	保存期間	無期限
Cメールセンター	保存件数	無制限
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから72時間まで

■EZアプリ

保存容量	約500MB／200件※

※EZアプリとデータフォルダで領域を共有しているため、EZアプリの保存容量はデータフォルダの使用容量により減少します。

■カメラ

撮影素子		CMOSイメージセンサー	
有効画素数		約1,295万画素	
フォト	撮影サイズ	壁紙(標準)240×320	12.90倍ズーム 61(54)段階※1
		壁紙(標準)240×320(超解像デジタルズーム)	42.99倍ズーム 67(6)段階※2
		壁紙(標準)240×320(ナイトビジョンショット)	6.45倍ズーム 56段階
		壁紙(フルワイド)480×854	4.60倍ズーム 52(45)段階※1
		壁紙(フルワイド)480×854(超解像デジタルズーム)	15.36倍ズーム 62(10)段階※2
		壁紙(フルワイド)480×854(ナイトビジョンショット)	2.38倍ズーム 39段階
		0.3M 640×480	6.45倍ズーム 56(49)段階※1
		0.3M 640×480(超解像デジタルズーム)	21.49倍ズーム 64(8)段階※2
		0.3M 640×480(ナイトビジョンショット)	3.22倍ズーム 46段階
		2M 1,600×1,200	2.58倍ズーム 41(34)段階※1
		2M 1,600×1,200(超解像デジタルズーム)	8.06倍ズーム 58(17)段階※2
		2M 1,600×1,200(ナイトビジョンショット)	1.29倍ズーム 16段階
		3M 2,048×1,536	2.01倍ズーム 34(27)段階※1
		3M 2,048×1,536(超解像デジタルズーム)	6.45倍ズーム 56(22)段階※2
		3M 2,048×1,536(ナイトビジョンショット)	―
		5M 2,560×1,920	1.61倍ズーム 26(19)段階※1
		5M 2,560×1,920(超解像デジタルズーム)	4.96倍ズーム 53(27)段階※2
		8M 3,264×2,448	1.26倍ズーム 15(8)段階※1
		8M 3,264×2,448(超解像デジタルズーム)	3.79倍ズーム 49(34)段階※2
		9M(フルワイド)4,128×2,320	―※3
		9M(フルワイド)4,128×2,320(超解像デジタルズーム)	3.07倍ズーム 45(44)段階※2
		13M 4,128×3,096	―※3
		13M 4,128×3,096(超解像デジタルズーム)	3.07倍ズーム 45(44)段階※2
	撮影可能枚数	最大5,000枚※4(壁紙サイズの場合)	
ムービー	録画サイズ	QCIF(横176×縦144)	5.86倍ズーム 55(41)段階※1
		QVGA(横320×縦240)	3.22倍ズーム 46(32)段階※1
		VGA(横640×縦480)	1.61倍ズーム 26(12)段階※1
	録画時間	QCIF:最大15秒 QVGA:最大約120分※5 VGA:最大約90分※5	
	録画可能件数	最大3,500件※4(QCIFの場合)	

※1 カッコ内は、手ブレ補正モードを「オート」に設定した場合です。
※2 カッコ内は、ズーム段階の合計の内の超解像デジタルズームの段階です。
※3 手ブレ補正モードを「オート」に設定した場合は、1.11倍ズーム固定となります。

※4 撮影可能枚数／録画可能件数は、データの保存形式や撮影状況、データフォルダに保存しているその他のデータの容量などによって変わります。
※5 市販品のmicroSDメモリカード(512MB～32GB)をセットした場合の録画可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量、撮影状況、保存しているその他のデータの容量などによって変わります。

■データフォルダ

全データ	保存可能件数	最大5,000件※1、約500MB※2	
	タイトル	全角20／半角40文字	
フォト フォルダ	保存可能 枚数(目安)	壁紙(標準) 240×320	約5,000枚 (30KB程度)
		壁紙(フルワイド) 480×854	約3,500枚 (140KB程度)
		0.3M 640×480 (ファイン)	約3,500枚 (130KB程度)
		0.3M 640×480 (ノーマル)	約5,000枚 (70KB程度)
		2M 1,600×1,200 (ファイン)	約600枚 (800KB程度)
		2M 1,600×1,200 (ノーマル)	約1,100枚 (420KB程度)
		3M 2,048×1,536 (ファイン)	約350枚 (1,300KB程度)
		3M 2,048×1,536 (ノーマル)	約750枚 (650KB程度)
		5M 2,560×1,920 (ファイン)	約250枚 (2,000KB程度)
		5M 2,560×1,920 (ノーマル)	約500枚 (1,000KB程度)
		8M 3,264×2,448 (ファイン)	約150枚 (3,200KB程度)
		8M 3,264×2,448 (ノーマル)	約300枚 (1,600KB程度)
		9M(フルワイド) 4,128×2,320(ファイン)	約120枚 (3,800KB程度)
		9M(フルワイド) 4,128×2,320(ノーマル)	約250枚 (1,900KB程度)
		13M 4,128×3,096 (ファイン)	約90枚 (5,000KB程度)
		13M 4,128×3,096 (ノーマル)	約190枚 (2,500KB程度)
ムービー フォルダ	保存可能 件数(目安)	QCIF(15秒)	約3,500件 (144KB程度)
		QVGA(30秒)	約300件 (1,500KB程度)
		VGA(30秒)	約90件 (5,200KB程度)
ユーザー フォルダ	フォルダ件数	11件	
	フォルダ名	全角6／半角12文字	
Eメール フォルダ	受信ボックス	最大5,000件	
	送信ボックス	最大5,000件	

※1 EZチャンネルプラス、EZニュースEX、「Eメールフォルダ」の件数は含みません。
※2 データフォルダとEZアプリで保存領域を共有しているため、データフォルダの保存可能容量はEZアプリの使用容量により減少します。

memo

◎保存可能枚数／保存可能件数は、データフォルダに他に保存されているデータ、被写体の種類や明るさなどにより変わります。

■テレビ(ワンセグ)

連続視聴可能時間	イヤホン	DBEX ON時:約5時間10分 DBEX OFF時:約5時間10分
	スピーカー	DBEX ON時:約5時間10分 DBEX OFF時:約5時間10分

※全画面表示・音量「10」・字幕設定「OFF」・なめらかモード「OFF」を使用して計測した時間です。データ放送の操作などにより連続視聴可能時間は変わります。

■microSDメモリカード

データフォルダ	登録可能データ件数	1フォルダあたり1,000件※1
	タイトル	全角20／半角40文字
	ユーザーフォルダのサブフォルダ	フォルダ件数：100件 フォルダ名：全角6／半角12文字
カメラフォルダ	登録可能データ件数	1フォルダあたり1,000件
	登録可能フォルダ件数	900件
	フォルダ名	半角8文字
	ファイル名	半角12文字
PCフォルダ	データ名	全角127／半角255文字※2
SD-Videoフォルダ	登録件数	99件
	1データ最大サイズ	約2GB
	実データ名	半角10文字

※1 著作権保護機能対応データが保存されているフォルダについては、著作権保護機能対応データを最大2,000件保存できます。通常のデータの1,000件と合計すると、最大3,000件保存できます。
※2 G'zOne TYPE-Xでは、データ名は先頭の40byteまでしか表示されません。

名前から引く索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

目的から引く索引

Wi-Fi WINを利用する

インターネットにアクセスする

海外で利用する

確認する

カメラで撮影する

基本操作を覚える

ゲームで遊ぶ

困ったときは

ご利用の準備をする

情報を調べる

設定をする

操作方法を調べる

データや情報を保護する

データを交換する

データを表示／再生する

電話を受ける

電話をかける

登録する

非常時に備える

メールを受け取る

メールを送る

利用許諾契約

安心ナビ 利用規約

■ サービス内容

KDDI株式会社･沖縄セルラー電話株式会社(以下｢弊社等｣といいます。)は、この｢安心ナビ利用規約｣(以下｢本規約｣といいます。)に従って安心ナビを提供します。なお、本規約で使用する用語の意味は、本規約で別段の定めがない限り、弊社等が定めるau通信サービス契約約款(以下｢au約款｣といいます。)で使用する用語の意味に従います。

1. 安心ナビとは、全地球測位システム(GPS)を利用して、弊社等が提供するau通信サービスの提供を受けるための端末のうち弊社等が別に指定する種類に属するもの(以下｢au端末｣といいます。)から、弊社等が別に定める条件に従って、他のau端末のおおよその位置(以下｢位置情報｣といいます。)を検索することなどができるサービスです。
2. 安心ナビには、次の種類があります。

(1) 安心ナビいつでも位置確認:次の2つの機能を利用することができます。

① 位置確認:あるau端末の位置情報を検索するお客様(以下｢検索者｣といいます。)が、そのau端末(以下｢被検索端末｣といいます。)の利用者(au契約者以外の者が被検索端末を所持している場合は、その所持者を指します。以下｢被検索者｣といいます。)に対して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパートナーリストに検索者が位置情報を検索するために使用するau端末(但し、プレミアムEZパスワードを登録しているものに限ります。以下｢検索端末｣といいます。)の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、いつでも検索端末から被検索端末の位置情報を検索することができる機能。なお、自動確認機能(検索者が、検索端末において、あらかじめ被検索者、動作開始時刻、動作終了時刻、動作間隔及び検索繰り返しパターンを設定し、自動的に位置情報の検索動作を起動、継続する機能)は、対応機種でのみご利用いただけます。

② パソコンで位置確認:検索者が、被検索者に対してパソコンからインターネットサイト｢au one｣を経由して被検索端末の位置情報の検索の許諾を申し入れ、被検索者がこれを許諾し、かつ、被検索端末のパソコン用パートナーリストに検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、暦月1ヶ月につき100回を限度にパソコンからau oneを経由して被検索端末の位置情報を検索することができる機能。

(2) 位置確認メール:検索者が被検索者に対して被検索端末の位置情報の通知を求め、被検索者が被検索端末の位置情報を通知することを許諾することにより、被検索端末の位置情報が検索端末に自動的に通知される機能

(3) 安心ナビエリア通知:被検索端末に時間帯、エリア及び検索端末の電話番号を登録した場合、かかる登録が抹消されるまでの間に限り、被検索端末が当該時間帯に当該エリア内に在圏していること又は在圏していないことが検索端末に自動的に通知される機能

3. 検索者は、安心ナビいつでも位置確認を利用する場合には、弊社等が別に定める手続に従って安心ナビいつでも位置確認を弊社等にお申し込みいただいた日の属する月の翌月から、安心ナビいつでも位置確認を解約する日の属する月までの間、月額315円(これに対する消費税及び地方消費税を含み、以下｢利用料｣といいます。)を弊社等にお支払いいただきます。なお、検索者は、安心ナビいつでも位置確認を暦月の途中で解約した場合であっても、当月の利用料として1ヶ月分の利用料を弊社等にお支払いいただきます。
4. 利用料については、au約款に基づく通信料等の請求時に併せて請求いたします。尚、お客さまが弊社等の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。

■ 利用契約の締結等

1. お客様が安心ナビを利用するにあたっては、本規約を承諾のうえ、弊社等が別に定める手続きに従って安心ナビの利用を弊社等にお申し込みいただきます。弊社等は、お客様が次の各号の何れかに該当する場合を除き、お客様による安心ナビの利用申し込みを承諾するものとし、お客様のお申し込みと同時に弊社等とお客様との間で安心ナビの利用に関する契約(以下｢利用契約｣といいます。)が成立するものとします。

(1) 安心ナビの利用申し込みの内容に虚偽若しくは不備があり、又はその虞がある場合

(2) 本規約若しくはau約款に違反したことがあり、又は違反する虞がある場合

(3) 他のau契約者のau端末について安心ナビの利用を申し込み、又はその虞がある場合

(4) 前各号に定めるほか、弊社等が安心ナビの利用申し込みを承諾することが適切でないと判断するにつき特段の事由がある場合

2. お客様(前項に基づき弊社等との間で利用契約を締結したお客様をいいます。以下、同様とします。)は、弊社等が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するために必要となるパスワード(以下｢ナビパスワード｣といいます。)を設定していただきます。また、パソコンで位置確認をご利用になる場合は、弊社等が別に定める手続に従って、別途パソコンで位置確認を利用するために必要となるパスワード(以下｢パソコン用パスワード｣といいます。)を設定していただきます。弊社等は、お客様が設定したナビパスワード又はパソコン用パスワードと弊社等に申告されたナビパスワード又はパソコン用パスワードとが一致した場合には、お客様本人とみなして取り扱うものとします。お客様は、ナビパスワード並びにパソコン用パスワードを適切に使用及び保管する責任を負うも

のとし、万一、お客様のナビパスワード又はパソコン用パスワードが第三者に不正使用されたとしても、弊社等の責めに帰すべき事由による場合を除き、弊社等はその責任を一切負いません。
3. お客様が利用契約を解約される場合は、弊社等が別に定める手続に従って、利用契約の解約を弊社等にお申し出下さい。
4. 弊社等は、お客様が次の各号の何れかに該当するときは、何らの通知又は催告なくお客様に対する安心ナビの提供を停止し、又はお客様との間で締結している全ての利用契約を解除することができるものとします。
(1) au通信サービスの通信料若しくは利用料が支払われず、又はその虞がある場合
(2) 【注意事項･お客様の義務】第2項の第1号、第2号、第4号又は第5号に定める許諾が得られていないことが判明し、又はその虞がある場合
(3) 本規約又はau約款に違反し、又はその虞がある場合
(4) 安心ナビの提供に支障を生じ、又はその虞がある場合
(5) 前各号に定めるほか、弊社等が安心ナビの提供を停止し又は利用契約を解除することを適当と判断するにつき特段の事由がある場合
5. 安心ナビを利用しているau端末について、お客様と弊社等との間で締結しているau通信サービスの提供を受けるための契約が終了した場合は、何ら意思表示を要することなく当然に当該au端末に係る利用契約も終了するものとします。

■知的財産権／個人情報

1. お客様は、弊社等が別に定める手続に従って、安心ナビを利用するためのソフトウェア（以下「本ソフト」といいます。）の設定を行っていただきます。なお、本ソフトの著作権及びその他の権利は弊社等又は第三者に帰属し、お客様は、本ソフトを利用するにあたっては、次の各号で定める義務を遵守していただきます。
(1) 安心ナビを利用する目的以外に本ソフトを使用しないこと。
(2) 弊社等に無断で本ソフトを複製、改変、翻案、貸与、公衆送信又はその他弊社等若しくは第三者の著作権等を侵害する一切の行為を行わないこと。
2. 弊社等は、弊社等が別に公表するプライバシーポリシーに従って、お客様の個人情報を取り扱います。

■注意事項･お客様の義務

1. お客様は、弊社等が別に定める利用マニュアルに従って安心ナビをご利用いただきます。
2. お客様は、安心ナビを利用するにあたり、次の各号で定める義務を遵守いただきます。万一、お客様が次の各号で定める義務に違反し、第三者との間で紛争が生じた場合は、お客様の責任と費用負担で当該紛争を処理、解決するものとします。
(1) 検索者は、安心ナビのうち安心ナビいつでも位置確認を利用して被検索端末の位置情報を検索するにあたっては、必ず、事前に被検索者の許諾を得ること。
(2) 被検索者は、被検索端末を第三者に所持させる場合は、予め、その旨を検索者に通知し、かつ、検索端末から位置情報を検索されることについて当該第三者から許諾を得て当該第三者に本規約を遵守させること。
(3) 検索者及び被検索者は、前二号に基づく許諾を得るにあたり欺罔又は脅迫など不適正な方法を用いてはならないこと。
(4) 被検索者は、安心ナビのうち安心ナビエリア通知を利用する場合には、被検索端末の位置情報を検索端末に通知することについて、必ず、事前に検索者から許諾を得ること。
(5) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、検索端末を第三者に使用させないこと。（なお、検索者は、被検索者の許諾を得て検索端末を第三者に使用させる場合には、当該第三者に本規約を遵守させること。）
(6) 検索者は、事前に被検索者の許諾を得ることなく、安心ナビを利用して取得した位置情報を第三者に漏洩若しくは開示し、又は自ら被検索端末の位置を確認する目的以外で利用しないこと。
(7) 検索者及び被検索者は、検索端末及び被検索端末において位置情報を検索される機能が搭載され又は位置情報が検索されていることを示す標章その他の表示を故意に破損し、又は表示されないようにしないこと。
(8) 検索者及び被検索者は、位置情報を検索若しくは通知し、又は位置情報を検索される設定を随時解除できる機能を利用できないようにしないこと。
(9) 検索者及び被検索者は、他人のau端末において無断で安心ナビに係る設定を行い又はそれを変更しないこと。
(10) その他、検索者及び被検索者は、相手方又は第三者のプライバシー並びにその他の権利及び利益を侵害し、又はその虞がある態様で安心ナビを利用しないこと。
(11) 安心ナビの運営を妨げ、又はその虞がある行為を行わないこと。
(12) 法令若しくは公序良俗に違反し、又はその虞がある行為を行わないこと。
(13) 安心ナビを営利目的で利用しないこと。
(14) 利用契約上の地位若しくは利用契約に基づく権利義務の全部若しくは一部を第三者に譲渡し、又は担保の用に供しないこと。
3. お客様は、次の各号に該当する場合には、安心ナビが利用できないことがあります。
(1) 悪天候、地下、サービス提供区域外等のau端末の利用環境等により正常な電波の送受信に支障がある場合。
(2) 被検索端末の電源が入っていない場合（バッテリー切れを含みます。）。
(3) 被検索端末に関して安心ナビを利用するために必要な設定が行われておらず、又は被検索端末から本ソフトが削除されている場合。
(4) 被検索端末が安心ナビ以外の用途で使用されている場合。

(5) パソコンで位置確認機能に関して弊社等が動作を確認したご利用環境と異なる環境のパソコンを利用されている場合。

■サービスの中止及び中断

1. 弊社等は、保守作業、システム復旧、停電や天災などの不可抗力、又はその他のやむをえない理由により安心ナビの提供を中止又は中断することがあります。その場合は、事前にその旨を告知しますが、緊急を要しやむをえない場合は、この限りではありません。

■免責事項

1. 安心ナビのご利用にあたり弊社等の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社等は、1か月分の利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

■通信料

1. 安心ナビを利用するにあたり発生する通信料(au端末に本ソフトをダウンロードする場合は、そのダウンロードを行うにあたり発生する通信料を含みます。)は、お客様が負担するものとします。

■変更

1. 弊社等は、本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。また、弊社等は常に最新の規約に従って安心ナビを提供するものとします。

－以　上－

■「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    - 電源が入っていない
    - 圏外または電波の届かない場所にある
    - 通話中やEZwebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

■「安心ナビ位置確認」(いつでも位置確認)をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
  但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません(パートナーリストへの登録情報を受けとれません)。
  ② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「安心ナビ」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動(確認画面なし)」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます(お買い上げ時には「自動(確認画面なし)」に設定されています)。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認を依頼した相手au電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
  削除後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ② お客様が位置確認を依頼した相手au電話のナビパスワードが変更された場合。
  変更後に相手au電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ③ お客様が位置確認を依頼した相手au電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動(確認あり)」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更･削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ① お客様がパートナーリストから相手au電話を削除した場合(削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります)。
  ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
  削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビ位置確認」(位置確認メール)をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。

- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

■「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  ① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
  尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。
  ② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更･削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  ① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合（削除前の条件での位置確認および通知は行われません）
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

- 「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項･利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZ助手席ナビ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用許諾契約をお読み下さい。（必須）

■利用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZ助手席ナビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載･複製･修正･蓄積又は転送してはいけません。

（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。また、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

（9） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。

（10） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載･複製･修正･蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、1ヶ月分の本サービスの利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。
(9) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(10) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

Gガイド番組表リモコン 利用規約

ご利用の前に必ず利用規約をお読みください。(必須)

■使用許諾契約

お客さまがKDDI株式会社と株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する「Gガイド番組表リモコン」(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。
(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関して沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

バーコードリーダー&メーカー 利用許諾契約

ご使用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au 電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する「バーコードリーダー&メーカー」(以下「本アプリケーション」といいます)をダウンロード、インストール又は使用した場合、お客様がこの利用許諾契約書(以下「本利用契約」)の全ての条項に同意されたものとします。これらの条項に同意しない場合は、当社はお客様に本アプリケーションのダウンロード、インストール又は使用のいずれも許諾できません。

(1)　本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は当社が本アプリケーションの利用に関する許諾を受けた第三者(以下「本アプリケーションの権利者」といいます)に帰属します。
(2)　お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみで使用いただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3)　お客さまは本アプリケーションに関する当社及び本アプリケーションの権利者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4)　本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5)　当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを使用してはいけません。
(6)　当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7)　お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8)　当社(本アプリケーションの権利者及び沖縄セルラー電話株式会社を含みます。以下、第(12)条まで同じ。)は、お客様に対し、本アプリケーションの動作、機能、使用目的への適合性、商業性、使用結果の的確性や信頼性、又は第三者の権利侵害の不存在その他について、明示又は黙示を問わず、一切保証するものではありません。
(9)　お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10)　お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11)　第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12)　お客様は、本アプリケーションを用いてお客様又は第三者の氏名、電話番号、Eメールアドレスその他の個人情報をQRコード化する場合は、内容について十分確認するものとし、かかる個人情報に関する管理、使用、公開その他一切の取扱いについては、お客様の責任のもとで行うものとします。
(13)　本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。
(14)　第(8)条から第(13)条及び本条の定めは、本利用許諾契約の終了後もなお有効に存続します。

ー以　上ー

QUICPay™設定アプリ　利用規約

ご利用の前に必ず以下についてご確認ください。(必須)

お客様が株式会社ジェーシービー{連絡先:JCBインフォメーションセンター0422-76-1700(東京)06-6941-1700(大阪)092-712-4450(福岡)011-271-1411(札幌)AM9:00～PM5:00　日・祝・年末年始休・jcb-mailsupport@info.jcb.co.jp}が提供する『QUICPay設定アプリ』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、必ず以下についてご確認ください。

- ■ 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードしてください。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
- ■ 本アプリケーションはネットワークを介して携帯電話やFeliCaチップ内のデータをサーバに送信するケースがあります。
- ■ 本アプリケーションを削除、サービスの解約を行いたい場合には、事前にサービス提供者へサービス解約手続きを実施していただく必要があります。
- ■ お客様が本アプリケーションを搭載した携帯電話を故障、紛失した場合は、サービス提供者へご連絡ください。
- ■ 本アプリケーションの内容、利用などに関して問題が生じた場合、ジェーシービーにお問合せください。本アプリケーションに関し、KDDIおよび沖縄セルラー電話は一切関係ありません。

ー以　上ー

じぶん通帳 利用規約

第1条　「じぶん通帳」サービスの内容

「じぶん通帳」(以下「本サービス」という)とは、お客さまの携帯電話機にダウンロードされたEZアプリ(BREW®)「じぶん通帳(アプリ)」(以下「本アプリ」という)を使用してケータイバンキングによる当行所定のバンキングサービスをご利用いただけるサービスです。なお、本サービスを利用できる携帯電話機は、当行所定の機種(以下「指定機種」という)に限られます。

第2条　規約への同意

本規約にご同意いただけないお客さまは、本サービスの利用も本アプリのダウンロードもできません。

第3条　ご利用条件

お客さまは、本規約にご同意いただいた上で、以下の条件を全て充足する場合に限り、本サービスを利用することができるものとします。

（1）　お客さまが、当行との間で事前にau情報リンクサービス（当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」に定めるサービスをいう。以下同じ。）にかかる契約をしていること。なお、au情報リンクサービスの内容およびその申込方法等については、当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」を確認ください。

（2）　あらかじめ本アプリをお客さまの携帯電話機（但し、指定機種に限るものとします。以下同じ。）において利用できる状態にしておくこと。

（3）　第4条に基づく本人確認が完了していること。

（4）　第10条に定める本サービスの中止事由に該当していないこと。

第4条　本人確認

本サービスのご利用における本人確認は、お客さまの携帯電話機より当行に送信していただく暗証番号および、お客さまの携帯電話機から自動的に送信されるEZ番号を当行が照合することにより行ないます。この本人確認は、「じぶん銀行取引規約第9条第1項」および「au情報リンクサービスご利用規約第10条」に規定する「本人確認」とみなされます。

第5条　暗証番号等の管理

お客さまは、お客さまの携帯電話機が第三者の手に渡り、かつ暗証番号が知られた場合には、当該第三者により本サービスが不正利用されることによりお客さまの情報が外部に漏れたり、お客さまに損害が発生したりする可能性があることを十分認識した上で、お客さまの責任において当該携帯電話機および暗証番号を厳重に管理し、これらを第三者に貸与または開示してはならないものとします。

第6条　アプリの権利帰属等

1. 本アプリの著作権その他一切の知的財産権は当行に帰属します。お客さまは、本サービスの利用に限り、本アプリをご使用いただけます。当行から請求があった場合、お客さまは、すみやかに携帯電話機の本アプリを削除するものとします。また、当行は、お客さまによる本アプリおよび本サービスによりお客さまの携帯電話機にダウンロードされた情報の転載・複製・転送・改変またはリバースエンジニアリング等を禁止します。
2. 前項の規定は、お客さまが当行に無断で本アプリをダウンロードした場合にも適用されるものとします。また、この場合、お客さまが当行に無断でダウンロードした本アプリに関連してお客さまに生じた損害について一切の責任を負いません。

第7条　免責事項

1. 本サービスのご利用に関して、本アプリの作動に係る不具合（表示情報の誤謬・逸脱、取引依頼の不能など）、携帯電話機に与える影響およびお客さまが本サービスを正常に利用できないことにより被る不利益、その他一切の不利益について、当行に故意または重大な過失がある場合を除き、当行は一切その責任を負いません。
2. 前項のほか、次の各号の事由により、本サービスが利用できなかった場合には、これによって生じた損害については、当行は責任を負いません。

（1）　災害・事変、裁判所等公的機関の措置等のやむをえない事由が生じた場合。

（2）　当行または、KDDI株式会社または沖縄セルラー電話株式会社（以下総称して、「KDDI」という）が相当と認める安全対策を講じたにもかかわらず、通信回線またはコンピュータ等に障害が生じた場合。

（3）　当行以外の第三者の責に帰すべき事由による場合。

第8条　サービスの変更等

当行は、本サービスの内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のホームページへ掲載することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。

第9条　本サービスのご利用に際してのご注意

1. 本サービスの利用および本アプリのダウンロードには別途通信料がかかり、お客さまのご負担となります（バージョンアップの際や本アプリが正常に動作しないことにより再設定などで追加的に発生する通信料も含みます）。本アプリは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードしてください。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
2. お使いの携帯電話を変更する場合等において、本アプリおよび登録情報等を他の携帯電話に引き継ぐことはできません。また、携帯電話を処分する際は本アプリを必ず削除してください。
3. 本アプリにより携帯電話に記録された情報は本アプリを削除した場合は消去されます。これらの情報は復元できません。また、携帯電話機を交換された場合には、情報は引継がれませんのでご注意ください。
4. 本アプリの削除後に本サービスをご利用いただくには本アプリを再度ダウンロードいただく必要があります。
5. ご利用の携帯電話を盗難・紛失された場合には、すみやかにじぶん銀行お客さまセンター（電話番号：0120-926-111または、03-6311-8003）へ連絡するとともに、auお客様センター（電話番号：0077-7-113）へも連絡し回線停止のお手続きを行ってください。

第10条 本サービスの中止

次のいずれかに該当する場合、本サービスの提供は自動的に中止されます。

（1） お客さまとKDDIとの間のEZwebサービスに係る契約が終了した場合その他当行所定の「au情報リンクサービスご利用規約」第4条または第5条に基づき当行が取得した携帯電話情報のうちEZ番号が変更された場合

（2） お客さまの携帯電話機の利用に係る加入契約が解約その他の理由により終了した場合

（3） 理由のいかんを問わず、当行の普通預金口座が解約された場合

第11条 規約の準用

1. 本サービスに関し、本規約に定めていない事項については、じぶん銀行取引規約・振込規約等当行の他の規約の定めを準用します。
2. 本規約において使用する用語の意味は、特に指定のない限り当行所定のじぶん銀行取引規約において定義した内容に従うものとします。

第12条 規約の変更

当行は、本規約の内容を変更する場合があります。その場合には、当行は変更日および変更内容を当行のホームページへ掲載することにより告知し、変更日以降は変更後の内容により取扱うものとします。

－以　上－

au Smart Sports Run&Walk 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157、info@au-run.jp＞（以下「当社」といいます）が提供する『au Smart Sports Run&Walk』を利用するためのアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2） お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はお客様がダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8） 当社の責に帰すべき事由によりお客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合は、当社はEZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意又は重大な過失に基づく損害についてはこの限りではありません。

（9） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

au Smart Sports Fitness 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157、E-mail:info@au-fit.jp＞（以下「当社」といいます）が提供する『au Smart Sports Fitness』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。
なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。

（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（3） お客さまは、本アプリケーションをダウンロードしたEZアプリ（BREW®）対応端末あるいは、本アプリケーションがプリインストールされたEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でのみお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（5） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用しては

いけません。

（6） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8） 本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客さまが損害を被った場合は、当社は、本アプリケーション利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。

（9） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

（10） 本アプリケーションは、サービス展開を行う上で、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、「お住まい」と「生年月日」を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。

—以上—

モバイルSuica利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまが東日本旅客鉄道株式会社<お問い合わせ先：048-645-7007>（以下「当社」といいます）が、KDDI株式会社が発売する携帯電話向けに提供するモバイルSuicaアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、当社が提供するモバイルSuicaをEZアプリ（BREW®）対応端末機器上でご利用いただく際、メールアドレス等のプロフィール情報を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバへ送信する場合があります。

（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社に帰属します。

（3） お客さまは、本アプリケーションを、本アプリケーションがプリインストールされた又はダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載、複製、修正、蓄積、または転送してはいけません。

（4） お客さまは、プリインストールされた本アプリケーションをEZアプリ（BREW®）対応端末機器から削除した場合、KDDI株式会社の提供するコンテンツサーバからダウンロードし直すことができます。尚、本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

（5） お客さまは、本アプリケーションに関する当社の権利を侵害したり、またはそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（7） 当社は本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

（10） 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。

（11） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZニュースEX 利用許諾契約

このアプリケーション（以下、「本アプリ」といいます）は、KDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下、「弊社」といいます）が提供する『EZニュースEX』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーションです。本アプリは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下、「本au端末」といいます）に、ニュース、天気、広告等の本サービス向けコンテンツ（以下、「本コンテンツ」といいます）を自動受信および手動更新によって表示します。お客さまが本アプリを利用するに当たっては、利用契約の内容を承諾していただきます。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

（1） 本アプリのダウンロードには通信料がかかります。また、本アプリを利用して本コンテンツを手動更新で取得する場合には、通信料がかかります。

（2） 本アプリは、本サービスをご利用いただいたお客様が、本コンテンツを再生したか否かに関する情報を弊社が管理するサーバに送信する場合があります。当該情報は、個人が識別できないように統計処理したうえで、サービス品質の改善のために利用します。

（3） 本アプリに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属

します。
(4) お客さまは、本アプリを、ダウンロードを行った本au端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリを弊社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(5) お客さまは本アプリに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリの提供を停止し又は本利用契約に基づく本アプリの利用に係る契約(以下「本アプリ利用契約」といいます)を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリ及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本アプリ利用契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) 本サービスのご利用にあたり弊社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、弊社は、EZ WINコースの月額使用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、弊社の故意又は重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(10) 本アプリ又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

地図ビューアー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客様がKDDI株式会社 {連絡先:au電話から157} (以下「当社」といいます)が提供する『地図ビューアー』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。
(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
(2) 本アプリケーションは、地図ビューアーコンテンツの更新情報やお知らせ情報を提供するために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、EZ番号を取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。取得したEZ番号については、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。
(3) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(4) お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(5) お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) 本アプリケーションのご利用にあたり当社の責に帰す事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、一ヶ月分のEZweb利用料に相当する金額を上限として、当該損害を賠償するものとします。但し、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、この限りではありません。
(10) お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

ケータイ探せて安心サービス 利用規約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社 {連絡先:ａｕ携帯電話から１５７} (以下「当社」といいます)が提供する『ケータイ探せて安心サービス』(以下「本アプリケーション」とい

います）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
（2） 本アプリケーションは、登録者確認のためにEZアプリ（BREW®）対応端末機器から電話番号を取得し、当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（3） 本アプリケーションは、EZアプリ（BREW®）対応端末機器からお客さまの位置情報を取得し、当社が管理するサーバーへ送信します。
（4） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（5） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZ アプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（6） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（7） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（8） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（9） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（10） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZ・FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ・FM』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1） 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
（2） 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（3） お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（4） お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（5） 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（6） 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
（7） 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（8） お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（9） お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（10） お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（11） 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（12） 当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
（13） 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZ FeliCa ご利用上の注意

■ご利用上の注意

お客さまがEZ FeliCa対応サービスをご利用するにあたっては、以下の事項を承諾していただきます。

1.EZ FeliCa対応サービスについて

1. EZ FeliCa対応サービスとは、EZ FeliCa対応のau携帯電話(以下、EZ FeliCa対応au携帯電話といいます)に搭載されたFeliCaチップを利用したサービスです。
2. EZ FeliCa対応サービスは、EZ FeliCa対応サービス提供者(以下、SPといいます)が提供します。各SPの提供するEZ FeliCa対応サービスをご利用になる場合には、お客さまは当該SPとの間で利用契約を締結する必要があります。EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件等については、各SPにご確認、お問い合わせください。
3. EZ FeliCa対応サービスの内容、提供条件等について、当社は一切保証しかねますのであらかじめご了承ください。

2.FeliCaチップ内のデータの取扱い等について

1. お客さまがEZ FeliCa対応サービスをご利用するにあたり、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話のFeliCaチップへのデータの書き込み及び書き換え並びにこれらに関する記録の作成、管理等は、SPが行います。
2. FeliCaチップ内のデータの使用及びその管理については、お客さま自身の責任で行ってください。
3. EZ FeliCa対応au携帯電話の故障等により、FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等が生じることがあります。かかるデータの消失、毀損等の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
4. 当社は、FeliCaチップ内にデータが書き込まれたままの状態でEZ FeliCa対応au携帯電話の修理を行いません。お客さまは、当社にEZ FeliCa対応au携帯電話の修理をお申し付けになる場合は、あらかじめFeliCaチップ内のデータを消去した上でEZ FeliCa対応au携帯電話を当社又は当社代理店にお渡しいただくか、当社又は当社代理店がFeliCaチップ内のデータを消去することに承諾していただく必要があります。かかるデータの消去の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
5. SPがお客さまに提供するFeliCaチップ内のデータのバックアップ、移し替え等の措置(以下、SPバックアップ等といいます)については、SPの定めるEZ FeliCa対応サービスの提供条件によります。EZ FeliCa対応サービスのご利用開始前に必ず、当該EZ FeliCa対応サービスを提供するSPに対し、SPバックアップ等の有無及び内容等についてご確認ください。SPバックアップ等のないサービスを選択したこと、SPバックアップ等を利用しなかったこと、又はSPバックアップ等が正常に機能しなかったこと等によりFeliCaチップ内のデータのバックアップ等が行われなかった場合であっても、それにより生じた損害、SPバックアップ等のご利用料金にかかる損害、その他FeliCaチップ内のデータの消失、毀損等、又は第三者の不正利用により生じた損害等、EZ FeliCa対応サービスに関して生じた損害について、また、SPバックアップ等を受けるまでにEZ FeliCa対応サービスをご利用できない期間が生じたことにより損害が生じたとしても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
6. 当社は、いかなる場合もFeliCaチップ内のデータの再発行や復元、一時的なお預かり、他のFeliCaチップへの移し替え等を行うことはできません。

3.FeliCaチップの固有の番号等の通知について

1. EZ FeliCa対応サービスによっては、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップを特定するために、当該FeliCaチップ固有の番号が、EZ FeliCa対応サービスを提供する当該SPに送信される場合があります。
2. 当社は、SPがEZ FeliCa対応サービスを提供するために必要な範囲で、お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップ固有の番号と、FeliCaチップ内のデータが消去されているか否か、及び当該FeliCaチップの廃棄処理情報について、当該SPに通知する場合があります。
3. 当社又は当社代理店は、SPバックアップ等の各種手続きにおいて、お客様の電話番号等をSPに通知し、お客さまのFeliCaチップ内のデータについて当該SPに問い合わせる場合があります。

4.不正利用について

1. お客さまのEZ FeliCa対応au携帯電話の紛失･盗難等により、FeliCaチップ内のデータを不正に利用されてしまう可能性があるため、十分ご注意ください。FeliCaチップ内のデータが不正利用されたことによるお客さまの損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
2. 万一、EZ FeliCa対応au携帯電話を紛失･盗難等があった場合であっても、当社ではFeliCaチップの機能を停止させることはできません。紛失･盗難等があった場合の対応方法については、各SPにお問い合わせください。
3. 遠隔ロック対応のEZ FeliCa対応au携帯電話をご利用の場合は、お客さまにおいてあらかじめ遠隔ロック機能の設定を行なった上でEZ FeliCa対応サービスをご利用いただくことを推奨します。また、安心ロックサービス対応のEZ FeliCa対応au携帯電話をご利用の場合は、当社所定の方法により安心ロックサービスのご利用をお申し込みいただくことができます(但し、遠隔ロック機能の設定、又は安心ロックサービスのご利用を行った場合でも、FeliCaチップ内のデータの不正利用等を完全に防止できるとは限りませんのであらかじめご了承ください)。

※遠隔ロック･･･機種によって遠隔オートロックと表記されます。

4. 機種変更や廃棄等によりEZ FeliCa対応au携帯電話のご利用を中止される場合には、不正に利用されることを防ぐため、必ずFeliCaチップ内のデータを全て削除してください。なお、かかるデータの削除の結果お客さまに損害が生じた場合であっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

5. その他

1. EZ FeliCa対応サービスにおいて通信機能をご利用の場合は、お客さまのau通信サービスのご契約内容によっては、データ量に応じた通信料が発生することがあります。なお、読み取り機にEZ FeliCa対応au携帯電話をかざしてEZ FeliCa対応サービスを利用される際には通信料は発生しません。
2. EZ FeliCaサービスのご利用開始後にEZ FeliCa対応au携帯電話の契約名義又は電話番号の変更があった場合等、当該EZ FeliCa対応サービスのご利用及びお客さまご自身でのFeliCa チップ内のデータの削除ができなくなることがあります。
   なお、当該EZ FeliCa対応サービスのFeliCaチップ内のデータを削除する場合は、あらかじめ当社又は当社代理店により当該EZ FeliCa対応au携帯電話に搭載されたFeliCaチップ内の全てのデータを消去する必要がありますのでご了承ください。

「逆転裁判4」利用契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまが株式会社カプコン｛連絡先：06-6946-3099/E-mail：saibanDX_brew.support@capcom.co.jp｝(以下「弊社」といいます)が提供する『逆転裁判4』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

○ 端末に内蔵されている本アプリケーションは、一部を無料でプレイできるアプリケーションです。
○ 完全版アプリを希望されるお客さまは、別途利用料(有料)が必要です。
○ 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
○ 本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
○ 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、弊社又は第三者に帰属します。
○ 本アプリケーション利用料の支払い義務はいかなる場合でも免れません。また、弊社は理由の如何にかかわらず、すでに支払われた本アプリケーション利用料を一切返還しません。
○ お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを弊社に無断で転載･複製･修正･蓄積又は転送してはいけません。
○ お客さまは本アプリケーションに関する弊社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
○ お客さまには本アプリケーション利用料について、KDDI株式会社(以下「KDDI」といいます)もしくは沖縄セルラー電話株式会社(以下「沖縄セルラー電話」といいます)が定める「契約約款」に基づきKDDIもしくは沖縄セルラー電話が弊社に代わって回収することを承諾していただきます。尚、お客さまがKDDIもしくは沖縄セルラー電話の通信料等をクレジットカードにより支払っている場合にはクレジット会社より請求されます。
○ お客さまがKDDIもしくは沖縄セルラー電話の定める支払期限を過ぎても本アプリケーション利用料を支払わない場合、弊社がKDDIもしくは沖縄セルラー電話からお客さまの氏名･住所･未払い情報等の開示を受けることを承諾するものとします。
○ 弊社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
○ 弊社がKDDI又は沖縄セルラー電話に本アプリケーション利用料の回収の代行を委託した場合でも、本アプリケーション利用料に係る疑義又は争いについてはお客さまと弊社の間で解決し、お客さまはKDDI及び沖縄セルラー電話に対して何らの請求又は苦情の申し立てを行わないものとします。
○ 弊社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとし、当該改定、追加、変更又は廃止を本アプリケーションもしくは本利用規約上に掲載した時点で、全てのお客様が承諾したものとみなします。
○ お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
○ お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、弊社は一切賠償の責任を負いません。
○ お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、弊社は一切の責任を負いません。
○ 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、弊社は一切の責任を負いません。
○ 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は

一切の責任を負いません。
○ 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

「上海WIDE」利用契約

☆一部お試し(無料)機能について
本アプリケーションは1ステージが無料で繰り返し遊べます。

このEZアプリ(BREW®)は有料アプリケーションです。
プレミアムEZパスワードを入力し、認証された時点で課金されます。このEZアプリ(BREW®)の利用料は、入力されたプレミアムEZパスワードを有するau携帯電話契約者に課金されます(au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。)。ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客様がサン電子株式会社{連絡先電話番号:0587-55-0399、E-mailアドレス:ez-shanghai@sun-denshi.co.jp}(以下「当社」といいます)が提供する『上海WIDE』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。なお、本アプリケーションは、データ量が比較的多いため「通信料の目安」にて通信料をご確認の上ダウンロードして下さい。なお、ご利用環境によってダウンロードに数分を要する場合があります。
(2) 回避不能な障害または通信回線の混雑などによる障害、およびサーバのメンテナンス作業のために、本アプリケーションを利用できない場合があります。あらかじめご了承ください。
(3) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(4) お客様は、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客様は、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(5) お客様は本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6) 当社は、お客様が本利用契約に違反した場合、お客様に対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客様は、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) 本アプリケーションのご利用にあたりお客様が損害を被った場合でも、当社は一切の当該損害を賠償いたしません。
(10) お客様が本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合又は第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合は、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決するものとします。
(11) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客様との間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「名古屋地方裁判所」又は「名古屋簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
本製品を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。(米国輸出規制により、以下の国々に本製品を持ち込むことはできません。(2010年9月現在)キューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア)

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, North Korea, Sudan and Syria. (Other restrictions regarding this device may apply.)

NetFront Browser
NetFront SMIL Player
NetFront Sync Client
Myriad Group、Myriad Groupのロゴ、およびMyriad Groupで始まる用語群はすべてMyriad Groupの商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に属します。
Myriad Group, the Myriad Group logo and the family of terms carrying the "Myriad Group" prefix are trademarks of Myriad Group AG. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「ATOK」は株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

microSD、microSDHCは、SDアソシエーションの商標です。

本製品はワンセグデータ放送BMLブラウザとして、株式会社ACCESSのNetFront Browser DTV Profile Wireless Editionを搭載しています。
本製品は放送コンテンツ起動機能として、株式会社ACCESSのMedia:/メディアコロン仕様を採用しています。
ACCESS、NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

本製品はインターネットメール機能として、株式会社ACCESSのNetFront v3.3 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。

ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はSMILプレーヤとして、株式会社ACCESSのNetFront SMIL Playerを搭載しています。

ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はデータ授受機能として、株式会社ACCESSのNetFront Sync Clientを搭載しています。

ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

BREW®及びBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。

BREW® and BREW logo are registered trademarks of Qualcomm Incorporated.

This wireless device ("Device") contains BREW software owned by Qualcomm Incorporated ("Software"). OEM hereby grants to each recipient of this Device ("User") a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or use any other means to discover the source code of the Software or any component of the Software. Qualcomm Incorporated is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to the Software. Qualcomm Incorporated, and to the extent that the Software contains material or code of a third party such third party, shall be intended third party beneficiaries of these terms.

Operaは、Opera Software ASAの商標または登録商標です。
Operaに関する詳細については、http://jp.opera.comをご覧ください。

※「PCドキュメントビューアー」は CATALYST MOBILE® Reader により実現しております。

※「CATALYST MOBILE®」はカタリスト・モバイル株式会社の登録商標です。

FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。
は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社の日本国内における登録商標です。

Portions of software incorporated in this product are copyright Digital Fountain, Inc., are covered by current and pending patents, and are protected by other intellectual property laws and international treaties.

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

BUFFALO™は株式会社メルコホールディングスの商標です。

AirStation™、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

らくらく無線スタート®はNECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。

Aterm®は日本電気株式会社の登録商標です。

Wi-Fi Protected Setup™はWi-Fi Alliance®の商標です。

ホットスポット®はNTT コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。

BBモバイルポイント®はソフトバンクテレコム株式会社の登録商標です。

livedoor®は、株式会社ライブドアの登録商標です。

WirelessGate®（ワイヤレスゲート）は株式会社トリプレットゲートの登録商標です。

うたとも®は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

本製品には赤外線通信機能としてイーグローバレッジ株式会社のDeepCore®3.0 Plusを搭載しています。
Copyright © 2005 E-Globaledge Corp. All Rights Reserved.

SanDiskはサンディスク社の登録商標です。

QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

DBEX™は、DiMAGIC社の商標です。

「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

“ウォークマン”はソニー株式会社の登録商標です。

「ATRAC」は、ソニー株式会社の商標です。

「mora」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。

LCフォント＼LCFONT及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。

「Suica」「モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。

「Kitaca」は北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「SUGOCA」は九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「nimoca」は西日本鉄道株式会社の登録商標です。

「はやかけん」は福岡市交通局の登録商標です。

画像高速表示技術には株式会社モルフォのImageSurf®、静止画手ブレ補正機能にはPhotoSolid®、動画手ブレ補正機能にはMovieSolid®、圧縮画像伸張技術にはMorpho JPEG Engine™、ストロボ画像合成技術にはStroboPhoto®を採用しております。いずれの商標も株式会社モルフォの登録商標です。

「ダイナミックフォト」および「Dynamic Photo」はカシオ計算機株式会社の登録商標です。

「G'zOne」はカシオ計算機株式会社の登録商標です。

ケータイチェック機能にはCommon Public License（CPL）に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、下記のサイトをご参照ください。
お使いのパソコンから：auホームページ→auオンラインマニュアル（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）→「G'zOne TYPE-X」を選択→［その他］→［ケータイチェックメニュー機能CPLに関して］

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

OpenSSL License

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user’s authority to operate the equipment.

FCC RF EXPOSURE INFORMATION
Warning! Read this information before using your phone.

In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted

an updated safety standard for human exposure to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.59 inches (1.5 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.59 inches (1.5 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

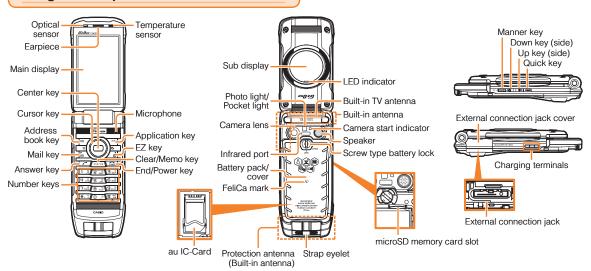
Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

Specific Absorption Rate (SAR) for Wireless Phones

The highest reported SAR values CAY01 are: CDMA modes (Part 22).
Head: 0.255 W/kg; Body-worn: 0.981 W/kg

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of
http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid after searching on FCC ID TYKNX6610.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) web-site at http://www.ctia.org.

English Simple Manual (簡易英語版)

Turning Power On and Off

● **Turning Power On**

Hold down [PWR] for at least a few seconds.

● **Turning Power Off**

Hold down [PWR] for at least one second.

Switching the Screen to English

From the stand-by screen: Press ◉. ▶Press [3]. ▶Press [6]. ▶Press [2].

Checking Your Own Phone Number and E-mail Address

From the stand-by screen: Press ◉. ▶Press [0].

Making and Answering a Call

● **Making a Call**

From the stand-by screen: Enter the phone number you want to call.
▶Press [call key].
To end a call: Press [PWR].

● **Answering a Call**

When the phone starts ringing, press [call key].
To adjust the earpiece volume during a call: Use [up/down key].

Storing and Recalling Address Book Entries

● **Storing an Entry**

From the stand-by screen: Hold down [address book key] for at least one second.
▶Use [up/down key] to select the item you want to edit. ▶Press [center key] (Select).
▶Enter the data. ▶Press [アプリ] (Reg).

● **Recalling an Entry**

From the stand-by screen: Press [address book key] to display the Address Book screen.
▶Use [left/right key] to select the tab for the record you want to recall.
▶Use [up/down key] to select the name of the record.
▶Press [center key] (Detail) to view the record in detail.

Using the Camera (Movie and Snapshot)

● **Recording a Movie Clip**

From the stand-by screen: Press [center key]. ▶Use [multi-direction key] to select "Camera".
▶Press [center key] (Select). ▶Select "Movie".
▶Press [center key] (Select).
▶Press [center key] (Record) to start recording.
▶Press [center key] (Stop) to stop recording.
▶Press [center key] (Save) to store the movie.

Press [address book key] (❚❚) (Pause) during recording to pause recording.
Press [address book key] (📷⇄🎥) in the Movie mode to change to the Photo mode.

● **Taking a Snapshot**

From the stand-by screen: Press [center key]. ▶Use [multi-direction key] to select "Camera".
▶Press [center key] (Select). ▶Select "Photo (W.paper Mode)".
▶Press [center key] (Select).
▶Press [center key] (Shoot) to take a snapshot.
▶Press [center key] (Save) to store the photo.

Press [address book key] (📷⇄🎥) in the Photo mode to change to the Movie mode.

Making an International Call

Ex: To call 212-123-△△△△ in the USA

Other Handy Features

● **Setting the Manner Mode**

From the stand-by screen: Hold down [マナー] for at least one second.
Repeat the above operation to disable the Manner Mode.

● **Setting the Answer Memo (Voice Recording)**

From the stand-by screen: Hold down [クリア/メモ] for at least one second.
Repeat the above operation to disable the Answer Memo.

For inquiries, please contact
au Customer Service Center (General Information)
● If you are calling from a landline phone: [フリーコール] 0077-7-111 (toll free)
● If you are calling from an au mobile phone: 157 (toll free)

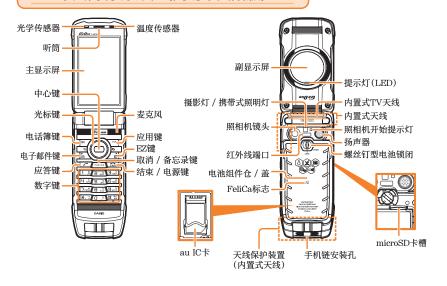
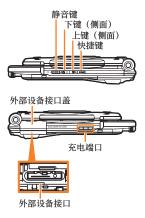
中文简易说明书（簡易中国語版）

光学传感器
温度传感器
听筒
主显示屏
中心键
光标键
麦克风
电话簿键
应用键
EZ键
电子邮件键
取消 / 备忘录键
应答键
结束 / 电源键
数字键

副显示屏
提示灯（LED）
摄影灯 / 携带式照明灯
内置式TV天线
内置式天线
照相机镜头
照相机开始提示灯
扬声器
红外线端口
螺丝钉型电池锁闭
电池组件仓 / 盖
FeliCa标志
au IC卡
天线保护装置
（内置式天线）
手机链安装孔
microSD卡槽

开启或切断电源

● **开启电源**

按住 [PWR] 几秒钟。

● **切断电源**

按住 [PWR] 一秒钟以上。

切换到英语显示

从待机画面: 按下 ◉。▶按下 [3]。▶按下 [6]。▶按下 [2]。

检查您自己的电话号码和电子邮箱地址

从待机画面: 按下 ◉。▶按下 [0]。

拨打和接听电话

- **拨打电话**
  从待机画面：输入您想要拨打的电话号码。▶按下［通话］。
  结束通话：按下［PWR］。
- **接听电话**
  在电话铃声响起时，按下［通话］。
  调整听筒音量：使用［上下］。

保存和查看电话簿内的名单

- **保存名单**
  从待机画面：按住［电话簿］一秒钟以上。
  ▶使用［上下］选择您想要编辑的项目。▶按下［●］〔選択〕(选择)。
  ▶输入数据。▶按下［アドレス］〔登録〕(注册)。
- **查看名单**
  从待机画面：按下［电话簿］显示按平假名行搜索屏幕。
  ▶使用［左右］选择您查找的记录的平假名和英语行。
  ▶使用［上下］选择记录的名字。
  ▶按下［●］〔詳細〕(详细)查看记录的详细内容。

使用照相机(动画和快照)

- **拍摄动画**
  从待机画面：按下［●］。▶使用［方向］选择“カメラ”(照相机)。
  ▶按下［●］〔選択〕(选择)。▶选择“ムービー”(动画)。
  ▶按下［●］〔選択〕(选择)。
  ▶按下［●］〔録画〕(拍摄)开始拍摄。
  ▶按下［●］〔停止〕(结束)停止拍摄。
  ▶按下［●］〔保存〕(保存)储存动画。
  在拍摄过程中，按下［电话簿］(❚❚)(暂停)暂停拍摄。
  在动画模式，按下［电话簿］(照相机⇄摄像机)可以切换到照片模式。
- **拍摄快照**
  从待机画面：按下［●］。▶使用［方向］选择“カメラ”(照相机)。
  ▶按下［●］〔選択〕(选择)。
  ▶选择“フォト(壁紙モード)”(照片(壁紙模式))。
  ▶按下［●］〔選択〕(选择)。▶按下［●］〔撮影〕(拍摄)拍摄快照。
  ▶按下［●］〔保存〕(保存)储存照片。
  在照片模式，按下［电话簿］(照相机⇄摄像机)可以切换到动画模式。

拨打国际长途电话

举例：想要拨打美国长途电话 212-123-△△△△

其他手机功能

- **设置静音模式**
  从待机画面：按住［マナー］一秒钟以上。
  想要取消静音模式，则重复上述步骤。
- **设置语音备忘录(语音记录)**
  从待机画面：按住［クリア/メモ］一秒钟以上。
  想要取消语音备忘录，则重复上述步骤。

如需咨询，请联系
au客户服务中心(综合信息)
- 从座机上请拨打电话：［フリーコール］0077-7-111(免费)
- 从au手机上请拨打电话：157(免费)

EZナビ「声de入力」話しかたパターン

1. EZナビウォーク「声で乗換検索」話しかたパターン

(1) 現在日時で検索する場合

現在日時で乗換検索をします。時間とアクションは省略可能です(時間のみの省略はできません)。時間とアクションの両方を省略すると、出発駅から到着駅まで現在日時に出発する条件で乗換検索をします。

出発駅·到着駅	時間	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今 今から すぐ すぐに 今すぐ 今すぐに これから 今日これから]	[出発 発 到着 着]

[ ]:省略可能

【例】飯田橋を今これから出発して、舞浜まで行く場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで」「飯田橋から舞浜まで今すぐ出発」など

(2) 日時を指定して検索する場合

日時を指定して、乗換検索をします。日にち、時間、アクションはそれぞれ省略可能です。日にちを省略した場合には現在の日付が、時間を省略した場合には現在の時刻が、アクションを省略した場合は「出発」が条件として設定されます。

【例】飯田橋を出発して、午前9時までに舞浜に着きたい場合の乗換検索
「飯田橋から舞浜まで午前9時に到着」「飯田橋から舞浜、朝9時着」など

<table>
<tr><th>出発駅·到着駅</th><th>日にち</th><th colspan="2">時間</th><th>アクション</th></tr>
<tr><td rowspan="3">出発駅名[駅] から
到着駅名[駅] [まで]</td><td rowspan="2">[今日
明日
明後日
～月[の]～日[の]
今月[の]～日
来月[の]～日
再来月[の]～日]</td><td>[午前
午後
朝[の]
昼[の]
夕方[の]
夜[の]] ～時※1 [～分
ちょうど
半]</td><td>[に
頃
頃に
から
までに]</td><td rowspan="3">[出発
発
到着
着]</td></tr>
<tr><td>正午</td><td>[に
頃
頃に
から
までに]</td></tr>
<tr><td></td><td>～分後
～時間後
～時間30分後
～時間半後</td><td>[に
の]</td></tr>
</table>

[ ]:省略可能

※1 時刻(～時)を指定しないで「～分」「ちょうど」「半」を入力することはできません。

(3) 始発電車/最終電車を検索する場合

目的地からの始発電車や目的地への最終電車を利用する場合の乗換検索をします。日にちを省略した場合には、現在の日付が条件として設定されます。

出発駅·到着駅	日にち	アクション
出発駅名[駅] から 到着駅名[駅] [まで]	[今日 明日 明後日 ～月[の]～日 今月[の]～日 来月[の]～日 再来月[の]～日] [の]	始発 終電 最終

[ ]:省略可能

【例】舞浜を出発して、最終電車で飯田橋に着きたい場合の乗換検索
「舞浜から飯田橋、最終」「舞浜から飯田橋まで今日の終電」など

2. EZナビウォーク「声で地図検索」「目的地を検索する」話しかたパターン

(1) 住所で探す

住所を発声してください(全国の住所に対応しています)。

※都道府県名から番地まで通して発声できます(例:東京都千代田区飯田橋3-10-10)。
※市区町村名から発声することや、番地を指定しなくても検索できます(例:千代田区飯田橋)。

(2) 電話番号で探す

電話番号を市外局番から発声してください。

(3) 店名/施設名で探す

店名や施設名を発声してください。

※正式名称でなくても認識可能な場合があります。(例:ディズニーランド(正式名称は東京ディズニーランド))
※所在地域/最寄り駅を指定した発声もできます。次のいずれかの方法で発声してください。
【例】飯田橋にあるコンビニを検索する場合
①飯田橋のコンビニ　②飯田橋にあるコンビニ　③飯田橋 コンビニ

(4) 駅/空港で探す

駅名や空港名を発声してください(全国の駅名に対応しています)。

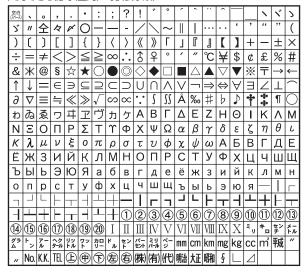
※路線名は付けないで発声してください(JR新宿駅は認識されません)。
※末尾に「駅」を付けるか、付けないかは自由です(新宿、新宿駅、いずれも可)。
※空港名を発声する場合は、末尾に「空港」を付けてください。

※本内容は、将来的に予告なく変更される場合があります。

文字入力の詳細情報

■記号（全角／半角）一覧

入力できる記号（全角）一覧（表示順）

空白(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ
ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（
）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃
＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←
↑	↓	〓	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒
∂	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶	◯
ゎ	ゐ	ゑ	ヮ	ヰ	ヱ	ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ
Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι
κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е
Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ
Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌
┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯
┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉	㌔	㌢	㍍
㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡	㍻	〝
〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	∮	∟	⊿			

入力できる記号（半角）一覧（表示順）

空白(スペース)	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|	}	~	｡	｢	｣	､	･	ｰ	ﾞ	ﾟ	

※ 入力できる記号は実際の表示と多少異なります。

■絵文字一覧

入力できる絵文字一覧（表示順）

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- マルが付いた絵文字は動きます。ただし、入力箇所によっては動かない場合があります。
- 他社の携帯電話に送信した場合に変換される絵文字の対応表は、以下のホームページでご案内しております。

  パソコンから→ http://www.au.kddi.com/email/emoji/index.html

  ※サイト内の「絵文字対応表」を選択すると対応表の確認ができます。

■ デコレーション絵文字一覧

お買い上げ時に用意されているデコレーション絵文字一覧

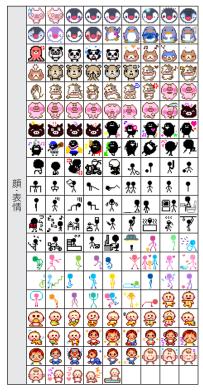
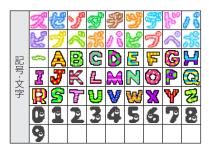
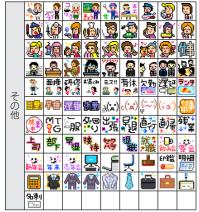
気持ち・からだ
気持ち・からだ
生き物・星座
食べ物・飲み物

自然・季節

ファッション・遊び

乗り物・建物

道具

記号・文字
記号・文字
記号・文字

●お買い上げ時には、データフォルダの「Eメール装飾データ」フォルダ内のサブフォルダにデコレーション絵文字が2,503種類用意されています。
「メモリリセット（M453）」「オールリセット（M455）」を行うと、デコレーション絵文字はすべて削除されます。

●EZwebでダウンロードするなどしたデコレーション絵文字も一覧に表示されます。

■顔文字一覧

カテゴリ	内　容
笑い	(^O^)
	(^w^)
	(^_^)v
	o(^−^)o
	(*^o^*)
	(￣∀￣)
	(≧▽≦)
	(o^∀^o)
	o(`▽´)o
	(⌒〜⌒)
泣き	(T_T)
	(ToT)
	(>_<)
	(;_;)
	(∋_∈)
	(ρ__;)
	(ノ△T)
	p(´⌒`q)
	(┬◇┬)
	(ρ°∩°)
怒り	(`ε´)
	(`へ´)
	(−_−#)
	(−″−;)
	(`o´)
	(;`皿´)
	(￣・・￣)
	(≧へ≦)
	|(￣3￣)|
	(￢з￢)
挨拶	(^o^)／
	(^∀^)ノ
	(^◇^)┘
	(‘o‘)ノ
	(・o・)ノ
	(−^〇^−)
	(˜っ˜)/
	＼(^—^)／
	!(b^—°)
	(=°−°)(=。_。)
焦り	(^_^;)
	(−.−;)
	(^。^;)
	(−o−;)
	f^_^;
	(＞Σ＜)
	(°□°;)
	(°∀°;ノ)ノ
	＼(☆o☆)／
	＼(+×+)／
驚き	(*_*)
	(?_?)
	(@_@)
	(◎o◎)
	(・_・)エッ..?
	(・◇・)?
	(￣〇￣;)
	(・_・;)
	(°▽°)
	(」°□°)」
その他	V(^−^)V
	(;▽;)/˜˜
	(−.−)zzZ
	m(_ _)m
	(`▽´ゞ
	(^з^)−☆Chu!!
	(≧ε≦)
	”(ノ><)ノ
	ε=ε=┏(・_・)┛
	♪〜θ(^0^)

※入力できる顔文字は実際の表示と多少異なります。

●登録されている顔文字は編集できます。▶「顔文字編集（M513）」

■ 定型文一覧

カテゴリ	No.	内容
インターネット	1	TEL(自局電話番号)
	2	お客様のG'zOne TYPE-Xのメールアドレス(マイアドレス)
	3	@ezweb.ne.jp
	4	http://www.
	5	.ne.jp
	6	.co.jp
	7	.com
	8	.or.jp
	9	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	0	.dion.ne.jp
挨拶	1	ありがとうございました
	2	おはようございます

カテゴリ	No.	内容
挨拶	3	お疲れ様です
	4	お久しぶりです
	5	こんにちは
	6	こんばんは
	7	おやすみなさい
	8	Happy birthday!
	9	A HAPPY NEW YEAR!
	0	Merry Christmas!
伝言	1	連絡ください
	2	携帯に電話して
	3	メールして
	4	あとで電話するね
	5	またメールするね
	6	遅れます

カテゴリ	No.	内容
伝言	7	すぐ行きます
	8	待ってます
	9	迎えに来て !
	0	がんばって ! !
返事	1	Thank you!
	2	ありがとう
	3	ごめんなさい
	4	OK!
	5	NG!
	6	了解 !
	7	ゴメン !
	8	大丈夫 !
	9	もう少し待っててね !
	0	今電話できない

カテゴリ	No.	内容
ビジネス	1	いつもお世話になっております。
	2	至急電話ください。
	3	電車遅延のため、遅れます。
	4	申し訳ありません。
	5	よろしくお願いいたします。
	6	後ほどご連絡いたします。
	7	変更します。
	8	中止します。
	9	延期します。
	0	至急
自由定型文	1～0	

●カテゴリ「インターネット」のNo.1には、お手持ちのG'zOne TYPE-Xの電話番号が表示されます。
●カテゴリ「インターネット」のNo.2には、EZwebのEメールアドレスを取得するとEメールアドレス(マイアドレス)が表示されます。
●カテゴリ「自由定型文」には、お買い上げ時、定型文は登録されていません。
●カテゴリ「インターネット」のNo.1、No.2、No.3以外の定型文は編集できます。▶「定型文編集(M512)」

区点コード表

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
						あ				
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
						い				
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
						う				
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
						え				
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
						お				
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
						か				
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
						き				
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
						く				
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	け									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	こ									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	さ									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	し									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	す									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	せ									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	そ									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	た									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	ち									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	つ									
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	て									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	と									
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	な									
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	に									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	ぬ～の									
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	は									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	ひ									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	ふ									
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	へ									
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	ほ									
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	ま									
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	み									
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	む									

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	め									
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	も									
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	や									
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	ゆ									
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	よ									
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	ら									
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	り									
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	る～れ									
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	ろ									
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	わ									
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

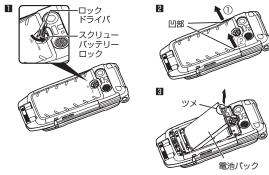
《お客様各位》

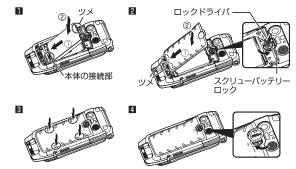
このたびは、G'zOne TYPE-Xをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

電池パックの交換のしかたについて

※ 必ず付属のロックドライバ(試供品)をご使用ください。コインなどロックドライバ以外を使用するとG'zOne TYPE-X本体やスクリューバッテリーロックが傷ついたり、破損する原因となります。

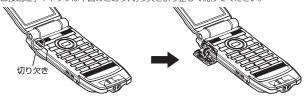
■取り外しかた

1 スクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み、FREE側に回転させる。
2 G'zOne TYPE-X本体の凹部から①、②の順に電池パックカバーを矢印の方向に引き上げる。
3 電池パック上部のツメを上に引き、取り出す。

■取り付けかた

1 電池パックのツメが上に出るようにして、G'zOne TYPE-X本体の接続部の位置を確かめて、電池パックを確実に押し込む。
2 スクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み、FREE側(矢印の方向)へ回転させ、電池パックカバーの下端2箇所のツメを斜めにして本体に入れ(①)、電池パックカバーを閉める(②)。
3 電池パックカバーの図中○マーク部分4箇所を押し、電池パックカバー全体に浮きがないことを確認する。
4 スクリューバッテリーロックの溝にロックドライバを差し込み、LOCK側に回転させる。

防水性能について

● 外部接続端子キャップをしっかりと閉じ、電池パックカバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
● お風呂場/キッチンなどの水場や雨の中で水に濡れたり、送話口、受話口に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行って乾燥させてください。
乾燥が不十分の場合、音が聞こえにくくなります。十分に放置して乾燥させてからご使用ください。
詳細については『取扱説明書』の「防水･防塵･耐衝撃性能のご注意」/「快適にお使いいただくために」/「水に濡れたときの水抜きについて」をご参照ください。

外部接続端子キャップの開けかたについて

外部接続端子キャップは下図のとおり、切り欠きより正しく開けてください。

※ 上記以外の開けかたをすると、キャップを破損し、防水性能が損なわれます。

長時間ご使用時には本体が温かくなりますのでご注意ください

EZweb接続やテレビ(ワンセグ)視聴、通話、ムービー撮影などを繰り返し長時間使用した場合や充電用機器を接続中には、本体の一部が温かくなることがありますが故障ではありません。

● 長時間触れていると低温やけどの原因になる場合がありますのでご注意ください。

メインディスプレイ取扱上のご注意

G'zOne TYPE-Xのディスプレイパネルには強化ガラスを使用しています。破損してしまった場合、破損部でけがをする場合があります。万一、破損の際には破損部に手を触れずにauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

電池パックのご利用時間について

各機能を組み合わせてご利用することにより、ご利用可能な連続通話時間(または連続待受時間)は短くなります。

<例>カメラ機能のご利用による連続通話時間(または連続待受時間)の変化(目安)

電池パック容量の使用の割合(イメージ図)	カメラ機能ご利用時間※	連続通話時間(連続待受時間の場合)
連続通話(または連続待受)	0分	約390分(約380時間)
	約90分	約195分(約190時間)
カメラ機能	約160分	約40分(約38時間)

※数値は次の条件でのメーカーによる計測値です。実際の撮影条件や環境によってご利用時間は変動するものであり、保証するものではありません。

- 新品の電池パックを使用し、常温にて電波の強さ(受信電界)強( )／メインディスプレイ照明の明るさ設定「自動調節モード」／撮影ライト「OFF」／撮影サイズ「13M」の条件で連続撮影した場合の時間です。

● 充電用機器はau指定のものをご使用ください。指定外の充電用機器を使用した場合、ご利用可能な時間は短くなります。

● メインディスプレイの点灯時間が長く設定されていたり、明るさを通常より明るく設定している場合、ご利用可能な時間は短くなります。

プロテクションアンテナ(内蔵アンテナ部)について

通話時、EZweb利用時、PCサイトビューアー利用時はプロテクションアンテナを手でおおったり、触れたりしないでください。性能を十分に発揮できない場合があります。

※ プロテクションアンテナに金属物などを巻きつけないでください。

プロテクションアンテナ
(内蔵アンテナ部)

発売元:KDDI(株)　沖縄セルラー電話(株)
再生紙を使用しています。
製造元:カシオ計算機株式会社
2010年10月　AN6610YAA-1

《お客様各位》

このたびは、G'zOne TYPE-Xをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ヒンジ部について

本体開閉時の操作性を確保するため、本体を閉じたときのヒンジ部に多少のすき間を設けています。
そのため本体を閉じたときに本体ディスプレイ側に多少のガタつきがありますが、機能・性能には影響はありません。

発売元：KDDI（株）　沖縄セルラー電話（株）　　製造元：カシオ計算機株式会社
再生紙を使用しています。　　2010年12月　AN6610YAB-1

お客様各位

このたびは、G'zOne TYPE-Xをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
2011年4月のケータイアップデートを行うことで、取扱説明書に記載の操作手順が下記の通り変更となります。

■P.406「ティーンズモードにする(M61)」

手順は次の通りです。

1. **待受画面で◉ 6 1**
2. **[ON(各種設定)]→[割込通話停止]/[伝言蓄積停止]**
   割込通話サービス、お留守番サービスの伝言蓄積を停止します。
3. **[設定完了へ]→ロックNo.を入力→◉→[はい]**

■P.406「ティーンズモードにする(M61)」memo

以下を追加いたします。

◎「OFF」に設定する場合は[OFF]→ロックNo.を入力→◉と操作します。

■P.407「ティーンズモード設定中に利用できる機能と制限される機能」

以下へ変更いたします。

<table>
<tr><th>機能</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>電話をかける</td><td>
・アドレス帳に登録されている電話番号にのみ電話をかけられます。
・アドレス帳に電話番号が登録されていない場合でも、次の電話番号には電話をかけられます。
<table>
<tr><td colspan="2">警察</td><td>110※1</td></tr>
<tr><td colspan="2">消防機関</td><td>119※1</td></tr>
<tr><td colspan="2">海上保安本部</td><td>118※1</td></tr>
<tr><td colspan="2">時報</td><td>117</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お留守番サービス</td><td>留守番停止</td><td>1410</td></tr>
<tr><td>伝言の蓄積停止</td><td>1610</td></tr>
<tr><td rowspan="5">着信転送サービス</td><td>無応答転送開始</td><td>1422+転送先電話番号※2</td></tr>
<tr><td>話中転送開始</td><td>1423+転送先電話番号※2</td></tr>
<tr><td>フル転送開始</td><td>1424+転送先電話番号※2</td></tr>
<tr><td>選択転送開始</td><td>1425+転送先電話番号※2</td></tr>
<tr><td>転送停止</td><td>1420</td></tr>
<tr><td>割込通話サービス</td><td>サービス停止</td><td>1450</td></tr>
<tr><td>発信番号表示サービス</td><td>発信者番号通知</td><td>186+相手先電話番号※2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">番号通知リクエストサービス</td><td>サービス開始</td><td>1481</td></tr>
<tr><td>サービス停止</td><td>1480</td></tr>
<tr><td rowspan="3">迷惑電話撃退サービス</td><td>受信拒否リスト登録</td><td>1442</td></tr>
<tr><td>受信拒否リスト1件削除</td><td>1448</td></tr>
<tr><td>受信拒否リスト全件削除</td><td>1449</td></tr>
<tr><td rowspan="2">auお客様センター</td><td>総合・料金について</td><td>157</td></tr>
<tr><td>紛失・盗難・故障・操作方法について</td><td>113</td></tr>
<tr><td colspan="2">災害対策用ボイスメール</td><td>171</td></tr>
</table>
※1「184(発信者番号非通知)」や「186(発信者番号通知)」などの特番を先頭に付加しても電話をかけられます。
※2 アドレス帳に電話番号が登録されている場合のみ電話をかけられます。
・三者通話発信はできません。三者通話サービス(オプションサービス)にお申し込みいただいている場合はサービスを停止してください。
・アドレス帳に電話番号が登録されている場合でも、次の電話番号には電話をかけられません。
<table>
<tr><td rowspan="7">お留守番サービス</td><td>留守伝言再生</td><td>1417</td></tr>
<tr><td>留守番開始1</td><td>1411</td></tr>
<tr><td>留守番開始2</td><td>1413</td></tr>
<tr><td>応答内容変更</td><td>1414</td></tr>
<tr><td>英語ガイダンス</td><td>14191</td></tr>
<tr><td>日本語ガイダンス</td><td>14190</td></tr>
<tr><td>伝言の蓄積開始</td><td>1611</td></tr>
<tr><td>割込通話サービス</td><td>サービス開始</td><td>1451</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

以上

お客様各位

このたびは、G'zOne TYPE-Xをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書の記載内容に誤りがございましたので、下記の通り変更させていただきます。

■ P.443「名前から引く索引」

「た行」の記載内容を以下の通り変更いたします。

誤) 着信拒否（M43）................392

正) 着信拒否（M43）................394

以上

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

新しいケータイを買った!!

使い終わったケータイと取扱説明書は大切な資源。リサイクル回収に出そう！

古いケータイと取説どーしよう？

1

回収しています

auショップへ持って行こう！

リサイクルお願いしま〜す！

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。

2

原材料ごとに再資源化されて新しい商品として店頭へ！

このケータイい〜な〜

取説も生まれかわるよ！

3

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号 auお客様センター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは
フリーコール 0077-7-111

au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは
フリーコール 0077-7-113

au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

フリーコール 0120-977-033（沖縄を除く地域）
フリーコール 0120-977-699（沖縄）

EZwebからは

アクセス方法 EZ▶トップメニュー・検索▶auお客さまサポート▶お問い合わせ
※メニュー構成については予告なく変更することがあります。

なるほど! au
みんなでつくる、auQ&Aサイト

アクセス方法 EZ▶トップメニュー・検索▶auお客さまサポート▶みんなでQ&A「なるほど! au」

バーコード（QRコード）を読み取って
なるほど! auにアクセス
※別途パケット通信料がかかります。

LISMO Portのダウンロードについて

パソコンでLISMOをご利用いただくために必要なソフトウェア「LISMO Port」と「USBドライバ」は、auホームページよりダウンロードいただけます。

パソコンから：http://www.au.kddi.com/music/dl3

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。
本冊子は、その一環として製作されております。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

auオンラインマニュアルへのアクセスはこちら

EZweb版 auオンラインマニュアルは通信料無料でご利用いただけます。

MN6610YAB-2
2012年4月第2版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：カシオ計算機株式会社